竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

2020年11月

株式会社　水原建築設計事務所

# 建築工事特記仕様書

## Ⅰ 工事概要

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 |
| 工事場所 | 滋賀県蒲生郡竜王町山之上5572番　　敷地面積　　㎡ |
| 用途規制 | 第１種低層　第２種低層　第１種中高層　第２種中高層　第１種住居　第２種住居<br>準住居　近隣商業　商業　準工業　工業　工業専用　指定なし |
| 防火規制 | 防火地域　準防火地域　法22条指定区域　指定なし |
| その他の規制 | 風致地区　自然公園　宅造規制区域　市街化区域　市街化調整区域　特定用途制限地域<br>田園住居地区 |
| 工事期間・限 | 一日間　令和 一 年 一 月 一 日 限 |
| 工事種目 | |

| NO | 名称 | 工種 | 構造 | 工事床面積（㎡） 1階 | 2階 | 3階 | | 延面積 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | 診療所建築工事 | 新築 | 鉄骨造 | 1,024.50 | — | — | | 1,024.50 | |
| B | ポンペ庫建築工事 | 新築 | 鉄骨造 | 0.60 | — | — | | 0.60 | |
| C | 外構工事 | 新設 | — | — | — | — | | 一式 | |
| D | 電気設備工事 | 新設 | — | — | — | — | | 一式 | |
| E | 機械設備工事 | 新設 | — | — | — | — | | 一式 | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | 計 | | | | | | | 1,025.10 | |

概要説明　既存診療所に隣接した敷地に、診療所の建設を行う。建設に伴う外構工事・電気設備工事・機械設備工事の新設を行う。

## Ⅱ 建築工事仕様

1　図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書平成３１年版」（以下「標仕」という）および「公共建築改修工事標準仕様書　平成２８年版」（以下「改修標仕」という）による。（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事監理指針　平成２８年版」および「建築改修工事監理指針　平成３１年版」を参考とする。）

2　特記仕様　　1　項目は番号に ○ 印のついたものを適用する。
　　2　特記事項は ⊙ 印のついたものを適用する。
　　⊙ 印のない場合は ※ 印のあるものを適用する。
　　⊙ 印と ㊙ 印のある場合はともに適用する。
　　3　特記事項に記載の（　）内表示番号は、標仕の当該項目、当該表、当該図を示す。

3　図面に記載されていない各部は、国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課営繕　建築工事標準詳細図（平成２２年版）に準じる。

| 章 | 項目 | 特記事項 |
|---|---|---|
| ① 一般共通事項 | ① 施工基準 | 本工事は、建設工事執行規則に基づき、工事請負契約書及び同約款を遵守し、本特記仕様書を含む図面一式、標仕により完全に施工する。<br>上記相互間に相違のある場合の優先順位は、記載の順序とする。 (1.1.1) |
| | ② 完成図 | 完成図の種類、記入内容および様式は標仕により作成し、原図、ＣＡＤデータおよび焼付製本（縮小版Ａ４サイズ）３　部を提出するものとする。なお、標仕の表1.7.1の完成図に本特記仕様書を加えたものとする。様書を加えたものとする。 (1.7.1,1.7.2) |
| | ③ 保全に関する資料 | 保全に関する資料は標仕により作成し、監督員に指示された必要部数の原本、複写図および電子データを提出するものとする。尚、作成に際しては、国土交通省作成の「建築物等の利用に関する説明書作成の手引き」を参考とし、詳細については監督員の指示による。 (1.7.3) |
| | ④ 工事写真 | 工事管理写真はカラーとし、その内容が明確に判別できるものとする。デジタル写真とする場合、使用するデジタルカメラの総画素数は200万画素以上、記録画素数は640×480画素以上とする。<br>区分：撮影箇所部数<br>着工前　サービス版　・　⊙ 10 ・ 30　1　状況によりつなぎ写真<br>工事中　サービス版　必要に応じ撮影する<br>完成時　サービス版　・　⊙ 13 ・ 15　3　完了届提出用<br>定期提出　サービス版　※ 4 ・ 6 ・ 9　1　工事月報用<br>竣工写真　※ サービス版 ⊙ キャビネ版　・　・ ⑥ ・ 7　2　主として外観<br>※ サービス版 ⊙ キャビネ版　・　⊙ 20 ・ 30　2　主として内観<br>竣工写真については、銀版写真の場合はネガ、デジタル写真の場合はファイル形式をＪＰＥＧとし、ＦＤ、ＭＯ、またはＣＤ－ＲＯＭにて提出すること。<br>工事写真の撮影要領は、「工事写真の撮り方・建築編」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)による。<br>完成写真の撮影場所は監督職員の指示による。 工事写真キャビネ版はアルバム台紙に、サービス版は工事写真帳に貼り付けて提出すること。 |
| | ⑤ 技術検査 | 工事施工途中において、適宜中間技術検査を行う。 (1.6.2) |
| | ⑥ 現場代理人 | 原則として、現場代理人は他の工事と重複して従事することはできない。<br>契約約款第10条第3項の規定に基づく現場代理人の常駐義務を緩和する期間および本工事における現場代理人が他の工事の現場代理人を兼務できる条件は、別に定める「現場代理人の常駐に関する運用基準（滋賀県土木交通部）」による。<br>①現場代理人の常駐を要しない期間<br>・　請負契約の締結の日の翌日から平成　年　月　日までの期間については、現場代理人の工事現場への常駐は要しない。<br>⊙　請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。<br>なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。<br>②工事が完成し、事務手続き、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない期間については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。<br>現場代理人は、請負人との直接的な雇用関係が確認できる資料を監督職員に提出すること。 |
| | ⑦ 技術管理 | 請負人は、建設業法に定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し技術管理にあたらせること。<br>①　技術者の専任を要しない期間<br>・　請負契約の締結の日の翌日から平成　年　月　日までの期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任は要しない。<br>⊙　請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。<br>なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。<br>②　滋賀県建設工事請負契約約款（以下「契約約款」という）第31条第2項の規定に基づく検査を完了した日から契約期間満了までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。<br>なお、検査を完了した日とは、発注者が契約約款第31条第2項に基づく当該検査の結果を通知した日（契約約款第31条第6項に該当するものを含む）とする。<br>　また、日程の都合上、契約工期満了後に検査が行われる場合は、契約工期満了後の監理技術者等の工事現場への専任を要しない。 |
| | ⑧ 技能士 | 各工種の作業については、極力技能士の資格を有する者に作業をあたらせること。 (1.5.2)<br>また、請負人は、⊙印のついた工事種別および技能検定の職種について、職業能力開発促進法による一級技能士または単一等級の資格を有する者を、１職種１名以上該当工事作業中工事現場（資材製作加工の場合は製作所）に常勤させるとともに、作業に先立ち事前にその氏名等を監督職員に届け出なければならない。<br>・ 仮設工事(とび)　・ 鉄筋工事(鉄筋)　・ コンクリート工事（・ 型枠 ・ ｺﾝｸﾘｰﾄ圧送）<br>⊙ 鉄骨工事(構造物鉄工)　・ ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾟﾛｯｸ/ALCﾊﾟﾈﾙ施工（・ CB積 ・ ALCﾊﾟﾈﾙ施工）<br>⊙ 防水工事（・ ｱｽﾌｧﾙﾄ防水 ・ 合成ｺﾞﾑﾙｰﾄ防水 ・ ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ系塗膜防水 ・ ｱｸﾘﾙｺﾞﾑ系塗膜防水 ・ ｾﾒﾝﾄ系防水 ・ ｼｰﾘﾝｸﾞ ・ 合成高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水 ）<br>・ 石工事（・石張り ・ 石積み ・ 石材加工）　・ タイル工事(タイル張り)　・ 木工事(建築大工)<br>・ 屋根及びとい工事（・ 屋根金属薄板葺きおよびとい設置　・ かわらぶき　・ 石綿スレート葺き）<br>・ 金属工事(鋼製下地)　・ 左官工事（・ 金こて仕上, ﾓﾙﾀﾙ塗り, 吹付 ・ 断熱硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ吹付）<br>・ 建具工事（・ ｻｯｼ施工 ・ ｶﾞﾗｽ加工取付 ・ 木製建具加工取付 ・ 自動ドア取付）　・ 塗装工事(塗装)<br>・ カーテンウォール工事(金属製カーテンウォール施工)<br>・ 内装工事（・ 表具 ・ 壁装 ・ 畳製作施工 ・ ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系床施工 ・ ﾎﾞｰﾄﾞ系床施工 ・ ｶｰﾃﾝ施工 ・ ﾎﾞｰﾄﾞ仕上）<br>・ 排水工事(配管)　・ 植栽工事(植栽)　・ 外壁改修工事(樹脂接着剤注入施工) |
| | ⑨ 建築材料等 | 建築材料等は、極力県内産品を選定することとし、製品等は特記されたものまたは同等品以上とする。<br>ただし、同等品以上とする場合は監督職員の承諾を受けること。<br>工事で使用する各種塗料類、接着剤類、その他の材料のホルムアルデヒド放散量はＦ☆☆☆☆とする。<br>あわせて、その他室内空気汚染（揮発性有機化合物）対策として、その原因となる物質の含有量が低濃度である材料を極力選定する。（標仕を参考とすること。） (1.4.1)<br>さらに、環境配慮の視点から、以下の材料の利用に努めること。<br>（1）グリーン購入法に基づくエコマーク商品<br>（2）建設リサイクル法により再資源化されたリサイクル製品、材料<br>（3）滋賀県リサイクル製品認定制度に基づく滋賀県リサイクル製品<br>（参考URL http://www.pref.shiga.jp/d/haikibutsu/gomizero/h2112reeflet.pdf） (1.4.1)<br>工事に使用する材料は、アスベストを含有しないものとすること。 (1.4.1)<br>製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」（林野庁　平成18年2月15日）に準拠した証明書を、監督員に提出すること。 (1.4.2) |
| | ⑩ 材料の検査に伴う試験 | 試験は、原則として公的試験場で行うものとし、その場所の決定にあたっては監督職員の承諾を受けること。 |
| | ⑪ 特殊な材料の工法 | 標仕に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。 |
| | ⑫ 各種検査合格書等 | 各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書又は保証書およびその写し各１部を提出すること。なお、責任施工のもの は、請負契約書・施工下請業者・材料製造所の連名書とする。 |
| | ⑬ 設備工事との取合 | 各設備工事によるコンクリート部分の梁、壁、床の貫通補強及び仕上げ部分、軽量鉄骨天井下地、同壁下地の開口補強は建築工事とする。 |
| | ⑭ 下請け業者の選定 | 各種下請業者、製造所等県下で供給出来るものについては、極力県内業者を選定すること。 |
| | ⑮ 公害対策 | 工事着手前に付近の状況を調査し、騒音、振動、塵埃の発生、土壌汚染、排水汚染等公害発生のなきよう、工事現工まで万全の対策を講ずること。 (1.3.11) |
| | ⑯ 産業廃棄物の処理 | 請負人は、産業廃棄物を適正に処理するにあたり下記事項を含め、事前に監督職員に施工計画書を提出して承諾を受けること。<br>(1) 本工事に使用する特定建設資材及び排出する特定建設資材廃棄物については、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）を厳守し、分別解体及び再資源化等実施すること。<br>(2) 「資源の有効な利用の促進に関する法律」（リサイクル法）及び建設副産物適正処理推進要綱を厳守し、建設副産物の発生抑制および再利用の促進に努めること。また再生資源利用（促進）計画書および同実施書を作成し速やかに報告のこと。<br>(3) 請負人は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を厳守し、同法第１２条の３によるマニフェストシステムにより的確に実施すること。 |
| | 17 発生材の処理 | 引渡しを要するもの： (1.3.8) |
| | ⑱ 保険等 | 請負人は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事目的物に付するものとする。 |
| | ⑲ 安全対策 | ※　工事車両の出入口については、速度制限を厳守し、危険防止に努めること。また、必要に応じて交通整理員を配置するとともに、近隣家屋に騒音、振動等の公害が発生しないよう留意し、工事全般に万全の対策を講ずること。また、施設運営についても担当者と協議を行い、支障のないよう努めること。<br>・　別添仮設計画図・配置図等により示された仮設計画を参考に、請負人にて構造、施工方法について十分検討のうえ、関係法令に従い安全堅固に設置すること。 |
| | ⑳ 総括安全衛生管理義務者 | 労働安全衛生法第３０条第２項の総括安全衛生管理義務者には、（※建築工事　・ 電気設備工事・ 機械設備工事）の請負人を指名する。 |
| | ㉑ シンナー等の保管 | シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止するとともに、保管数量についても、作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。 |
| | ㉒ 火気の管理 | 喫煙等については一定の場所を指定し、火元責任者を配すること。 |
| | ㉓ 過積載防止の措置 | 請負人は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を遵守する旨を記載した施工計画書を提出すること。 |
| | ㉔ 騒音振動の防止 | 請負人は、「低騒音・低振動型建設機械の指定に関する規程（平成13年国土交通省告示第487号）」に基づき指定された建設機械（'97ラベル）を使用すること。 |
| | ㉕ 工事カルテの作成及び登録 | 請負人は、工事請負代金５００万円以上の工事について、工事実績情報サービス（ＣＯＲＩＮＳ）入力システムに基づき「工事カルテ」を作成し、監督職員の確認を受けた後、（財）日本建設情報総合センター(JACIC)に提出するとともに、センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督職員に提出すること。<br>なお、工事請負代金が５００万円以上２，５００万円未満の工事については、受注時の登録のみでよい。提出の期限は以下のとおりである。<br>（１）受注時登録データの提出期限は、契約締結後１０日(土、日、祝日、年末年始を除く)以内とする。<br>（２）完了時登録データの提出期限は、工事完了後１０日(土、日、祝日、年末年始を除く)以内とする。<br>（３）施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から１０日以内に変更データを提出しなければならない。 |
| | 26 低入札価格調査制度に基づく措置 | (1)配置技術者の増員<br>建設工事等入札執行要領第１７条第１項ただし書きの規定に基づく基準に満たない価格で落札した場合において、監理（主任）技術者とは別に、入札公告に定める監理（主任）技術者の要件と同一の要件を満たす技術者を専任で１名現場に配置しなければならない。<br>なお、当該技術者は、監理（主任）技術者を補助し、監理（主任）技術者と同様の職務を行うものとする。<br>また、当該技術者を求めることになった場合には、その指名その他必要な事項を監理（主任）技術者と同様の方法により届け出ること。<br>(2)施工体制台帳および施工計画書にかかる内容の説明<br>建設工事等入札執行要領第１７条第１項ただし書きの規定に基づく基準に満たない価格で落札した場合において、請負人は施工体制台帳および施工計画書の提出に際して、監督職員からその内容の説明を求められたときは、応じなければならない。<br>(3)材料、下請負代金等の支払い状況等の説明<br>建設工事等入札執行要領第１７条第１項ただし書きの規定に基づく基準に満たない価格で落札した場合において、毎月の下請負代金の支払い状況が確認できる資料を履行報告に追加して提出すること。<br>また、監督職員から材料費、労務費、下請負代金、その他経費（以下「経費等」という。）の支払いの状況について説明を求められた場合は、これまでに要した経費等の支払いを確認できる資料ならびに今後必要とする経費等とこれにかかる資金の調達方法の資料を提示するとともに、それらの内容について説明を求められた場合は、応じなければならない。<br>(4)工事コスト調査への協力<br>請負人は、建設工事等入札執行要領第１７条第１項ただし書きの規定に基づく基準に満たない価格で落札した場合においては、工事コスト調査に協力しなければならない。<br>（概要は県ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://www.pref.shiga.jp/h/d-kanri/kensetsu_low/index.htmlを参照のこと）<br>・元請書は、下請者の協力を得て、関接工事費等雑経費動向調査票(建築工事においては共通費実態調査票)の作成を行い、完了届提出後１週間以内に発注者に提出するものとする。なお、調査票等については、別途、監督職員から指示するものとする。<br>・請負人は、間接工事費等雑経費動向調査票等について、費用の内訳についてヒアリング調査に応じるものとする。この場合において、元請者は、下請者についてもﾋｱﾘﾝｸﾞに参加させるものとする。 |
| | 27 契約後ＶＥ方式に関する特記事項 | 1．定義<br>ＶＥ提案とは、契約書第１９条の２の規定に基づき、設計図書に定める工事目的物の機能、性能を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、請負人（以下「乙」という。）が発注者（以下「甲」という。）に行う提案のことをいう。<br>2．提案の範囲<br>（１）乙がＶＥ提案を行う範囲は、設計図書に定められている内容のうち工事材料および施工方法等に係る変更により請負代金額の低減を伴うものとし、原則として工事目的物の変更を伴わないものとする。<br>（２）以下の提案は、ＶＥ提案の範囲に含めないものとする。<br>①施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴うもの。<br>②契約書第１８条にもとづき条件変更が確認された後の提案。<br>3．ＶＥ提案の提出<br>（１）乙はＶＥ提案を行う場合は、次に掲げる事項をＶＥ提案書（様式１～４）に記載し、甲に提出しなければならない。<br>①設計図書に定める内容とＶＥ提案の内容の対比および提案理由。<br>②ＶＥ提案の実施方法に関する事項。（当該提案に係る施工条件等を含む）<br>③ＶＥ提案が採用された場合の工事代金額の概算低減額および算出根拠。<br>④甲が別途発注する関連工事がある場合は、それとの関係。<br>⑤工事所有権等の排他的権利を含むＶＥ提案である場合、その取扱いに関する事項。<br>⑥その他ＶＥ提案が採用された場合に留意すべき事項。<br>（２）甲は、提出されたＶＥ提案書に関する追加資料、図書その他の書類の提出を乙に求めることができる。<br>（３）乙は、ＶＥ提案を契約の締結日より、当該ＶＥ提案に係る部分の施工に着手する３５日前までに提出できるものとする。<br>（４）ＶＥ提案の提出にかかる費用は、乙の負担とする。<br>4．ＶＥ提案の審査<br>ＶＥ提案の審査は、施工の確実性、安全性、設計図書と比較した経済性等を評価する。<br>5．ＶＥ提案の採否等<br>（１）甲は、ＶＥ提案の採否について、ＶＥ提案の受領後１４日以内に書面により通知するものとする。<br>ただし、この同意を得たうえでこの期間を延長することができるものとする。<br>（２）提出されたＶＥ提案が適正と認められなかった場合の通知は、その理由を付して行うものとする。<br>（３）甲は、ＶＥ提案による設計図書の変更を行う場合は、契約書第１９条の２の規定に基づくものとする。<br>（４）甲は、ＶＥ提案による設計図書の変更を行う場合は、契約書第２４条の規定により請負代金額の変更を行うものとする。<br>（５）前項の変更を行う場合においては、ＶＥ提案により請負代金額が低減すると見込まれる額の10分の5に相当する金額（以下「ＶＥ管理費」という。）を削減しないものとする。<br>（６）ＶＥ提案が適正と認められた後、契約書第１８条の条件変更が生じた場合において、甲がＶＥ提案に対する変更案を求めた場合、乙はこれに応じるものとする。<br>（７）ＶＥ提案が適正と認められた後、契約書第１８条の条件変更が生じた場合においては、ＶＥ管理費については原則として変更しないものとする。ただし、双方の責に帰することができない事由（不可抗力や、予測することが不可能な事由等）により、工事の続行が不可能、または著しく工事低減額が減少した場合においては、甲乙協議して変更できるものとする。<br>6．ＶＥ提案の保護<br>ＶＥ提案については、その内容が一般的に使用されている状態となった場合は、その後の工事において無償で使用できるものとする。ただし、工業所有権等の排他的権利を有する提案についてはこの限りではない。<br>7．責任の所在<br>発注者がＶＥ提案を適正と認め、設計図書の変更を行った場合においても、ＶＥ提案を行った請負人の責任が否定されるものではない。 |
| | 28 総合評価方式に関する特記事項 | 1．競争参加資格の確認申請時の技術提案内容の担保<br>請負人は、競争参加資格の確認申請時に提出した施工計画等に関する技術提案書（以下、「技術提案書」という。）に基づき、工事を履行しなければならない。<br>2．技術提案内容の施工計画書への反映<br>施工計画書の取り扱いは標仕のとおりであるが、請負人は技術提案書の内容を満足する施工計画書を監督職員に提出しなければならない。なお、施工計画書において、技術提案書の内容を一覧できる様式に整理すること。また、提案事項ごとに具体的な実施方法、履行の確認方法および確認時期について、監督職員の承諾を得るとともにその内容をあわせて施工計画書に記載すること。<br>3．配置技術者等<br>請負人は、技術提案書に記載した配置予定技術者を当該工事の主任技術者または監理技術者あるいは現場代理人として配置しなければならない。<br>4．履行の確認方法<br>（１）技術提案の履行確認のとりまとめについては、「技術提案の履行確認書（以下、「履行確認書」という。）」によるものとする。<br>（２）工事着手前に受注者において「技術提案内容」欄に必要事項を記入し、監督職員の確認を得るとともに、履行確認方法について監督職員と協議の上決定し、原案として施工計画書と併せて提出するものとする。なお、履行確認方法については、技術提案書においてあらかじめ示した方法によるものとする。<br>（３）請負人は完了時に「履行確認の概要」、「各【対策】の履行状況」、「技術提案履行率」、「減点係数」および「技術提案加算点」を記入し、「減点数」を計算したうえ、監督職員へ提出するものとする。<br>（４）計算結果については、発発注者の両者で確認を行うこととする。<br>（５）履行の確認にあたり必要があると認められるときは、監督職員はその理由を受注者に通知して、工事目的物を最小限度破壊して確認することができる。この場合の確認または復旧に要する費用は、請負人の負担とする。<br>5．再度の施工<br>（１）請負人は、前項の確認により技術提案事項が履行できていないことが明らかになったときは、直ちに再度施工または手直しの計画書を監督職員に提出しなければならない。ただし、発注者が再度の施工が適当でないと判断した場合は、この限りではない。<br>（２）請負人は、前項の計画書の内容について監督職員の承諾が得られたならば直ちに実施し、再度監督職員の確認を受けなければならない。<br>6．不履行に対する措置<br>技術提案書に記載された内容について、請負人の責により入札時の提案内容が履行されない場合は、次式により求めた点数を工事成績評定（法令遵守等）において減点することとする。<br>なお、履行確認の対象とするのは、技術提案（簡易な施工計画）および県産材の使用の有無とする。<br>●各者目点の不履行による減点数＝α×β×３<br>α：減点係数(表１のとおり)<br>β：受注者の各者目点の加算点数（ただし、技術提案において加算点評価されなかった内容については β＝0.2とする。）<br>●工事成績評定における減点数＝各者目点の不履行による減点数の総和<br>※「各者目点」は発注者が設定する者目点をいう。また、「県産材の使用」については評価項目単位とする。<br>表１：減点係数（α）<br>履行率 / 減点係数（α）<br>50%未満 / １．０<br>50%以上　75%未満 / ０．６<br>75%以上　90%未満 / ０．３<br>90%以上　100%未満 / ０．１<br>※実績を評価対象とした現場代理人の従事期間における減点係数は、以下のとおりとする。<br><加算点評価の対象となった現場代理人の従事><br>技術提案書に記載した現場代理人が、工期内で途中交代した場合、全体工期に対して従事していた期間により履行率を求め、減点係数（α）を設定し減点する。<br><加算点評価の対象とならなかった現場代理人の従事><br>減点の対象とはしない。<br>※県産材の使用における減点係数は、以下のとおりとする。<br><加算点評価の対象となった資材><br>完了時の使用数量に占める県産材使用量が50%を下回った場合にのみ、減点係数（α）を「1.0」とし減点する。ただし、提案のあった県産材使用量以上の利用が合った場合や真にやむを得ない理由と認められる場合はこの限りでない。<br><加算点評価の対象とならなかった資材><br>減点の対象とはしない。<br>7．契約変更の取り扱い<br>（１）請負人が作成する施工計画書のうち、技術提案に係る資料については、発注者が確認するが、請負代金額の変更は行わない。<br>（２）不可抗力（地震・風水害等）によって、地形が変形し数量に変更があった場合は、発注者と請負人が協議のうえ、発注者が認めたものについて変更の対象とする。<br>（３）現場条件、関係機関との協議、社会的条件（地元対応等）によって、新たな対策や施工体制の変更が生じた場合には、発注者と請負人の協議のうえ、発注者が認めたものについて変更の対象とする。<br>「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に従い、施工体制を講じること。 |
| | ㉙ 施工体制点検 | |
| | ㉚ 設計ＧＬ | ※ 図示　⊙ 実施設計による。 |
| | ㉛ 揮発性有機化合物の室内濃度測定 | 平成18年国土交通省告示第1130号に基づく「評価方法基準　第５６-３（３）」に定められた方法によること。 (1.5.9)<br>測定箇所：10箇所<br>測定化学物質　⊙ ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ　⊙ ﾄﾙｴﾝ　⊙ ｷｼﾚﾝ　⊙ ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ　⊙ ｽﾁﾚﾝ　⊙ ﾊﾟﾗｼﾞｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ<br>・ |
| | ㉜ 不法無線局の排除 | 請負人は電波法を遵守し、不法無線局を搭載した工事車両を使用しないものとし、工事現場において、不法無線局を搭載していると疑わしい車両を発見したときは、速やかに監督職員にその旨報告すること。 |
| | ㉝ 取扱説明書の作成 | 竣工引渡し時に取扱説明書等必要書類を必要部数作成し、ファイリングして提出すること。 (1.7.3)<br>(部数、詳細については、監督職員の指示による。) |
| | ㉞ 近隣住民等への説明 | 請負人は、施工に先立ち地元自治会、近隣住民等に工事施工内容の説明を行うこと。 |
| | 35 近隣家屋の調査 | 請負人は、工事の着手前および完了後に、図示部分の近隣家屋・工作物等の調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を確認すること。万一、損傷等が生じた場合は請負人の責任において現状に復旧すること。<br>また、請負人自ら必要と思われる図示以外の近隣家屋・工作物等についても調査を行うこと。 |
| | ㊱ ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙｶﾞｻﾞｲﾝ | バリアフリー化にあたっては、「だれもが住みたくなる福祉滋賀のまちづくり条例」を遵守すること。 |
| | 37 別途工事との連絡協議 | 請負人は、別途施工する電気・機械設備工事の業者間で互いに連絡を取り、定期的に協議を行い、工事施工上の調整を図ること。また、工事区分の取り合いについて図示がある場合においても、施工時に必要に応じて協議を行い連絡を密にすること。 |
| | 38 住宅性能評価 | 請負人は、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」を遵守し、住宅性能評価書に示された品質を確保すること。 |
| | ㊴ 暴力団員等による不当介入の排除 | 竜王町の発注する建設工事等における暴力団員等による不当介入の排除について（「不当介入に関する通報制度」の徹底について）<br>１ 請負者（請負人または受注者）は、暴力団員等（暴力団の構成員および暴力団関係者、その他発発注工事等に対して不当介入をしようとするすべての者をいう。）による不当介入（不当な要求または業務の妨害）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うものとする。<br>２ 請負者は、前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書(別記様式第１号)により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。<br>また、請負者は、以上のことについて、下請負人に対して十分に指導を行うものとする。<br>３ 請負者は、暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。 |
| | ㊵ 環境配慮指針 | 公共建築に係る環境配慮指針実施要領に基づく、チェックシートを作成し提出しなければならない。 |
| | ㊶ 設計図面 | 落札業者は実施設計後、製本Ａ２（Ａ１二つ折り）３部、Ａ４（Ａ３二つ折り）縮小版　３部　を作成し提出すること。 |
| | ㊷ 完成書類 | 完成書類は全てＡ４サイズファイルにてまとめ、保存箱収納の上提出のこと。 |
| | ㊸ 週休２日 | 本工事は週休２日を達成できるよう努めて工事を行うこと。 |
| ② 仮設工事 | ① 監督員事務所 | 監督員事務所の規模　（ ⊙ １０㎡ ・ ２０㎡ ・ ３５㎡ ・ ６５㎡ ・ １００㎡）程度 (2.3.1)<br>備品　机、いす、書棚、黒板、ゴム長靴、雨がっぱ、保護帽、安全帯、衣類ロッカー<br>請負人加入電話の子機、冷暖房機器、消火器等監督職員の指示による。 (2.3.1) |
| | ② 仮囲い | 図示による他鉄板塀、金網塀、板塀等の仮設計画を立案し、監督職員と協議すること。 |
| | ③ 工事用水 | 構内既存の施設　⊙ 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ）　・ 利用できない |
| | ④ 工事用電力 | 構内既存の施設　・ 利用できる （ ※ 有償 ・ 無償 ）　⊙ 利用できない |
| | ⑤ シート養生 | 必要に応じて室内外の壁、天井、床等シートで養生する。<br>溶接作業を行う場所については、防災シートを使用し、防火対策を講ずる。<br>・　防音シート張り |
| | ⑥ 足場 | 足場を設ける場合には、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省平成21年4月）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立、解体、変更の作業時及び使用時には、常時、すべての作業床について手すり、中さん及び幅木の機能を有するものを設置すること。 (2.2.4) |
| ③ 土工事 | ① 埋戻しおよび盛土 | 種別　・ Ａ種　※ Ｂ種　・ Ｃ種　・ Ｄ種　不足分は良質土搬入する。 (3.2.3) |
| | ② 建設発生土の処理 | ・ 構内指示場所敷きならし　・ 構外指示場所敷きならし　※ 構外搬出適切処理 (3.2.5) |
| | ③ 山留め | ・自立鋼矢板　・ 切梁腹起鋼矢板　・ 松矢板 (3.3.1)<br>※オーガー併用圧入工法 |
| ④ 地業工事 | 1 試験掘削 | 杭の本数　※ 最初の１本　・ 図示　２　カ所 (4.2.2)<br>支持力の算定方法　※ 平成13年７月２日国土交通省告示1113号による。 |
| | 2 試験杭 | 杭の本数　※ 最初の１本　・ 図示　カ所　・寸法　m (4.2.2) |
| | 3 載荷試験 | ・杭載荷試験　カ所　長期設計支持力　ｋＮ／本 (4.2.3)<br>・地盤載荷試験　カ所　長期設計支持力　ｋＮ／本 (4.2.4) |
| | 4 既製コンクリート杭 | 杭の種類 / 規格・材質<br>※遠心力高強度プレストレストコンクリート杭 / ※ＪＩＳ　A5373　（・ Ａ種　・ Ｂ種　・ Ｃ種）<br>・ 建築基準法の認定品<br>・　節付きＰＲＣパイル（Ｉ種） |
| | 5 鋼杭 | 長期設計支持力　４５０　ｋＮ／本 (4.3.2)<br>施工法　※ ｾﾒﾝﾄﾐﾙｸ工法 (4.3.3～5)<br>アースオーガーの支持地盤への掘削深さ　※ 1.5　m　・　m<br>支持地盤への根入深さ　※構造図による<br>・ 打込み工法<br>施工法の種類：<br>打込杭の推定支持力の算定方法　※構造特記による<br>・ 特定埋込杭工法<br>施工方法の種類：　※構造特記による<br>杭先端の形状　・ 開放型　・ 半開放型　※ 閉そく型（・ ペンシル型　※ 平坦型）<br>杭頭の処理　※ ダイアモンドカッター　・ 油圧カッター　・ 手ばつり (4.3.7)<br>杭の精度　水平方向の位置ずれ　※100mm以内　・　mm以内<br>ずれが上記を超えた場合は、監督員の指示により補強を行うこと。<br>杭の継手　※アーク溶接継手　・無溶接継手（工法：　） (4.3.6)<br>杭周固定液　・使用する　・使用しない<br>工法　・ 打込み工法 (4.4.3,4)<br>施工法の種類：<br>打込杭の推定支持力の算定方法　※構造特記による<br>・ 特定埋込杭工法<br>※構造特記による<br>鋼杭の種類　・ 鋼管杭（記号：　）　・ Ｈ形鋼杭（記号：　）<br>杭先端の形状　※ 開放型　・<br>杭の継手　※JIS　A　5525　による　・ (4.4.5)<br>杭頭の処理　・ |
| | 6 場所打ちｺﾝｸﾘｰﾄ杭 | ※　構造特記による<br>鉄筋　帯筋組立の形及び割付け　※標仕（各部配筋参考図2.2④丸形(D)）による　・図示 (4.5.3)<br>最小かぶり厚さ　※100mm　・　mm<br>コンクリート種別　・ Ａ種　・ Ｂ種<br>コンクリートの設計基準強度　Ｎ／mm2<br>掘削工法　・ ｱｰｽﾄﾞﾘﾙ工法　・ ﾘﾊﾞｰｽｴﾚ法　・ ｵｰﾙｹｰｼｼﾝｸﾞ工法　・ (4.5.4)<br>構造体ｺﾝｸﾘｰﾄ強度と供試体の強度の差を考慮した割増し　・行う（　N/mm2）　※行わない<br>杭の精度　水平方向の位置ずれ　※杭径の1/4かつ100mm以内　・　mm以内 |
| | 7 杭頭補強 | 補強の方法　・Ａ　形　・ Ｂ　形　※　図　示 (別図1.1) |
| | ⑧ 鉄石 | ※ ＲＣ－４０　・ (4.6.2) |
| | ⑨ 床下防湿層 | ポリエチレン系シート厚さ　0.15mm以上　重ね・のみ込み寸法　250mm以上 (4.6.2),(4.6.5) |
| | ⑩ 土間下断熱材 | 特記仕様書（２）内装工事の「断熱材」による |
| | 11 基礎支持地盤の確認 | 根切完了後、監督職員の承諾を得て施工する。また支持地盤で設計支持力が得られないと見込まれる場合は、監督職員と打合せのうえ、適切な処置を取ること。 (3.2.1) |
| | ⑫ 地盤改良 | ソイルセメントコラム　仕様等は構造特記仕様書による。 |
| | 13 地質調査 | |

訂正事項

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第653号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町４４３番地　TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE A1：— A3：— | 建築工事特記仕様書１ | SHEET NO. A－01 |
|---|---|---|---|---|---|---|

## ⑤ 鉄筋工事

① 鉄筋の種類
※ 異形鉄筋（ＪＩＳ Ｇ３１１２） (5.2.1)
※ ＳＤ ２９５Ａ ⊙D10 ⊙D13 ⊙D16 ・D19
・ ＳＤ ３４５ ⊙D19 ⊙D22 ⊙D25 ・D29
・ 建築基準法第３７条の規定に基づき認定を受けた鉄筋

② 溶接金網 編目形状寸法（※ 150×150 ⊙ 100×100） 径（※ ６ ・ ８） (5.2.2)

③ 加工および組立 (5.3.1～4.7)
直接基礎の配筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図1.1）による
基礎接合部の補強配筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図1.2）による
基礎梁主筋の継手、定着及び余長
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図1.3）による
基礎梁のあばら筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図1.4）による
柱主筋の継手、定着及び余長
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図2.1）による
帯筋組立の形及び割付け
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図2.2）による
柱の打増し補強
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図2.3）による
大梁主筋の継手、定着及び余長
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図3.1）による
あばら筋組立の形及び割付け等
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図3.2）による
梁の打増し補強
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図3.3）による
小梁主筋の継手、定着及び余長
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図3.4）による
片持梁主筋の継手、定着及び余長
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図3.5）による
壁の基準配筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図4.1）による
壁の継手及び定着
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図4.2）による
壁の交差部及び端部の配筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図4.3）による
壁の開口部補強
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図4.4）による
壁の打増し補強
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図4.5）による
スラブの基準配筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図5.1）による
スラブ筋の定着及び受け筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図5.2）による
片持スラブの基準配筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図5.3）による
片持スラブ先端に壁が付く場合の配筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図5.4）による
スラブ開口部補強
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図5.5）による
出隅及び入隅部の補強配筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図5.6）による
スラブの打継ぎ補強配筋等
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図5.7）による
段差あるスラブの補強配筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図5.8）による
片持スラブ形階段の基準配筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図6.1）による
二辺固定スラブ形階段の基準配筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図6.2）による
梁貫通孔の配筋
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図7.1）による
梁貫通孔の補強形式
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図7.2）による
コンクリートブロック帳壁との取合い
・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ※ 標仕（各部配筋参考図7.3）による
90° 未満の折曲げの内径直径
使用箇所 ：あばら筋、帯筋、スパイラル筋
D16以下 ※ 3d以上 ・
D19～25 ※ 4d以上 ・
使用箇所 ：上記以外の鉄筋
D16以下 ※ 4d以上（SD390の場合は5d以上） ・
D19～25 ※ 6d以上 ・
D29～38 ※ 8d以上 ・

④ 鉄筋の継手 (5.3.4)
⊙ 重ね継手 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手
⊙ ガス圧接継手 SD345（径 19 mm 以上）D19～D25、 SD390 D29～D32
主筋及び耐力壁の鉄筋の重ね継手長さ
・ 図示 ※ 40d（軽量コンクリートの場合は50d）と標仕表5.3.2の重ね継手の長さのうち大きい値
柱に取り付ける梁の引張り鉄筋の定着長さ
・ 図示 ※ 40d（軽量コンクリートの場合は50d）と標仕表5.3.4の重ね継手の長さのうち大きい値

⑤ 圧接完了後の検査 ※ 超音波探傷試験による検査 ・ 引張試験による検査 (5.4.9)

⑥ 土間コンクリート補強 ※ 入れる ・ 入れない （各部配筋参考図5.7別図 5.11）

## ⑥ コンクリート工事

① コンクリートの強度 構造特記による 普通コンクリート (6.1.4)

| 設計基準強度Ｆｃ（Ｎ／mm²） | 構造体強度補正値Ｓ | 施工箇所 |
|---|---|---|
| ・18 ※21 ⊙24 ・30 | 標仕による | 鉄筋コンクリート構造配筋標準図による |
| ・ ２７ | 標仕による | |
| ※ １８ | 標仕による | 土間、捨コンクリート、外構 |

調合管理強度＝Ｆｃ＋Ｓ
Ｆｃ 設計基準強度
Ｓ 構造体強度補正値 (表6.4.1)

② レディーミクストコンクリートの類別 ※ Ⅰ類 ・ Ⅱ類 (6.1.5)

③ 気乾単位容積質量 普通コンクリート ※ 2.3 t/m3 ・ (6.2.2)

④ 荷卸し地点におけるスランプ ※標仕による ⊙ 構造特記仕様書による (6.2.3)

⑤ セメントの種類 ※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのＡ種 (6.3.2)
・ 早強ポルトランドセメント
・

⑥ 骨材 アルカリシリカ反応性による区分 ※ Ａ ・ Ｂ (6.3.3)

⑦ 混和材 混和剤の種類 ※ＡＥ剤、ＡＥ減水剤又は高性能ＡＥ減水剤 (6.3.5)

⑧ 打継ぎ目地 形状及び寸法 ※ 標仕9.6.3(a)(1)による ・ (6.6.3)，(6.9.2)
ひび割れ誘発目地 位置・ピッチ 監督職員と協議のうえ、施工のこと。

⑨ 打放し仕上げ 外部に面するコンクリート打放し仕上げの打増し厚さ ※ ２０ mm ・ mm (6.9.2)
打放し仕上げの種類 ・Ａ 種 ※Ｂ 種 ・Ｃ 種 (6.9.3)

⑩ 型枠 せき板の材料 ※ 標仕による ・ (6.9.3)

⑪ コンクリート中の塩分測定 基礎及び各階躯体打設ごと (6.5.4)，(表6.10.1)

12 軽量コンクリート 種別 ※１種 ・２種 (6.11.1)
設計基準強度（Ｎ／mm²） ・ (6.1.4)
気乾単位容積質量 ※ 1.8 t/m3 ・ 施工箇所： (6.11.3)

## ⑦ 鉄骨工事

① 鉄骨の製作所 ※ 構造物製作認定工場の認定グレード (7.1.3)
（・Ｓ ・Ｈ ⊙Ｍ ・Ｒ ・Ｊ）以上で監督職員の承諾する工場
・ 監督職員の承諾する工場

② 施工管理技術者 ※ 適用する ・ 適用しない (7.1.3)，(7.1.4)

③ 鋼材の種類 (7.2.1)
材質 ⊙ＳＳ４００ ⊙ＳＳＣ４００ ⊙ＳＴＫ４００ ⊙ＢＣＲ２９５
・ ＳＭ４９０ ⊙ＳＮＲ４００Ｂ ⊙ＳＮ４９０Ｂ ⊙ＳＮ４９０Ｃ
規格 ※ＪＩＳ規格 ・ 7.2.10（a）の試験に合格するもの
種類 ※ トルシア形高力ボルト（建築基準法認定品） (7.2.2)
・ ＪＩＳ形高力ボルト ・ 溶融亜鉛メッキ高力ボルト（建築基準法認定品）

4 高力ボルトの種類

⑤ アンカーボルト ⊙ ベースパック仕様書による (7.2.4)
建方用アンカーボルト
材質 ※ＳＳ４００ ・
⊙ アンカーボルト及びナットのねじの種類の規格、ねじの等級の規格および仕上げの程度
※標仕による
胴の種類 ※ 割枠式 ・ パイプ式 (7.2.6)
ボルトの種類 ※ 羽子板ボルト ・ 両ねじボルト ・ アイボルト

⑥ ターンバックル

⑦ 工作図 ※ ＣＡＤ加工図 ・ 床書き現寸図 (7.3.2)

⑧ 溶接 開先の形状 ※図示 (7.6.4)
エンドタブを切除する部分 ※図示 (7.6.7)
スカラップの形状 ※図示

⑨ 溶接部の試験 ⊙ 超音波探傷試験（検査は第３者検査会社によるものとし監督職員の承諾を受ける） (7.6.11)
ＡＯＱＬ ※ ４．０％ ・ ２．５％
検査水準 ※ 第６水準 ・ 第（ ）水準 ・ 図示による
・ 放射線試験 （１フレーム当たり８ヶ所行う）
※アークスポット溶接 ・隅肉溶接

10 デッキプレートの溶接 合成スラブとして使用するデッキプレートの接合 (7.7.8)
※焼き抜き栓溶接 ・ (7.9.2)

11 耐火被覆

| 種別 | 材料及び工法 | | 材料及び工法 |
|---|---|---|---|
| ・ 耐火材吹付け | ロックウール | ・ 乾式<br>・ 湿式 | 建築基準法の指定又は認定を受けたもの |
| ・ 耐火板張り | ・ 無石綿ケイ酸カルシウム板 | | 建築基準法の指定又は認定を受けたもの |
| ・ 耐火材巻き付け | ・ | | 建築基準法の指定又は認定を受けたもの |
| ・ ラス張りモルタル塗り | 標仕１５章２節による | | 所定の耐火性能を有するもの |
| ・ | | | |

⑫ アンカーボルト等の設置 種別 ・Ａ 種 ※Ｂ 種 ・Ｃ 種 ⊙ メーカー仕様 (表7.10.1)

⑬ 柱底均しモルタル 工法 ※Ａ 種 ・Ｂ 種 ⊙ メーカー仕様書による (表7.10.2)

⑭ 検査結果の報告 工場加工は、認定工場における自主検査または滋賀県鉄構工業組合の一般検査を受け報告書を提出すること。

⑮ 溶融亜鉛メッキ高力ボルト接合 摩擦面の処理 ※ ブラスト処理 ・りん酸塩処理 (7.12.4)

## ⑧ コンクリートブロック・ＡＬＣパネル・押出成形セメント板工事

① 空洞コンクリートブロックの種類 種別 ・Ａ種（08） ・Ｂ種（12） ※ Ｃ種（16） ・Ｃ種防水（16W） (8.2.2)
厚さ（mm） ⊙ １００ ・１２０ ・１５０

② 各部の配筋 耐力壁 ※ 構造図による (8.2.5)
帳壁・塀 ※ 構造図による (8.3.3)

3 ＡＬＣパネル (8.4.2)

| 種類 | 厚さ（mm） | 耐火性能 |
|---|---|---|
| 外壁用 | ・５０ ・１００ | |
| 間仕切用 | ・５０ ・１００ | |
| 屋根用 | ・５０ ・１００ | |
| 床用 | ・１００ ・１５０ | |

・ 外壁パネル工法 種別 ・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 (8.4.3)
出隅・入隅目地幅（mm）※ ２０
・ 間仕切壁パネル工法 種別 ・Ｂ種 ・Ｃ種 ・Ｄ種 ・Ｅ種 (8.4.4)

④ 押出成形セメント板 種別 ※ノンアスベスト品（ＪＩＳ Ａ ５４４１規格品） (8.5.2)
※ 塗装品 ・ 無塗装品 厚さ（mm）：27mm
・ 外壁パネル工法 ・Ａ種 ・Ｂ種 (8.5.3)
・ 間仕切壁パネル工法 ・Ｂ種 ・Ｃ種 (8.5.4)
パネル：ラムダストライプ２７Ｐ同等品
両面ガラス繊維ネット張セメントモルタル板

⑤ セメントボード

## ⑨ 防水工事

1 アスファルト防水 (9.2.2)，(9.2.3)，(表9.2.3～8)，(改修標仕表3.3.3～10)

| 防水層の種類 | 種別 | 施工箇所 |
|---|---|---|
| ・ 屋根保護防水密着工法 | ・ Ａ－１ ・ Ａ－２ | |
| ・ 屋根保護防水密着断熱工法 | ・ ＡＩ－１ ・ ＡＩ－２ | |
| ・ 屋根保護防水絶縁工法 | ・ Ｂ－１ ・ Ｂ－２ | |
| ・ 屋根保護防水絶縁断熱工法 | ・ ＢＩ－１ ・ ＢＩ－２ | |
| ・ 屋根露出防水密着工法 | ・ Ｃ－１ ・ Ｃ－２ | |
| ・ 屋根露出防水絶縁工法 | ・ Ｄ－１ ・ Ｄ－２ | |
| ・ 屋根露出防水断熱工法 | ・ ＤＩ－１ ・ ＤＩ－２ | |
| ・ 屋内防水密着工法 | ・ Ｅ－１ ・ Ｅ－２ | |

屋根露出防水の仕上塗装塗り ※ 行う（・シルバー ・カラー） ・ 行わない
アスファルト ※ ３ 種 (9.2.2)
アスファルトルーフィング ・９４０ ※１５００ (9.2.2)
断熱工法の断熱材 厚さ（mm） ※ ２５ (9.2.2)
材質 ※押出法ポリスチレンフォーム３種ｂスキン層付き
端部押え金物 アルミ製 ※ Ｌ－30×15×2.0 ・ Ｌ－40×10×2.0 (9.2.2)
立上り部の保護 ・ 押出成形セメント板t=15 ・ 乾式保護材 ・ コンクリート押え (9.2.5)

2 改質アスファルトシート防水 (表9.3.1)，(改修標仕表3.4.1～3)

| 防水層の種類 | 厚さ | 施工箇所 |
|---|---|---|
| ・ AS-1 ・ AS-2 | | |
| ・ AS-3 ・ AS-4 ・ AS-5 | | |
| ・ AS-6 ・ AS1-1 ・ AS1-2 | | |

③ 合成高分子系ルーフィングシート防水 ※ 露出防水 (9.4.2)，(9.4.3)，(表9.4.1)，(改修標仕表3.5.1)

| 工法 | 種別 | シートの種類 | シートの厚(mm) | 施工箇所 | 仕上塗料塗り | 使用分類 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 接着工法 | ・ S-F1 ・ S1-F1 | 加硫ゴム系 | ※ 1.2 ・ 1.5 | | ・シルバー ・カラー | ※ 非歩行 |
| | ⊙ S-F2 ・ S1-F2 | 塩化ビニル樹脂系 | ※ 2.0 ・ 1.5 | 屋根2・軒廻2 | | ・ 軽歩行 |
| 機械的固定方法 | ・ S-M1 ・ S1-M1 | 加硫ゴム系 | ※ 1.5 ・ | | ・シルバー ・カラー | |
| | ・ S-M2 ・ S1-M2 | 塩化ビニル樹脂系 | ※ 1.5 ・ | | | |
| | ・ S-M3 ・ S1-M3 | 熱可塑性エラストマー系 | ※ 1.2 ・ | | | |

4 塗膜防水 ※ 露出防水 (9.5.2)，(表9.5.1)

| 種別 | 施工箇所 |
|---|---|
| ・Ｘ－１ ・Ｘ－２ | |
| ・Ｙ－１ ・Ｙ－２ | |

Ｙ－２の保護層 ※設ける ・設けない

⑤ 施工票
⑥ 責任施工及び保証期間 工事完了後に監督職員の指示する場所に取り付ける。
防水工事は責任施工とし、保証期間は次のとおりとする。
・ アスファルト防水 １０年間
・ 改質アスファルトシート防水 １０年間
⊙ 合成高分子系ルーフィングシート防水 １０年間
・ 塗膜防水 １０年間
・ ＦＲＰ防水 １０年間

⑦ シーリング 材料 ※ 標仕による (9.6.2)

| 種別（記号） | 施工箇所 |
|---|---|
| シリコーン系（SR-1） | ガラス面、洗面廻り |
| 変成シリコーン系（MS-2） | 金属パネル廻り・建具廻り・防水端部 |
| ポリウレタン系（PU-2） | 外壁目地 |

接着性試験 ※ 行う（ ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ） ・ 行わない (9.6.5)
図中 ✓ 印箇所に施工 ただし 印なき箇所も必要と思われる所は施工すること。

8 脱気装置 材質：ステンレス製 設置数量：メーカー工法による
9 止水材
10 浸透性塗装防水

## ⑩ 石工事

① 石材 (表10.2.1)，(表10.2.2)

| 施工箇所 | 石材の種類・品質 | 産地・名称 | 仕上の種類 |
|---|---|---|---|
| 汚垂石 | 花崗岩 | 中国 | 本磨き |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

品質床用 ・１等 ※ ２等 その他 ※ １等 ・ ２等 (10.2.1)

2 テラゾブロック 種石の種類・大きさ ※ 大理石の類（１２mm以下） ・ 花こう岩の類（６mm以下） (10.2.1)
磨き仕上げの種類 ※ 本磨き ・ 水磨き ・ 粗磨き
屋内の床を本磨き仕上げとする場合のワックスがけ ※行う ・行わない

3 テラゾタイル 種類 ・ 花こう岩類 ・ 大理石 (10.2.1)
形状・寸法 ・ ３００×３００ ・ ４００×４００
磨き仕上げの種類 ※ 本磨き ・ 水磨き ・ 粗磨き
屋内の床を本磨き仕上げとする場合のワックスがけ ※行う ・行わない

## ⑪ タイル工事

① 材料

| 施工箇所 | 形状・寸法 | 耐凍害性 | 釉薬 | 役物 | 品質及び品番等 |
|---|---|---|---|---|---|
| 外部床 | 150×150 | 磁器質 | 無釉 | 有 | LIXIL ビアッフ程度 |
| 内部床 | 150×150 | 磁器質 | 無釉 | 有 | LIXIL ビアッフ程度 |
| 受け壁 | デザインタイル | ― | ― | 有 | LIXIL エコカラットプラス グラナスライン程度 |
| | | | | | |
| | | | | | |

試験張り ・行う ※行わない (11.2.1)，(11.2.2)
見本焼き ・行う ※行わない

② 工法 外装タイル ※ 密着張り ・ (表11.3.2)
内装タイル ※ 改良積上げ張り ・

③ 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 ※ 入れる ・ 入れない (表11.1.1)
位置 ※ 標仕による ・ 立面図による

4 接着力試験 ※ 行なう ・ 行なわない (11.1.4)

## ⑫ 木工事

① 木材の使用について 間伐材を含め極力県内産を使用すること。

② 木材の断面寸法 表示寸法で板材、造作材は仕上がり寸法、構造材はひき立て寸法とする。

③ 表面仕上げ ・Ａ種 ※Ｂ種 ・Ｃ種 (12.1.4)，(表12.1.1)

④ 木材 木材の含水率 ※ Ａ種 ・Ｂ種 (表12.2.1)
造作材の品質 ※ Ａ種 ・Ｂ種 (表12.2.2)
樹種 ※ 標仕表12.2.3による。 (12.2.1)
・代用樹種を適用しない箇所 構造材（ ）
造作材（ ）

5 集成材 ・ 構造用集成材 (12.2.2)

| 樹種 | 強度等級 | 材面の品質 | 接着性能 | 厚さ(mm) | 施工箇所 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | ※ ２種 ・ | | | |
| | | ※ ２種 ・ | | | |

・ 構造用単板積層材

| 樹種 | 接着性能 | 曲げ性能 | 厚さ(mm) | 施工箇所 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |

・ 造作用集成材

| 樹種 | 見付け材面の品質 | 厚さ(mm) | 施工箇所 |
|---|---|---|---|
| | ※ １等 ・ | | |
| | ※ １等 ・ | | |

・ 化粧ばり造作用集成材

| 心材の樹種 | 化粧薄板の樹種 | 化粧薄板厚 | 見付け材面の品質 | 厚さ(mm) | 施工箇所 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | ※ １等 ・ | | |
| | | | ※ １等 ・ | | |

・ 造作用単板積層集成材

| 表面の品質 | 防虫処理 | 厚さ(mm) | 施工箇所 |
|---|---|---|---|
| ※ 天然木化粧加工 ・ | | | |
| ※ 天然木化粧加工 ・ | | | |

6 床張り用合板 ・ 合板 厚さ(mm) ・ 5.5 ・ 12 接着の程度 ※ １類 表面の品質 ※ ２等 (12.2.3)
樹種および施工箇所：
・ パーティクルボード 厚さ(mm) ※ 15 ・ 接着の程度 ※ 13Pタイプまたは13Mタイプ
樹種および施工箇所：

7 防腐処理 木材保存剤は、人体への安全性および環境への影響に配慮した表面処理用木材保存剤とする。 (12.2.8)
種類および品質：

8 防蟻処理 ※ 行う 適用範囲： 内容： (12.2.9)

## ⑬ 屋根及びといい工事

① 長尺金属板葺
屋根葺形式 ・ 横葺 ・ 瓦棒葺 ・ 平葺 ⊙ 立ハゼ葺 (13.2.3)
材種 ・ 塗装溶融亜鉛メッキ鋼板および鋼帯 (表13.2.1)
・ 溶融アルミニウムめっき鋼板および鋼帯
・ 塗装溶融亜鉛－５％アルミニウム合金メッキ鋼板および鋼帯
⊙ 塗装溶融５５％アルミニウム－亜鉛合金メッキ鋼板および鋼帯
・ ポリ塩化ビニル被覆金属板
・ 冷間圧延ステンレス鋼板および鋼帯
・ 塗装ステンレス鋼板
厚さ 一般部 ※ ０．４mm ・ 谷部 ※ ０．４mm ・ (13.2.2)
下葺 ※ アスファルトルーフィング９４０ ⊙ ゴムアスルーフィング 1.0mm＋耐火野地板

2 折板葺
形式 ・ 重ね形 ・ はぜ締め形 ・ (13.3.2)
材種 ・ 塗装溶融亜鉛メッキ鋼板 ・ 溶融アルミニウムめっき鋼板 ・ ガルバリウム鋼板
種類 山高 (mm) 山ピッチ (mm) 耐力 (N／mm²)
板厚 ・０．６mm ・０．８mm 軒先面戸板 ※ あり ・ なし
けらば包み ※ あり（厚さ (mm) 幅 (mm)） ・ なし
３０分耐火 ※ あり ・ なし
断熱材 ※ あり（種別： 厚さ： mm 防火性能： ）・ なし

3 粘土瓦葺
種類： 寸法： 産地：※ 県内産 ・ (13.4.2)
桟木の留付け工法：
葺の工法：

4 工法
建築基準法に基づき定められた区分
基準風速 Ｖｏ＝（ ）m/s 垂直積雪量（ ）cm
※上記により定まる風圧力及び積雪加重に対応した工法とすること。

⑤ 雪止め金物 ⊙ 図示

⑥ 責任施工および保証期間 ⊙ 立ハゼ葺き屋根 １０ 年間
・ 年間
・ 年間

⑦ といい 材種 ⊗ 硬質塩化ビニル管 ・ 配管用鋼管（屋内防露処理） (13.5.2)，(表13.5.1)
⊙ カラーＧＬ鋼板
掃除口 ⊙ 設ける ・ 設けない
防露材 ※ 標仕表１３．５．４による ・ 施工場所：内廻
鋼管製といの防露 ※ 標仕表１３．５．５による。
・ フロアドレン 錆鉄製タールエポキシ塗（ ・ ２種 ・ ３種）
⊙ ルードレン 錆鉄製タールエポキシ塗（ ・ ２種 ⊙ ３種）
・ 横引ドレン 錆鉄製タールエポキシ塗（ ・ ２種 ・ ３種）

⑧ ドレン

## ⑭ 金属工事

① ステンレスの種類 種類 ※ ＳＵＳ ３０４ ・
表面仕上げ ※ ＨＬ仕上げ ・ Ｎｏ．２Ｂ ・ 鏡面仕上げ (14.2.1)
(14.2.2)，(表14.2.1)

② アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

| 種別 | 表面処理 | 施工箇所 |
|---|---|---|
| ※ Ｂ－１種 | 無着色 | |
| ⊙ Ｂ－２種 | 電解着色（ 色） | |
| ・ Ｄ 種 | | |
| | | |

③ 鉄鋼の亜鉛メッキ (14.2.3)，(表14.2.2)

| 表面処理 | 種別 | 施工箇所 |
|---|---|---|
| 溶融亜鉛メッキ | ⊙ Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 | 外部鉄骨柱 |
| 電気亜鉛メッキ | ・Ｄ種 ・Ｅ種 ・Ｆ種 | |

④ 軽量鉄骨天井下地 野縁等の種類 屋内 ※ １９型 ・２５型 屋外 ・１９型 ※ ２５型（耐風仕様） (表14.4.1)
外部野縁受、吊りボルト、インサートの、端部からの設置位置 ※ １５０以内 ・ (14.4.3)
外部野縁の間隔 ※ 標仕表１４．４．２による。 ・
天井のふところが３ｍを超える場合の補強： (14.4.4)

⑤ 軽量鉄骨壁下地 スタッド、ランナーの種類 ・５０型 ⊙ ６５型 ⊙ ９０型 ⊙ １００型 (表14.5.1)

⑥ 金属成型板張り (14.6.2)

| 形状 | 材種 | 寸法(mm) | 厚さ(mm) | 表面処理 |
|---|---|---|---|---|
| ・ スパンドレル形 | ・ アルミニウム | | | ※ Ｂ－１種<br>・ Ｂ－２種(色： ) |
| ・ パネル形 | | | | ・ |

7 アルミニウム製笠木 笠木本体 ・２５０型 ・３００型 ・３５０型 ・ ⊙ 図示による (14.7.2)
表面処理 ※ Ａ－１種または Ｂ－１種 ・Ｂ－２種 ・外壁色合わせアクリル樹脂塗装
材質 ※ ステンレス製既製品 ⊙ アルミ製既製品
性能 ⊙ 耐火仕様 ・ 一般仕様

8 エキスパンションジョイント

⑨ 天井廻縁 材質 ⊙ アルミニウム製 ⊗ 塩化ビニル製
⑩ 天井見切り縁 材質 ⊙ アルミニウム製 ・ 塩化ビニル製
⑪ 点検口 天井 材質：※ アルミ既製品 ・ 規格：※ ４５０角 ・
床 材質：※ アルミ既製品 ・ 規格：※ ６００角 ・

訂正事項

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219285号 北村 透
彦根市長曽根南町４４３番地 TEL ０７４９－２２－１６７９

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事
建築工事特記仕様書２

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE A1：― A3：― | SHEET NO. A－02 |
|---|---|---|---|---|---|

## ⑮ 左官工事

① モルタル塗り床目地　目地工法　※ 標仕15．2．5（b）（3）による　・　(15.2.5)
② セルフレベリング　種　類　⊙ せっこう系　・ セメント系　(表15.4.1)
材　塗　り　施工箇所
③ 仕上塗材仕上げ　(表15.5.1)

| 種　類 | 呼び名 | 仕上げの形状 | 施工箇所・備考 |
|---|---|---|---|
| 薄付け仕上塗材 | ・外装薄塗材Ｓｉ | ・砂壁状　・ゆず肌状　・さざ波状 | |
| | ・可とう形外装薄塗材Ｓｉ | ・砂壁状　・ゆず肌状　・さざ波状 | |
| | ・外装薄塗材Ｅ | ・ | |
| | ・可とう形外装薄塗材Ｅ | ・ | |
| | ・防水形外装薄塗材Ｅ | ・ゆず肌状　・さざ波状　・凹凸状 | |
| | ・外装薄塗材Ｓ | ・砂壁状 | |
| | ・内装薄塗材Ｃ | ・ | |
| | ・内装薄塗材Ｌ | | |
| | ・内装薄塗材Ｓｉ | ・ | |
| | ・内装薄塗材Ｅ | | |
| | ・内装薄塗材Ｗ | ・ | |
| 厚付け仕上塗材 | ・外装厚塗材Ｃ | ・ | |
| | ・外装厚塗材Ｓｉ | ・ | |
| | ・外装厚塗材Ｅ | | |
| | ・内装厚塗材Ｃ | ・ | |
| | ・内装厚塗材Ｌ | ・ | |
| | ・内装厚塗材Ｇ | ・ | |
| | ・内装厚塗材Ｓｉ | ・ | |
| | ・内装厚塗材Ｅ | ・ | |
| 複層仕上塗材 | ・複層塗材ＣＥ | ・凸部処理　・凹凸模様　・ゆず肌状 | |
| | ・可とう形複層塗材ＣＥ | ・凸部処理　・凹凸模様　・ゆず肌状 | |
| | ・複層塗材Ｓｉ | ・凸部処理　・凹凸模様　・ゆず肌状 | |
| | ・複層塗材Ｅ | ・凸部処理　・凹凸模様　・ゆず肌状 | |
| | ・複層塗材ＲＥ | ・凸部処理　・凹凸模様　・ゆず肌状 | |
| | ・複層塗材ＲＳ | ・凸部処理　・凹凸模様　・ゆず肌状 | |
| | ・防水形複層塗材ＣＥ | ・凸部処理　・凹凸模様　・ゆず肌状 | |
| | ・防水形複層塗材Ｅ | ・凸部処理　・凹凸模様　・ゆず肌状 | |
| | ・防水形複層塗材ＲＳ | ・凸部処理　・凹凸模様　・ゆず肌状 | |
| | ・防水形複層塗材ＲＥ | ・凸部処理　・凹凸模様　・ゆず肌状 | |
| 軽量骨材仕上塗材 | ・吹付用軽量塗材 | ・砂壁状 | |
| | ・こて塗用軽量塗材 | ・平たん状 | |

4 ロックウール吹付　厚　さ(mm)　・１０　・１５　・２０　(15.7.3)

## ⑯ 建具工事

① アルミニウム建具　・ 外部に面する建具　(16.2.2),(表16.2.1)

| 種　別 | 耐風圧性 | 気密性 | 水密性 | 枠の見込み寸法 |
|---|---|---|---|---|
| ※ Ａ 種 | Ｓ－４ | Ａ－３ | Ｗ－４ | ※ ７０ ・ １００ |
| ・ Ｂ 種 | Ｓ－５ | | | |
| ・ Ｃ 種 | Ｓ－６ | Ａ－４ | Ｗ－５ | ※ １００ |

② 網戸等　防虫網　※ＳＵＳ３１６　・合成樹脂製　・ガラス繊維入り合成樹脂製　(16.2.3)
③ 鋼製建具　放射線防護建具　(16.3.2)
④ 鋼製軽量建具　図示による　(16.4.2)
5 ステンレス製建具　(16.5.2)
6 木製建具　加工、組立時の含水率　・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　(16.6.2),(表16.6.1)
⑦ 自動ドア開閉装置　図示による　(16.8.2)
⑧ 自閉式上吊り引戸装置　図示による　(16.9.3)
9 重量シャッター　シャッターの種類：・一般重量シャッター　・外壁用防火シャッター　(16.10.2)
・屋内用防火シャッター　・防煙シャッター
10 軽量シャッター　(16.11.2)
11 オーバーヘッドドア　(16.12.2)
⑫ ガラス留め材　材　質　※ シーリング　・ ガスケット　(16.13.2)
⑬ 建具金物　吊金物　(16.7.2),(表16.7.1)
※ 丁番　材質：※ ＳＵＳ　・黄銅　（内部建具の軸は鋼製としてもよい）
⊙ ﾋﾟﾎﾞｯﾄﾋﾝｼﾞ　材質：※ ＳＵＳ（ヒンジ部および軸は鋼製）　・ 亜鉛合金（木製建具用）
⑭ 鍵　マスターキーの製作　※ 製作する　・ 製作しない　(16.7.4)
改修工事におけるキーのマスター合わせ　※ 行う　・ 行わない
個数：　種類：※ 既製品　・ 製作品
なお、室名等の記入は、事前に監督職員と協議のうえ決定すること。
15 危害防止装置

## 17 カーテンウォール工事

1 メタルカーテンウォール　(17.2.2)
2 ＰＣカーテンウォール　(17.3.2)

## ⑱ 塗装工事

① 素地ごしらえ
木部　※ Ａ種（透明塗料の場合はＢ種）　・Ｂ種　(18.2.2),(表18.2.1)
鉄面（鉄骨工事は除く）　・Ａ種　・Ｂ種　※ Ｃ種　(18.2.3),(表18.2.2)
亜鉛メッキ面　・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　(18.2.4),(表18.2.3)
モルタル・プラスター面　・Ａ種　※Ｂ種　(18.2.5),(表18.2.4)
コンクリート・ＡＬＣパネル面　・Ａ種　※Ｂ種　(18.2.6),(表18.2.5)
コンクリート・押出成形セメント板面　・Ａ種　・Ｂ種　(18.2.6),(表18.2.6)
せっこうボード面　・Ａ種　※Ｂ種　(表18.2.7)
（継目処理工法の場合はＡ種）
② 錆止め塗料塗り　塗料種別　亜鉛メッキ面　※ Ａ種（ＥＰ－Ｇの場合はＣ種）　・Ｂ種　(表18.3.2)
グリーン購入法に基づく無鉛型錆止め塗装を採用しようとする場合は、
事前に監督職員の承認を得ること。
錆止め塗料塗り　鉄　面　※ 見掛りＡ種、見隠れＢ種　(18.3.3),(表18.3.3)
亜鉛メッキ面　※ 鋼製建具Ａ種、その他Ｃ種
Ｃ種に用いる錆止め塗料種別はＢ種とする。
③ 一般塗料
合成樹脂調合ペイント（ＳＯＰ）　標仕による　(18.4.2～5)
クリヤラッカー塗り（ＣＬ）　標仕による　(18.5.2)
アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（ＮＡＤ）　標仕による　(18.6.2)
耐候性塗料塗り（ＤＰ）　標仕による
鉄面　上塗りの等級：　(18.7.2)
亜鉛メッキ面　上塗りの等級：　(18.7.3)
コンクリート面、押出成形セメント板面　・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　(18.7.4)
つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（ＥＰ－Ｇ）　標仕による　(18.8.2～5)
合成樹脂エマルションペイント塗り（ＥＰ）　標仕による　(18.9.2)
合成樹脂エマルション模様塗料塗り（ＥＰ－Ｔ）　標仕による　(18.10.2)
ウレタン樹脂ワニス塗り（ＵＣ）　標仕による　(18.11.2)
オイルステイン塗り（ＯＳ）　標仕による　(18.12.2)
木材保護塗料塗り（ＷＰ）　標仕による　(18.13.2)
マスチック塗材塗り　・Ａ種　・Ｂ種　(18.14.2)
④ 特殊塗料　ＪＩＳ規格品

## ⑲ 内装工事

① ビニル床シート張り
シートの種類　◎ 織布積層床シート（ＮＣ）　⊙ 複層ビニル床シート（ＦＳ）
・ 木目調長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 厚2.8 ・ ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ厚2.0(防汚性・抗菌仕様)　(19.2.2)
厚　さ(mm)　※ ２．５　・
継　目　※ 熱溶接　・ 突きつけ　(19.2.3)
2 ビニル床タイル張り
材　質　※ 半硬質ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ　・ 軟質ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ　・ ﾎﾓｼﾞﾆｱｽﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ
厚　さ(mm)　※ ２．０　・　(19.2.2)
③ 特殊機能床材　人工芝　全厚：１０mm　パイル厚：８mm　(19.2.2)
④ ビニル巾木　厚さ(mm)　※ ２．０　・　高さ(mm)　⊙６０　※７５　・１００　・３００　(19.2.2)
⑤ カーペット敷き
・ 織じゅうたん　(19.3.3)
種　別　・ Ａ種　・ Ｂ種　・ Ｃ種
パイル形状　・ カットパイル　・ ループパイル　・ カット、ループパイル併用
帯　電　性　※ 人体帯電圧３ｋＶ以下　・
・ タフテッドカーペット
パイル形状　・ ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ　・ ﾏﾙﾁﾚﾍﾞﾙﾙｰﾌﾟ　・ ﾚﾍﾞﾙﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ　・ｶｯﾄ､ﾙｰﾌﾟ併用
パイル長(mm)：
工　法　※ 全面接着工法　・ グリッパー工法
帯　電　性　※ 人体帯電圧３ｋＶ以下　・
・ ニードルパンチカーペット
厚さ(mm)：・　帯電性：※ 人体帯電圧３ｋＶ以下　・
⊙ タイルカーペット　厚6.0、厚7.5
種　別　※ 第一種　・ 第二種
パイル形状　※ ループパイル　・ カットパイル
6 合成樹脂塗床
弾性ウレタン塗床　仕上げの種類　※ 平滑仕上げ　・ 防滑仕上げ　(19.4.3),(表19.4.3)
・ つや消し仕上げ
エポキシ樹脂塗床　仕上げの種類　※ 薄膜流し展べ仕上げ　(19.4.3),(表19.4.4～7)
・ 厚膜流し展べ仕上げ
・ 樹脂モルタル仕上げ　・ 防滑仕上げ
7 防塵塗床
塗料の種類　・ アクリル系　・ ウレタン系　・ エポキシ系
仕上の種類　・ 平滑仕上　・ 防滑仕上
⑧ フローリング張り　(19.5.2)

| | 種　類 | 樹　種 | 厚さ(mm) | 工　法 | 仕上げ |
|---|---|---|---|---|---|
| | ⊙ フローリングボード | | | | |
| 単層 | ・ フローリングブロック | | | ・　・乾式 | |
| | ・ モザイクパーケット | | | ※乾式釘どめ　・接着 | |
| | ※ 複合１種フローリング | | | ※乾式釘どめ　・接着 | 塗装品 |
| 複合 | ・ 複合２種フローリング | | | ・ | |
| | ・ 複合３種フローリング | | | ・ | |

⑨ 畳敷き
畳の種類　・ Ａ種　・ Ｂ種　※ Ｃ種　・ Ｄ種　(19.6.2),(表19.6.1)
⑩ せっこうボード張り　ＪＩＳ規格品　厚　さ(mm)　⊙ ９．５　⊙ １２．５（水回りは耐水仕様とする。）　(19.7.2)
⑪ 化粧せっこうボード張り　ＪＩＳ規格品　⊙ トラバーチン模様 ９．５　・ 木目模様 ９．５　⊙ 杉柾模様　９．５　(19.7.2)
12 無石綿セメント板　厚　さ(mm)　・４　・５　・６　・　(19.7.2)
⑬ 無石綿ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板　厚　さ(mm)　・５　⊙６　⊙８　・１０　・１２　(19.7.2)
14 化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板　厚　さ(mm)　・５　⊙６　・８　・１０　・１２　（無石綿タイプ）　(19.7.2)
⑮ ロックウール吸音板　厚　さ(mm)　⊙９　・１２　・１５　柄　・一般　・リブ　・キューブ　(19.7.2)
⑯ 壁紙張り　材　質　※ 無機質　・ 織物ｸﾛｽ　(19.8.2)
素地ごしらえ　(19.8.3)
モルタル面およびプラスター面　標仕による
コンクリート面　・Ａ種　※Ｂ種
せっこうボード面　・Ａ種　※Ｂ種
17 断熱材打込み工法
材　質　※ 押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材　・ ﾋﾞｰｽﾞ法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材　(19.9.2)
・ 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温材Ａ種　・フェノールフォーム保温材
（ただし、特定フロンを含まないものとする）
厚　さ(mm)　・ ２０　※ ２５　・ ３０
18 断熱材現場発泡工法
材　質　※ 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑＡ種１（特定ﾌﾛﾝを含まないものとする）　・　(19.9.3)
吹付け厚さ(mm)
⑲ グラスウール
床　※ ２４kg品　・ ３２kg品　厚さ(mm)・
壁　※ ２４kg品　・ ３２kg品　厚さ(mm)　⊙100
天井　※ ２４kg品　・ ３２kg品　厚さ(mm)　⊙60
⑳ ﾒﾗﾐﾝ化粧板　ｱｲｶ工業㈱　ｱｲｶｾﾗｰﾙ　又は同等品

## ⑳ ユニット及びその他工事

1 フリーアクセスフロア　フリーアクセスフロア　・ 塩ビ製　・ 鋼板製　・ 木質製　・　(20.2.2)
構　法　※ パネル構法　・ 溝構法
寸　法　※ ５００(mm)×５００(mm)　・　仕上り高さ：　(mm)
積載荷重：　(t／m²)　適用地震時水平力　・ １．０Ｇ　・０．６Ｇ
ｽﾛｰﾌﾟ、ﾎﾞｰﾀﾞｰ、およびｺﾝｾﾝﾄの取付対応　※ 製造所の標準仕様　・ 図示
表面仕上げ材の品質・規格等は、１９章内装工事による
2 可動間仕切（ﾊﾟｰﾃｨｼｮﾝ）
構造形式　・ ｽﾀｯﾄﾞ式　・ ｽﾀｯﾄﾞﾊﾟﾈﾙ式　・ ﾊﾟﾈﾙ式　ﾊﾟﾈﾙ部総厚さ：・　(mm)　(20.2.3)
表面材種　※ 鋼板（厚さ：※ ０．６　・ ０．８）　・
仕上げ材　※ メラミン樹脂合板またはアクリル樹脂焼き付け　・
品質は、ＪＩＳ Ａ ６５１２によるものとする。
3 移動間仕切
遮音性能　・ 一般タイプ　(20.2.4)
・ 遮音タイプ(JIS A 6512の遮音試験に準拠し、透過損失として36dB以上のもの)
表　面　材　※ 鋼板　・　表面仕上げ：・ 焼付塗装　・壁紙張り
工　法　工　法　※ 接着工法　・ 埋込工法　(20.2.6)
外部材質　ステンレスＳＵＳ３０４製　幅(mm)　・３０　※３５　・４０
内部材質　ステンレス製(ビニルタイヤまたはゴム練込み)　幅(mm)　・３０　※３５　・４０
形　状　両端フラットエンド　※ あり（※ ビニル製　・ ステンレス製）　・なし
4 階段滑り止め
種　類　※ 焼付け黒板　・ 研ぎ出し黒板　色　彩：　※ 緑　・黒
枠　※ アルミニウム製　・ 木製　参考：㈱青井黒板製作所　又は同等品(20.2.8)
⑤ 黒板
種　類　※ ほうろう　・　色　彩：※ 白　・
枠　※ アルミニウム製（行事用は打合せにより文字ライン入り）
参考：㈱青井黒板製作所　又は同等品(20.2.8)
⑥ ホワイトボード
種　類　※ スポンジシート(アルミ枠)　・　色　彩：
参考：㈱青井黒板製作所　又は同等品
⑦ 掲示板
8 衝突防止表示
※ 図示による（市販品　※ステンレス製　径 ※約30mm　・　mm／⊙ 両面　・ 片面）　(20.2.10)
⑨ 室名表示等
形　式　⊙ 面付型　⊙ 持出型　・ 点字型　(20.2.10)
材　質　⊙ アクリル製　⊙ ステンレス製　・ アルミ製
⑩ ブラインド
参考：㈱ﾌｼﾞﾀ　又は同等品　(20.2.12)

| 形　式 | 開閉方式 | スラットの材質 | スラットの成型幅 |
|---|---|---|---|
| ◎ 横型 | ※ ギヤ式　・ コード式<br>・ 操作棒式　・ 電動式 | ※ アルミ合金製<br>・ | ※ ２５<br>・ |
| ⊙ 縦型 | ⊙ １本操作ｺｰﾄﾞ　・ ２本操作ｺｰﾄﾞ | ⊙ アルミ　・ クロス | ⊙ ８０　・ １００ |

⑪ ロールスクリーン　昇降テープの材質：※ ポリエステル繊維
⑫ カーテン　※ 図示による　・　(20.2.13)
形　式　⊙ 片引き　・ 引分け　引分け装置　※ ひも引き　・ 電動　(20.2.14)
ひだの種類　・ フランスひだ　・ 箱ひだ　・ つまひだ　⊙ プレーンひだ　・ 片ひだ
きれ地の品質等
⑬ カーテンレール　材　種　・ アルミ合金製　・ ステンレス製　(20.2.14)
形　状　・ シングル　・ ダブル（ただし、暗幕用は300mm以上の召合せの重掛けとする。）
⑭ ブラインドボックスおよびｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ　※ 図示による
・ 市販品（アルミニウム製　押出し型材）　溝幅＊深さ(mm)：
⑮ くつふきマット
マット　・ 塩ビ製ラインマット　⊙ 硬質アルミ　・ ブラシタイプマット
・ ゴム製　・ ステンレス製
受　枠　⊙ ステンレス製　・ 硬質アルミ合金製
⑯ 消火器　種　類　※ 粉末ＡＢＣ消火器（・ ４型　・ ６型　※ １０型　・ ２０型）　・
なお、申請手続きも本工事にて行うこと。
消火器ボックス　※ 設ける（ ※ 全埋込型　・ 据置型）＜文字表示入り＞　・ 設けない
⑰ 造り付け家具
家具製作所にて製作するものとし、製作に先立ち施工図作製のうえ、監督職員の承諾を得る。
収納・収納家具　参考：㈱西尾家具工芸社　又は同等品　(12.2.2),(19.7.2)
⑱ フェンス　図示

## ㉑ 排水工事

① 排水溝　種　類　⊙ U字溝　・ 現場打側溝　⊙ 勾配可変側溝
② 排水管　種　類　⊙ 硬質塩化ビニル管(※ ＶＰ・ＶＵ)　(21.2.1)
⊙ 遠心力鉄筋コンクリート管(外圧管 ※ １種　・ ２種)
・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（ＲＳ－ＶＵ、ＲＦ－ＶＰ）
車道部の排水管の敷設　※ 図示　・ 砂基礎（地業厚さ200mm以上　材料：山砂の類）
③ 排水ます　ますの種類　⊙ 現場施工　(21.2.2)
⊙ 既製品（環境に配慮した材料として一般廃棄物の溶融固形化物等を極力使用すること
製品はJIS製品、JISに規定のない製品はJIS工場製作品または同等品とする
ふたの種類
⊙ コンクリート蓋
・ マンホール蓋　(21.2.2)
適用荷重　⊙ Ｔ－２用　・ Ｔ－６用　・ Ｔ－14用　・ Ｔ－20用
⊙ グレーチング蓋　(21.2.2)
材　質　⊙ 鋼製　・ ステンレス製
適用荷重　・ 歩行用　⊙ Ｔ－２用　・ Ｔ－６用　・ Ｔ－14用　・ Ｔ－20用
・ 化粧蓋

## ㉒ 舗装工事

1 路床
遮断層　※ 設ける（・ 川砂　・ 山砂）　・ 設けない　(22.2.2),(22.2.3)
ＣＢＲ試験　※ 行わない　・ 行う　(22.2.5)
締固め度試験　※ 行わない　・ 行う
② 路盤　種　別　※ 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　RC-40　・ ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　C-40　(22.3.2),(22.3.3)
厚さ：150(mm)
③ アスファルト舗装　⊙ ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装　材質：※ 再生アスファルト　・ ストレートアスファルト　(22.4.2～4)
車道部の基層　※ なし　厚さ(mm)　表層 ※ 50　・
・ あり　厚さ(mm)　表層 ※ 30　・　基層 ※ 50　・
・ シールコート　※ 行わない　・ 行う　(22.4.5)
・ 混合物の抽出試験　※ 行わない　・ 行う　(22.4.6)
・ 締固め度及び舗装厚さの切取り試験　・ 行わない　※ 行う（ただし、200m²未満は省略する。）
図示　(22.5.2),(22.5.3)
④ コンクリート舗装
5 カラー舗装
舗装の種類　・加熱形混合物　・樹脂系混合物（常温形）　・ニート工法　・塗布工法　(22.6.2)
車道部の基層　・あり　・ なし
加熱形混合物に添加する着色骨材又は自然石：　(22.6.3)
6 透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装　(22.7.2),(22.7.3)
7 排水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装
種　類　・ 改質アスファルトⅠ類　※ 改質アスファルトⅡ類　(22.8.2),(22.8.3)
8 ブロック系舗装　(22.9.2),(22.9.3)
・ コンクリート平板舗装
種　類　※ 普通平板　・ カラー平板　・ 洗出平板　・ 擬石平板
寸法(mm)※ ３００角　・　厚さ(mm)※　目地材※ 砂　・ モルタル
・ インターロッキングブロック舗装　(22.9.3)
種　類　※ 標準ﾌﾞﾛｯｸ　・ 透水性ﾌﾞﾛｯｸ　・ 誘導、注意喚起用ﾌﾞﾛｯｸ　・
厚さ(mm)　車道部　※ ８０　・　歩道部　※ ６０　・
・ 舗石舗装
基層の種類　※ コンクリート舗装　・ アスファルト舗装　(22.9.2)
種　類　※ 小舗石（花こう岩）　厚さ(mm)　(22.9.3)
⑤ 路面表示用塗料　品　質　ＪＩＳ Ｋ ５６６５による　※３種１号　・　色　・
寸法　幅(mm)※ １５０　・　厚さ(mm)※１．０　施工　※ 溶融式　・
⑥ 縁石等　形状寸法　⊙ 図示
耐力上支障のない箇所については、極力下水汚泥溶融スラグ混入製品を使用すること
⑦ 砂利敷　形状寸法　・ 図示　(22.11.2)

## ㉓ 植栽工事

① 植栽基盤整備工法　種　別　※ Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　(23.2.2),(表23.2.2)
② 植込み用土　※ 客　土　・ 現場発生の良土　(23.2.3)
③ 土壌改良材　・バーク堆肥　仕様：　(23.2.3)
・ 汚泥発酵肥料（下水汚泥コンポスト）
④ 支柱　材　質　※ 加圧式防腐処理丸太　・竹　(23.3.2)
形　状　・ 鳥居型　・ ハッ掛型　・ 三脚型　・ 四脚型　・ ﾜｲﾔ掛け型　・ 地下埋設型
⑤ 新植樹木の枯補償　※ 引渡しの日から１年　・ 引渡しの日から　年　(23.3.4),(23.4.7)
6 移植樹木の枯損処置　※ 引渡しの日から１年　・ 引渡しの日から　年　(23.3.6)
⑦ 芝張り　種　別　※ こうらい芝　・ 野芝　・　(23.4.2)
8 吹付けは種用種子等　種子の種類　※洋芝類　・　(23.4.2)
吹付け量
⑨ 樹種銘板　樹種ごとに、２割以上設置すること。　材質・寸法　※ 図示による　・

## ㉔ ユニバーサルデザイン工事

① 視覚障害者用床ﾀｲﾙ
・ 屋内用　材質　・ 塩化ビニル　・ レジンコンクリート　・ タイル
寸法　※ ３００(mm)×３００(mm)　・　厚さ(mm)：
・ 屋外用　材質　⊙ レジンコンクリート　・ タイル
寸法　※ ３００(mm)×３００(mm)　・　厚さ(mm)：
2 点字鋲　材　質　・ アルミ製　・ ステンレス製　・ 真鍮製　・ ナイロン製
参考型番　または同等品とする。
③ ピクトサイン　設置場所　※ 図示による　・
材　質　・ アクリル製　・ ステンレス製　・ ビニールシート製
④ 鏡　枠　※ あり　・ なし　厚さ　※ ５ｍｍ　・
参考型番　または同等品とする。
5 補助手摺　材　質　・ ステンレス製　・ 塩ビ抗菌製（芯材：　）　・ 木製（ﾌﾞﾗｯｸﾁｪｽﾃﾝﾚｽ）
参考型番　または同等品とする。
⑥ 手摺　図示による　材　質　・ アルミ製　表面処理　※ A-1種またはB-1種　・ B-2種
・ ステンレス製　表面仕上げ　・ ＨＬ仕上げ　・ Ｎｏ．２Ｂ　・ 鏡面仕上げ
・ ＢＬ認定品Ⅰ型
・ 塩ビ抗菌製（芯材：　）
・ 木質製（　）
参考型番　または同等品とする。
7 手摺点字シート　材　質　・ＵＶ樹脂インク点字加工　透明塩ビシートまたはダイノックシート　シルク印刷
・
参考型番　または同等品とする。
⑧ 総合案内板　※ 図示による　・
9 建具取手　レバーハンドルを原則とするも、詳細は別図による。

## 25 解体工事

1 解体工事に関する特記事項

1. 解体建物(解体する建物内外にある備品、機器類すべてを含む)は特記なき限り、地盤面下も含め分別解体撤去すること。(地盤面下は捨てｺﾝｸﾘｰﾄを含むものとし、根切り土は埋戻しとする。)
廃材処分の廃材投棄場所等については請負人において選定し、事前に監督員に報告すると共に産業廃棄物処理法に基づき契約を締結のこと。
2. 解体材を敷地内において焼却したり埋設することは一切認めない。
また、ガラス破片を残さないよう、特に注意すること。
3. 工事実施にあたっては、風向き等に留意し近隣に迷惑を及ぼさぬ様配慮し、必要ある時は監督員と協議の上工事の一時中止の措置を行うこと。
4. 解体作業により万一近隣建物及び工作物に損傷を与えたり、その構造機能を低下させた場合は、請負人の責任において現況に復旧すること。また、搬入出時において道路等に損傷を与えたり、汚した場合も請負人の責任において現状に復旧すること。
5. 工事中は適時散水を行い、粉塵の飛散を極力防止すること。
6. 解体撤去後の敷地は、特記なき限り根切土にて敷きならしすること。
7. 解体に先立ち、図示部分以外についても建材等のアスベスト含有の有無を確認し、含有する建材等があった場合は監督員に直ちに報告し、その処理方法について協議すること。
8. アスベスト成形版については、関係法令等に基づき専門業者が所定の方法で解体撤去し、適切に処分すること。
9. 解体に先立ち、ＰＣＢを使用した照明器具の有無を調査し、結果を報告すること。
また、ＰＣＢを使用した器具については、監督員の指示に従い指定された場所に搬出し、諸法令に基づき適正に保管処理をする事。
10. 地下埋設物（排水管、ガス管等）は、特記を除き監督員の指示によりﾌﾗｸﾞ止め等の処理を行い、原則としてすべて撤去すること。
なお、給水管、汚水排水管、ガス管・高圧ガス等の切り離し撤去に伴う申請については、各関係機関と協議の上、申請業務および必要な諸費用を含め本工事とする。

## 26 その他

1 ｱｽﾍﾞｽﾄ含有塗膜除去
・ 外壁吹付け材：体育館外壁にアスベストが含まれている為、適正な工法で塗膜除去を行うこと。
工法名：ウォータークリーン工法　又は集じん装置付き超高圧水洗工法(100Mpa以上)（飛散ﾚﾍﾞﾙ：ﾚﾍﾞﾙ3）
排水基準：浮遊物質量(SS)→600mg/L未満、PH→PH5を超え9未満
アスベスト含有量→アスベスト検出限界値以下50ｃＬ
排気濾過方法：ジェットスクラバ方式同等
アスベスト含有塗膜除去工事に伴い環境測定も本工事で行うこと。
(作業前：数地４点程度、作業中：数地４点程度、作業後：数地４点程度)
測定場所については、監督職員協議の上決定する。
本工事に必要な書類作成、諸官庁への申請・届出の手続きは請負人が代行しこれに要する費用は請負人で行うこと。

訂正事項

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町４４３番地　TEL ０７４９－２２－１６７９

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE A1：— A3：— |
|---|---|---|---|---|

建築工事特記仕様書３

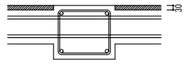
SHEET NO. A－03

## ■ 仕上表１

**共通事項**

下記事項は共通とし、図中に表示がなくとも適用する。
ただし、これと異なる表示がある場合を除く。

1. 床の高さ区分は、平面図、平面詳細図による
2. スラブ高さは、下地ｺﾝｸﾘｰﾄﾚﾍﾞﾙを FLからの高さを表す。構造図記載ｽﾗﾌﾞﾚﾍﾞﾙとの差は打増しｺﾝｸﾘｰﾄにて対応する
3. 屋外の床高さは配置図・外構図による
4. 仕上げ表内記載の仕上げは、その室の代表仕上げであり、異なる床の仕上げおよび壁の仕上げ区分は、平面図・平面詳細図・展開図による
5. 壁の種類は平面図・平面詳細図による
6. ドレンおよび竪樋の位置および径は、雨水排水計画図による
7. 外壁の化粧目地・伸縮調整目地割付は、立面図による
8. 構造ｽﾘｯﾄ位置は、構造図による
9. 告示771号特定天井および耐震天井の仕様は本仕上げ表による
10. 土間下防湿・断熱：砂利(RC-40)＋捨てｺﾝｸﾘｰﾄ t50＋ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ t0.15＋断熱材 押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ(2種b) t30とする
11. 屋外において異なる材料の取合部分およびｼﾞｮｲﾝﾄ部分には、全てｼｰﾘﾝｸﾞ(仕様書による)を充填する
12. 梁の増打ち
    ・ＲＣ造で柱と梁が同一面の場合は右図のように梁幅を30mm増打ちする。柱又は梁の主筋にD32以上の太径鉄筋を用いる場合は別途協議にて定める




13. 内装軽量鉄骨天井下地および壁下地の脱落防止および耐震安全性
    【天井仕様の分類】
    Ａ)天井：標準仕様書に規定する仕様とし、JIS規格品を使用するもの
    Ｂ)耐震天井：下記特定天井以外でも、図中に指定する天井で、告示771号に基づく仕様とするもの
    Ｃ)特定天井：告示771号に基づく天井仕様とするもの
    【Ａ)天井仕様の注意事項】
    ・天井ふところ3,000を超える場合は、図示による仕様又は鉄骨造ぶどう棚等により天井を吊る。
    ・天井内に設置する設備機器および配管・配線等と天井下地材との大地震動時の干渉(衝突)を無くす
    ・天井下地が設備機器等の影響で、所定のピッチに吊る事が出来ない場合は監督員の指示による
    【Ｂ)耐震天井】
    ・設計に用いる水平震度は、平成25年国土交通省告示771号第3第1項第9号に規定される水平震度を用いる
    地上階の階数　5　階建
    (一)　0.3(2N+1)＝　3.3　を超えない階数に１を加えた階から最上階　4　階から上
    (二)　中間階：(一)又は(三)以外の階　2　階～　3　階
    (三)　下層階：0.11(2N+1)＝　1.21　を超えない階数　1　階～　1　階まで
    階ごとの水平震度
    ｒ＝min((1+0.125(N-1))/1.5＝　1　, 1.0)

| | | | |
|---|---|---|---|
| (一) | 2.2ｒ | ⇒ | 2.2 |
| (二) | 1.3ｒ | ⇒ | 1.3 |
| (三) | 0.5ｒ | ⇒ | 0.5 |

    ・Ｂ)耐震天井の適用
    ・適用箇所　・　有り　※　無し

| 適用箇所名 | 設計用水平震度 | 適用設計ルート |
|---|---|---|
| ・　仕上表による | ｋ＝上記に基づき設定 | ・ |
| ・ | ｋ＝ | ・ |
| ・ | ｋ＝ | ・ |

    ※耐震天井の場所ごとに、上記水平震度設定に基づく仕様とする
    ※天井下地等の構造および仕上材の構成・仕様、設備機器の取り合い等は図示による
    【Ｃ)特定天井】
    ・適用箇所　・　有り　※　無し

| 適用箇所名 | 設計用水平震度 | 適用設計ルート |
|---|---|---|
| ・　仕上表による | ｋ＝告示771号に基づき設定 | ・ |
| ・ | ｋ＝ | ・ |
| ・ | ｋ＝ | ・ |

    ・天井下地等の構造および仕上材の構成・仕様、設備機器の取り合い等は図示による
    ・設計内容の変更は計画変更申請が必要とされるので、設計者への確認を行うこと
    (天井下地の材料の変更、天井に配置した設備機器のレイアウトや数量、仕様等)
    【軽鉄壁下地の仕様】
    使用材料　※　JIS規格品　・　無指定
    ・間仕切壁は原則５ｍ以下での床版下と床版に架かる構造とし、標準仕様書に規定する仕様とする
    ※ 65型スタッド：高さ 4.0 ｍ以下
    ※ 90型スタッド：高さ 4.0 ｍを超え 4.5 ｍ以下
    ※100型スタッド：高さ 4.5 ｍを超え 5.0 ｍ以下
    ※5.0 ｍ以上の部分には、主要構造部と同等の下がり壁等を設ける
    ※壁を貫通する設備配管等は、地震動時にも壁に加力を与えない構造とする
    ・主に小部屋等簡易に設置する間仕切りは、床版と天井下地に標準仕様書に規定する仕様とする
    ※当該間仕切り設置部分の天井下地は、補強の為の斜め材を設置する
    ※設置範囲は平面図による
    ・ライナー材とスタッドの取り付けは、標準仕様書および工事監理指針に規定する仕様とする
    建築工事監理指針に規定する上部ライナーとスタッド天端の隙間は10mm以下とする
14. 構造スリット部分の仕上材取合い（変形追従性）
    【壁取り合い】
    ・鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ壁の構造ｽﾘｯﾄが内装材の下地になる部分は内装仕様は下記による。
    ※LGSを用い、構造ｽﾘｯﾄによる層間変位の影響がない仕様とする。
    ※石膏ボード等GL工法にて仕上げる部分には、壁、巾木、天井廻り縁に目地を設ける。
    また、入隅部分にも、変形追従性を考慮した目地等を設ける。
    【建具取り合い】
    ・構造スリットが鋼製および軽量鋼製建具、シャッター枠等に取り合う部分の仕様は、下記による
    ※自立可能なRC壁(W=構造図)を挟み、構造スリットに直接枠が接しない仕様とする
    ・構造スリットが建具枠に取り合う部分では、枠のアンカーを無くし、所定の性能確保に必要な枠廻り補強を行う
    ・構造スリットが建具枠に取り合う部分では、サッシュ自体の層間変位追従による対策とする
15. 特記なきｺﾝｸﾘｰﾄ打放しは、外壁増打t20、内壁増打t10とし、表面のｸﾚﾝおよびﾓﾙﾀﾙ補修を行う。また型枠緊結金物はｺｰﾝ状とし、既製ｾﾒﾝﾄ系充填用ｺｰﾝを充填する
16. ｺﾝｸﾘｰﾄ化粧打放し又は塗装仕上面・壁紙張面の打放し部分見掛り出隅はピン角とする
17. 最上階スラブ裏は、断熱材:押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温板(2種b) t30打ち込みのこと。
18. 構造スリットの目地は、外壁面側および内壁側の両面にシーリングを施工する
19. シーリング材の仕様は全て公共建築工事標準仕様書によること。
20. 屋外の鋼製部分は特記なき限り溶融亜鉛メッキの上指定の仕上を行うものとする
21. 内部建具の寄摺以外で床仕上の変わる場合は、床見切 SUS FB-6×20(HL,ｱﾝｶｰ付)を設けること。
22. 異なる金属が取り合う部分で、電食の恐れのある場合は、防触処理を行う
23. ＣＢおよびＡＬＣ下地のﾓﾙﾀﾙ塗は、ｺﾝｸﾘｰﾄ下地ﾓﾙﾀﾙ塗との取り合い部分にt10の隠し目地を設ける
    隠し目地は、シーリング材充填の上無収縮ﾓﾙﾀﾙにて平滑に仕上げる
24. ＣＢ等、亀裂の発生が予想される部分には、亀裂防止用ガラスクロス等の捨て張りを行う
25. 壁面・天井面の塗装は特記なき限りローラー仕上とする。ただし、岩綿吸音板(DR)に塗装を行う場合はｼｰﾗｰ処理の上吹付塗装とする
26. フリーアクセスフロア下のコンクリート床面には、防塵塗装を行う
27. 遮音壁及び耐火壁については、メーカー標準仕様にて施工とし、認定書を添付すること
28. 遮音壁に設ける設備類の貫通処理は壁同等の所要性能を確保した処理を行うこと
29. 塗材・塗装下地のボードの下地処理は、継目処理工法とする
30. 塗材・塗装下地のボード張で、入隅・出隅部はコーナー処理を施すこと。
31. 壁装材下地のボード張で、入隅部及び縦枠取合部、見切縁取合部・出隅部は全て、見切材を設け巻き込みとする
    (入隅部:塩ﾋﾞｸﾛｽ巻き込み入隅、出隅:ｱﾙﾐｺｰﾅ出隅、縦枠・見切縁:塩ﾋﾞｸﾛｽ見切)
32. 樹脂ﾌｨﾙﾑ化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板は底目地張りとする。小口張仕様、目地テープ共、目地幅5mm程度(引渡しまで養生ｼｰﾄ張り)
33. 樹脂ﾌｨﾙﾑ化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板の出隅・入隅は全てｱﾙﾐ製同柄化粧材(ﾒｰｶｰ標準品)を使用すること
    出隅:G14形状、入隅：E形状
34. ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板は底目地張りとする。(ｼｰﾙ無し)　目地幅3mm程度(目地底ｱｲｶﾌﾚｰﾑ程度)
35. ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板の出隅・入隅は全てｱﾙﾐ製同色化粧材(ﾒｰｶｰ標準品)を使用すること
    出隅:Q形状 焼付塗装、入隅：E形状 塗装品
36. ﾋﾞﾆﾙｼｰﾄ及びﾋﾞﾆﾙﾀｲﾙ張等に使用する接着剤はエポキシ系とする。竣工引渡し時にワックス仕上を行うこと
37. 壁装材の程度は、塩ビ系壁装材 ＡＡ級程度、織物壁装材 Ｄ級程度とする。
38. 特記なき限り巾木下地は壁下地と同材とする。
39. 特記なき限り軽量鉄骨壁下地はW90とし、全てスラブ下までとする
40. 天井下地は、軽量鉄骨天井下地とする。
41. 特記なき限り天井見切縁は底目地タイプとする。目地幅８mm以下
42. 天井点検口は、岩綿吸音板部は全て目地タイプ とする。その他はｱﾙﾐ枠 とする。
43. シックハウス対策
    ・クロルピリホスを添加した建材は使用不可とする。
    ・ホルムアルデヒドを発散する建材・塗装等（接着剤含）は 全てＦ★★★★とする。
44. 異種材料が同一平面で仕上がる場合には伸縮調整目地を設ける。(壁:石膏ﾎﾞｰﾄﾞ面と左官面等)
    上記目地は特記なき場合でも、床はステンレス目地棒(金属工事)とし、壁・天井は塩ビ目地棒を仕様するものとする
45. ＡＬＣ下地への石膏ボード等ＧＬ工法は行わない
46. 異なる下地に、ＧＬ工法による同一仕上とする場合には、下地区分に応じ伸縮調整目地を設けること
47. 天井高さ2700以下の場合、壁面の石膏ボードは３×８または、３×９版の１枚ものを使用し、水平ｼﾞｮｲﾝﾄは設けない
    天井高さ2700を超える場合、水平ｼﾞｮｲﾝﾄ位置・仕様を監督員と協議の上決定とする
48. 空調を行う部屋の外部壁面RC部（柱型は除く)は全て、断熱材:現場発泡ｳﾚﾀﾝ t30を施工のこと。
    (吹付硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑA種1とする)
49. 原則として外部に面するスラブおよび壁・梁型には断熱材を施す（外壁より水平1m以内)
50. 内部仕上表内の内制限欄に記載ある性能以上の仕上材にて施工のこと
51. スラブ高さと仕上厚との差は、増打ちｺﾝｸﾘｰﾄとする

## ■ 凡例

| | | |
|---|---|---|
| 塗装 | AP | アルミニウムペイント |
| | SOP | 合成樹脂調合ペイント |
| | FE | フタル酸樹脂エナメル |
| | VE | 塩化ビニル樹脂エナメル |
| | NAD | アクリル樹脂系非水分散形塗料 |
| | AE | アクリル樹脂エナメル |
| | A-BE | アクリルエナメル(焼付) |
| | 2-UE | ２液形ポリウレタン樹脂エナメル |
| | 2-ASE | アクリルシリコン樹脂エナメル |
| | 2-FUE | 常温乾燥形フッ素樹脂エナメル |
| | XE | エポキシエステルエナメル(焼付) |
| | TXE | タールエポキシ樹脂塗料 |
| | EP-G | つや有合成樹脂エマルジョンペイント |
| | EP | 合成樹脂エマルジョンペイント |
| | CL | クリアラッカー |
| | 1-UC | １液形ポリウレタンワニス |
| | 2-UC | ２液形ポリウレタンワニス |
| | AC | アクリル樹脂ワニス |
| | WX | ワックス |
| | OS | オイルステン、アンコール溶性着色材 |
| | EP-M | 多彩模様塗料 |
| | EP-T | 合成樹脂エマルション模様塗料 |
| | WP | 木材保護塗料 |
| | UV | ＵＶセラミック塗装(減摩材入り) |
| | EP-AB | 吹付水性高機能環境配慮型塗料 |
| | U-AB | ウレタン樹脂焼付塗装 |
| | DP | 鋼構造物用耐候性塗料(ﾌｯ素系) |
| | EP-Si | 1液水系汚染除去性特殊シリコン樹脂塗装 |
| 材料・仕上 | St | 鉄骨(スチール) |
| | SUS | ステンレス |
| | AL | アルミニウム |
| | GIS | 亜鉛鉄板 |
| | Zn | 溶融亜鉛メッキ処理 |
| | GB-R | 石膏ボード |
| | GB-P | 化粧石こう吸音ボード |
| | GB-D (T) | 化粧石こうボード（トラバーチン模様） |
| | GB-D (W) | 化粧石こうボード（木目模様） |
| | GB-S | シージング石こうボード |
| | GB-F | 強化石こうボード |
| | GB-F(N) | 強化石こうボード(ガラス網入り) |
| | GB-N | 不燃積層石こうボード |
| | GB-R-H | 吸放湿石こうボード(押入ﾎﾞｰﾄﾞ) |
| | FK | ケイ酸カルシウム板 |
| | DR | 岩綿吸音板 |
| | LGS | 軽量鉄骨 |
| | RC | 鉄筋コンクリート |
| | ALC | 軽量気泡コンクリート |
| | CB | コンクリートブロック |
| | PC | プレキャストコンクリート |
| | W | 木 |
| | PL | プレート |
| | C.PL | チェッカープレート |
| | D.PL | デッキプレート |
| | FB | フラットバー |
| | HL | ヘアライン |
| | BF | 鏡面仕上 |
| | JP | ジェットバーナー仕上 |
| | J工法 | ジョイントレス工法 |
| | ECP | 押出中空セメント板 |
| | GW | グラスウール　24k |
| | LB-P | 不燃石膏ﾎﾞｰﾄﾞt12.5+鉛板複合板 |
| 廻縁など | A | アルミ製廻縁 |
| | V | 塩ビ製廻縁 |
| | W | 木製廻縁 |
| | YVB | 横型ブラインド及びボックス |
| | TVB | 縦型ブラインド及びボックス |
| | RB | ロールブラインド及びボックス |
| | ERB | 電動ロールブラインド及びボックス |
| | CB | カーテン及びボックス |
| | PR | ピクチャーレール |
| | CR | カーテン及び吊下げカーテンレール |
| その他 | | |

## ■ 内装制限

令　：建築基準法施行令
告示：建設省告示

| 記号 | 内装制限 | 記号 | 内装制限根拠 |
|---|---|---|---|
| 不 | 不燃材(下地共) | a1～a6 | 令 第129条　第1項、第2項、第3項、第4項、第5項、第6項 |
| (下) | | b | 告示 第1436号　四ーニー(一) |
| 不 | 不燃材 | c | 告示 第1436号　四ーニー(二) |
| | | d | 告示 第1436号　四ーニー(三) |
| 準不 | 準不燃材(下地共) | e | 告示 第1436号　四ーニー(四) |
| (下) | | f | 告示 第1436号　四ーホ |
| 準不 | 準不燃材 | g4,9 | 令 第112条　第4項、第9項 |
| | | h | 令 第120条　第2項 |
| | | i | 令 第123条　第1項　2号 |
| 難燃 | 難燃材 | j | 令 第123条　第3項　3号 |
| | | k | 令 第129条の13の3　第3項　5号 |
| | | l | 告示 第1436号　二 |
| | | m | 法35条の3 |
| | | n | 令 第128条の3の2　1号 |

## ■ 材料表　（記載ﾒｰｶｰ及び品番については参考であり、下記の同等以上とする）

| 名称(符号) | 材質・規格・寸法など | 参考メーカーなど |
|---|---|---|
| | | |

## ■ 耐火・不燃材料等一覧表

| 部位 | 使用材料 | 告示番号･認定番号 | 性能 | 部位 | 使用材料 | 告示番号･認定番号 | 性能 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 柱 | 岩綿吹付　t25 | FP60CN-9460 | 耐火1時間 | 壁･天井 | 不燃処理(木材) | NM-1031 | 不燃 |
| 柱 | 岩綿吹付　t45 | FP120CN-9463 | 耐火2時間 | 天井 | 不燃積層石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t9.5 | NM-0441 | 不燃 |
| 梁 | 岩綿吹付　t25 | FP60BM-9408 | 耐火1時間 | 壁･天井 | ＥＰ塗装 | QM-9816 | 準不燃 |
| 梁 | 岩綿吹付　t45 | FP120BM-9463 | 耐火2時間 | 壁･天井 | ＥＰ－Ｇ塗装 | QM-9816 | 準不燃 |
| 柱 | ECP+岩綿吹付　t30 | FP60CN-9200 | 耐火1時間 | 壁･天井 | マスチック塗材 | QM-9812 | 準不燃 |
| 柱 | ECP+岩綿吹付　t45 | FP120CN-9240 | 耐火2時間 | 壁･天井 | マスチック塗材 | QM-9813 | 準不燃 |
| 梁 | ECP+岩綿吹付　t30 | FP60BM-9171 | 耐火1時間 | 壁･天井 | ＥＰ塗装 | NM-8585 | 不燃 |
| 梁 | ECP+岩綿吹付　t45 | FP60BM-9208 | 耐火2時間 | 壁･天井 | ＥＰ－Ｇ塗装 | NM-8585 | 不燃 |
| 建具 | 特定防火設備(遮煙性能) | 告示1369号,2564号 | 特定防火設備 | 壁･天井 | マスチック塗材 | NM-8572 | 不燃 |
| 建具 | 特定防火設備 | EA-0064 | 特定防火設備 | 壁･天井 | マスチック塗材 | NM-8573 | 不燃 |
| 建具 | 遮煙性能を有する防火設備 | CAS-0691,CAS-0692 | 特定防火設備 | 壁･天井 | クリーンルームパネル | NM-3457 | 不燃 |
| 建具 | アルミ製建具 | EB-9101～9108 | 防火設備 | 柱 | ＢＣＲ２９５ | ＭＳＴＬ-0377 | |
| 壁･天井 | 難燃処理(木材) | RM-9349 | 難燃 | | | | |
| 壁･天井 | ビニル壁装材(準不燃下地) | 各認定番号 | 準不燃 | | | | |
| 壁･天井 | 石膏ボード t9.5 | QM-9828 | 準不燃 | | | | |
| 壁･天井 | 化粧石膏ボード t9.5(ｼﾞｬﾌﾞﾄｰﾝ) | QM-0524 | 準不燃 | | | | |
| 壁･天井 | 化粧石膏ボード t9.5(木目) | QM-9824 | 準不燃 | | | | |
| 壁･天井 | 吸放湿石膏ボード(押入) t9.5 | QM-0172 | 準不燃 | | | | |
| 壁･天井 | 準不燃処理(木材) | QM-0429 | 準不燃 | | | | |
| 壁･天井 | ビニル壁装材(不燃下地) | 各認定番号 | 不燃 | | | | |
| 壁･天井 | 石膏ボード t12.5 | NM-8619 | 不燃 | | | | |
| 壁･天井 | 化粧石膏ボード t9.5(ｼﾞｬﾌﾞﾄｰﾝ) | NM-1864 | 不燃 | | | | |
| 壁･天井 | 岩綿吸音板 t9 | NM-8599 | 不燃 | | | | |
| 壁･天井 | 岩綿吸音板 t12(ﾜｲﾄﾞ)直張 | NM-8599 | 不燃 | | | | |
| 壁 | ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板　t3 | NM-2183 | 不燃 | | | | |
| 壁 | 樹脂ﾌｨﾙﾑ化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 t6 | NM-1975 | 不燃 | | | | |
| 壁 | 吸放湿石膏ボード(押入) t12.5 | NM-0128 | 不燃 | | | | |

訂正事項

保存日：2020/11/02 20:52:50


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | non-scale |

仕上表１

SHEET NO. A-04

■ 仕上表２

## 外部仕上表

| 区分 | 部　位 | 仕　　様 | 区分 | 部　位 | 仕　　様 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 屋根1 | 耐火野地板 t18／ｺﾞﾑｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ t1.0／ｶﾗｰGL鋼鈑 t0.4立ﾊﾞﾐ葺き | | 竪樋3 | 内樋 VP管 φ100　防露巻き |
| | 屋根2 | 耐火野地板 t18／ｼｰﾄ防水 t1.5(機械固定工法) | | ポーチ床 | ﾓﾙﾀﾙ塗／150角磁器質ﾀｲﾙ張 |
| | 軒樋1 | ｶﾗｰGL鋼鈑製軒樋 W165 | | | |
| | 軒樋2 | 耐火野地板 t18／ｼｰﾄ防水 t1.5(機械固定工法) | | | |
| | 軒天1 | LGS(耐風圧仕様)／FK t6 底目地張(一部有孔) NAD塗 | | | |
| | 軒天2 | LGS(耐風圧仕様)／FK t6+6+塩ﾋﾞｼｰﾄ底目地張(ﾊﾞﾈﾙ工法) | | | |
| | 外壁1 | 鉄骨胴縁下地／透湿防水ｼｰﾄ／ﾘｼﾞ付押出中空ｾﾒﾝﾄ板 t27(ｳﾚﾀﾝ塗装品・通気構法) | | | |
| | 外壁2 | 鉄骨胴縁下地／透湿防水ｼｰﾄ／ｾﾒﾝﾄﾎﾞｰﾄﾞ t12.5+継目処理+ﾍﾞｰｽｺｰﾄ塗<br>／高耐久・低汚染可とう性仕上塗材(ｺﾃ) | | | |
| | 巾木 | ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放し修正／水性低汚染型ｱｸﾘﾙｼﾘｺﾝ樹脂塗料塗 | | | |
| | 柱 | 亜鉛ﾒｯｷ処理鉄骨下地／下地処理の上 DP塗 | | | |
| | 竪樋1 | ｶﾗｰGL鋼鈑製竪樋 φ90 | | | |
| | 竪樋2 | ｽﾃﾝﾚｽ製鎖樋 | | | |

## 内部仕上表　　※壁リストＱＷ１部分は壁仕上表のGB-RをGB-Fに読み替えるものとする。

| 階 | 室名 | 工種 | 内装制限 | 部位<br>天井高<br>仕上高<br>スラブ高 | 床<br>仕上及び下地<br>(下地／仕上) | 巾木<br>仕上及び下地<br>(下地／仕上) | 壁・柱型<br>仕上及び下地<br>(下地／仕上) | 天井・梁型<br>仕上及び下地<br>(下地／仕上) | 廻縁など | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 風除室1<br>風除室2 | | | 2,500<br>±0<br>-50 | ﾓﾙﾀﾙ塗／150角磁器質ﾀｲﾙ張 | ｽﾃﾝﾚｽ t1.0HL H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0(ﾒﾀﾙ) | LGS／GB-R t9.5+DR t9.0 | V<br>PR | 防護柵、靴箱 |
| | ホール | | | 2,500～3,200<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60<br>ｽﾃﾝﾚｽ t1.0HL H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張<br>LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0(ﾒﾀﾙ) | LGS／GB-R t9.5+塩ﾋﾞｼｰﾄ張 | V<br>TVB<br>PR | |
| | 受付 | | | 2,500<br>±0<br>-75 | ﾓﾙﾀﾙ塗(床暖房)／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張<br>LGS／GB-R t12.5+12.5+塩ﾋﾞｼｰﾄ張<br>LGS／GB-R t12.5+FK t8+ﾀﾞﾃﾞｲﾝﾀｲﾙ張 | LGS／GB-R t9.5+DR t9.0 | V | 受付ｶｳﾝﾀｰ |
| | 待合<br>・キッズコーナー | | | 2,500～3,200<br>±0<br>-75 | ﾓﾙﾀﾙ塗(床暖房)／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 | LGS／GB-R t9.5+塩ﾋﾞｼｰﾄ張 | V<br>TVB<br>PR | 本棚･ﾃﾚﾋﾞ台、ﾏｯﾄｸｯｼｮﾝ、掲示板 |
| | リハビリ室 | | | 2,500<br>2,500～4,552<br>±0<br>-75 | ﾓﾙﾀﾙ塗(床暖房)／<br>／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 (色分け)<br>ﾓﾙﾀﾙ塗(床暖房)／人工芝張 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 | LGS／GB-R t9.5+DR t9.0<br>LGS／GB-R t9.5+FK t6+塩ﾋﾞｼｰﾄ張 (2面巻込)<br>ﾎﾞｰﾀﾞｰ部：LGS／GB-R t9.5+EP塗装 | V<br>RB-ERB<br>CR | 飾り棚、収納棚、ｶｳﾝﾀｰ、掲示板、化粧鏡 |
| | 多目的室 | | | 2,500-2,800<br>±0<br>-75 | ﾓﾙﾀﾙ塗(床暖房)／ﾋﾞﾆﾙ床下地用ｼｰﾄ t4.5<br>+ｽﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ t6.5張 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 | LGS／GB-R t9.5+DR t9.0<br>LGS／GB-R t9.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張(木目調) | V<br>TVB | 掲示板、消火器、消火器ｽﾀﾝﾄﾞ |
| | 倉庫1<br>収納2 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP塗装 | LGS／GB-D(T) t9.5 | V | |
| | サービス | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | 床ｼｰﾄ巻上 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0 | LGS／GB-R t9.5+DR t9.0 | V | ｺﾝﾊﾟｸﾄｷｯﾁﾝ(L=1800) |
| | 男子便所１ | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | 床ｼｰﾄ巻上 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0 | LGS／GB-P t9.5 | V | 甲板 |
| | 女子便所１ | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | 床ｼｰﾄ巻上 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0 | LGS／GB-P t9.5 | V | 甲板 |
| | 廊下1 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 | LGS／GB-R t9.5+DR t9.0 | V | |
| | 授乳室 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | 床ｼｰﾄ巻上 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0 | LGS／GB-P t9.5 | V<br>CR<br>PR | |
| | 男子便所２ | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | 床ｼｰﾄ巻上 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0 | LGS／GB-P t9.5 | V | 検尿ﾎﾞｯｸｽ、甲板 |
| | 女子便所２ | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | 床ｼｰﾄ巻上 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0 | LGS／GB-P t9.5 | V | 検尿ﾎﾞｯｸｽ |
| | 多機能便所 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | 床ｼｰﾄ巻上 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0 | LGS／GB-P t9.5 | V | 検尿ﾎﾞｯｸｽ |
| | 風除室3 | | | 2,500<br>±0<br>-50 | ﾓﾙﾀﾙ塗／150角磁器質ﾀｲﾙ張 | ｽﾃﾝﾚｽ t1.0HL H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0(ﾒﾀﾙ) | LGS／GB-R t9.5+DR t9.0 | V<br>TVB<br>PR | 防護柵 |
| | 廊下2 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張<br>LGS／GB-R t12.5+12.5+塩ﾋﾞｼｰﾄ張 | LGS／GB-R t9.5+DR t9.0 | V | 手洗いｶｳﾝﾀｰ、靴箱<br>消火器、消火器埋込ﾎﾞｯｸｽ |

## 内部仕上表

| 階 | 室名 | 工種 | 内装制限 | 部位<br>天井高<br>仕上高<br>スラブ高 | 床<br>仕上及び下地<br>(下地／仕上) | 巾木<br>仕上及び下地<br>(下地／仕上) | 壁・柱型<br>仕上及び下地<br>(下地／仕上) | 天井・梁型<br>仕上及び下地<br>(下地／仕上) | 廻縁など | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | スタッフ事務室 | | | 2,500<br>±0<br>-75 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 | LGS／GB-P t9.5 | V<br>YVB | 掲示板、ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ(行事用)、甲板 |
| | 検査(エコー) | | | 2,600<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP-Si塗装 | LGS／GB-P t9.5 | V | 掲示板 |
| | 事務室 | | | 2,500<br>±0<br>-75 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ｶﾞｰﾄﾞ巾木 H=300 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP-Si塗装 | LGS／GB-P t9.5 | V<br>YVB | 作業台、収納棚 |
| | サーバー室 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP塗装 | LGS／GB-D(T) t9.5 | V | |
| | スタッフ通路1 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ｶﾞｰﾄﾞ巾木 H=300 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP-Si塗装 | LGS／GB-P t9.5 | V | |
| | 収納1 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄA張 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP-Si塗装 | LGS／GB-D(T) t9.5 | V | |
| | 診察室1～5 | | | 2,600<br>±0<br>-75 | ﾓﾙﾀﾙ塗(床暖房)／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP-Si塗装<br>LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0(抗菌) | LGS／GB-P t9.5 | V | デスク、掲示板 |
| | Ｘ線室 | | | 2,600<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+LB-P t14～15.5+EP-Si塗装 | LGS／LB-P t14+EP-Si塗装 | V<br>CR | |
| | 検査(内視鏡) | | | 2,600<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP-Si塗装 | LGS／GB-P t9.5 | V | 手洗いｶｳﾝﾀｰ、流し台 |
| | 点滴・処置室 | | | 2,600<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | 床ｼｰﾄ巻上 H=300 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP-Si塗装 | LGS／GB-P t9.5 | V<br>YVB<br>CR | 薬品棚、作業台、処置台、AEDﾎﾞｯｸｽ |
| | 医局 | | | 2,500<br>±0<br>-75 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 | LGS／GB-R t9.5+DR t9.0 | V<br>YVB | ｶｳﾝﾀｰﾃｰﾌﾞﾙ、本棚、備品ﾛｯｶｰ、靴箱<br>ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ |
| | 湯沸1 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | 床ｼｰﾄ巻上 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0(抗菌) | LGS／GB-D(T) t9.5 | V | ｺﾝﾊﾟｸﾄｷｯﾁﾝ(L=1650)、消火器、消火器ｽﾀﾝﾄﾞ |
| | 休憩室 | | | 2,400<br>+100<br>-10 | 乾式二重床／耐水合板 t12／畳敷 t55<br>乾式二重床／耐水合板 t12／縁甲板 t12 | 畳寄せ | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 | LGS／GB-D(W) t9.5 | W<br>RB | |
| | 踏込 | | | 2,500・2,400<br>±0・+100<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5<br>乾式二重床／耐水合板 t12／縁甲板 t12 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60<br>木製巾木 2-UC H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 | LGS／GB-D(W) t9.5 | W | 収納棚 |
| | 湯沸2 | | | 2,400<br>+100<br>-10 | 乾式二重床／耐水合板 t12+12<br>／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄA張 | 床ｼｰﾄ巻上 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0(抗菌) | LGS／GB-D(T) t9.5 | V<br>RB | ｺﾝﾊﾟｸﾄｷｯﾁﾝ(L=1650)、消火器、消火器ｽﾀﾝﾄﾞ |
| | スタッフ通路2 | | | 2,500<br>±0<br>-75 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ｶﾞｰﾄﾞ巾木 H=300 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP-Si塗装 | LGS／GB-P t9.5 | V<br>YVB | 作業台、X線操作卓、収納棚<br>消火器、消火器埋込ﾎﾞｯｸｽ<br>移動式掲示板、掲示板 |
| | 倉庫2 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄD張 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP塗装 | LGS／GB-D(T) t9.5 | V | |
| | 更衣室1<br>更衣室2 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄD張 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP塗装 | LGS／GB-D(T) t9.5 | V | |
| | 職員玄関 | | | 2,500<br>±0<br>-50 | ﾓﾙﾀﾙ塗／150角磁器質ﾀｲﾙ張 | ｽﾃﾝﾚｽ t1.0HL H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP-Si塗装 | LGS／GB-P t9.5 | V | 掲示板 |
| | スタッフ通路3 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+EP-Si塗装 | LGS／GB-P t9.5 | V | 甲板 |
| | 職員ＷＷＣ<br>職員ＭＷＣ | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | 床ｼｰﾄ巻上 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0 | LGS／GB-P t9.5 | V | 甲板 |
| | 風除室4 | | | 2,500<br>±0<br>-50 | ﾓﾙﾀﾙ塗／150角磁器質ﾀｲﾙ張 | ｽﾃﾝﾚｽ t1.0HL H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0(ﾒﾀﾙ) | LGS／GB-R t9.5+DR t9.0 | V | 防護柵 |
| | 薬局受付 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 | LGS／GB-D(T) t9.5 | V<br>TVB<br>YVB | 防護柵、ｶｳﾝﾀｰ<br>消火器、消火器ｽﾀﾝﾄﾞ |
| | 薬局調剤室 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 | LGS／GB-D(T) t9.5 | V<br>YVB | |
| | 薬局休憩 | | | 2,500<br>±0<br>-50 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 | LGS／GB-D(T) t9.5 | V<br>YVB | ﾐﾆｷｯﾁﾝ(L=1050) |
| | 薬局便所 | | | 2,500<br>±0<br>-10 | ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材／長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張 T2.5 | 床ｼｰﾄ巻上 H=60 | LGS／GB-R t12.5+12.5+ﾒﾗﾐﾝ不燃板 t3.0 | LGS／GB-D(T) t9.5 | V | |

訂正事項

保存日：2020/11/02 21:01:29


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

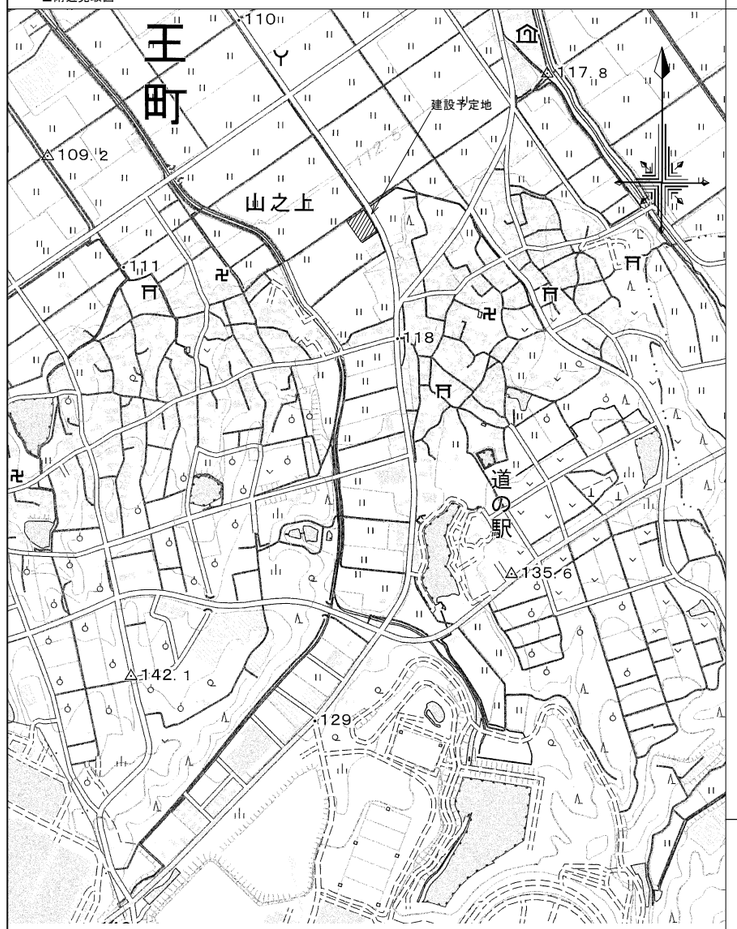

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

仕上表２

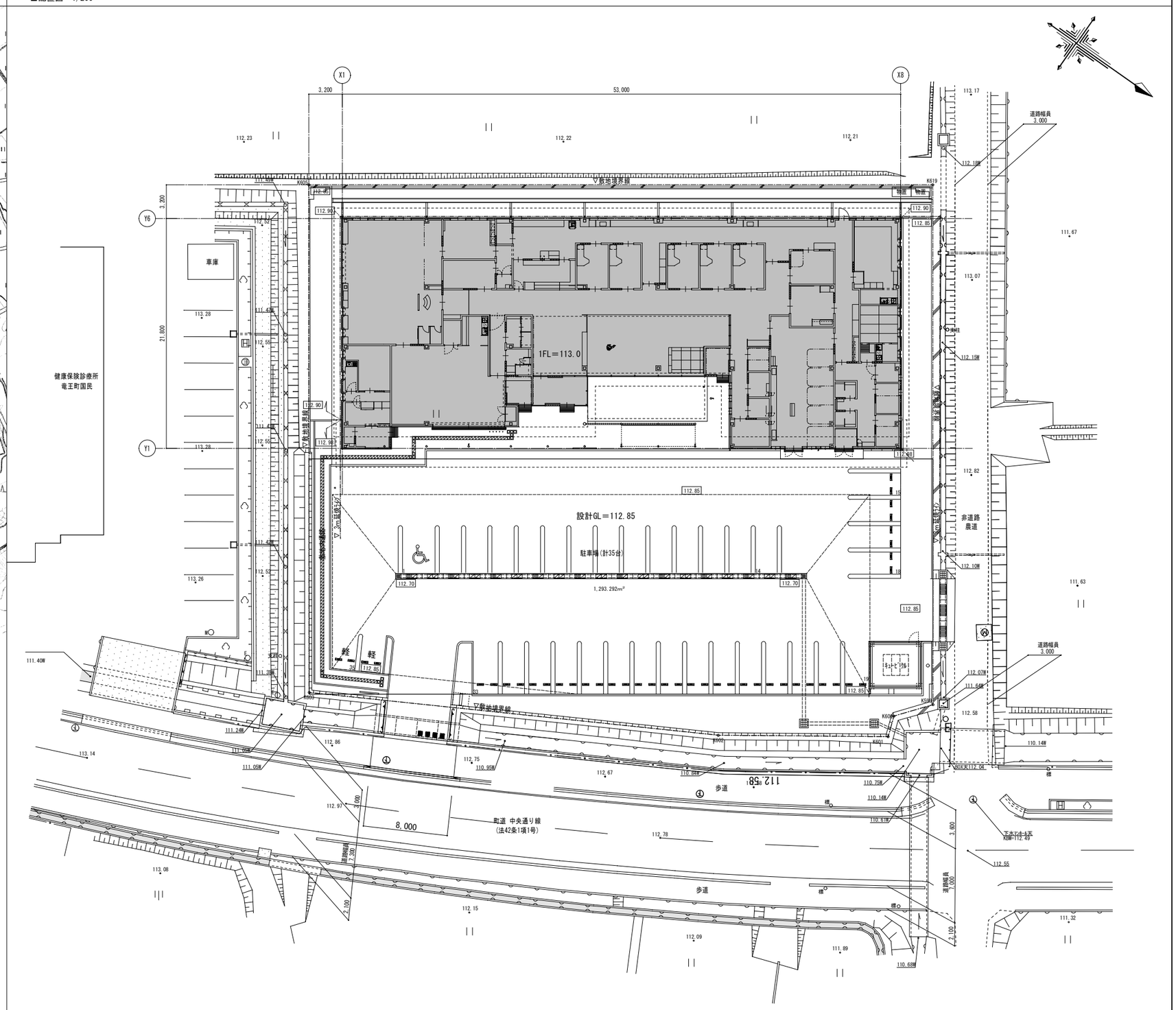
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | non-scale |

SHEET NO. A-05

■附近見取図




■配置図 1/200




■ 凡例

| | |
|---|---|
| | 本工事建物を示す |

訂正事項

保存日：2020/08/24 11:41:49

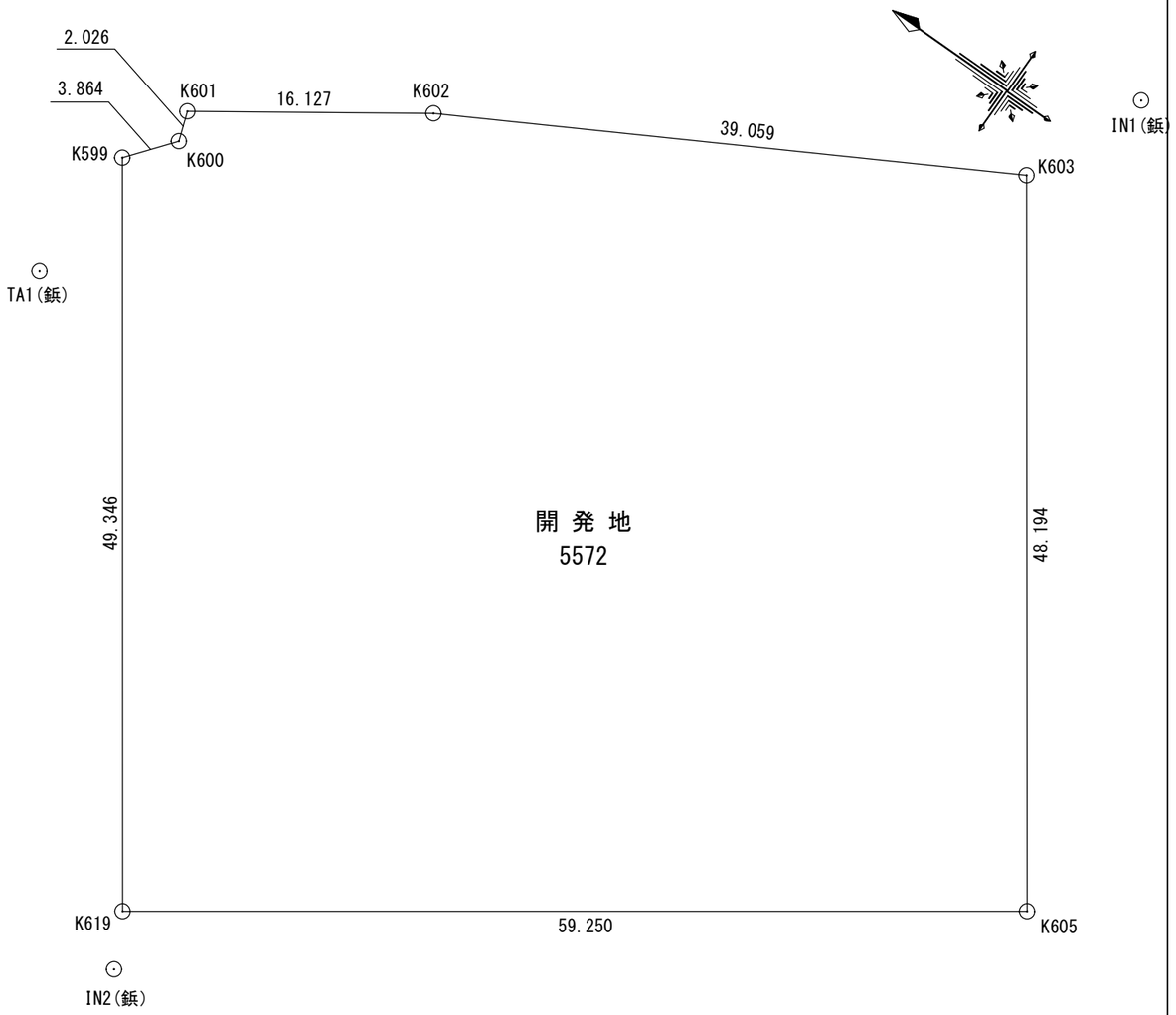

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219205号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

配置図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/200<br>A3:1/400 | A-06 |

■面積表1（敷地面積表）




## 基準点一覧表

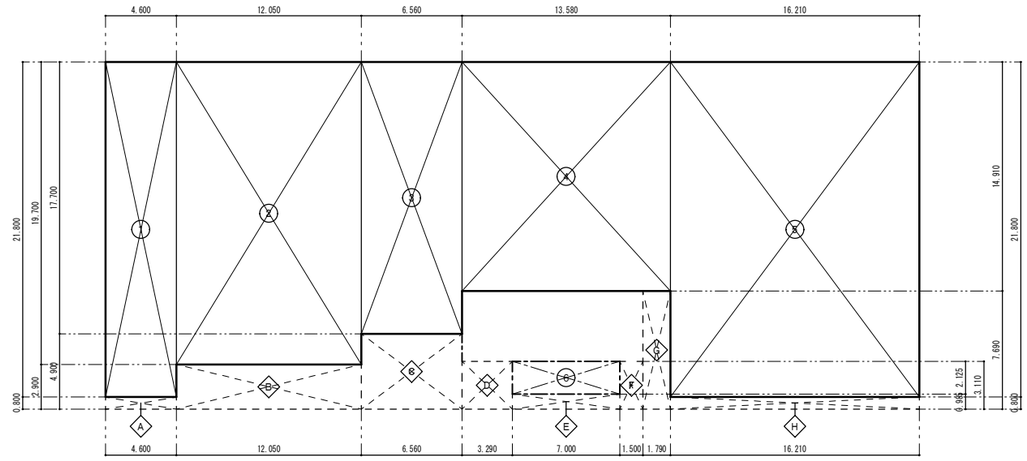
| 点　名 | X座標 | Y座標 | H標高 |
|---|---|---|---|
| TA1(鋲) | -105634.688 | 13180.498 | 112.682 |
| IN1(鋲) | -105687.331 | 13231.157 | 112.934 |
| IN2(鋲) | -105664.977 | 13145.899 | 112.837 |

## 座標求積表

| 地　番 | 5572 | | | |
|---|---|---|---|---|
| NO | Xn | Yn | Xn・(Yn+1-Yn-1) | 距 離 |
| K603 | -105683.988 | 13222.811 | -2155953.355200 | 39.059 |
| K602 | -105649.867 | 13203.801 | 2976790.652592 | 16.127 |
| K601 | -105636.598 | 13194.635 | 1170347.869242 | 2.026 |
| K600 | -105637.268 | 13192.722 | 521319.917580 | 3.864 |
| K599 | -105634.860 | 13189.700 | 4582968.401100 | 49.346 |
| K619 | -105663.249 | 13149.337 | 665572.805451 | 59.250 |
| K605 | -105711.729 | 13183.401 | -7767063.576546 | 48.194 |
| 合　計 | | | -6017.285781 | |
| 合　計　面　積 | | | 3008.6428905 | |
| 地　積 | | | 3008.64 ㎡ | |

**敷地面積 ＝ 3,008.64 ㎡**

■面積表2（法定面積表）




本体床面積求積図　1/200

ボンベ庫床面積求積図　1/200

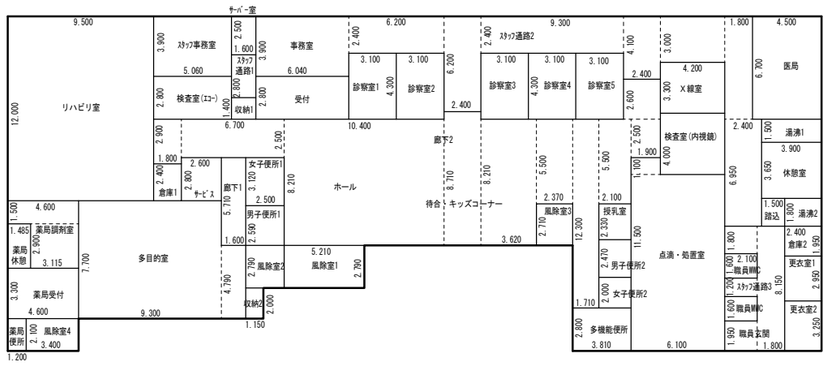
| 本体床面積表 | | |
|---|---|---|
| 符号 | 計算式 | 計[㎡] |
| ① | 4.600*21.800 | 100.280 |
| ② | 12.050*19.700 | 237.385 |
| ③ | 6.560*17.700 | 116.112 |
| ④ | 13.580*14.910 | 202.477 |
| ⑤ | 16.210*21.800 | 353.378 |
| ⑥ | 7.000* 2.125 | 14.875 |
| | | |
| | 本体床面積　合計 | 1,024.50 |

| 本体建築面積表 | | |
|---|---|---|
| 符号 | 計算式 | 計[㎡] |
| A | 4.600* 0.800 | 3.680 |
| B | 12.050* 2.900 | 34.945 |
| C | 6.560* 4.900 | 32.144 |
| D | 3.290* 3.110 | 10.231 |
| E | 7.000* 0.985 | 6.895 |
| F | 1.500* 3.110 | 4.665 |
| G | 1.790* 7.690 | 13.765 |
| H | 16.210* 0.800 | 12.968 |
| | 本体床面積合計より | 1,024.50 |
| | 本体建築面積　合計 | 1,143.79 |

| ボンベ庫床面積表、建築面積表 | | |
|---|---|---|
| 符号 | 計算式 | 計[㎡] |
| | 1.000* 0.600 | 0.600 |
| | | |
| | ボンベ庫床面積、建築面積　合計 | 0.60 |

| 延べ床面積表 | | | |
|---|---|---|---|
| | 本体 | ボンベ庫 | 計[㎡] |
| 延べ床面積 | 1,024.50 | 0.60 | 1,025.10 |
| | | | |
| 建築面積 | 1,143.79 | 0.60 | 1,144.39 |
| | | | |

| 訂正事項 | 株式会社　水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号<br>一級建築士登録　第319285号　北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | 面積表1（敷地面積表）<br>面積表2（法定面積表） | SHEET NO. A-07 |
|---|---|---|---|---|
| 作成日：2020/08/02 11:56:41 | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 / SCALE A1:1/200 A3:1/100 | |




各室面積求積図　　1/200

■ 各室面積表

| 室名 | 計算式 | 計 | 計[㎡] |
|---|---|---|---|
| 風除室1 | 5.210*2.790 | 14.5359 | 14.53 |
| 風除室2 | 2.500*2.790 | 6.9750 | 6.97 |
| 風除室3 | 2.370*2.710 | 6.4227 | 6.42 |
| ホール、待合・キッズコーナー、廊下2 | 1.800*2.900+6.700*2.500+10.400*8.210+2.400*8.710+3.620*8.210+2.37 | 214.5862 | 214.58 |
| | 0*5.500+1.710*12.300+2.100*5.500+1.900*2.500+2.400*2.600 | | |
| 受付 | 6.040*2.800 | 16.9120 | 16.91 |
| 事務室、スタッフ通路2 | 6.040*3.900+6.200*2.400+2.400*6.200+9.300*2.400+2.400*4.100+4.200 | 126.8160 | 126.81 |
| | *3.000+1.800*6.700+2.400*6.950 | | |
| 診察室1 | 3.100*4.300 | 13.3300 | 13.33 |
| 診察室2 | 3.100*4.300 | 13.3300 | 13.33 |
| 診察室3 | 3.100*4.300 | 13.3300 | 13.33 |
| 診察室4 | 3.100*4.300 | 13.3300 | 13.33 |
| 診察室5 | 3.100*4.300 | 13.3300 | 13.33 |
| 検査室(ｴｺｰ) | 5.060*2.800 | 14.1680 | 14.16 |
| スタッフ事務室 | 5.060*3.900 | 19.7340 | 19.73 |
| サーバー室 | 1.600*2.500 | 4.0000 | 4.00 |
| スタッフ通路1 | 1.600*2.800 | 4.4800 | 4.48 |
| 収納1 | 1.600*1.400 | 2.2400 | 2.24 |
| X線室 | 4.200*3.300 | 13.8600 | 13.86 |
| 検査室(内視鏡) | 4.200*4.000 | 16.8000 | 16.80 |
| 点滴・処置室 | 1.900*1.100+6.100*11.500 | 72.2400 | 72.24 |
| 医局 | 4.500*6.700 | 30.1500 | 30.15 |
| 湯沸1 | 3.900*1.500 | 5.8500 | 5.85 |
| 休憩室 | 3.900*3.650 | 14.2350 | 14.23 |
| 踏込(休憩室) | 1.500*1.800 | 2.7000 | 2.70 |
| 湯沸2 | 2.400*1.800 | 4.3200 | 4.32 |
| 倉庫2 | 2.400*1.950 | 4.6800 | 4.68 |
| 更衣室1 | 2.400*2.950 | 7.0800 | 7.08 |
| 更衣室2 | 2.400*3.250 | 7.8000 | 7.80 |
| スタッフ通路3、職員玄関 | 2.100*1.800+2.100*1.200+2.100*1.950+1.800*8.150 | 25.0650 | 25.06 |
| リハビリ室 | 9.500*12.000 | 114.0000 | 114.00 |
| 多目的室 | 9.300*7.700+1.600*4.790 | 79.2740 | 79.27 |
| 倉庫1 | 1.800*2.400 | 4.3200 | 4.32 |
| サービス | 2.600*2.800 | 7.2800 | 7.28 |
| 収納2 | 1.150*2.000 | 2.3000 | 2.30 |
| 男子便所1 | 2.500*2.590 | 6.4750 | 6.47 |
| 女子便所1 | 2.500*3.120 | 7.8000 | 7.80 |
| 廊下1 | 1.600*5.710 | 9.1360 | 9.13 |
| 授乳室 | 2.100*2.330 | 4.8930 | 4.89 |
| 男子便所2 | 2.100*2.470 | 5.1870 | 5.18 |
| 女子便所2 | 2.100*2.000 | 4.2000 | 4.20 |
| 多機能便所 | 3.810*2.800 | 10.6680 | 10.66 |
| 職員MWC | 2.100*1.600 | 3.3600 | 3.36 |
| 職員WWC | 2.100*1.600 | 3.3600 | 3.36 |
| 風除室4 | 3.400*2.100 | 7.1400 | 7.14 |
| 薬局便所 | 1.200*2.100 | 2.5200 | 2.52 |
| 薬局受付 | 4.600*3.300 | 15.1800 | 15.18 |
| 薬局調剤室 | 4.600*1.500+3.115*2.900 | 15.9335 | 15.93 |
| 薬局休憩 | 1.485*2.900 | 4.3065 | 4.30 |
| | | | |

訂正事項

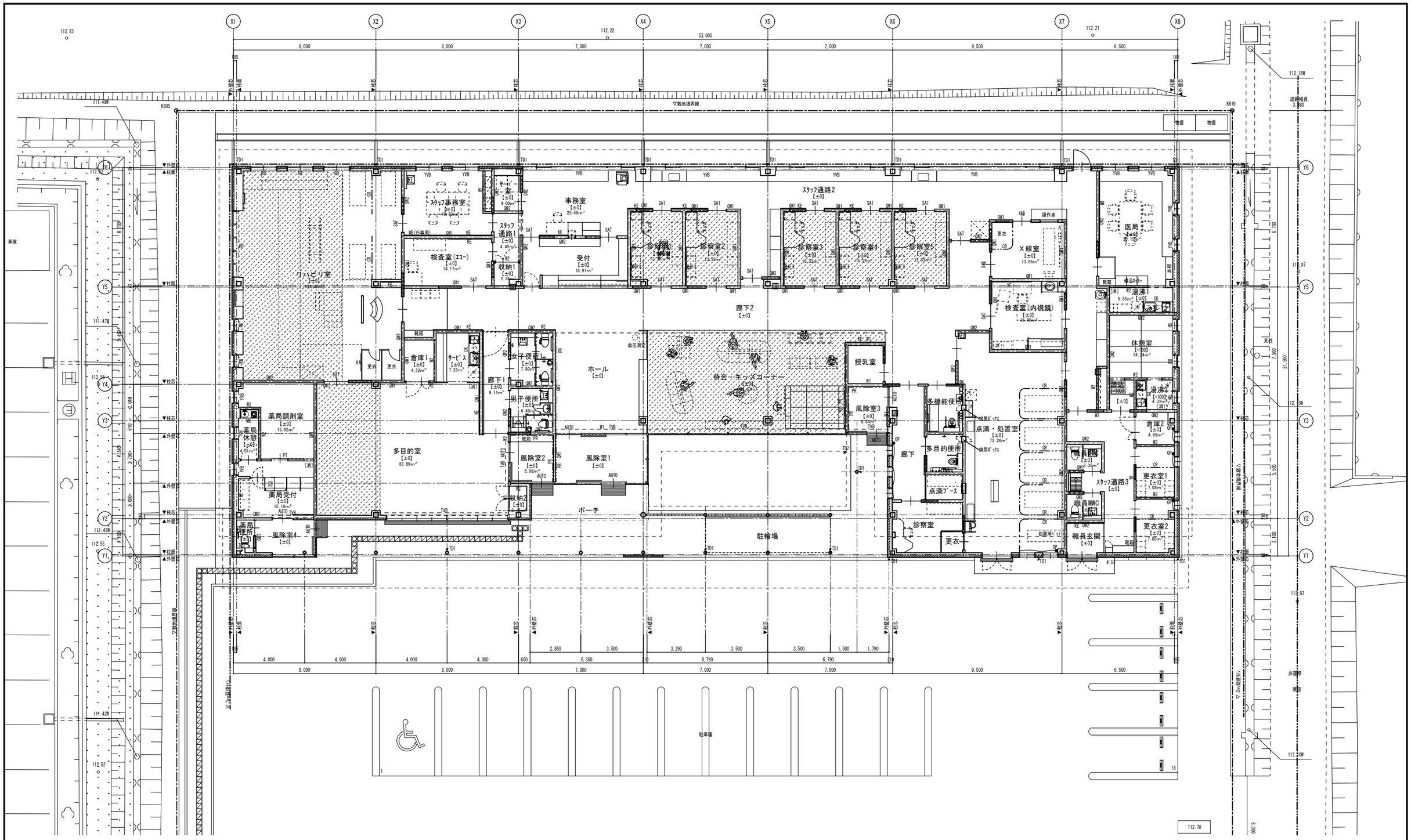
保存日：2020/08/02 11:57:30

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

面積表3(各室面積表)

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/200<br>A3:1/400 | A-08 |




○ 平面図 凡例

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 鉄骨柱 | OP | オペレーター操作位置を示す (FL=1400) | PR | ピクチャーレール | KE | 掲示板 |
| | 鉄骨胴縁下地壁を示す | 消 | 消火器・消火器埋込ボックス | CR | 天井付カーテンレール(静音ﾀｲﾌﾟ)・カーテン | WB | ホワイトボード |
| W1 | 軽量鉄骨間仕切壁を示す (QW1・QW2・W1～W3は壁符号を示す。壁リスト参照) | 消 | 消火器・消火器スタンド | CK | 横型ブラインド・ボックス | CK | ｺﾝﾊﾞｸﾄｷｯﾁﾝ(IHｺﾝﾛ)IHｺﾝﾛ周囲は不燃材とし、上方80cmの離隔距離を取る |
| [+100] | １Ｆ床レベルを示す | AED | ＡＥＤ収納ボックス | VB | 横型ブラインド・ボックス | MK | ﾐﾆｷｯﾁﾝ L=1,050 |
| | 床暖房範囲を示す。 | | 視覚障害者用床材(注意喚起) | RB | ロールブラインド・ボックス | KA | 姿見鏡 W1000×H2000 |
| TD1 | 竪樋1 ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板製 φ90 | | 視覚障害者用床材(誘導) | AUTO | 自動ドア | AN | 案内板(点字・ｲﾝｶｰﾎﾞﾝ付) |
| TD2 | 竪樋2 ｽﾃﾝﾚｽ製鋼樋 | | | SAT | セミエアタイトドア | | |
| TD3 | 竪樋3 内樋 VP φ100 防露巻き | | | X線 | X線遮断ドア | | |
| | SUS製容拭きﾏｯﾄ | | | PT | スチールパーティション | | |
| | SUS製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 溝巾150 | | | | | | |

○ 特記事項

※令120条・125条の歩行距離の基点は滋賀県内建築基準法取扱基準3-2-06による。

※令125条の歩行距離

・居室からの歩行距離：50×2＝100m　全ての居室からの歩行距離≦100m ∴OK

・無窓居室からの歩行距離：30×2＝60m　全ての無窓居室からの歩行距離≦60m ∴OK

訂正事項

最終日：2020/11/03 08:42:00


株式会社　水原建築設計事務所

一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号

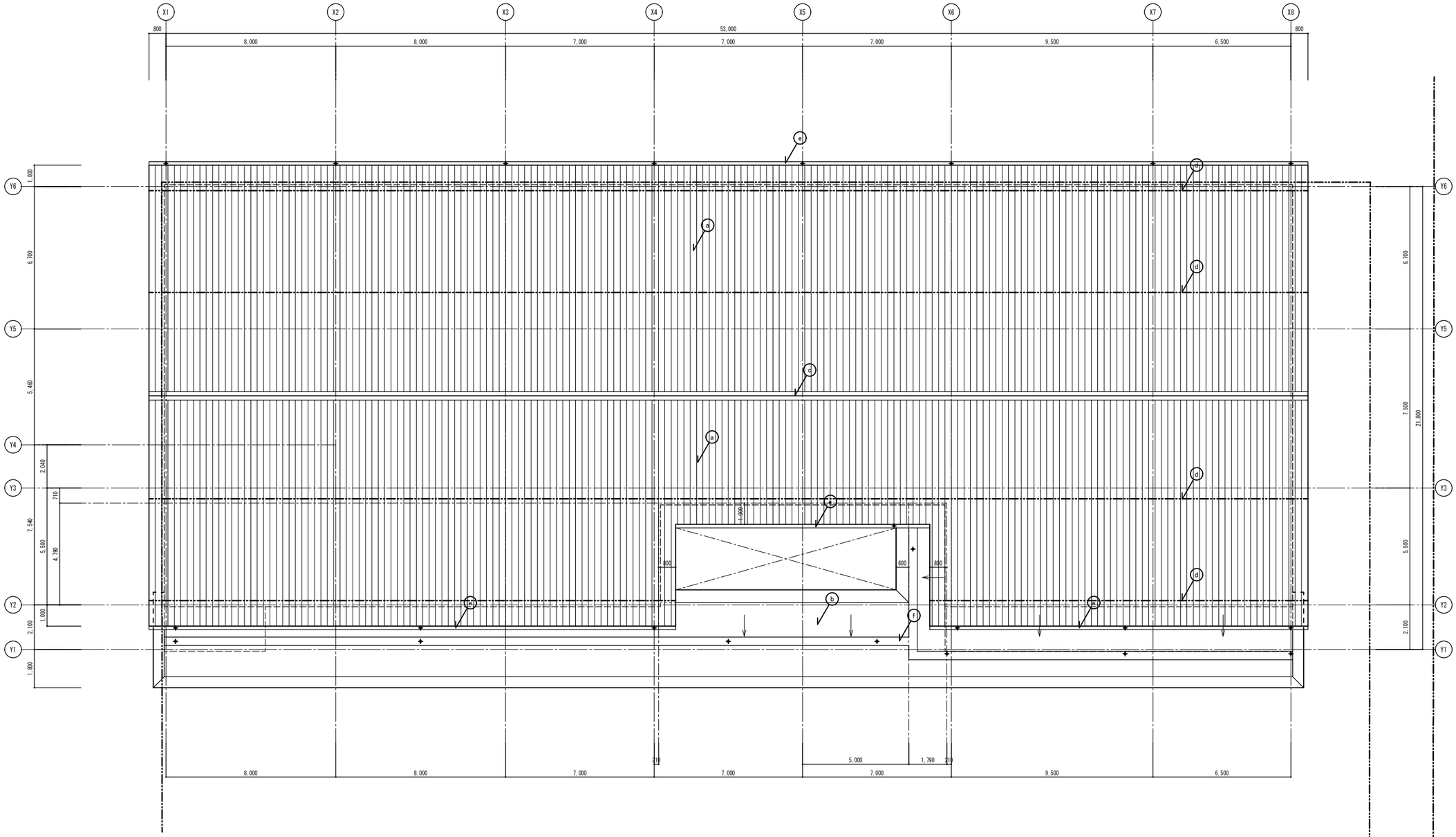
一級建築士登録　第319285号　北村　通

彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | A-09 |

平面図




○ 屋根伏図　凡例

| | |
|---|---|
| a | 屋根1：耐火野地板 t18／ｺﾞﾑｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ t1.0／ｶﾗｰGL鋼鈑 t0.4立ﾊﾞﾄﾞ葺き |
| b | 屋根2：耐火野地板 t18／シート防水 t1.5(機械固定工法) |
| c | 大棟包み：屋根同材(換気棟) |
| d | 雪止め金物：ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ既製品(焼付塗装) |
| e | 軒樋1：ｶﾗｰGL鋼鈑製軒樋 W165 |
| f | 軒樋2：耐火野地板 t18／シート防水 t1.5(機械固定工法) |
| ⊕ | 落とし口：軒樋ﾄﾞﾚﾝ |

訂正事項

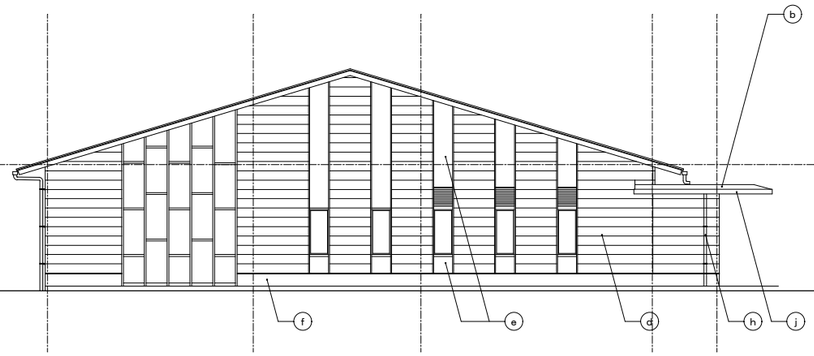
作成日：2020/08/02 13:26:54

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

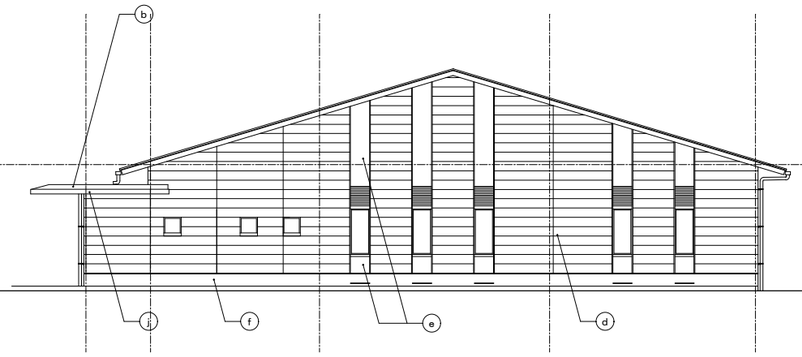
竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

屋根伏図

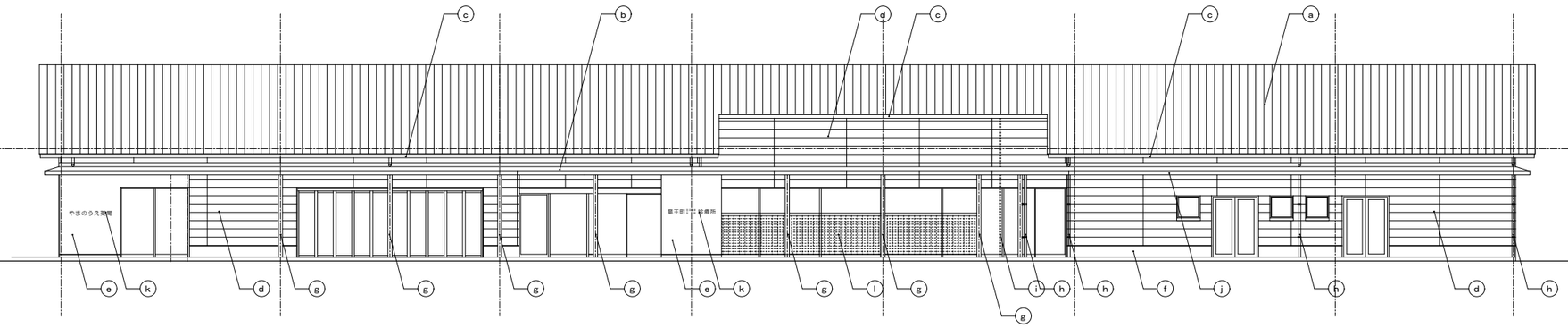
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | A-10 |



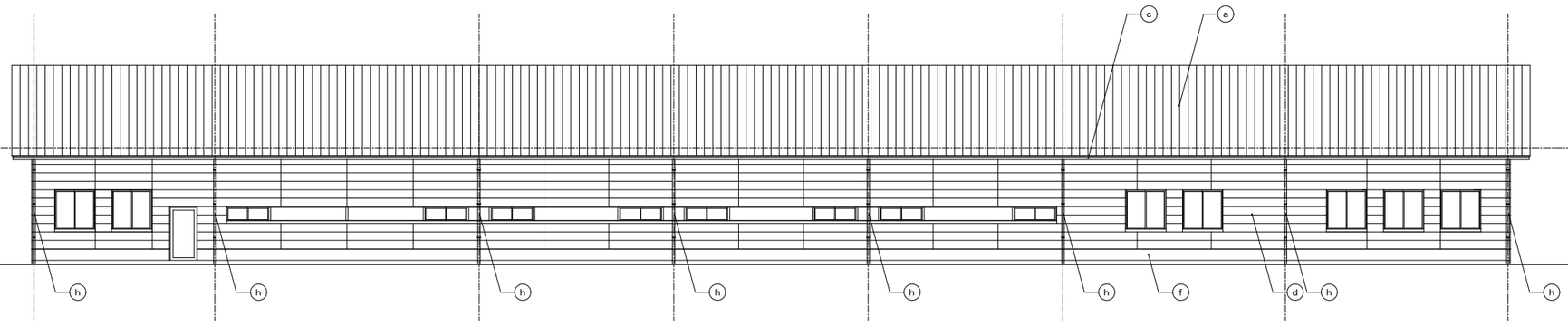

南側立面図




北側立面図




東側立面図




西側立面図

| | | |
|---|---|---|
| a | 屋根1 | ｶﾗｰGL鋼板 t0.4立ﾊｾﾞ葺き |
| b | 屋根2 | ｼｰﾄ防水 t1.5(機械固定工法) |
| c | 軒樋1 | ｶﾗｰGL鋼板製軒樋 W165 |
| d | 外壁1 | ﾘﾌﾞ付押出中空ｾﾒﾝﾄ板 t27(ｳﾚﾀﾝ塗装品・通気構法) |
| e | 外壁2 | ｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ t12.5+目地処理+ｱｸﾘﾙｳﾚﾀﾝｴﾏｰｼｮﾝ塗<br>／高耐久・低汚染可とう性仕上塗材(ｺﾃ) |
| f | 巾木 | ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放し修正／水性低汚染型ｱｸﾘﾙｼﾘｺﾝ樹脂塗料塗 |
| g | 鉄骨柱 | 亜鉛ﾒｯｷ処理鉄骨下地／下地処理の上 DP塗 |
| h | 竪樋1 | ｶﾗｰGL鋼板製竪樋 φ90 |
| i | 竪樋2 | ｽﾃﾝﾚｽ製鎖樋 |
| j | 幕板 | 幕板:AL FB-5*150 U-AB塗装 |
| k | 建物銘板 | ｽﾃﾝﾚｽ箱文字 A-BE 200角 |
| l | ｽｸﾘｰﾝ | 有孔ﾌﾞﾛｯｸ積<br>頭ﾂﾅｷﾞ:H-100*100*6*8 亜鉛ﾒｯｷ処理下地／DP塗装 |

訂正事項

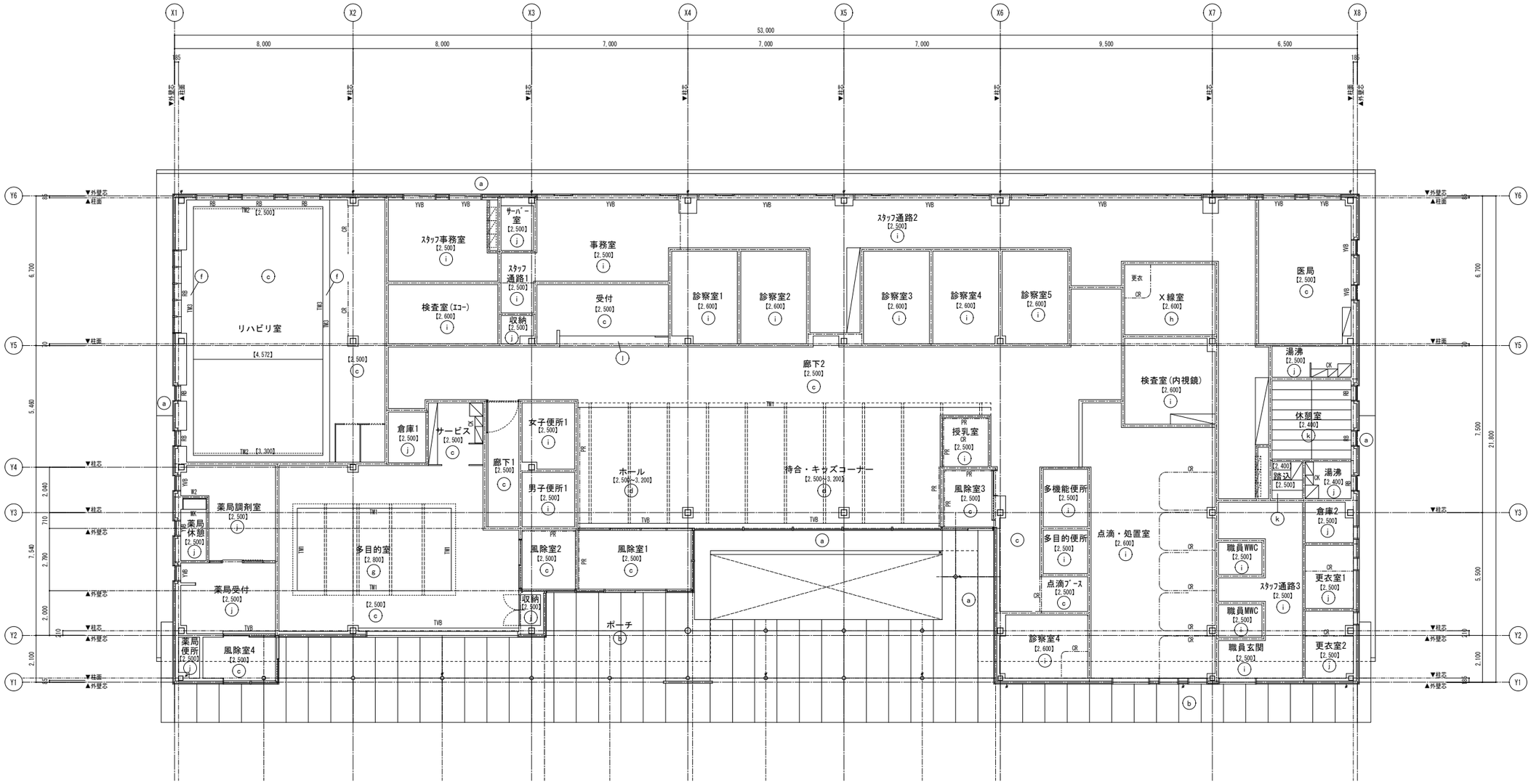
保存日：2020/11/02 21:14:49


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

立面図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | A-11 |




○ 天井伏図　凡例

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| a | LGS(耐風圧仕様)／FK t6 底目地張(一部有孔) NAD塗 | k | LGS／GB-D(M) t9.5 | TM1 | 幕板:AL FB-5*100 A-BE塗装 | | | | | | |
| b | LGS(耐風圧仕様)／FK t6+6+塩ビシート底目地張(ﾊﾞﾙｺﾆｰ工法) | l | 下端板:集成材+SOP塗装 | TM2 | 端部見切:St PI-1.6加工 SOP塗装 | | | | | | |
| c | LGS／GB-R t9.5+DR t9.0 | | | TM3 | 天井見切:塩ビ製既製品　JH-10 | | | | | | |
| d | LGS／GB-R t9.5+塩ﾋﾞｼｰﾄ張 | PR | ピクチャーレール | | | | | | | | |
| e | LGS／GB-R t9.5+FK t6+塩ﾋﾞｼｰﾄ張(2面巻込) | CR | 天井付カーテンレール(静音ﾀｲﾌﾟ)・カーテン | CK | ｺﾝﾊﾞｸﾄｷｯﾁﾝ吊戸棚、ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ | | | | | | |
| f | LGS／GB-R t9.5+EP塗装 | VVB | 横型ブラインド・ボックス | MK | ﾐﾆｷｯﾁﾝ | | | | | | |
| g | LGS／GB-R t9.5+ﾋﾞﾆﾙﾀｲﾙ張 | TVB | 縦型ブラインド・ボックス | | | | | | | | |
| h | LGS／LB-P t14+EP-Si塗装 | RB | ロールブラインド・ボックス | 注 | 天井点検口 (アルミ枠 450*450) 25か所設置　位置については監督員と協議のこと | | | | | | |
| i | LGS／GB-P t9.5 | ERB | 電動ロールブラインド・ボックス | | | | | | | | |
| j | LGS／GB-D(T) t9.5 | | | | | | | | | | |

訂正事項

保存日：2020/11/03 09:09:00

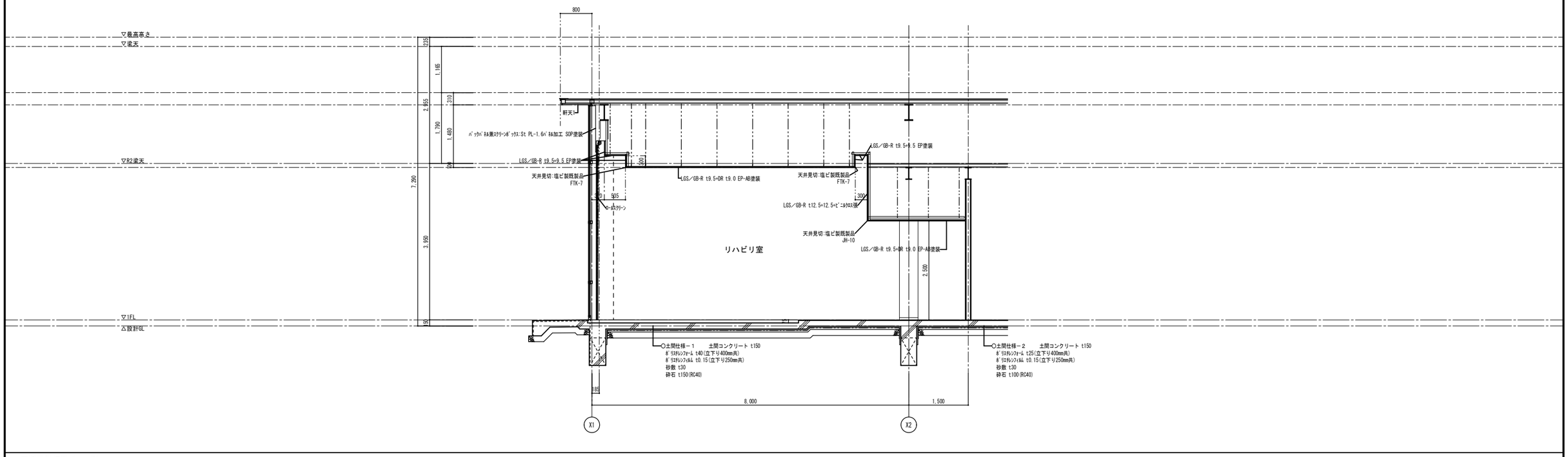

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

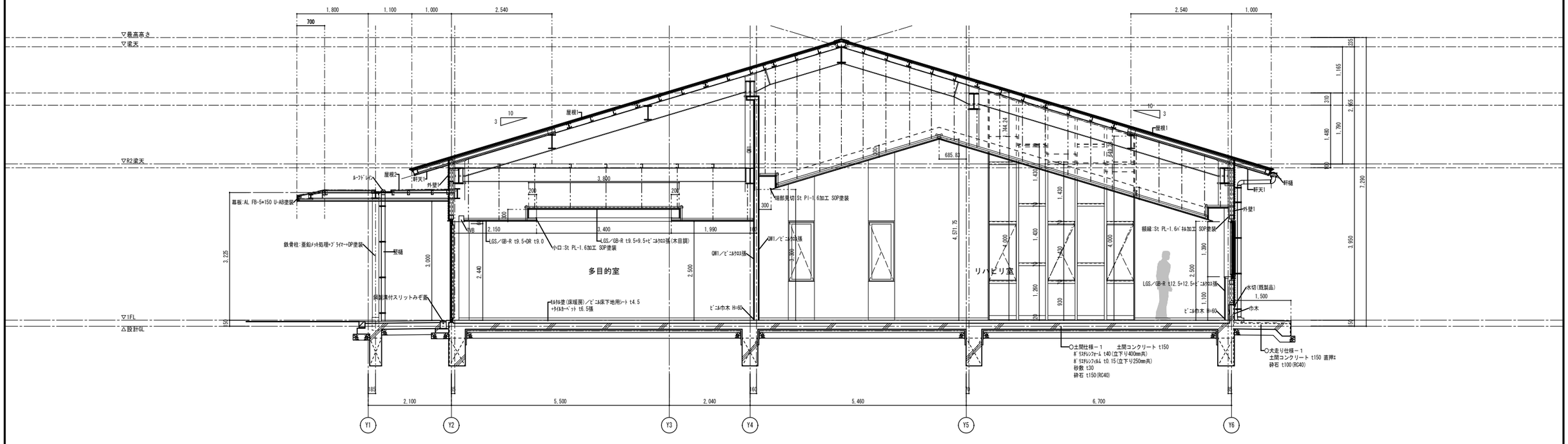
天井伏図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | A-12 |

■断面詳細図-1　1/50




■断面詳細図-2　1/50




訂正事項

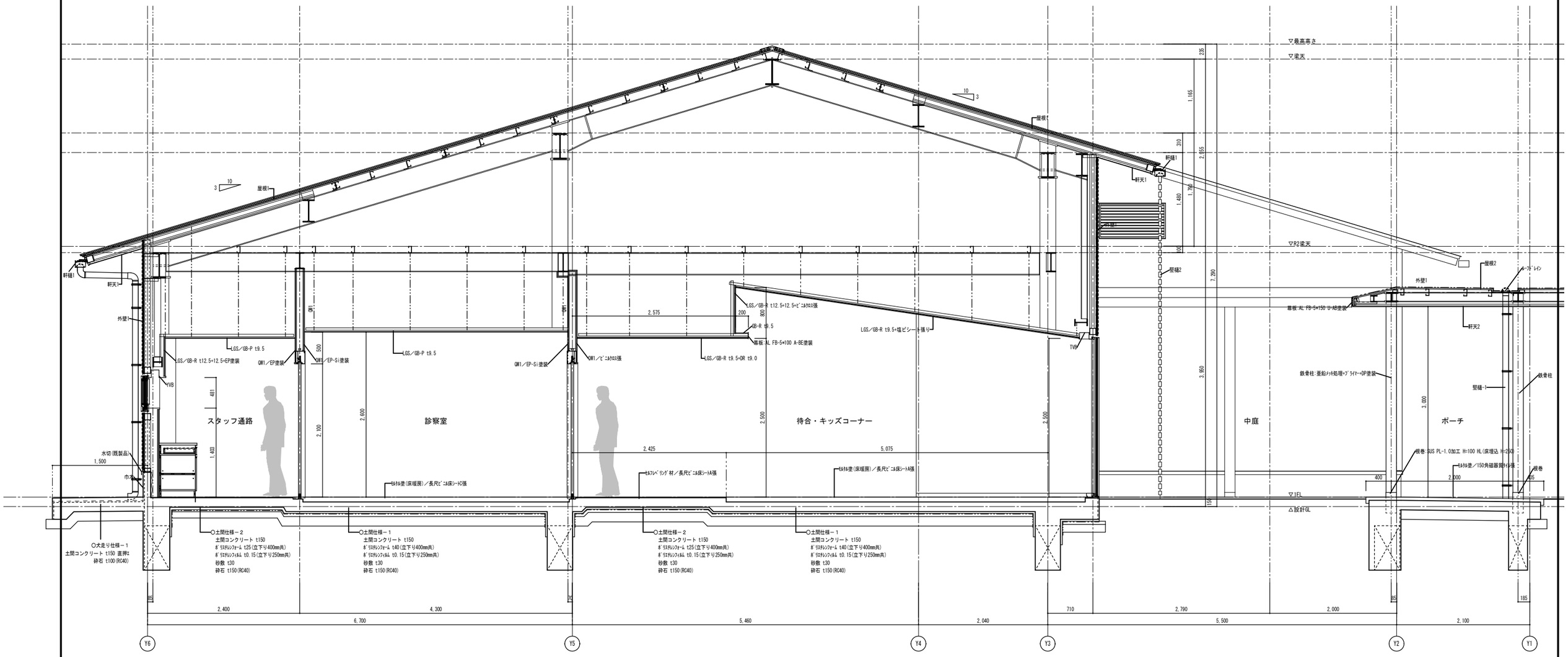
審査日：2020/11/03 08:48:53


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

断面詳細図1

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/50<br>A3:1/100 | A-13 |




訂正事項

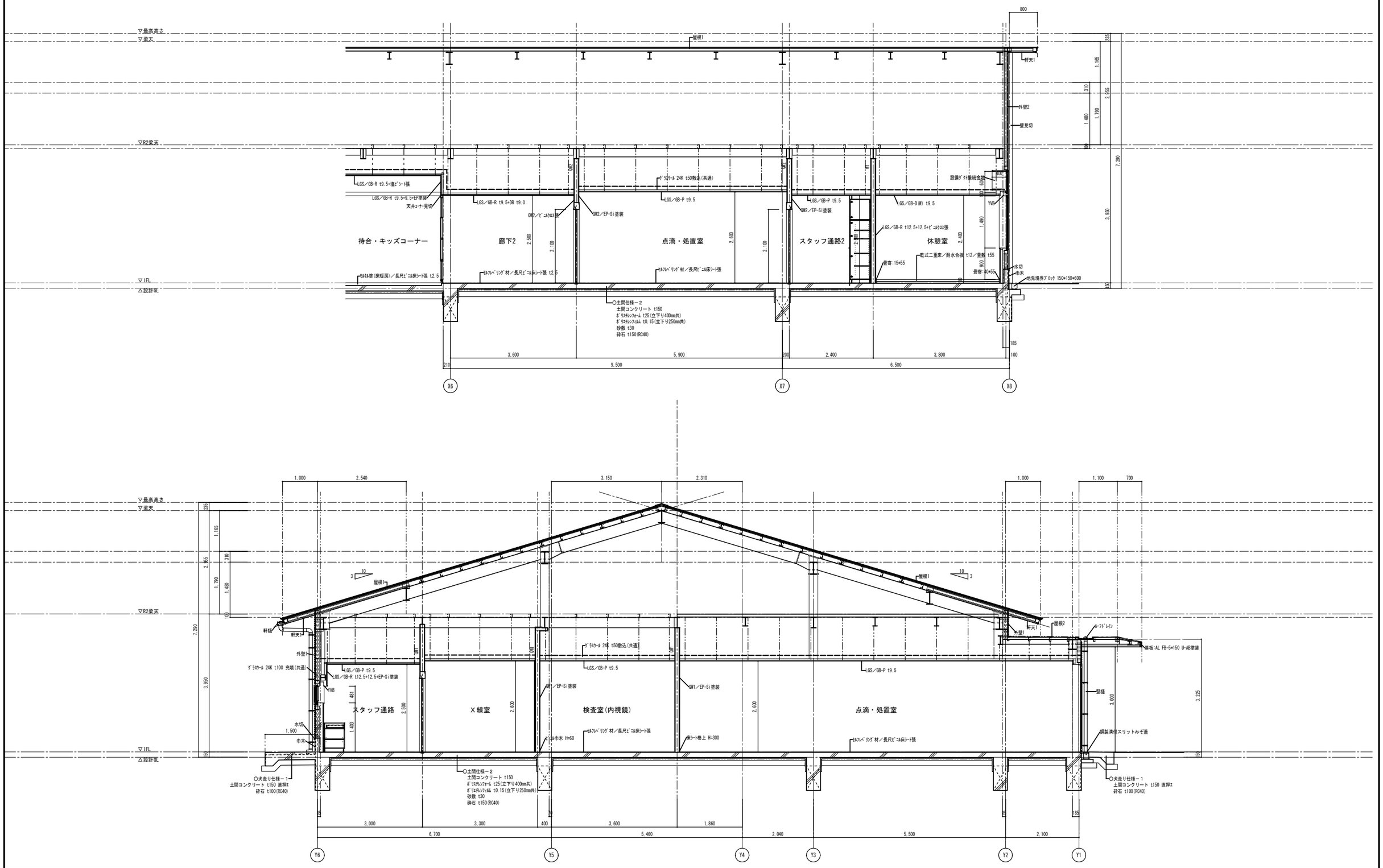
最終保存日：2020/11/03 08:48:28


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第683号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

断面詳細図2

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/30<br>A3:1/60 | A-14 |




訂正事項

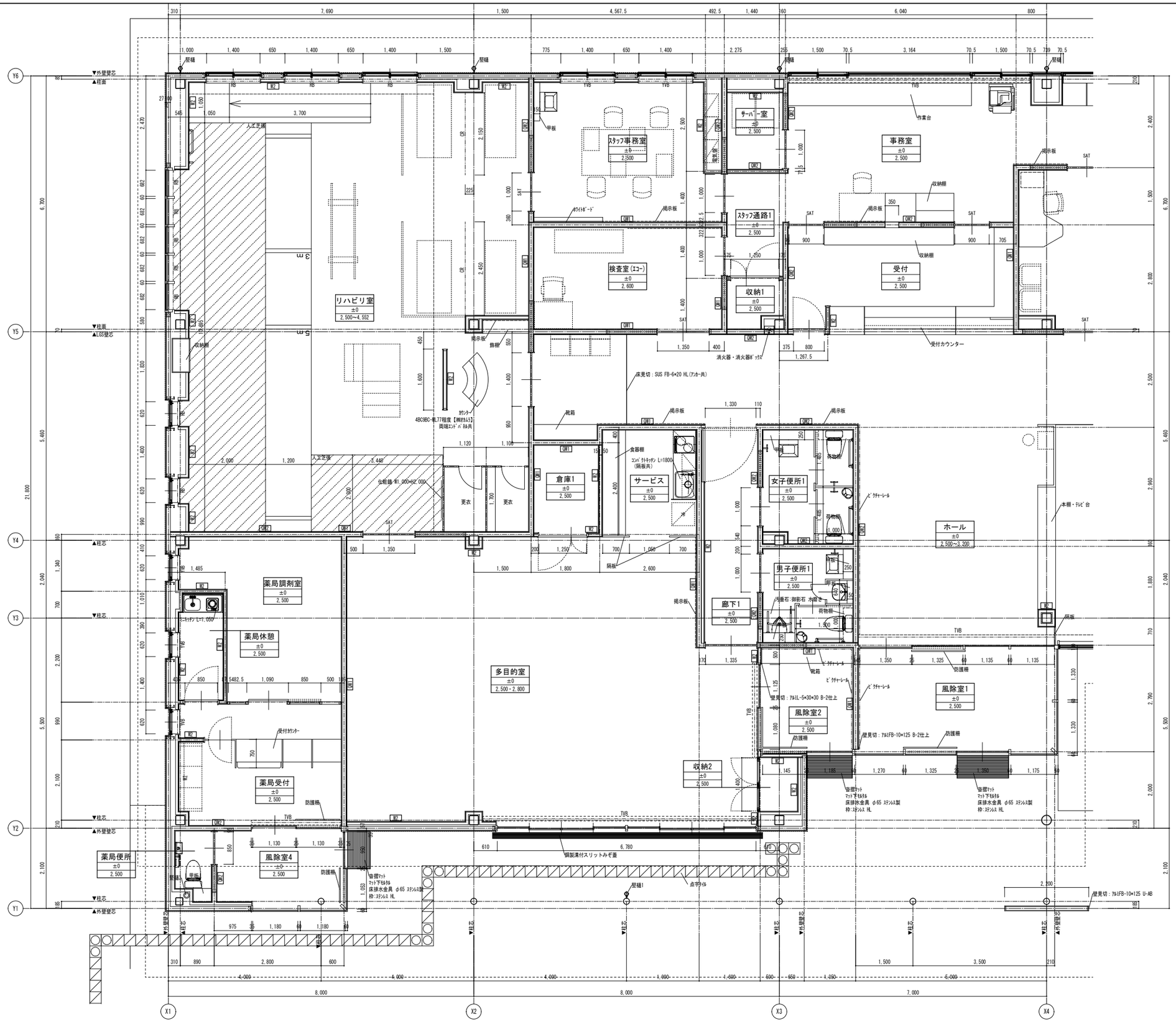
保存日：2020/11/03 08:49:50


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

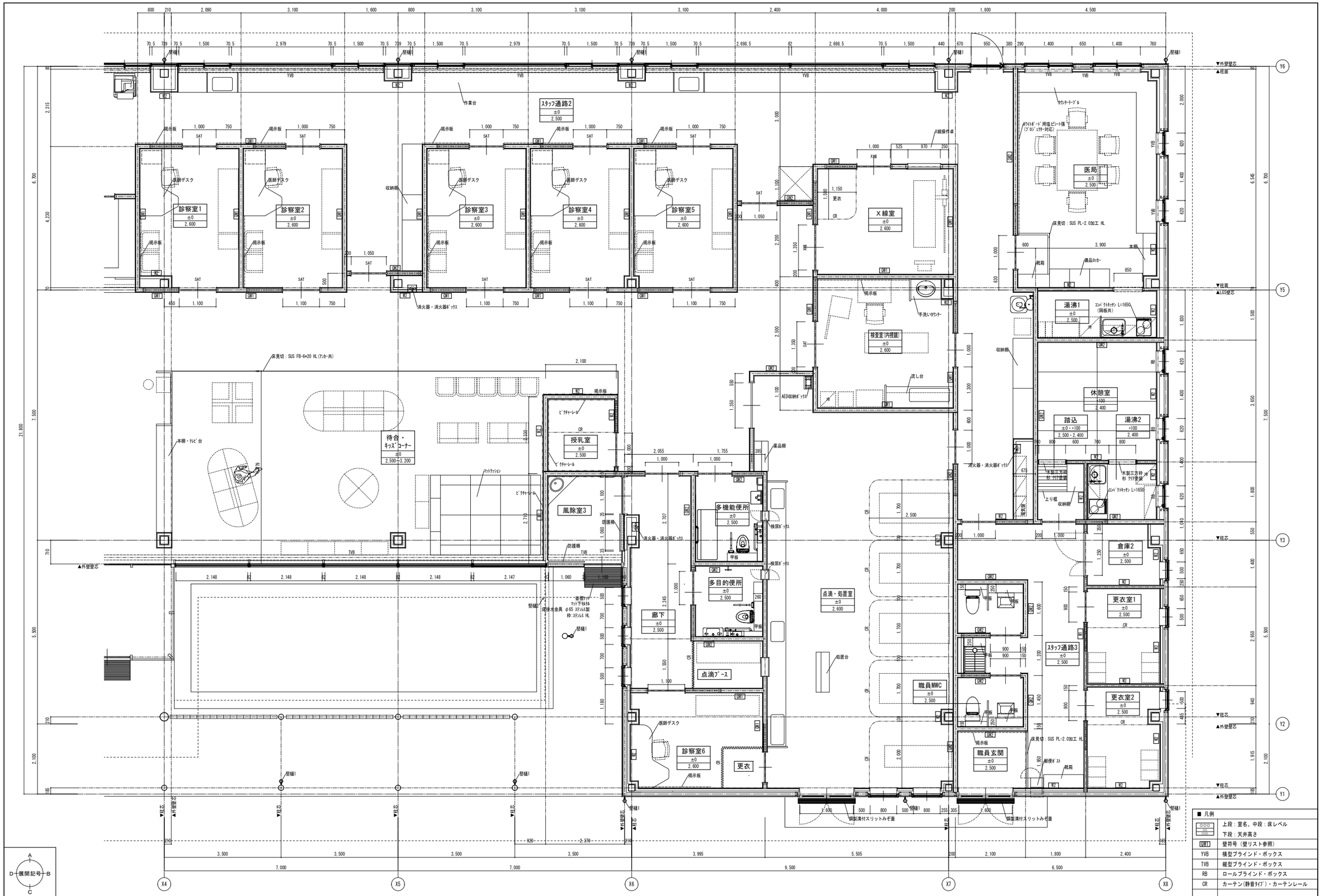

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

断面詳細図3

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/50<br>A3:1/100 | A-15 |




| 訂正事項 | 株式会社 水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号<br>一級建築士登録 第319285号 北村 通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事 | 平面詳細図1 | SHEET NO. A-16 |
|---|---|---|---|---|
| 保存日：2020/11/03 10:29:30 | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 / SCALE A1:1/50 A3:1/100 | |




■ 凡例

| | |
|---|---|
| ○○○ / ○○○ | 上段：室名、中段：床レベル / 下段：天井高さ |
| W1 | 壁符号（壁リスト参照） |
| YVB | 横型ブラインド・ボックス |
| TVB | 縦型ブラインド・ボックス |
| RB | ロールブラインド・ボックス |
| CR | カーテン(静音タイプ)・カーテンレール |

展開記号 A B C D

訂正事項

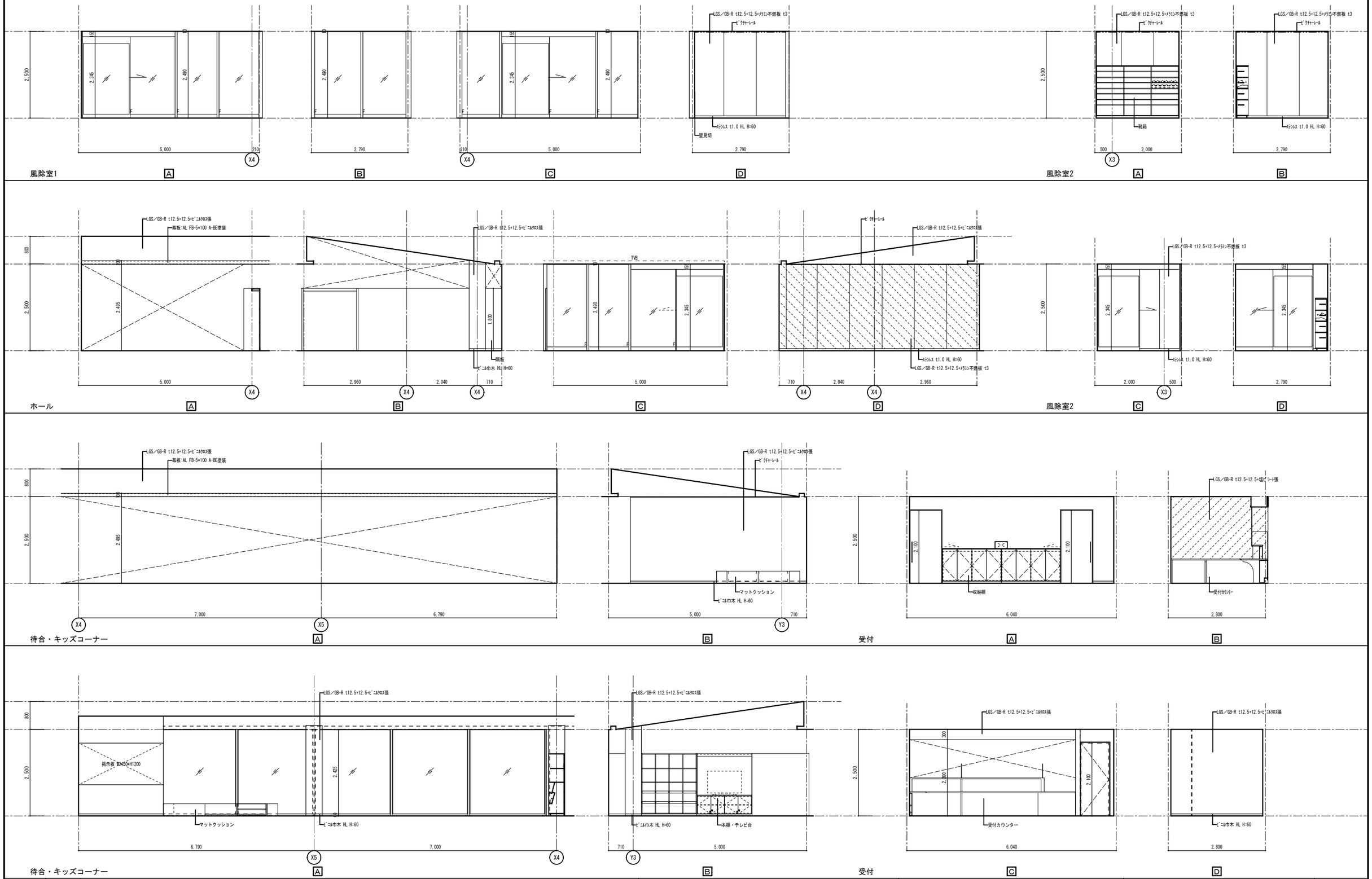
保存日：2020/11/03 11:56:12


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

平面詳細図2

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/50<br>A3:1/100 | A-17 |




訂正事項

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219265号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

展開図1

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/50<br>A3:1/100 | A-18 |

最終日：2020/11/03 10:59:34

訂正事項

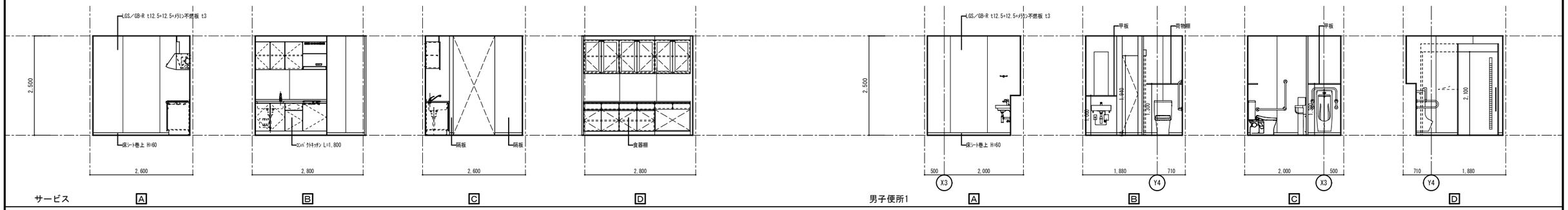
株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219265号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

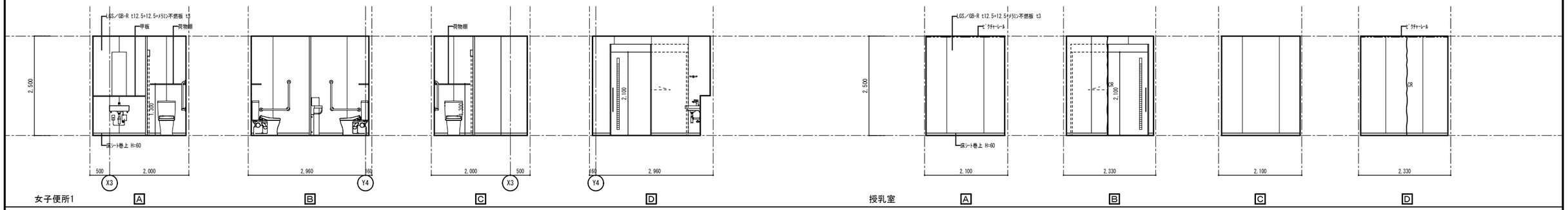
竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

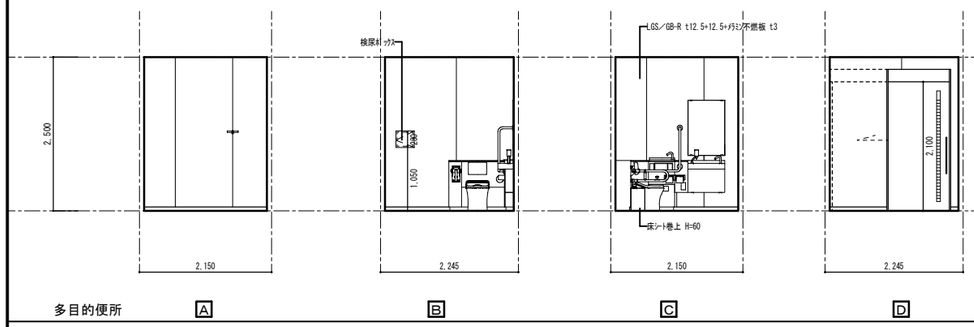
展開図2

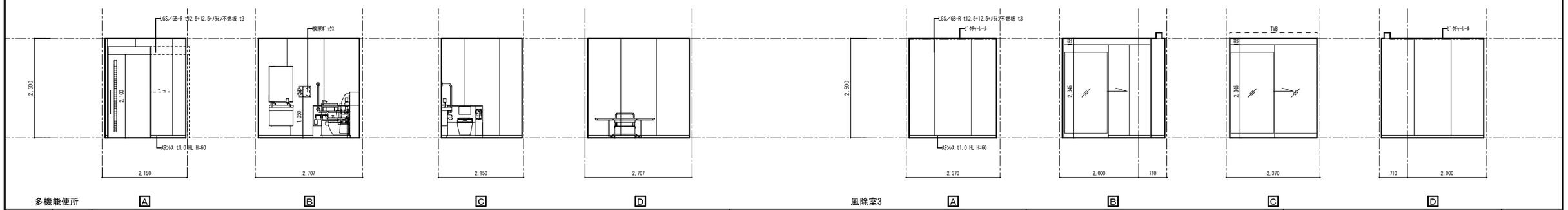
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/50<br>A3:1/100 | A-19 |

最終日：2020/11/03 11:10:24




訂正事項

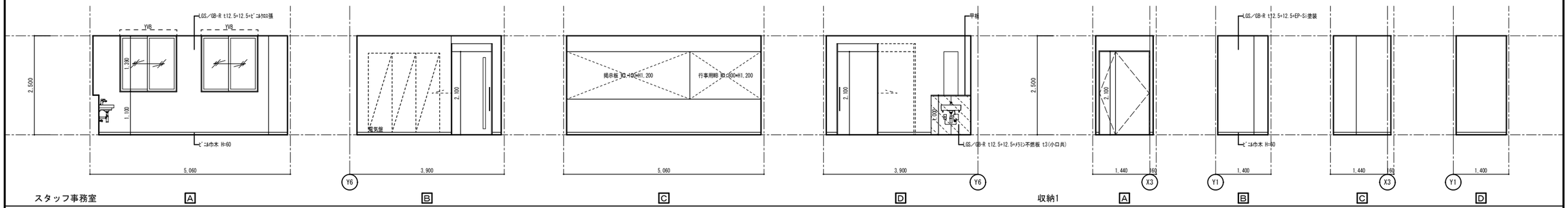

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219265号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

展開図3

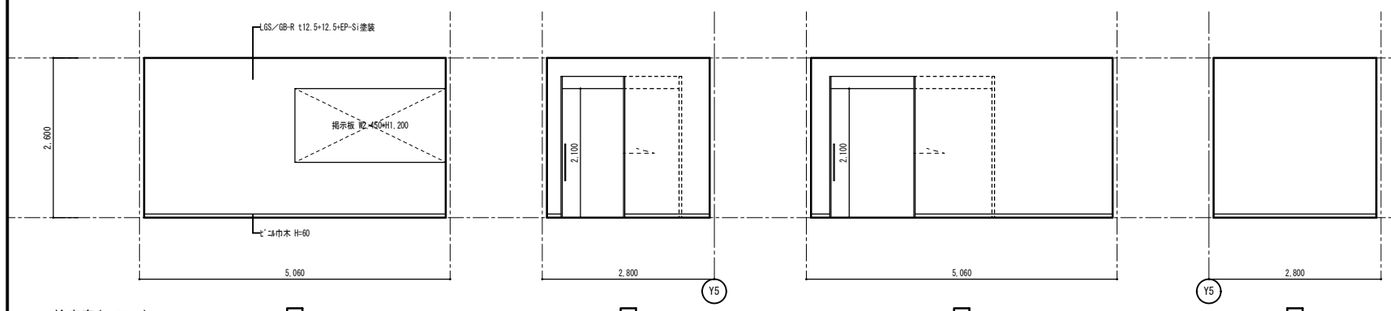
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/50<br>A3:1/100 | A-20 |


電子日：2020/11/03 11:41:52

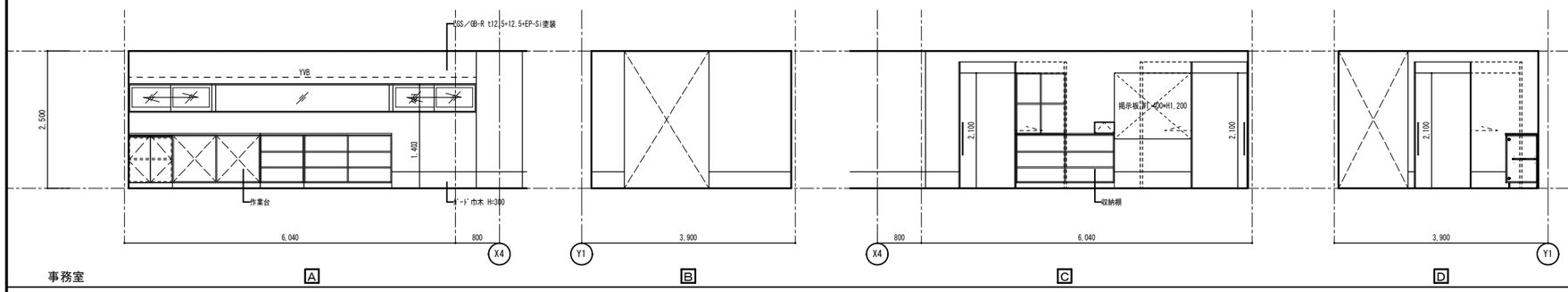



スタッフ事務室 A

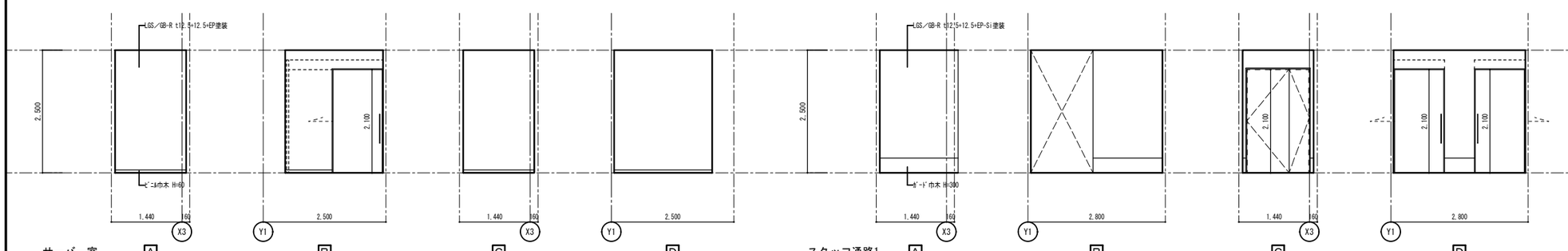
収納1 A B C D




検査室(エコー) A B C D




事務室 A B C D




サーバー室 A B C D

スタッフ通路1 A B C D

訂正事項

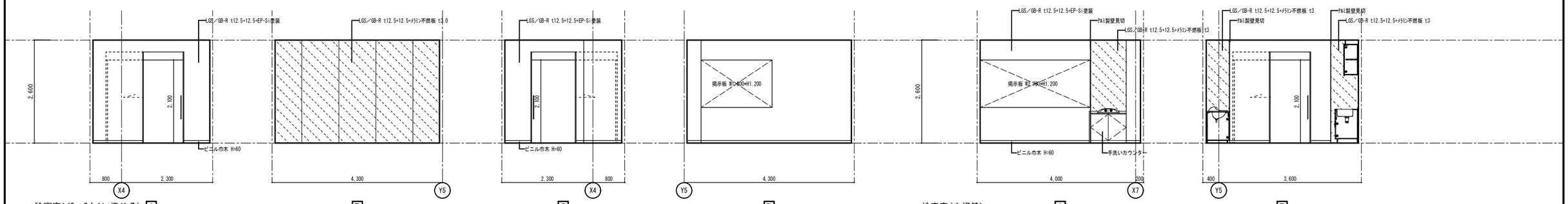
作成日：2020/10/18 13:25:30

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219265号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

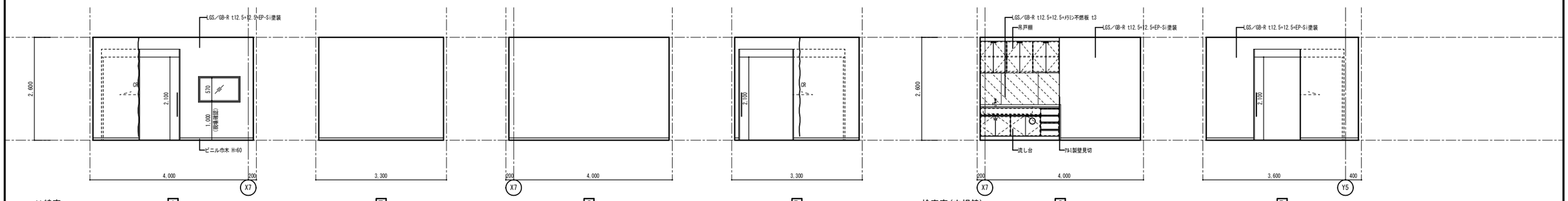
竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

展開図4

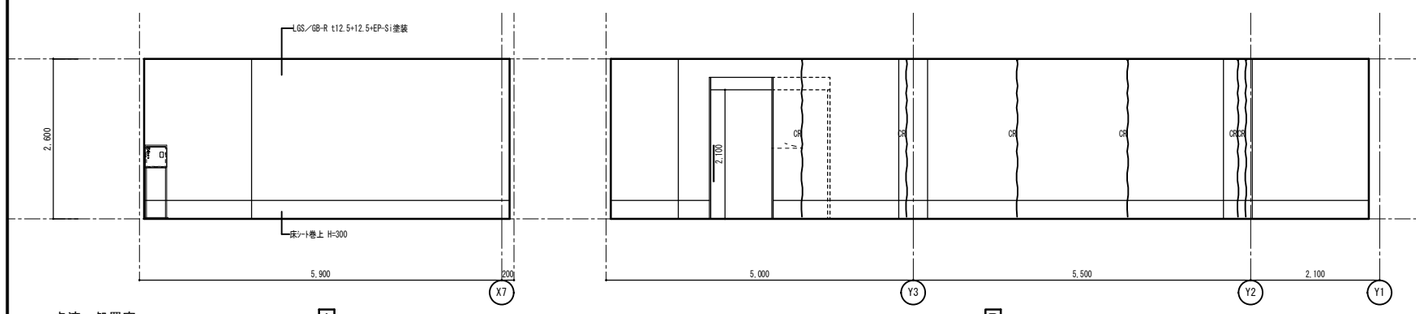
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/50<br>A3:1/100 | A-21 |



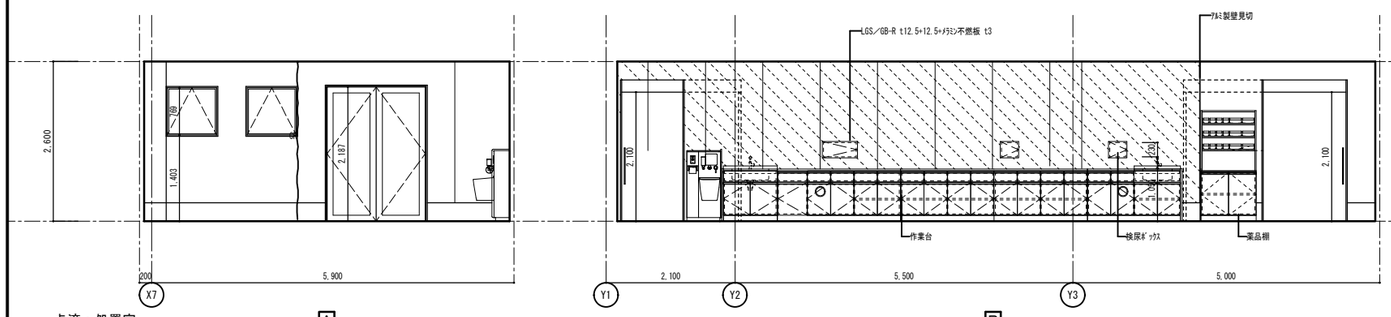

診察室1(2～6も1に準じる) A　B　C　D　検査室(内視鏡) A　B




X線室 A　B　C　D　検査室(内視鏡) C　D




点滴・処置室 A　B




点滴・処置室 A　B

訂正事項

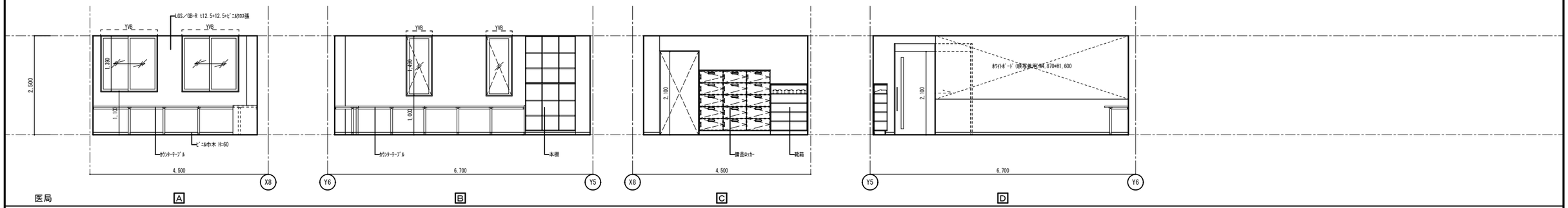

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219265号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

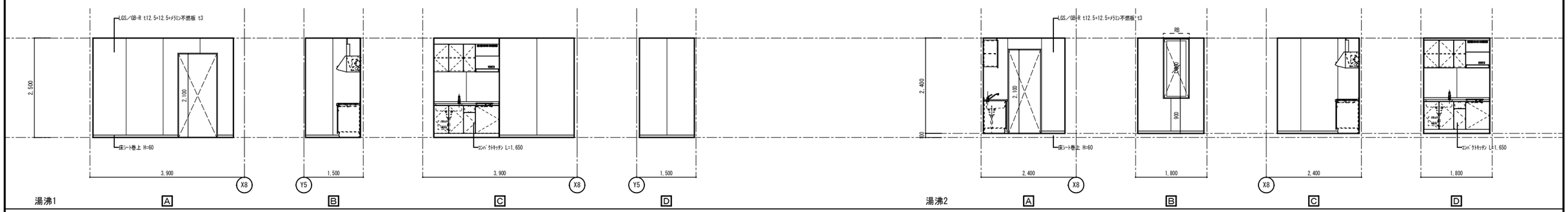

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

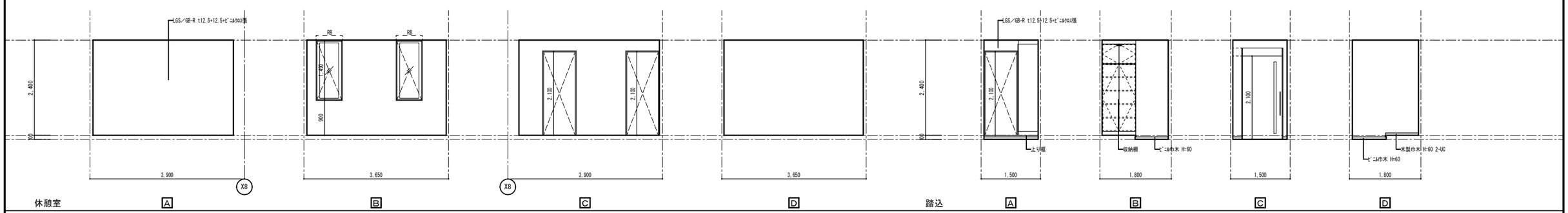
展開図5

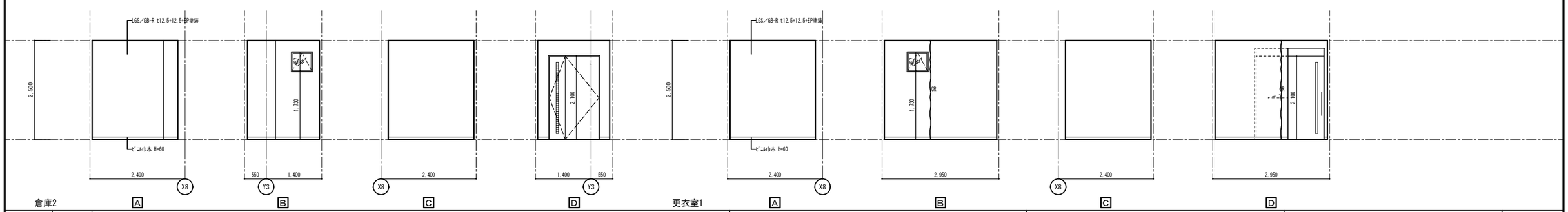
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/50<br>A3:1/100 | A-22 |


最終日：2020/11/03 11:55:56




訂正事項

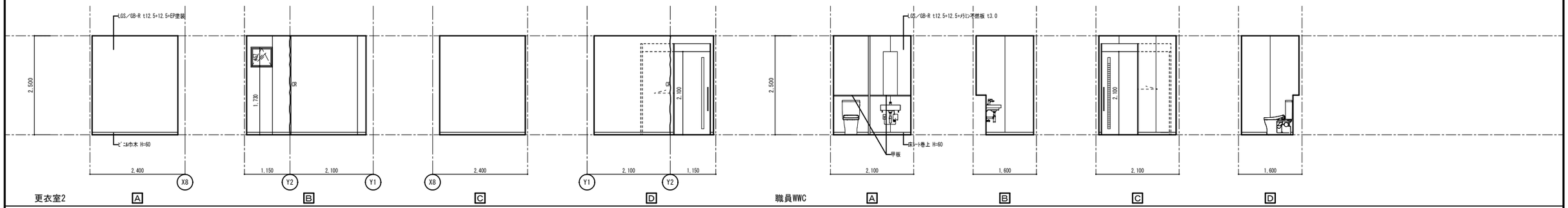
株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219265号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

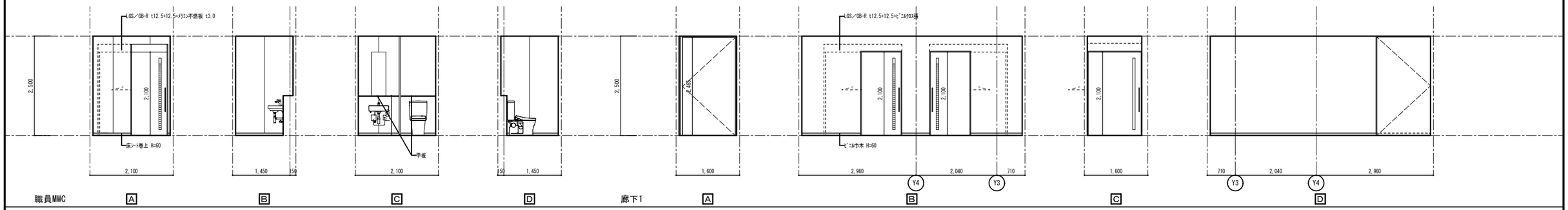
展開図6

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/50<br>A3:1/100 | A-23 |

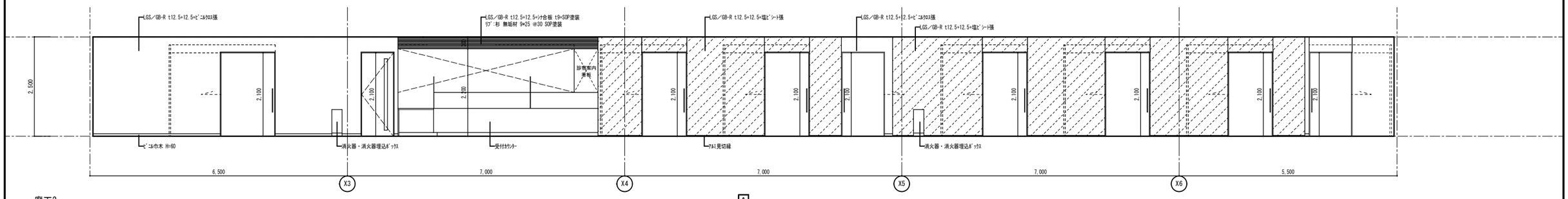
最終日：2020/10/18 13:26:37



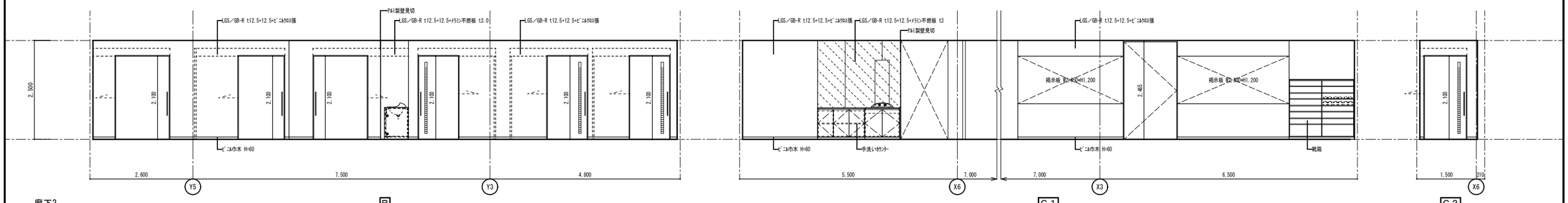

更衣室2　A　B　C　D　職員WWC　A　B　C　D




職員MWC　A　B　C　D　廊下1　A　B　C　D




廊下2　A




廊下2　B　C1　C2

訂正事項

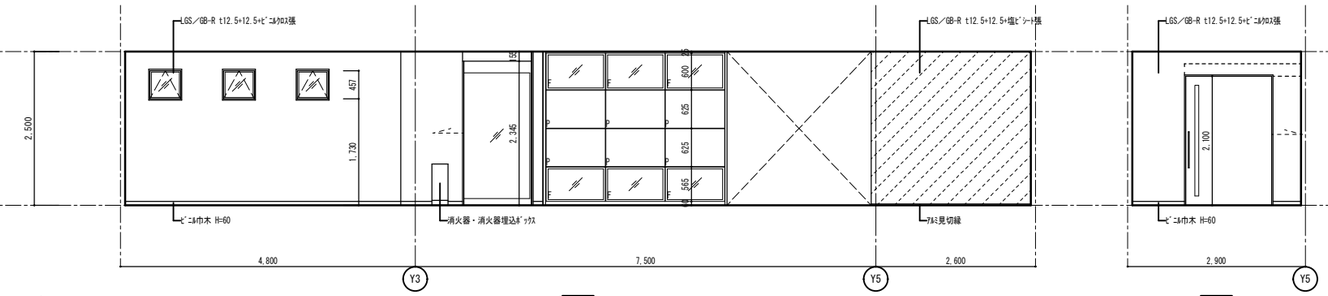
作成日：2020/10/18 13:27:07


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219265号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

展開図7

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/50<br>A3:1/100 | A-24 |

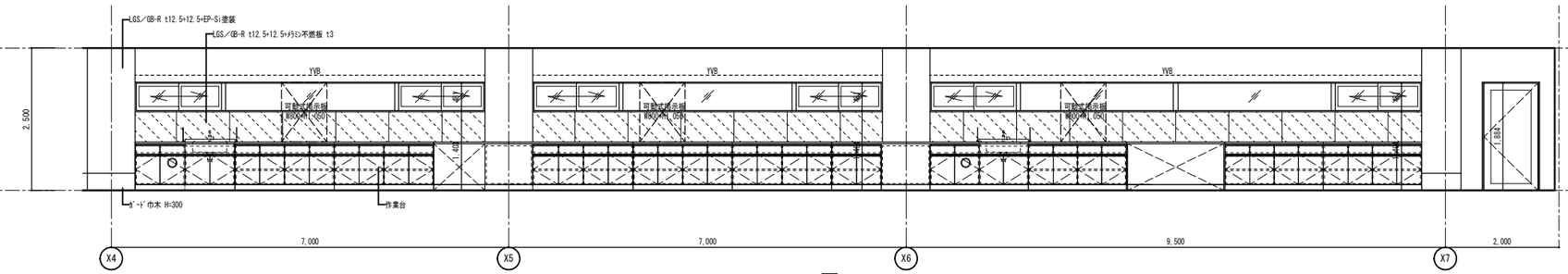



廊下2

D 1

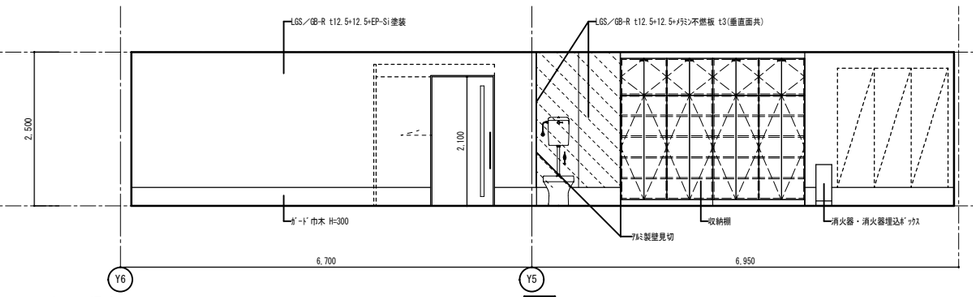



D 2



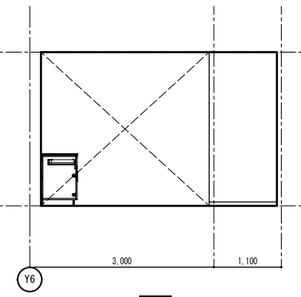

スタッフ通路2

A

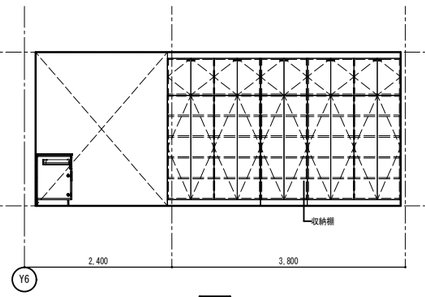



スタッフ通路2

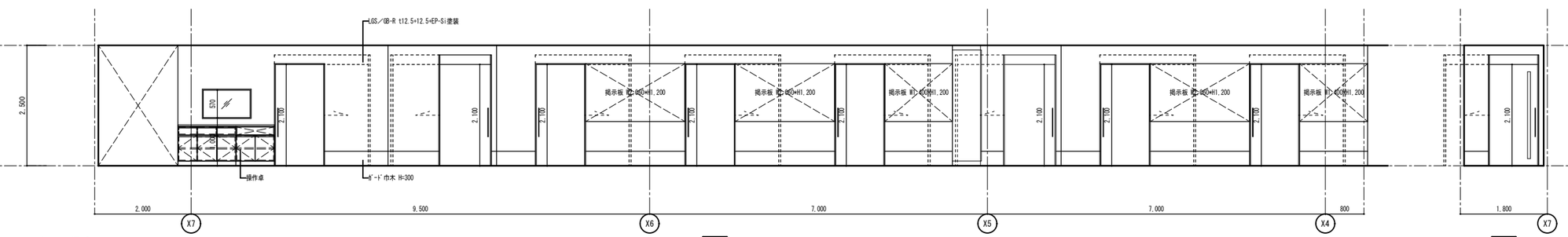
B 1




B 2




B 3




スタッフ通路2

C 1

C 2

訂正事項

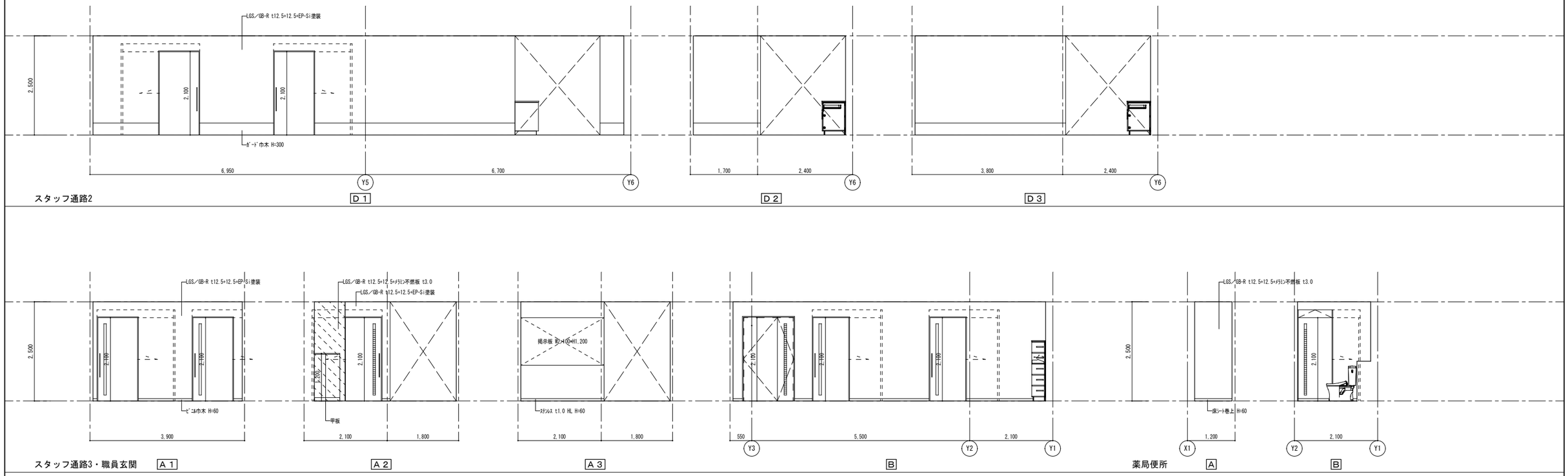
保存日：2020/10/18 13:27:38

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219265号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

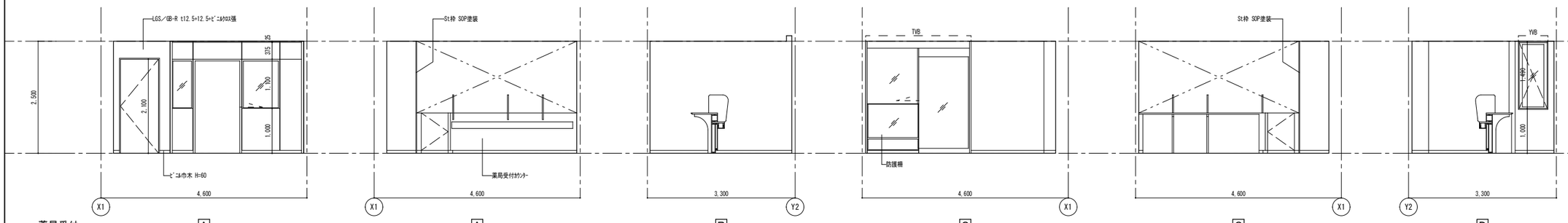
展開図8

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/50<br>A3:1/100 | A-25 |

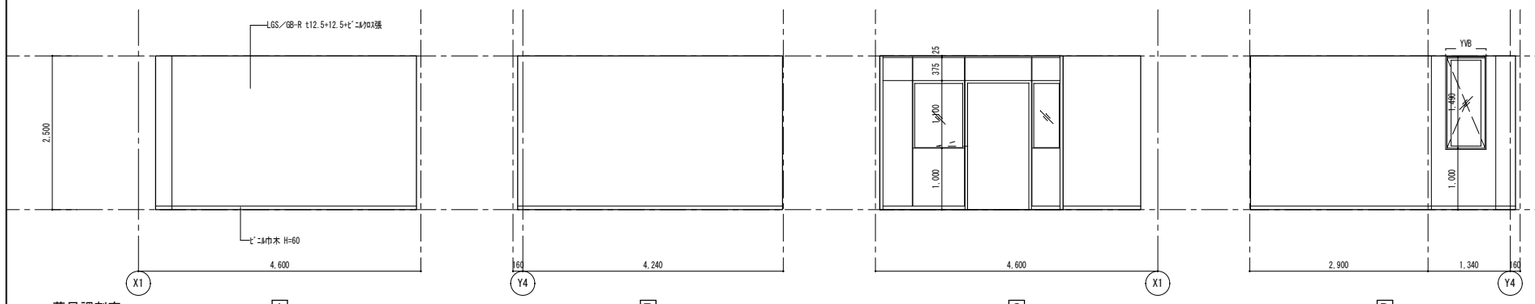



| 訂正事項 | | 株式会社 水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号<br>一級建築士登録 第319285号 北村 通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | 展開図9 | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 / SCALE A1:1/50 A3:1/100 | A-26 |

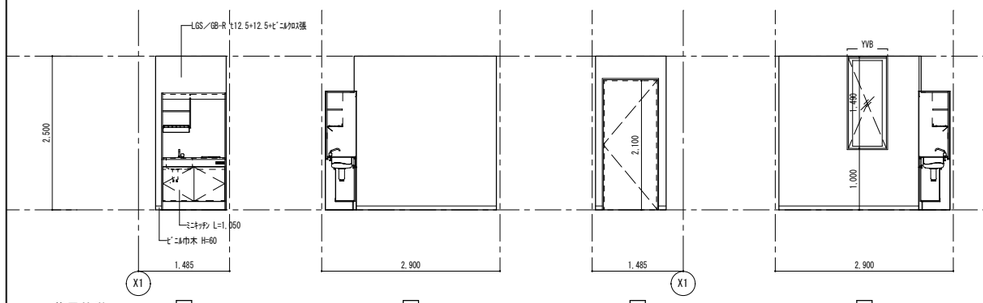
保存日：2020/10/18 13:28:06




薬局受付 A A B C C D




薬局調剤室 A B C D




薬局休憩 A B C D

訂正事項

保存日：2020/10/18 13:28:33

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第319285号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

展開図10

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/50<br>A3:1/100 |

SHEET NO. A-27

■ 建具工事特記仕様書

## 建具符号と図面表示

### 記号表示方法

### 扉・サッシュの性能記号

| | | | |
|---|---|---|---|
| F１ | １号特定防火設備 | T | 遮音 |
| F１S | ２号特定防火設備（遮煙付） | AT | エアタイト |
| F２ | １号防火設備 | SAT | 準エアタイト |
| F２S | ２号防火設備（遮煙付） | | |
| SS | 煙感連動 | | |
| SMW | 排煙オペレーター付 | | |
| MG | マグネットセンサー付 | | |
| AUT | 自動扉 | | |

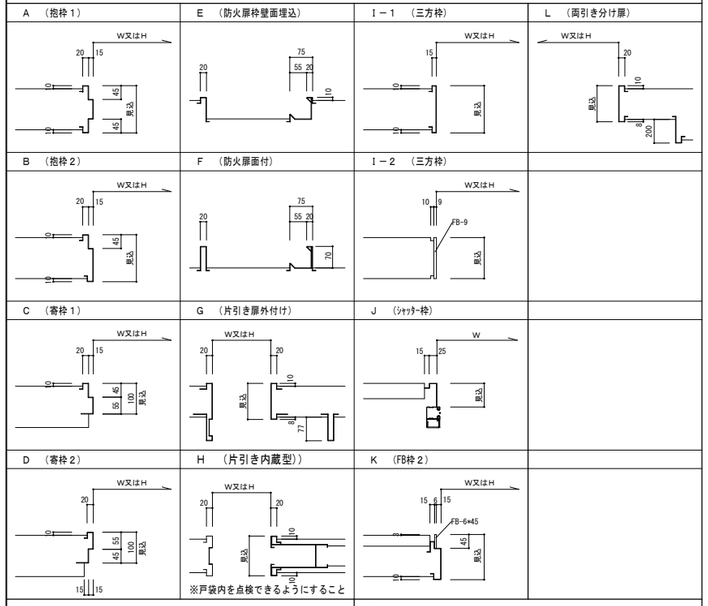
### シャッターの記号

| 種類 | | スラットの形状 | |
|---|---|---|---|
| W | 一般重量シャッター | S１ | 片面・正巻用 |
| F | 防火シャッター | | |
| S | 防火・防煙シャッター | S２ | 両面・逆巻用 |
| G | グリルシャッター | | |
| L | 軽量シャッター | S３ | 平面・正巻用 |
| O | オーバーヘッドドア | | |

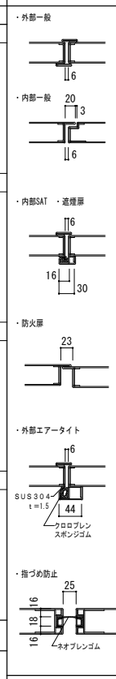
### 建具の種類と符号（建具符号の材質は、扉の場合は扉の材質、シャッターの場合はスラットの材質とする）

| 符 号 | 種 類 | 符 号 | 種 類 | 符 号 | 種 類 | 符 号 | 種 類 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| SD | 鋼製扉 | STD | ステンレス製扉 | AD | アルミニウム製扉 | WD | 木製扉 |
| SW | 鋼製窓 | STW | ステンレス製窓 | AW | アルミニウム製窓 | WW | 木製窓 |
| SG | 鋼製ガラリ | STG | ステンレス製ガラリ | AG | アルミニウム製ガラリ | WG | 木製ガラリ |
| SF | 鋼製三方枠・四方枠 | STF | ステンレス製三方枠・四方枠 | AF | アルミニウム製三方枠・四方枠 | WF | 木製三方枠・四方枠 |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| LD | 鋼製軽量扉 | | | | | | |
| TD | 強化ガラス扉 | SS | 鋼製シャッター | ACW | アルミニウムカーテンウォール | | |
| GSF | ガラス製防煙垂壁 | ASS | エアシャッター | GCW | ガラスカーテンウォール | H | ふすま |
| MSF | 可動式防煙垂壁 | SSH | ステンレス製シャッター | | | P | 障子 |
| SLW | 移動間仕切（スライディングウォール） | HSH | シートシャッター | | | WH | 戸襖 |
| PT | 可動間仕切 | AS | アルミシャッター | TP | トップライト | | |

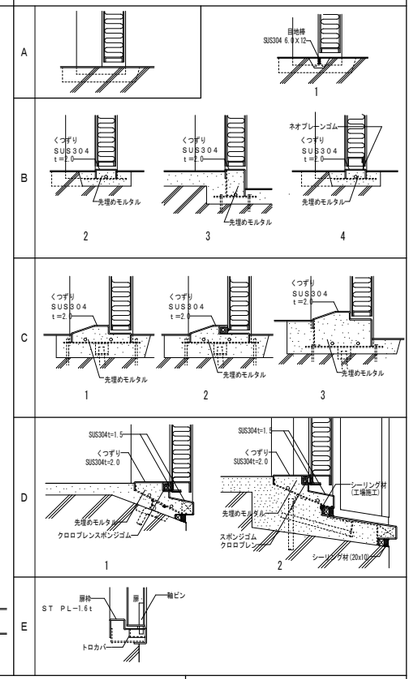
### 枠の形状、規格寸法　特記なき限り下記寸法を原則とする




### 召し合わせ




### 沓摺の形式




### ガラスの種類と符号

| 符 号 | 種 類 |
|---|---|
| FL | フロート板ガラス |
| F | 型板ガラス |
| SB | すり板ガラス |
| PWG | 網入板ガラス（クロス・菱形） |
| FWG | 網入型板ガラス |
| PLG | 線入板ガラス |
| FLG | 線入型板ガラス |
| TG | 強化ガラス |
| HS | 倍強度ガラス |
| PG | 複層ガラス（組合せは備考に記入） |
| LG | 合わせガラス（組合せは備考に記入） |
| TLG | 強化合せガラス（組合せは備考に記入） |
| HG | 熱線吸収板ガラス |
| MG | 熱線反射ガラス |
| LE | 遮熱ガラス(Low-E) |
| HTG | 耐熱強化ガラス |
| TSG | 耐火・遮熱積層ガラス |
| PBG | 鉛ガラス |
| GB | ガラスブロック |
| TGHG | 強化熱線吸収板ガラス |
| | |
| | |

### 錠の種類と符号

| | | | |
|---|---|---|---|
| D | シリンダー彫込本締錠 | DL | 引き違い戸錠 |
| K | シリンダー彫込箱錠 | I | 表示錠(非常時開放) |
| M | 本締まり付モノロック | TT | サムターン |
| P | 空錠 | BTT | 大型サムターン |
| S | 鎌錠 | IG | インテグラル錠 |
| H | ホテルロック | CL | 円筒錠 |
| E | 本締非常錠 | WOL | 水圧開錠装置付 |
| A | 自動本締錠 | QL | クリアランスロック |
| C | クレセント | RL | ロット錠(引戸ﾊﾝｶﾞｰ用) |
| EEL | 非常錠付電気錠 | | |
| EL | 電気錠 | | |
| T | 分電盤錠 | | |

### ハンドル・押手類の形式

| | |
|---|---|
| LH | レバーハンドル |
| CH | 回転把手（ケースハンドル） |
| HH | 握込引手（両面） |
| ND | 握玉 |
| PN | 押板 ／ 引手 |
| OB | 引棒(-L:ﾛﾝｸﾞ，-SL:ｼｮｰﾄﾛﾝｸﾞ，-M:ﾐﾄﾞﾙ) |
| GH | グレモン |
| | |
| | |

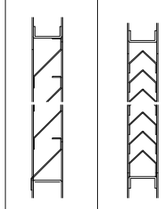
### 建具金物の種類と符号

| | |
|---|---|
| T | 丁番 |
| N | ヒンジクローザ |
| P | ピボットヒンジ |
| C | 隠蔵型ドアクローザ |
| D | 露出型ドアクローザ |
| F | フロアヒンジ |
| H | ハンガーレール |
| O | フランス落し |
| Y | 誘導灯開口 |

### 塗装略号

| | |
|---|---|
| 2-FUE | 常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り |
| 2-ASE | アクリルシリコン樹脂エナメル塗り |
| 2-UE | ２液型ポリウレタン樹脂エナメル塗り |
| B-FU | ふっ素樹脂焼付塗装 |
| B-UE | ポリウレタン樹脂焼付エナメル塗り |
| B-AE | アクリル樹脂焼付エナメル塗り |
| SOP | 合成樹脂調合ペイント塗り |
| EP-G | つや有合成樹脂エマルションペイント塗り |
| CL | クリヤーラッカー塗り |
| UC | ウレタン樹脂ワニス塗り |
| OS | オイルステイン塗り |
| WP | 木材保護塗料塗り |

### ガラリ形状

| 類 | １類 | ２類 |
|---|---|---|
| 形状 |  |  |

### その他の略符号

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| St | 鋼 | B-1 | 無着色陽極酸化塗装複合皮膜 | HL | ヘアーライン |
| AL | アルミニウム | B-2 | 着色陽極酸化塗装複合皮膜 | E | エッチング |
| SUS | ステンレス | | | MR | 鏡面 |
| BR | 真鍮 | | | VR | バイブレーション |

■ 特記事項

## 1. 一般共通事項

1） 建具共通事項は特に図示がない場合に適用する。設計図書の優先順位は、特記仕様書、建具表、建具共通事項、標準仕様書とする。
2） 建具寸法は、特記なき限り枠内法寸法を示し、製作にあたっては再度現場調整・製作図作成の上、監督員の承諾を得ること。
3） 各種造作家具等の付属の建具は詳細図により、建具工事には含まない。
4） 位置・開き勝手・防火戸扉等は、平面図又は建具案内図による。
5） 外部建具の結露水は建具において外部に排水可能な構造とすること。全て防塵アミ付（ＳＵＳ３０４）
6） ガラスは記載あるも現場にて再調整の上監督員の承認を得ること。（多少の変更はあるものとする）
7） 建具廻り及びガラス押エはシーリング材とし仕様は、９章防水工事特記仕様書による。
8） カーテンウォールの仕様は、１７章カーテンウォール工事特記仕様書による。
9） 飛散防止フィルムの範囲は、建具表及び２４章ガラス工事特記仕様書による。

## 2. アルミニウム製建具共通事項

1） アルミ材は全て型材とする。
2） 窓の膳板・額縁の仕様は特記なき限りスチール製とし、断熱材裏打ちとする。(ﾀﾞﾗﾄ t3)
3） 水切り板はアルミニウム既成押出型材とし、防水性向上及び壁面汚れ防止のためアルミニウム材で両端を立ち上げる。
4） 排煙窓の操作ワイヤー等は、枠内隠蔽式とする。
5） 縦枠、下部小口にプラスチックカバーをすること。
6） 上下枠と方立に熱変形吸収のため、取付金物にルーズホール等を設ける。
7） サッシ廻りは防水モルタルトロ詰めの上、断熱材（発泡ウレタン）充填。
8） 横間ﾊﾞﾘ部については特記なき限りﾀﾞﾗﾄの接続な無い部分は全て塞ぎﾊﾟﾈﾙSt-1.6(亜鉛ﾒｯｷ処理+DP塗装　結露防止材吹付 ﾀﾞﾗﾄ t3)

## 3. 鋼製建具、鋼製軽量建具、ステンレス建具共通事項

1） 沓摺は、ＳＵＳ３０４ＨＬ　ｔ＝２．０とする。
3） 寒冷地の場合は、外部扉の沓摺に結露受けを設ける。
3） 扉枠の形状は、特記なき限りＡとする。
4） 外部扉は、扉性能ＳＡＴ以上とする。
5） Ｔ・ＡＴ・ＳＡＴ扉はフラッシュ扉とし、枠の四周には曲げ加工による溝を設け、クロロプレンゴム等の気密材は四辺をつなげる。
気密材取合部は、ＳＵＳ３０４ ｔ＝２．０とする。
6） Ｔ扉はドア厚≧４５mmとし、ロックウール（８０ｋｇ/ｍ３）を充填し、枠にはモルタルを隙間なく
充填する。性能は１６章建具工事特記仕様書による。
7） Ｔ扉は、特記なき限り廊下に面する場合は、遮音性能ＪＩＳ等級Ｔ－２程度とし、居室に面する場合はＴ－３程度とする。
8） ＡＴ扉は、特記なき限り気密性能ＪＩＳ等級Ａ－４程度・水密性能ＪＩＳ等級Ｗ－４程度とする。
9） ＳＡＴ扉は、特記なき限り標仕の「簡易気密型ドアセット」とする。
10） 鋼製扉は、ドア厚≧４０mmとし、鋼製軽量建具は、ドア厚≧３５mmとする。
鋼製扉　ドア厚４０mm（Ｈ＝２，４００未満、扉１枚の幅＝１，０５０以下）
鋼製扉　ドア厚５０mm（Ｈ＝２，４００以上、扉１枚の幅＝１，６００以下）
鋼製扉　ドア厚５０mm（Ｈ＝２，７００以上、扉１枚の幅＝１，５００以下）
鋼製扉　ドア厚６０mm（Ｈ＝３，２００以上、扉１枚の幅＝２，０００以下）
11） 厨房、浴室、プール等の水がかり部のＳＤ、ＬＤ扉枠および三方枠は特記なき限りＳＵＳＨＬとする。
12） 外部に面するＳＤの扉枠は特記なき限りＳＵＳ ＨＬとする。
13） 外部鋼製建具の塗装仕様は特記なき限り２－ＦＵＥとする（枠・扉共）。
14） 鋼製建具の開き扉・引き戸の枠には戸当りゴムを取り付ける。
15） 上部に庇のない外部扉は、上枠に水切金物（ＳＵＳ３０４、ｔ＝１．５　出寸法３０mm程度）を取り付ける。
水切及び枠廻りシーリング材充填
16） 沓摺は、床が同レベルの場合：Ｂ－１、Ｂ－２又はＣ－１、床にレベル差がある場合：Ｂ－３とする。
17） 鋼製軽量扉の小口包みは表面材を曲げこむ。
18） 建具下部スチールプレートに糸面取りをする。
19） ドアガラリ寸法は現場にて再度風量計算の上、施工すること。(風量に合わせたガラリを施工のこと)
20） 切窓及びガラリは一体型・枠なしとする。

## 4. 建具用金物共通事項

1） アルミニウム製建具の建具金物は下記を取り付ける

| 開閉方式 | 支持金物 | 錠 | その他 |
|---|---|---|---|
| 引違い窓 | 戸車およびレール | レバーハンドル型クレセント | 引手、進入口は進入口用クレセント |
| 片引き窓 | 戸車およびレール | レバーハンドル型クレセント<br>引き寄せハンドル | ストッパー、引手、進入口は進入口用クレセント |
| 片開き窓 | 丁番 | 引き寄せハンドル | 突出し棒、開き位置調整器、アームストッパー |
| すべり出し窓 | 横すべり出しピボット<br>縦すべり出しピボット | 引き寄せハンドル | 開き位置調整器、アームストッパー |
| 回転窓 | 横軸・縦軸 | トップラッチ | フック棒、角度調整器、進入口は内外ハンドル |

3）鋼製・ＳＵＳ製扉の建具金物は下記を取り付ける。

| 基本性能・開閉方式 | 支持金物 | 錠 | 付属金物 |
|---|---|---|---|
| 外部：片開き戸 | 丁番（ＳＵＳ）<br>ピボットヒンジ(ＳＵＳ鋳物) | シリンダー箱錠<br>本締り錠 | レバーハンドル、ドアクローザー、戸当り・あおり止め |
| 外部：両開き戸 | 丁番（ＳＵＳ）<br>ピボットヒンジ(ＳＵＳ鋳物) | シリンダー箱錠<br>本締り錠 | レバーハンドル、ドアクローザー、フランス落し<br>戸当り・あおり止め |
| 内部：片開き戸 | 丁番（ＳＵＳ）<br>竪枠付ピボットヒンジ<br>フロアーヒンジ | シリンダー箱錠<br>本締り錠 | レバーハンドル、ドアクローザー、戸当り |
| 内部：両開き戸 | 丁番（ＳＵＳ）<br>竪枠付ピボットヒンジ<br>フロアーヒンジ | シリンダー箱錠<br>本締り錠 | レバーハンドル、ドアクローザー、フランス落し<br>戸当り |
| 引戸 | ハンガーレール<br>ハンガーローラー | 引戸用錠 | 引手、フレ止めローラー、戸当り、引戸クローザー（電気式、空気圧式、油圧式）、自閉式上吊り引戸、制御センサー、戸当りブロック |
| 気密・遮音扉 | 丁番（ＳＵＳ） | シリンダー握込箱錠 | ドアクローザー、フランス落し、戸当り |
| | | グレモン錠 | |

| 基本性能・開閉方式 | 支持金物 | 錠 | 付属金物 |
|---|---|---|---|
| 壁埋込型防火戸 | 軸吊型オートヒンジ | － | ケースハンドルまたは握込引手、<br>戸袋保持金物（マグホールド、電磁ホールド） |
| 壁埋込型防火折戸 | 軸吊型オートヒンジ<br>フロアーヒンジ | － | 折戸保持装置（ドアキャッチ）、ケースハンドル<br>または握込引手、フランス落し、戸袋保持金物（<br>マグホールド、電磁ホールド） |
| トイレブース扉 | ラバトリーヒンジ<br>グラビティヒンジ | リムボルト<br>ストライクボルト | ハンガー付戸当り、押板・引手 |
| 点検口 | 中心吊<br>スプリングヒンジ | 点検錠 | ケースハンドルまたは握込引手、<br>アームストッパー、鎖 |

3） レバーハンドルは、ＳＵＳ ＨＬとする。
バックセットは握り玉１００mm程度、レバーハンドル７５mm程度とする。
4） 引手の長さは、特記による。特記なき場合はＬ＝６００程度（ＳＵＳ）とする。
5） シリンダー箱錠は、室内側：サムターン、廊下側：シリンダー錠とする。
6） 電気錠の場合、１次側のカードリーダー及び配線工事は電気工事、２次側の電気錠及び通電丁番は建築工事とする。
7） 防火・防煙区画の両開き扉は、２枚ともドアクローザー付とし、枠埋込型閉鎖順位調整器を設置する。
8） 防火・防煙区画の扉はストッパーなしとし、その他の扉はストッパー付とする。
9） 防火扉以外のドアクローザーは、金具の調整により、ストッパー有無の切り替え可能とする。
10） 竪穴区画、異種用途区画に使用される遮煙性能付の扉（２号特定防火設備、２号防火設備）は、告示に適合した扉または大臣認定品とする。
11） 戸袋付防火扉は、壁又は枠への埋込型レリーズ付とする。
12） 戸当りは、すべての扉に対し、壁又は床に取り付ける。
13） マスターキーはＧＭＫ付マルチマスターキーシステムとする。
14） ドアチェックは特記なき限り扉同色のアクリル樹脂焼付塗装とし、取付は室内側を原則とする。
15） 引棒は、ロング：ユニオン Ｔ２９７２同等以上、セミロング：ユニオン Ｔ２７５１(ﾕﾆｵｯﾄﾞ)同等以上、
ミドル：ユニオン Ｈ１１６１同等以上とする。
16） 排煙窓のクレセント及び、操作レバー等の位置は、床面から１，５００mm以下とし、他工事のスイッチ類と統一する。
17） 扉の握り玉、把手類は原則として、床面から１，０００mmを中心とし、押板類は１，１００を中心とする。
18） 建具用金物はステンレス製若しくは真鍮クロームメッキ製とし、全て見本品を提出の上、監督員の承諾を得ること。
19） 両開き、親子開き戸については全て隠蔵式順位調整器とする。
20） シリンダー錠は全て、ディンプルキー・リバーシブル ピンシリンダーとする。[GOAL GPｼﾘﾝﾀﾞｰ程度　GGMKｷｰｼｽﾃﾑ]
21） 電気錠については、全て非常時火報連動開錠保持とし、制御盤を設けること。

## 5. 自動ドア開閉装置、自閉式吊引き戸装置共通事項

1） オートドアには、天井取付近赤外線反射方式スイッチ(NS-T04N Search程度)を付け、天井及び庇のない箇所は無目取り付けタイプを標準とする。必要な場合、両引き戸に全半開機構付とする。
2） オートドアには、安全センサー（ＦＬ＋６００）を設置する。

## 6. シャッター関係共通事項

1） ガイドレールには底板をつけ、材質はＳＵＳ３０４ＨＬとする。
2） シャッターのステンレス部材はＳＵＳ３０４ＨＬとする。
3） はさみ込み防止機能付とする。
4） 特記なき限り、まぐさ・レール共　ＳＵＳ ＨＬとする。
5） シャッターに用いる鋼板は、表面処理亜鉛メッキ鋼板とする。
6） スイッチボックス類のカバーはステンレス製（ＳＵＳ３０４）壁面埋め込みとする。

## 7. ガラス・ガラリ関係共通事項

1） 網入りガラス、合わせガラスの小口処理は、２４章ガラス工事特記仕様書による。
2） 床面よりの窓・カーテンウォールのガラスは、ＳＵＳＨＬ衝突防止マーク（@６００程度）付とする。
3） ガラリは、外部用：ガラリ形状１類および有効開口率３０％程度とする。
内部用：ガラリ形状２類および有効開口率５０％以内程度とする。
4） ガラリは、枠と同材質・同仕上とする。
5） 外部に面するガラリは室内側にＳＵＳ防鳥網（１．５mm、@１５mm）付、取外し可能とし、
アルミニウム製水返しを取り付ける。
6） 出入口及びその隣接部のガラス厚等は「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」
（昭和６１年５月３１日付　建設省住指発１１６号）の規定に従い計算書を提出の上、監督員の承諾を得るものとする。

## 8. 木製建具共通事項

1） 襖及び障子の敷居は敷居すべり付とする。
2） 襖の仕上は新鳥の子とし、枠は木枠にカシュー樹脂塗料塗りとする。
3） 合板フラッシュ戸に使用する合板は、水掛り部分をタイプⅠその他をタイプⅡとして全てシナ合板とする。
合板の厚みについては特記仕様書建具工事による。

## 9. その他共通事項

1） 耐火区画廻りの扉枠内に耐火材充填の事。又、常時閉鎖式防火戸の両開き及び親子開きはトアチェック２個及び順位調整器付（枠内臓タイプ）とする。また、ドアガリがある場合は、ヒューズダンパ付とする。
2） 排煙窓の開き角度は45°以上とする。
3） オペレーターの取付位置はＦＬ+800以上1500以下とする

訂正事項

保存日：2020/10/18 13:29:05


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219265号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

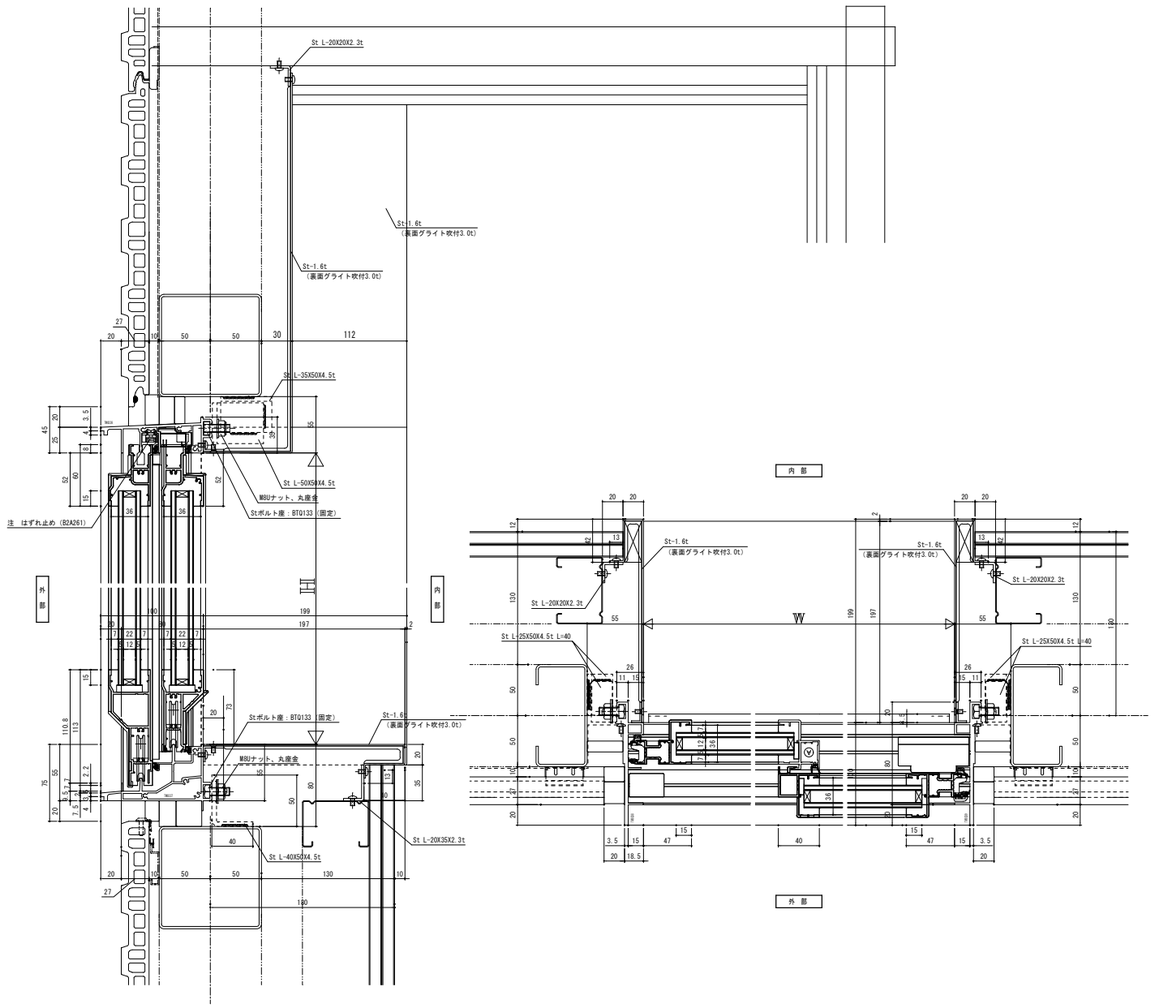

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | non-scale |

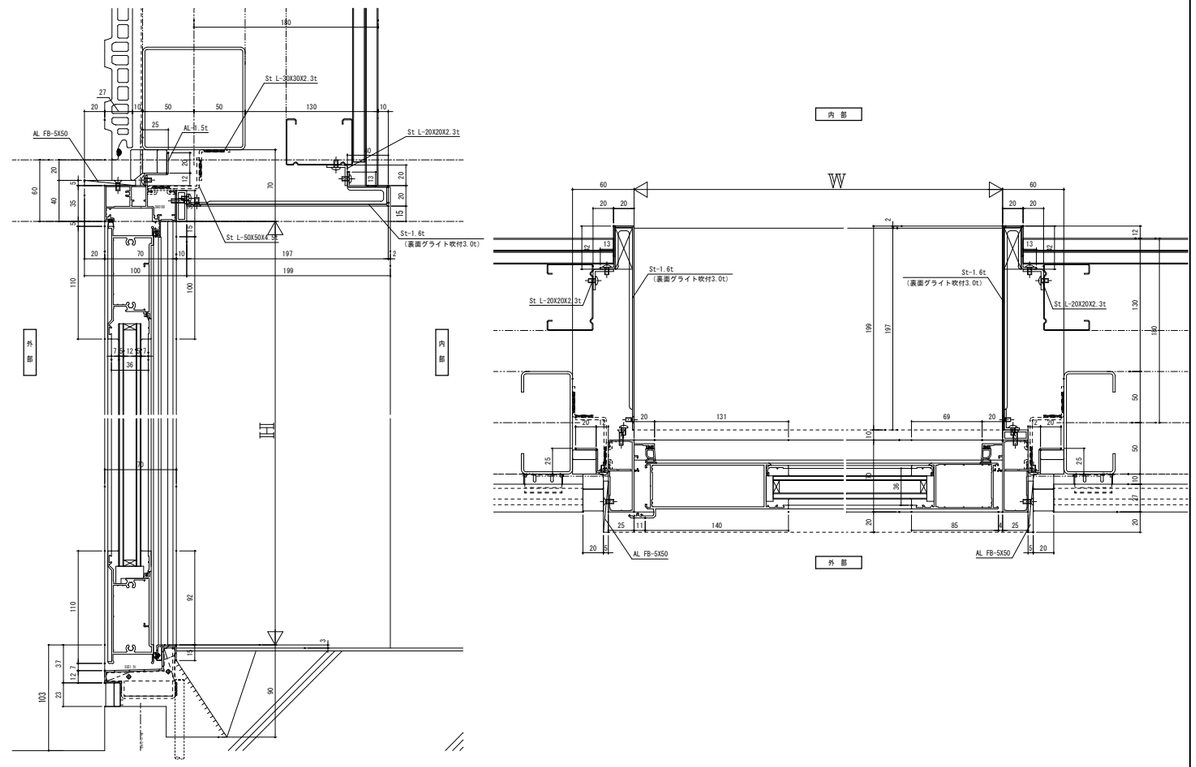
建具工事特記仕様書

SHEET NO. A-28

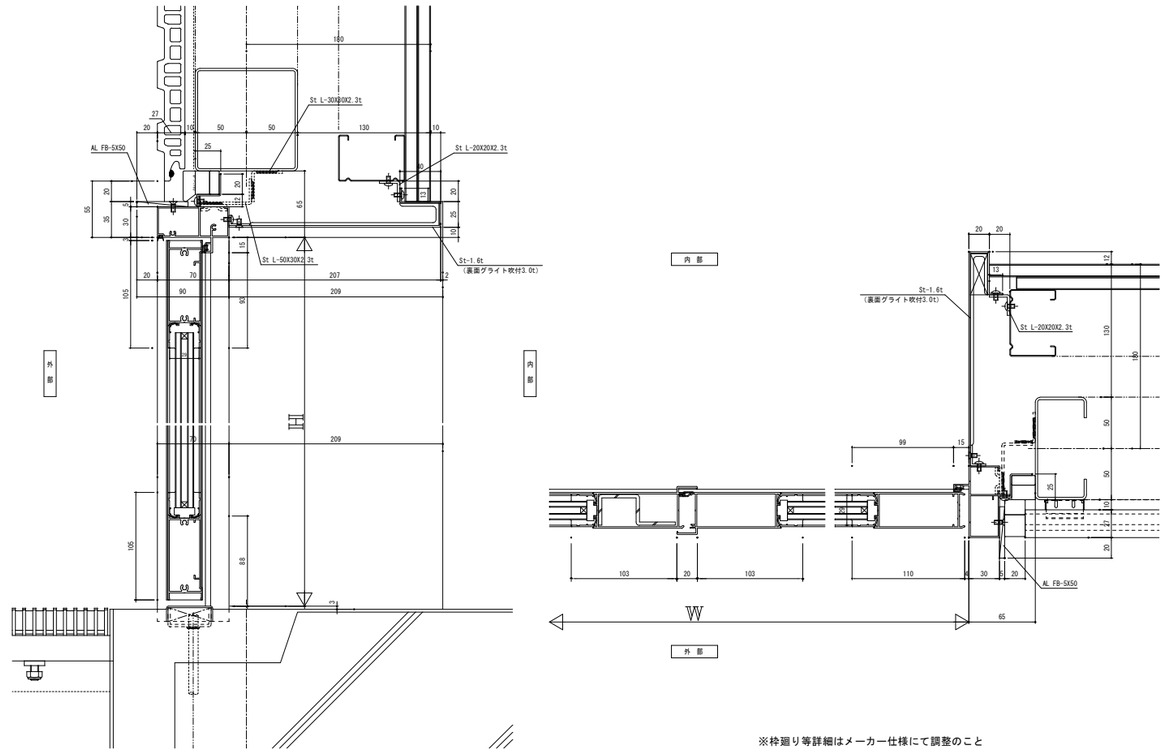
■ ＡＷ－６　建具詳細図　　1/3（ＡＷ－７、ＡＷ－９もこれに準じる）




■ ＡＤ－３　建具詳細図　　1/3




■ ＡＤ－１　建具詳細図　　1/3（ＡＤ－２もこれに準じる




※枠廻り等詳細はメーカー仕様にて調整のこと

訂正事項

保存日：2020/11/03 13:13:57

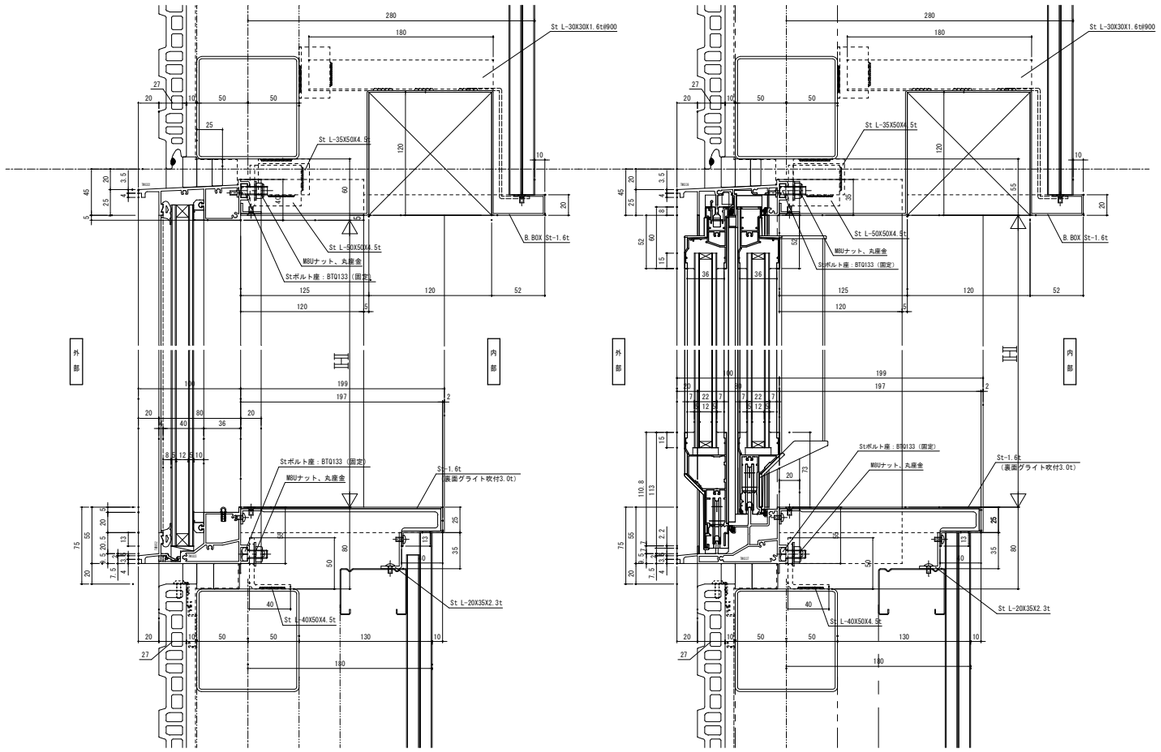

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

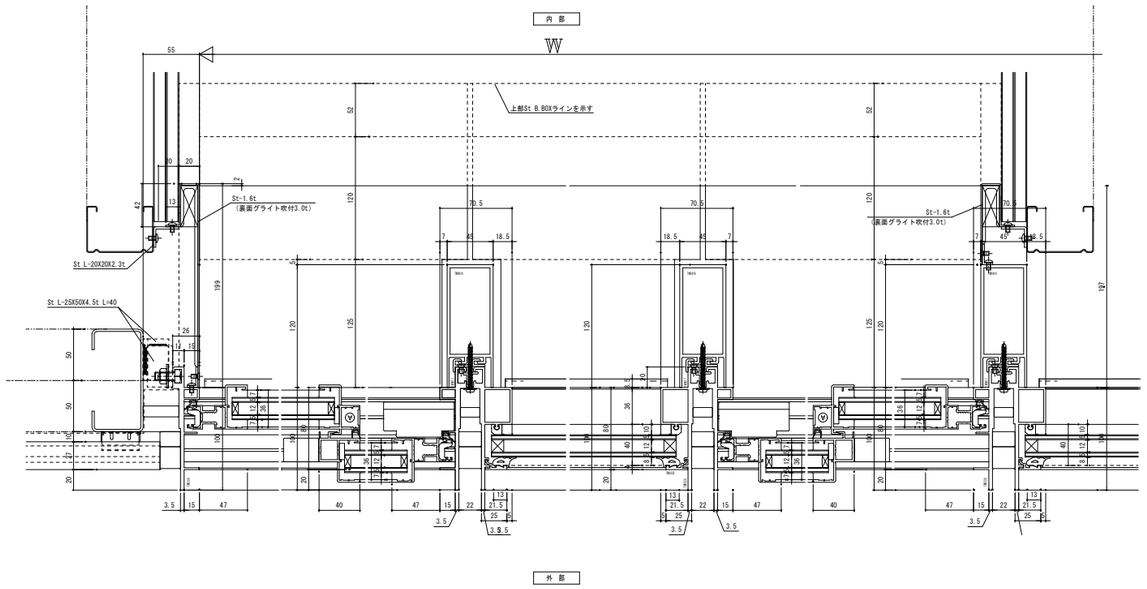

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

建具詳細図1（参考図）

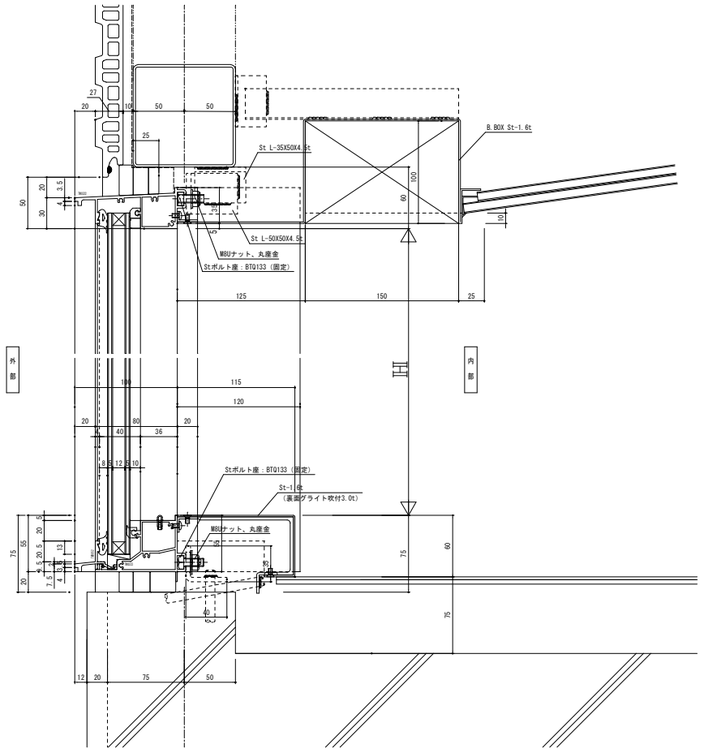
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/3<br>A3:1/6 | A-29 |

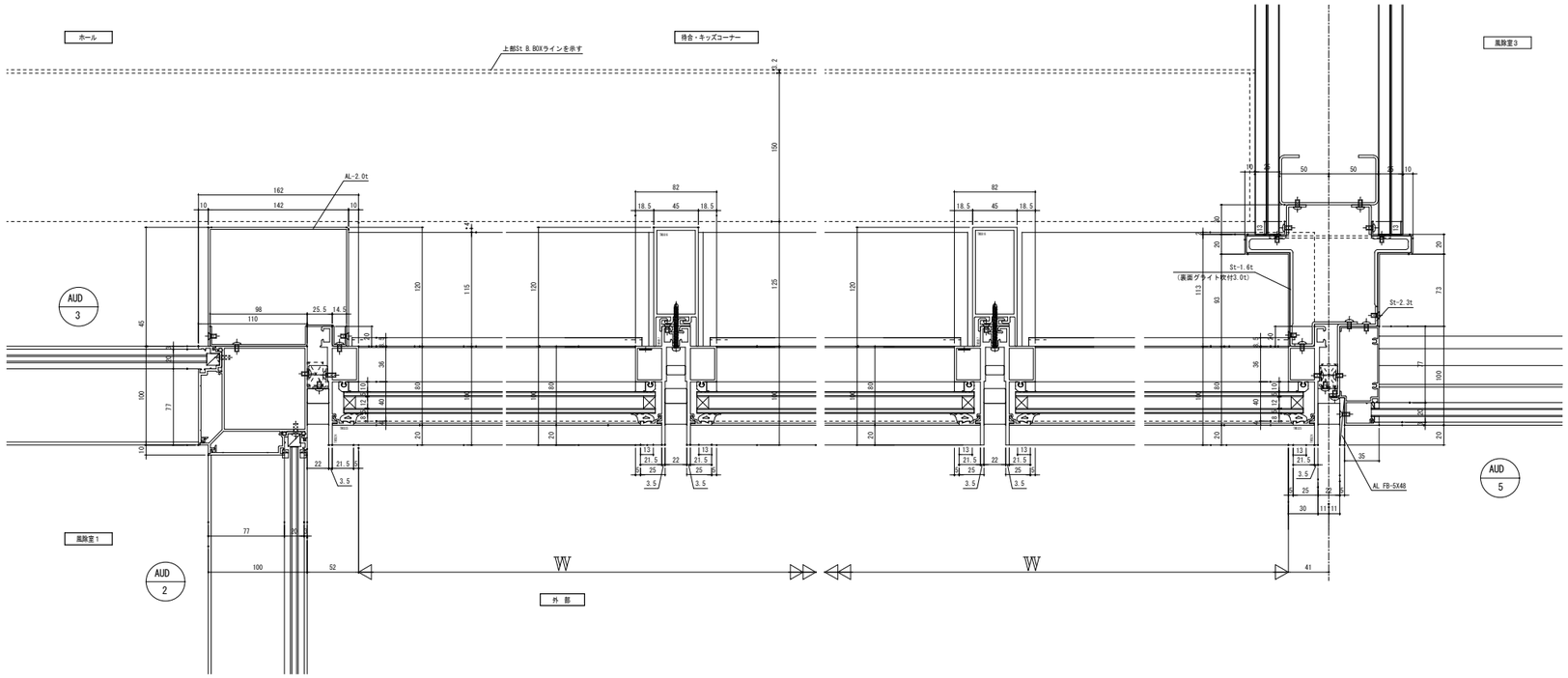
■ ＡＷ－８　建具詳細図　　1/3




■ ＡＷ－１　建具詳細図　　1/3




※枠廻り等詳細はメーカー仕様にて調整のこと

訂正事項

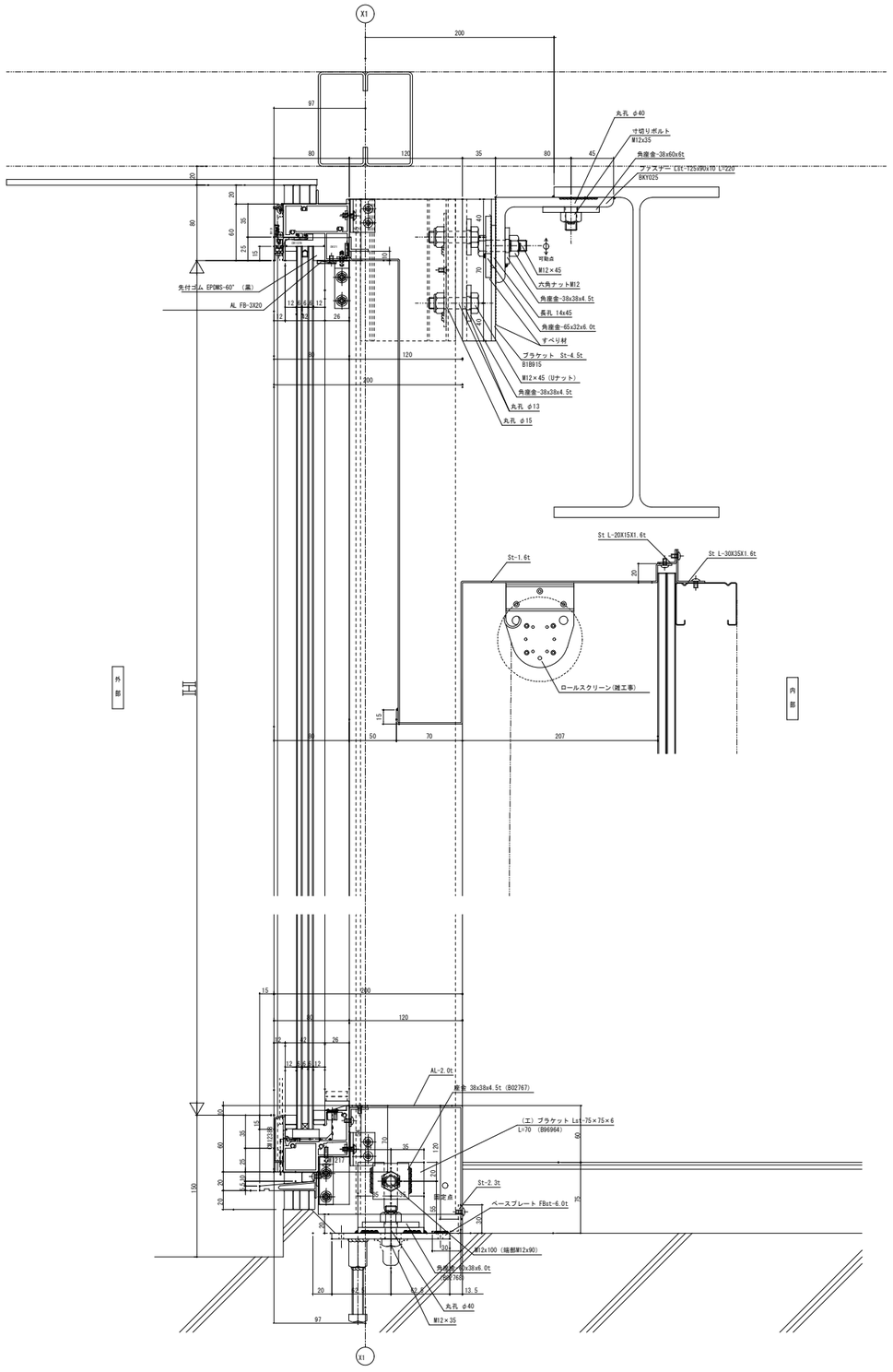
保存日：2020/11/03 13:14:50

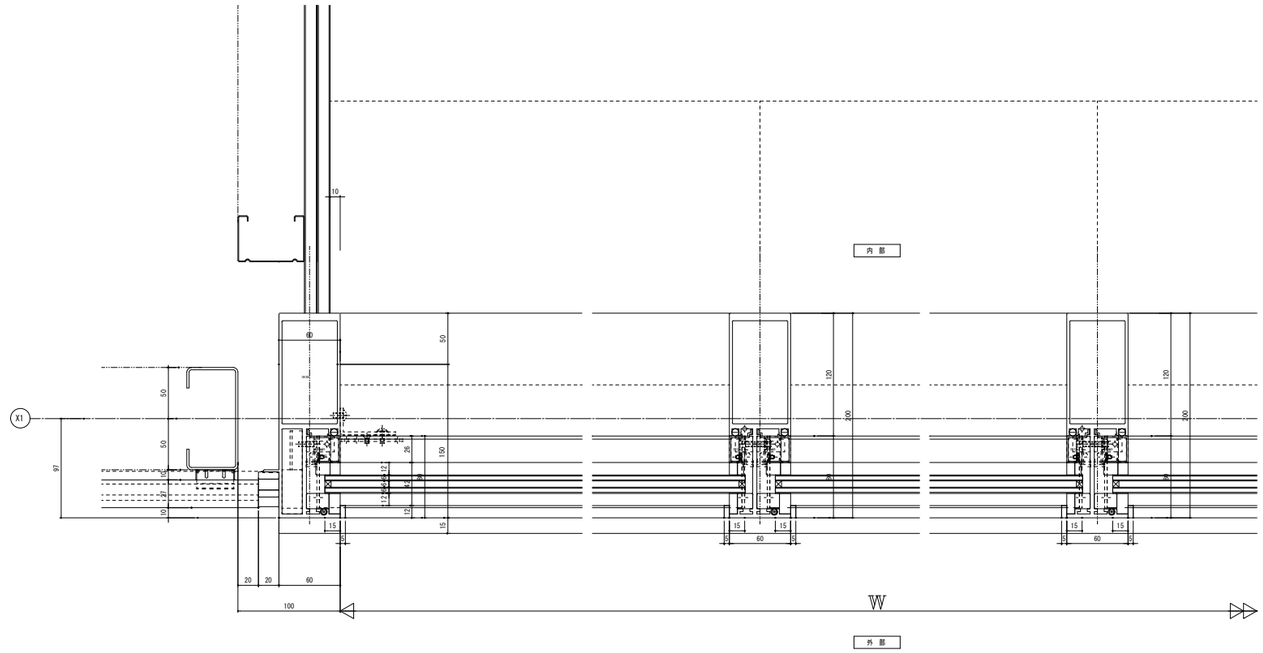

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

建具詳細図2（参考図）

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/3<br>A3:1/6 | A-30 |

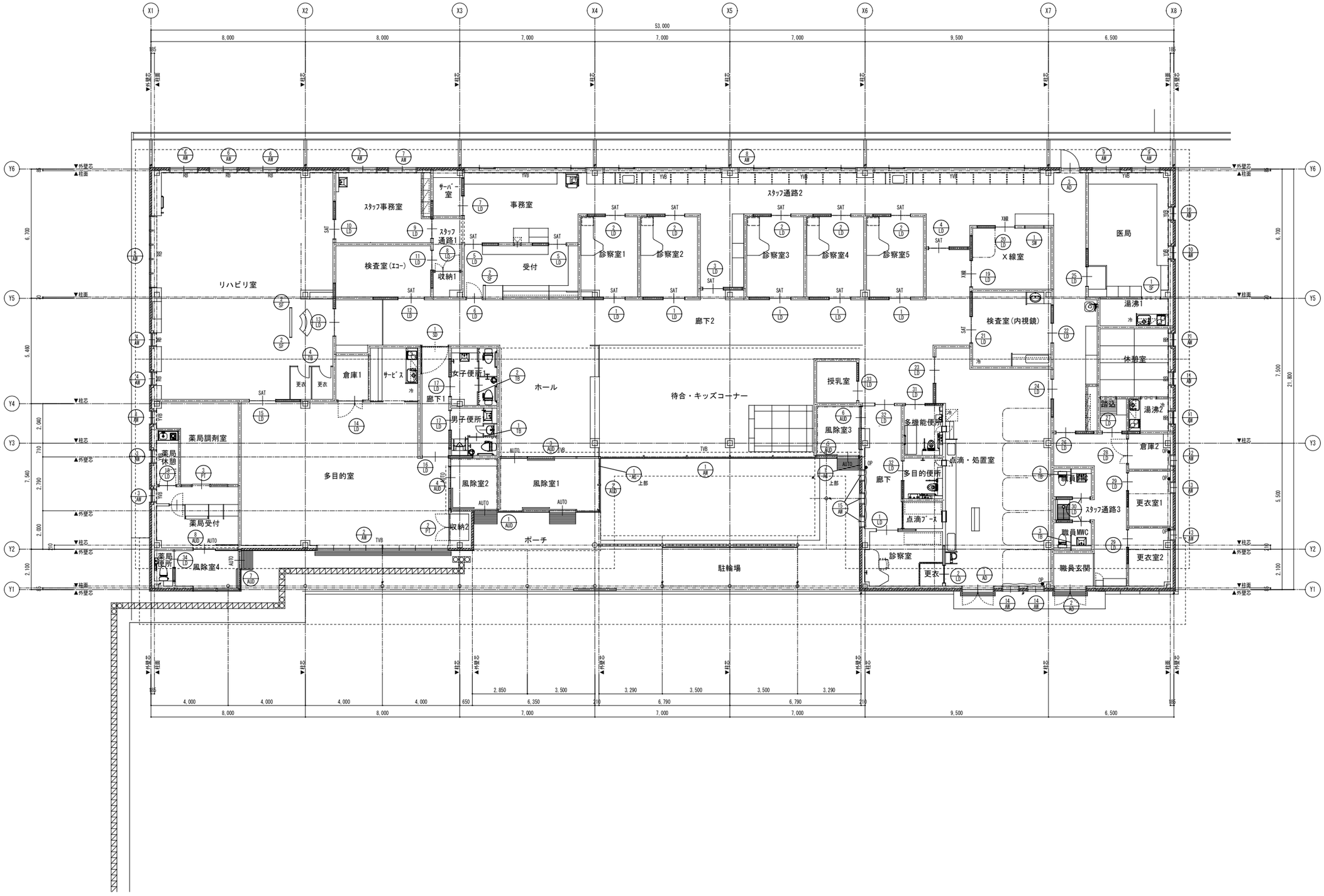



※枠廻り等詳細はメーカー仕様にて調整のこと

| 訂正事項 | | 株式会社　水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号<br>一級建築士登録　第319285号　北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事 | 建具詳細図3（参考図） | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 / SCALE A1:1/3 A3:1/6 | A-31 |

保存日：2020/11/03 13:19:21




訂正事項

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

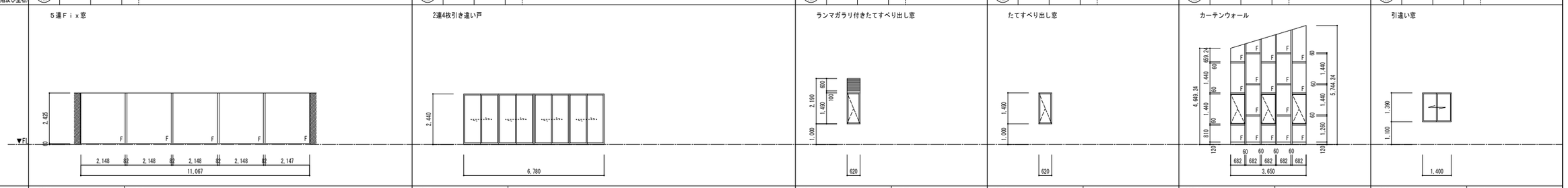
竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

建具案内図

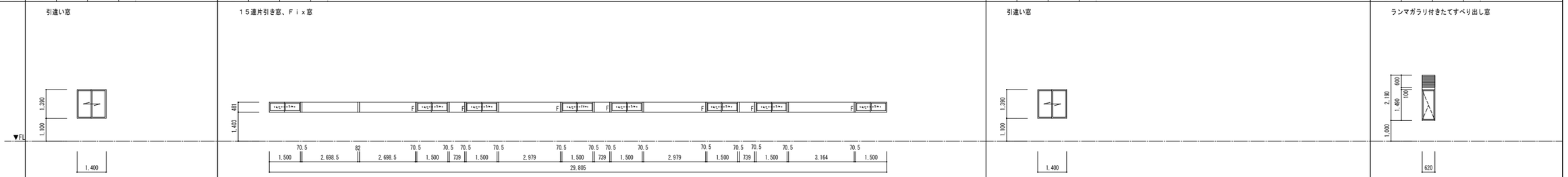
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | A-32 |

保存日：2020/11/03 13:29:12

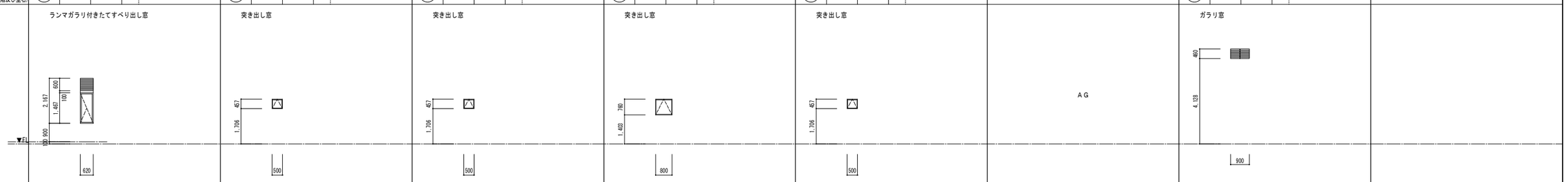
| 建具符号 | 性能記号 | 数量 | 取付場所(階及び室名) | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AW 1 | – | 1 | 1 | 待合・キッズコーナー | | | |
| AW 2 | – | 1 | 1 | 多目的室 | | | |
| AW 3 | – | 3 | 1 | 薬局 | | | |
| AW 4 | – | 2 | 1 | リハビリ室 | | | |
| AW 5 | – | 1 | 1 | リハビリ室 | | | |
| AW 6 | – | 3 | 1 | リハビリ室 | | | |
| AW 7 | – | 2 | 1 | スタッフ事務室 | | | |
| AW 8 | – | 1 | 1 | スタッフ通路 | | | |
| AW 9 | – | 2 | 1 | 医局 | | | |
| AW 10 | – | 2 | 1 | 医局 | | | |
| AW 11 | – | 3 | 1 | 休憩室、湯沸 | | | |
| AW 12 | SMW(隠蔵) | 1 | 1 | 倉庫2 | | | |
| AW 13 | SMW(隠蔵) | 2 | 1 | 更衣室1、2 | | | |
| AW 14 | SMW(隠蔵) | 2 | 1 | 点滴・処置室 | | | |
| AW 15 | SMW(隠蔵) | 3 | 1 | 廊下2 | | | |
| AG 1 | – | 2 | 1 | 外部 | | | |
| AD 1 | – | 1 | 1 | 点滴・処置室 | | | |
| AD 2 | – | 1 | 1 | 職員玄関 | | | |
| AD 3 | – | 1 | 1 | ｽﾀｯﾌ通路2 | | | |



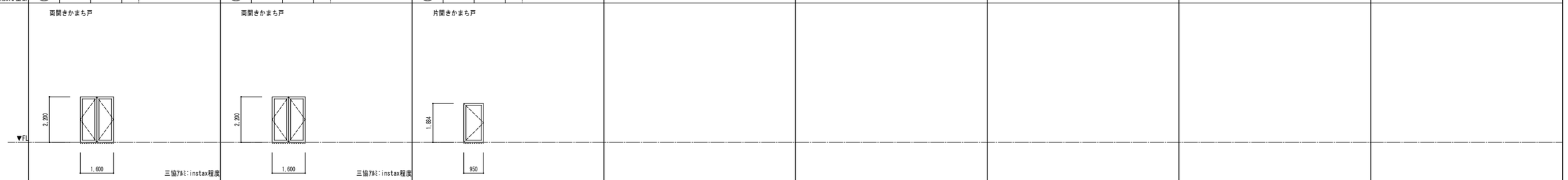

| | 5連Ｆｉｘ窓 | 2連4枚引き違い戸 | ランマガラリ付きたてすべり出し窓 | たてすべり出し窓 | カーテンウォール | 引違い窓 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 見込(扉厚) / 召合形状/材質/仕上 | 120(–) / –/–/– | 70(–) / –/–/– | 70(–) / –/–/– | 70(–) / –/–/– | 200(–) / –/–/– | 70(–) / –/–/– |
| 枠材質/仕上 / 扉仕上 / ﾊﾝﾄﾞﾙ・押手類 | AL／B-2 / B-2 / – | AL／B-2 / B-2 | AL／B-2 / B-2 / ｵﾍﾞﾚｰﾀｰﾊﾝﾄﾞﾙ | AL／B-2 / B-2 / ｵﾍﾞﾚｰﾀｰﾊﾝﾄﾞﾙ | AL／B-2 / B-2 / – | AL／B-2 / B-2 / – |
| ガラス種類・厚さ／w*h / 錠 外｜内 | FL6+A12+FL6 / –｜– | FL6+A12+FL6 / –｜C | FL5+A12+FL5 / –｜– | FL5+A12+FL5 / –｜– | FL6+A12+FL6 / –｜– | FL5+A12+FL5 / –｜C |
| ガラリ材質/仕上 / ﾄﾞﾗﾘ形状／w*h | –/– | –/– | –/– / ﾒｰｶｰ標準/図示(開口率33%) | | –/– | –/– |
| 建具金物・備考 | St額縁 SOP塗装(ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽｰ体型) | St額縁 SOP塗装(ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽｰ体型)<br>SUSﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ、外額縁:AL L-50*50*5 B-2塗装 | St額縁 SOP塗装(ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽｰ体型)、固定網戸<br>水切、ﾀﾞｸﾄ接続金物、防虫網 | St額縁 SOP塗装(ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽｰ体型)、固定網戸<br>水切 | St額縁 SOP塗装 | St額縁 SOP塗装、網戸 |




| | 引違い窓 | １５連片引き窓、Ｆｉｘ窓 | 引違い窓 | ランマガラリ付きたてすべり出し窓 |
|---|---|---|---|---|
| 枠材質/見込(扉厚) / 召合形状/材質/仕上 | 70(–) / –/–/– | 70(–) / –/–/– | 70(–) / –/–/– | 70(–) / –/–/– |
| 枠材質/仕上 / 扉仕上 / ﾊﾝﾄﾞﾙ・押手類 | AL／B-2 / B-2 / – | AL／B-2 / B-2 / – | AL／B-2 / B-2 / – | AL／B-2 / B-2 / ｵﾍﾞﾚｰﾀｰﾊﾝﾄﾞﾙ |
| ガラス種類・厚さ／w*h / 錠 外｜内 | FL5+A12+FL5 / –｜C | FL5+A12+FL5 / –｜C | FL5+A12+FL5 / –｜C | FL5+A12+FL5 / –｜– |
| ガラリ材質/仕上 / ﾄﾞﾗﾘ形状／w*h | –/– / –/– | –/– | –/– / –/– | –/– / ﾒｰｶｰ標準/図示(開口率33%) |
| 建具金物・備考 | St額縁 SOP塗装(ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽｰ体型)、網戸 | St額縁 SOP塗装(ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽｰ体型)、網戸 | St額縁 SOP塗装(ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽｰ体型)、網戸 | St額縁 SOP塗装(ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽｰ体型)、固定網戸<br>水切、ﾀﾞｸﾄ接続金物、防虫網 |




| | ランマガラリ付きたてすべり出し窓 | 突き出し窓 | 突き出し窓 | 突き出し窓 | 突き出し窓 | ガラリ窓 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 枠材質/見込(扉厚) / 召合形状/材質/仕上 | 70(–) / –/–/– | 70(–) / –/–/– | 70(–) / –/–/– | 70(–) / –/–/– | 70(–) / –/–/– | 70(–) / –/–/– |
| 枠材質/仕上 / 扉仕上 / ﾊﾝﾄﾞﾙ・押手類 | AL／B-2 / B-2 / ｵﾍﾞﾚｰﾀｰﾊﾝﾄﾞﾙ | AL／B-2 / B-2 / – | AL／B-2 / B-2 / – | AL／B-2 / B-2 / – | AL／B-2 / B-2 / – | AL／B-2 / B-2 / – |
| ガラス種類・厚さ／w*h / 錠 外｜内 | FL5+A12+FL5 / –｜– | FL5+A12+F4 / –｜– | FL5+A12+F4 / –｜– | FL5+A12+FL5 / –｜– | FL5+A12+FL5 / –｜– | –/– / –｜– |
| ガラリ材質/仕上 / ﾄﾞﾗﾘ形状／w*h | –/– / ﾒｰｶｰ標準/図示(開口率33%) | –/– | –/– | –/– | –/– | AL／B-2 / ﾒｰｶｰ標準/図示 |
| 建具金物・備考 | St額縁 SOP塗装(ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽｰ体型)、固定網戸<br>水切、ﾀﾞｸﾄ接続金物、防虫網 | St額縁 SOP塗装)、固定網戸 | St額縁 SOP塗装)、固定網戸 | St額縁 SOP塗装(ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽｰ体型)、固定網戸 | St額縁 SOP塗装(ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽｰ体型)、固定網戸 | ﾀﾞｸﾄ接続金物、防虫網 |




| | 両開きかまち戸 | 両開きかまち戸 | 片開きかまち戸 |
|---|---|---|---|
| 枠材質/見込(扉厚) / 召合形状/材質/仕上 | 100(–) / B-4/SUS/HL | 100(–) / B-4/SUS/HL | 70(–) / D-1/SUS/HL |
| 枠材質/仕上 / 扉仕上 / ﾊﾝﾄﾞﾙ・押手類 | AL／B-2 / B-2 / LH | AL／B-2 / B-2 / LH | AL／B-2 / B-2 / LH |
| ガラス種類・厚さ／w*h / 錠 外｜内 | FL6+A6+FL6 / D｜TT | FL6+A6+FL6 / DL｜TT | FL6+A6+FL6 / DL｜TT |
| ガラリ材質/仕上 / ﾄﾞﾗﾘ形状／w*h | –/– | –/– | –/– |
| 建具金物・備考 | P、D、O、St額縁 SOP塗装、戸当りフック | P、D、O、St額縁 SOP塗装 | P、D、O、St額縁 SOP塗装<br>外額縁:AL L-50*50*5 B-2塗装 |

訂正事項


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

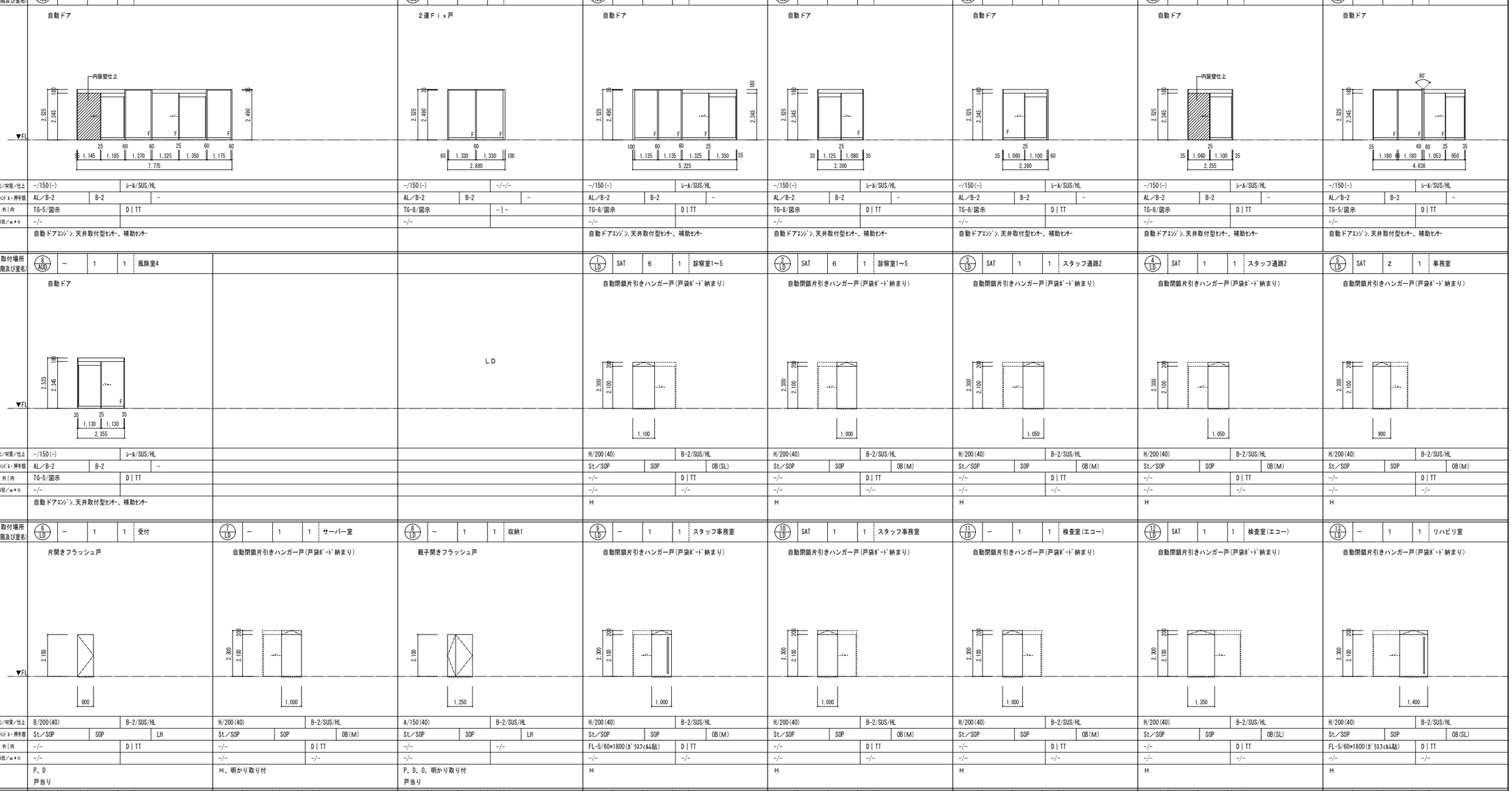

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

建具リスト1

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | A-33 |


保存日：2020/11/03 13:53:37

| 建具符号 | 性能記号 | 数量 | 取付場所(階及び室名) | 容器形状/材質/仕上 | 枠材質/仕上 | 扉仕上 | ﾊﾝﾄﾞﾙ・押手類 | ガラス種類-厚さ/w*h | 錠 外\|内 | ガラリ材質/仕上 | ﾙﾊﾞﾘ形状/w*h | 建築金物・備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 AUD | AUT | 1 | 1 風除室1、2 | -/150(-) レﾚﾙ/SUS/HL | AL/B-2 | B-2 | - | TG-5/図示 | D\|TT | -/- | | 自動ドアｴﾝｼﾞﾝ,天井取付型ｾﾝｻｰ、補助ｾﾝｻｰ |
| 2 AUD | - | 1 | 1 風除室1 | -/150(-) -/-/- | AL/B-2 | B-2 | - | TG-8/図示 | -\|- | -/- | | |
| 3 AUD | - | 1 | 1 風除室1 | -/150(-) レﾚﾙ/SUS/HL | AL/B-2 | B-2 | - | TG-8/図示 | D\|TT | -/- | | 自動ドアｴﾝｼﾞﾝ,天井取付型ｾﾝｻｰ、補助ｾﾝｻｰ |
| 4 AUD | - | 1 | 1 風除室2 | -/150(-) レﾚﾙ/SUS/HL | AL/B-2 | B-2 | - | TG-8/図示 | D\|TT | -/- | | 自動ドアｴﾝｼﾞﾝ,天井取付型ｾﾝｻｰ、補助ｾﾝｻｰ |
| 5 AUD | - | 1 | 1 風除室3 | -/150(-) レﾚﾙ/SUS/HL | AL/B-2 | B-2 | - | TG-8/図示 | D\|TT | -/- | | 自動ドアｴﾝｼﾞﾝ,天井取付型ｾﾝｻｰ、補助ｾﾝｻｰ |
| 6 AUD | - | 1 | 1 風除室3 | -/150(-) レﾚﾙ/SUS/HL | AL/B-2 | B-2 | - | TG-8/図示 | D\|TT | -/- | | 自動ドアｴﾝｼﾞﾝ,天井取付型ｾﾝｻｰ、補助ｾﾝｻｰ |
| 7 AUD | - | 1 | 1 風除室4 | -/150(-) レﾚﾙ/SUS/HL | AL/B-2 | B-2 | - | TG-5/図示 | D\|TT | -/- | | 自動ドアｴﾝｼﾞﾝ,天井取付型ｾﾝｻｰ、補助ｾﾝｻｰ |
| 8 AUD | - | 1 | 1 風除室4 | | | | | | | | | |
| 1 LD | SAT | 6 | 1 診察室1～5 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(SL) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H |
| 2 LD | SAT | 6 | 1 診察室1～5 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(M) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H |
| 3 LD | SAT | 1 | 1 スタッフ通路2 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(M) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H |
| 4 LD | SAT | 1 | 1 スタッフ通路2 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(M) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H |
| 5 LD | SAT | 2 | 1 事務室 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(M) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H |
| 6 LD | - | 1 | 1 受付 | B/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | LH | -/- | D\|TT | St/SOP | 2類/60*1630 | P、D、O、明かり取り付<br>戸当り |
| 7 LD | - | 1 | 1 サーバー室 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(M) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H、明かり取り付 |
| 8 LD | - | 1 | 1 収納1 | A/150(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | LH | -/- | -/- | -/- | -/- | P、D、O、明かり取り付<br>戸当り |
| 9 LD | - | 1 | 1 スタッフ事務室 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(M) | FL-5/60*1800(ｶﾞﾗｽﾌｨﾙﾑ貼) | D\|TT | -/- | -/- | H |
| 10 LD | SAT | 1 | 1 スタッフ事務室 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(M) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H |
| 11 LD | - | 1 | 1 検査室(エコー) | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(M) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H |
| 12 LD | SAT | 1 | 1 検査室(エコー) | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(SL) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H |
| 13 LD | - | 1 | 1 リハビリ室 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(SL) | FL-5/60*1800(ｶﾞﾗｽﾌｨﾙﾑ貼) | D\|TT | -/- | -/- | H |
| 14 LD | - | 1 | 1 倉庫1 | B/150(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | LH | -/- | D\|TT | St/SOP | 2類/60*1630 | P、D、O、明かり取り付<br>戸当り |
| 15 LD | SAT | 1 | 1 多目的室 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(M) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H |
| 16 LD | - | 1 | 1 多目的室 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(M) | FL-5/60*1800(ｶﾞﾗｽﾌｨﾙﾑ貼) | D\|TT | -/- | -/- | H |
| 17 LD | - | 2 | 1 男子便所1、女子便所1 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(SL) | F-4/60*150 | I\|BTT | St/SOP | 2類/60*1630 | H |
| 18 LD | - | 1 | 1 薬局休憩 | B/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | LH | -/- | D\|TT | -/- | | P、D、明かり取り付<br>戸当り |
| 19 LD | X線対応 | 1 | 1 X線室 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(SL) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H<br>シールド工事(ｻﾝﾚｲｽﾞ工業㈱) 責任施工 |
| 20 LD | X線対応 | 1 | 1 X線室 | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(M) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H<br>シールド工事(ｻﾝﾚｲｽﾞ工業㈱) 責任施工 |
| 21 LD | SAT | 1 | 1 検査室 (内視鏡) | H/200(40) B-2/SUS/HL | St／SOP | SOP | OB(SL) | -/- | D\|TT | -/- | -/- | H |




訂正事項

保存日：2020/11/03 13:58:43

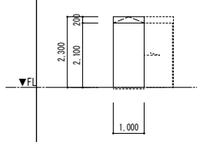
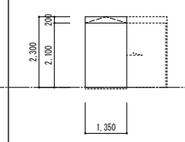
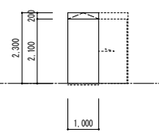
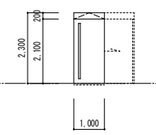
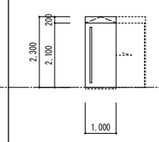
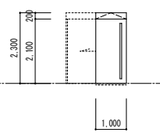
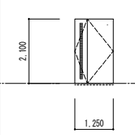
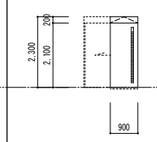

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第319285号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

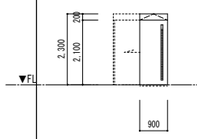
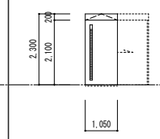
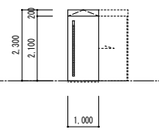
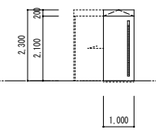
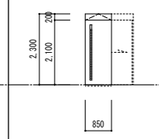
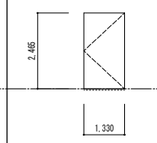
建具リスト2

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | A-34 |

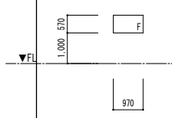
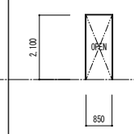
| 建具符号 | 性能記号 | 数量 | 取付場所(階及び室名) | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| LD 22 | – | 1 | 1 | 検査室（内視鏡） | LD 23 | – | 1 | 1 | 点滴・処置室 |
| LD 24 | – | 1 | 1 | 点滴・処置室 | LD 25 | – | 1 | 1 | 医局 |
| LD 26 | – | 1 | 1 | スタッフ通路３ | LD 27 | – | 1 | 1 | 休憩室 |
| LD 28 | – | 1 | 1 | 倉庫2 | LD 29 | – | 2 | 1 | 更衣室1、更衣室2 |

| | 検査室（内視鏡） | 点滴・処置室 | 点滴・処置室 | 医局 | スタッフ通路３ | 休憩室 | 倉庫2 | 更衣室1、更衣室2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 自動閉鎖片引きハンガー戸(戸袋ﾎﾞｰﾄﾞ納まり) | 自動閉鎖片引きハンガー戸(戸袋ﾎﾞｰﾄﾞ納まり) | 自動閉鎖片引きハンガー戸(戸袋ﾎﾞｰﾄﾞ納まり) | 自動閉鎖片引きハンガー戸(戸袋ﾎﾞｰﾄﾞ納まり) | 自動閉鎖片引きハンガー戸(戸袋ﾎﾞｰﾄﾞ納まり) | 自動閉鎖片引きハンガー戸(戸袋ﾎﾞｰﾄﾞ納まり) | 親子開きフラッシュ戸 | 自動閉鎖片引きハンガー戸(戸袋ﾎﾞｰﾄﾞ納まり) |
| LD |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 枠形状/見込(扉厚) / 召合形状/材質/仕上 | H/200(40) / B-2/SUS/HL | H/200(40) / B-2/SUS/HL | H/200(40) / B-2/SUS/HL | H/200(40) / B-2/SUS/HL | H/200(40) / B-2/SUS/HL | H/200(40) / B-2/SUS/HL | B/150(40) / B-2/SUS/HL | H/200(40) / B-2/SUS/HL |
| 枠材質/仕上 / 扉仕上 / ﾊﾝﾄﾞﾙ・押手類 | St／SOP / SOP / OB(M) | St／SOP / SOP / OB(SL) | St／SOP / SOP / OB(M) | St／SOP / SOP / OB(M) | St／SOP / SOP / OB(M) | St／SOP / SOP / OB(M) | St／SOP / SOP / LH | St／SOP / SOP / OB(M) |
| ガラス種類-厚さ／w*h / 錠 外｜内 | -/- / D｜TT | -/- / D｜TT | -/- / D｜TT | FL-5/60*1800(ｶﾞﾗｽﾌｨﾙﾑ貼) / D｜TT | FL-5/60*1800(ｶﾞﾗｽﾌｨﾙﾑ貼) / D｜TT | FL-5/60*1800(ｶﾞﾗｽﾌｨﾙﾑ貼) / D｜TT | -/- / D｜TT | F-4/60*150 / D｜TT |
| ガラリ材質/仕上 / ｶﾞﾗﾘ形状／w*h | -/- / -/- | -/- / -/- | -/- / -/- | -/- / -/- | -/- / -/- | -/- / -/- | St/SOP / 2類/60*1800 | St/SOP / 2類/60*1630 |
| 建築金物・備考 | H | H | H | H | H | H | P、D、O、明かり取り付 | H |

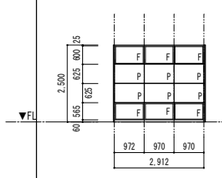
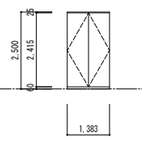
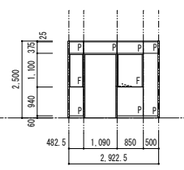
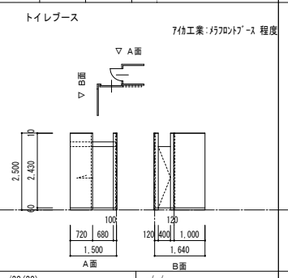
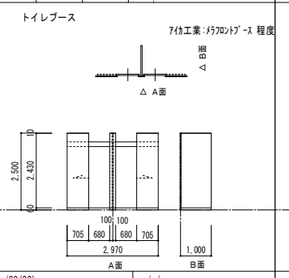
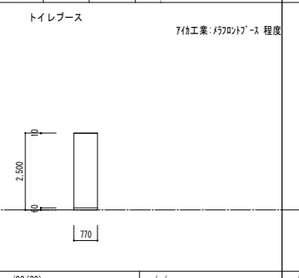
| 建具符号 | 性能記号 | 数量 | 取付場所(階及び室名) | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| LD 30 | – | 2 | 1 | 職員WWC、職員WWC | LD 31 | – | 1 | 1 | 多機能便所 |
| LD 32 | – | 1 | 1 | 男子便所2、女子便所2 | LD 33 | – | 1 | 1 | 授乳室 |
| LD 34 | – | 1 | 1 | 薬局便所 | | | | | |
| SD 1 | – | 1 | 1 | 廊下1 | | | | | |

| | 職員WWC、職員WWC | 多機能便所 | 男子便所2、女子便所2 | 授乳室 | 薬局便所 | | | 廊下1 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 自動閉鎖片引きハンガー戸(戸袋ﾎﾞｰﾄﾞ納まり) | 自動閉鎖片引きハンガー戸(戸袋ﾎﾞｰﾄﾞ納まり) | 自動閉鎖片引きハンガー戸(戸袋ﾎﾞｰﾄﾞ納まり) | 自動閉鎖片引きハンガー戸(戸袋ﾎﾞｰﾄﾞ納まり) | 自動閉鎖片引きハンガー戸(戸袋ﾎﾞｰﾄﾞ納まり) | | | 常時開放片開きフラッシュ戸（戸袋付き） |
| LD |  |  |  |  |  | | SD |  |
| 枠形状/見込(扉厚) / 召合形状/材質/仕上 | H/200(40) / B-2/SUS/HL | H/200(40) / B-2/SUS/HL | H/200(40) / B-2/SUS/HL | H/200(40) / B-2/SUS/HL | H/200(40) / B-2/SUS/HL | | | B/150(50) / B-2/SUS/HL |
| 枠材質/仕上 / 扉仕上 / ﾊﾝﾄﾞﾙ・押手類 | St／SOP / SOP / OB(M) | St／SOP / SOP / OB(SL) | St／SOP / SOP / OB(SL) | St／SOP / SOP / OB(SL) | St／SOP / SOP / OB(SL) | | | St／SOP / SOP / - |
| ガラス種類-厚さ／w*h / 錠 外｜内 | F-4/60*150 / D｜TT | F-4/80*150 / I｜BTT | F-4/60*150 / I｜BTT | F-4/60*150 / I｜BTT | F-4/60*150 / I｜BTT | | | -/- / -｜D(CGTｼﾘｰｽﾞ) |
| ガラリ材質/仕上 / ｶﾞﾗﾘ形状／w*h | St/SOP / 2類/60*1630 | St/SOP / 2類/80*1630 | St/SOP / 2類/60*1630 | St/SOP / 2類/60*1630 | St/SOP / 2類/60*1630 | | | -/- / -/- |
| 建築金物・備考 | H | H | H | H | H | | | N |

| 建具符号 | 性能記号 | 数量 | 取付場所(階及び室名) | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| SW 1 | – | 1 | 1 | X線室 | SF 1 | – | 1 | 1 | 湯沸2 | SF 2 | – | 3 | 1 | 受付、リハビリ室 |

| | X線室 | 湯沸2 | 受付、リハビリ室 |
|---|---|---|---|
| | Ｆｉｘ窓 | 三方枠 | 一方枠 |
| SW |  | SF  |  |
| 枠形状/見込(扉厚) / 召合形状/材質/仕上 | A/200(-) / B-2/SUS/HL | I-1/150(-) / B-2/SUS/HL | I-1/150(-) / -/-/- |
| 枠材質/仕上 / 扉仕上 / ﾊﾝﾄﾞﾙ・押手類 | St／SOP / - / - | St／SOP / - / - | St／SOP / - / - |
| ガラス種類-厚さ／w*h / 錠 外｜内 | 含鉛ガラス/図示 / -｜- | -/- / -｜- | -/- / -｜- |
| ガラリ材質/仕上 / ｶﾞﾗﾘ形状／w*h | -/- / -/- | -/- | -/- |
| 建築金物・備考 | シールド工事(ｻﾝﾚｲｽﾞ工業㈱)　責任施工 | - | - |

| 建具符号 | 性能記号 | 数量 | 取付場所(階及び室名) | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| PT 1 | – | 1 | 1 | 待合・キッズコーナー | PT 2 | – | 1 | 1 | 収納2 | PT 3 | – | 1 | 1 | 薬局調剤室 |
| TB 1 | – | 1 | 1 | 男子便所1 | TB 2 | – | 1 | 1 | 女子便所1 | TB 3 | – | 2 | 1 | 職員WWC、職員WWC | TB 4 | – | 1 | 1 | リハビリ室(更衣) |

| | 待合・キッズコーナー | 収納2 | 薬局調剤室 | 男子便所1 | 女子便所1 | 職員WWC、職員WWC | リハビリ室(更衣) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | パーティション | 壁面化粧パネル | パーティション | トイレブース<br>ｱｲｶﾛ工業:ﾒﾗﾌﾛﾝﾄﾌﾞｰｽ 程度 | トイレブース<br>ｱｲｶﾛ工業:ﾒﾗﾌﾛﾝﾄﾌﾞｰｽ 程度 | トイレブース<br>ｱｲｶﾛ工業:ﾒﾗﾌﾛﾝﾄﾌﾞｰｽ 程度 | トイレブース<br>ｱｲｶﾛ工業:ﾒﾗﾌﾛﾝﾄﾌﾞｰｽ 程度 |
| PT |  三和ｼｬｯﾀｰ:ｽﾁｰﾙﾊﾟｰﾃｨｼｮﾝ程度 |  三和ｼｬｯﾀｰ:壁面パネル点検口程度 |  | LD |  |  |  |
| 枠形状/見込(扉厚) / 召合形状/材質/仕上 | -/70(-) / -/-/- | -/-(40) / -/-/- | -/70(-) / -/-/- | -/38(38) / -/-/- | -/38(38) / -/-/- | -/38(38) / -/-/- | -/38(38) / -/-/- |
| 枠材質/仕上 / 扉仕上 / ﾊﾝﾄﾞﾙ・押手類 | -/- / St/塗装鋼板ｶﾗｰ / - | -/- / St/焼付塗装仕上 / - | -/- / St/塗装鋼板ｶﾗｰ / - | -/- / ﾒﾗﾐﾝ化粧板 / OB(SL) | -/- / ﾒﾗﾐﾝ化粧板 / OB(SL) | -/- / ﾒﾗﾐﾝ化粧板 / - | -/- / ﾒﾗﾐﾝ化粧板 / - |
| ガラス種類-厚さ／w*h / 錠 外｜内 | F-5/図示(ｶﾞﾗｽﾌｨﾙﾑ張) / -｜- | -/図示 / 目地ロック仕様 | F-5/図示(ｶﾞﾗｽﾌｨﾙﾑ張) / D｜TT | -/- / -｜打掛錠(表示錠)、ｽﾗｲﾄﾞﾎﾞﾙﾄ | -/- / -｜打掛錠(表示錠) | -/- / -｜- | -/- / -｜ｽﾗｲﾄﾞﾎﾞﾙﾄ |
| ガラリ材質/仕上 / ｶﾞﾗﾘ形状／w*h | -/- | -/- | -/- | -/- | -/- | -/- | -/- |
| 建築金物・備考 | - | - | H | 幕板平行ﾚｰﾙ、戸当り<br>SUS巾木 | 幕板平行ﾚｰﾙ<br>SUS巾木 | SUS巾木 | 戸当り<br>SUS巾木 |

訂正事項

保存日：2020/11/03 13:59:30


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

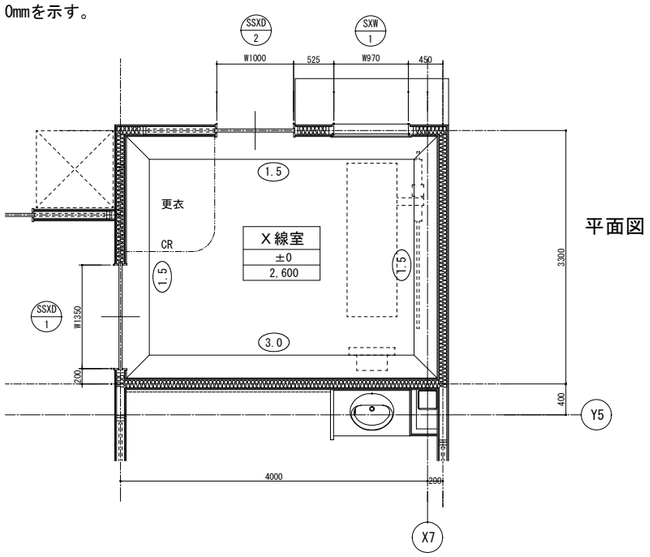

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

建具リスト3

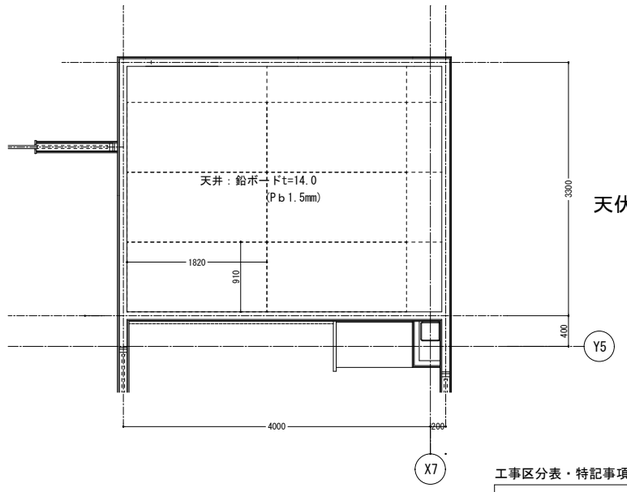
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | A-35 |

## 放射線防護室　平面図、工事区分表、特記仕様書、建具表　S=1:40

(1.5) はPb1.5mmを示す。
(3.0) はPb3.0mmを示す。



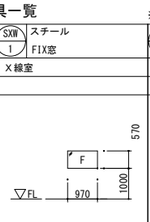
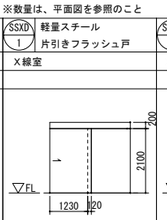
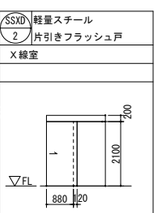

平面図




天伏図

### 放射線防護建具一覧

※数量は、平面図を参照のこと

| 記号 | | SXW 1 スチール FIX窓 | | SSXD 1 軽量スチール 片引きフラッシュ戸 | | SSXD 2 軽量スチール 片引きフラッシュ戸 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 位置 | | X線室 | | X線室 | | X線室 | |
| | |  | |  | |  | |
| 枠材質 | 扉材質 | スチール | ー | スチール | スチール | スチール | スチール |
| 枠仕上 | 扉仕上 | SOP | ー | SOP | SOP | SOP | SOP |
| 鉛厚 | | t1.5 | | t1.5 | | t1.5 | |
| 鉛ガラス | | 1000×600 | | - | | - | |

### 工事区分表・特記事項

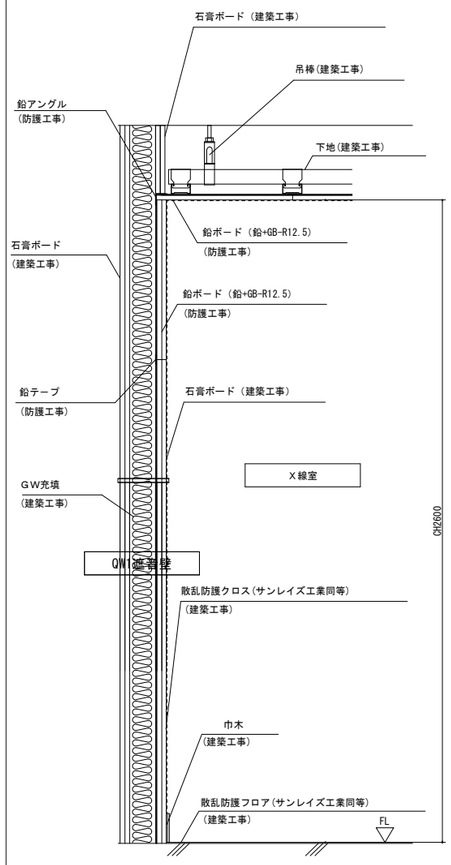
| 項目 | 建築 | 防護 | 電気 | 空調 |
|---|---|---|---|---|
| ・建築工事 | | | | |
| 軽量鉄骨下地（開口補強共） | ○ | | | |
| 天井下地 | ○ | | | |
| 内装工事 | ○ | | | |
| 床仕上・巾木 | ○ | | | |
| 壁仕上・天井仕上 | ○ | | | |
| 床ピット（蓋共） | ○ | | | |
| 建具仕上塗装 | ○ | | | |
| ガラスシーリング | ○ | | | |
| ・放射線防護工事 | | | | |
| 鉛ボード（テープ、アングル等含む） | | ○ | | |
| 放射線防護建具製作、取付 | | ○ | | |
| （両面カバーガラス） | | ○ | | |
| 鉛ボード設備開口 | | | ○ | ○ |
| 貫通部鉛処理 | | ○ | | |
| 性能検査（X線漏洩検査） | | ○ | | |

1）本放射線防護工事は、専門業者の責任施工とする。

2）鉛当量はX線装置決定後、再度確認する。

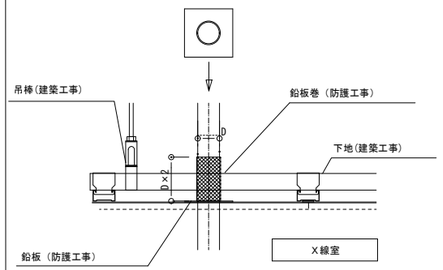
3）性能検査
放射線防護工事終了後（建築工事途中）に仮X線装置を用いた自主検査を行いX線漏洩検査報告書を提出すること。

## 断面詳細図　S=1:8



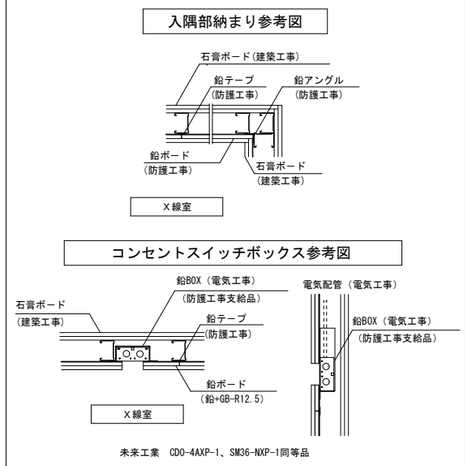

※鉛ボード（GB-R+鉛1.5）約26kg/㎡
鉛ボード（GB-R+鉛3.0）約43kg/㎡
軽鉄下地は上記荷重を考慮した下地とする。

## 納まり詳細図　S=1:7



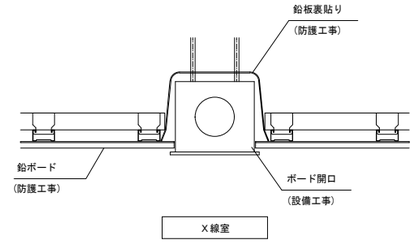

冷媒、ドレン管：計2カ所

## 納まり詳細図　S=1:10



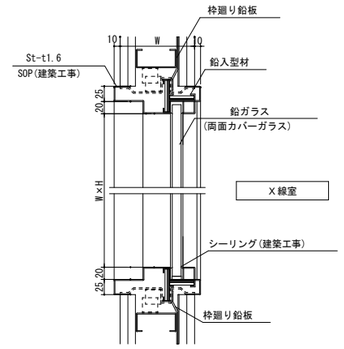

鉛BOX：7カ所

## 納まり詳細図　S=1:7

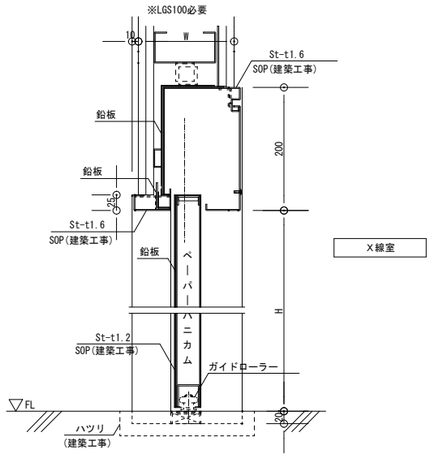


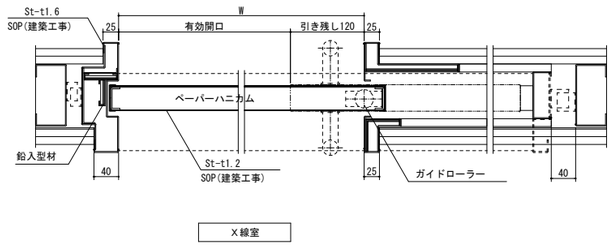

換気扇、吸気口：計2カ所

## 放射線防護窓詳細図　S=1:5




## 放射線防護引戸詳細図　S=1:5




訂正事項

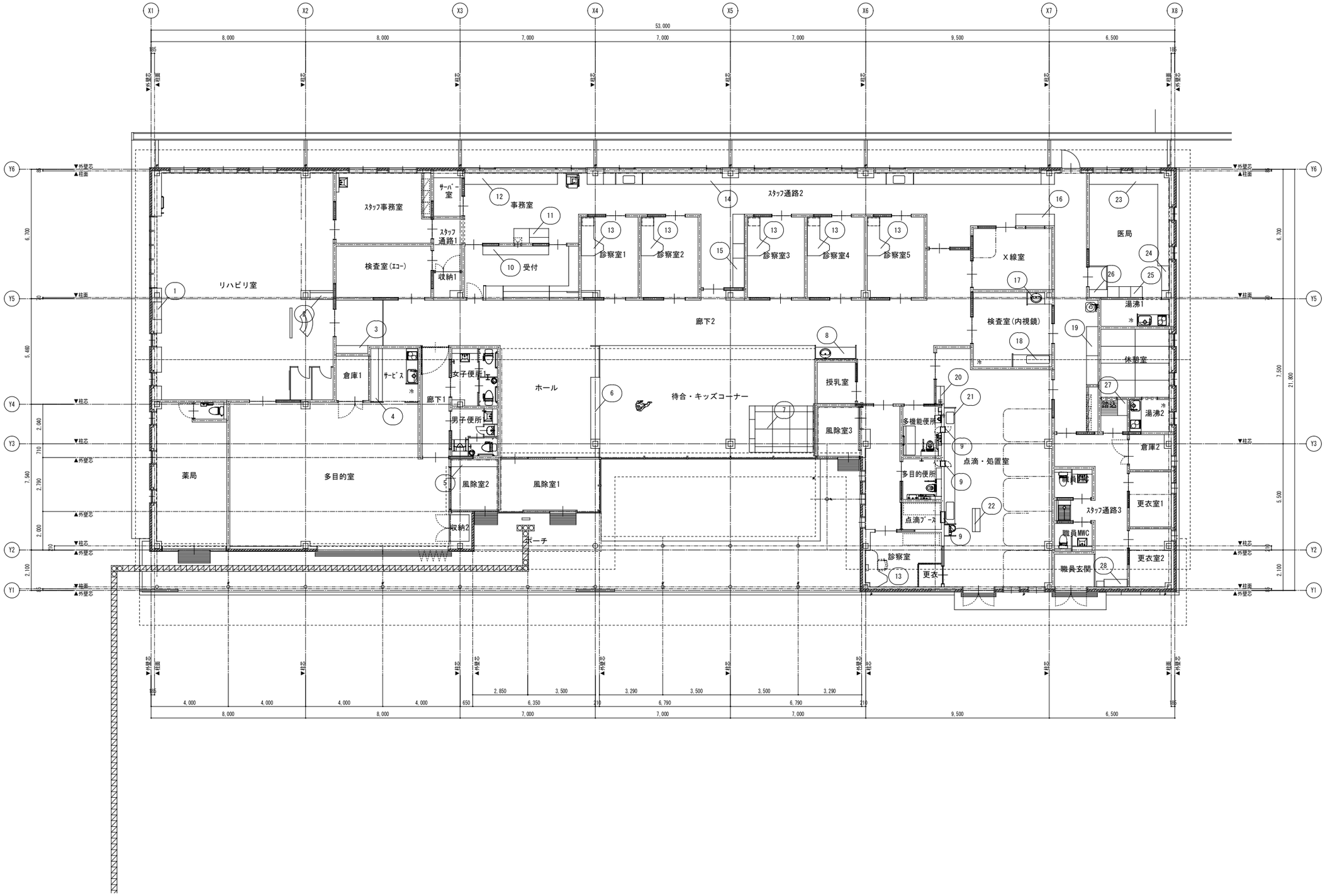
保存日：2020/10/18 13:33:30


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

X線室(放射線防護室)　詳細図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/5,1/7,1/8,1/10<br>A3:1/10,1/14,1/16,1/20 | A-36 |




訂正事項

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

家具案内図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 |

SHEET NO. A-37

保存日：2020/11/03 14:15:53

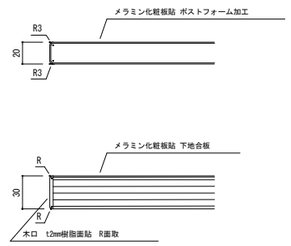
## A　木製家具標準仕様(樹脂コート化粧パーティクルボード仕様)　『特記無き場合は下記の仕様とする』

地球環境問題（リサイクル、温暖化等）に配慮し、かつ室内におけるホルムアルデヒドの気中濃度を下げる事に
主眼を置き、各種有機溶剤や可塑剤等の有害物質についてもその残留、放散を極力抑制する為に以下の仕様とする。

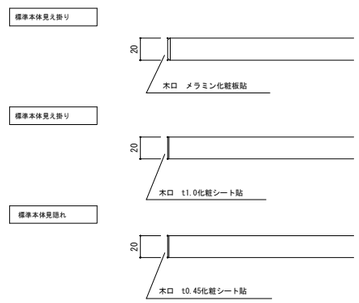
| | |
|---|---|
| 樹脂コート化粧<br>パーティクルボード<br>（ECOボードプラス） | ホルムアルデヒド放散量「0.04mg/l」以下とする。<br>マテリアルリサイクル可能品（メラミン樹脂含浸の低圧メラミン等は使用不可）<br>「JIS A 5908」適合品の国内生産品とする。<br>表面材：単色は防汚機能を有するメラミンコート、木目柄は天然木の質感を持つ高意匠ウレタンコート |
| 樹脂コート化粧MDF<br>（NEOボードプラス） | JIS-F☆☆☆☆適合品<br>MDFは国産木材の使用比率70%以上とし、「間伐材マーク」、「木づかいサイクルマーク」取得品とする<br>「JIS A 5905」適合品の国内生産品とする。<br>表面材：単色は防汚機能を有するメラミンコート、木目柄は天然木の質感を持つ高意匠ウレタンコート |
| ポリエステル<br>化粧合板 | JAS-F☆☆☆☆適合品 |
| 各種合板 | JAS-F☆☆☆☆適合品 |
| 接着剤 | 厚生労働省のＶＯＣ指定13物質を含んでいないものを使用する。　F☆☆☆☆適合品 |
| 塗料 | 厚生労働省のＶＯＣ指定13物質を含んでいないものを使用する。　F☆☆☆☆適合品 |

| | |
|---|---|
| 本体 | 主材：樹脂コート化粧パーティクルボードｔ20（ECOボードプラス）<br>背板、地板取外し部：樹脂コート化粧MDF（NEOボードプラス）t4mm |
| 木口 | 本体見掛り：非塩ビ化粧樹脂シートｔ1.0貼<br>本体見隠れ：非塩ビ化粧樹脂シートｔ0.45貼 |
| 天板、中天 | 高圧メラミン化粧板貼　ポストフォーム加工<br>※ポストフォーム天板に使用するメラミンの厚さはt0.8以上とする。 |
| 開戸（板戸） | 樹脂コート化粧パーティクルボードｔ20（ECOボードプラス）、木口：非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼<br>ワンタッチ脱着式スライド丁番（キャッチ機能付）　105¥U=00B0開き |
| 引出 | 口板：樹脂コート化粧パーティクルボードｔ20（ECOボードプラス）、木口：非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼<br>底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード<br>側板兼用鋼製スライドレール、口板取付けブラケット（調整機能付）、アルミライン取手 |
| 可動式棚板 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ（NEOボードプラス）<br>棚板底面にずれ止めのダボジャクリを施すこと。<br>※W600以上の棚板は強度を考慮し、パーティクルボードの使用は不可とする。<br>　また、フラッシュ芯材にもパーティクルボードの使用は不可とする。<br>棚受けダボ：¥U=03C69mmネジ込式（W1/4）　アルミ製ニッケルメッキ　P=60mm　3段 |
| 台輪 | ポリエステル化粧合板貼　　下地：ランバーコア合板ｔ15（四方組） |
| ステンレス天板 | SUS304及びSUS430　ｔ1.0　表面仕上：#400<br>低温アルゴン溶接加工品　下地：合板ｔ9mm |
| ステンレスシンク | SUS304及びSUS430　ｔ1.0　表面仕上：#400<br>低温アルゴン溶接加工品<br>※板厚が薄くなるため、ブレス加工品は使用不可とする。 |
| 排水トラップ | M-14AP：樹脂製　トラップ接続径:40A<br>※給排水管やそれらの接続、及び接続に関わる穴あけ等の二次加工は設備工事とする。 |
| 共　通 | ※「日本家具保証協会」認定企業の生産製品、及び監理製品とする。<br>※「西尾家具工芸社」製品、又は同等品以上とすること。<br>※製作家具本体は国内生産品とする。 |

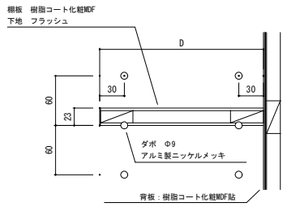
### 天板、中天 詳細図




### 本体、棚板　木口仕上 詳細図

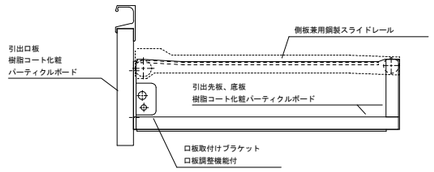



### 可動棚板 詳細図




※W600以上の棚板は強度を考慮し、パーティクルボードの使用は不可とする。
　また、フラッシュ芯材にもパーティクルボードの使用は不可とする。

### 引出 詳細図（側板兼用鋼製スライドレール仕様）

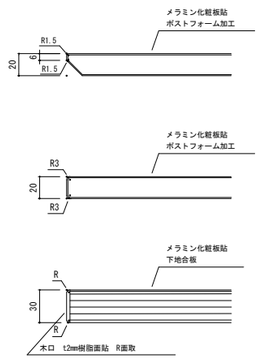



## B　木製家具標準仕様(ポリエステル化粧合板仕様)　『特記無き場合は下記の仕様とする』

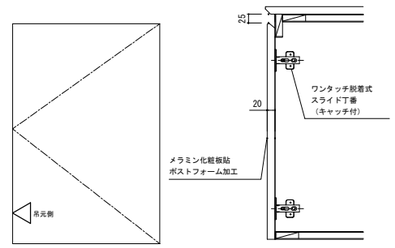
| | |
|---|---|
| ポリエステル<br>化粧合板 | JAS-F☆☆☆☆適合品 |
| 各種合板 | JAS-F☆☆☆☆適合品 |
| 接着剤 | 厚生労働省のＶＯＣ指定13物質を含んでいないものを使用する。　F☆☆☆☆適合品 |
| 塗料 | 厚生労働省のＶＯＣ指定13物質を含んでいないものを使用する。　F☆☆☆☆適合品 |

| | |
|---|---|
| 本体 | ポリエステル化粧合板　下地：フラッシュ |
| 木口 | 本体見掛り：メラミン化粧板貼<br>本体見隠れ：非塩ビ化粧樹脂シートｔ0.45貼 |
| 天板、中天 | 高圧メラミン化粧板貼　ポストフォーム加工<br>※ポストフォーム天板に使用するメラミンの厚さはt0.8以上とする。 |
| 開戸（板戸） | 高圧メラミン化粧板貼　ポストフォーム加工<br>ワンタッチ脱着式スライド丁番（キャッチ機能付）　105¥U=00B0開き |
| 引出 | 主材：ポリエステル化粧合板貼　下地合板、木口：メラミン化粧板貼<br>側板兼用鋼製スライドレール、口板取付けブラケット（調整機能付）、アルミライン取手 |
| 可動式棚板 | 主材：ポリエステル化粧合板貼　下地：合板<br>棚板底面にずれ止めのダボジャクリを施すこと。<br>※W600以上の棚板は強度を考慮し、パーティクルボードの使用は不可とする。<br>　また、フラッシュ芯材にもパーティクルボードの使用は不可とする。<br>棚受けダボ：¥U=03C69mmネジ込式（W1/4）　アルミ製ニッケルメッキ　P=60mm　3段 |
| 台輪 | ポリエステル化粧合板貼　　下地：ランバーコア合板ｔ15（四方組） |
| 共　通 | ※「日本家具保証協会」認定企業の生産製品、及び監理製品とする。<br>※「西尾家具工芸社」製品、又は同等品以上とすること。<br>※製作家具本体は国内生産品とする。 |

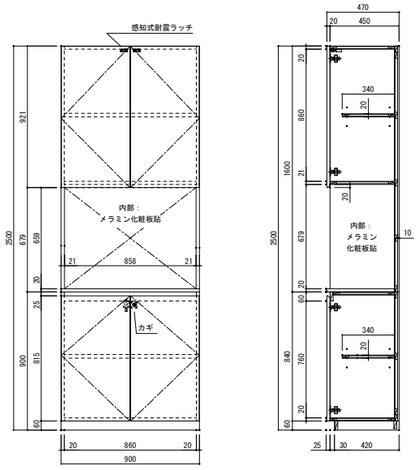
### 天板、中天 詳細図




### 開戸　詳細図

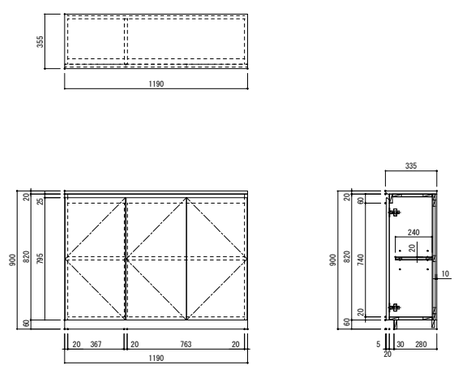



## 1　1階 リハビリ室　収納戸棚　　1ヶ所



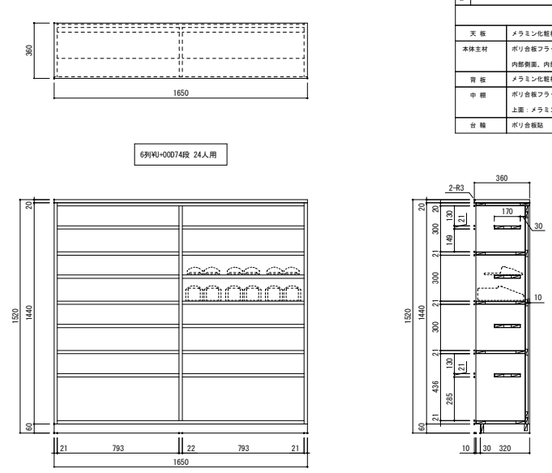

| 品名 | 収納戸棚 | 品番 | NCB-1L1M.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 本体主材 | ポリ合板フラッシュ　木口：メラミン化粧板貼<br>一部：メラミン化粧板貼 | | |
| 背板 | ポリ合板貼<br>一部：メラミン化粧板貼 | | |
| 開戸 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工<br>スライド丁番(キャッチ付) | | |
| 棚板 | ポリ合板フラッシュ　木口：シート貼<br>棚ダボW=03C69（3段） | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

## 2　1階 リハビリ室　飾り棚　　1ヶ所




| 品名 | 飾り棚 | 品番 | NHB-1K.P.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 | | |
| 本体主材 | ポリ合板フラッシュ　木口：メラミン化粧板貼 | | |
| 背板 | ポリ合板貼 | | |
| 開戸 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工<br>スライド丁番(キャッチ付) | | |
| 棚板 | ポリ合板フラッシュ　木口：シート貼<br>棚ダボW=03C69（3段） | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

## 3　1階 廊下2　靴箱　　1ヶ所




| 品名 | 靴箱 | 品番 | GSS-02.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 | | |
| 本体主材 | ポリ合板フラッシュ　木口：メラミン化粧板貼<br>内部側面、内部底面：メラミン化粧板貼 | | |
| 背板 | メラミン化粧板貼 | | |
| 中棚 | ポリ合板フラッシュ　木口：メラミン化粧板貼<br>上面：メラミン化粧板貼 | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

訂正事項

保存日：2020/10/18 13:35:09

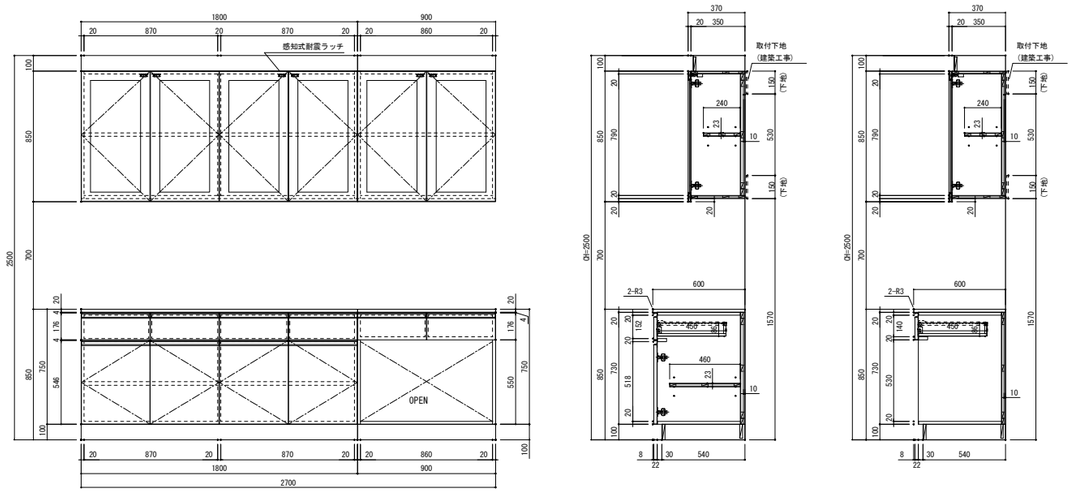

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

家具詳細図1

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/20<br>A3:1/40 | A-38 |

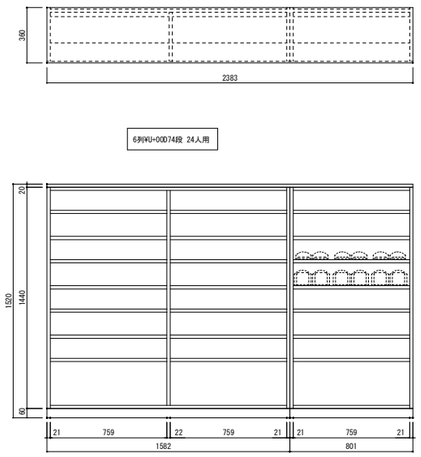
## 4　1階 サービス　吊戸棚、壁面作業台　　1ヶ所




| 品名 | 吊戸棚 | 品番 | NCB-4H.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧MDF フラッシュ　木口：シート貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 開戸<br>(アクリル戸) | 枠組：樹脂コート化粧MDF貼 木口：シート貼<br>透明アクリル t4mm　木製ガラス押え綿着色DC<br>スライド丁番(キャッチ付)、感知式耐震ラッチ | | |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDF フラッシュ　木口：シート貼<br>棚ダボW0=03C69（3段） | | |

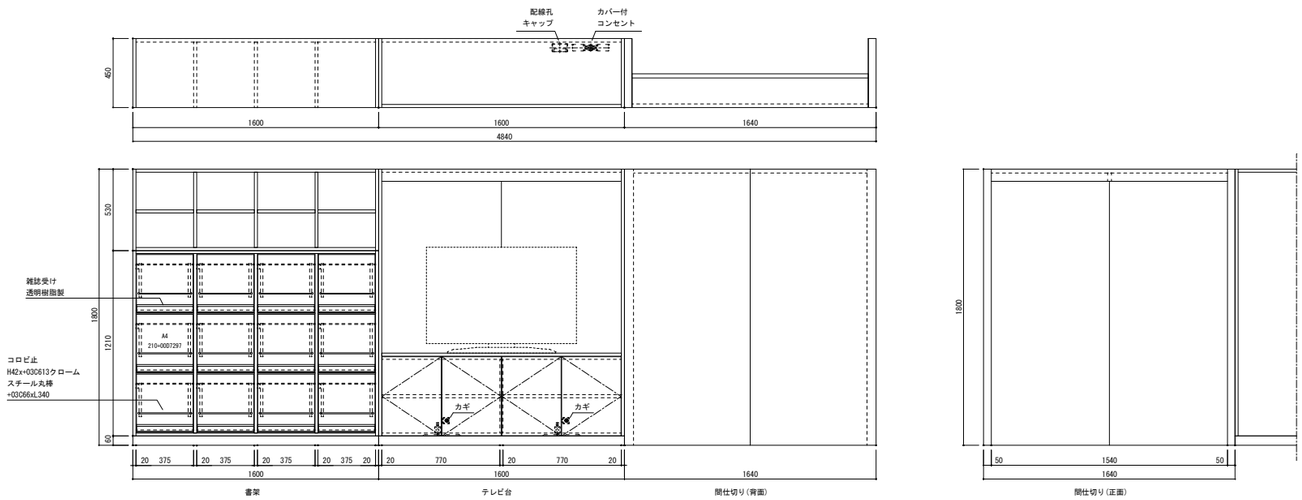
| 品名 | 壁面作業台 | 品番 | NWB-2K.P.ZZ |
|---|---|---|---|
| 天板 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シート t1.0mm貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 引出 | 口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼<br>底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード<br>側板兼用鋼製スライドレール、アルミライン取手 | | |
| 開戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼<br>スライド丁番(キャッチ付)、アルミライン取手 | | |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDF フラッシュ　木口：シート貼<br>棚ダボW0=03C69（3段） | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

## 5　1階 風除室2　靴箱　　1ヶ所

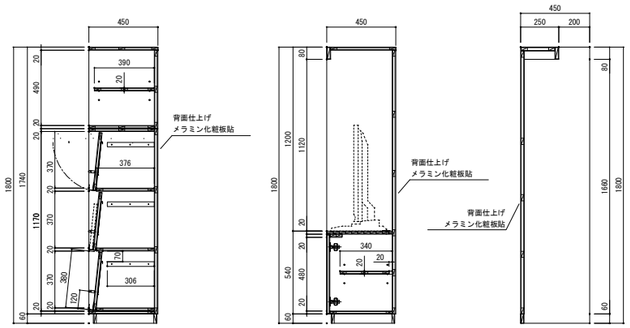



| 品名 | 靴箱 | 品番 | GSS-02.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 | | |
| 本体主材 | ポリ合板フラッシュ　木口：メラミン化粧板貼<br>内部側面、内部底面：メラミン化粧板貼 | | |
| 中棚 | ポリ合板フラッシュ　木口：メラミン化粧板貼<br>上面：メラミン化粧板貼 | | |
| 背板 | メラミン化粧板貼 | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

## 6　1階 ホール、待合・キッズコーナー　書架、テレビ台、間仕切り　　1ヶ所



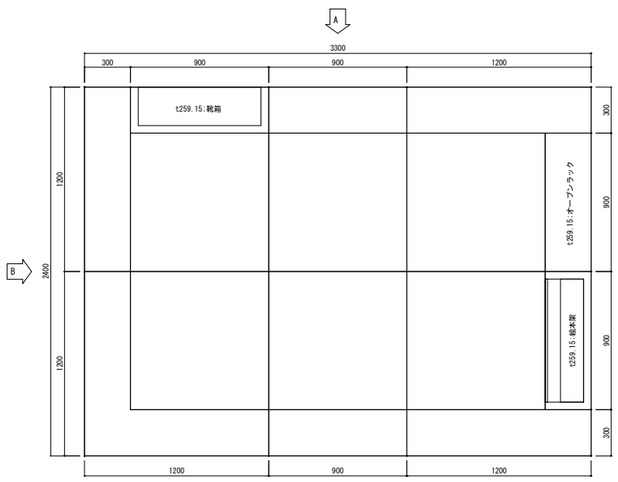

| 品名 | 間仕切り | 品番 | TCB-1.ZZ+1H.L |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 本体主材 | メラミン化粧板貼　下地：フラッシュ<br>木口：メラミン化粧板貼 | | |
| 背板 | メラミン化粧板貼　下地：フラッシュ | | |



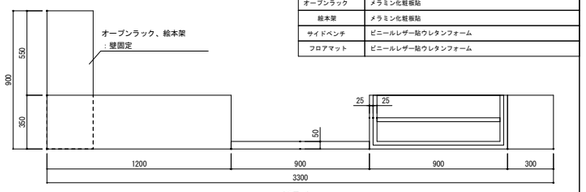

| 品名 | 書架 | 品番 | NBP-355.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 本体主材 | ポリ合板フラッシュ<br>木口：メラミン化粧板貼 | | |
| 背板 | メラミン化粧板貼 | | |
| 可動棚 | ポリ合板フラッシュ　木口：メラミン化粧板貼<br>棚ダボW0=03C69（3段） | | |
| 固定棚 | ポリ合板フラッシュ<br>木口 見掛り：メラミン化粧板貼　見隠れ：シート貼 | | |
| 展示パネル | ポリ合板フラッシュ　木口：メラミン化粧板貼<br>樹脂製(透明)雑誌受け、コロビ止、回転金物一式 | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

| 品名 | テレビ台 | 品番 | NWB-1K.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼　下地合板<br>木口：メラミン化粧板貼 | | |
| 本体主材 | ポリ合板フラッシュ<br>木口：メラミン化粧板貼 | | |
| 背板 | メラミン化粧板貼 | | |
| 開戸 | ポリ合板フラッシュ　木口：メラミン化粧板貼<br>スライド丁番(キャッチ付)、扉下端手掛け窪り込み加工 | | |
| 棚板 | ポリ合板フラッシュ　木口：シート貼<br>棚ダボW0=03C69（3段） | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |
| 附属器具 | | | |
| カバー付コンセント | AC-2P・接地極付 | 1 | |
| 配線穴キャップ | | 1 | |

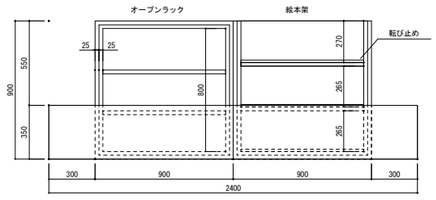
## 7　1階 待合・キッズコーナー　マットクッション　　1ヶ所




| 品名 | マットクッション | 品番 | - |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 靴箱 | メラミン化粧板貼 | | |
| オープンラック | メラミン化粧板貼 | | |
| 絵本架 | メラミン化粧板貼 | | |
| サイドベンチ | ビニールレザー貼ウレタンフォーム | | |
| フロアマット | ビニールレザー貼ウレタンフォーム | | |

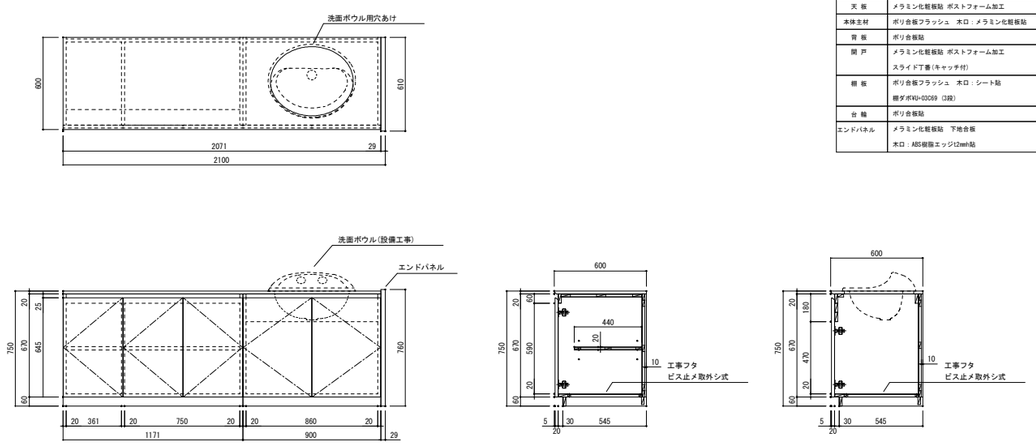



(姿図 A)




(姿図 B)

## 8　1階 廊下2　手洗いカウンター　　1ヶ所




| 品名 | 手洗いカウンター | 品番 | NWB-1K.P.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 | | |
| 本体主材 | ポリ合板フラッシュ　木口：メラミン化粧板貼 | | |
| 背板 | ポリ合板貼 | | |
| 開戸 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工<br>スライド丁番(キャッチ付) | | |
| 棚板 | ポリ合板フラッシュ　木口：シート貼<br>棚ダボW0=03C69（3段） | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |
| エンドパネル | メラミン化粧板貼　下地合板<br>木口：ABS樹脂エッジ12mm貼 | | |

訂正事項

保存日：2020/10/18 13:35:36


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

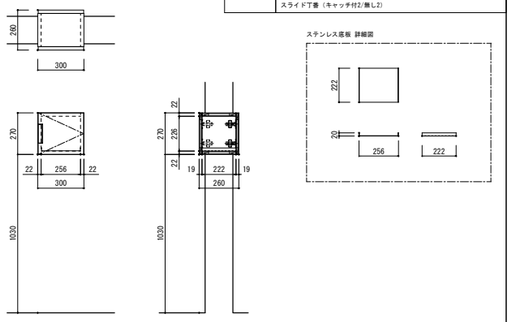
家具詳細図2

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/20<br>A3:1/40 | A-39 |

## 9　1階 男子便所2、女子便所2、多機能便所　検尿ボックス　3ヶ所

| 品名 | 検尿ボックス | 品番 | － |
|---|---|---|---|

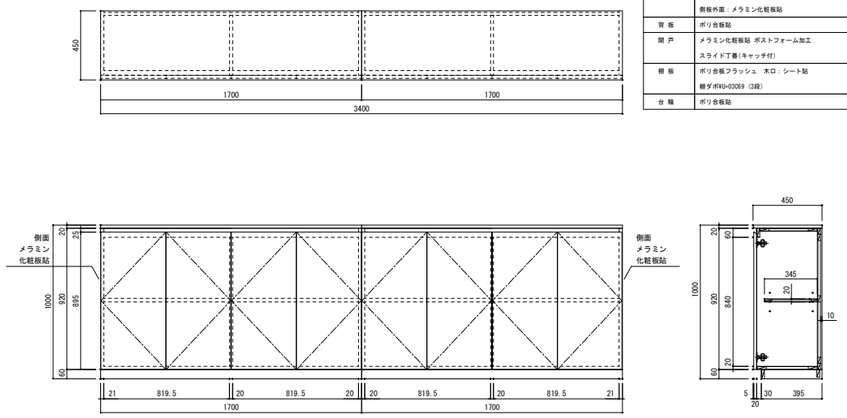
| 仕様 | |
|---|---|
| 本体主材 | メラミン化粧板貼 下地：フラッシュ<br>木口：メラミン化粧板貼<br>底部：ステンレス板貼 SUS304 t1.0mm #400 |
| 開戸 | メラミン化粧板貼 下地：フラッシュ<br>木口：メラミン化粧板貼<br>亜鉛合金製ロングチ掛け<br>スライド丁番（キャッチ付2/無し2） |




## 10　1階 受付　収納棚　1ヶ所

| 品名 | 収納棚 | 品番 | NWB-1K.P.ZZ |
|---|---|---|---|

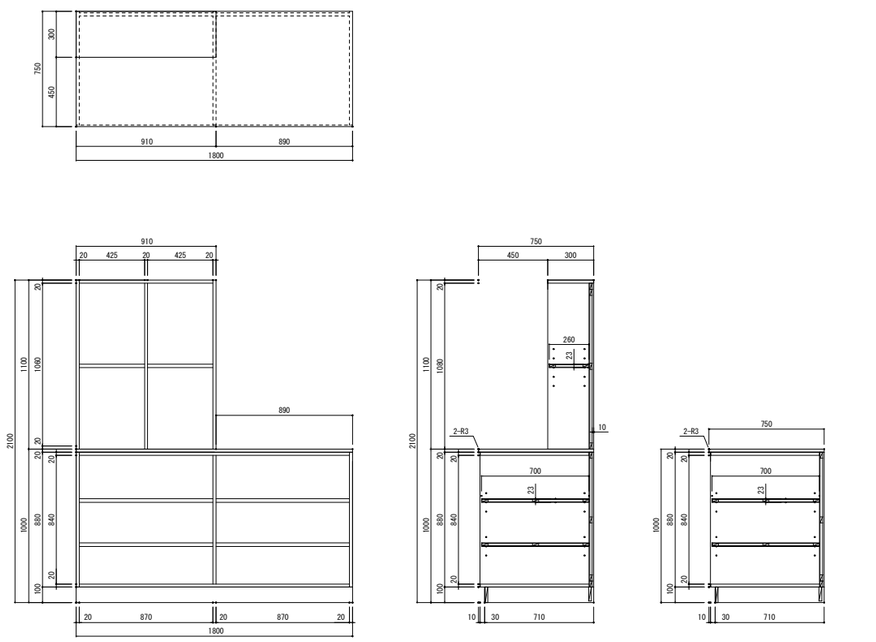
| 仕様 | |
|---|---|
| 天板 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 |
| 本体主材 | ポリ合板フラッシュ　木口：メラミン化粧板貼<br>側板外面：メラミン化粧板貼 |
| 背板 | ポリ合板貼 |
| 開戸 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工<br>スライド丁番（キャッチ付） |
| 棚板 | ポリ合板フラッシュ　木口：シート貼<br>棚ダボKU-03069（3段） |
| 台輪 | ポリ合板貼 |




## 11　1階 事務室　収納棚　1ヶ所

| 品名 | 収納棚 | 品番 | － |
|---|---|---|---|

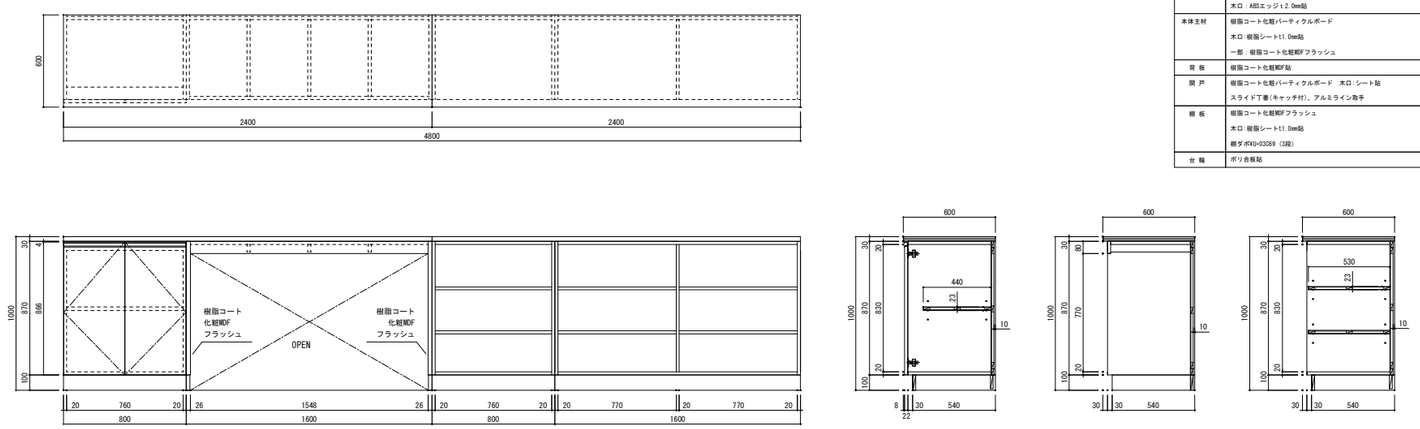
| 仕様 | |
|---|---|
| 中天 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼<br>棚ダボKU-03069（3段） |
| 台輪 | ポリ合板貼 |



## 12　1階　事務室　壁面作業台　1ヶ所

| 品名 | 壁面作業台 | 品番 | NWB-1K.P.ZZ |
|---|---|---|---|

| 仕様 | |
|---|---|
| 天板 | メラミン化粧板貼 下地合板<br>木口：ABSエッジt2.0mm貼 |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼<br>一部：樹脂コート化粧MDFフラッシュ |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 |
| 開戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼<br>スライド丁番（キャッチ付）、アルミライン取手 |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼<br>棚ダボKU-03069（3段） |
| 台輪 | ポリ合板貼 |



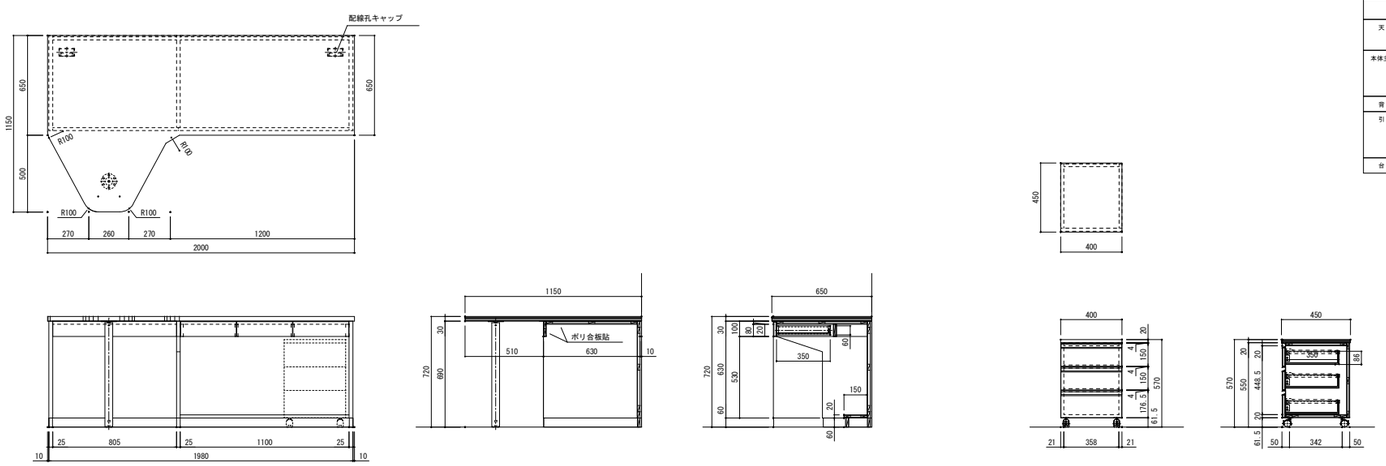

## 13　1階 診察室1～5　デスク、ワゴン　5ヶ所

| 品名 | デスク | 品番 | CM-5.ZZ |
|---|---|---|---|

| 仕様 | |
|---|---|
| 天板 | メラミン化粧板貼 下地合板<br>木口：ABSエッジt2.0mm貼 |
| 本体主材 | メラミン化粧板貼 下地：フラッシュ<br>木口：メラミン化粧板貼<br>一部：ポリ合板貼 |
| 背板 | メラミン化粧板貼 |
| 引出 | 口板：メラミン化粧板貼 下地合板　木口：メラミン化粧板貼<br>内部：ポリ合板貼　底板：ポリ合板貼<br>完全スライドレール |
| 台輪 | ポリ合板貼 |

| 品名 | ワゴン | 品番 | CWM-3.ZZ |
|---|---|---|---|

| 仕様 | |
|---|---|
| 天板 | メラミン化粧板貼 下地合板<br>木口：ABSエッジt2.0mm貼 |
| 本体主材 | メラミン化粧板貼 下地：フラッシュ<br>木口：メラミン化粧板貼<br>内部：ポリ合板貼 |
| 引出 | 口板：メラミン化粧板貼 下地合板　木口：メラミン化粧板貼<br>内部：ポリ合板貼　底板：ポリ合板貼<br>スライドレール、アルミライン取手 |
| キャスター | 双輪キャスター：ストッパー付 x2<br>：ストッパー無 x2 |




| 訂正事項 | |
|---|---|
| | 保存日：2020/10/18 13:36:00 |


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/20<br>A3:1/40 | A-40 |

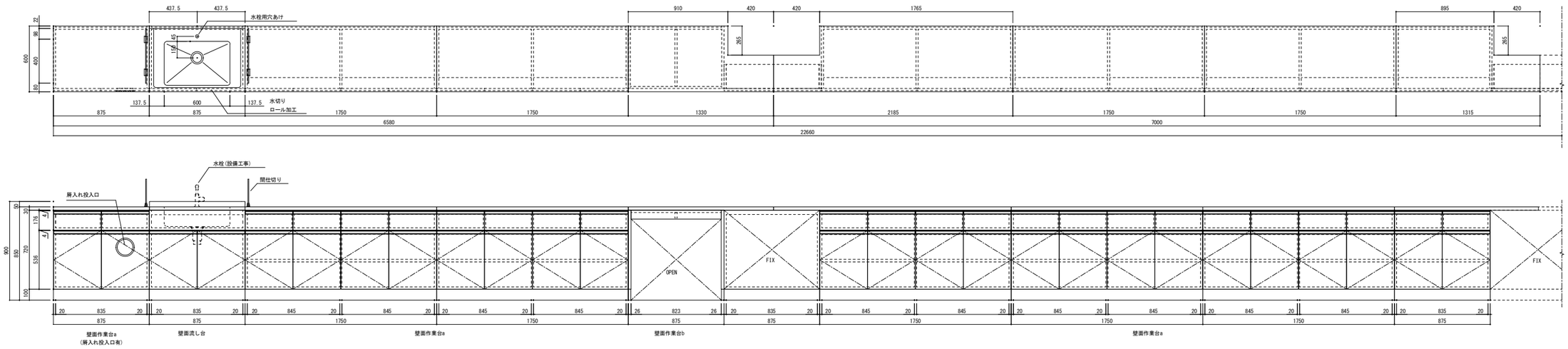
家具詳細図3

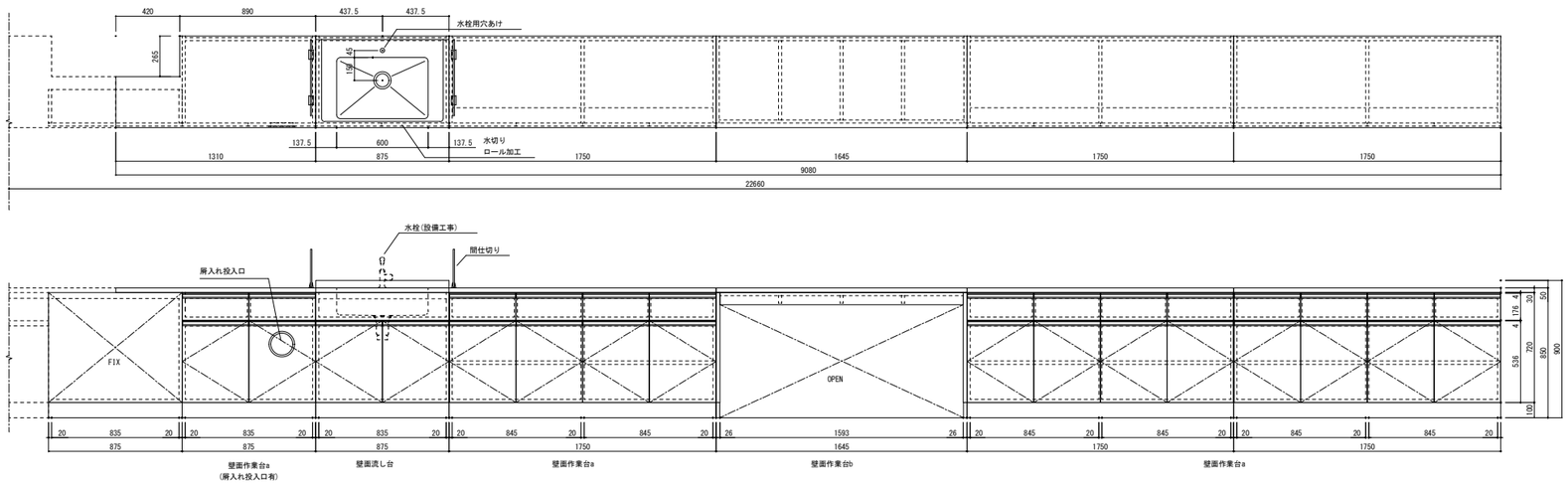
| 14 | 1階 スタッフ通路　壁面作業台、壁面流し台 | 1ヶ所 |
|---|---|---|

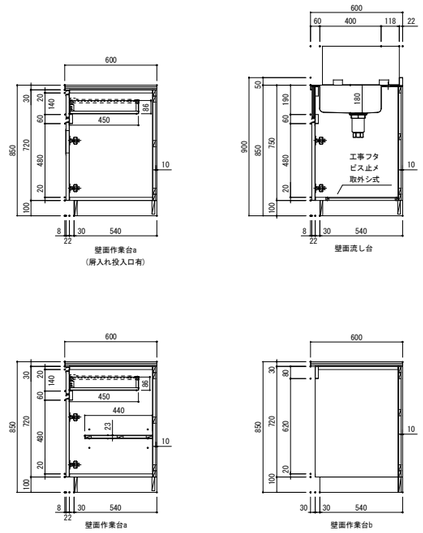
| 品名 | 壁面作業台a | 品番 | NWB-1K.P.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 下地合板<br>木口：ABSエッジ t2.0mm品 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シート t1.0mm品 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 開戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼<br>スライド丁番(キャッチ付)、アルミライン取手<br>ステンレス製弾入れ投入口(開口部KU-03061 44mm) | | |
| 引出 | 口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼<br>底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード<br>側板兼用鋼製スライドレール、アルミライン取手 | | |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼<br>棚ダボKU-03069 (3段) | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |
| 附属器具 | | | |
| 開仕切り | 透明アクリル10mm<br>グラスサポートKU-00072ヶ | 4 | |

| 品名 | 壁面作業台b | 品番 | － |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 下地合板<br>木口：ABSエッジ t2.0mm品 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シート t1.0mm品<br>側板：樹脂コート化粧MDFフラッシュ | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

| 品名 | 壁面流し台 | 品番 | MWS-2KB.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | ステンレス SUS304t1.0mm 表面仕上 #400<br>水切りロール加工、下地合板 19mm | | |
| シンク | ステンレス SUS304t1.0mm 表面仕上 #400 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>幕板：メラミン化粧板貼　下地合板<br>木口:樹脂シート1.0mm貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 開戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼<br>スライド丁番(キャッチ付)、アルミライン取手 | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |
| 附属器具 | | | |
| 排水トラップ | | W-14AP | 2 |

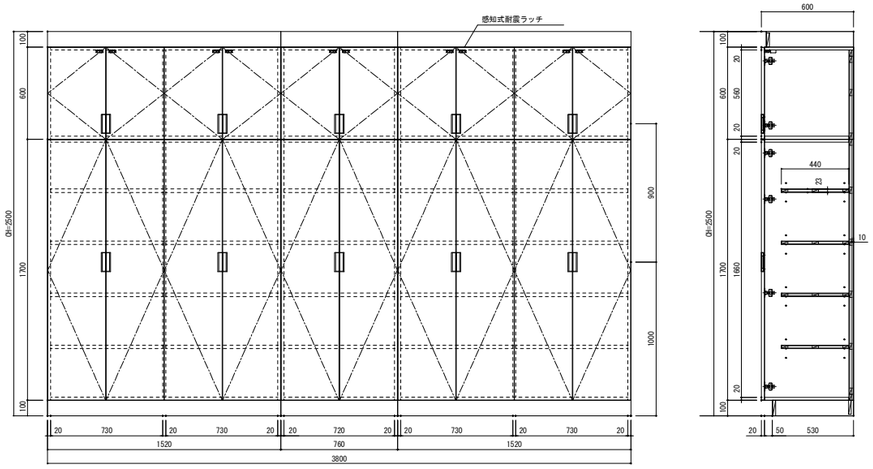


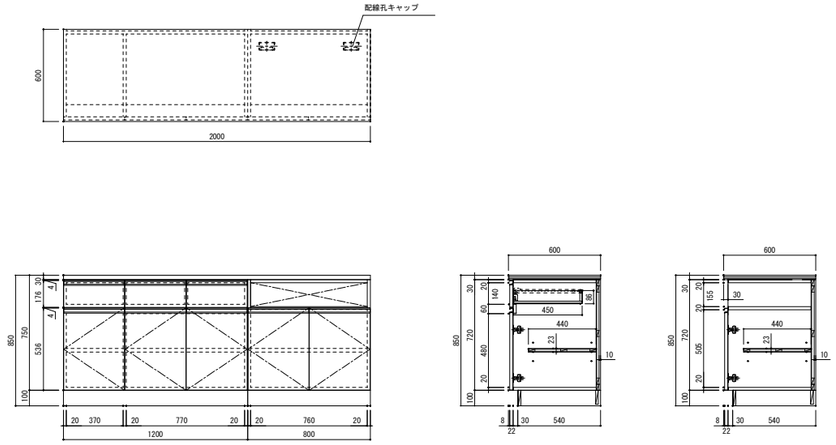

| 訂正事項 | 株式会社　水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号<br>一級建築士登録　第319285号　北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事 | 家具詳細図4 | SHEET NO. A-41 |
|---|---|---|---|---|
| 保存日：2020/10/18 13:36:26 | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 / SCALE A1:1/20 A3:1/40 | |

## 15 1階 スタッフ通路2 収納戸棚 1ヶ所



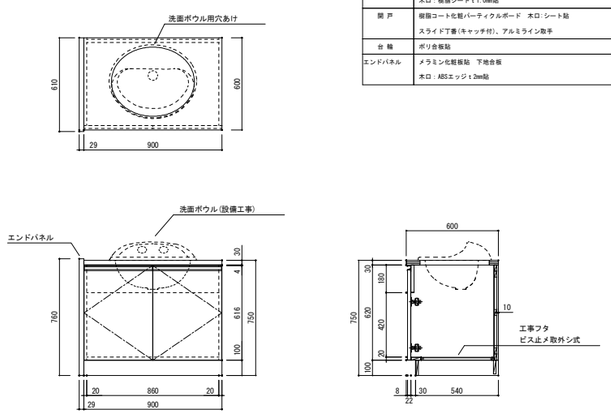

| 品名 | 収納戸棚 | 品番 | MCB-9.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 開戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼<br>スライド丁番(キャッチ付)<br>亜鉛合金製ロング手掛け、感知式耐震ラッチ | | |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：シート貼<br>棚ダボKU-03069 (3段) | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

## 16 1階 スタッフ通路2 X線操作卓 1ヶ所



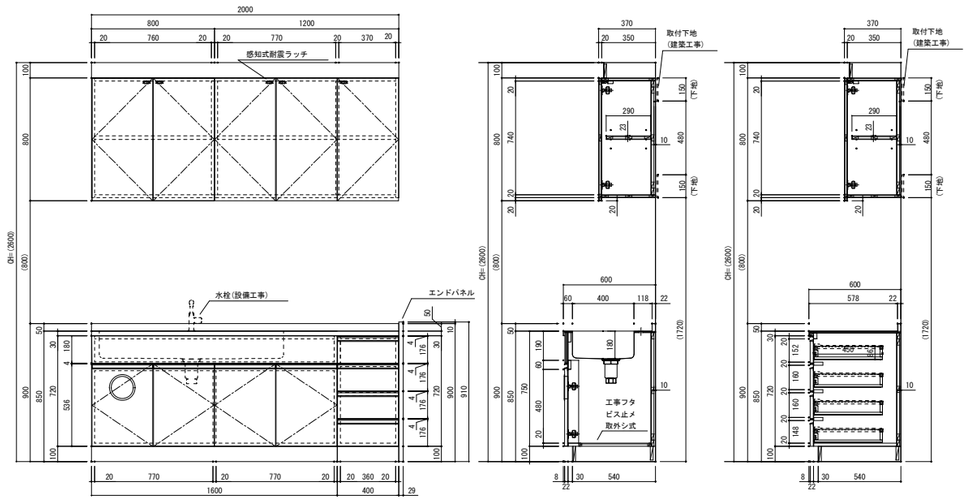

| 品名 | X線操作卓 | 品番 | NWB-1K.P.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 下地合板<br>木口：ABSエッジt2.0mm貼 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 開戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼<br>スライド丁番(キャッチ付)、アルミライン取手 | | |
| 引出 | 口板：樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼<br>底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード<br>側板兼用鋼製スライドレール、アルミライン取手 | | |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：シート貼<br>棚ダボKU-03069 (3段) | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

## 17 1階 検査室(内視鏡) 手洗いカウンター 1ヶ所




| 品名 | 手洗いカウンター | 品番 | NWB-1K.P.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 開戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼<br>スライド丁番(キャッチ付)、アルミライン取手 | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |
| エンドパネル | メラミン化粧板貼 下地合板<br>木口：ABSエッジt2mm貼 | | |

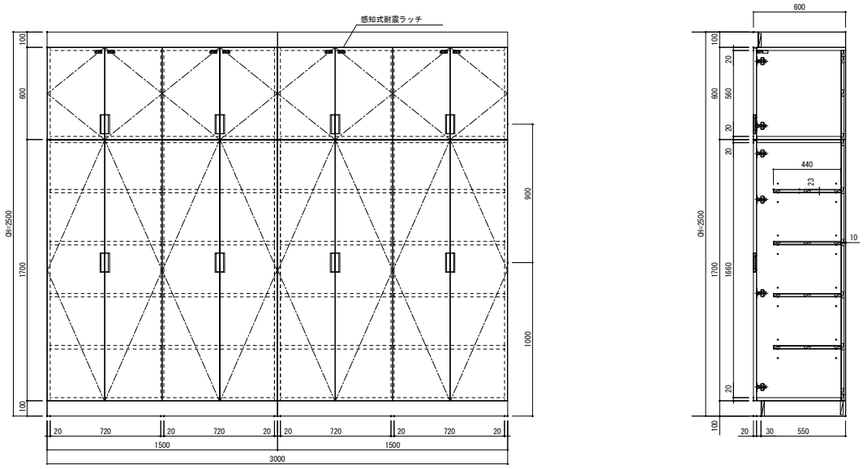
## 18 1階 検査室(内視鏡) 吊戸棚、壁面流し台 1ヶ所




| 品名 | 吊戸棚 | 品番 | NCB-1H.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：シート貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 開戸 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：シート貼<br>スライド丁番(キャッチ付)、感知式耐震ラッチ | | |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：シート貼<br>棚ダボKU-03069 (3段) | | |

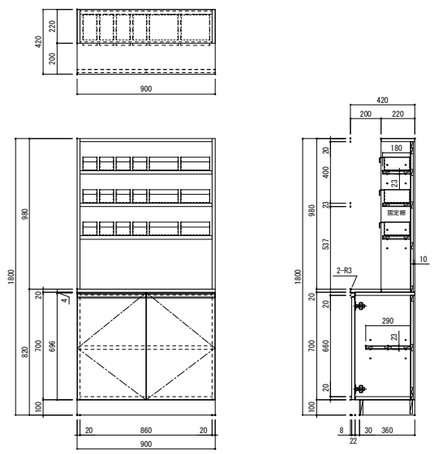
| 品名 | 壁面流し台 | 品番 | MWS-2KB.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | ステンレス SUS304t1.0mm 表面仕上:#400<br>水切りロール加工、下地合板 19mm | | |
| シンク | ステンレス SUS304t1.0mm 表面仕上:#400 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>幕板：メラミン化粧板貼 下地合板<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 開戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:シート貼<br>スライド丁番(キャッチ付)、アルミライン取手<br>ステンレス製厚入れ投入口(開口部KU-03C6144mm) | | |
| 引出 | 口板：樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼<br>底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード<br>側板兼用鋼製スライドレール、アルミライン取手 | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |
| エンドパネル | メラミン化粧板貼 下地合板<br>木口：ABSエッジt2mm貼 | | |
| 附属品 | | | |
| 排水トラップ | | W-14AP | 1 |

## 19 1階 スタッフ通路2 収納戸棚 1ヶ所




| 品名 | 収納戸棚 | 品番 | MCB-9.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 開戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼<br>スライド丁番(キャッチ付)<br>亜鉛合金製ロング手掛け、感知式耐震ラッチ | | |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：シート貼<br>棚ダボKU-03069 (3段) | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

## 20 1階 点滴・処置室 薬品戸棚 1ヶ所




| 品名 | 薬品戸棚 | 品番 | NCB-8M1L.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 中天 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 開戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼<br>スライド丁番(キャッチ付)、アルミライン取手 | | |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼、シート貼<br>棚ダボKU-03069 (3段) | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |
| 附属品 | | | |
| アンプルケース(小型) | PMMA(アクリル)製 | | 12 |
| アンプルケース(大型) | PMMA(アクリル)製 | | 6 |

訂正事項

保存日：2020/10/18 13:36:51


株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第319285号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

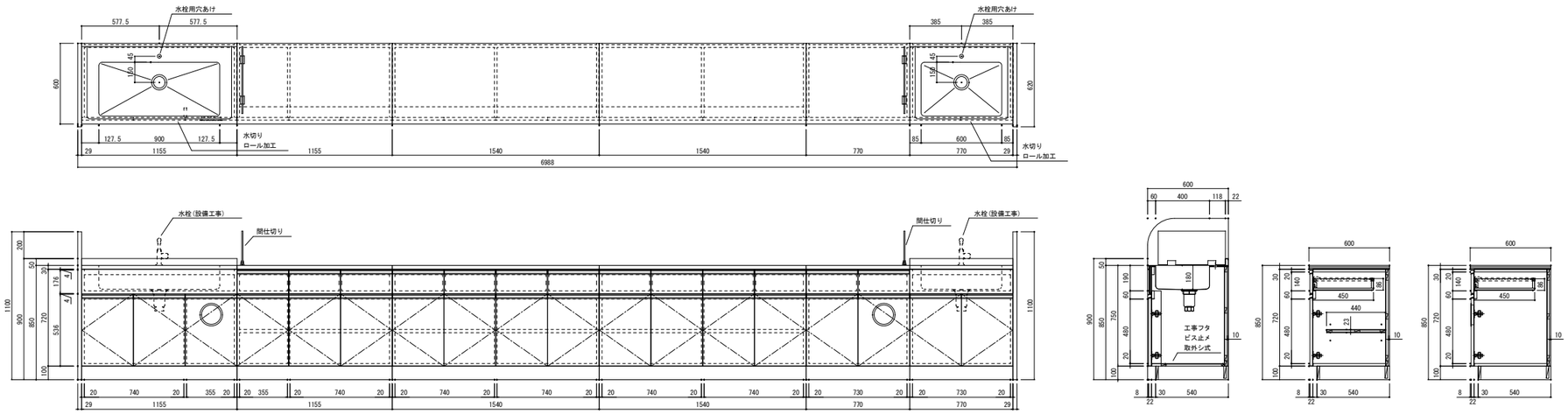

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

家具詳細図5

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/20<br>A3:1/40 | A-42 |

## 21 1階 点滴・処置室 壁面作業台、壁面流し台

1ヶ所

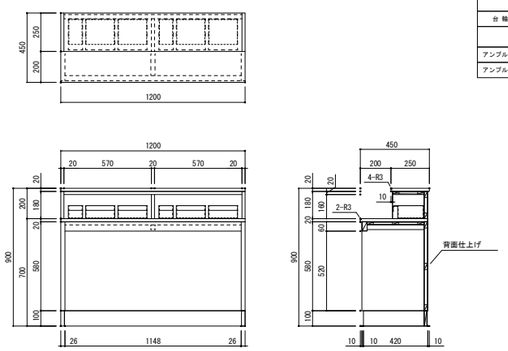



| 品名 | 壁面作業台 | 品番 | NWB-1K.P.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼　下地合板<br>木口：ABSエッジt2mm貼 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 開戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼<br>スライド丁番(キャッチ付)、アルミライン取手<br>ステンレス製用入れ投入口(開口部W40×D30E144mm) | | |
| 引出 | 口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼<br>底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード<br>側板兼用鋼製スライドレール、アルミライン取手 | | |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼<br>棚ダボW40×D30E9（3段） | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |
| エンドパネル | メラミン化粧板貼　下地合板<br>木口：ABSエッジt2mm貼 | | |
| 附属品 | | | |
| 間仕切り | 透明アクリル5.0mm<br>グラスサポート | 2 | |

| 品名 | 壁面流し台 | 品番 | MWS-2KB.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | ステンレス SUS304t1.0mm　表面仕上：#400<br>水切りロール加工、下地合板 19mm | | |
| シンク | ステンレス SUS304t1.0mm　表面仕上：#400 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>幕板：メラミン化粧板貼　下地合板<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 開戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼<br>スライド丁番(キャッチ付)、アルミライン取手 | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |
| 附属器具 | | | |
| 排水トラップ | W-14AP | 1 | |

## 22 1階 点滴・処置室 処置台

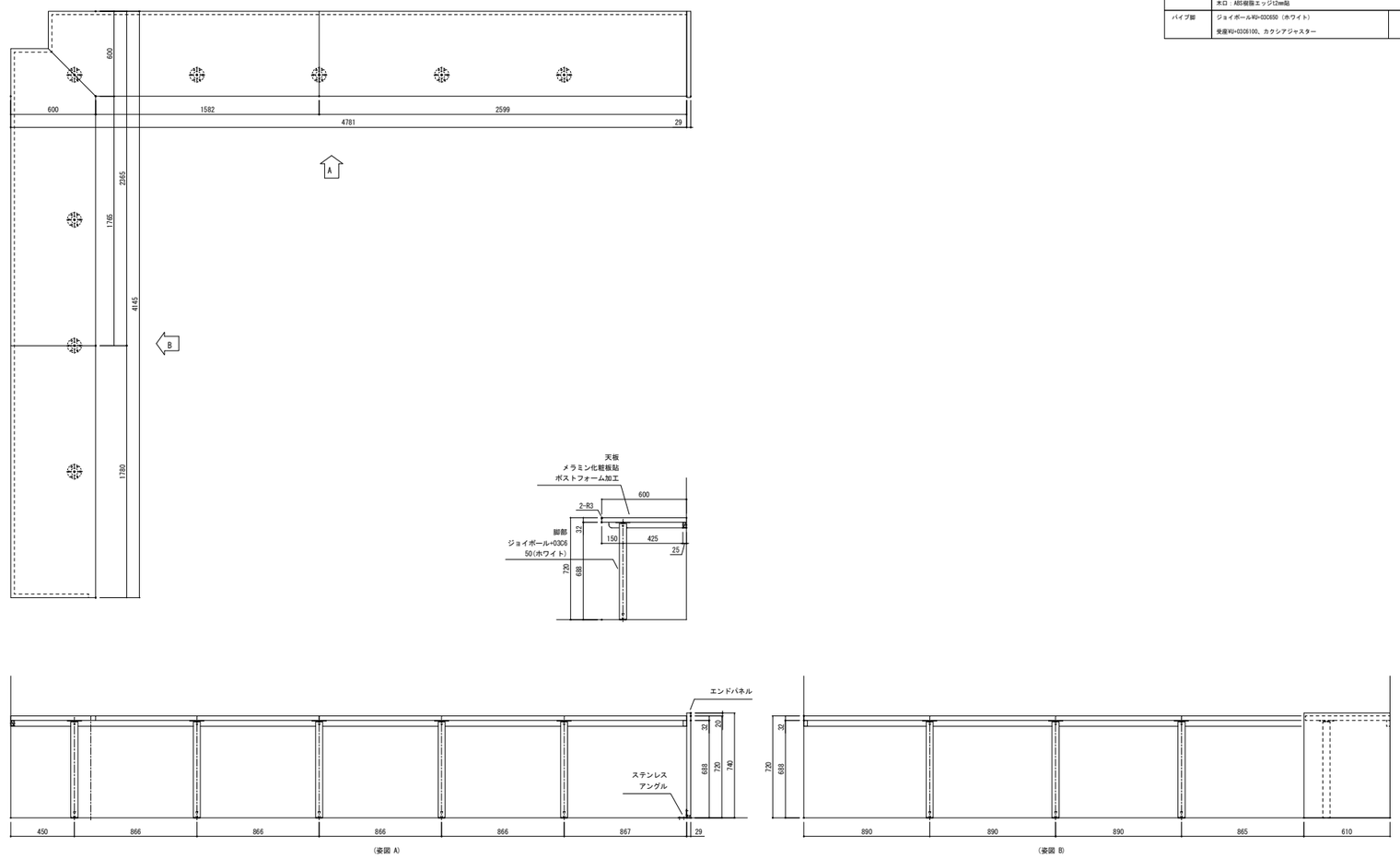
1ヶ所




| 品名 | 処置台 | 品番 | – |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 | | |
| 本体主材 | ポリ合板フラッシュ<br>木口：メラミン化粧板貼 | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |
| 附属品 | | | |
| アンブルケース(小型) | PMMA(アクリル)製 | 2 | |
| アンブルケース(大型) | PMMA(アクリル)製 | 4 | |

## 23 1階 医局 カウンター

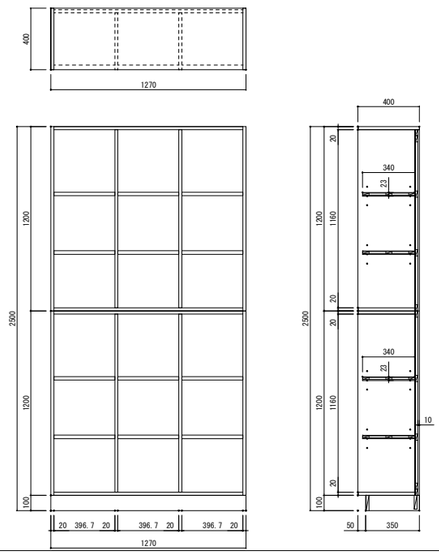
1ヶ所




| 品名 | カウンター | 品番 | WU-2015 |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 | | |
| エンドパネル | メラミン化粧板貼　下地合板<br>木口：ABS樹脂エッジt2mm貼 | | |
| パイプ脚 | ジョイポールW40×D30C650（ホワイト）<br>受座W40×D30E100、カクシアジャスター | 8 | |

## 24 1階 医局 書架

1ヶ所




| 品名 | 書架 | 品番 | NBP-130S.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼<br>棚ダボW40×D30E9（3段） | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

訂正事項

保存日：2020/10/18 13:37:19

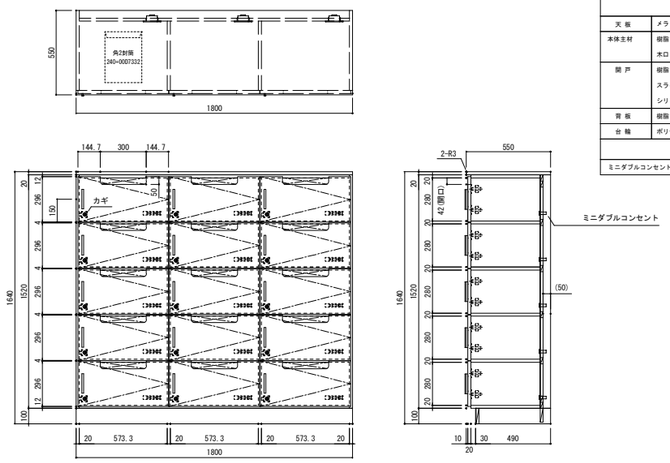

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第319285号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

家具詳細図6

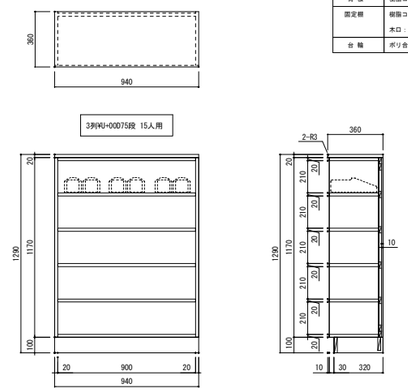
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/20<br>A3:1/40 | A-43 |

## 25　1階 医局　ロッカー　　1ヶ所



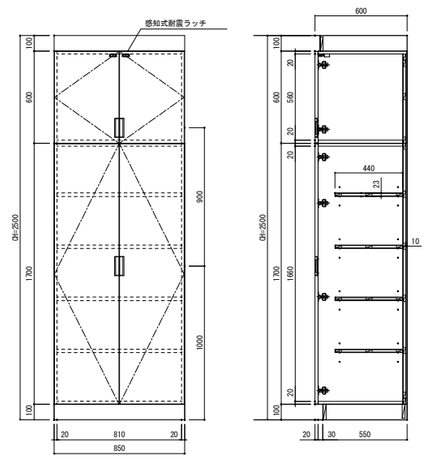

| 品名 | ロッカー | 品番 | CRR-W6.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 扉戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼<br>スライドT番(キャッチ付)、アルミ製取手<br>シリンダー錠（CR-CJ用） | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |
| 附属器具 | | | |
| ミニダブルコンセント | | WF2039W | 15 |

## 26　1階 医局　靴箱　　1ヶ所



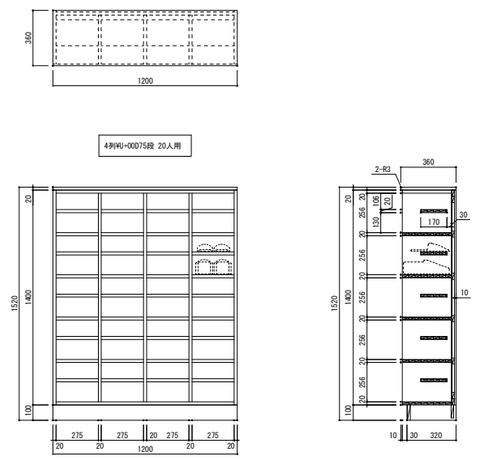

| 品名 | 靴箱 | 品番 | CPW-GS2.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 固定棚 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

## 27　1階 踏込　収納戸棚　　1ヶ所




| 品名 | 収納戸棚 | 品番 | MCB-9.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 背板 | 樹脂コート化粧MDF貼 | | |
| 扉戸 | 樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼<br>スライドT番(キャッチ付)<br>亜鉛合金製ロング手掛け、感知式耐震ラッチ | | |
| 棚板 | 樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼<br>棚ダボW1=03069 (2段) | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

## 28　1階 職員玄関　靴箱　　1ヶ所




| 品名 | 靴箱 | 品番 | GSS-01.ZZ |
|---|---|---|---|
| 仕様 | | | |
| 天板 | メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 | | |
| 本体主材 | 樹脂コート化粧パーティクルボード<br>木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 背板 | メラミン化粧板貼 | | |
| 固定棚 | 上面：メラミン化粧板貼　下面：樹脂コート化粧MDF貼<br>下地：合板　木口：樹脂シートt1.0mm貼 | | |
| 中棚 | 上面：メラミン化粧板貼　下面：樹脂コート化粧MDF貼<br>下地：合板　木口：シート貼 | | |
| 台輪 | ポリ合板貼 | | |

訂正事項

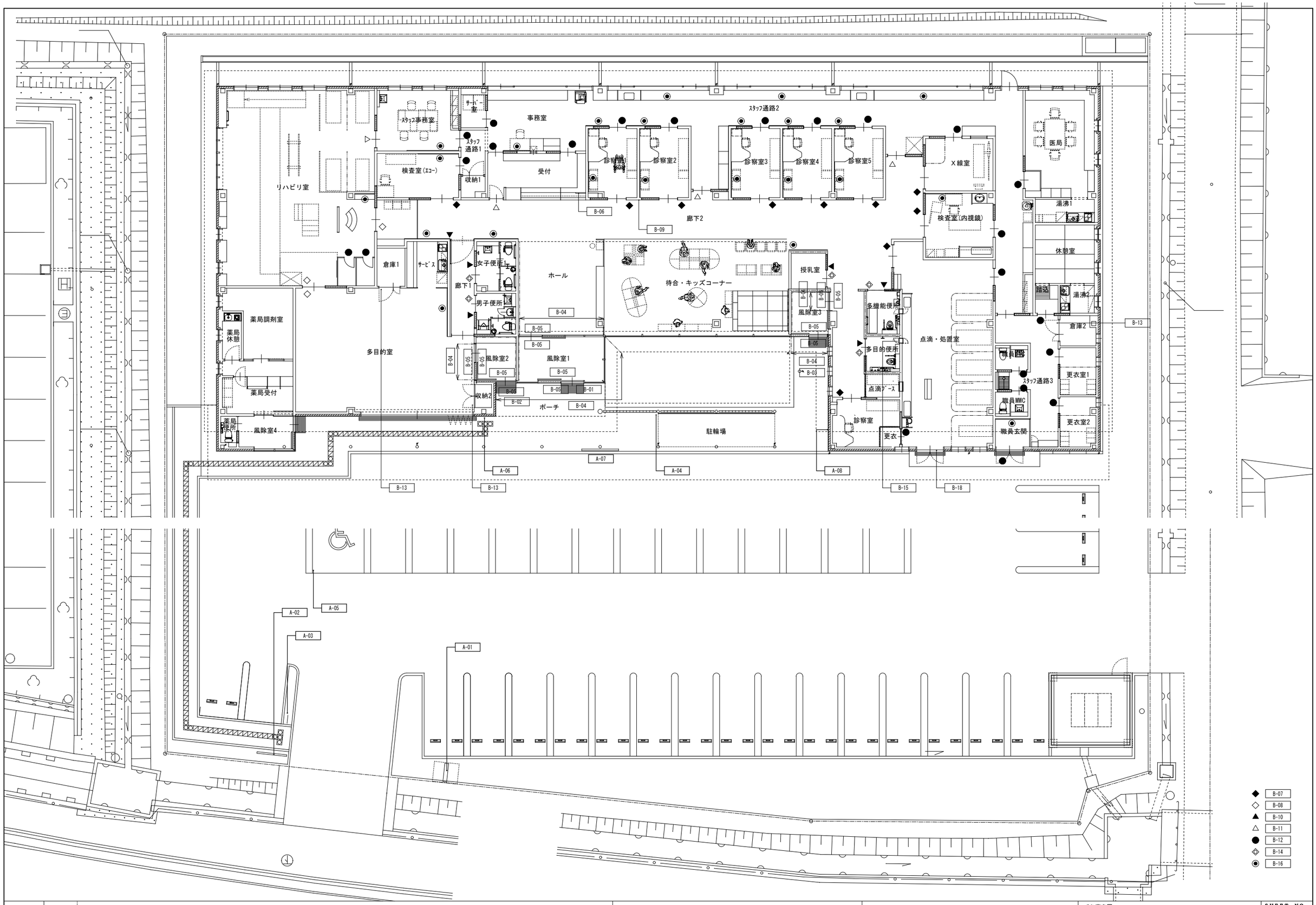
保存日：2020/10/18 13:37:44


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219205号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

家具詳細図7

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/20<br>A3:1/40 | A-44 |




訂正事項

保存日：2020/11/03 14:41:53

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

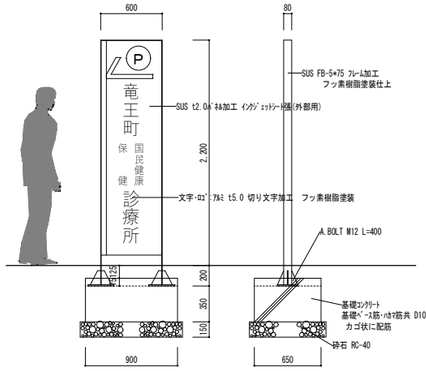
竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

サイン案内図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | A-45 |

## A-01

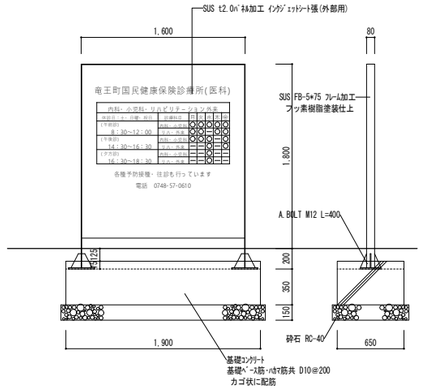
| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 施設名1 | 自立 | 1/30 | _ | 1 |




## A-02

| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 施設名2 | 自立 | 1/30 | LED | 1 |

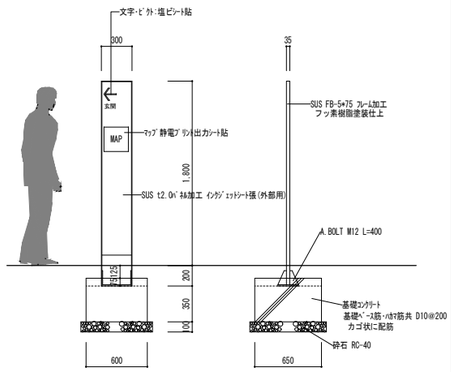
片面表示




## A-03

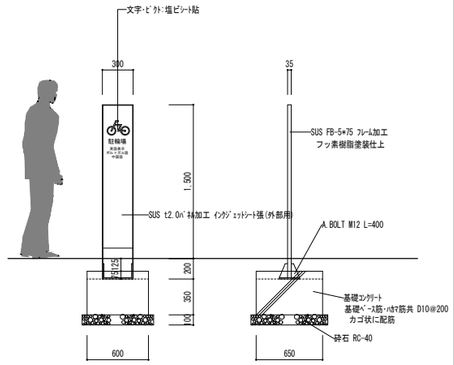
| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 歩行者誘導サイン | 自立 | 1/30 | _ | 1 |

片面表示



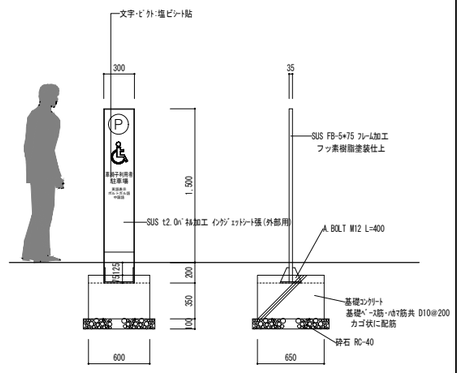

## A-04

| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 駐輪場サイン | 自立 | 1/30 | _ | 1 |



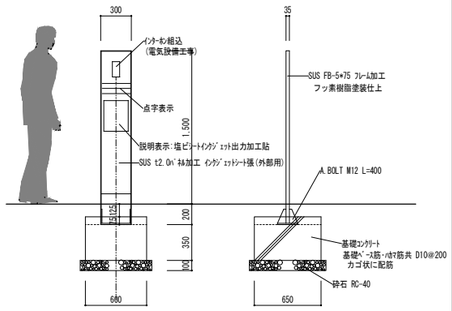

## A-05

| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 車椅子利用者駐車場サイン | 自立 | 1/30 | _ | 1 |



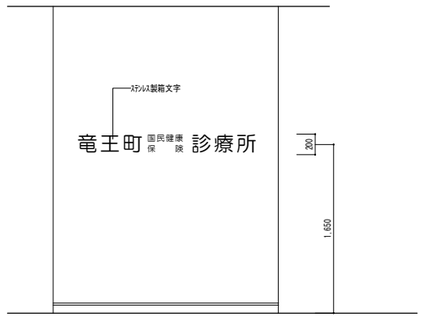

## A-06

| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 案内板(点字・インターホン付) | 自立 | 1/30 | _ | 1 |



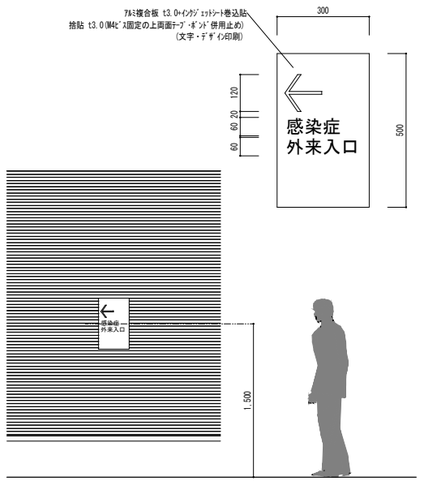

## A-07

| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 施設名3 | 壁付 | 1/30 | _ | 1 |




## A-08

| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 誘導サイン1 | 壁付 | 1/10,1/30 | | 1 |




## 符号

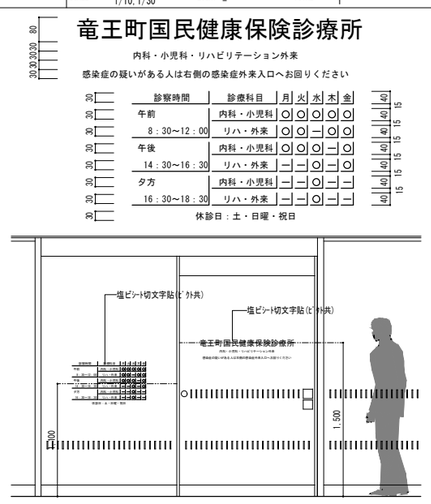
| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| サイン名称 | 壁付 | 1/100 | LED | 1 |

## 符号

| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| サイン名称 | 壁付 | 1/100 | LED | 1 |

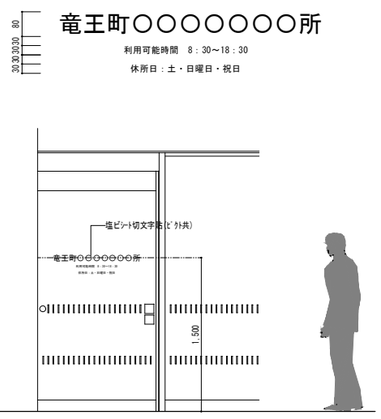
## B-01

| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 風除室1サイン | ガラス面 | 1/10,1/30 | _ | 1 |



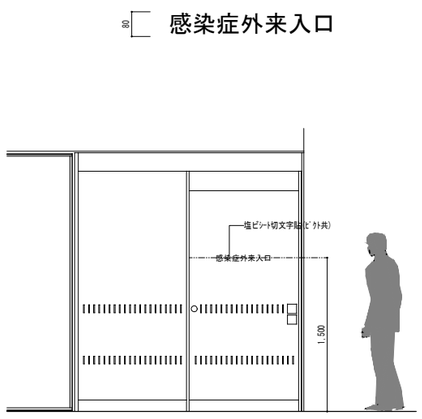

## B-02

| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 風除室2サイン | ガラス面 | 1/10,1/30 | _ | 1 |



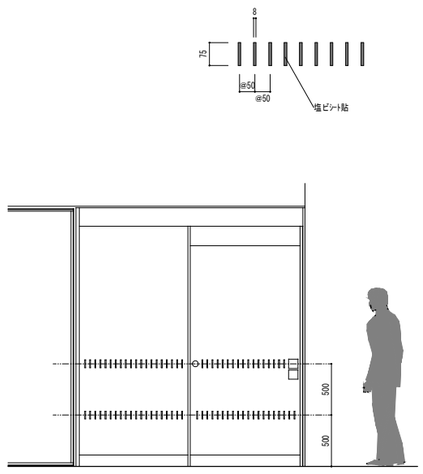

## B-03

| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 風除室3サイン | ガラス面 | 1/10,1/30 | _ | 1 |



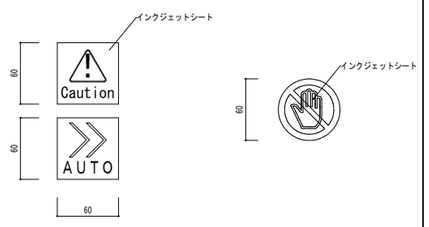

## B-04

| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 衝突防止サイン | ガラス面 | 1/10,1/30 | _ | 20m |




## B-05

| SIGN TITLE | SIGN TYPE | SCALE | LIGHT | TOTAL |
|---|---|---|---|---|
| 自動ドア表示 | ガラス面 | 1/3 | _ | 12セット |




訂正事項

保存日：2020/10/18 13:40:07


株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219205号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

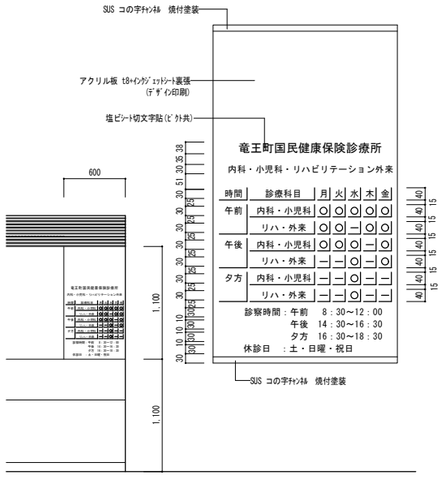

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

サイン詳細図1

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/5,1/10,1/30<br>A3:1/10,/1/20,1/60 | A-46 |

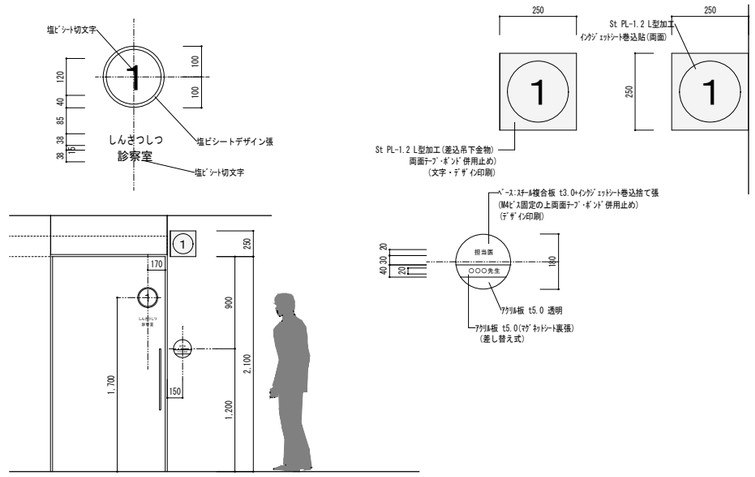
## B-06

| SIGN TITLE | 診察案内サイン | SIGN TYPE | 家具上下固定 |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/10,1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 1 | | |



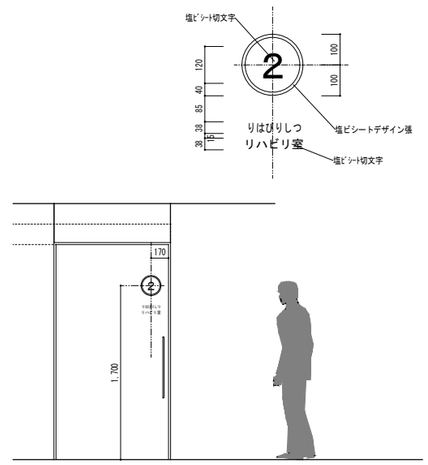

## B-07

| SIGN TITLE | 室名サイン1 | SIGN TYPE | 持ち出し・壁付・扉付 |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/10,1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 10 | | |



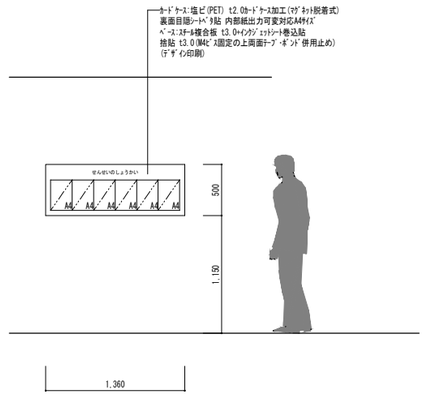

## B-08

| SIGN TITLE | 室名サイン2 | SIGN TYPE | 扉付 |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/10,1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 3 | | |



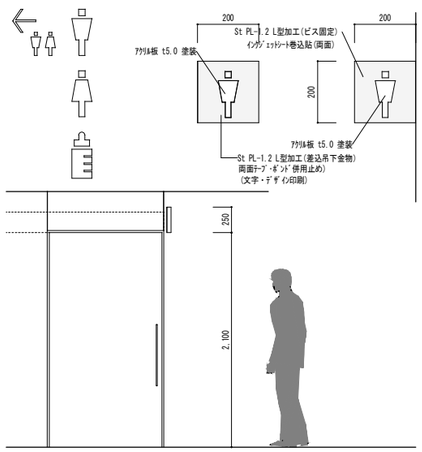

## B-09

| SIGN TITLE | 先生紹介サイン | SIGN TYPE | 壁付 |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 1 | | |



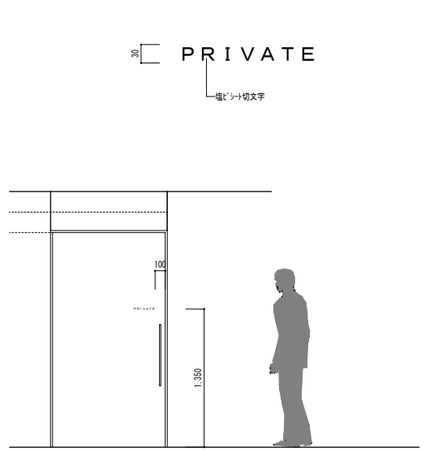

## B-10

| SIGN TITLE | ピクトサイン1 | SIGN TYPE | 壁付・持ち出し、扉付 |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/10,1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 6 | | |



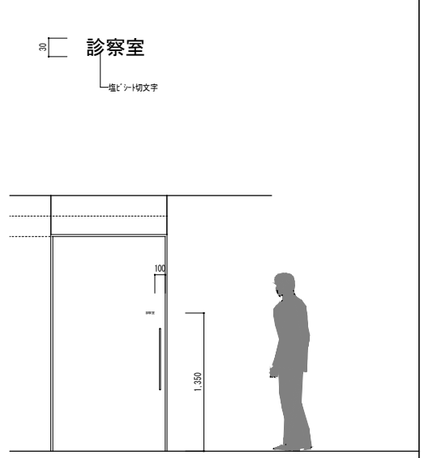

## B-11

| SIGN TITLE | 進入禁止サイン | SIGN TYPE | 扉付 |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/5,1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 4 | | |



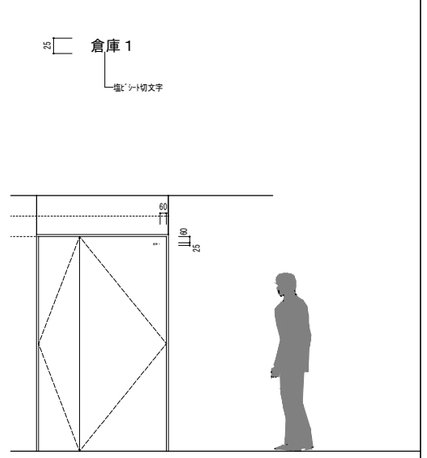

## B-12

| SIGN TITLE | 室名サイン3 | SIGN TYPE | 扉付 |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/5,1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 23 | | |



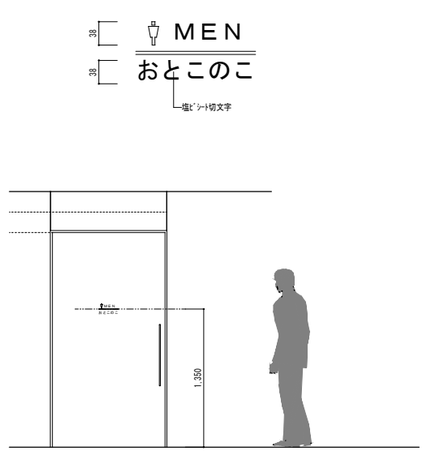

## B-13

| SIGN TITLE | 室名サイン4 | SIGN TYPE | 扉付 |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/5,1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 4 | | |



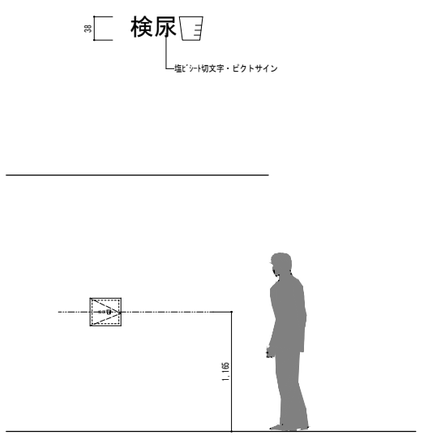

## B-14

| SIGN TITLE | 室名サイン5 | SIGN TYPE | 扉付 |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/5,1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 6 | | |




## B-15

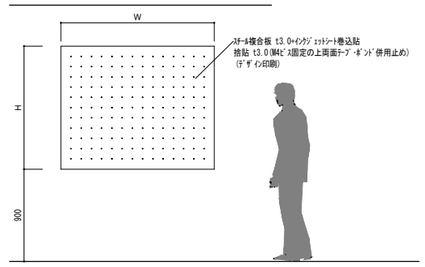
| SIGN TITLE | 検尿ボックス | SIGN TYPE | 扉付き |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/5,1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 3 | | |




## B-16

| SIGN TITLE | 掲示板 | SIGN TYPE | 壁付 |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 図示 | | |

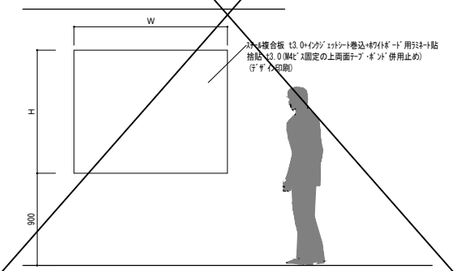
| 室 名 | 寸 法 | 数量 | 室 名 | 寸 法 | 数量 |
|---|---|---|---|---|---|
| 待合・ｷｯｽﾞｺｰﾅｰ | W2,450×H1,200 | 1 | 職員玄関 | W2,100×H1,200 | 1 |
| リハビリ室 | W1,190＊H1,200 | 1 | 廊下２ | W2,650×H1,200 | 1 |
| 多目的室 | W2,900＊H1,200 | 1 | 廊下２ | W2,800×H1,200 | 1 |
| スタッフ事務室 | W3,100×H1,200 | 1 | ｽﾀｯﾌ通路2 | W800×H1,050 | 3 |
| 検査室(ｴｺｰ) | W2,450×H1,200 | 1 | | (可動ﾊﾟﾈﾙ取付) | |
| 事務室 | W1,400×H1,200 | 1 | ｽﾀｯﾌ通路2 | W2,060×H1,200 | 3 |
| 診察室 | W1,800×H1,200 | 5 | ｽﾀｯﾌ通路2 | W1,400×H1,200 | 2 |
| 検査室(内視鏡) | W2,780×H1,200 | 1 | | | |




## B-17

| SIGN TITLE | 行事用ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ | SIGN TYPE | 壁付 |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 図示 | | |

| 室 名 | 寸 法 | 数量 |
|---|---|---|
| スタッフ事務室 | 行事用WB W1,800×H1,200 | 1 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |




## B-18

| SIGN TITLE | 救急搬送入口サイン | SIGN TYPE | 扉付 |
|---|---|---|---|
| SCALE | 1/10,1/30 | LIGHT | _ |
| TOTAL | 1 | | |

## B-19

| SIGN TITLE | _ | SIGN TYPE | _ |
|---|---|---|---|
| SCALE | _ | LIGHT | _ |
| TOTAL | _ | | |

訂正事項

保存日：2020/11/03 14:45:19

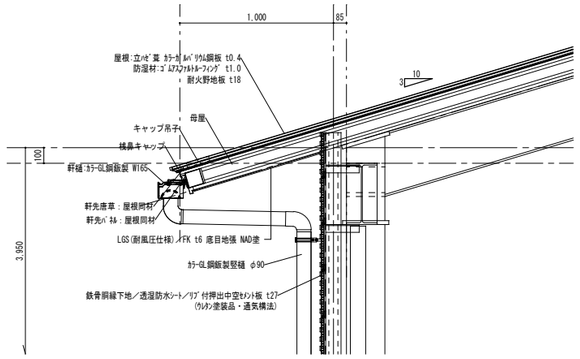

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第319285号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

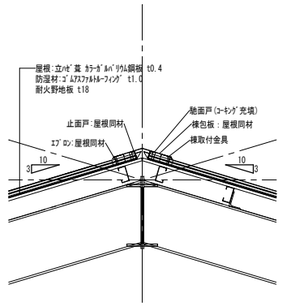
サイン詳細図2

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/5,1/10,1/30<br>A3:1/10,/1/20,1/60 | A-47 |

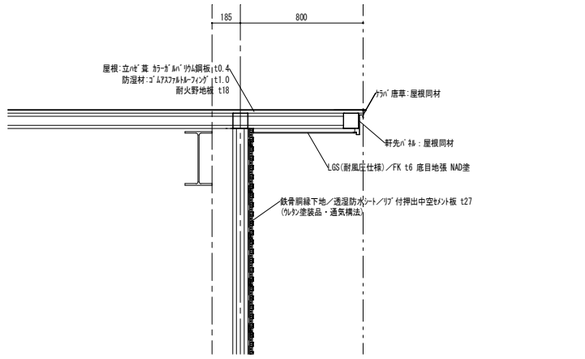
## D－101　屋根1　軒先廻り詳細図　1:20



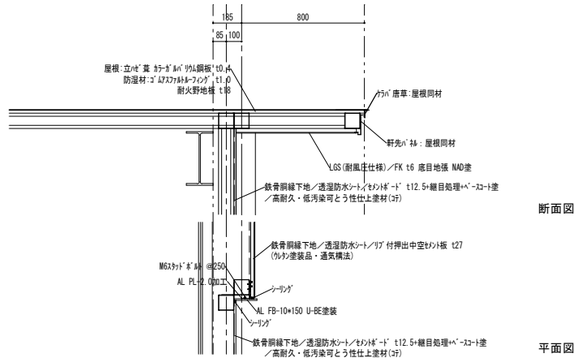

## D－102　屋根1　棟廻り詳細図　1:20



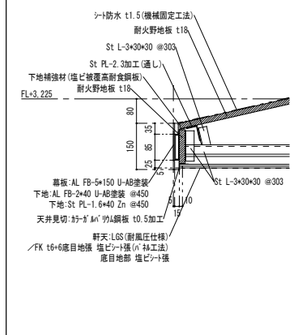

## D－103　屋根1　ケラバ廻り詳細図　1:20



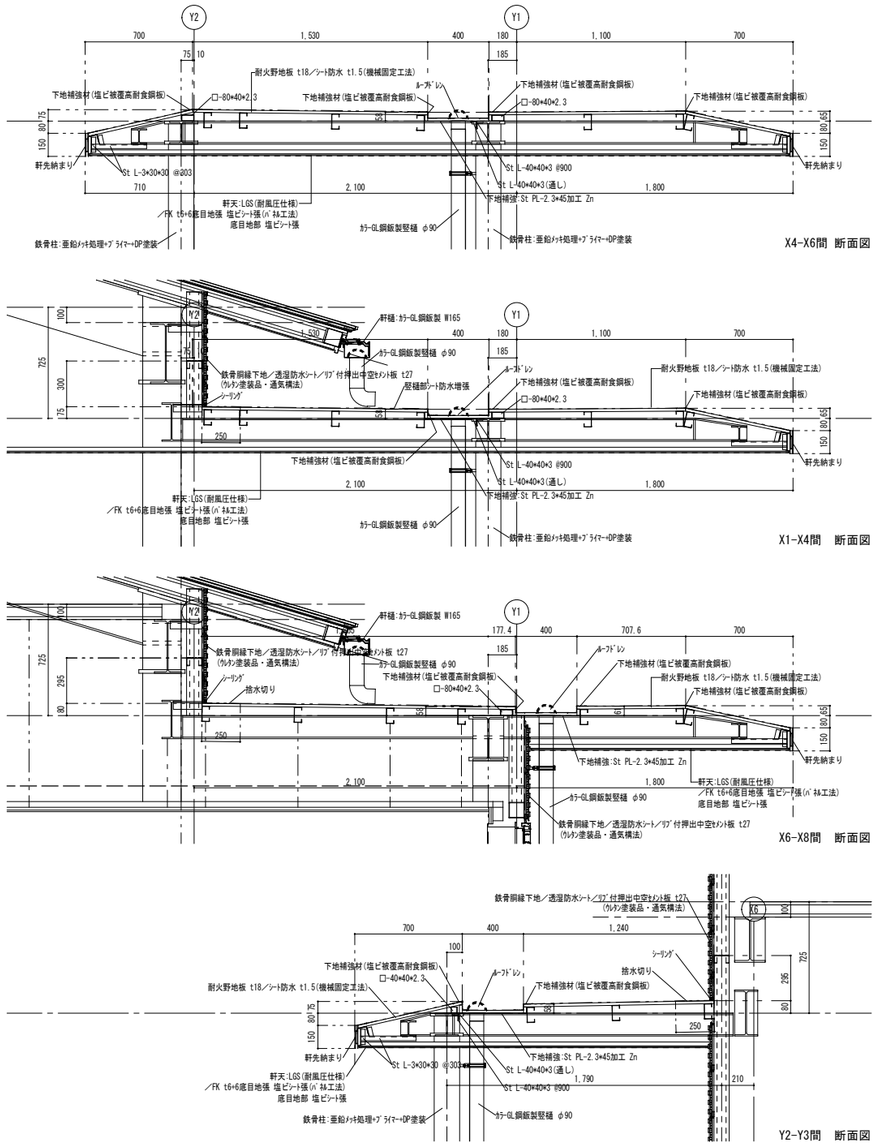

## D－104　外壁2　詳細図　1:20



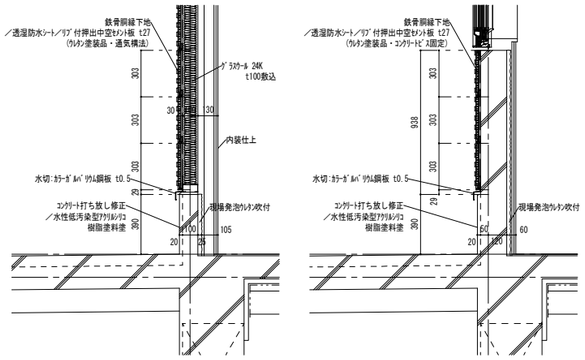

## D－105　屋根2　軒先廻り詳細図　1:20



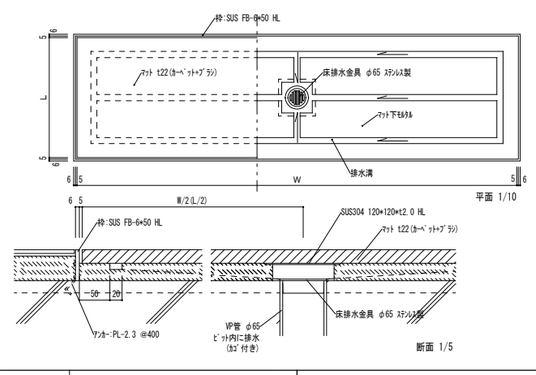

## D－106　屋根2　各部詳細図　1:20



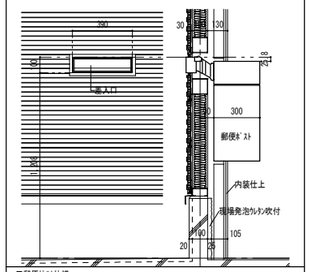

## D－107　外壁1　詳細図　1:20




## D－107　音楽マット　詳細図　1:20

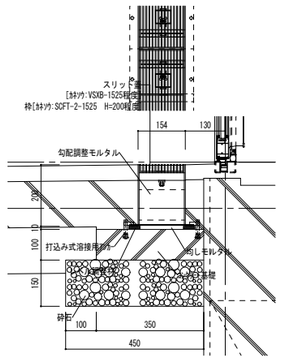



## D－108　郵便ポスト　詳細図　1:20

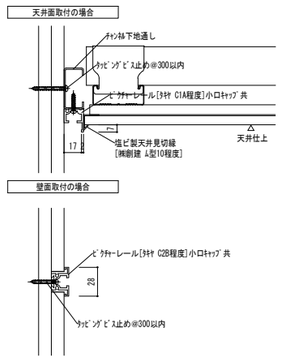



| | |
|---|---|
| ■郵便ﾎﾟｽﾄ仕様 | |
| 本　体 | ステンレス (SUS304)　ヘアライン仕上　1.0t　防水ゴムEPT |
| ポストぐち | 枠：ステンレス (SUS304)　ヘアライン仕上　3.0t |
| | 差入口プレート：鏡面仕上　1.5t　硬質ゴムEPT |
| 連結パイプ | 硬質ゴムEPT |
| 取　手 | ポリエチレン樹脂　2.0t |
| 錠　前 | カムロック |

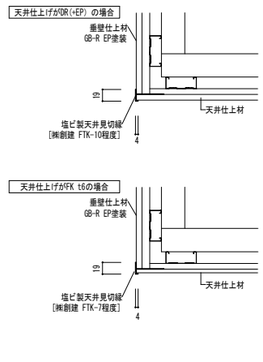
## D－109　外部スリット清詳細図　1:10



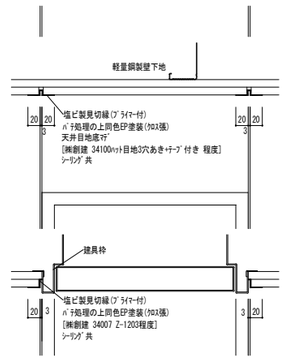

## D－110　ピクチャーレール詳細図　1:3



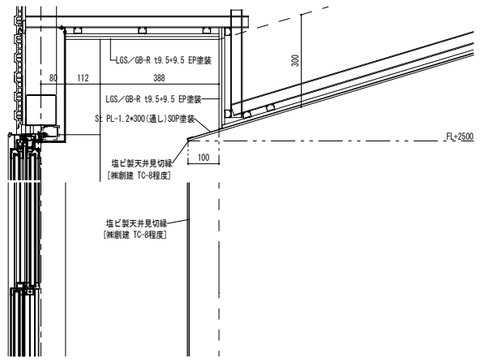

## D－111　名称　1:5



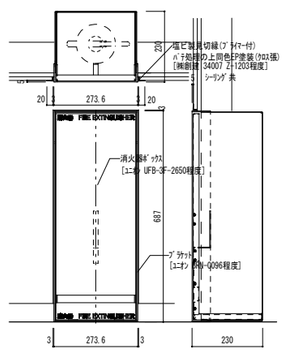

## D－112　壁見切：建具廻り(ﾋﾞﾆﾙ巾木の場合)　1:5




## D－113　リハビリ室　建具・天井廻り　1:10




## D－114　消火器ボックス　1:10




訂正事項

最終保存日：2020/11/04 10:46:42


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219265号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

雑詳細-1

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/10 1/20 1/30<br>A3:1/20 1/40 1/60 |

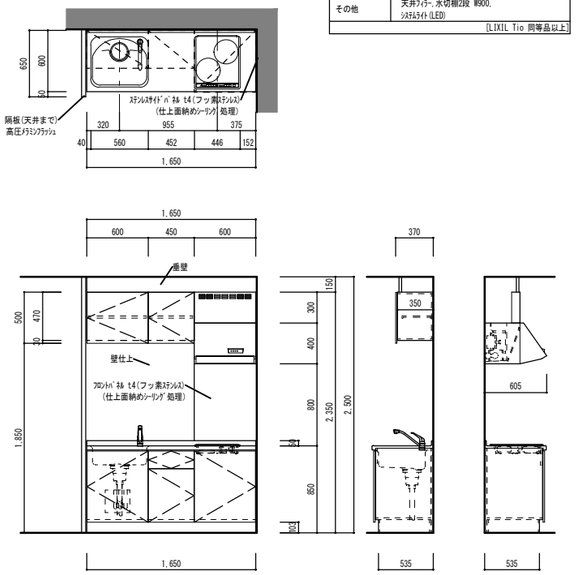
SHEET NO. A-48

## D－201　コンパクトキッチン詳細図　1:30

| 室　名 | 台数 |
|---|---|
| 湯沸1 | 1 |
| 湯沸2 | 1 |
| | |
| 計 | 2 |

■ コンパクトキッチン仕様

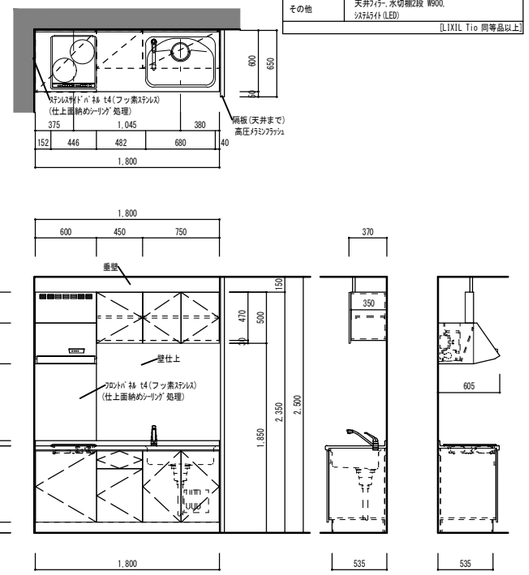
| | |
|---|---|
| ﾌﾛｱｷｬﾋﾞﾈｯﾄ | ﾍﾞｰｼｯｸ(1段引出し)<br>底板点検口あり |
| 取手 | ライン取手 |
| ｶｳﾝﾀｰﾄｯﾌﾟ | ｽﾃﾝﾚｽﾄｯﾌﾟ |
| 扉ｶﾗｰ | B7ｼﾘｰｽﾞ |
| ｼﾝｸ | ﾗｳﾝﾄﾞ56ｼﾝｸ, 排水ｶｯﾌﾟﾗｸ |
| 水栓金具 | ｼﾝｸﾞﾙﾚﾊﾞｰ水栓(ﾊﾞﾙﾀｰﾚｰ･ｴｺﾊﾝﾄﾞﾙ) |
| 加熱機器 | IHｺﾝﾛ/2ﾛｺﾝﾛ(ｸﾞﾘﾙなし) |
| ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ | NBH(ﾉｳｯｸﾌｧﾝﾀｲﾌﾟ) |
| ｳｫｰﾙｷｬﾋﾞﾈｯﾄ | 高さ50cm(照明ﾍﾞｰｽ付) |
| その他 | 天井ﾌｨﾗｰ, 水切棚2段 W900,<br>ｼｽﾃﾑﾗｲﾄ(LED) |
| | [LIXIL Tio 同等品以上] |




| 室　名 | 台数 |
|---|---|
| サービス | 1 |
| | |
| | |
| 計 | 1 |

■ コンパクトキッチン仕様

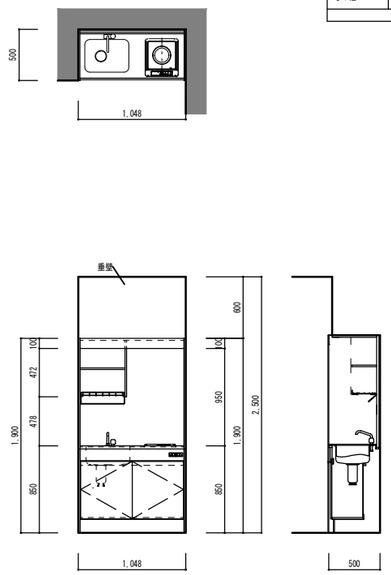
| | |
|---|---|
| ﾌﾛｱｷｬﾋﾞﾈｯﾄ | ﾍﾞｰｼｯｸ(1段引出し)<br>底板点検口あり |
| 取手 | ライン取手 |
| ｶｳﾝﾀｰﾄｯﾌﾟ | ｽﾃﾝﾚｽﾄｯﾌﾟ |
| 扉ｶﾗｰ | B7ｼﾘｰｽﾞ |
| ｼﾝｸ | ﾗｳﾝﾄﾞ68ｼﾝｸ, 排水ｶｯﾌﾟﾗｸ |
| 水栓金具 | ｼﾝｸﾞﾙﾚﾊﾞｰ水栓(ﾊﾞﾙﾀｰﾚｰ･ｴｺﾊﾝﾄﾞﾙ) |
| 加熱機器 | IHｺﾝﾛ/2ﾛｺﾝﾛ(ｸﾞﾘﾙなし) |
| ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ | NBH(ﾉｳｯｸﾌｧﾝﾀｲﾌﾟ) |
| ｳｫｰﾙｷｬﾋﾞﾈｯﾄ | 高さ50cm(照明ﾍﾞｰｽ付) |
| その他 | 天井ﾌｨﾗｰ, 水切棚2段 W900,<br>ｼｽﾃﾑﾗｲﾄ(LED) |
| | [LIXIL Tio 同等品以上] |



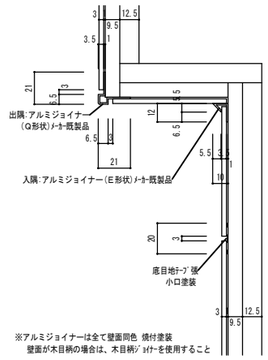

| 室　名 | 台数 |
|---|---|
| 薬局休憩 | 1 |
| | |
| | |
| 計 | 1 |

■ ミニキッチン仕様

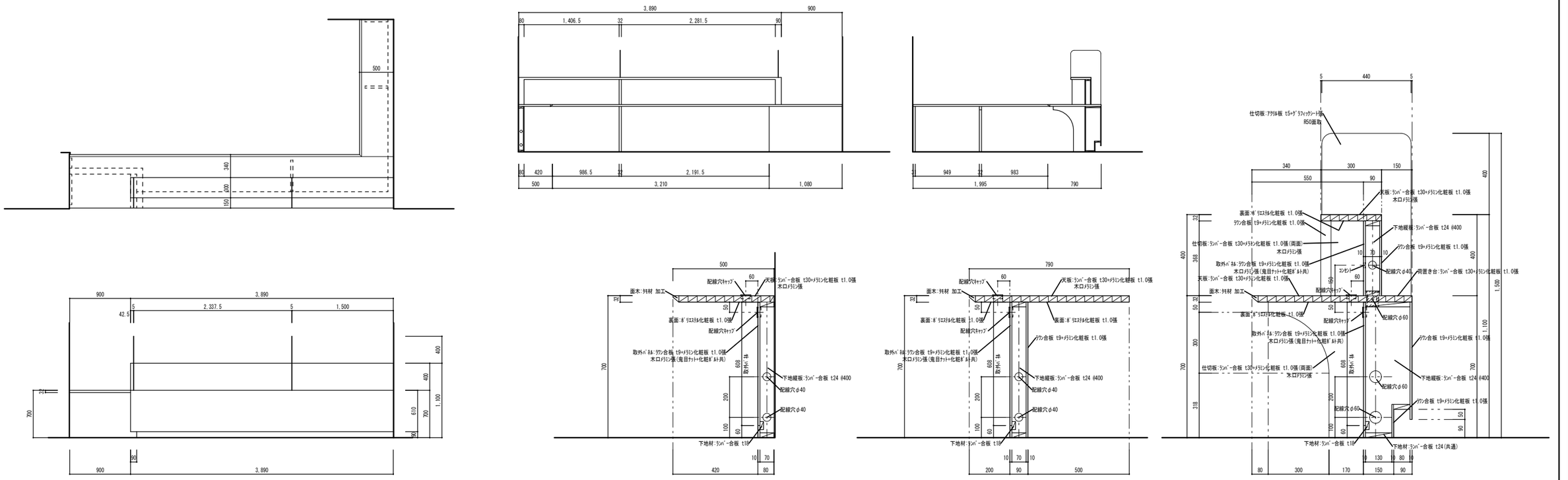
| | |
|---|---|
| ﾌﾛｱｷｬﾋﾞﾈｯﾄ | 電気温水器付タイプ<br>底板点検口あり |
| 取手 | ライン取手 |
| ｶｳﾝﾀｰﾄｯﾌﾟ | ｽﾃﾝﾚｽﾄｯﾌﾟ |
| 扉ｶﾗｰ | ｶｽﾀﾏｲｽﾞﾀｲﾌﾟ |
| ｼﾝｸ | ｽﾃﾝﾚｽ |
| 水栓金具 | ｼﾝｸﾞﾙﾚﾊﾞｰ混合水栓 |
| 加熱機器 | IHｺﾝﾛ 200V |
| ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ | 205角(ｸﾞﾗｽﾌｨﾙﾀｰ付) |
| その他 | 天井ﾌｨﾗｰ, 水切棚2段 W900,<br>電気温水器(機械設備工事) |
| | [ﾊｳｽﾃｯｸ ミニキッチン 同等品以上] |




## D－202　メラミン不燃化粧板 t3　1:2




## D－203　受付カウンター　詳細図　1:10,1:30




訂正事項

保存日：2020/11/04 10:14:46

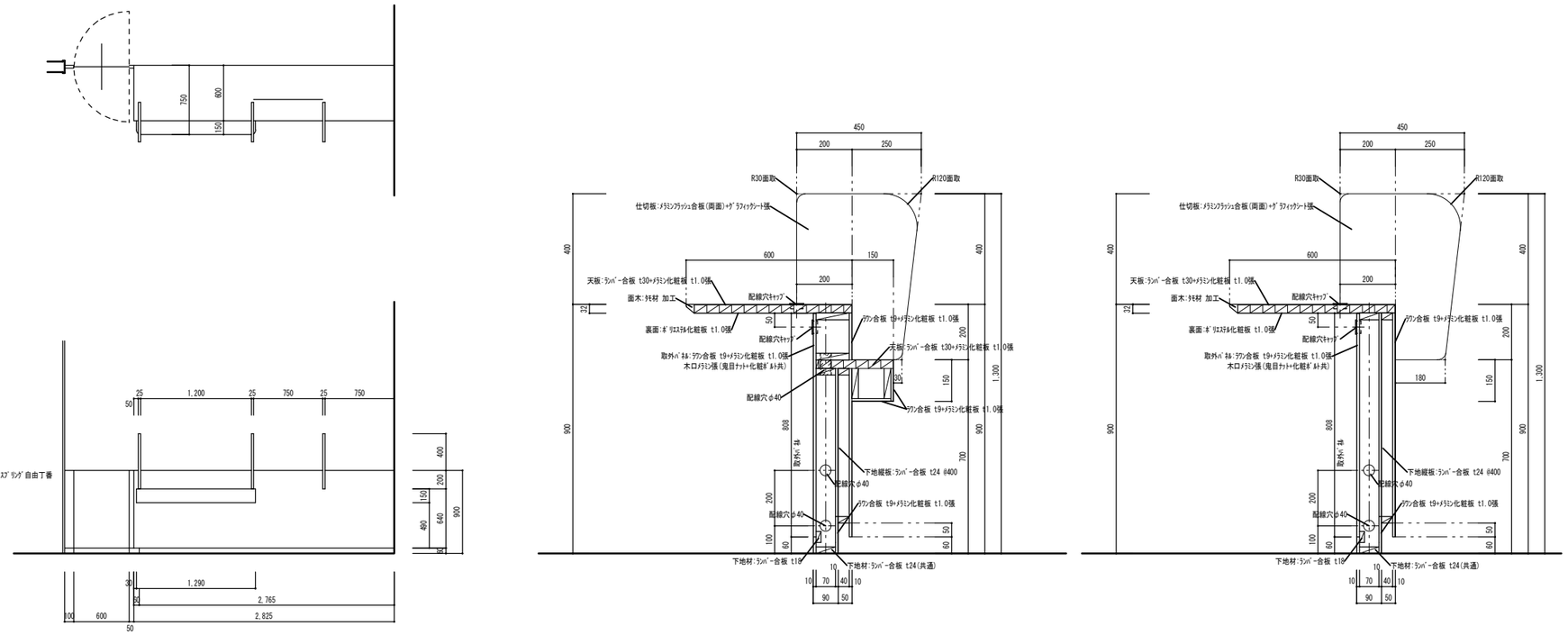

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

雑詳細図2

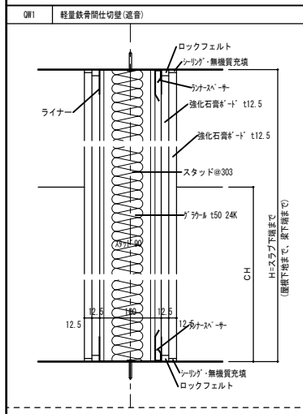
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/2,1/10,1/30<br>A3:1/4,1/20,1/60 | A-49 |

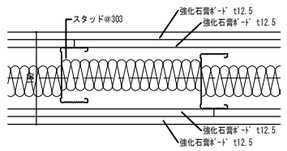
D－３０１　薬局受付カウンター詳細図　　1:10,1:30




■ 壁リスト

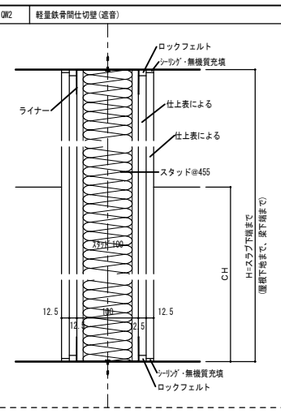
## QW1　軽量鉄骨間仕切壁(遮音)

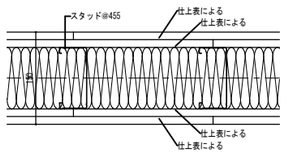



| | |
|---|---|
| 耐火性能 | 1時間耐火(FP060-NP-0175) |
| 遮音性能 | SOI-0110(TLD-50) |
| 同等品 | 吉野石膏：Ｓ１２・ＷＩ |
| 備考 | ・コンセントボックス取付の場合、遮音仕様を使用すること。<br>(製造所認定仕様による)<br>・四周処理は遮音仕様とする。(メーカー標準仕様) |

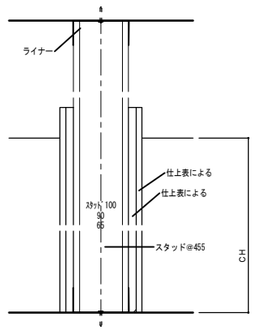
## QW2　軽量鉄骨間仕切壁(遮音)

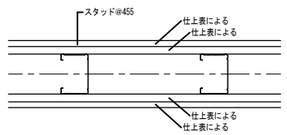



| | |
|---|---|
| 耐火性能 | 1時間耐火(FP060-NP-0174) |
| 遮音性能 | － |
| 同等品 | － |
| 備考 | ・コンセントボックス取付の場合、遮音仕様を使用すること。<br>(QW1製造所認定仕様による)<br>・四周処理は遮音仕様とする。(QW1メーカー標準仕様) |

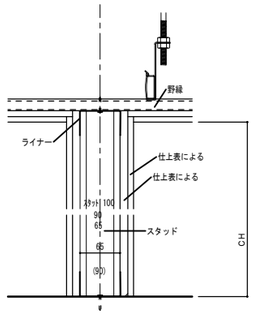
## W1　軽量鉄骨間仕切壁(一般)

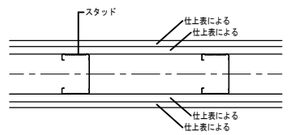



| | |
|---|---|
| 耐火性能 | － |
| 遮音性能 | － |
| 同等品 | － |
| 備考 | 石膏ボードの種別は仕上表に準じる<br>特記なき限り　スタッドは100とする |

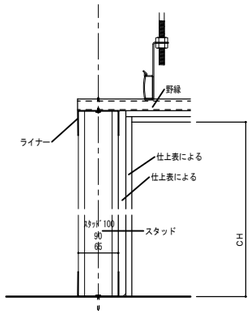
## W2　軽量鉄骨間仕切壁(一般)

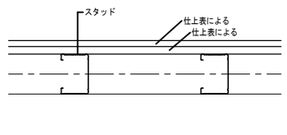



| | |
|---|---|
| 耐火性能 | － |
| 遮音性能 | － |
| 同等品 | － |
| 備考 | 石膏ボードの種別は仕上表に準じる<br>特記なき限り　スタッドは65とする |

## W3　軽量鉄骨間仕切壁(片面)




| | |
|---|---|
| 耐火性能 | － |
| 遮音性能 | － |
| 同等品 | － |
| 備考 | 石膏ボードの種別は仕上表に準じる<br>特記なき限り　スタッドは65とする<br>特記なき限り　外壁面は80とする |

| | |
|---|---|
| 耐火性能 | |
| 遮音性能 | |
| 同等品 | |
| 備考 | |

訂正事項

保存日：2020/11/04 10:18:58

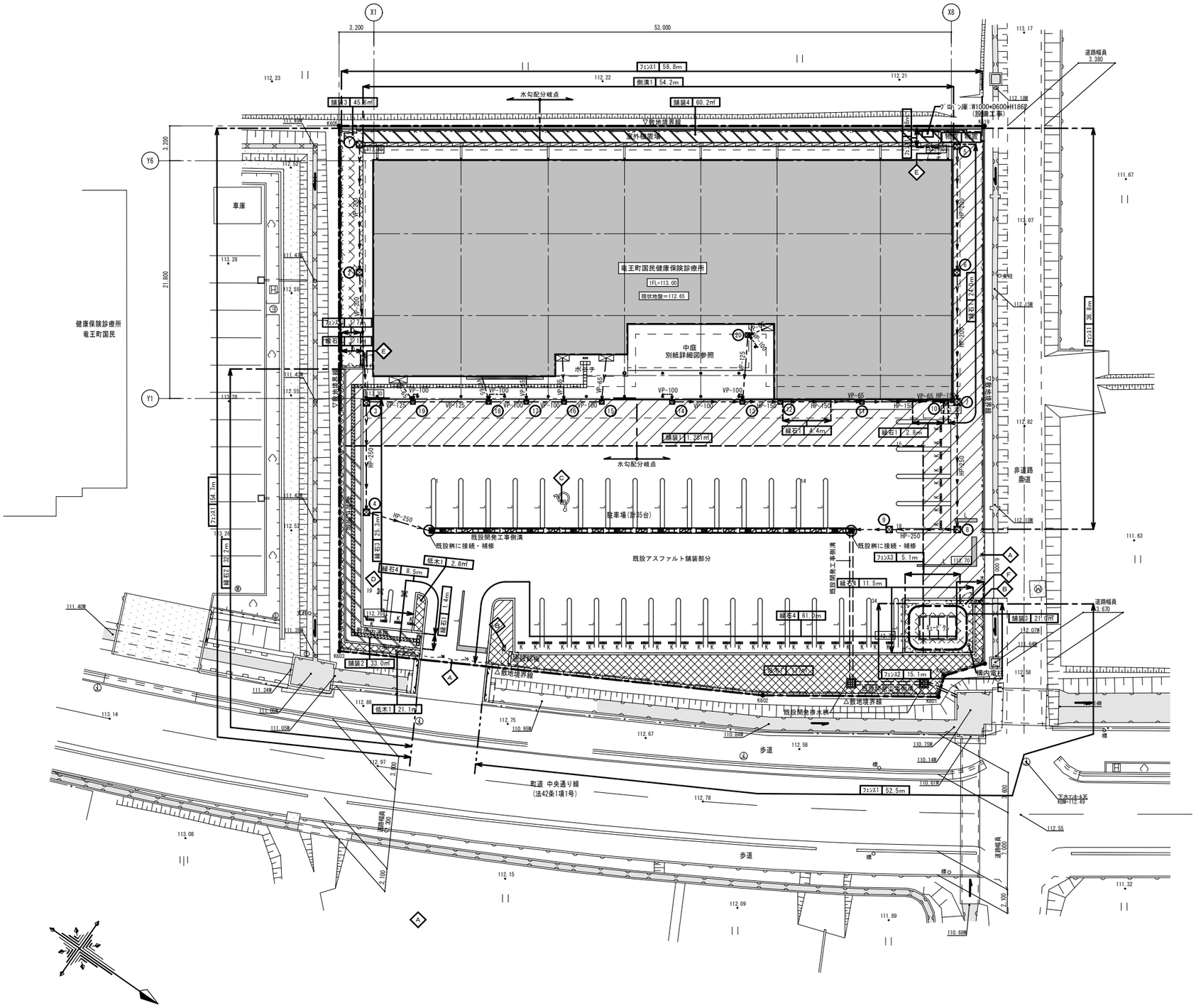

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219255号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

雑詳細図3
壁リスト

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/5,1/10,1/30<br>A3:1/10,1/20,1/60 |

SHEET NO.
A-50




## ○ 外構図 凡例

| | |
|---|---|
| 舗装1 | 密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 t50＋プライムコート＋再生クラッシャラン(RC-40) t150＋表層地盤改良 t500 |
| 舗装2 | 既設アスファルト舗装部 カラーペイント施工 |
| 舗装3 | 単粒度砕石4号(混色) (C-25) 厚100 |
| 舗装4 | コンクリート舗装(Fc-21N) t150＋補強筋 D10 @200 SC＋再生クラッシャラン(RC-40) t100 |
| 低木1 | サツキツツジ(三色)密植 (H300,W400,6株/㎡)＋客土 t300 真砂土化粧 t50共 |
| | 視覚障害者用床材：注意喚起用床材 300角×t60(インターロッキングブロック) |
| | 視覚障害者用床材：誘導用床材 300角×t60(インターロッキングブロック) |
| ① | 雨水桝：既製コンクリート製 (数字は桝リスト番号を示す) 別紙雨水桝リスト参照 |
| HP-000 | 排水管：遠心力鉄筋コンクリート管 (数字は管径を示す) |
| VP-000 | 排水管：硬質塩化ビニル一般管 (数字は管径を示す) |
| | |
| 縁石1 0.0m | 地先境界ブロックＡ：120×120×600 |
| 縁石2 0.0m | 片面歩車道境界ブロックＡ：150/170×200×600 |
| 縁石3 0.0m | 両面歩車道境界ブロックＣ：180/240×300×600 |
| 縁石4 0.0m | 片面歩車道境界ブロックＣ：180/210×300×600 |
| 側溝1 0.0m | Ｕ形側溝３００Ｂ：W300×H300＋スチール製グレーチング蓋(細目滑り止め模様付) クッション材付 T-2 |
| フェンス1 0.0m | メッシュフェンス：H1200(フリー支柱タイプ) 基礎ブロック 180×180×450 |
| フェンス2 0.0m | 目隠しフェンス：H2400 基礎コンクリート 700×700×800 |
| フェンス3 0.0m | 緑化フェンス：H2000 基礎コンクリート 500×500×800 |
| | |
| A | 車止めピラー：ステンレス製 φ76.3×H850、クサリ内蔵固定式 1本＋クサリ内蔵差込式カギ付 2本 ＋エンド用固定式 1本 |
| B | 車止めピラー保管用：ステンレス製 φ76.3用×2本収納 |
| C | 車椅子シンボルマーク：溶融式(機械) t1.5 実線(白) |
| D | 軽文字：500×500 溶融式(機械) t1.5 実線(白) |
| E | メッシュフェンス門扉：片開き W1000×H1200(レバーハンドル錠) 基礎ブロック 250×250×450 |
| F | メッシュフェンス門扉：片開き W1000×H2000(レバーハンドル錠) 基礎ブロック 300×300×600 |
| | |
| | |
| L | 駐車ライン引：溶融式(機械式) t1.5×幅150～450 実線(白) |
| K | 車止めブロック：コンクリート製 160×100×600 低車高タイプ (反射レンズ付､アンカーピン共) |
| | |
| 中庭 | 別紙外構詳細図(3)参照 |
| 物置 | 別紙外構詳細図(1)参照 |
| 施設銘板 | 別紙サイン詳細図参照 |
| 案内サイン | 別紙サイン詳細図参照 |
| | |
| | |
| | |

## ○ 特記事項

1. 外構レベル記載あるも概要を示すもので、詳細は現状調査の上、監督職員と打合せの上承諾を得ること。(水勾配等)
2. 排水管勾配は、原則として1/100以上とすること。
3. 側溝勾配は、原則として1/200以上とすること。
4. 舗装勾配は、原則として1.5/100以下とすること。
5. 図中数量等記載あるも､現場にて多少の増減が生じた場合は工事金額内で処理のこと。
6. 樹木等：施工図を作成し配置・樹木等を確認し、監督職員の承諾を得ること。
7. 植栽工事における客土は真砂土とし概ね数量は下記による。

   植込用土の深さ：樹高3.0m以上に深さ0.60m以上、樹高1.0m未満は深さ0.3m以上とする。

   土壌改良、施肥：ﾊﾞｰｸ推肥(40L/袋)を混入すること。混入量は樹高3.0mに1袋/本、樹高0.6mは0.15(袋/本)、

   樹高0.3mは0.10(袋/本)を目安とする。
8. 枯損樹木等：保証期間は引渡日より１年とする。
9. 樹種ごとに銘板を取付けること。

訂正事項

最終日：2020/11/04 10:20:02

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219285号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

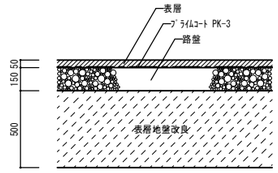
竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

外構図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/200 A3:1/400 |

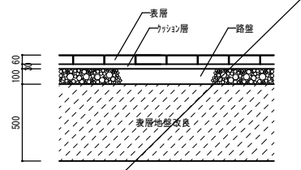
SHEET NO. A-51

## 舗装1　密粒度アスファルト舗装　S=1/20



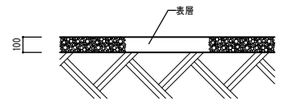

表層：密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ(再生ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物)舗装 厚50
路盤：再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40) 厚150
表層地盤改良：配合 ｾﾒﾝﾄ系固化剤100kg/m3、改良深さ H=500

## 舗装2　インターロッキングブロック舗装　S=1/20



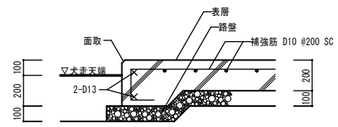

表層：ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装 厚60　砂目地(細目)巾2～3mm
ｸｯｼｮﾝ層：空練りﾓﾙﾀﾙ 厚30
路盤：再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40) 厚100
表層地盤改良：配合 ｾﾒﾝﾄ系固化剤100kg/m3、改良深さ H=500

## 舗装3　単粒度砕石４号(混色)　S=1/20



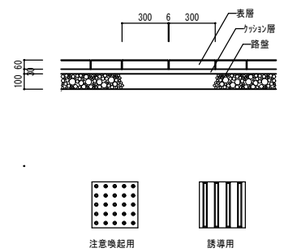

表層：単粒度砕石4号(混色) (C-25) 厚100

## 舗装4　コンクリート舗装　S=1/20



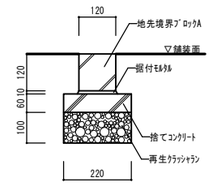

表層：ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装(直均し) 厚200　伸縮目地 t10 @4000
路盤：再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40) 厚100
※生ｺﾝｸﾘｰﾄ(Fc=21N,S=15)　鉄筋(SD295A)

## 視覚障害者用床材　S=1/20



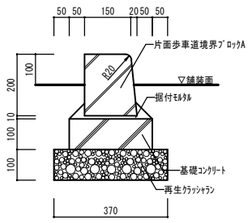

表層：視覚障害者用床材(ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装) 厚60　砂目地(細目)巾6mm
ｸｯｼｮﾝ層：空練りﾓﾙﾀﾙ 厚30
路盤：再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40) 厚100

## 縁石1　地先境界ブロックＡ　S=1/10



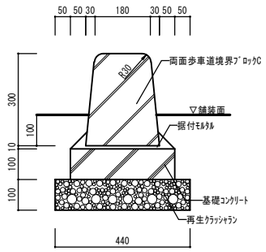

地先境界ﾌﾞﾛｯｸA：120×120×600
掘付ﾓﾙﾀﾙ 厚10
捨てｺﾝｸﾘｰﾄ (Fc=18,S=15) 厚100
再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40) 厚100

## 縁石2　片面歩車道境界ブロックＡ　S=1/10



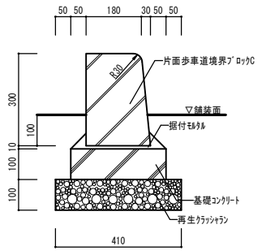

片面歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸA：150/170×200×600
掘付ﾓﾙﾀﾙ 厚10
基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ (Fc=18,S=15) 厚100
再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40) 厚100

## 縁石3　両面歩車道境界ブロックＣ　S=1/10



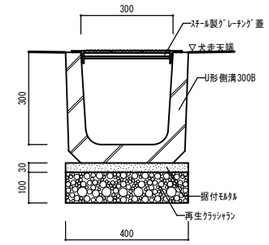

両面歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸC：180/240×300×600
掘付ﾓﾙﾀﾙ 厚10
捨てｺﾝｸﾘｰﾄ (Fc=18,S=15) 厚100
再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40) 厚100

## 縁石4　片面歩車道境界ブロックＣ　S=1/10



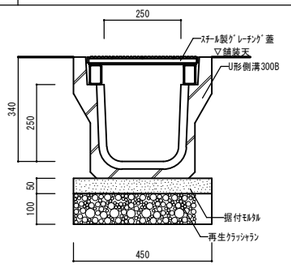

片面歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸC：180/210×300×600
掘付ﾓﾙﾀﾙ 厚10
捨てｺﾝｸﾘｰﾄ (Fc=18,S=15) 厚100
再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40) 厚100

## 側溝1　Ｕ形側溝３００Ｂ　S=1/10



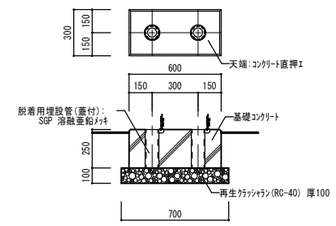

U形側溝300B：W300×H300
ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様付 ﾒｲﾝﾊﾞｰﾋﾞｯﾁ @15) ｸｯｼｮﾝ材付 T-2
掘付ﾓﾙﾀﾙ 厚30
再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40) 厚100

## 側溝2　落ち蓋式Ｕ形側溝２５０　S=1/10



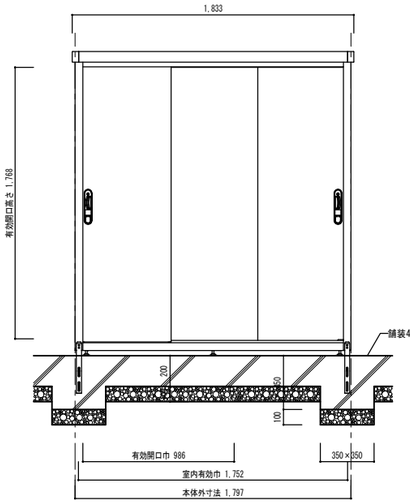

落ち蓋式U形側溝250：W250×H250
ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(端上げ型 細目滑り止め模様付 ﾒｲﾝﾊﾞｰﾋﾞｯﾁ @15) ｸｯｼｮﾝ材付 T-14
掘付ﾓﾙﾀﾙ 厚30
再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40) 厚100
※平成工業株式会社：落ちふた式U形側溝 3種 PU-3 250　または同等品以上とする

## Ⓑ　車止めピラー保管用　S=1/20

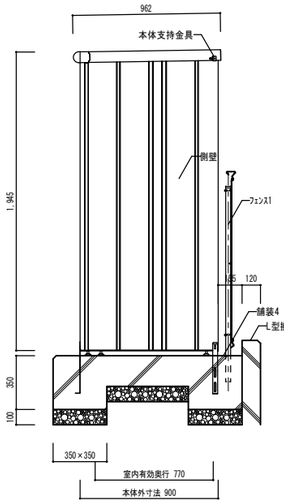



※生ｺﾝｸﾘｰﾄ(Fc=18N,S=15)

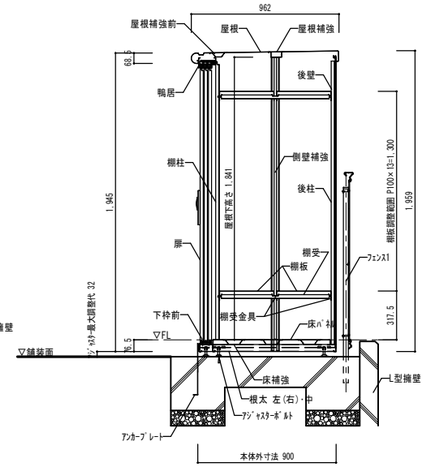
## 物置　S=1/20



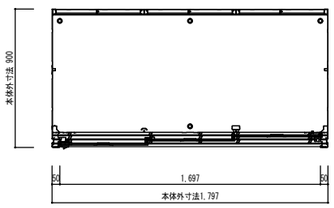

正面立面図　S=1/20




側面図　S=1/20




矩計図　S=1/20

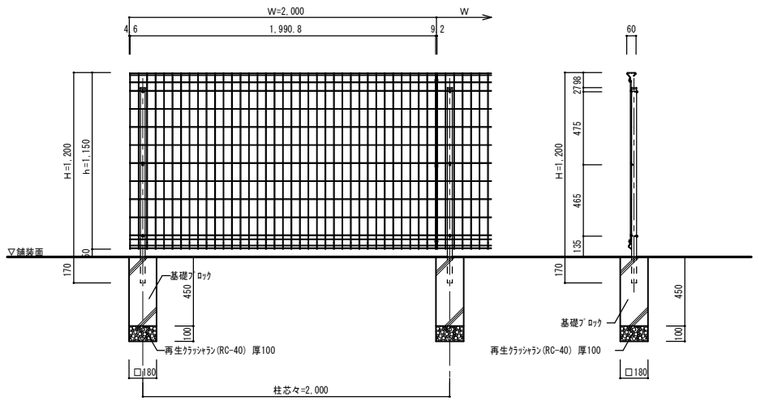



平面図　S=1/20

| 部材名 | | 厚さ | 材　質 |
|---|---|---|---|
| 屋根 | | 0.6 | JIS G3322 塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC |
| 屋根補強前、屋根補強 | | 0.6 | JIS G3322 塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC |
| 鴨居 | | 0.8 | JIS G3322 塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC |
| 後柱 | | 0.5 | JIS G3322 塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC |
| 側壁、側壁補強 | | 0.5 | JIS G3322 塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC |
| 扉 | | 0.6 | JIS G3322 塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC |
| 後壁 | | 0.5 | JIS G3322 塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC |
| 床板 | 下枠前 | 0.6 | JIS G3322 塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC |
| | 床パネル | 0.6 | JIS G3322 塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC |
| | 床補強 | 0.6 | JIS G3321 溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC |
| | 根太 左(右) | 0.5 | JIS G3321 溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC |
| | 根太中 | 1.2 | JIS G3321 溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC |
| | ｱｼﾞｬｽﾀｰﾎﾞﾙﾄ ﾎﾞﾙﾄ | - | JIS G3507-1 冷間圧造炭素鋼 SWRCH 10R+ 溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき |
| | ｱｼﾞｬｽﾀｰﾎﾞﾙﾄ ｶｯﾌﾟ | 2.3 | JIS G3131 熱間圧延軟鋼板 SPHC-P+ 溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき |
| 本体支持金具 | | 1.6 | 溶融亜鉛めっき鋼板(後塗装仕上げ) |
| ｱﾝｶｰﾌﾞﾚｰﾄ | | 1.0 | JIS G3322 塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC |

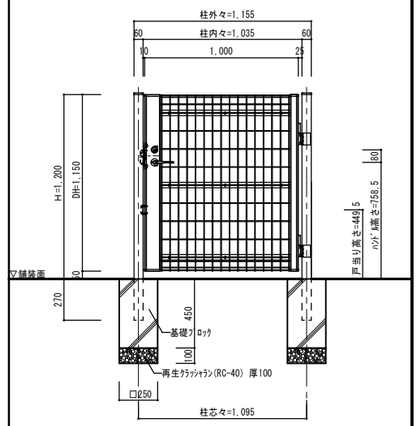
※株式会社淀川製鋼所：ｺﾄﾞ物置　ｴｽﾓ　ESE-1809A型　棚板 1809-L型4枚・S型2枚付　2台　または同等品以上とする

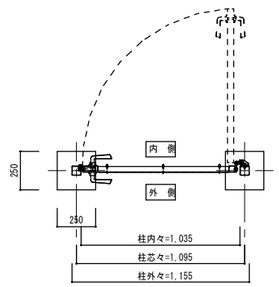
## ﾌｪﾝｽ1　メッシュフェンス　S=1/20



※三協立山株式会社：ｽﾁｰﾙﾒｯｼｭ　ﾕﾒｯｼｭZ型ﾌｪﾝｽ　ﾌﾘｰ支柱ﾀｲﾌﾟ　H1200　または同等品以上とする

## Ⓔ　メッシュフェンス門扉　S=1/20




※三協立山株式会社：ｽﾁｰﾙﾒｯｼｭ　ﾕﾒｯｼｭZ型門扉　60角ｽﾁｰﾙ門柱　片開き
ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ錠　W1000×H1200　または同等品以上とする

訂正事項

保存日 2020/11/04 10:20:13


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

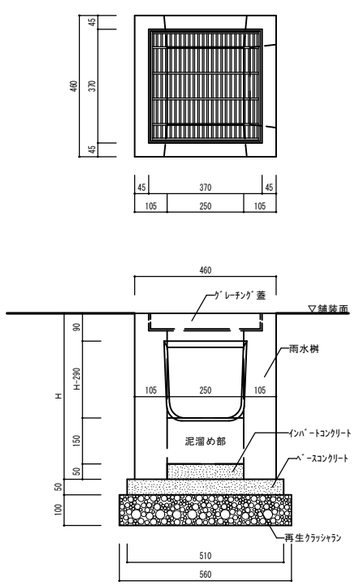
外構詳細図（1）

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/10 1/20<br>A3:1/20 1/40 |

A-52

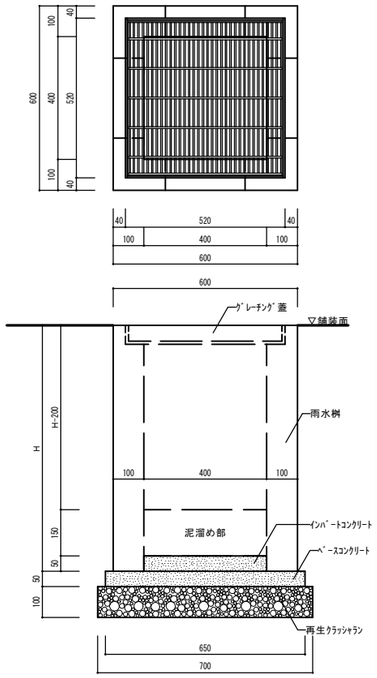
ﾚｰｻﾞｰｺﾌﾟﾘﾝﾀｰ

## 雨水桝250　雨水桝250角　S=1/10




雨水桝250：HPU桝-Ⅲ型-250　落ち蓋式U形側溝タイプ
スチール製グレーチング蓋(細目滑り止め模様付 メインバーピッチ @15) クッション材付 110° 開閉
インバートコンクリート(18-8-40) 厚50
ベースコンクリート(18-8-40) 厚50
再生クラッシャラン(RC-40) 厚100
※平成工業株式会社：HPU桝-Ⅲ型 HPUM-Ⅲ-250　または同等品以上とする

## 雨水桝400　雨水桝400角　S=1/10

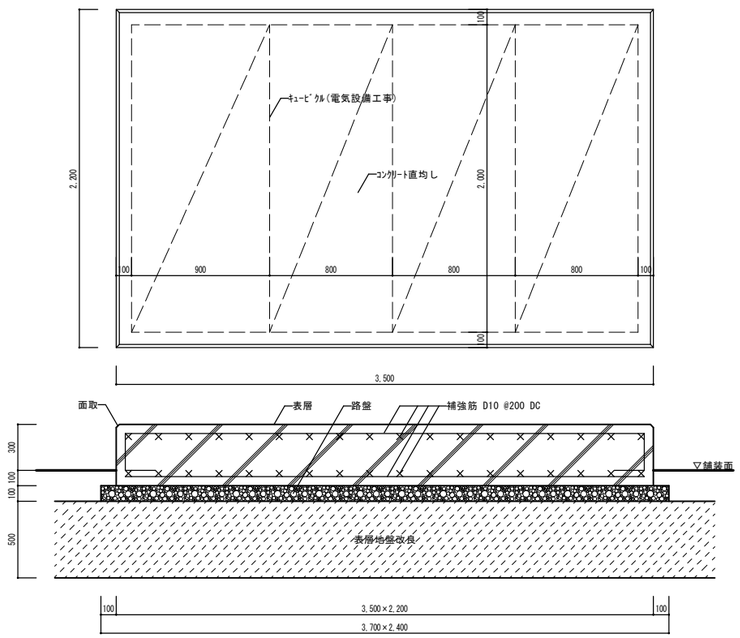



雨水桝400：HPU桝-Ⅰ型-400
スチール製グレーチング蓋(細目滑り止め模様付 メインバーピッチ @15) クッション材付 110° 開閉
インバートコンクリート(18-8-40) 厚50
ベースコンクリート(18-8-40) 厚50
再生クラッシャラン(RC-40) 厚100
※平成工業株式会社：CDレン用集水桝 N-type用 CDNM-400　または同等品以上とする

## 雨水桝リスト

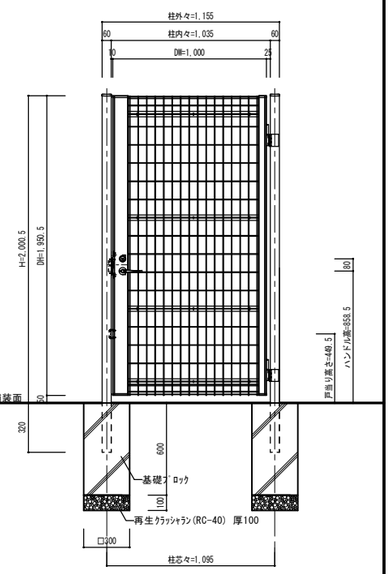
| 桝番号 | 桝種類 | 耐荷重 | 呼び名 | 桝天端ﾚﾍﾞﾙ(舗装天から) | 管・溝底ﾚﾍﾞﾙ(舗装天から) | 蓋種類 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 雨水桝400 | T-2 | 400×400×H710 | ±0 | -500 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ② | 雨水桝400 | T-2 | 400×400×H910 | ±0 | -620 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ③ | 雨水桝400 | T-14 | 400×400×H1010 | ±0 | -740 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ④ | 雨水桝400 | T-14 | 400×400×H810 | ±0 | -550 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑤ | 雨水桝400 | T-14 | 400×400×H710 | ±0 | -500 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑥ | 雨水桝400 | T-14 | 400×400×H910 | ±0 | -620 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑦ | 雨水桝400 | T-14 | 400×400×H1010 | ±0 | -740 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑧ | 雨水桝400 | T-14 | 400×400×H810 | ±0 | -550 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑨ | 雨水桝400 | T-2 | 400×400×H810 | ±0 | -620 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑩ | 雨水桝250 | T-14 | 250×250×840 | ±0 | -550 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑪ | 雨水桝250 | T-14 | 250×250×740 | ±0 | -470 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑫ | 雨水桝250 | T-14 | 250×250×640 | ±0 | -390 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑬ | 雨水桝250 | T-14 | 250×250×640 | ±0 | -390 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑭ | 雨水桝250 | T-14 | 250×250×540 | ±0 | -340 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑮ | 雨水桝250 | T-14 | 250×250×540 | ±0 | -340 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑯ | 雨水桝250 | T-14 | 250×250×640 | ±0 | -360 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑰ | 雨水桝250 | T-14 | 250×250×640 | ±0 | -380 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑱ | 雨水桝250 | T-14 | 250×250×740 | ±0 | -400 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑲ | 雨水桝250 | T-14 | 250×250×740 | ±0 | -430 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |
| ⑳ | 雨水桝250 | T-2 | 250×250×590 | ±0 | -390 | ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋(細目滑り止め模様) |

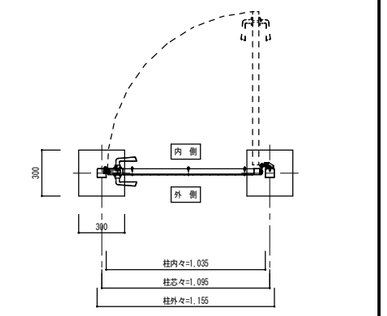
## ｷｭｰﾋﾞｸﾙ基礎　S=1/20




表層：コンクリート舗装(直均し) 厚400
路盤：再生クラッシャラン(RC-40) 厚100
表層地盤改良：配合 セメント系固化剤100kg/m3、改良深さ H=500
※生コンクリート(Fc=21N,S=15)　鉄筋(SD295A)

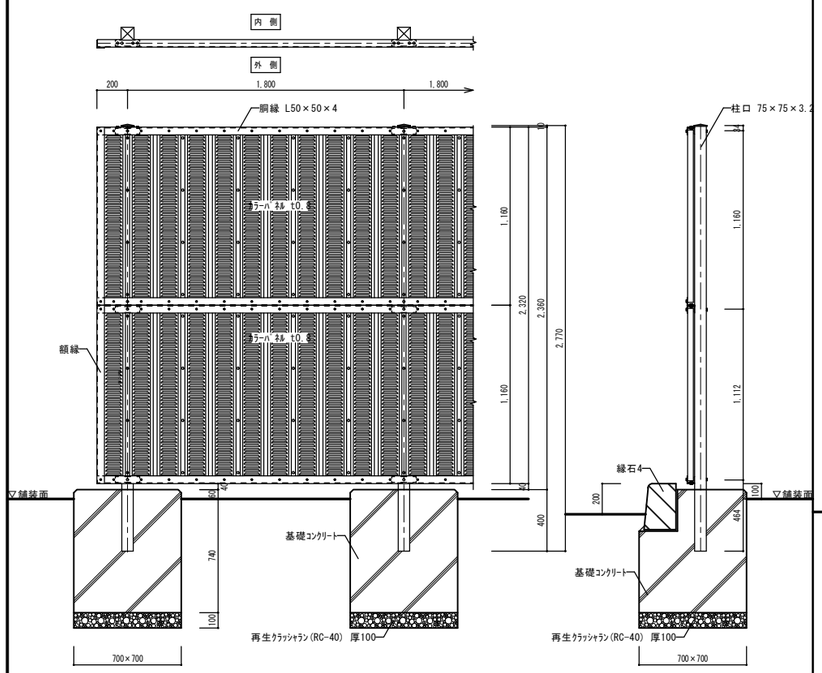
## Ⓕ　メッシュフェンス門扉 H=2000　S=1/20



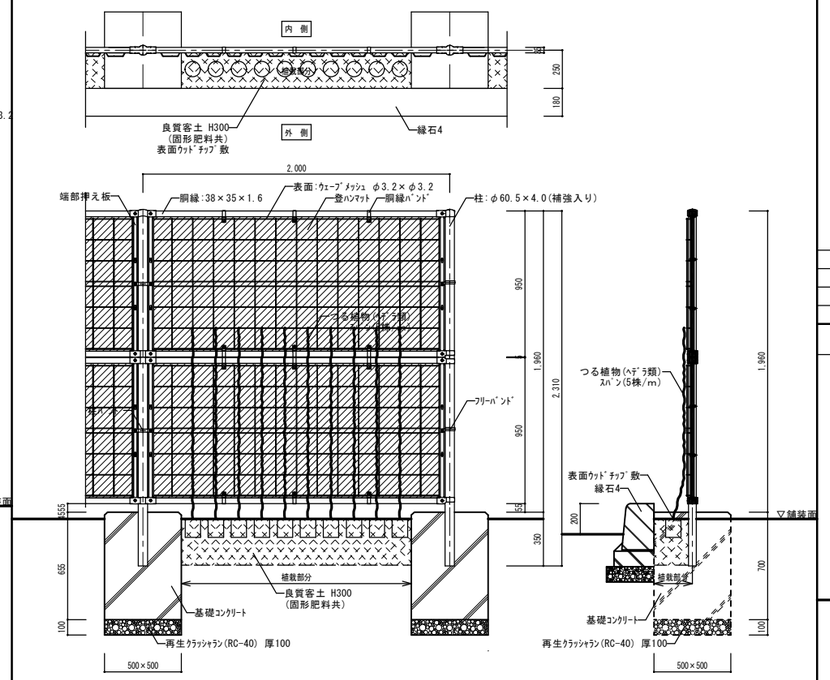

※三協立山株式会社：ｽﾁｰﾙﾒｯｼｭ ﾕﾒｯｼｭZ型門扉　60角ｽﾁｰﾙ門柱　片開き
ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ錠　W1000×H2000　または同等品以上とする

## ﾌｪﾝｽ2　目隠しフェンス　S=1/20



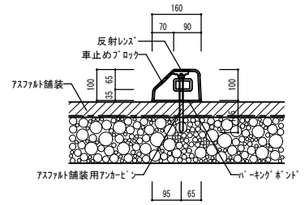

※生コンクリート(Fc=21N,S=15)
※JFE建材株式会社：耐震目かくしフェンス　オールスリット　ES-2型　H2400　または同等品以上とする

## ﾌｪﾝｽ3　緑化フェンス　S=1/20



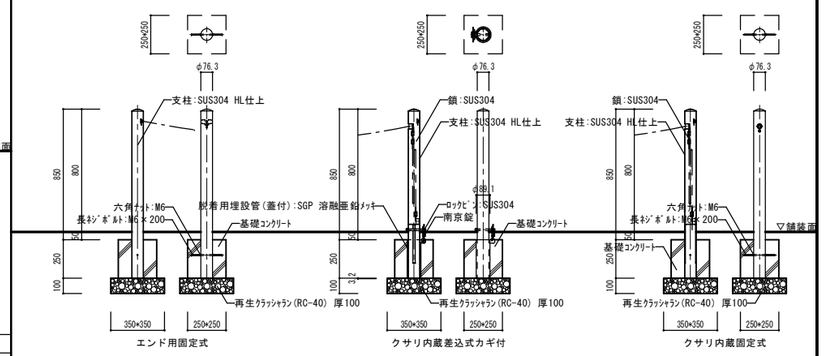

※生コンクリート(Fc=21N,S=15)
※JFE建材株式会社：緑化促進型フェンス　GPF型　H2000　または同等品以上とする

## K　車止めブロック　S=1/10




車止めブロック：コンクリート製 160×100×600 低車高タイプ
反射レンズ：1ブロック当り2箇所設置
アスファルト舗装用アンカーピン：φ11×L180　1ブロック当り2箇所設置
※平成工業株式会社：ニューパーキングブロック NSP-100B　または同等品以上とする

## Ⓐ　車止めピラー　S=1/20




※生コンクリート(Fc=18N,S=15)

訂正事項

保存日：2020/11/04 10:20:22


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

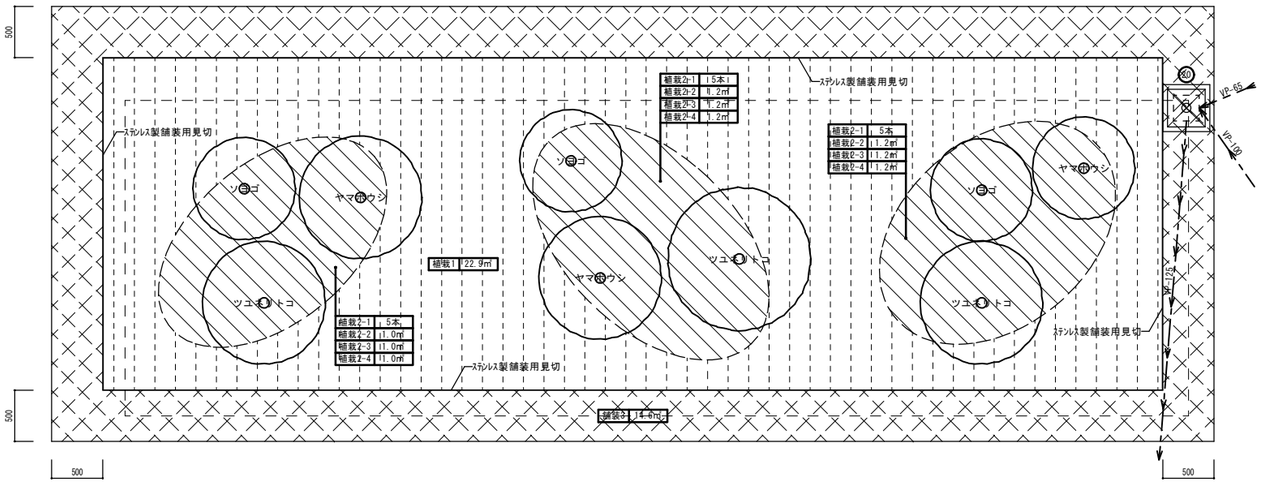

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

外構詳細図（2）

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/10 1/20<br>A3:1/20 1/40 |

A-53

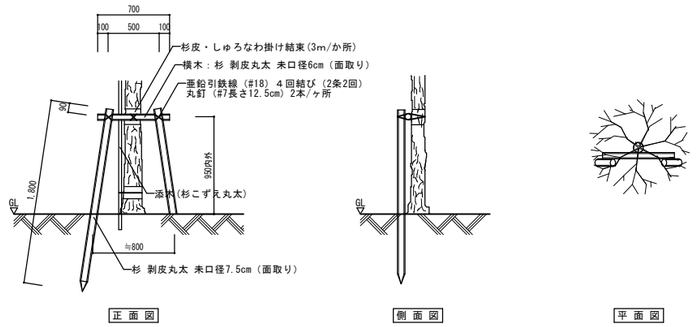
中庭　S=1/30




○　凡例

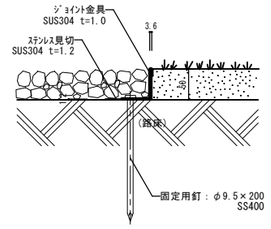
| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 植栽1　高麗芝張　ベタ張 | | 舗装3　単粒度砕石4号(混色)(C-25)厚100 | | |
| | 植栽2-1　ホソバヒイラギナンテン(H=0.6m,3本立) | ソヨゴ | ソヨゴ　H=2.0m,W=0.6m　二脚鳥居形支柱付 | | |
| | 植栽2-2　アベリアカレイドスコープ(H=0.2m,10.5cm/P径,16P/㎡) | ツユネリトコ | ツユネリトコ　H=3.0m,C=0.12m,W=0.8m(5本株立ち)　二脚鳥居形支柱付 | | |
| | 植栽2-3　フィリフェラオーレア(H=0.2m,10.5cm/P径,16P/㎡) | ヤマボウシ | ヤマボウシ　H=2.5m,C=0.1m,W=1.0m(5本株立ち)　二脚鳥居形支柱付 | | |
| | 植栽2-4　セイヨウイワナンテン(H=0.15m,10.5cm/P径,16P/㎡) | | | | |

二脚鳥居形支柱　S=1/30

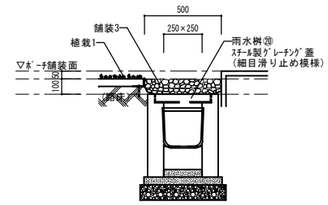



※使用する丸太は防腐加工品とする事。

ステンレス製舗装用見切　S=1/5

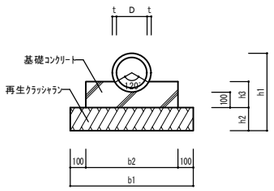



浸透性雨水桝　S=1/20



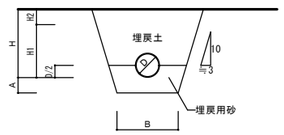

※株式会社ｶﾅｿｳ：ｶﾞｰﾃﾞﾝｴｯｼﾞ　IS-50S　または同等品以上とする

埋設排水管(ＨＰ管)　S=1/20




| 名称 | 寸法表 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | D | t | b1 | b2 | h1 | h2 | h3 |
| HP-150 | 150 | 26 | 550 | 350 | 452 | 150 | 160 |
| HP-200 | 200 | 27 | 600 | 400 | 504 | 150 | 170 |
| HP-250 | 250 | 28 | 600 | 400 | 556 | 150 | 180 |

埋設排水管(ＶＰ管)　S=1/20




| D | A | B |
|---|---|---|
| 250以下 | 100 | 400 |

基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ (Fc=18,S=15)

再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40)

訂正事項

保存日：2020/11/04 10:20:32


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219205号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

外構詳細図（3）

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/5 1/20 1/30<br>A3:1/10 1/40 1/60 |

A-54

# 構造特記仕様書　　２０１９年度版

## §1　一般事項

選択項目は⊙印を適用し、◉印が無い場合は ＊印を適用する。
○印が複数有る場合は、共に適用する。

(1-1)　使用材料は原則としてＪＩＳ規格品、又は大臣認定品とする。

(1-2)　設計図書の優先順位は下記による。

⑪　本特記仕様書

⑫　設計図

⑬　標準図（⊙鉄筋コンクリート構造配筋標準図　⊙鉄骨工作標準図
・鉄筋鉄骨コンクリート構造標準図　・高強度せん断補強筋施工仕様書
・鉄筋コンクリート壁式標準配筋図）

⑭　仕様書　（・公共建築協会　＊日本建築家協会　）

⑮　日本建築学会標準仕様書　，　ＪＡＳＳ５　，　ＪＡＳＳ６

(1-3)　各工事に際して、施工計画書及び施工図を提出し、工事監理者の承諾を得る。

(1-4)　構造関係材料及び各種試験成績書・検査報告書を作成し提出する。
第三者機関による検査・試験費用は工事費に（◉含む　・含まない）

(1-5)　設計図書に示されていない材料、工法等を採用する場合は文書にて工事監理者の承諾を得る。

1-6　梁貫通位置、径、及び箇所数は（・意匠図 ・構造図 ＊設備図 ）による。

1-7　その他

## §2　構造計算ルート

(2-1)

| 方　向 | 構造計算ルート |
|---|---|
| X | ⊙ルート１ ・ルート２ ・ルート３ |
| Y | ⊙ルート１ ・ルート２ ・ルート３ |

(2-2)　鉄筋の継手
構造計算ルート別による主筋又は、耐力壁の鉄筋の継手の重ね長さ
⊙建築基準法施行令第73条（政令第73条第２項）による仕様規定
・日本建築学会　ＪＡＳＳ５(2015)，鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説
・日本建築学会　ＲＣ規準2010
ＸＹ両方向共ルート３及び限界耐力計算の場合は、政令第73条の仕様規定によらずＪＡＳＳ５(2015)，鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説及びＲＣ規準2010とすることができる。

## §3　仮設工事，土工事

(3-1)　山留め、根切り

(3-2)　埋戻し土、盛土、残土処分
埋戻し土　⊙根切り土の中の良土　・搬入良土
盛土　⊙根切り土の中の良土　・搬入良土
残土処分　・場内地均し　⊙場外搬出処分（⊙適所　・指定場所　）

## §4　地業工事

(4-1)　基礎及びスラブ下地業　（単位mm）

| 場　所 | | ※(1) 捨てコンクリート厚さ | | | A ： 砕 石<br>B ： 割栗石 | 厚　さ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 基　礎 | 独立，布 | ⊙50 | ・60 | ・100 | ＊A ・B | ＊60 ・100・150・ |
| | ベ　タ | ＊50 | ・60 | ・100 | ＊A ・B | ＊60 ・100・150・ |
| 基　礎　梁 | | ⊙50 | ・60 | ・100 | ⊙A ・B | ・60 ⊙100・150・ |
| 土間スラブ | | ＊50 | ・60 | ・100 | ＊A ・B | ＊60 ・100・150・ |
| 土間コンクリート | 屋内 | ⊙50 | ・60 | ・100 | ⊙A ・B | ＊60 ⊙100・150・ |
| | 屋外 | ⊙50 | ・60 | ・100 | ⊙A ・B | ・60 ⊙100・150・ |

注 (1)アンカーボルト支持用フレームの、あと施工アンカーを打込む部分は100以上とする。
(2)端部ａは100以上とする。　a ≧ u

4-2　設計地耐力　長期　150 ｋN/㎡　短期　300 ｋN/㎡　終局　ｋN/㎡
地耐力載荷試験　・行う（　箇所，長期設計耐力の3倍を確認する ）　＊行わない

(4-3)　地盤改良
・無筋コンクリート地業　・締固め工法　⊙ソイルセメント杭
・セメント系固化材撹拌　・圧密排水工法
［・載荷試験　・一軸圧縮試験］　・行う（　箇所 ）　＊行わない
［・六価クロム溶出試験　］　・行う　＊行わない

4-4　既製コンクリート杭、鋼管杭、その他特殊杭
1)　杭種
・PHC杭　・A種　・B種　・C種　・
・ST杭　・A種　・B種　・C種　・
・SC杭ｔ　mm・　・　・　・
・PRC節杭　・Ⅰ種　・Ⅱ種　・Ⅲ種　・Ⅳ種
・節杭　・A種　・B種　・C種　・
2)　工法
・打撃工法　・油圧ハンマー　・ディーゼルハンマー
・埋込み工法　・プレボーリングセメントミルク注入工法
・プレボーリング拡大根固め工法（認定工法；　工法　又は、同等工法）
杭周固定液　＊あり　・なし
・中掘拡大根固め工法（認定工法）
・回転埋設根固め工法（認定工法）

3)　杭径，設計耐力，本数表

| 杭　径（拡底部）mm | 長期（ｋN） | 短期（ｋN） | 終局（ｋN） | 本数 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| （　） | | | | | |
| （　） | | | | | |
| （　） | | | | | |
| （　） | | | | | |

4)　杭の構成は設計図による。
5)　杭頭補強
・かご筋　・スタッド溶接　・杭外周溶接

4-5　場所打鉄筋コンクリート杭，場所打鋼管コンクリート杭
1)　工法
・アースドリル工法　・拡底アースドリル工法
・リバースエ法　・オールケーシング工法（・ベノト工法　・　　）
・ＢＨ工法　・
2)　杭径，設計耐力，本数表（拡底部は施工径を示す）

| 杭　径（拡底部）mm | 長期（ｋN） | 短期（ｋN） | 終局（ｋN） | 本数 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| （　） | | | | | |
| （　） | | | | | |
| （　） | | | | | |
| （　） | | | | | |

3)　杭先端深さ　GL-　m
4)　孔壁測定　（　方向）
＊行う（・全数　・　%）・行わない
5)　使用材料　コンクリートの使用は設計図による。特記のない場合JASS5水中コンクリートによる。
コンクリート　Fc　（・普通ポルトランドセメント　・高炉セメントＢ種 ）
鉄筋　・D　以下　SD295A　・D　以下　SD345
・D　以上　SD390
鋼管（リブ付）・SKK400　・SKK490

4-6　杭打地業共通事項
1)　［・杭長決定用先行杭　・試験掘 ］　・行う（　本 ）　・行わない
2)　載荷試験　＊行う（　箇所，長期設計耐力の３倍を確認する）＊行わない
3)　ＳＬ塗布　・行う　＊行わない

## §5　鉄筋工事

(5-1)　材種

| | | | |
|---|---|---|---|
| ⊙SD295A | D 16 以下 | | ⊙重ね継手 ・スパイラル ・工場溶接 |
| ⊙SD345 | D 19 以上 | | ・重ね継手 ⊙ガス圧接 ・溶接継手 |
| ・SD390 | D 29 以上 | | ＊ガス圧接 ・溶接継手 ・機械継手(　級) |
| ・SD490 | D　以上 | | ・ガス圧接 ＊溶接継手 ・機械継手(　級) |
| ・溶接金網 | | | ・重ね継手 |
| ・高強度せん断補強筋 | ・1275 級 | P | ・フック加工・スパイラル ・工場溶接 |
| | ・785 級 | K | |
| | ・685 級 | U | |

(5-2)　ガス圧接部の検査（第三者機関による）外観検査全数（引張り試験の場合、施工者自主検査でもよい）
⊙抜取り検査
・引張試験（JISZ3120）
1検査ロットにつき　＊3本　・原則　柱・梁の径毎に3本
⊙超音波探傷試験（JISZ3062）　・熱間押抜き試験
1検査ロットにつき ⊙30箇所　・
不合格となった圧接部は切り取って再圧接を行う。また全数に対して超音波探傷試験を行う。
1検査ロットは1組の作業班が1日に施工した圧接箇所の数量で200箇所以内

(5-3)　溶接、機械式継手の検査は各々の認定方法による他日本継手協会仕様書(2017年)による。

(5-4)　梁貫通補強
補強筋は原則として工場製品（評定品）を使用する。

(5-5)　その他
基礎梁、基礎小梁の継手及び定着は原則として　⊙①一般　・②地反力を受ける　とする。
・③上載荷重が大きい場合
梁の余長lsの採用　大梁・小梁　⊙D'（梁有効成）・端部上下筋15d　中央上下筋20d
地中梁　⊙min（D',Lz ）・端部上下筋15d　中央上下筋20d
鉄筋の組立は適切な位置にスペーサーを使用し、組立後は形状保持のための養生を行う。
コンクリートを2回打する部材は、初回の打設後に鉄筋の清掃を行う。
コンクリート打設前に工事監理者の検査を受け不備な箇所は修正を行う。

## §6　コンクリート工事

(6-1)　設計基準強度　(N/mm²)
⑪　セメント　⊙普通ポルトランドセメントJISR5210　・高炉セメントB種
・低熱ポルトランドセメントJISR5210　・
⑫　粗骨材　・砂利　⊙砕石　・高炉スラグ骨材　・人工軽量骨材　・再生骨材
最大径（mm）　⊙20　・25　・40
⑬　躯体　（仕様区分は設計図の使用材料表に示す。）
⊙普通コンクリート
・Fc18　・Fc21　⊙Fc24　・Fc27
・軽量コンクリート（＊1種　・2種　気乾単位容積質量　＊18.5　・Fc　）
・LFc18　・LFc21　・LFc24　・LFc27　・LFc30　・LFc

⑭　土間コンクリート　⊙Fc18　（ただし柱、壁等と同時に打込む場合は躯体の強度とする。）
⑮　捨てコンクリート　⊙Fc18
6)　防水押さえコンクリート　・Fc　・LFc　（気乾単位容積質量　＊18.5　・　）
7)　かさ上げコンクリート　・Fc　・LFc　（気乾単位容積質量　＊18.5　・　）

(6-2)　混和材　⊙AE減水剤　・高性能AE減水剤　・躯体防水材　・膨張材
注1．混和材は所定の品質を保持するためにプラントの特性に応じたものを使用する。

(6-3)

| 箇　所 | 基礎、地中梁 | 一　般 | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| スランプ　（ｃｍ） | 15 | 18 | | |
| 水セメント比　(%) | | | | 60以下 |
| 単位水量　kg/m³ | | | | 185以下 |
| 単位セメント量 kg/m³ | | | | 270以上 |

(6-4)　試験　（躯体コンクリートの28日圧縮試験は公的機関にて行う。）
⑪　骨材　［⊙塩分含有量　・アルカリシリカ反応性 ］　⊙行う　・行わない
⑫　フレッシュコンクリート［⊙スランプ　⊙空気量　］　⊙行う　・行わない
⑬　躯体のせき板取り外し時期決定圧縮試験　⊙行う　・行わない
4)　コンクリートコア抜き取り圧縮試験　・行う　＊行わない
5)　マスコンクリートのひび割れ照査（温度応力解析）　・行う　＊行わない
6)　単位水量測定　・行う　・行わない

(6-5)　調合　（補正値は工事費に含む）
計画供用期間の級（　）は耐久設計基準強度Fd　※施主との協議の上、決定すること
・短期（18）　・標準（24）　・長期（30）　・超長期（36）
調合管理強度　Ｆ＝Ｍａｘ（Ｆｃ、Ｆｄ）＋Ｓ　Ｓ＝3～6
材齢28日の調合強度Fは下記の両式を満足するものとする。
Ｆ≧Ｆｍ＋1.73σ　Ｆ≧0.85Ｆｍ＋3σ

(6-6)　せき板及び支柱の存置期間（普通ポルトランドセメントの場合）

| | | 基礎、梁側、柱、壁 | スラブ下 | 梁　下 |
|---|---|---|---|---|
| コンクリートの材齢による場合 | 15℃以上 | 3日 | 17日 | 28日 |
| | 5℃以上 | 5日 | 25日 | |
| | 0℃以上 | 8日 | 28日 | |
| 圧縮試験による場合 | | 5N/mm² | 0.85Fcまたは12N/mm² | 設計強度 |

6-7　住宅性能表示
劣化等級　・等級2　・等級3
劣化等級2又は、3を指定する場合は、鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）2-7かぶり厚さが変わる場合があるので注意すること。

6-8　Ｆｃ36を超える高強度コンクリートは、別記特記仕様書（JASS５等）による。

## §7　鉄骨工事

(7-1)　材種及び使用箇所　※　丸鋼ブレース材は、JIS規格品とする。

| 規　格　名　称 | 鋼　材　名 | | 柱 | 通し ダイア | 内 ダイア | 大梁 | ※ ブレース | 小梁 他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般構造用圧延鋼材 | ⊙SS400 | ・ | | | | ○ | | ○ |
| 溶接構造用圧延鋼材 | ・SM400A | ・SM490A | | | | | | |
| | ・SN400A | ・ | | | | | | |
| 建築構造用圧延鋼材 | ・SN400B | ⊙SN490B | | | ○ | | | |
| | ・SN400C | ⊙SN490C | | ○ | | | | |
| 一般構造用角型鋼管 | ・STKR400 | ・STKR490 | | | | | | |
| 冷間成形角型鋼管 | ⊙BCR295 | ・ | ○ | | | | | |
| | ・BCP235 | ・BCP325 | | | | | | |
| 熱間成形角型鋼管 | ・SHC400B | ・SHC400C | | | | | | |
| | ・SHC490B | ・SHC490C | | | | | | |
| 一般構造用炭素鋼管 | ⊙STK400 | ・STK490 | ○ | | | | | |
| 一般構造用軽量形鋼 | ⊙SSC400 | ・ | | | | | | ○ |
| 建築構造用圧延棒鋼 | ⊙SNR400B | ・ | | | | | ○ | |

(7-2)　高力ボルト

| 高 力 ボ ル ト の 種 類 | | 使　用　箇　所 |
|---|---|---|
| トルシア形高力ボルト | ⊙S10T | 全般 |
| JIS形高力ボルト | ⊙F10T | トルシア形が使用できない部分 |
| 溶融亜鉛メッキ高力ボルト | ・F8T | 母材が亜鉛メッキされている部分 |
| 超高力ボルト | ・S14T | 屋内環境 |

(7-3)　普通ボルト、アンカーボルト
⑪　材質　⊙SS400　・SS490（M　以上）
材質　・ABR400　・ABR490　・ABM400　・ABM490（ABMは M24以上）
⑫　大臣認定柱脚（メーカー仕様による）⊙使用する　・使用しない

7ー4　頭付スタッド

| 径 | 長　さ　(mm) | | | | | 使　用　箇　所 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 16　φ | ・80 | ・100 | ・120 | ・150 | ・ | |
| 18　φ | ・80 | ・100 | ・120 | ・150 | ・ | |
| 22　φ | ・100 | ・120 | ・150 | ・ | ・ | |

(7-5)　溶接材料
⑪　アーク溶接に使用する溶接棒、ワイヤ及びフラックスは母材の種類、寸法、及び溶接条件に相応したものを選定する。
⑫　ガスシールドアーク溶接に使用するシールドガスは溶接に相応したものとする。

(7-6)　スカラップ形状　⊙スカラップ工法　・ノンスカラップ工法

(7-7)　継手

| | 柱 | | 梁 | |
|---|---|---|---|---|
| フランジ | ・高力ボルト | ・現場溶接 | ⊙高力ボルト | ・現場溶接 |
| ウェブ | ・高力ボルト | ・現場溶接 | ⊙高力ボルト | ・現場溶接 |

(7-8)　溶接手法及び管理
⑪　使用する溶接ワイヤー、入熱量及びパス間温度等の仕様については鉄建協又は全構協の仕様で、専任の溶接施工管理技術者により管理を行うこと。
⑫　本工事で代替タブを使用する場合は、代替タブ溶接技能者技量検定付加試験を　⊙行う ・行わない
⑬　AW検定（工場・現場⊙代替タブ）の有資格者で、係員の承認を受けた者は技量検定付加試験を免除する。
代替えタブ溶接に関わる各種協会・団体による講習会修了者は係員承認の上、試験の有無を決定する事。

7-9　デッキプレート　（　単位　mm　）
1)　床用　高さ ・　板厚　・
2)　合成スラブ用　高さ ・　板厚　・
3)　型枠用　高さ ・　板厚　・
4)　防錆処理　・プライマー　・亜鉛メッキ　・Z12　・Z27

(7-10)　塗装（工場塗　＊2回　・1回　、現場タッチアップ程度とする）
⑪　素地調整　⊙ケレン　・ブラスト
⑫　下塗り用塗料

| 適用 屋外 | 適用 室内 | 塗　料 | | 種　別 | | 標準膜厚 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ⊙ | ⊙ | 鉛、クロムフリー錆止め | JISK5674 | ・1種 | ・2種 | 30μm |
| | ・ | 水系さび止めペイント | JASS18　M-111 | | | 30μm |
| ・ | | 変性エポキシ樹脂プライマー | JASS18　M-109 | ・1種 | ・2種 | 40μm |
| ・ | | 有機ジンクリッチプライマー | JISK5552 | | ・2種 | 15μm |
| ・ | | 構造用さび止めペイント | JISK5551 | A種 | | 35μm |

3)　溶融亜鉛メッキ　・行う　⊙行わない
日本鋼構造協会「溶亜鉛メッキ構造物の手引き」に準拠する。
4)　常温亜鉛メッキ　・行う　⊙行わない

(7-11)　溶接部の検査（受入検査）　⊙行う　・行わない
⑪　受入検査を行う第三者検査機関は、建築主、設計者、工事監理者又は工事施工者（元請）との直接契約による。
⑫　第三者検査機関は（社）日本溶接協会によるCIW検査事業者認定種別における超音波探傷検査部門の認定を取得した事業者とし、当該工事の鉄骨製作工場の社内検査を行っていない事業者とする。
⑬　受入検査は目視による外観検査と超音波探傷検査とし、社内検査完了後に行う。
⑭　外観検査の合否判定は国土交通省告示1464号による。ただし告示に定めのないものは日本建築学会「JASS　6　鉄骨工事　2018　6付則，鉄骨精度検査基準」の限界許容差とする。
⑮　超音波探傷検査は日本建築学会「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査基準・同解説」2008により。合否判定は7．2．1徴労を考慮しない溶接部のうち、引張応力が作用する溶接部の項を適用する。
⑯　溶接箇所の数え方は「JASS　6　鉄骨工事　2018」表10．1溶接箇所の数え方による。
⑰　受入検査の抜取り方法及び抜取り率は以下による。
a)　工場溶接の場合
・検査ロットは各節、各工区毎に溶接箇所300箇所以内で構成する。
・抜取り数は各ロット毎の30箇所をランダムにサンプリングする。
・大きさ30個のサンプル中の不適合個数が1個以下のときはロットを合格とし、4個以上のときはロットを不合格とする。ただし、サンプル中の不適合数が4個未満のときは、同じロットからさらに30個のサンプルを抜取検査する。総計60個のサンプルについての不適合個数合計が4個以下のときはロットを合格とし、5個以上のときはロットを不合格とする。
b)　現場溶接の場合
・全数検査とする。
⑱　検査により不合格と判定された溶接部はすべて補修を行い、再検査して合格とならねばならない。
⑲　ずれ・食い違いの補修方法は、独立行政法人　建築研究所監修「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」等を参考にする。
⑳　国土交通省告示第1464号を遵守すること。

(7-12)　鉄骨製作工場

| 国土交通省大臣認定（グレード） | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| S | H | M | R | J | |

## §8　コンクリートブロック・ＡＬＣパネル・押出成形セメント板・ＰＣａ板工事

8-1　コンクリートブロック
1)　種類　・A種　・B種　・C種
2)　厚さmm　・100　・120　・150　・190

8-2　ALCパネル
1)　使用箇所　・床　・屋根　・外壁　・内壁
2)　厚さmm　・75（80）　・100　・120（125）　・150　・175
3)　外壁取り付け構法

| 外壁 | 構　法 | 使　用　箇　所 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 縦 | ・ロッキング構法 | | |
| 横 | ・アンカー構法 | | |

8-3　押出成形セメント板
外壁取付構法及び厚さmm　・　・

| 外壁 | 構　法 | 使　用　箇　所 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 縦 | ・ロッキング構法 | | |
| 横 | ・スライド構法 | | |

8-4　PCa板
1)　床及び屋根　・床　・屋根
・PCa板単独　厚さmm　・　・
・合成板

| 外壁 | 外壁 | 外壁 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| | | | |
| | | | |

2)　外壁　・　・

（販売元）一般社団法人日本建築構造設計事務所協会連合会　http://fasa-net.jp　（発行元）一般社団法人関西建築構造設計事務所協会　TEL(06) 6763-8205　FAX (06) 6763-8206　http://www.kse-web.com/　2019年2月1日作成　（不許複製）

一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作

訂正事項

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第03号
一級建築士登録　第219285号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

構造特記仕様書

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: ―― A3: ―― | S-01 |

# 鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）２０１９年度版

## §１　一般事項

**１－１　基本事項**

１．使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
２．設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。
　また本標準図に明記なき場合は構造特記仕様書１－２－４に指定した共通仕様書及び日本建築学会「ＪＡＳＳ５（２０１５）」及び「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説」による。
３．本標準図は異形鉄筋を対象とし、ｄは呼び名に用いた数値とする。

**１－２　その他**

４．本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。

## §２　共通事項

**２－１　鉄筋の表示記号**

鉄筋の表示記号及び最外径は下表による。

| 記号 | ／ | ∅ | ● | ○ | ⊙ | ⊠ | ◎ | ⊕ | ●̸ | ⊗ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 呼び径ｄ | D10 | D13 | D16 | D19 | D22 | D25 | D29 | D32 | D35 | D38 | D41 |
| 最外径Ｄ | 11 | 14 | 18 | 21 | 25 | 28 | 33 | 36 | 40 | 43 | 46 |

・フックのない場合
・フックのある場合
・本数に差がある場合　（多い／少ない）
・機械式継手表示
・ガス圧接、溶接継手表示

**２－２　鉄筋の折り曲げ**

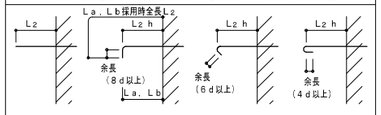
柱・梁・基礎の主筋、及び、その他の鉄筋の折曲げ形状・寸法

| 曲げ角度 | 図 | 鉄筋の使用箇所による呼称 | 鉄筋の種類 | 鉄筋の径による区分 | 鉄筋の折り曲げ内法直径（Ｄ） |
|---|---|---|---|---|---|
| 180° | 余長 4ｄ以上 | 柱・梁主筋<br>基礎主筋<br>帯筋<br>あばら筋<br>スパイラル筋<br>スラブ筋<br>壁筋 | SD295 | Ｄ16以下 | 3ｄ以上 |
| 135° | 余長 6ｄ以上 | | SD345 | Ｄ19～Ｄ41 | 4ｄ以上 |
| | | | SD390 | Ｄ41以下 | 5ｄ以上 |
| 90° | 余長 8ｄ以上 | | SD490 | Ｄ25以下 | 5ｄ以上 |
| | | | | Ｄ29～Ｄ41 | 6ｄ以上 |

**２－３　鉄筋の定着及び重ね継手の長さ「ＪＡＳＳ５（２０１５）」に準拠**

| 鉄筋の種類 | コンクリートの設計基準強度（N／mm²） | 重ね継手の長さ | 定着の長さ：一般 | 定着の長さ：小梁・床スラブ 上端筋 | 定着の長さ：小梁・床スラブ 下端筋 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 上段 直線 $L_1$<br>下段 フック付き $L_1h$ | フック付きLb | $L_3$，$L_3h$ |
| SD295<br>SD345<br>（）はSD345を示す。 | 18 | 45d (50d)<br>35d | 40d<br>30d ，20d | 15ｄ<br>（20ｄ） | $L_3$＝20ｄ<br>$L_3h$＝10ｄ<br>床スラブの場合<br>$L_3$＝10ｄ<br>かつ150以上<br>SD490は適用外 |
| | 21 | 40d (45d)<br>30d | 35d<br>25d ，15 (20) d | | |
| | 24～27 | 35d (40d)<br>25d (30d) | 30d (35d)<br>20d (25d) ，15 (20) d | 15ｄ | |
| | 30～36 | 35d<br>25d | 30d<br>20d ，15d | | |
| | 39～45 | 30d (35d)<br>20d (25d) | 25d (30d)<br>15d (20d) ，20d ⊟ | | |
| | 48～60 | 30d<br>20d | 25d<br>15d ，15d | | |
| SD390<br>(SD490)<br>（－）は適用外 | 21 | 50d ⊟<br>35d ⊟ | 40d ⊟<br>30d ⊟ ，20d ⊟ | 20ｄ<br>（－） | |
| | 24～27 | 45d (55d)<br>35d (45d) | 40d (45d)<br>30d (35d) ，20 (25) d | | |
| | 30～36 | 40d (50d)<br>30d (35d) | 35d (40d)<br>25d (30d) ，20 (25) d | 15ｄ<br>（－） | |
| | 39～45 | 40d (45d)<br>30d (35d) | 35d (40d)<br>25d (30d) ，15 (20) d | | |
| | 48～60 | 35d (40d)<br>25d (30d) | 30d (35d)<br>20d (25d) ，15 (20) d | | |

一般定着の直線$L_2$またはフック付きの$L_2$ｈ，Ｌａ，Ｌｂの図

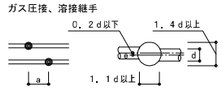



１．重ね継手の長さは鉄筋の折曲げ起点間の距離、又、フック付きのＬ₂は仕口面から鉄筋の折曲げ起点までとし、末端のフックは定着長さに含まない。
２．軽量コンクリートを使用する場合は、上記の数値に５ｄを加算する。

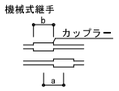
**２－４　継手一般**

３．構造特記仕様書２－２で政令第７３条とした場合、主筋又は耐力壁の鉄筋の継手重ね長さは左下表$L_1$かつ４０ｄ（軽量コンクリートを使用する場合は５０ｄ）とする。
４．構造特記仕様書２－２でＪＡＳＳ５（２０１５）、ＲＣ規準２０１０とした場合、主筋又は、耐力壁の鉄筋の継手重ね長さは設計者の指示による。
　参考値として左下表ＪＡＳＳ５（２０１５）に$L_1$　$L_2$を示す。

１．ガス圧接、溶接継手




２．機械式継手

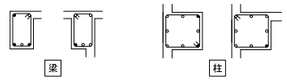



３．重ね継手（壁、スラブ筋を除く。）

４．Ｄ３５以上の鉄筋は重ね継手は用いない。
　（ガス圧接、機械式継手等による）
５．鉄筋継手を行う場合は原則として同一鋼種とし、鉄筋径の差はガス圧接の場合は２サイズ、突き合せ溶接の場合は１サイズまでとする。
６．突合せ溶接継手及び機械式継手の場合はメーカー仕様による。

**２－５　鉄筋のフック**

・下記の１．～７．に示す鉄筋の末端部にはフックをつける。
１．あばら筋及び帯筋　　２．煙突の鉄筋
３．柱及び梁（基礎梁を除く）の出隅部分の鉄筋（下図参照）




上図の・印の鉄筋の末端にはフックが必要。

４．片持ちスラブの上端筋の先端
５．最上階及びこれに準ずる箇所の柱頭の四隅の鉄筋
６．杭基礎の基礎筋（偏心基礎及び杭２本打以上の場合）
７．鉄骨柱の脚部の基礎柱、又は根巻コンクリートの四隅の鉄筋

**２－６　鉄筋のあき**

・鉄筋のあきａは原則として下記による。
　呼び名の数値ｄの１．５倍以上
　粗骨材の最大寸法の１．２５倍以上　　かつ２５以上
・鉄筋径が異なる場合は大きい方による。
・ニ段筋にあきは１．５ｄとする。

＊Ｄは最外径を示す

**２－７　かぶり厚さ**

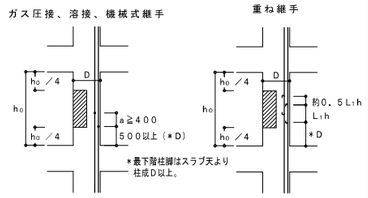
鉄筋に対するコンクリートの設計かぶり厚さと最小かぶり厚さ

| 部位 | | | かぶり厚さ：仕上げあり | かぶり厚さ：仕上げなし |
|---|---|---|---|---|
| 土に接しない部分 | 屋根スラブ<br>床スラブ<br>非耐力壁 | 屋内 | 30（20） | 30（20） |
| | | 屋外 | 30（20） | 40（30） |
| | 柱<br>梁<br>耐力壁 | 屋内 | 40（30） | 40（30） |
| | | 屋外 | 40（30） | 50（40） |
| | 擁壁 | | ＊1 ＊1<br>50（40） | ＊1 ＊1<br>50（40） |
| 土に接する部分 | 柱・梁・床スラブ・壁<br>布基礎の立上り | | ＊2 ＊3<br>50（40） | |
| | 基礎・擁壁 | | ＊2 ＊3<br>70（60） | |

１．（　）内の数値は最小かぶり厚さを示す。
２．仕上げあり　とは、鉄筋の耐久性上有効な仕上げのある場合とする。
３．＊１　品質・施工法に応じ、工事監理者の承認で１０減の値とする事が出来る。
４．＊２　軽量コンクリートの場合は、これに１０加算する。
５．柱・梁の主筋のかぶり厚さは主筋径の１．５倍以上とする。

## §３　柱

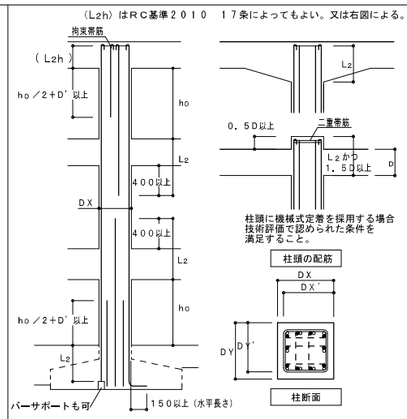
**３－１　主筋の継手**



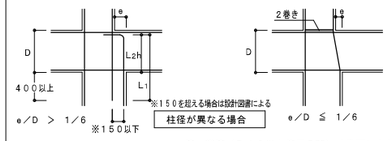

・▨ 印内に継手中心部を設けることを原則とする。
　設計者判断により、認定を取得すた工法では　ａ＝０　とできる。

**３－２　主筋の定着**

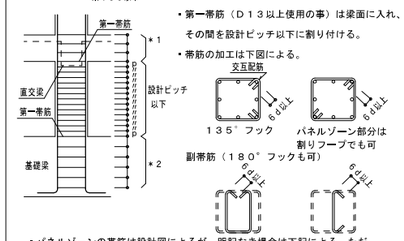
（L2h）はＲＣ基準２０１０　１７条によってもよい。又は右図による。



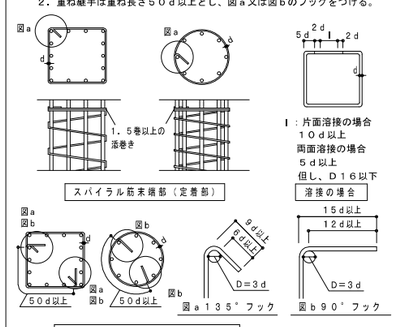

＊余長Ｄ'は柱有効成（ＤＸ'ＤＹ'の大きい方）とし、構造計算によって確認すれば、それによってもよい。



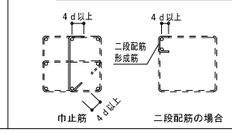

**３－３　帯筋　副帯筋**




・第一帯筋（Ｄ１３以上使用の事）は梁面に入れ、その間を設計ピッチ以下に割り付ける。
・帯筋の加工は下図による。
・パネルゾーンの帯筋は設計図によるが、明記なき場合は下記による。ただし、帯筋量（ｐｗ）は０．２％以上とする。
　＊１．設計ピッチの１．５倍以下とする。⊟形以上の場合は同径同材質で□形@１００以下とする。
　＊２．基礎梁部分は、同型で□形@１５０以下とする。
・スパイラル筋の末端処理及び継手は下記のとおりとする。
　１．末端は１．５巻以上の添巻きをし、図ａのフックをつける。
　２．重ね継手は重ね長さ５０ｄ以上とし、図ａ又は図ｂのフックをつける。



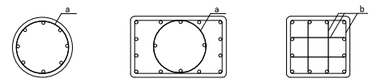

**３－４　補助筋**




・補助筋はＤ１０をピッチ６００以内に割り付ける。
・巾止筋を設ける場合は、設計者の指示による。

**３－５　柱のコンファインド補強**

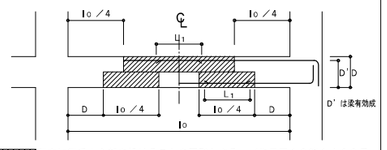
補強する柱は設計図による。（柱頭、柱脚柱成の範囲を補強する。）




ａ　スパイラル帯筋@６０～７５（有効間隔５０程度）
ｂ　溶接閉鎖型帯筋@６０～７５（有効間隔５０程度）

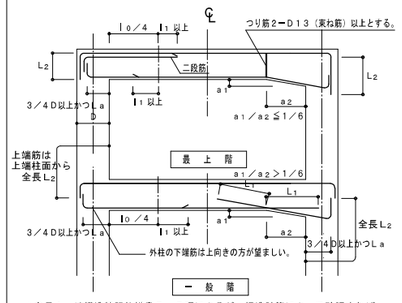
## §４　梁

**４－１　主筋の継手**




・▨ 印内に継手中心部を設けることを原則とする。（告示平１２第１４６３号使用基準参照）溶接継手の場合でも柱面より５００以上はなすこと。
・定着形状を下記以外とする場合は設計図書による。

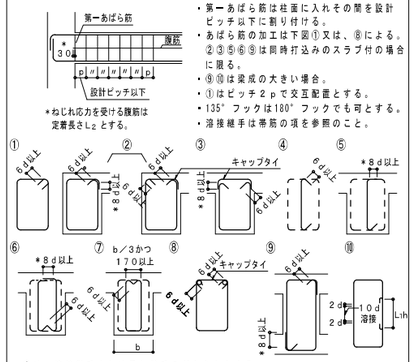
**４－２　主筋の定着及び余長**




＊余長$l_1$は構造特記仕様書５－５項によるが、構造計算によって確認すれば、それによってもよい。

・梁主筋は原則として通し筋とするが、拘束筋□をあばら筋と同径ピッチで落とし込む。

**４－３　あばら筋　副あばら筋**




・第一あばら筋は柱面に入れその間を設計ピッチ以下に割り付ける。
・あばら筋の加工は下図①又は、⑧による。
　②③⑤⑥⑨は同時打込みのスラブ付の場合に限る。
・⑨⑩は梁成の大きい場合。
・①はピッチ２ｐで交互配置とする。
・135°フックは180°フックでも可とする。
・溶接継手は帯筋の項を参照のこと。

⑩は、溶接継手または重ね継手のどちらかとする。
※柱面より梁成の範囲は、１８０°又は１３５°フックが望ましい。



一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作

訂正事項


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第653号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | 鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1） | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: ——<br>A3: —— | | S-02 |

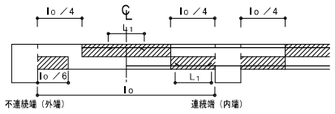
# 鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）２０１９年度版

## ４－４ 補助筋

| | | |
|---|---|---|
| 腹筋 | D＜６００ | 不要 |
| | ６００≦D＜９００ | ２－D１０（１段） |
| | ９００≦D＜１２００ | ４－D１０（２段） |
| | １２００≦D | D１０@３００以内 |
| 巾止筋 | D１０@１０００以内で割り付ける。 | |
| 受筋 吊り筋 | D１０@１０００以内で割り付ける。 | |

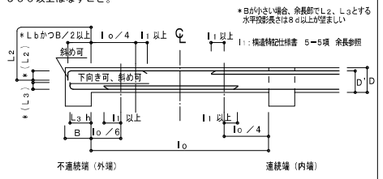
## ４－５ 小梁及び片持梁

### a）小梁継手



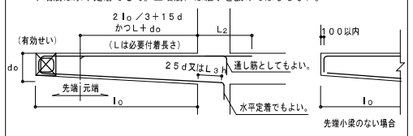

・▨ 印内に継手中心部を設けること。ただし溶接継手の場合は梁面より５００以上はなすこと。

### 定着




・下端筋は水平定着でも可。上端筋には継手を設けてはならない。

### b）片持梁定着継手

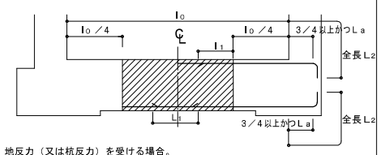



＊ 地反力を受ける梁は構造特記仕様書５－５項および設計図に示す。
余長は $l_1$ ［$l_1$ ≧min（D'，$L_2$）］とする。
余長 $l_1$ は構造計算によって確認すれば、それによってもよい。

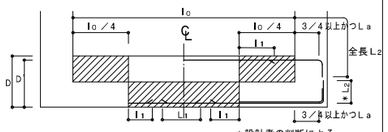
## ４－６ 基礎梁及び基礎小梁

### a）基礎梁の継手及び定着

1 一般（独立基礎、杭打独立基礎）




2 地反力（又は杭反力）を受ける場合。

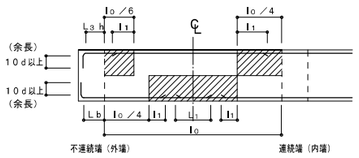



＊設計者の判断による。

3 上載荷重が大きい場合は②の主筋継手位置を上下逆にする。

### b）基礎小梁の継手及び定着

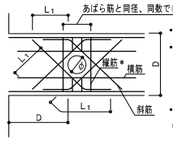
1 地反力を受けない場合は（４－５）による。
2 地反力を受ける場合。




・▨ 印内に継手中心部を設けることを原則とする。ただし溶接継手の場合は柱面（基礎小梁の場合は梁面）より５００以上はなすこと。Ｌｂとれない場合４－５ａ定着によってよい。

## ４－７ 梁の貫通補強

１．補強筋は原則として工場製品（認定品）を使用する。
２．認定品を使用しない場合は下図によるが、補強筋は設計者の指示による。




・梁貫通孔は、梁成の１／３以下とする。
・孔が複数の場合は中心間隔を径（φ）の３倍以上とする。
また位置は原則として柱面から梁成Ｄ以上はなし、梁成の中央Ｄ／２の範囲内とする。
・φが１００ｍｍ未満、かつD／１０以下、かつ（あばら筋間隔ーかぶり厚さ×２ーあばら筋最外径）以下の場合は補強を必要としない。
・＊縦筋はあばら筋加工とする。

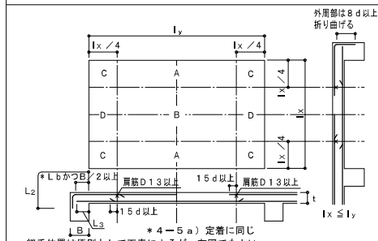
## ５－１ 鉄筋の折り曲げ及び定着

## ５－２ 継手

## ５－３ 片持ちスラブ

## ５－４ 補強筋

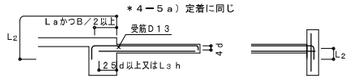
## §５ スラブ




＊４－５ａ）定着に同じ

継手位置は原則として下表によるが、右図でもよい。

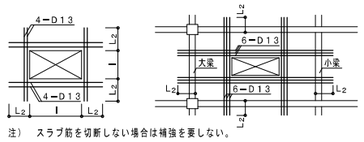
| | | 標準継手位置 |
|---|---|---|
| 上端筋 | 短辺方向 | Ｂ・Ｄ |
| | 長辺方向 | Ａ・Ｂ |
| 下端筋 | 短辺・長辺方向 | Ａ・Ｃ・Ｄ |




片持ちスラブ隅角部補強は設計図による。　　先端に荷重のある場合

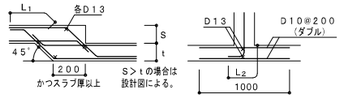
開口補強　Ａ：開口面積

Ａ≦０．３㎡ かつｌ≦０．６ｍ　　０．３㎡＜Ａ≦１．０㎡ かつｌ≦１．０ｍ　大梁又は小梁に$L_2$定着

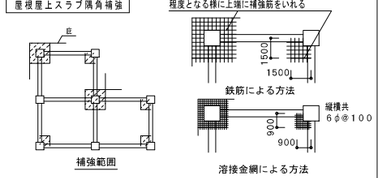



注） スラブ筋を切断しない場合は補強を要しない。

段違床　　ＲＣ壁・ＣＢ壁が床にのる場合

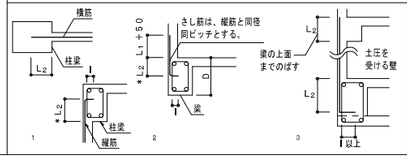



セットバックを含む屋根屋上スラブ隅角補強　　スラブ筋と同径で1／2ピッチ以下（≒@100）程度となる様に上端に補強筋をいれる




## §６ 壁

## ６－１ 定着及び継手



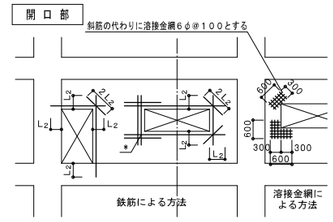

## ６－２ 壁配筋

## ６－３ 補強筋

・定着長さはL2 、及び継手長さはL1 とする。
＊ただし耐震壁で帯筋、あばら筋の内側に定着できない場合は、ｌ＝８ｄかつ１５０以上４５°～９０°折り曲げ、定着長さはL2かつD／２以上とする。
（通し配筋の場合は不要）
・土圧を受ける壁の外側鉄筋の定着は③図による。
・継手位置はどの部分でもよいが、土圧を受ける壁は５－２項の土圧面側を上端筋側に読み替える

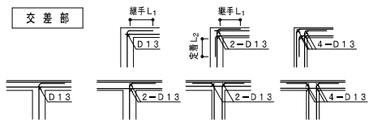
壁の配筋は設計図書による。
・ダブル配筋では巾止筋を縦横共D１０@１０００以内を標準とする。

開口部

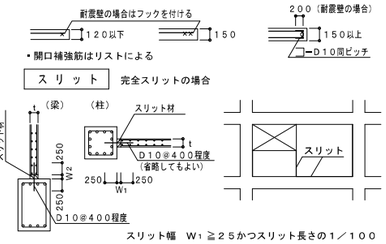



・＊斜筋を縦・横補強筋でおきかえる場合は設計者の指示による。
・斜筋は内側に配置する。
・壁筋を切断しない場合は補強を要しない。

交差部




端部




・開口補強筋はリストによる

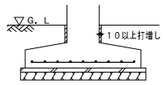
スリット　完全スリットの場合




スリット幅　W1 ≧２５かつスリット長さの１／１００
W2 ≧１５

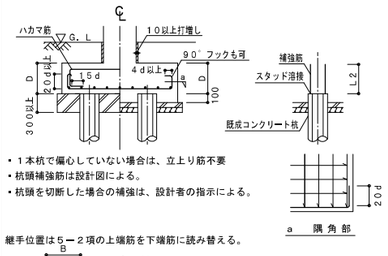
## §７ 基礎

### ７－１ 独立基礎




ただしかぶり厚さ５０（軽量コンクリートの場合６０）の場合は不要

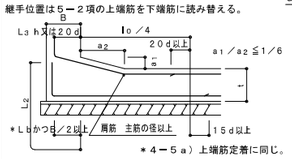
### ７－２ 杭基礎




・１本杭で偏心していない場合は、立上り筋不要
・杭頭補強筋は設計図による。
・杭頭を切断した場合の補強は、設計者の指示による。

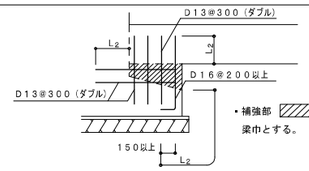
### ７－３ べた基礎継手及び定着

継手位置は５－２項の上端筋を下端筋に読み替える。




＊４－５ａ）上端筋定着に同じ。

## ７－４ 基礎と基礎梁

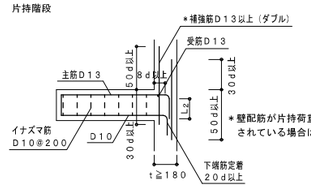



・▨ の厚さは補強部梁巾とする。

## §８ その他

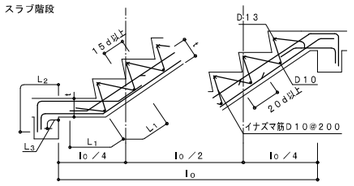
## ８－１ 階段

片持階段

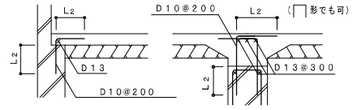



＊壁配筋が片持荷重を受ける配筋とされている場合は不要。

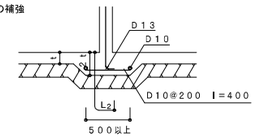
スラブ階段



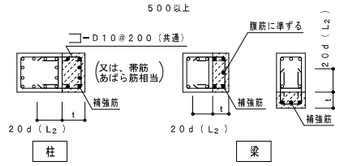

## ８－２ 土間コンクリート




ＲＣ壁・ＣＢ壁の補強

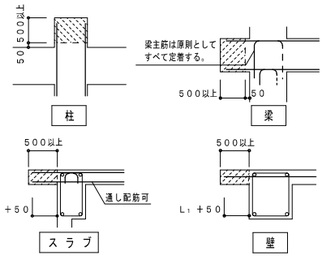



## ８－３ 打増し補強




・▨ は打増し部分を示す。ー ー ーと配筋してもよい
・ 補強筋　定着は２０ｄ以上（Ｌ２）（ ）は、主要な耐力壁等が取付く場合で設計者の判断による。
ｔ≦５０　補強なし　　５０＜ｔ≦１００　Ｄ１３@３００
１００＜ｔ≦２００　Ｄ１６@３００　　２００＜ｔ≦３００　Ｄ１６@２００
ｔ＞３００　設計図による

## ８－４ 増築予定




・▨ は、はつり部分を示す。
・増築時の継手は、原則として柱・梁の主筋は溶接継手とする。
（増築側の鉄筋は水平定着でもよい。）

（販売元）一般社団法人日本建築構造設計事務所協会連合会　http://fasa-net.jp　（発行元）一般社団法人関西建築構造設計事務所協会　TEL(06)6763-8205　FAX(06) 6763-8206　http://www.kse-web.com/　2019年2月1日作成　（不許複製）

一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作

訂正事項

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | 鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２） | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: ―― A3: ―― | | S-03 |

# 鉄骨工作標準図（１）　　２０１９年度版

## §１　一般事項

**１－１　基本事項**

１）使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
２）設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。
　また本標準図に明記なき場合は、構造特記仕様書１－２－４、５に指定した共通仕様書および標準仕様書による。
３）製作精度等に関しては、ＪＡＳＳ６の付則６「鉄骨精度検査基準」による。
４）本標準図に示す単位は特記なき限りすべてｍｍとする。

**１－２　その他**

## §２　共通事項

**２－１　略号**

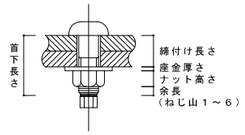
- ＡＢ ―― アンカーボルト
- ＢＰL ―― ベースプレート
- ＤＦL ―― ダイアフラム
- ＦＰL ―― フランジプレート
- ＨＴＢ ―― 高力ボルト
- ＳＰL ―― スプライスプレート
- ＷPL ―― ウェブプレート
- ＢＨ ―― 組立てＨ形鋼
- ＣＨPL ―― チェッカープレート
- ＦＢ ―― フラットバー
- ＧPL ―― ガセットプレート
- ＲPL ―― リブプレート
- ＴＢ ―― ターンバックル
- $W_{1～9}$ ―― 溶接記号（§４参照）

## §３　ボルト接合

**３－１　高力ボルト**

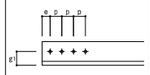
ボルトの長さ

| ボルトの呼び径 | 締付け長さに加える長さ F8T、F10T | 締付け長さに加える長さ S10T |
|---|---|---|
| Ｍ１６ | ３０ | ２５ |
| Ｍ２０ | ３５ | ３０ |
| Ｍ２２ | ４０ | ３５ |
| Ｍ２４ | ４５ | ４０ |



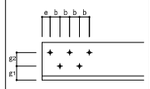

１．特記以外はすべてＳ１０Ｔ（トルシア形高力ボルト、上図）又は、Ｆ１０Ｔとする。
２．本締めに使用するボルトと、仮締めボルトの兼用はしてはならない。
３．ボルトの接合面の処理は、締め付け摩擦面を平グラインダー掛け等を行い、黒皮を除去して一様に赤さびを自然発生させる。ただし、ショットブラスト等を行った場合はこの限りでない。
　締付けは１次締付け後、マーキングを入れてから本締めをする。
４．亜鉛メッキボルトの場合は、すべてＦ８Ｔとする。

**３－２　高力ボルトのピッチ**



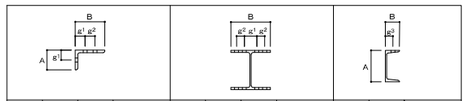

| 呼び径 | | | Ｍ１６ | Ｍ２０ | Ｍ２２ | Ｍ２４ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 孔径 | | | １８ | ２２ | ２４ | ２６ |
| ピッチ | 標準 | P | ６０ | ６０ | ６０ | ７０ |
| | 最小 | | ４０ | ５０ | ５５ | ６０ |
| はしあき | | e | ４０ | ４０（５０） | ４０（５５） | ４５（６０） |
| 最小縁端距離 | せん断縁、手動ガス切断縁 | | ２８ | ３４ | ３８ | ４４ |
| | 圧延縁、自動ガス切断縁等 | | ２２ | ２６ | ２８ | ３２ |

（　）内はボルトが応力方向に３本以上並ばない場合を示す。




| ゲージ $g^2$ | 千鳥打ちのピッチｂ M16、20、22 | 千鳥打ちのピッチｂ M24 |
|---|---|---|
| ３５ | ５０ | ６５ |
| ４０ | ４５ | ６０ |
| ５５ | ２５ | ４５ |

**３－３　形鋼のゲージ**

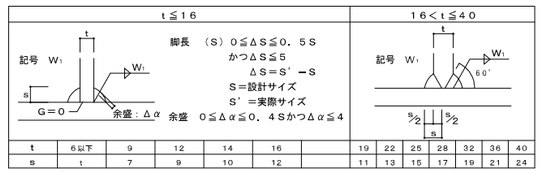



| AorB | $g^1$ | $g^2$ | 最大軸径 | B | $g^1$ | $g^2$ | 最大軸径 | B | $g^3$ | 最大軸径 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **50 | 30 | | 16 | **100 | 60 | | 16 | **50 | 30 | 16 |
| 60 | 35 | | 16 | 125 | 75 | | 16 | 65 | 35 | 20 |
| 65 | 35 | | 20 | 150 | 90 | | 22 | 70 | 40 | 20 |
| 70 | 40 | | 20 | 175 | 105 | | 22 | 75 | 40 | 22 |
| 75 | 40 | | 22 | 200 | 120 | | 24 | 80 | 45 | 22 |
| 80 | 45 | | 22 | 250 | 150 | | 24 | 90 | 50 | 24 |
| 90 | 50 | | 24 | *300 | 150 | 40 | 24 | 100 | 55 | 24 |
| 100 | 55 | | 24 | 350 | 140 | 70 | 24 | | | |
| 125 | 50 | 35 | 24 | 400 | 140 | 90 | 24 | | | |
| 130 | 50 | 40 | 24 | | | | | | | |
| 150 | 55 | 55 | 24 | | | | | | | |
| 175 | 60 | 70 | 24 | | | | | | | |
| 200 | 60 | 90 | 24 | | | | | | | |

＊Ｂ＝３００は千鳥打ちとする。
＊＊印の欄のｇ及び最大軸径の値は強度上支障がないとき最小縁端距離の規定にかかわらず用いることができる。

## §４　溶接接合

**４－１　隅肉溶接**

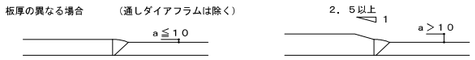



| t | 6以下 | 9 | 12 | 14 | 16 | | 19 | 22 | 25 | 28 | 32 | 36 | 40 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| s | t | 7 | 9 | 10 | 12 | | 11 | 13 | 15 | 17 | 19 | 21 | 24 |

断続隅肉溶接の長さL

L≧１０Ｓかつ４０以上

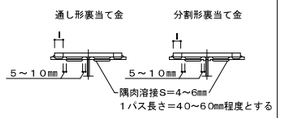
１）　板厚の異なる場合　（通しダイアフラムは除く）




クレーンガーダーの場合は、全て２．５倍以上の勾配をとる。

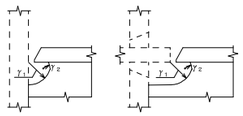
２）　エンドタブ

両端に継手と同じ形状のエンドタブを取り付ける。
長さｌは３５以上かつ薄い方の板厚の２倍以上とする。
エンドタブを切断する場合溶接終了後母材より５～１０mmはなして切断する。代替タブを採用する場合は溶接技量付加試験に合格した溶接工によること。
エンドタブ、裏当て金の組立て溶接は右図による。



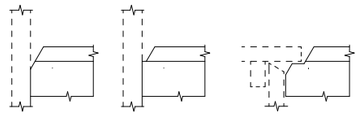

３）　開先加工　　（下図は参考とする）

ａ）　スカラップ工法




- スカラップの円弧の曲線は、フランジに滑らかに接するように加工する。$\gamma_1$は３５程度、$\gamma_2$は１０以上とする。なお複合円は滑らかに仕上げること。
- 完全溶込み溶接部以外のスカラップは $\gamma$＝２５程度とする。

ｂ）　ノンスカラップ工法



機械加工＋ガス切りタイプ

４）　開先形状

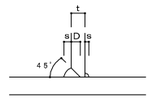
小文字は管理許容差　（）は選択許容差を示す　　※十分な品質管理を行う

| 記号 | 形状 | 適用板厚 | 寸法 | アーク手溶接 | ロボットシールドアーク溶接・セルフシールドアーク溶接 |
|---|---|---|---|---|---|
| W2 MC－BL－B1 GC－BL－B1 | 裏当て α1 R 9以上 T 25 G | 6～ | G | 9 +3 −2 (+4 −2) | 7 +3 −1 (+4 −1) |
| | | | R | 2 +1 −2 (+2 −2) | 2 +1 −2 (+2 −2) |
| | | | α1 | 35° +10 −2, 5' (+10 −5) | 35° +10 −2, 5' (+10 −5) |
| | | | G | | 7 +3 −1 (+4 −1) |
| | | | R | | 2 +2 −2 |
| | | | α1 | | 35° +10 −2, 5' (+10 −5) |
| W3 MC－BL－2 GC－BL－2 | 裏はつり α1 R T G | 6～ | G | 0 +0.5 −2 (+0.5 −2) | 0 +2 −2 (+3 −0) |
| | | | R | 2 +2 −2 (+3 −2) | 2 +1.2 −2 (+2 −2) |
| | | | α1 | 45° +10 −2, 5' (+10 −5) | 45° +10 −2, 5' (+10 −5) |
| W4 MC－BK－2 GC－BK－2 | 裏はつり α1 d1 R d2 T G α2 | 16～ | G | 0 +0.5 −2 (+0.5 −2) | 0 +2 −2 (+3 −0) |
| | | | d1 | 1/2 (T－R) | 1/2 (T－R) |
| | | | R | 2 +2 −2 (+3 −2) | 2 +1.2 −2 (+2 −2) |
| | | | d2 | 1/2 (T－R) | 1/2 (T－R) |
| | | | α1 | 45° +10 −2, 5' (+10 −5) | 45° +10 −2, 5' (+10 −5) |
| | | | α2 | 60° +10 −2, 5' (+10 −5) | 60° +10 −2, 5' (+10 −5) |
| W5 MC－BI－B1 GC－BI－B1 | 裏当て T G FB－4．5×19 | 3～6 | G | T +1 −2 (+1 −3) | T +1 −2 (+1 −3) |

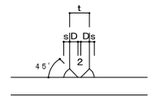
ＭＣ・・・はアーク手溶接　　ＧＣ・・・はガスシールドアーク溶接・セルフシールドアーク溶接の記号を示す。

**４－３　部分溶込み溶接**

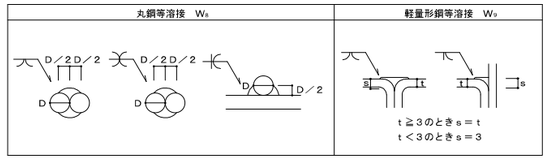
| 片面溶接　W6 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| １２≦ｔ≦４０ | | | | | | | | | |
| t | 12 | 16 | 19 | 22 | 25 | 28 | 32 | 36 | 40 |
| D | 10 | 11 | 12 | 13 | 13 | 14 | 15 | 15 | 16 |
| ｔ／４≦ｓ≦１０ | | | | | | | | | |




| 両面溶接　W7 |
|---|
| １６≦ｔ≦４０ |
| D＝（ｔ－２）／２ |




**４－４　フレア溶接**

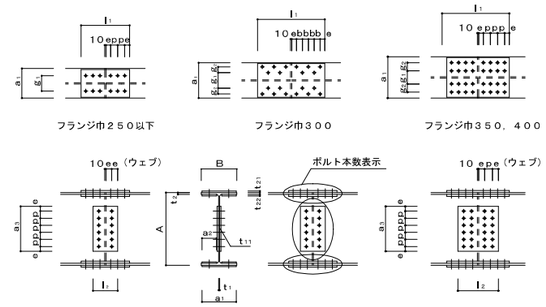



**４－５　その他**

加工工程中及び現場建方後においてもアークストライク、ショートビートをしてはならない。

## §５　継手

**５－１　継手リスト**

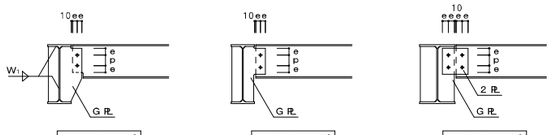



| 材種 | 主材 H－A×B×t1×t2 BH－A×B×t1×t2 | 高力ボルト径 | フランジ ボルト 総本数 | フランジ 外側添板 2PL－ t21×a1×l1 | フランジ 内側添板 4PL－ t22×a2×l1 | ウェブ ボルト 総本数 | ウェブ 添板 2PL－ t11×a3×l2 | ピッチ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |
| | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | |

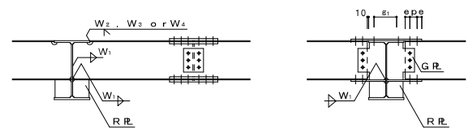
１．フランジPL面もしくはウェブPL面で、段差１mmを超える場合は、フィラーPLを入れて調整すること。
２．$a_3$は原則として梁成の２／３以上確保すること。

**５－２　小梁仕口**

ピン接合　Ａタイプ




剛接合　Ｂタイプ




１．ＧPL、ＲPLは材種・版厚とも小梁のWPLと同等以上とする。
２．継手プレート及び高力ボルトはリストによる。



一級建築士 第 254743 号　構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第43号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

訂正事項

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE 2020.3 | SCALE A1: —— A3: —— | 鉄骨工作標準図（１） | SHEET NO. S-04 |
|---|---|---|---|---|---|---|

# 鉄骨工作標準図（２）　２０１９年度版

## §６　柱梁接合部及び継手

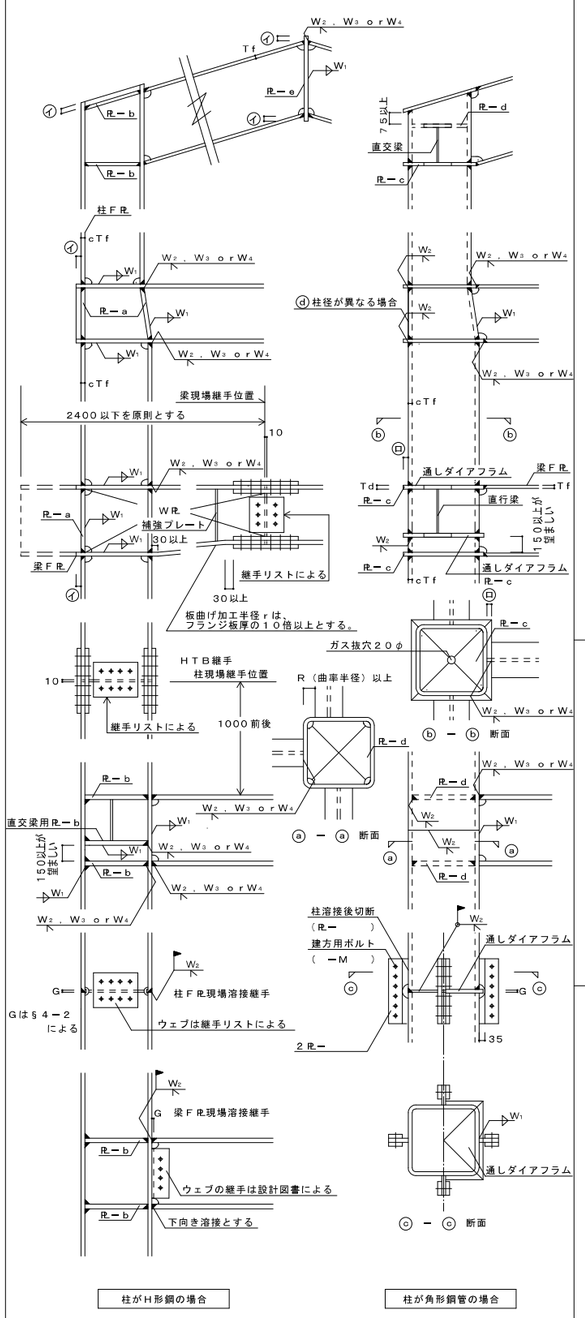
6－1 勾配屋根

6－2 梁通し

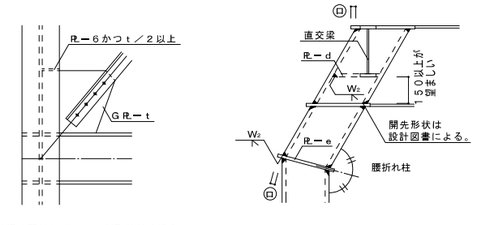
6－3 仕口と継手

6－4 柱通し

6－5 現場溶接継手




6－6 その他




1）　パネルゾーンのPLの厚さ

| | | |
|---|---|---|
| １． | PL－a　（鉛直スチフナ） | 上下柱のＦPLの厚い方より１サイズＵＰ以上 |
| ２． | PL－b　（水平スチフナ） | 仕口部に集結する梁の最大ＦPLより１サイズＵＰ以上 |
| ３． | PL－c　（通しダイアフラム） | 仕口部に集結する梁の最大ＦPLより２サイズＵＰ以上かつ柱のＦPL以上 |
| ４． | PL－d　（内ダイアフラム） | 仕口部に集結する梁の最大ＦPLより２サイズＵＰ以上 |
| ５． | PL－e　（折れ曲がり部） | 梁（柱）のＦPLより１サイズＵＰ以上 |

2）　出寸法

ⓐ　２５㎜かつｃＴｆ以上

ⓑ　Ｔｄ≦２５の場合　２５

　　Ｔｄ≧２８の場合　３０

3）　注記

１．ダイアフラムの材質は特記仕様書による。特記なき場合は、接続する柱及び梁の１ランク上質とする。また接続する柱及び梁の強度及び材質の異なる場合は、強度は大きい方に同じとし、材質は上の方の１ランク上質とする。

２．ⓓ（６－２項）上下階で柱径が異なる場合の板厚は上下階柱の厚い方、材質は上下階柱と同材質以上とし、折り曲げ加工又は溶接加工とする。

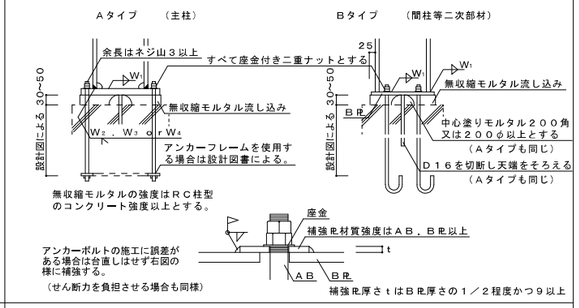
３．ハンチ部でＦPLを折曲げる場合はR≧１０Ｔｆとし補強プレートを入れる。ただし、勾配のゆるい場合（１／６程度）は不要。

４．ダイアフラムと梁フランジの溶接部は、梁フランジはダイアフラムの厚みの内部で溶接すること。（告示１４６４）

５．現場溶接を行なう場合は工事監理者の承諾を得、養生に十分配慮して行うこと。

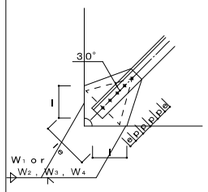
## §７　柱脚

7－1 一般柱脚




## §８　壁面ブレース

8－1 ブレースリスト




| 符号 | 部　材 | 高力ボルト | | ＧＰ | | 溶接 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 径 | 本数 | t | le | 脚長 | Σl |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

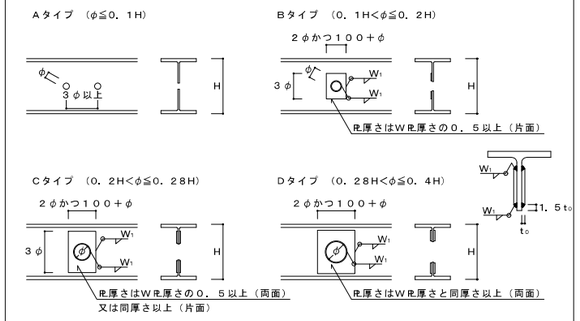
１．GPLの最小幅ｌｅが確保できない場合は、設計者の指示により板厚を変更する。

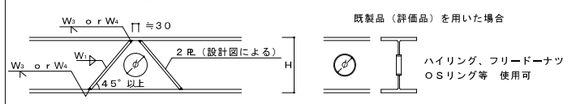
２．丸鋼を使用する場合は、丸鋼、ターンバックル共ＪＩＳ規格品を使用する。

３．床面ブレースは設計図書に明記なき場合は壁面に準ずる。

## §９　その他

9－1 貫通補強

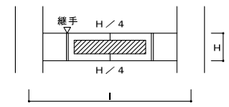


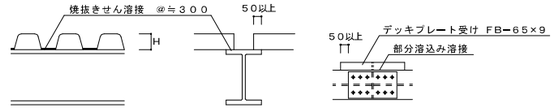

１．特記なき限り補強方法は上図によるが、孔径（φ）は０．５H以下とし、そのピッチは３．０φ以上とする。（これを満足できない場合は設計者の指示による。）

２．貫通孔を設ける範囲は右図の ▨ 部分を原則とする。

３．貫通孔が多くある場合はWPLを厚くした（WPL＋補強PL）ＢHとする。

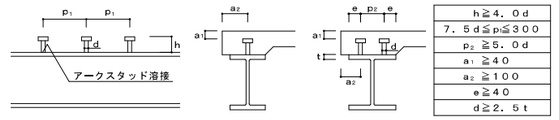



9－2 デッキプレート




・合成スラブの場合はメーカー仕様による。

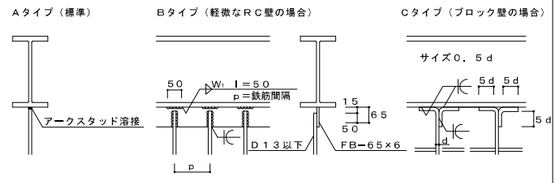
9－3 スタッドジベル




| |
|---|
| h≧４．０d |
| ７．５d≦p≦３００ |
| p₂ ≧５．０d |
| a₁ ≧４０ |
| a₂ ≧１００ |
| e≧４０ |
| d≧２．５t |

h，p₁，p₂ 設計図書による

9－4 壁筋の溶接






一級建築士 第 254743 号　構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作

訂正事項


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: ―― A3: ―― |

鉄骨工作標準図（２）

SHEET NO. S-05

# ＳＳコラム工法特記仕様書（ＧＢＲＣ 性能証明 第１２−０７号）

## １． 工法概要

本工法はセメント系固化材を固化材液として現地地盤に注入し、共回り防止翼の左右両端に、円柱状の鋼棒を装着した撹拌装置を用いて混合撹拌することによりソイルセメントコラムを形成する工法である。

## ２． 特記仕様

（１）コラム径　　φ= 1200、1000 ㎜

（２）掘削深度　　Ｈ＝5.60m（掘削長変更の場合は、管理者と協議しトルク計にて確認を行う。）

（３）設計基準強度　　Fc = 1400kN/m2

（４）本工事工法は、一般財団法人 日本建築総合試験所で証明された建築技術性能証明取得工法とする。

## ３． 室内配合試験

（１）固化材　　セメント系固化材又は、セメントを使用する。

（２）室内配合強度の設定と配合量　　本施工にあたり、原則として事前に現地土を採取し、室内配合試験を実施しなければならない。
また、配合量は所定の配合強度が得られる配合量を想定し、その配合を中心として貧配合のもの１種類、富配合のもの１種類の合計３種類程度設定する。

室内配合強度　Ｘｌ＝ Ｘｆ／ αｆｌ

Ｘｌ ： 室内配合強度（kN/㎡）
Ｘｆ ： 配合強度（kN/㎡）
（ Ｘｆ ＝ αｔ × Ｆｃ ）
αｔ ： 割増し係数（右表より）
Ｆｃ ： 設計基準強度（kN/㎡）
αｆｌ ： 現場/室内強度比

| 変動係数 | 抜取ヶ所数（N） | 1 | 2 | 3 | 4～6 | 7～8 | 9以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 25% | 割増係数（αt） | 2.163 | 1.918 | 1.815 | 1.719 | 1.651 | 1.594 |

※ 変動係数を想定し、7項に規定する抜き取りヶ所数N、合格確率80%とした上表を用いて設定する。

## ４． 施工計画書

本工事に先立ち、施工計画書を監督員に提出する。施工計画書には次の事項を明記する。

（１）工事概要　（２）工事場所　（３）工法概要　（４）施工概要　（５）使用固化材
（６）作業計画　（７）施工管理　（８）配合計画　（９）品質管理　（10）安全衛生管理

## ５． 施工

（１）固化材液の充填方法は、掘削時充填方法とする。
（２）掘削速度1.0m/分、引き上げ速度1.0m/分以下とする。
（３）施工手順は以下の通りとする。

1.コラムの中心位置を出し、その位置に撹拌ロッドの中心がくるように機械をセットする。
2.セットが完了したら撹拌ロッドを回転し、規定の速度で掘削を開始する。
3.所定の位置まで来たら固化材液を撹拌ロッド先端より注入しながら掘削撹拌を行う。
4.掘削が完了したら固化材液の注入をやめ、撹拌ロッドを掘削時と正逆回転し50ｃｍ以上繰り返しを行う。
5.逆回転で再撹拌しながら引き上げる。

## ６． 施工管理

（１）コラムの鉛直度　改良機本体の傾斜計で管理する。
（２）固化材液の作成　水の計量　：計量計又は水管計で計測する。
固化材の計量　：袋数又は重量計で計測する。
（３）固化材吐出量　流量計で計測し記録する。
（４）掘削深度　深度計で計測し記録する。
（５）掘削速度　速度計計測し記録する。
（６）支持層強度　トルク計で測定し記録する。

## 7.強度管理試験

施工後のコラムより下表の採取ヶ所数に準じて強度管理試験用のコア採取を行うことし、採取したコアの材齢28日における圧縮強度試験結果が下式をクリアしなければならない。
また、合否の判定は、Ｎ箇所（抜取個数）の一軸圧縮強さの平均値ＸＮと合格判定値ＸＬの大小関係を比較する事で行う。

| 供試体の採取方法 | | |
|---|---|---|
| 改良長 | 採取位置 | |
| | 頭部コア | 深度コア |
| | 採取方法：モールドコア | 採取方法：ボーリングコア<br>：モールドコア |
| 2m以下の場合 | 50コラムにつき1ヶ所以上 | 1検査対象群につき1ヶ所以上 |
| 2m以上の場合 | 100コラムにつき1本以上 | |

＊頭部コア試験は1ヶ所（1本のコラム）あたり3個のコア採取を基本とする。
＊深度コア試験については1ヶ所（1本）以上のボーリングコアを実施することとし、その他はモールドコア試験により代用できるものとする。

$X_N \geqq X_L = F_c + ka \quad \sigma d$

ここに、

$X_N$ ： Ｎ箇所の一軸圧縮強さの平均値　(kN/㎡)
$X_L$ ： 合格判定値　(kN/㎡)
$F_c$ ： 設計基準強度　(kN/㎡)
ka ：合格判定係数（下表による）　(kN/㎡)
Ｎ ：検査対象層の抜取箇所数
σｄ ：設計で想定したコア強度の標準偏差
σｄ＝ Ｖｄ ・qud　(kN/㎡)
qud ：想定した一軸圧縮強さ　(kN/㎡)
Ｖｄ ：変動係数

| 抜取箇所数 | N | 1 | 2 | 3 | 4～6 | 7～8 | 9以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 合格判定係数 | ka | 1.9 | 1.7 | 1.6 | 1.5 | 1.4 | 1.3 |

※ 品質に支障があった場合の処理
品質に支障があった場合は、監理者と協議し適切な判断を下す。

## 8.施工報告書

工事完了後、次の事項について報告書をまとめ、監督員に提出する。
（１）コラム配置図及び番号　（２）施工年月日　（３）コラム径　（４）掘削長　（５）掘削深度
（６）固化材の使用量　（７）強度管理試験結果

一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2327 号　麻植 健作

訂正事項

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第653号
一級建築士登録 第219285号　北村 通
彦根市長曽根南町 443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | |

SSコラム工法特記仕様書

SHEET NO. S-06

ベースパックⅠ型

**角形鋼管**
F値295N/mm²以下
□-150×150 ～ □-300×300 用

（財）日本建築センターによる一般評定「BCJ評定-ST0093-17」（平成30年9月21日付）

# ベースパック柱脚工法 設計 施工 標準図

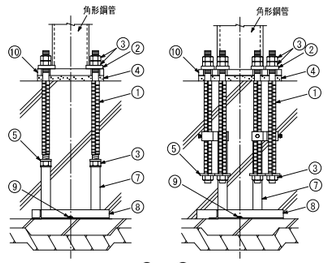
●ベースパック柱脚工法の設計は「ベースパック柱脚工法設計ハンドブック」による。

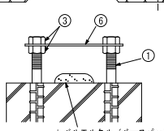

岡部株式会社　TEL03（3624）5336
旭化成建材株式会社　TEL03（3296）3515


2019年1月作成

## 1．工法概要

### 1．1 構成部材



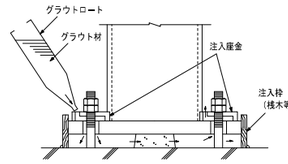



レベルモルタル（ベースパックグラウト）

①アンカーボルト
②注入座金
③Mナット
④ベースパックグラウト（グラウト材）
⑤定着座金
⑥テンプレート
⑦フレームポスト
⑧フレームベース
⑨ステコンアンカー（コンクリートアンカー）
⑩ベースプレート

（注）上記①～⑩の構成部材はベースパック構成部品として供給される。
（注）上記⑥～⑨は現場状況により仕様が異なる場合がある。

### 1．2 柱脚の定着方法概要



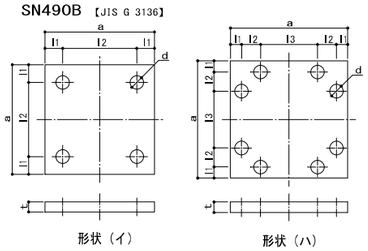

## 2．柱

| F値（N/mm²） | 鋼種 | 採用 |
|---|---|---|
| 235 | BCP235 | |
| | STKR400 | |
| 295 | BCR295 | ● |
| | TSC295 | |

## 3．構成部材・寸法

### 3．1 ベースプレート

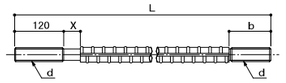
●材質
SN490B 【JIS G 3136】



形状（イ）　形状（ハ）

### 3．2 アンカーボルト（Mアンカーボルト）【建築基準法第３７条第二号に基づく国土交通大臣認定材料】

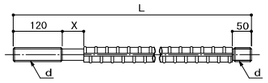
i）アンカーフレーム Aタイプの場合



単位 mm

| 呼び d | 異形部呼び名 | L注1) | X | b注1) | 基準強度 (N/mm²) |
|---|---|---|---|---|---|
| M27 | D29 | 650 | 45 | 128 | 490 |
| M30 | D32 | 695 | 45 | 133 | 490 |
| M33 | D35 | 690, 735 | 45 | 95, 140 | 490 |
| M36 | D38 | 770 | 60 | 130 | 490 |
| M39 | D41 | 770, 810 | 60 | 98, 135 | 490 |

ii）アンカーフレーム Cタイプ の場合



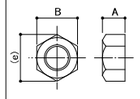
単位 mm

| 呼び d | 異形部呼び名 | L | X | 基準強度 (N/mm²) |
|---|---|---|---|---|
| M30 | D32 | 695 | 45 | 490 |
| M33 | D35 | 720 | 45 | 490 |
| M36 | D38 | 770 | 60 | 490 |

注1）据付け高さが低い場合に短いアンカーボルトを使用する。

### 3．3 Mナット

【建築基準法第３７条第二号に基づく国土交通大臣認定材料】

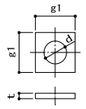


単位 mm

| 呼び | A | B | (e) |
|---|---|---|---|
| M27 | 22 | 41 | 47 |
| M30 | 24 | 46 | 53 |
| M33 | 26 | 50 | 58 |
| M36 | 29 | 55 | 64 |
| M39 | 31 | 60 | 69 |

### 3．4 定着座金

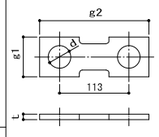
i）アンカーフレーム Aタイプの場合



単位 mm

| 適用アンカーボルト | g1 | t | d | 材質 |
|---|---|---|---|---|
| M27 | 55 | 9 | 28 | SS400 |
| M30 | 55 | 9 | 31 | |
| M33 | 60 | 9 | 34 | |
| M36 | 65 | 12 | 37 | |
| M39 | 80 | 12 | 40 | |

ii）アンカーフレーム Cタイプ の場合

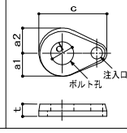


単位 mm

| 適用アンカーボルト | g1 | g2 | t | d | 材質 |
|---|---|---|---|---|---|
| M30 | 55 | 168 | 9 | 32 | SS400 |
| M33 | 60 | 173 | 9 | 35 | |
| M36 | 65 | 178 | 9 | 38 | |

### 3．5 注入座金

【建築基準法第３７条第二号に基づく国土交通大臣認定材料】

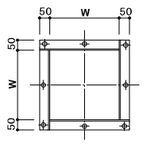



単位 mm

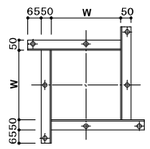
| 記号 | 適用アンカーボルト | a1 | a2 | c | t | d |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PM27 | M27 | 32 | 42 | 101 | 18 | 28 |
| PM30 | M30 | 32 | 42 | 101 | 18 | 31 |
| PM33 | M33 | 35 | 45 | 110 | 18 | 34 |
| PM36 | M36 | 35 | 45 | 110 | 18 | 37 |
| PM39 | M39 | 38 | 48 | 118 | 18 | 40 |

### 3．6 フレームベース

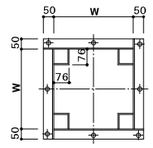
i）Aタイプ



ii）Cタイプ



iii）特Cタイプ

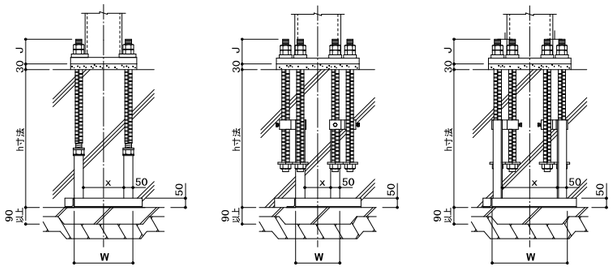


### 3．7 アンカーフレーム形状および据付け時諸寸法

●ベースパックの据付け高さ（h寸法）はフレームベース下端からコンクリート柱型天端までを示す。据付けに最低限必要な高さ（最低h寸法）は下表に記載の値とする。

＜ Aタイプ ＞　＜ Cタイプ※ ＞　＜ 特Cタイプ ＞

※杭頭納まり及び配筋状況に合わせて特Cタイプを選択できる。

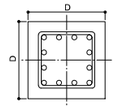


単位 mm

## 4．コンクリート柱型

### 4．1 形状・材質

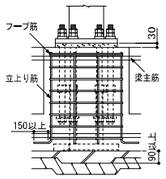
●形状
柱型寸法を標準から変更する場合は、別紙「ベースパック柱脚工法における柱型寸法最大・最小値一覧」による。



●コンクリート
普通コンクリートとし、設計基準強度は21N/mm²以上とする。

●鉄筋
SD295（D13, D16）
SD345（D19, D22）

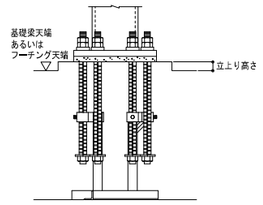
### 4．2 配筋




※立上り筋の頂部にはフックを設けなくてよい。
※トップフープはダブルとし、柱型上端近くに配置する。

### 4．3 基礎立上がり

●基礎立上がり高さは50mm以下とする。
※ただし基礎立上がり高さが50mmを超え300mm以下の場合、Lシリーズを使用することができる。




## 5．工場製作（溶接）

■組立
●ベースプレートの中心線（ｹﾀﾞｷ線）に柱材軸心を合わせる。

■溶接方法（完全溶込み溶接）
●完全溶込み溶接とする。（JASS 6　鉄骨工事による）

完全溶込み溶接の開先標準（JASS 6　鉄骨工事 2007年版より）

| 図 | 溶接方法 | 適用板厚T(mm) | ルート間隔G(mm) 標準値 | ルート間隔G(mm) 許容差 | ルート面R(mm) 標準値 | ルート面R(mm) 許容差 | 開先角度α1(°) 標準値 | 開先角度α1(°) 許容差 | 溶接姿勢 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ベースプレート | 被覆アーク溶接 | 6～ | 7 | −2, +∞ (−3, +∞) | 2 | −2, +1 (−2, +2) | α1：45 | −2.5, +∞ (−5, +∞) | 下向き |
| | | | 9 | −2, +∞ (−3, +∞) | 2 | −2, +1 (−2, +2) | α1：35 | | |
| | ガスシールドアーク溶接 セルフシールドアーク溶接 | 6～ | 6 | −2, +∞ (−3, +∞) | 2 | −2, +1 (−2, +2) | α1：45 | −2.5, +∞ (−5, +∞) | 下向き |
| | | | 7 | −2, +∞ (−3, +∞) | 2 | −2, +1 (−2, +2) | α1：35 | | |

許容差・記号+∞は制限無しを示す。
・2段書きは「鉄骨精度検査基準」に規定する許容差（上段：管理許容差、下段括弧内：限界許容差）を示す。

■ベースプレートの予熱
●気温（鋼材表面温度）が5°C以上でのベースプレートの予熱は次に示す予熱温度標準により行う。その他必要に応じて適切な予熱をする。

| 溶接方法 | 鋼種 | 板厚(mm) t＜32 | 32≦t＜40 | 40≦t≦50 |
|---|---|---|---|---|
| 低水素系被覆アーク溶接 | SN490B | 予熱なし | 50 ℃ | 50 ℃ |
| $CO_2$ガスシールドアーク溶接 | SN490B | 予熱なし | 予熱なし | 予熱なし |

■検査方法：溶接部の検査は超音波探傷検査により行う。
■施工管理：７．本工法の施工及び施工管理参照。

## 6．工事場施工

### 6．1 基礎工事

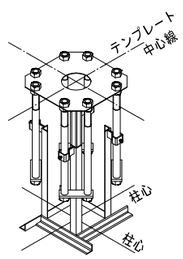
●柱脚部の捨コンの厚さは90mm以上とし、表面は平滑に仕上げる。

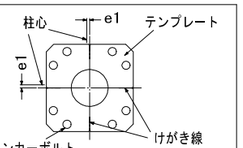
### 6．2 アンカーボルト据付け

●アンカーボルト（フレーム）の組立ては、4隅のアンカーボルト4本で組立てを行う。

●フレームベースはステコンアンカーにより水平に固定する。

●位置決めは、テンプレートの中心線と地墨等の柱心を合致させることにより行い、標準許容差は下図による。



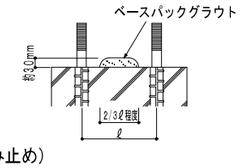

| | |
|---|---|
| 図 | e1：柱心とテンプレートのけがき線との許容差 |
| 標準許容差 | −2≦e1≦2<br>基準高さより誤差は<br>−3≦e≦10 |

### 6．3 配筋およびコンクリート打設

●配筋はアンカーボルト（フレーム）との取り合いを考慮する。
●コンクリート打設前にテンプレート位置精度を確認する。

### 6．4 建方

●レベルモルタルはベースパックグラウト（グラウト材）を使用し大きさは右図による。




### 6．5 アンカーボルトの本締め（弛み止め）

●本締めはグラウト材の充填前に行い、ダブルナットを標準とする。

### 6．6 ベースパックグラウト（グラウト材）の注入

●グラウト材のカクハンは、グラウト材１袋（6kg）に対して、計量カップで1.0～1.1ℓの水を加え、電動カクハン機で混練することにより行う。

●グラウト材の注入は、グラウトロートを注入座金にセットし、グラウト材の自重圧により他の注入座金からグラウト材が噴き出るまで行う。

## 7．本工法の施工及び施工管理

●本工法は、管理者又は施工者（元請）の管理のもとで実施するものとする。

●本工法のうち６．２アンカーボルト据付け及び６．６ベースパックグラウトの注入は、ベースパック施工技術委員会によって認定された有資格者（ベースパック施工管理技術者・施工技能者）が施工を実施し、チェックシート等により施工管理を行うものとする。

●ベースプレート溶接部の施工管理は、鉄骨製作業者に属する鉄骨製作管理技術者等による。

| 採用 | ベースパック記号 | 柱 外径(mm) | 柱 板厚(mm) | ベースプレート 材質 | 形状 | 寸法(mm) a | t | l1 | l2 | l3 | d | アンカーボルト 本数-呼び | 基準強度(N/mm²) | アンカーフレームタイプ | コンクリート柱型 寸法D(mm) 標準フレーム | 特C | 配筋 立上り筋 | フープ筋 | 設計基準強度(N/mm²) | フレームベース 寸法W(mm) 標準フレーム | 特C | フレームポスト間 寸法X(mm) 標準フレーム | 特C | 最低h寸法(mm) | J寸法(mm) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 15-12V | □-150×150 | t≦12 | SN490B | (イ) | 300 | 28 | 50 | 200 | − | φ45 | 4-M27 | 490 | A | 500 | − | 12-D16 | D13@100 | 21以上 | 250 | − | 150 | − | 550 | 135 |
| | 17-12V | □-175×175 | t≦12 | SN490B | (イ) | 320 | 32 | 45 | 230 | − | φ45 | 4-M30 | 490 | A | 530 | − | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | 280 | − | 180 | − | 600 | 135 |
| ● | 20-09V | □-200×200 | t≦9 | SN490B | (イ) | 360 | 28 | 50 | 260 | − | φ45 | 4-M30 | 490 | A | 560 | − | 12-D16 | D13@100 | 21以上 | 310 | − | 210 | − | 600 | 135 |
| ● | 20-12V | □-200×200 | t≦12 | SN490B | (イ) | 360 | 32 | 50 | 260 | − | φ50 | 4-M33 | 490 | A | 560 | − | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | 310 | − | 210 | − | 600 | 135 |
| | 25-09V | □-250×250 | t≦9 | SN490B | (イ) | 420 | 32 | 55 | 310 | − | φ55 | 4-M36 | 490 | A | 610 | − | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | 360 | − | 260 | − | 650 | 150 |
| ● | 25-12V | □-250×250 | t≦12 | SN490B | (イ) | 420 | 36 | 55 | 310 | − | φ55 | 4-M39 | 490 | A | 630 | − | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | 370 | − | 270 | − | 650 | 150 |
| | 25-16V | □-250×250 | t≦16 | SN490B | (ハ) | 450 | 32 | 50 | 80 | 190 | φ50 | 8-M33 | 490 | C | 620 | 640 | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | 240 | 440 | 140 | 300 | 650 | 135 |
| | 30-09V | □-300×300 | t≦9 | SN490B | (イ) | 480 | 36 | 60 | 360 | − | φ55 | 4-M39 | 490 | A | 680 | − | 12-D22 | D13@100 | 21以上 | 420 | − | 320 | − | 650 | 150 |
| | 30-12V | □-300×300 | t≦12 | SN490B | (ハ) | 520 | 32 | 50 | 80 | 260 | φ50 | 8-M30 | 490 | C | 700 | 710 | 12-D22 | D13@100 | 21以上 | 310 | 510 | 210 | 370 | 650 | 135 |
| | 30-16V | □-300×300 | t≦16 | SN490B | (ハ) | 520 | 40 | 50 | 80 | 260 | φ55 | 8-M36 | 490 | C | 710 | 710 | 12-D22 | D13@100 | 21以上 | 310 | 510 | 210 | 370 | 700 | 150 |
| | 30-19V | □-300×300 | t≦19 | SN490B | (ハ) | 550 | 50 | 50 | 80 | 290 | φ55 | 8-M36 | 490 | C | 740 | 740 | 12-D22 | D13@100 | 21以上 | 340 | 540 | 240 | 400 | 700 | 150 |


一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作


訂正事項


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　静岡県知事登録　第53号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
藤枝市長窪藤枝南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

ベースパックⅠ型
ベースパック柱脚工法設計施工標準図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | | S-07 |

円形鋼管用
ベースパック

**円形鋼管**
F値235N/mm² φ190～φ812 用
F値325N/mm²以下 φ190～φ812 用

（財）日本建築センターによる一般評定「BCJ評定-ST0093-17」（平成30年9月21日付）

# ベースパック柱脚工法 設計 施工 標準図 1/2

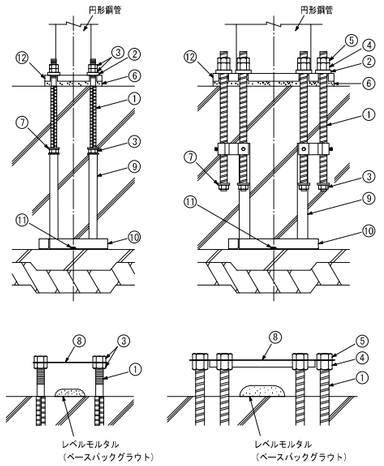
●ベースパック柱脚工法の設計は「ベースパック柱脚工法設計ハンドブック」による。
●本標準図は1/2～2/2で構成されている。


岡部株式会社 TEL03（3624）5336
旭化成建材株式会社 TEL03（3296）3515


2019年1月作成

## 1．工法概要

### 1．1 構成部材

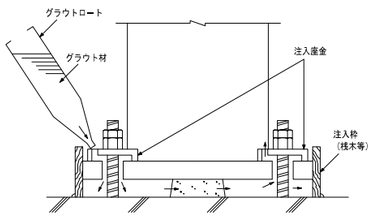



（Mアンカーボルト）　（Dアンカーボルト）

①アンカーボルト
②注入座金
③Mナット
④Dナット
⑤Dナット(S)
⑥ベースパックグラウト(グラウト材)
⑦定着座金
⑧テンプレート
⑨フレームポスト
⑩フレームベース
⑪ステコンアンカー（コンクリートアンカー）
⑫ベースプレート

(注)上記①～⑫の構成部材はベースパック構成部品として供給される。
(注)上記⑧～⑪は現場状況により仕様が異なる場合がある。

### 1．2 柱脚の定着方法概要



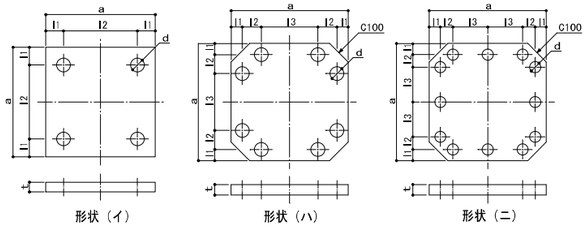

## 2．柱

| F値(N/mm²) | 鋼種 | 採用 |
|---|---|---|
| 235 | STK400 | ● |
| | STKN400 | |
| 325 | STK490 | |
| | STKN490 | |
| | | |
| | | |

## 3．構成部材・寸法

### 3．1 ベースプレート

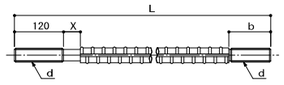
●材質
SN490B【JIS G 3136】
TMCP325B【建築基準法第３７条第二号に基づく国土交通大臣認定材料】
BT−HT440B−SP【建築基準法第３７条第二号に基づく国土交通大臣認定材料】
（建築構造用高溶接性高性能５９０N/mm² 鋼材）




### 3．2 アンカーボルト【建築基準法第３７条第二号に基づく国土交通大臣認定材料】

●Mアンカーボルト

i）アンカーフレーム Aタイプ の場合

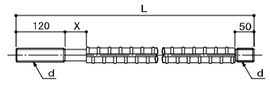


単位 mm

| 呼び d | 異形部呼び名 | L注1) | X | b注1) | 基準強度 (N/mm²) |
|---|---|---|---|---|---|
| M30 | D32 | 695 | 45 | 133 | 490 |
| M33 | D35 | 690, 735 | 45 | 95, 140 | 490 |

注1)据付け高さが低い場合に短いアンカーボルトを使用する。

ii）アンカーフレーム Cタイプ の場合

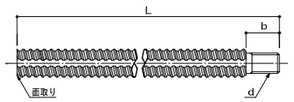


単位 mm

| 呼び d | 異形部呼び名 | L | X | 基準強度 (N/mm²) |
|---|---|---|---|---|
| M30 | D32 | 695 | 45 | 490 |
| M33 | D35 | 720 | 45 | 490 |

●Dアンカーボルト

iii）アンカーフレーム Cタイプ・Dタイプ の場合

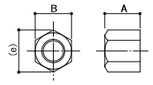



単位 mm

| 呼び | L | b | 螺部ねじd | 基準強度(N/mm²) |
|---|---|---|---|---|
| D38 | 850 | 46 | M33 | 390 |
| D41 | 900 | 49 | M36 | 390 |
| D41H | 995 | 49 | M36 | 490 |
| D51 | 1110 | 57 | M45 | 390 |
| D51H | 1215 | 57 | M45 | 490 |

### 3．3 Mナット・Dナット

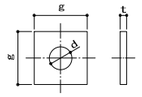
【建築基準法第３７条第二号に基づく国土交通大臣認定材料】



単位 mm

| | 呼び | A | B | (e) |
|---|---|---|---|---|
| Mナット | M30 | 24 | 46 | 53 |
| | M33 | 26 | 50 | 58 |
| | M36 | 29 | 55 | 64 |
| | M45 | 36 | 70 | 81 |
| Dナット | D38 | 45 | 65 | 75 |
| | D41 | 48 | 70 | 80 |
| | D51 | 60 | 80 | 92 |
| Dナット(S) | D38 | 30 | 65 | 75 |
| | D41 | 32 | 70 | 80 |
| | D51 | 40 | 80 | 92 |

### 3．4 定着座金



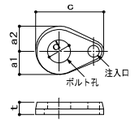
単位 mm

| 適用アンカーボルト | g | t | d | 材質 |
|---|---|---|---|---|
| M30 | 55 | 9 | 31 | SS400 |
| M33 | 60 | 9 | 34 | |
| D38 | 65 | 12 | 37 | |
| D41, D41H | 70 | 12 | 37 | SS490 |
| D51, D51H | 85 | 12 | 46 | |

### 3．5 注入座金

【建築基準法第３７条第二号に基づく国土交通大臣認定材料, SS490】

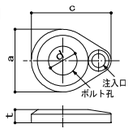
i）Mアンカーボルト用




単位 mm

| 記号 | 適用アンカーボルト | a1 | a2 | c | t | d |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PM30 | M30 | 32 | 42 | 101 | 18 | 31 |
| PM33 | M33 | 35 | 45 | 110 | 18 | 34 |

ii）Dアンカーボルト用

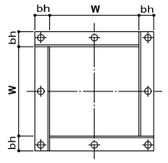



単位 mm

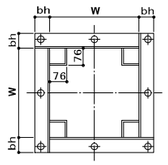
| 記号 | 適用アンカーボルト | a | c | t | d |
|---|---|---|---|---|---|
| PD38 | D38 | 96 | 122 | 20 | 43 |
| PD41 | D41, D41H | 100 | 127 | 20 | 46 |
| PD51 | D51 | 110 | 140 | 20 | 58 |

### 3．6 フレームベース

i）Aタイプ・Cタイプ

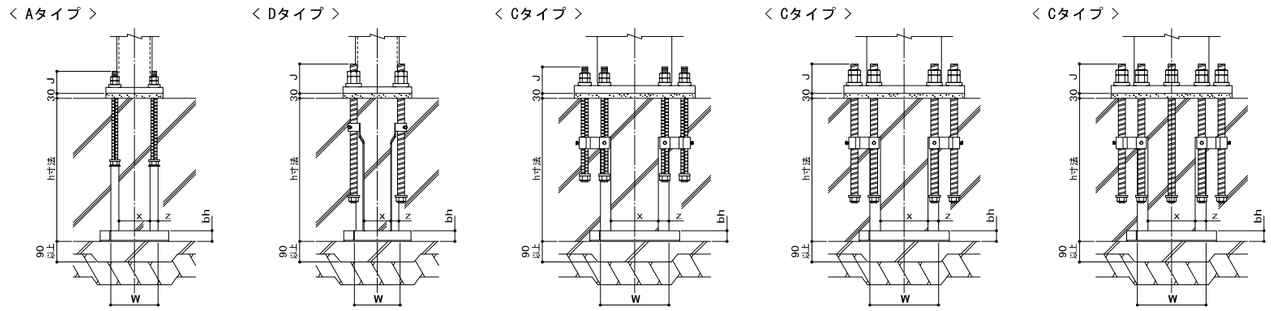


ii）Dタイプ



### 3．7 アンカーフレーム形状および据付け時諸寸法

●ベースパックの据付け高さ（h寸法）はフレームベース下端からコンクリート柱型天端までを示す。据付けに最低限必要な高さ（最低h寸法）は「円形鋼管用ベースパック柱脚工法設計施工標準図2/2」表に記載の値とする。



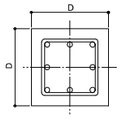

（Mアンカーボルト4本）　（Dアンカーボルト4本）　（Mアンカーボルト8本）　（Dアンカーボルト8本）　（Dアンカーボルト12本）

単位 mm

## 4．コンクリート柱型

### 4．1 形状・材質

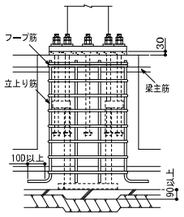
●形状
柱型寸法を標準から変更する場合は、別紙「ベースパック柱脚工法における柱型寸法最大・最小値一覧」による。



●コンクリート
普通コンクリートとし、設計基準強度は「円形鋼管用ベースパック柱脚工法設計施工標準図2/2」表に記載の値とする。

●鉄筋
SD295（D13, D16）
SD345（D19, D22, D25）

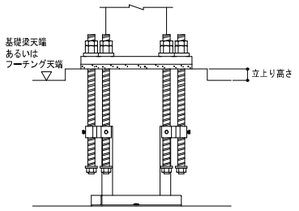
### 4．2 配筋




※立上り筋の頂部にはフックを設けなくてよい。
※トップフープはダブルとし、柱型上端近くに配置する。

### 4．3 基礎立上がり

●基礎立上がり高さは50mm以下とする。

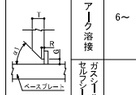



## 5．工場製作（溶接）

■組立
●ベースプレートの中心線（ｶﾀﾞｷ線）に柱材軸心を合わせる。

■溶接方法（完全溶込み溶接）
●完全溶込み溶接とする。（JASS 6 鉄骨工事による）

完全溶込み溶接の開先標準（JASS 6 鉄骨工事 2007年版より）

| 図 | 溶接方法 | 適用板厚 T(mm) | ルート間隔G(mm) 標準値 | ルート間隔G(mm) 許容差 | ルート面R(mm) 標準値 | ルート面R(mm) 許容差 | 開先角度α1(°) 標準値 | 開先角度α1(°) 許容差 | 溶接姿勢 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
|  | 被覆アーク溶接 | 6～ | 7 | −2, +∞ (−3, +∞) | 2 | −2, +1 (−2, +2) | α1：45 | −2.5, +∞ (−5, +∞) | 下向き |
| | | | 9 | −2, +∞ (−3, +∞) | 2 | −2, +1 (−2, +2) | α1：35 | | |
| | ガスシールドアーク溶接 セルフシールドアーク溶接 | 6～ | 6 | −2, +∞ (−3, +∞) | 2 | −2, +1 (−2, +2) | α1：45 | −2.5, +∞ (−5, +∞) | 下向き |
| | | | 7 | −2, +∞ (−3, +∞) | 2 | −2, +1 (−2, +2) | α1：35 | | |

許容差・記号+∞は制限無しを示す。
・2段書きは「鉄骨精度検査基準」に規定する許容差（上段：管理許容差、下段括弧内：限界許容差）を示す。

■ベースプレートの予熱
●気温（鋼材表面温度）が5°C以上でのベースプレートの予熱は次に示す予熱温度標準により行う。その他必要に応じて適切な予熱をする。

| 溶接方法 | 鋼種 | 板厚(mm) 32≦t＜40 | 40≦t≦50 | 50＜t≦75 |
|---|---|---|---|---|
| 低水素系被覆アーク溶接 | SN490B | 50 ℃ | 50 ℃ | |
| | BT−HT440B−SP | | 予熱なし | 予熱なし |
| | TMCP325B | | 50 ℃ | |
| $CO_2$ガスシールドアーク溶接 | SN490B | 予熱なし | 予熱なし | |
| | BT−HT440B−SP | | 予熱なし | 予熱なし |
| | TMCP325B | | 予熱なし | |

■検査方法：溶接部の検査は超音波探傷検査により行う。
■施工管理：７．本工法の施工及び施工管理参照。


一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号
麻植 健作

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 静岡県知事登録 第43号
一級建築士登録 第219295号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


訂正事項

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

円形鋼管用ベースパック
ベースパック柱脚工法設計施工標準図 1/2

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: —— A3: —— | S-08 |

円形鋼管用
ベースパック

**円形鋼管**
F値235N/mm² φ190～φ812 用
F値325N/mm²以下 φ190～φ812 用

（財）日本建築センターによる一般評定「BCJ評定-ST0093-17」（平成30年9月21日付）

# ベースパック柱脚工法 設計施工 標準図 2/2

●ベースパック柱脚工法の設計は「ベースパック柱脚工法設計ハンドブック」による。
●本標準図は1/2～2/2で構成されている。


岡部株式会社 TEL03（3624）5336
旭化成建材株式会社 TEL03（3296）3515


2019年1月作成

## 6．工事場施工

### 6．1 基礎工事

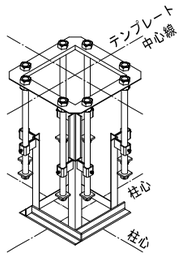
●柱脚部の捨コンの厚さは90mm以上とし、表面は平滑に仕上げる。

### 6．2 アンカーボルト据付け

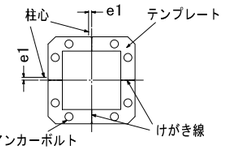
●アンカーボルト（フレーム）の組立ては、4隅のアンカーボルト4本(8本)で組立てを行う。

●フレームベースはステコンアンカーにより水平に固定する。

●位置決めは、テンプレートの中心線と地墨等の柱心を合致させることにより行い、標準許容差は下図による。




図




e1：柱心とテンプレートのけがき線との許容差

標準許容差
$-2 \leqq e1 \leqq 2$
基準高さより誤差は
$-3 \leqq e \leqq 10$

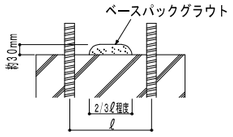
### 6．3 配筋およびコンクリート打設

●配筋はアンカーボルト（フレーム）との取り合いを考慮する。

●コンクリート打設前にテンプレート位置精度を確認する。

### 6．4 建方

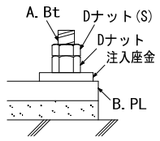
●レベルモルタルはベースパックグラウト（グラウト材）を使用し大きさは右図による。




### 6．5 アンカーボルトの本締め（弛み止め）

●本締めはグラウト材の充填前に行い、ダブルナットを標準とする。

●Dナット(S)による弛み止めは右図による。




### 6．6 ベースパックグラウト(グラウト材)の注入

●グラウト材のカクハンは、グラウト材１袋(6kg)に対して、計量カップで1.0~1.1ℓの水を加え、電動カクハン機で混練することにより行う。

●グラウト材の注入は、グラウトロートを注入座金にセットし、グラウト材の自重圧により他の注入座金からグラウト材が噴き出るまで行う。

## 7．本工法の施工及び施工管理

●本工法は、管理者又は施工者（元請）の管理のもとで実施するものとする。

●本工法のうち６．２アンカーボルト据付け及び６．６ベースパックグラウトの注入は、ベースパック施工技術委員会によって認定された有資格者（ベースパック施工管理技術者・施工技能者）が施工を実施し、チェックシート等により施工管理を行うものとする。

●ベースプレート溶接部の施工管理は、鉄骨製作業者に属する鉄骨製作管理技術者等による。

| 種別 | 採用 | ベースパック記号 | 柱 外径(mm) | 柱 板厚(mm) | ベースプレート 材質 | 形状 | 寸法(mm) a | t | l1 | l2 | l3 | d | アンカーボルト 本数-呼び | 基準強度 (N/mm²) | コンクリート柱型 寸法(mm) D | 配筋 立上り筋 | フープ筋 | 設計基準強度 (N/mm²) | アンカーフレームタイプ | フレームベース 寸法(mm) W | bh | フレームボス下端 寸法(mm) x | z | 最低h寸法 (mm) | J寸法 (mm) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| V2 柱材F値235用 | | 216-13V2 | φ190.7, φ216.3 | t≦12.7 | SN490B | (イ) | 350 | 36 | 55 | 240 | － | φ45 | 4-M30 | 490 | 540 | 12-D16 | D13@100 | 21以上 | A | 290 | 50 | 190 | 50 | 600 | 135 |
| | | 216-16V2 | φ190.7, φ216.3 | t≦16.0 | SN490B | (イ) | 350 | 36 | 55 | 240 | － | φ50 | 4-M33 | 490 | 540 | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | A | 290 | 50 | 190 | 50 | 600 | 135 |
| | ● | 267-13V2 | φ267.4 | t≦12.7 | SN490B | (イ) | 400 | 36 | 55 | 290 | － | φ50 | 4-M33 | 490 | 590 | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | A | 340 | 50 | 240 | 50 | 600 | 135 |
| | | 267-16V2 | φ267.4 | t≦16.0 | SN490B | (イ) | 420 | 40 | 65 | 290 | － | φ60 | 4-D38 | 390 | 580 | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | D | 324 | 50 | 184 | 50 | 800 | 180 |
| | | 318-13V2 | φ300.0, φ318.5 | t≦12.7 | SN490B | (イ) | 460 | 40 | 65 | 330 | － | φ60 | 4-D38 | 390 | 610 | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | D | 364 | 50 | 224 | 50 | 800 | 180 |
| | | 318-16V2 | φ300.0, φ318.5 | t≦16.0 | SN490B, TMCP325B | (イ) | 460 | 50 | 65 | 330 | － | φ65 | 4-D41 | 390 | 610 | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | D | 364 | 50 | 224 | 50 | 800 | 190 |
| | | 318-25V2 | φ300.0, φ318.5 | t≦25.0 | SN490B, TMCP325B | (ハ) | 530 | 50 | 65 | 85 | 230 | φ60 | 8-D38 | 390 | 690 | 12-D22 | D13@100 | 21以上 | C | 280 | 65 | 150 | 65 | 800 | 180 |
| | | 355-13V2 | φ350.0, φ355.6 | t≦12.7 | SN490B | (ハ) | 540 | 36 | 55 | 85 | 260 | φ45 | 8-M30 | 490 | 700 | 16-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 310 | 50 | 210 | 50 | 600 | 135 |
| | | 355-16V2 | φ350.0, φ355.6 | t≦16.0 | SN490B | (ハ) | 540 | 40 | 55 | 85 | 260 | φ50 | 8-M33 | 490 | 710 | 16-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 310 | 50 | 210 | 50 | 650 | 135 |
| | | 355-22V2 | φ350.0, φ355.6 | t≦22.0 | SN490B, TMCP325B | (ハ) | 560 | 50 | 65 | 85 | 260 | φ60 | 8-D38 | 390 | 720 | 20-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 310 | 65 | 180 | 65 | 800 | 180 |
| | | 406-13V2 | φ400.0, φ406.4 | t≦12.7 | SN490B | (ハ) | 600 | 40 | 65 | 85 | 300 | φ45 | 8-M30 | 490 | 750 | 16-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 350 | 50 | 250 | 50 | 600 | 135 |
| | | 406-19V2 | φ400.0, φ406.4 | t≦19.0 | SN490B, TMCP325B | (ハ) | 600 | 50 | 65 | 85 | 300 | φ60 | 8-D38 | 390 | 760 | 16-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 350 | 65 | 220 | 65 | 800 | 180 |
| | | 406-22V2 | φ400.0, φ406.4 | t≦22.0 | SN490B, TMCP325B | (ハ) | 600 | 50 | 65 | 85 | 300 | φ65 | 8-D41 | 390 | 760 | 20-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 350 | 65 | 220 | 65 | 800 | 190 |
| | | 406-25V2 | φ400.0, φ406.4 | t≦25.0 | BT-HT440B-SP | (ハ) | 610 | 44 | 70 | 85 | 300 | φ65 | 8-D41H | 490 | 800 | 20-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 350 | 65 | 220 | 65 | 850 | 200 |
| | | 457-13V2 | φ450.0, φ457.2 | t≦12.7 | SN490B | (ハ) | 610 | 40 | 55 | 85 | 330 | φ50 | 8-M33 | 490 | 790 | 20-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 380 | 50 | 280 | 50 | 650 | 135 |
| | | 457-19V2 | φ450.0, φ457.2 | t≦19.0 | SN490B, TMCP325B | (ハ) | 630 | 50 | 65 | 85 | 330 | φ65 | 8-D41 | 390 | 800 | 20-D22 | D13@100 | 21以上 | C | 380 | 65 | 250 | 65 | 800 | 190 |
| | | 457-25V2 | φ450.0, φ457.2 | t≦25.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 740 | 48 | 65 | 120 | 185 | φ60 | 12-D38 | 390 | 930 | 20-D22 | D13@100 | 21以上 | C | 420 | 65 | 290 | 65 | 800 | 180 |
| | | 457-36V2 | φ450.0, φ457.2 | t≦36.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 740 | 60 | 65 | 120 | 185 | φ65 | 12-D41H | 490 | 980 | 24-D22 | D13@100 | 21以上 | C | 420 | 65 | 290 | 65 | 850 | 200 |
| | | 508-14V2 | φ500.0, φ508.0 | t≦14.0 | SN490B, TMCP325B | (ハ) | 700 | 50 | 65 | 85 | 400 | φ60 | 8-D38 | 390 | 860 | 20-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 450 | 65 | 320 | 65 | 800 | 180 |
| | | 508-22V2 | φ500.0, φ508.0 | t≦22.0 | BT-HT440B-SP | (ハ) | 700 | 52 | 65 | 85 | 400 | φ65 | 8-D41H | 490 | 920 | 24-D22 | D13@100 | 21以上 | C | 450 | 65 | 320 | 65 | 850 | 200 |
| | | 508-32V2 | φ500.0, φ508.0 | t≦32.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 810 | 60 | 65 | 135 | 205 | φ65 | 12-D41H | 490 | 1000 | 24-D22 | D13@100 | 21以上 | C | 460 | 65 | 330 | 65 | 850 | 200 |
| | | 508-40V2 | φ500.0, φ508.0 | t≦40.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 830 | 65 | 75 | 135 | 205 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1050 | 28-D22 | D16@100 | 24以上 | C | 470 | 65 | 340 | 65 | 950 | 230 |
| | | 558-16V2 | φ550.0, φ558.8 | t≦16.0 | BT-HT440B-SP | (ハ) | 710 | 48 | 65 | 85 | 410 | φ65 | 8-D41H | 490 | 900 | 20-D22 | D13@100 | 24以上 | C | 460 | 65 | 330 | 65 | 850 | 200 |
| | | 558-28V2 | φ550.0, φ558.8 | t≦28.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 850 | 60 | 65 | 135 | 225 | φ65 | 12-D41H | 490 | 1050 | 24-D22 | D16@100 | 24以上 | C | 500 | 65 | 370 | 65 | 850 | 200 |
| | | 558-36V2 | φ550.0, φ558.8 | t≦36.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 870 | 65 | 75 | 135 | 225 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1100 | 28-D22 | D16@100 | 24以上 | C | 510 | 65 | 380 | 65 | 950 | 230 |
| | | 609-22V2 | φ600.0, φ609.6 | t≦22.0 | BT-HT440B-SP | (ハ) | 820 | 52 | 80 | 110 | 440 | φ75 | 8-D51 | 390 | 1000 | 24-D22 | D16@100 | 24以上 | C | 500 | 65 | 370 | 65 | 950 | 230 |
| | | 609-28V2 | φ600.0, φ609.6 | t≦28.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 910 | 60 | 75 | 155 | 225 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1100 | 28-D22 | D16@100 | 24以上 | C | 510 | 65 | 380 | 65 | 950 | 230 |
| | | 609-36V2 | φ600.0, φ609.6 | t≦36.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 910 | 65 | 75 | 155 | 225 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1150 | 24-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 510 | 65 | 380 | 65 | 950 | 230 |
| | | 660-28V2 | φ650.0, φ660.4 | t≦28.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 970 | 65 | 75 | 160 | 250 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1150 | 28-D22 | D16@100 | 24以上 | C | 560 | 65 | 430 | 65 | 950 | 230 |
| | | 660-36V2 | φ650.0, φ660.4 | t≦36.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 970 | 70 | 75 | 160 | 250 | φ75 | 12-D51H | 490 | 1200 | 28-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 560 | 65 | 430 | 65 | 1050 | 235 |
| | | 711-28V2 | φ700.0, φ711.2 | t≦28.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 1030 | 65 | 75 | 175 | 265 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1250 | 28-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 590 | 65 | 460 | 65 | 950 | 230 |
| | | 711-32V2 | φ700.0, φ711.2 | t≦32.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 1030 | 70 | 75 | 175 | 265 | φ75 | 12-D51H | 490 | 1300 | 28-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 590 | 65 | 460 | 65 | 1050 | 235 |
| | | 762-25V2 | φ750.0, φ762.0 | t≦25.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 1070 | 65 | 75 | 185 | 275 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1270 | 28-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 610 | 65 | 480 | 65 | 950 | 230 |
| | | 762-28V2 | φ750.0, φ762.0 | t≦28.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 1070 | 70 | 75 | 185 | 275 | φ75 | 12-D51H | 490 | 1300 | 28-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 610 | 65 | 480 | 65 | 1050 | 235 |
| | | 812-22V2 | φ800.0, φ812.8 | t≦22.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 1150 | 65 | 75 | 200 | 300 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1350 | 32-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 660 | 65 | 530 | 65 | 950 | 230 |
| | | 812-28V2 | φ800.0, φ812.8 | t≦28.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 1150 | 70 | 75 | 200 | 300 | φ75 | 12-D51H | 490 | 1400 | 32-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 660 | 65 | 530 | 65 | 1050 | 235 |
| V3 柱材F値325以下用 | | 216-10V3 | φ190.7 / φ216.3 | t≦12.7 / t≦9.5 | SN490B | (イ) | 350 | 36 | 55 | 240 | － | φ45 | 4-M30 | 490 | 540 | 12-D16 | D13@100 | 21以上 | A | 290 | 50 | 190 | 50 | 600 | 135 |
| | | 216-13V3 | φ216.3 | t≦12.7 | SN490B | (イ) | 350 | 36 | 55 | 240 | － | φ50 | 4-M33 | 490 | 540 | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | A | 290 | 50 | 190 | 50 | 600 | 135 |
| | | 267-09V3 | φ267.4 | t≦9.3 | SN490B | (イ) | 400 | 36 | 55 | 290 | － | φ50 | 4-M33 | 490 | 590 | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | A | 340 | 50 | 240 | 50 | 600 | 135 |
| | | 267-13V3 | φ267.4 | t≦12.7 | SN490B | (イ) | 420 | 40 | 65 | 290 | － | φ60 | 4-D38 | 390 | 580 | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | D | 324 | 50 | 184 | 50 | 800 | 180 |
| | | 318-09V3 | φ300.0, φ318.5 | t≦9.0 | SN490B | (イ) | 460 | 40 | 65 | 330 | － | φ60 | 4-D38 | 390 | 610 | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | D | 364 | 50 | 224 | 50 | 800 | 180 |
| | | 318-13V3 | φ300.0, φ318.5 | t≦12.7 | TMCP325B | (イ) | 460 | 50 | 65 | 330 | － | φ65 | 4-D41 | 390 | 610 | 12-D19 | D13@100 | 21以上 | D | 364 | 50 | 224 | 50 | 800 | 190 |
| | | 318-19V3 | φ300.0, φ318.5 | t≦19.0 | TMCP325B | (ハ) | 530 | 50 | 65 | 85 | 230 | φ60 | 8-D38 | 390 | 690 | 12-D22 | D13@100 | 21以上 | C | 280 | 65 | 150 | 65 | 800 | 180 |
| | | 355-10V3 | φ350.0, φ355.6 | t≦9.5 | SN490B | (ハ) | 540 | 36 | 55 | 85 | 260 | φ45 | 8-M30 | 490 | 700 | 16-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 310 | 50 | 210 | 50 | 600 | 135 |
| | | 355-13V3 | φ350.0, φ355.6 | t≦12.7 | SN490B | (ハ) | 540 | 40 | 55 | 85 | 260 | φ50 | 8-M33 | 490 | 710 | 16-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 310 | 50 | 210 | 50 | 650 | 135 |
| | | 355-16V3 | φ350.0, φ355.6 | t≦16.0 | TMCP325B | (ハ) | 560 | 50 | 65 | 85 | 260 | φ60 | 8-D38 | 390 | 720 | 20-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 310 | 65 | 180 | 65 | 800 | 180 |
| | | 406-10V3 | φ400.0, φ406.4 | t≦9.5 | SN490B | (ハ) | 600 | 40 | 65 | 85 | 300 | φ45 | 8-M30 | 490 | 750 | 16-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 350 | 50 | 250 | 50 | 600 | 135 |
| | | 406-13V3 | φ400.0, φ406.4 | t≦12.7 | TMCP325B | (ハ) | 600 | 50 | 65 | 85 | 300 | φ60 | 8-D38 | 390 | 760 | 16-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 350 | 65 | 220 | 65 | 800 | 180 |
| | | 406-16V3 | φ400.0, φ406.4 | t≦16.0 | TMCP325B | (ハ) | 600 | 50 | 65 | 85 | 300 | φ65 | 8-D41 | 390 | 760 | 20-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 350 | 65 | 220 | 65 | 800 | 190 |
| | | 406-19V3 | φ400.0, φ406.4 | t≦19.0 | BT-HT440B-SP | (ハ) | 610 | 44 | 70 | 85 | 300 | φ65 | 8-D41H | 490 | 800 | 20-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 350 | 65 | 220 | 65 | 850 | 200 |
| | | 457-10V3 | φ450.0, φ457.2 | t≦9.5 | SN490B | (ハ) | 610 | 40 | 55 | 85 | 330 | φ50 | 8-M33 | 490 | 790 | 20-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 380 | 50 | 280 | 50 | 650 | 135 |
| | | 457-13V3 | φ450.0, φ457.2 | t≦12.7 | TMCP325B | (ハ) | 630 | 50 | 65 | 85 | 330 | φ65 | 8-D41 | 390 | 800 | 20-D22 | D13@100 | 21以上 | C | 380 | 65 | 250 | 65 | 800 | 190 |
| | | 457-19V3 | φ450.0, φ457.2 | t≦19.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 740 | 48 | 65 | 120 | 185 | φ60 | 12-D38 | 390 | 930 | 20-D22 | D13@100 | 21以上 | C | 420 | 65 | 290 | 65 | 800 | 180 |
| | | 457-28V3 | φ450.0, φ457.2 | t≦28.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 740 | 60 | 65 | 120 | 185 | φ65 | 12-D41H | 490 | 980 | 24-D22 | D13@100 | 21以上 | C | 420 | 65 | 290 | 65 | 850 | 200 |
| | | 508-10V3 | φ500.0, φ508.0 | t≦9.5 | TMCP325B | (ハ) | 700 | 50 | 65 | 85 | 400 | φ60 | 8-D38 | 390 | 860 | 20-D19 | D13@100 | 21以上 | C | 450 | 65 | 320 | 65 | 800 | 180 |
| | | 508-16V3 | φ500.0, φ508.0 | t≦16.0 | BT-HT440B-SP | (ハ) | 700 | 52 | 65 | 85 | 400 | φ65 | 8-D41H | 490 | 920 | 24-D22 | D13@100 | 21以上 | C | 450 | 65 | 320 | 65 | 850 | 200 |
| | | 508-22V3 | φ500.0, φ508.0 | t≦22.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 810 | 60 | 65 | 135 | 205 | φ65 | 12-D41H | 490 | 1000 | 24-D22 | D13@100 | 21以上 | C | 460 | 65 | 330 | 65 | 850 | 200 |
| | | 508-32V3 | φ500.0, φ508.0 | t≦32.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 830 | 65 | 75 | 135 | 205 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1050 | 28-D22 | D16@100 | 24以上 | C | 470 | 65 | 340 | 65 | 950 | 230 |
| | | 558-13V3 | φ550.0, φ558.8 | t≦12.7 | BT-HT440B-SP | (ハ) | 710 | 48 | 65 | 85 | 410 | φ65 | 8-D41H | 490 | 900 | 20-D22 | D13@100 | 24以上 | C | 460 | 65 | 330 | 65 | 850 | 200 |
| | | 558-22V3 | φ550.0, φ558.8 | t≦22.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 850 | 60 | 65 | 135 | 225 | φ65 | 12-D41H | 490 | 1050 | 24-D22 | D16@100 | 24以上 | C | 500 | 65 | 370 | 65 | 850 | 200 |
| | | 558-28V3 | φ550.0, φ558.8 | t≦28.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 870 | 65 | 75 | 135 | 225 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1100 | 28-D22 | D16@100 | 24以上 | C | 510 | 65 | 380 | 65 | 950 | 230 |
| | | 609-16V3 | φ600.0, φ609.6 | t≦16.0 | BT-HT440B-SP | (ハ) | 820 | 52 | 80 | 110 | 440 | φ75 | 8-D51 | 390 | 1000 | 24-D22 | D16@100 | 24以上 | C | 500 | 65 | 370 | 65 | 950 | 230 |
| | | 609-22V3 | φ600.0, φ609.6 | t≦22.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 910 | 60 | 75 | 155 | 225 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1100 | 28-D22 | D16@100 | 24以上 | C | 510 | 65 | 380 | 65 | 950 | 230 |
| | | 609-25V3 | φ600.0, φ609.6 | t≦25.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 910 | 65 | 75 | 155 | 225 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1150 | 24-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 510 | 65 | 380 | 65 | 950 | 230 |
| | | 660-22V3 | φ650.0, φ660.4 | t≦22.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 970 | 65 | 75 | 160 | 250 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1150 | 28-D22 | D16@100 | 24以上 | C | 560 | 65 | 430 | 65 | 950 | 230 |
| | | 660-25V3 | φ650.0, φ660.4 | t≦25.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 970 | 70 | 75 | 160 | 250 | φ75 | 12-D51H | 490 | 1200 | 28-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 560 | 65 | 430 | 65 | 1050 | 235 |
| | | 711-22V3 | φ700.0, φ711.2 | t≦22.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 1030 | 65 | 75 | 175 | 265 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1250 | 28-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 590 | 65 | 460 | 65 | 950 | 230 |
| | | 711-25V3 | φ700.0, φ711.2 | t≦25.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 1030 | 70 | 75 | 175 | 265 | φ75 | 12-D51H | 490 | 1300 | 28-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 590 | 65 | 460 | 65 | 1050 | 235 |
| | | 762-19V3 | φ750.0, φ762.0 | t≦19.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 1070 | 65 | 75 | 185 | 275 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1270 | 28-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 610 | 65 | 480 | 65 | 950 | 230 |
| | | 762-22V3 | φ750.0, φ762.0 | t≦22.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 1070 | 70 | 75 | 185 | 275 | φ75 | 12-D51H | 490 | 1300 | 28-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 610 | 65 | 480 | 65 | 1050 | 235 |
| | | 812-19V3 | φ800.0, φ812.8 | t≦19.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 1150 | 65 | 75 | 200 | 300 | φ75 | 12-D51 | 390 | 1350 | 32-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 660 | 65 | 530 | 65 | 950 | 230 |
| | | 812-22V3 | φ800.0, φ812.8 | t≦22.0 | BT-HT440B-SP | (ニ) | 1150 | 70 | 75 | 200 | 300 | φ75 | 12-D51H | 490 | 1400 | 32-D25 | D16@100 | 24以上 | C | 660 | 65 | 530 | 65 | 1050 | 235 |


一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号 麻植 健作


訂正事項


株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219285号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

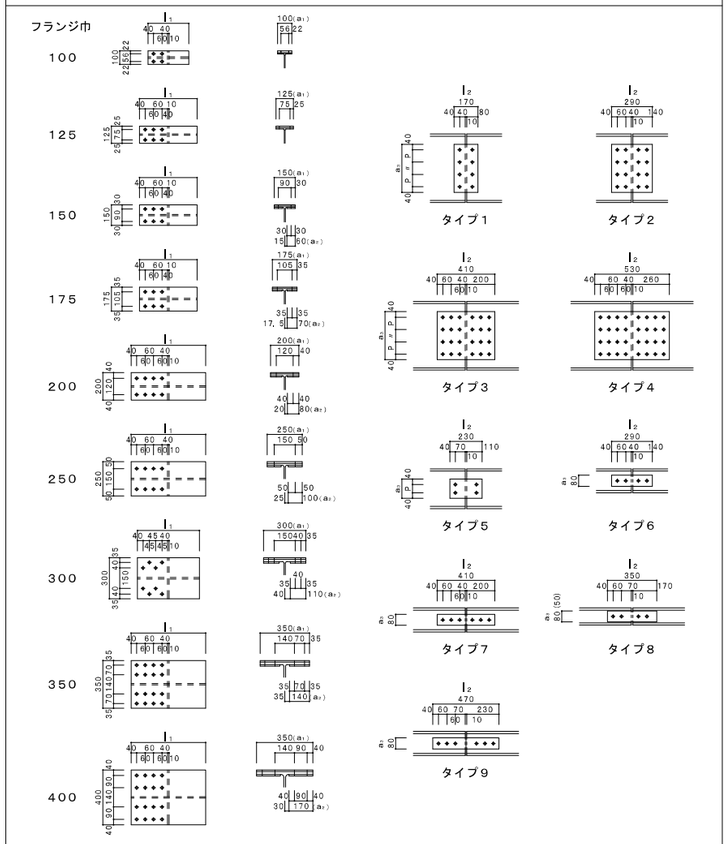

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

円形鋼管用ベースパック
ベースパック柱脚工法設計施工標準図 2/2

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: —— A3: —— | S-09 |

# Ｈ型鋼継手標準図（１）２０１７年度版

## フランジボルト配置　　ウェブボルト配置




## 梁４００Ｎ級鋼

| 継手番号 | 採用 | 主材 H－A×B×t₁×t₂ | 高力ボルト径 | フランジ ボルト総本数 | フランジ 外側添板 2PL－ $t_{21}\times a_1\times l_1$ | フランジ 内側添板 4PL－ $t_{22}\times a_2\times l_1$ | ウェブ ボルト総本数 | ウェブ 添板 2PL－ $t_{11}\times a_3\times l_2$ | P | タイプ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |

（販売元）一般社団法人日本建築構造設計事務所協会連合会

## 梁４００Ｎ級鋼

| 継手番号 | 採用 | 主材 H－A×B×t₁×t₂ | 高力ボルト径 | フランジ ボルト総本数 | フランジ 外側添板 2PL－ $t_{21}\times a_1\times l_1$ | フランジ 内側添板 4PL－ $t_{22}\times a_2\times l_1$ | ウェブ ボルト総本数 | ウェブ 添板 2PL－ $t_{11}\times a_3\times l_2$ | P | タイプ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| GJ 1 | | H－ 200×100×5.5× 8 | 16 | 16 | 16×100×290 | —— | 4 | 6 ×140×170 | 60 | 1 |
| GJ 2 | | H－ 250×125× 6× 9 | 16 | 24 | 12×125×410 | —— | 8 | 6 ×170×290 | 90 | 2 |
| GJ 3 | | H－ 300×150×6.5× 9 | 16 | 16 | 9×150×290 | 9× 60×290 | 6 | 6 ×200×170 | 60 | 1 |
| GJ 4 | | H－ 300×150×6.5× 9 | 20 | 16 | 9×150×290 | 9× 60×290 | 4 | 6 ×200×170 | 120 | 1 |
| GJ 5 | ● | H－ 350×175× 7 ×11 | 16 | 24 | 9×175×410 | 9× 70 ×410 | 8 | 6 ×260×170 | 60 | 1 |
| GJ 6 | | H－ 350×175× 7 ×11 | 20 | 16 | 9×175×290 | 9× 70 ×290 | 6 | 6 ×260×170 | 90 | 1 |
| GJ 7 | | H－ 400×200× 8 ×13 | 20 | 24 | 9×200×410 | 9× 80 ×410 | 8 | 9 ×260×170 | 60 | 1 |
| GJ 8 | | H－ 400×200× 8 ×13 | 22 | 24 | 9×200×410 | 9× 80 ×410 | 6 | 9 ×260×170 | 90 | 1 |
| GJ 9 | | H－ 450×200× 9 ×14 | 20 | 24 | 12×200×410 | 12× 80 ×410 | 10 | 9 ×320×170 | 60 | 1 |
| GJ 10 | | H－ 450×200× 9 ×14 | 22 | 24 | 12×200×410 | 12× 80 ×410 | 8 | 12×260×170 | 60 | 1 |
| GJ 11 | | H－ 500×200× 10 ×16 | 20 | 24 | 12×200×410 | 12× 80 ×410 | 10 | 9 ×320×170 | 60 | 1 |
| GJ 12 | | H－ 500×200× 10 ×16 | 22 | 24 | 12×200×410 | 12× 80 ×410 | 8 | 9 ×350×170 | 90 | 1 |
| GJ 13 | | H－ 600×200× 11 ×17 | 20 | 24 | 12×200×410 | 12× 80 ×410 | 16 | 9 ×440×290 | 120 | 2 |
| GJ 14 | | H－ 600×200× 11 ×17 | 22 | 24 | 12×200×410 | 12× 80 ×410 | 14 | 9 ×440×170 | 60 | 1 |
| | | | | | | | | | | |
| GJ 15 | | H－ 148×100× 6× 9 | 16 | 16 | 16×100×290 | —— | 4 | 6× 80×290 | — | 6 |
| GJ 16 | | H－ 194×150× 6× 9 | 16 | 16 | 9×150×290 | 9× 60×290 | 4 | 6×140×230 | 60 | 5 |
| GJ 17 | | H－ 194×150× 6× 9 | 20 | 16 | 9×150×290 | 9× 60×290 | 4 | 6×140×230 | 60 | 5 |
| GJ 18 | | H－ 244×175× 7 ×11 | 16 | 24 | 9×175×410 | 9× 70×410 | 8 | 6×170×290 | 90 | 2 |
| GJ 19 | | H－ 244×175× 7 ×11 | 20 | 16 | 9×175×290 | 9× 70×290 | 4 | 9×140×170 | 60 | 1 |
| GJ 20 | ● | H－ 294×200× 8 ×12 | 20 | 24 | 9×200×410 | 9× 80×410 | 6 | 9×200×170 | 60 | 1 |
| GJ 21 | | H－ 294×200× 8 ×12 | 22 | 24 | 9×200×410 | 9× 80×410 | 4 | 6×200×170 | 120 | 1 |
| GJ 22 | | H－ 340×250× 9 ×14 | 20 | 32 | 12×250×530 | 12×100×530 | 12 | 9×200×290 | 60 | 2 |
| GJ 23 | | H－ 340×250× 9 ×14 | 22 | 24 | 12×250×410 | 12×100×410 | 6 | 9×200×170 | 60 | 1 |
| GJ 24 | | H－ 390×300× 10 ×16 | 20 | 32 | 12×300×440 | 12×110×440 | 8 | 9×260×170 | 60 | 1 |
| GJ 25 | | H－ 390×300× 10 ×16 | 22 | 24 | 12×300×350 | 12×110×350 | 6 | 9×260×170 | 90 | 1 |
| GJ 26 | | H－ 440×300× 11 ×18 | 20 | 32 | 12×300×440 | 12×110×440 | 10 | 9×320×170 | 60 | 1 |
| GJ 27 | | H－ 440×300× 11 ×18 | 22 | 32 | 12×300×440 | 12×110×440 | 10 | 9×320×170 | 60 | 1 |
| GJ 28 | | H－ 488×300× 11 ×18 | 20 | 32 | 12×300×440 | 12×110×440 | 16 | 12×350×290 | 90 | 2 |
| GJ 29 | | H－ 488×300× 11 ×18 | 22 | 32 | 12×300×440 | 12×110×440 | 10 | 12×320×170 | 60 | 1 |
| GJ 30 | | H－ 588×300× 12 ×20 | 20 | 40 | 12×300×530 | 16×110×530 | 16 | 9×440×290 | 120 | 2 |
| GJ 31 | | H－ 588×300× 12 ×20 | 22 | 32 | 12×300×440 | 16×110×440 | 14 | 9×440×170 | 60 | 1 |
| GJ 32 | | H－ 700×300× 13 ×24 | 20 | 48 | 19×300×620 | 19×110×620 | 18 | 9×560×170 | 60 | 1 |
| GJ 33 | | H－ 700×300× 13 ×24 | 22 | 40 | 19×300×530 | 19×110×530 | 18 | 9×560×170 | 60 | 1 |
| GJ 34 | | H－ 800×300× 14 ×26 | 20 | 48 | 19×300×620 | 19×110×620 | 28 | 12×620×290 | 90 | 2 |
| GJ 35 | | H－ 800×300× 14 ×26 | 22 | 40 | 19×300×530 | 19×110×530 | 20 | 12×620×170 | 60 | 1 |
| GJ 36 | | H－ 890×299× 15 ×23 | 20 | 48 | 16×300×620 | 19×110×620 | 32 | 12×710×290 | 90 | 2 |
| GJ 37 | | H－ 890×299× 15 ×23 | 22 | 40 | 16×300×530 | 19×110×530 | 24 | 12×740×170 | 60 | 1 |
| GJ 38 | | H－ 900×300× 16 ×28 | 20 | 56 | 19×300×710 | 22×110×710 | 32 | 12×710×290 | 90 | 2 |
| GJ 39 | | H－ 900×300× 16 ×28 | 22 | 48 | 19×300×620 | 22×110×620 | 24 | 12×740×170 | 60 | 1 |
| GJ 40 | | H－ 912×302× 18 ×35 | 20 | 64 | 25×300×800 | 25×110×800 | 44 | 16×680×290 | 60 | 2 |
| GJ 41 | | H－ 912×302× 18 ×35 | 22 | 56 | 25×300×710 | 25×110×710 | 40 | 16×620×290 | 60 | 2 |
| GJ 42 | | H－ 918×303× 19 ×37 | 20 | 72 | 25×300×890 | 28×110×890 | 44 | 16×680×290 | 60 | 2 |
| GJ 43 | | H－ 918×303× 19 ×37 | 22 | 56 | 25×300×710 | 28×110×710 | 40 | 16×620×290 | 60 | 2 |
| | | | | | | | | | | |
| GJ 44 | | H－ 100×100× 6× 8 | 16 | 16 | 16×100×290 | —— | 4 | 9× 50×350 | — | 8 |
| GJ 45 | | H－ 125×125×6.5× 9 | 16 | 24 | 12×125×410 | —— | 4 | 6× 80×350 | — | 8 |
| GJ 46 | ● | H－ 150×150× 7 ×10 | 16 | 16 | 9×150×290 | 9× 60×290 | 4 | 9× 80×350 | — | 8 |
| GJ 47 | | H－ 150×150× 7 ×10 | 20 | 16 | 9×150×290 | 9× 60×290 | 4 | 9× 80×350 | — | 8 |
| GJ 48 | | H－ 175×175×7.5×11 | 16 | 24 | 9×175×410 | 9× 70×410 | 4 | 9× 80×290 | — | 6 |
| GJ 49 | | H－ 175×175×7.5×11 | 20 | 16 | 9×175×290 | 9× 60×290 | 4 | 9× 80×290 | — | 6 |
| GJ 50 | | H－ 200×200× 8 ×12 | 20 | 16 | 9×200×290 | 9× 80×290 | 4 | 6×140×170 | 60 | 1 |
| GJ 51 | | H－ 200×200× 8 ×12 | 22 | 16 | 9×200×290 | 9× 80×290 | 4 | 6×140×170 | 60 | 1 |
| GJ 52 | | H－ 250×250× 9 ×14 | 20 | 32 | 12×250×530 | 12×100×530 | 4 | 9×140×170 | 60 | 1 |
| GJ 53 | | H－ 250×250× 9 ×14 | 22 | 24 | 12×250×410 | 12×100×410 | 4 | 9×140×170 | 60 | 1 |
| GJ 54 | | H－ 300×300× 10 ×15 | 20 | 32 | 9×300×440 | 12×110×440 | 6 | 9×200×170 | 60 | 1 |
| GJ 55 | | H－ 300×300× 10 ×15 | 22 | 24 | 9×300×350 | 12×110×350 | 6 | 9×200×170 | 60 | 1 |
| GJ 56 | | H－ 350×350× 12 ×19 | 20 | 48 | 12×350×410 | 12×140×410 | 8 | 12×200×290 | 120 | 2 |
| GJ 57 | | H－ 350×350× 12 ×19 | 22 | 32 | 12×350×290 | 12×140×290 | 6 | 12×200×170 | 90 | 1 |
| GJ 58 | | H－ 400×400× 13 ×21 | 20 | 48 | 12×400×410 | 16×170×410 | 12 | 12×260×290 | 90 | 2 |
| GJ 59 | | H－ 400×400× 13 ×21 | 22 | 48 | 12×400×410 | 16×170×410 | 8 | 12×260×170 | 60 | 1 |
| | | | | | | | | | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |

## 梁４９０Ｎ級鋼

| 継手番号 | 採用 | 主材 H－A×B×t₁×t₂ | 高力ボルト径 | フランジ ボルト総本数 | フランジ 外側添板 2PL－ $t_{21}\times a_1\times l_1$ | フランジ 内側添板 4PL－ $t_{22}\times a_2\times l_1$ | ウェブ ボルト総本数 | ウェブ 添板 2PL－ $t_{11}\times a_3\times l_2$ | P | タイプ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| GJ 60 | | H－ 400×200× 8 ×13 | 20 | 24 | 9×200×410 | 9× 80×410 | 12 | 9 ×260×290 | 90 | 2 |
| GJ 61 | | H－ 400×200× 8 ×13 | 22 | 24 | 9×200×410 | 9× 80×410 | 8 | 9 ×260×170 | 60 | 1 |
| GJ 62 | | H－ 450×200× 9 ×14 | 20 | 32 | 12×200×530 | 12× 80×530 | 12 | 9 ×320×290 | 120 | 2 |
| GJ 63 | | H－ 450×200× 9 ×14 | 22 | 24 | 12×200×410 | 12× 80×410 | 10 | 9 ×320×170 | 60 | 1 |
| GJ 64 | | H－ 500×200× 10 ×16 | 20 | 32 | 12×200×530 | 12× 80×530 | 12 | 9 ×380×170 | 60 | 1 |
| GJ 65 | | H－ 500×200× 10 ×16 | 22 | 24 | 12×200×410 | 12× 80×410 | 12 | 9 ×380×170 | 60 | 1 |
| GJ 66 | | H－ 600×200× 11 ×17 | 20 | 32 | 12×200×530 | 12× 80×530 | 24 | 12×380×290 | 60 | 2 |
| GJ 67 | | H－ 600×200× 11 ×17 | 22 | 24 | 12×200×410 | 12× 80×410 | 20 | 9 ×440×290 | 90 | 2 |
| | | | | | | | | | | |
| GJ 68 | | H－ 390×300× 10 ×16 | 20 | 40 | 12×300×530 | 12×110×530 | 12 | 9 ×260×290 | 90 | 2 |
| GJ 69 | | H－ 390×300× 10 ×16 | 22 | 32 | 12×300×440 | 12×110×440 | 12 | 9 ×260×290 | 90 | 2 |
| GJ 70 | | H－ 440×300× 11 ×18 | 20 | 48 | 12×300×620 | 12×110×620 | 20 | 9 ×320×290 | 60 | 2 |
| GJ 71 | | H－ 440×300× 11 ×18 | 22 | 40 | 12×300×530 | 12×110×530 | 10 | 9 ×320×170 | 60 | 1 |
| GJ 72 | | H－ 488×300× 11 ×18 | 20 | 48 | 12×300×620 | 12×110×620 | 16 | 12×350×290 | 90 | 2 |
| GJ 73 | | H－ 488×300× 11 ×18 | 22 | 40 | 12×300×530 | 12×110×530 | 12 | 9 ×380×170 | 60 | 1 |
| GJ 74 | | H－ 588×300× 12 ×20 | 20 | 56 | 12×300×710 | 16×110×710 | 24 | 12×380×290 | 60 | 2 |
| GJ 75 | | H－ 588×300× 12 ×20 | 22 | 40 | 12×300×530 | 16×110×530 | 20 | 9 ×440×290 | 90 | 2 |
| GJ 76 | | H－ 700×300× 13 ×24 | 20 | 72 | 19×300×890 | 19×110×890 | 32 | 12×500×290 | 60 | 2 |
| GJ 77 | | H－ 700×300× 13 ×24 | 22 | 56 | 19×300×710 | 19×110×710 | 24 | 12×530×290 | 90 | 2 |
| GJ 78 | | H－ 800×300× 14 ×26 | 20 | 72 | 19×300×890 | 19×110×890 | 36 | 12×560×290 | 60 | 2 |
| GJ 79 | | H－ 800×300× 14 ×26 | 22 | 56 | 19×300×710 | 19×110×710 | 28 | 12×620×290 | 90 | 2 |
| GJ 80 | | H－ 890×299× 15 ×23 | 20 | 64 | 16×300×800 | 19×110×800 | 48 | 12×740×290 | 60 | 2 |
| GJ 81 | | H－ 890×299× 15 ×23 | 22 | 56 | 16×300×710 | 19×110×710 | 40 | 16×620×290 | 60 | 2 |
| GJ 82 | | H－ 900×300× 16 ×28 | 20 | 80 | 19×300×980 | 22×110×980 | 48 | 12×740×290 | 60 | 2 |
| GJ 83 | | H－ 900×300× 16 ×28 | 22 | 64 | 19×300×800 | 22×110×800 | 40 | 16×620×290 | 60 | 2 |
| GJ 84 | | H－ 912×302× 18 ×35 | 20 | 88 | 25×300×1070 | 25×110×1070 | 48 | 12×740×290 | 60 | 2 |
| GJ 85 | | H－ 912×302× 18 ×35 | 22 | 72 | 25×300×890 | 25×110×890 | 44 | 12×680×290 | 60 | 2 |
| GJ 86 | | H－ 918×303× 19 ×37 | 20 | 96 | 25×300×1160 | 28×110×1160 | 48 | 12×740×290 | 60 | 2 |
| GJ 87 | | H－ 918×303× 19 ×37 | 22 | 80 | 25×300×980 | 28×110×980 | 44 | 12×680×290 | 60 | 2 |
| | | | | | | | | | | |
| GJ 88 | | H－ 300×300× 10 ×15 | 20 | 40 | 9×300×530 | 12×110×530 | 6 | 9 ×200×170 | 60 | 1 |
| GJ 89 | | H－ 300×300× 10 ×15 | 22 | 32 | 9×300×440 | 12×110×440 | 6 | 9 ×200×170 | 60 | 1 |
| GJ 90 | | H－ 350×350× 12 ×19 | 20 | 48 | 12×350×410 | 12×140×410 | 12 | 12×200×290 | 60 | 2 |
| GJ 91 | | H－ 350×350× 12 ×19 | 22 | 48 | 12×350×410 | 12×140×410 | 8 | 12×200×290 | 120 | 2 |
| GJ 92 | | H－ 400×400× 13 ×21 | 20 | 80 | 12×400×650 | 16×170×650 | 12 | 12×260×290 | 90 | 2 |
| GJ 93 | | H－ 400×400× 13 ×21 | 22 | 64 | 12×400×530 | 16×170×530 | 8 | 12×260×170 | 60 | 1 |
| | | | | | | | | | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |
| | | H－　×　×　× | | | ×　× | ×　× | | ×　× | | |

（ＳＣＳＳ－Ｈ９７に準拠）

（発行元）一般社団法人関西建築構造設計事務所協会 TEL(06)6763-8205　FAX(06) 6763-8206　http://www.kse-web.com/

2017年2月1日作成　（不許複製）

一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作

訂正事項


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　設質県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219295号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: —— A3: —— | S-10 |

Ｈ型鋼継手標準図

梁貫通孔補強材

# ＭＡＸウエブレン標準仕様書

テイエム技研株式会社
本社　〒893-0032　鹿児島県鹿屋市川西町3949
TEL:0994-43-4341 FAX:0994-43-4471
東京支店　〒104-0031　東京都中央区京橋2-3-3　山陽ビル3階
TEL:03-3273-1871 FAX:03-3273-1874
E-mail:tmgktky@tmgiken.com
大阪支店　〒536-0013　大阪市城東区鴫野東3-5-14
TEL:06-6965-1171 FAX:06-6965-1181
E-mail:tmosaka@tmgiken.com

## １．一般事項

（１）本仕様書は、(財)日本建築センターの一般評定「BCJ評定-RC0097-05」に適合するように標準仕様を定めるものであり、各設計における特記仕様は、本仕様書に優先して適用する。

（２）本仕様書に定めなき事項は、日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」及び「建築工事標準仕様書・同解説（JASS5）鉄筋コンクリート工事」による。

## ２．適用範囲

（１）使用材料

a）コンクリート設計基準強度

$21 \leqq Fc \leqq 80 N/mm^2$

b）主筋

普通鉄筋のうち以下の種類

SD295A, SD295B, SD345, SD390, SD490

高強度鉄筋のうち以下の種類

SD590, SD685 ただし、建築基準法第37条第二号の規定に基づく国土交通大臣認定品

c）あばら筋

普通鉄筋のうち以下の種類

SD295A, SD295B, SD345, SD390

高強度鉄筋のうち以下の種類

$685 N/mm^2$, $785 N/mm^2$ 級または$1275 N/mm^2$ 級高強度鉄筋のうち、建築基準法第37条第二号の規定に基づく国土交通大臣認定品

d）開孔補強筋

ストロングフープ用棒鋼（MSRB-0005）KSS785

（２）開孔径および位置

a）開孔径　Ｈ

あばら筋に普通強度鉄筋を用いる梁　　100mm≦Ｈ≦750mm

あばら筋に高強度鉄筋を用いる梁　　100mm≦Ｈ≦450mm

開孔の形状は円形または多角形とし、梁成の1/3以下とする。

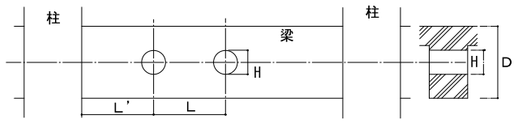
（多角形の場合は外接する円形とみなす。）

b）開孔中心間距離　Ｌ

開孔中心間距離は、開孔径の3倍以上とする。また、隣り合う開孔径が異なる場合には、双方の開孔径の平均値の3倍以上とする。

c）柱際から開孔中心までの距離　Ｌ’

柱面から梁せい以上離すこととする。




d）へりあきの最小寸法

梁せい　450mm≦Ｄ＜700mm　　へりあき 175mm

梁せい　700mm≦Ｄ＜900mm　　へりあき 200mm

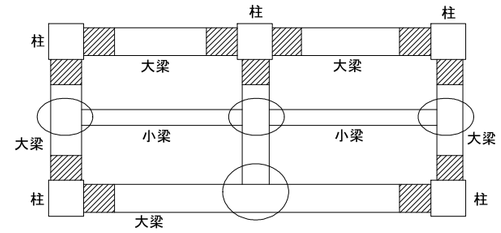
梁せい　900mm≦Ｄ　　へりあき 250mm

e）梁が交差する場合の梁面から開孔中心までの距離

開孔補強筋が直交する梁の配筋と干渉しない範囲で開孔を設けることができる。

：柱面から梁せい以上離す。

：大梁、小梁とも開孔補強筋が直交する梁の配筋に干渉しない範囲で開孔可。



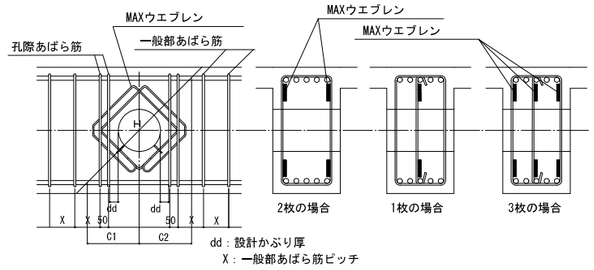

## ３．標準配筋図

（１）ＭＡＸウエブレンの取り付け位置

ＭＡＸウエブレンはあばら筋の内側に取り付ける。3枚以上施工する場合は中子筋へ取り付けるか、開孔補強筋を連続固定できるＪ筋（ジョイント金具）により施工する。

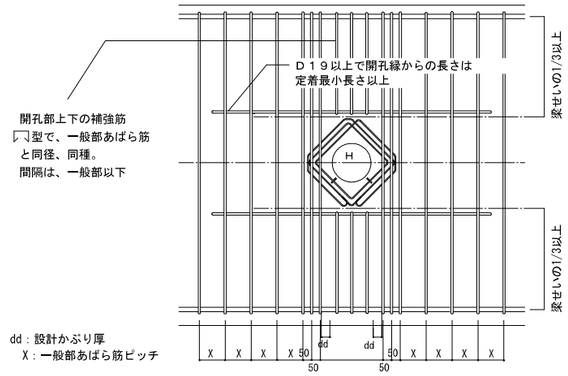
（２）孔際あばら筋

孔際あばら筋は、原則として一般部あばら筋と同種、同径、同本数とし、開孔部の両側に１組以上配筋する。位置は開孔縁から設計かぶり厚さを確保した位置に１組目を配筋し、複数組配筋する場合は、その間隔を50mmとする。




## ４．大開孔時の補強方法

開孔径が400mm以上で主筋とＭＡＸウエブレンの最外位置との間隔が梁せいの1/3以上となる場合は右図に示す補強を行う。なお、この補強が必要となる条件は(財)日本建築センターの評定時に指導された最低基準であるので、開孔位置等の状況によっては図に示す数値以下であっても補強が必要となる場合がある。従って開孔部の上下補強については設計担当者と協議検討のうえ決定する。




## ５．施工要領

（１）標準的な施工順序

a）ＲＣ造　　1）開孔位置の芯出しを行う。

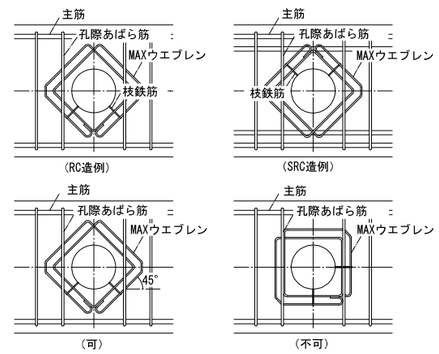
（例）　　2）ＭＡＸウエブレンをあばら筋内に挿入し、枝鉄筋を下側または上側に向け所定の位置に固定する。

b）ＳＲＣ造　1）あばら筋の配筋前に、鋼管スリーブにＭＡＸウエブレンを掛け、仮置きする。

（例）　　2）あばら筋を配筋後、枝鉄筋を下側または上側に向け所定の位置に固定する。

（２）ＭＡＸウエブレンの取り付け方向

ＭＡＸウエブレンはあばら筋に対して環状鉄筋が45°になるように取り付ける。




一級建築士　第 254743 号
構造設計一級建築士　第 2337 号　麻植　健作

訂正事項

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

ＭＡＸウエブレン標準仕様書

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: —— A3: —— | S-11 |

梁貫通孔補強材

# ＭＡＸウエブレン　寸法・重量表

## d40型（かぶり厚40mm仕様　単位mm）

| 呼び径 | 開孔径 | 適用孔径 | | S6-2R | S8-2R | S10-2R | S13-2R | S16-2R | S16-3R |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 100 | 106 φ | 86 ～ 106 | 内環 | 193 | 195 | 197 | 200 | 203 | 203 |
| | | | 中環 | | | | | | 363 |
| | | | 外環 | 265 | 275 | 297 | 330 | 363 | 523 |
| | | | 縦外形 | 307 | 310 | 322 | 339 | 356 | 504 |
| | | | 横外形 | 333 | 339 | 358 | 386 | 414 | 512 |
| | | | 重量 kg | 0.49 | 0.78 | 1.22 | 2.24 | 3.69 | 6.54 |
| 125 | 132 φ | 112 ～ 132 | 内環 | 219 | 220 | 222 | 225 | 228 | 228 |
| | | | 中環 | | | | | | 388 |
| | | | 外環 | 291 | 300 | 322 | 355 | 388 | 548 |
| | | | 縦外形 | 344 | 345 | 357 | 374 | 391 | 539 |
| | | | 横外形 | 369 | 375 | 393 | 421 | 449 | 548 |
| | | | 重量 kg | 0.55 | 0.85 | 1.33 | 2.44 | 4.00 | 7.00 |
| 150 | 158 φ | 138 ～ 158 | 内環 | 245 | 246 | 248 | 251 | 254 | 254 |
| | | | 中環 | | | | | | 414 |
| | | | 外環 | 317 | 326 | 348 | 381 | 414 | 574 |
| | | | 縦外形 | 381 | 382 | 394 | 411 | 428 | 576 |
| | | | 横外形 | 406 | 411 | 430 | 458 | 486 | 584 |
| | | | 重量 kg | 0.60 | 0.93 | 1.45 | 2.65 | 4.33 | 7.49 |
| 175 | 183 φ | 163 ～ 183 | 内環 | 270 | 271 | 273 | 276 | 279 | 279 |
| | | | 中環 | | | | | | 439 |
| | | | 外環 | 342 | 351 | 373 | 406 | 439 | 599 |
| | | | 縦外形 | 416 | 418 | 429 | 446 | 463 | 611 |
| | | | 横外形 | 441 | 447 | 465 | 493 | 521 | 620 |
| | | | 重量 kg | 0.65 | 1.01 | 1.56 | 2.85 | 4.64 | 7.96 |
| 200 | 209 φ | 189 ～ 209 | 内環 | 296 | 297 | 299 | 302 | 305 | 305 |
| | | | 中環 | | | | | | 465 |
| | | | 外環 | 368 | 377 | 399 | 432 | 465 | 625 |
| | | | 縦外形 | 453 | 454 | 466 | 483 | 500 | 648 |
| | | | 横外形 | 478 | 483 | 502 | 530 | 558 | 656 |
| | | | 重量 kg | 0.70 | 1.09 | 1.68 | 3.06 | 4.96 | 8.44 |
| 225 | 235 φ | 215 ～ 235 | 内環 | 322 | 323 | 325 | 328 | 331 | 331 |
| | | | 中環 | | | | | | 491 |
| | | | 外環 | 394 | 403 | 425 | 458 | 491 | 651 |
| | | | 縦外形 | 490 | 491 | 503 | 520 | 537 | 685 |
| | | | 横外形 | 515 | 520 | 539 | 567 | 595 | 693 |
| | | | 重量 kg | 0.75 | 1.17 | 1.79 | 3.26 | 5.29 | 8.93 |
| 250 | 260 φ | 240 ～ 260 | 内環 | | 348 | 350 | 353 | 356 | 356 |
| | | | 中環 | | | | | | 516 |
| | | | 外環 | | 428 | 450 | 483 | 516 | 676 |
| | | | 縦外形 | | 526 | 538 | 555 | 572 | 720 |
| | | | 横外形 | | 556 | 574 | 602 | 630 | 729 |
| | | | 重量 kg | | 1.25 | 1.91 | 3.46 | 5.60 | 9.40 |
| 275 | 286 φ | 266 ～ 286 | 内環 | | 374 | 376 | 379 | 382 | 382 |
| | | | 中環 | | | | | | 542 |
| | | | 外環 | | 454 | 476 | 509 | 542 | 702 |
| | | | 縦外形 | | 563 | 575 | 592 | 609 | 757 |
| | | | 横外形 | | 592 | 611 | 639 | 667 | 765 |
| | | | 重量 kg | | 1.33 | 2.02 | 3.67 | 5.92 | 9.89 |
| 300 | 312 φ | 292 ～ 312 | 内環 | | 400 | 402 | 405 | 408 | 408 |
| | | | 中環 | | | | | | 568 |
| | | | 外環 | | 480 | 502 | 535 | 568 | 728 |
| | | | 縦外形 | | 600 | 611 | 629 | 646 | 794 |
| | | | 横外形 | | 629 | 648 | 676 | 704 | 802 |
| | | | 重量 kg | | 1.41 | 2.14 | 3.88 | 6.25 | 10.37 |
| 325 | 338 φ | 318 ～ 338 | 内環 | | 426 | 428 | 431 | 434 | 434 |
| | | | 中環 | | | | | | 594 |
| | | | 外環 | | 506 | 528 | 561 | 594 | 754 |
| | | | 縦外形 | | 637 | 648 | 665 | 682 | 830 |
| | | | 横外形 | | 666 | 685 | 713 | 741 | 839 |
| | | | 重量 kg | | 1.49 | 2.25 | 4.08 | 6.57 | 10.86 |
| 350 | 370 φ | 344 ～ 370 | 内環 | | 458 | 460 | 463 | 466 | 466 |
| | | | 中環 | | | | | | 626 |
| | | | 外環 | | 538 | 560 | 593 | 626 | 786 |
| | | | 縦外形 | | 682 | 693 | 711 | 728 | 876 |
| | | | 横外形 | | 711 | 730 | 758 | 786 | 884 |
| | | | 重量 kg | | 1.59 | 2.40 | 4.34 | 6.97 | 11.46 |

## d50型（かぶり厚50mm仕様　単位mm）

| 呼び径 | 開孔径 | 適用孔径 | | S6-2R | S8-2R | S10-2R | S13-2R | S16-2R | S16-3R |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 100 | 106 φ | 86 ～ 106 | 内環 | 213 | 215 | 217 | 220 | 223 | 223 |
| | | | 中環 | | | | | | 383 |
| | | | 外環 | 285 | 295 | 317 | 350 | 383 | 543 |
| | | | 縦外形 | 335 | 338 | 350 | 367 | 384 | 532 |
| | | | 横外形 | 361 | 367 | 386 | 414 | 442 | 541 |
| | | | 重量 kg | 0.54 | 0.84 | 1.32 | 2.42 | 3.95 | 6.92 |
| 125 | 132 φ | 112 ～ 132 | 内環 | 239 | 240 | 242 | 245 | 248 | 248 |
| | | | 中環 | | | | | | 408 |
| | | | 外環 | 311 | 320 | 342 | 375 | 408 | 568 |
| | | | 縦外形 | 372 | 374 | 385 | 402 | 419 | 567 |
| | | | 横外形 | 398 | 403 | 422 | 450 | 478 | 576 |
| | | | 重量 kg | 0.59 | 0.92 | 1.43 | 2.61 | 4.26 | 7.39 |
| 150 | 158 φ | 138 ～ 158 | 内環 | 265 | 266 | 268 | 271 | 274 | 274 |
| | | | 中環 | | | | | | 434 |
| | | | 外環 | 337 | 346 | 368 | 401 | 434 | 594 |
| | | | 縦外形 | 409 | 411 | 422 | 439 | 456 | 604 |
| | | | 横外形 | 434 | 440 | 458 | 486 | 514 | 613 |
| | | | 重量 kg | 0.64 | 1.00 | 1.55 | 2.82 | 4.59 | 7.88 |
| 175 | 183 φ | 163 ～ 183 | 内環 | 290 | 291 | 293 | 296 | 299 | 299 |
| | | | 中環 | | | | | | 459 |
| | | | 外環 | 362 | 371 | 393 | 426 | 459 | 619 |
| | | | 縦外形 | 444 | 446 | 457 | 474 | 492 | 639 |
| | | | 横外形 | 470 | 475 | 494 | 522 | 550 | 648 |
| | | | 重量 kg | 0.69 | 1.08 | 1.66 | 3.02 | 4.90 | 8.34 |
| 200 | 209 φ | 189 ～ 209 | 内環 | 316 | 317 | 319 | 322 | 325 | 325 |
| | | | 中環 | | | | | | 485 |
| | | | 外環 | 388 | 397 | 419 | 452 | 485 | 645 |
| | | | 縦外形 | 481 | 483 | 494 | 511 | 528 | 676 |
| | | | 横外形 | 506 | 512 | 530 | 558 | 586 | 685 |
| | | | 重量 kg | 0.74 | 1.16 | 1.78 | 3.23 | 5.22 | 8.83 |
| 225 | 235 φ | 215 ～ 235 | 内環 | 342 | 343 | 345 | 348 | 351 | 351 |
| | | | 中環 | | | | | | 511 |
| | | | 外環 | 414 | 423 | 445 | 478 | 511 | 671 |
| | | | 縦外形 | 518 | 519 | 531 | 548 | 565 | 713 |
| | | | 横外形 | 543 | 549 | 567 | 595 | 623 | 722 |
| | | | 重量 kg | 0.80 | 1.24 | 1.89 | 3.43 | 5.55 | 9.32 |
| 250 | 260 φ | 240 ～ 260 | 内環 | | 368 | 370 | 373 | 376 | 376 |
| | | | 中環 | | | | | | 536 |
| | | | 外環 | | 448 | 470 | 503 | 536 | 696 |
| | | | 縦外形 | | 555 | 566 | 583 | 600 | 748 |
| | | | 横外形 | | 584 | 603 | 631 | 659 | 757 |
| | | | 重量 kg | | 1.32 | 2.01 | 3.63 | 5.86 | 9.79 |
| 275 | 286 φ | 266 ～ 286 | 内環 | | 394 | 396 | 399 | 402 | 402 |
| | | | 中環 | | | | | | 562 |
| | | | 外環 | | 474 | 496 | 529 | 562 | 722 |
| | | | 縦外形 | | 592 | 603 | 620 | 637 | 785 |
| | | | 横外形 | | 621 | 639 | 667 | 695 | 794 |
| | | | 重量 kg | | 1.40 | 2.12 | 3.84 | 6.18 | 10.27 |
| 300 | 312 φ | 292 ～ 312 | 内環 | | 420 | 422 | 425 | 428 | 428 |
| | | | 中環 | | | | | | 588 |
| | | | 外環 | | 500 | 522 | 555 | 588 | 748 |
| | | | 縦外形 | | 628 | 640 | 657 | 674 | 822 |
| | | | 横外形 | | 657 | 676 | 704 | 732 | 830 |
| | | | 重量 kg | | 1.48 | 2.24 | 4.05 | 6.51 | 10.76 |
| 325 | 338 φ | 318 ～ 338 | 内環 | | 446 | 448 | 451 | 454 | 454 |
| | | | 中環 | | | | | | 614 |
| | | | 外環 | | 526 | 548 | 581 | 614 | 774 |
| | | | 縦外形 | | 665 | 676 | 694 | 711 | 859 |
| | | | 横外形 | | 694 | 713 | 741 | 769 | 867 |
| | | | 重量 kg | | 1.56 | 2.36 | 4.25 | 6.83 | 11.25 |
| 350 | 370 φ | 344 ～ 370 | 内環 | | 478 | 480 | 483 | 486 | 486 |
| | | | 中環 | | | | | | 646 |
| | | | 外環 | | 558 | 580 | 613 | 646 | 806 |
| | | | 縦外形 | | 710 | 722 | 739 | 756 | 904 |
| | | | 横外形 | | 739 | 758 | 786 | 814 | 912 |
| | | | 重量 kg | | 1.66 | 2.50 | 4.51 | 7.23 | 11.84 |

## d50型（かぶり厚50mm仕様　単位mm）

| 呼び径 | 開孔径 | 適用孔径 | | S10-2R | S13-2R | S16-2R | S16-3R |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 400 | 420 φ | 400 ～ 420 | 内環 | 530 | 533 | 536 | 536 |
| | | | 中環 | | | | 696 |
| | | | 外環 | 630 | 663 | 696 | 856 |
| | | | 縦外形 | 792 | 810 | 827 | 975 |
| | | | 横外形 | 829 | 857 | 885 | 983 |
| | | | 重量 kg | 2.72 | 4.91 | 7.86 | 12.78 |
| 450 | 470 φ | 450 ～ 470 | 内環 | 580 | 583 | 586 | 586 |
| | | | 中環 | | | | 746 |
| | | | 外環 | 680 | 713 | 746 | 906 |
| | | | 縦外形 | 863 | 880 | 897 | 1045 |
| | | | 横外形 | 900 | 928 | 956 | 1054 |
| | | | 重量 kg | 2.95 | 5.30 | 8.48 | 13.72 |
| 500 | 524 φ | 504 ～ 524 | 内環 | 634 | 637 | 640 | 640 |
| | | | 中環 | | | | 800 |
| | | | 外環 | 734 | 767 | 800 | 960 |
| | | | 縦外形 | 940 | 957 | 974 | 1122 |
| | | | 横外形 | 976 | 1004 | 1032 | 1130 |
| | | | 重量 kg | 3.19 | 5.73 | 9.15 | 14.73 |
| 550 | 582 φ | 562 ～ 582 | 内環 | 692 | 695 | 698 | 698 |
| | | | 中環 | | | | 858 |
| | | | 外環 | 792 | 825 | 858 | 1018 |
| | | | 縦外形 | 1022 | 1039 | 1056 | 1204 |
| | | | 横外形 | 1058 | 1086 | 1114 | 1212 |
| | | | 重量 kg | 3.45 | 6.20 | 9.88 | 15.81 |
| 600 | 630 φ | 610 ～ 630 | 内環 | 740 | 743 | 746 | 746 |
| | | | 中環 | | | | 906 |
| | | | 外環 | 840 | 873 | 906 | 1066 |
| | | | 縦外形 | 1089 | 1107 | 1124 | 1272 |
| | | | 横外形 | 1126 | 1154 | 1182 | 1280 |
| | | | 重量 kg | 3.66 | 6.58 | 10.48 | 16.71 |
| 650 | 682 φ | 662 ～ 682 | 内環 | 792 | 795 | 798 | 798 |
| | | | 中環 | | | | 958 |
| | | | 外環 | 892 | 925 | 958 | 1118 |
| | | | 縦外形 | 1163 | 1180 | 1197 | 1345 |
| | | | 横外形 | 1199 | 1227 | 1255 | 1354 |
| | | | 重量 kg | 3.90 | 6.99 | 11.13 | 17.69 |
| 700 | 720 φ | 690 ～ 720 | 内環 | 830 | 833 | 836 | 836 |
| | | | 中環 | | | | 996 |
| | | | 外環 | 930 | 963 | 996 | 1156 |
| | | | 縦外形 | 1217 | 1234 | 1251 | 1399 |
| | | | 横外形 | 1253 | 1281 | 1309 | 1407 |
| | | | 重量 kg | 4.07 | 7.29 | 11.60 | 18.40 |
| 750 | 750 φ | 730 ～ 750 | 内環 | 860 | 863 | 866 | 866 |
| | | | 中環 | | | | 1026 |
| | | | 外環 | 960 | 993 | 1026 | 1186 |
| | | | 縦外形 | 1259 | 1276 | 1293 | 1441 |
| | | | 横外形 | 1296 | 1324 | 1352 | 1450 |
| | | | 重量 kg | 4.20 | 7.53 | 11.97 | 18.96 |

※　孔径判別・腐食防止用キャップをスリーブ受けの枝鉄筋2箇所に装着しております。（下表参照）

孔径別キャップ色分け表

黄　100φ、225φ、350φ、600φ
青　125φ、250φ、400φ、650φ
白　150φ、275φ、450φ、700φ
赤　175φ、300φ、500φ、750φ
黒　200φ、325φ、550φ
※緑　S8-2R・S13-2Rのみ各孔径の枝鉄筋１箇所に装着


一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作

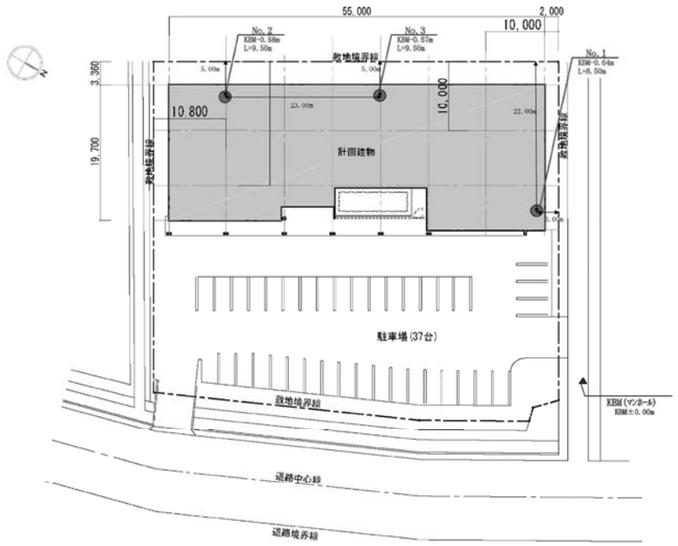
株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219285号　北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


訂正事項

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: ―― A3: ―― | S-12 |

ＭＡＸウエブレン　寸法・重量表




ボーリング調査位置図

※　設計GL＝KBM＋0.66

# ボーリング柱状図

調査名　竜王町国民健康保険（医科）基本設計業務

事業・工事名

ボーリングNo　N 2 3 - 1 2 - 1 0

シートNo

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ボーリング名 | No.1 | 調査位置 | 竜王町山ノ上1247-2地先 | 北緯 | 35° 3′ 2.4″ |
| 発注機関 | 竜王町 | 調査期間 | 令和 1年 12月 9日 ～ 1年 12月 9日 | 東経 | 136° 8′ 30.7″ |
| 調査業者名 | 株式会社水原建築設計事務所 電話（0749-22-1679） 主任技師 | 現場代理人 | | コア鑑定者 | 中澤 悟 |
| 孔口標高 | KBM -0.64m | 試錐機 | YBM製 05DA2 | ハンマー落下用具 | 半自動落下 |
| 総掘進長 | 8.50m | エンジン | ヤンマー製 BS11C | ポンプ | カノ製 V-6型 |

ボーリング記録者　梶木 基生

| 標尺(m) | 標高(m) | 層厚(m) | 深度(m) | 柱状図 | 土質区分 | 色調 | 相対密度 | 相対側度 | 記事 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | -1.24 | 0.70 | 0.70 | | 腐植質シルト混砂 | 暗灰～黒灰 | | | 耕作土。細～粗砂主体。全体に粘性土が多く混入する。φ2～10mmの礫が混入。 |
| 2 | -2.24 | 0.90 | 1.60 | | 粘質シルト | 暗灰 | 硬い | | 軟質な粘性土。細砂が混入する。含水は中位。粘性土は中位。 |
| 3 | -3.49 | 1.25 | 2.85 | | 砂礫 | 灰 | かなりくらい | | φ2～30mmの礫主体。一部φ30mm～礫が混入する。礫間は細～粗砂。含水は多い。若干粘性土が混入する。 |
| 4 | -4.24 | 0.85 | 3.70 | | 粘質シルト | 暗灰 | 中位 | | 軟質な粘性土。含水は多い。粘性は強い。上部で礫が混入する。最下部で砂礫。 |
| 5 | -5.19 | 0.95 | 4.65 | | シルト質砂礫 | 灰 | かなりくらい | | 細～粗砂主体。全体に粘性土が混入する。部分的に粘性土が多く混入する。上部で砂質シルトを挟む傾向。 |
| 6 | | | | | シルト質砂礫 | 灰～灰茶 | 密なる部分に密な | | φ2～30mmの礫主体。所々でφ30～50mm礫が混入する。礫間は細～粗砂。含水は多い。透水性は良好である。崩壊しやすい。所々で細～粗砂が多く混入する所を含む。良く締まっている。建築物の基礎地盤として期待できる。 |
| 7 | | | | | | | | | |
| 8 | -9.14 | 3.95 | 8.60 | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | | |
| 21 | | | | | | | | | |
| 22 | | | | | | | | | |
| 23 | | | | | | | | | |
| 24 | | | | | | | | | |

孔内水位(m)／測定月日：15/12/12

標準貫入試験

| 深度(m) | 10cmごとの打撃回数 0～10 | 10～20 | 20～30 | 打撃回数／貫入量(cm) |
|---|---|---|---|---|
| 1.15 | ハンマー自沈 | | | 0/50 |
| 1.65 | 6 | ″ | 8 | 21/30 |
| 2.40 | | | | 5/30 |
| 3.15 | 1 | ″ | 2 | 3/30 |
| 3.40 | | | | 22/30 |
| 4.15 | 6 | ″ | 9 | 27/30 |
| 4.40 | | | | 38/30 |
| 5.15 | 11 | 12 | 15 | 46/30 |
| 5.40 | | | | 58/30 |
| 6.15 | 13 | 5 | 18 | 55/30 |
| 6.40 | | | | 55/30 |
| 7.15 | 16 | 19 | 22 | |
| 7.40 | | | | |
| 8.15 | 14 | 18 | 23 | |
| 8.40 | | | | |

N値　設計GL　1.65

0　10　20　30　40　50　60

原位置試験

| 深度(m) | 試験名および結果 |
|---|---|
| | |

試料採取

| 深度(m) | 試料番号 |
|---|---|
| 1.30 | |
| 1.92 | |
| 4.10 | |
| 5.60 | |

| 採取方法 | 室内試験(～) | 掘進月日 |
|---|---|---|
| | | 12/5 |

ボーリング柱状図　No.1

一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作

| 訂正事項 | 株式会社 水原建築設計事務所 | 竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事 | ボーリング調査位置図<br>ボーリング柱状図 No.1 | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|
| | 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号<br>一級建築士登録 第219235号 北村 通 | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 / SCALE A1: —— A3: —— | S-13 |
| | 彦根市長曽根南町 443番地 TEL 0749-22-1679 | | | |

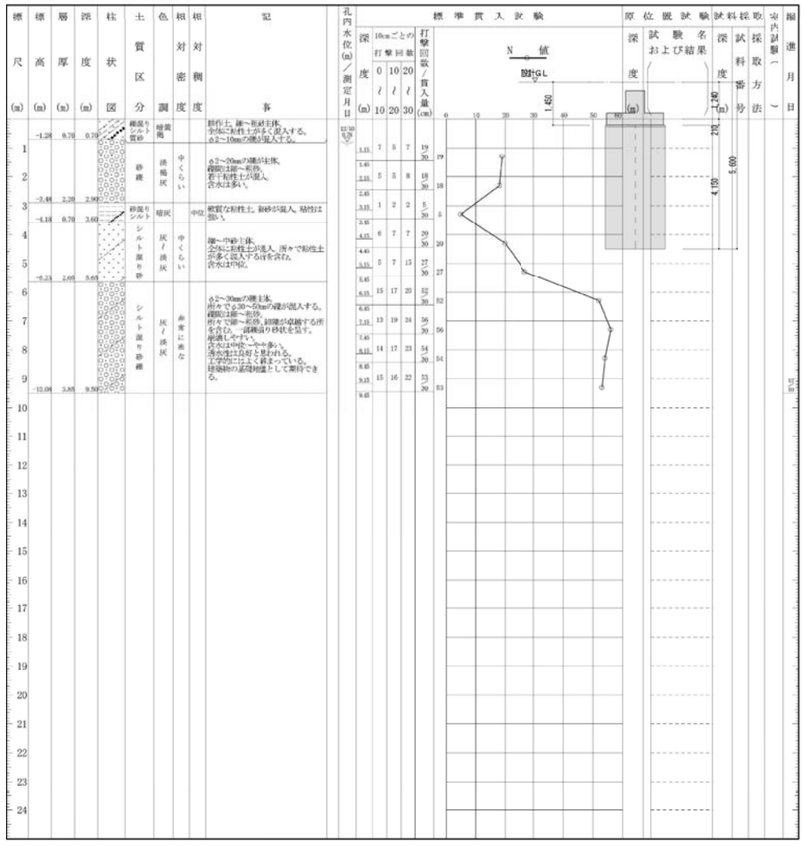
# ボーリング柱状図

調査名　竜王町国民健康保険（医科）基本設計業務

ボーリングNo　N23-12-10

事業・工事名

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ボーリング名 | No.2 | 調査位置 | 竜王町山ノ上1247-2地先 | 北緯 | 35° 3′ 2.1″ |
| 発注機関 | 竜王町 | 調査期間 | 令和 1年 12月 10日 ～ 1年 12月 10日 | 東経 | 136° 8′ 29.2″ |
| 調査業者名 | 株式会社水原建築設計事務所 電話（0749-22-1679） | 主任技師 | 現場代理人 / コア鑑定者 中澤 悟 | ボーリング責任者 | 梶木 基生 |
| 孔口標高 | KBM -0.58m | 角度 | 180°上 0° / 0°下 | 方向 | 270°西 北 0° 90°東 180°南 |
| 総掘進長 | 9.50m | 地盤勾配 | 水平0° 仰角 90° 0° | 使用機種 | 試錐機 YBM製 05DA2 / ハンマー落下用具 半自動落下 |
| | | | | | エンジン ヤンマー製 BS11C / ポンプ カノ製 V-6型 |




ボーリング柱状図　No.2

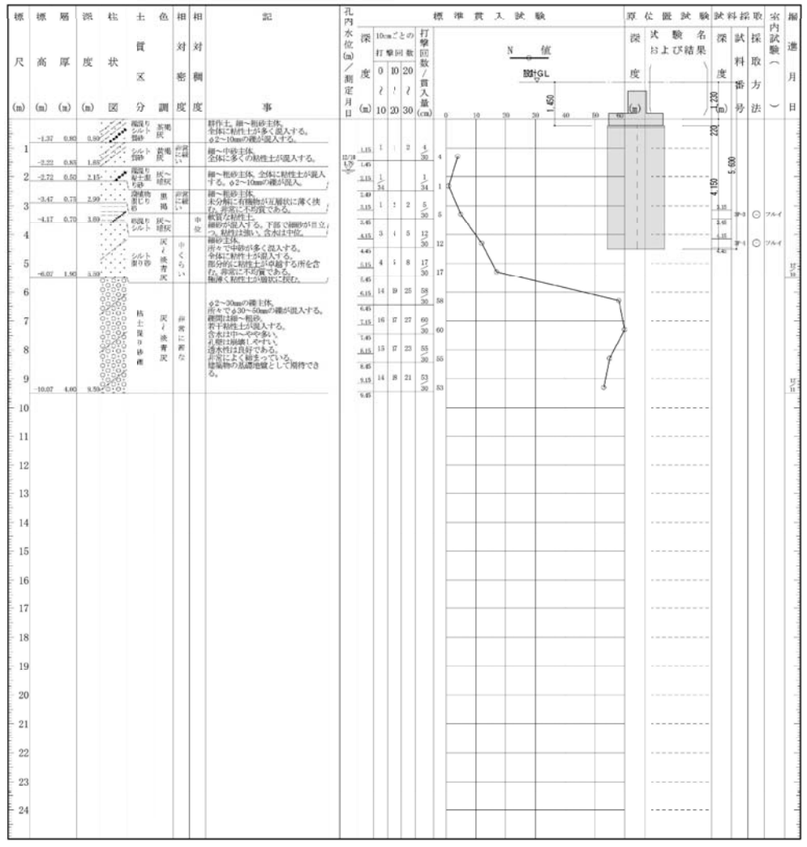
# ボーリング柱状図

調査名　竜王町国民健康保険（医科）基本設計業務

ボーリングNo　N23-12-10

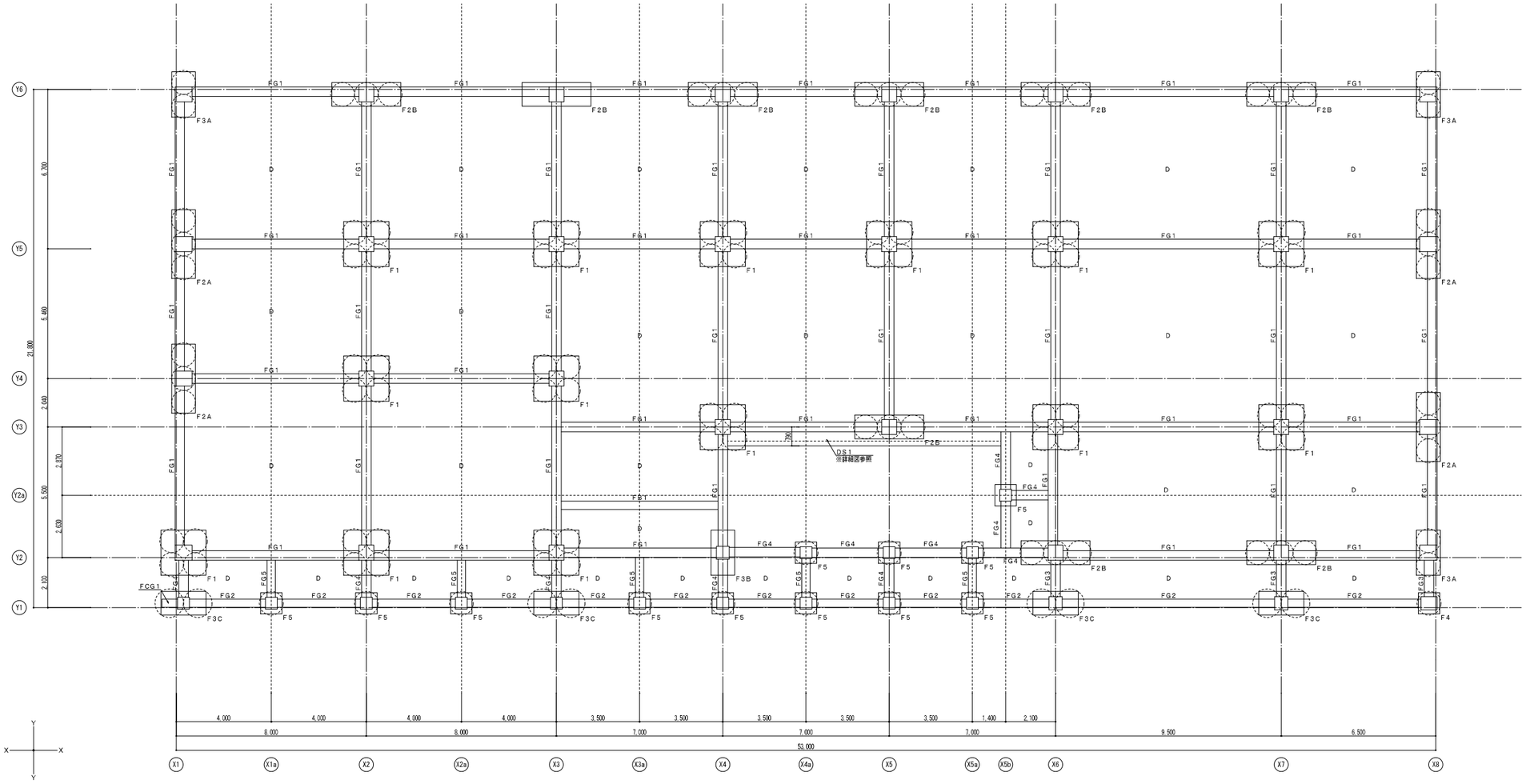
事業・工事名

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ボーリング名 | No.3 | 調査位置 | 竜王町山ノ上1247-2地先 | 北緯 | 35° 3′ 2.5″ |
| 発注機関 | 竜王町 | 調査期間 | 令和 1年 12月 11日 ～ 1年 12月 11日 | 東経 | 136° 8′ 38.0″ |
| 調査業者名 | 株式会社水原建築設計事務所 電話（0749-22-1679） | 主任技師 | 現場代理人 / コア鑑定者 中澤 悟 | ボーリング責任者 | 梶木 基生 |
| 孔口標高 | KBM -0.57m | 角度 | 180°上 0° / 0°下 | 方向 | 270°西 北 0° 90°東 180°南 |
| 総掘進長 | 9.50m | 地盤勾配 | 水平0° 仰角 90° 0° | 使用機種 | 試錐機 YBM製 05DA2 / ハンマー落下用具 半自動落下 |
| | | | | | エンジン ヤンマー製 BS11C / ポンプ カノ製 V-6型 |




ボーリング柱状図　No.3

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第 254743 号<br>構造設計一級建築士 第 2337 号 | 麻植 健作 | | | | |
| 訂正事項 | 株式会社 水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号<br>一級建築士登録 第219235号 北村 通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | ボーリング柱状図 No.2<br>ボーリング柱状図 No.3 | | SHEET NO. S-14 |
| | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 | SCALE A1: —— A3: —— | |




基礎伏図　1/100

・　D　・・・ 土間コンクリート　t＝150　D10@200（シングルクロス）を示す。
※　土間下地盤は十分に転圧し、締固めを行うこと。

・　・・・ 柱伏改良　を示す。（詳細は基礎リスト参照のこと）

使用材料

| | | |
|---|---|---|
| ・コンクリート | Fc24（N／mm²） | ＜基礎、地中梁、柱型＞ |
| | Fc18（N／mm²） | ＜土間・捨コンクリート＞ |
| ・鉄　筋 | SD295A〈D16以下〉 | 継手は重ね継手とする。 |
| | SD345〈D19以上〉 | 継手はガス圧接継手とする。 |
| ・鉄　骨 | BCR295 | 〈柱　C1、C1A、C2、C2A、C5〉 |
| | STK400 | 〈柱　C3、C4〉 |
| | SS400 | 〈大梁・小梁・間柱〉 |
| | SN490C | 〈通しダイヤフラム〉 |
| | SN490B | 〈内ダイアフラム〉 |
| | SSC400 | 〈軽量型鋼〉 |
| ・ボルト | H.T.B S10T | 〈特殊高カボルトトルシア型〉 |

一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作

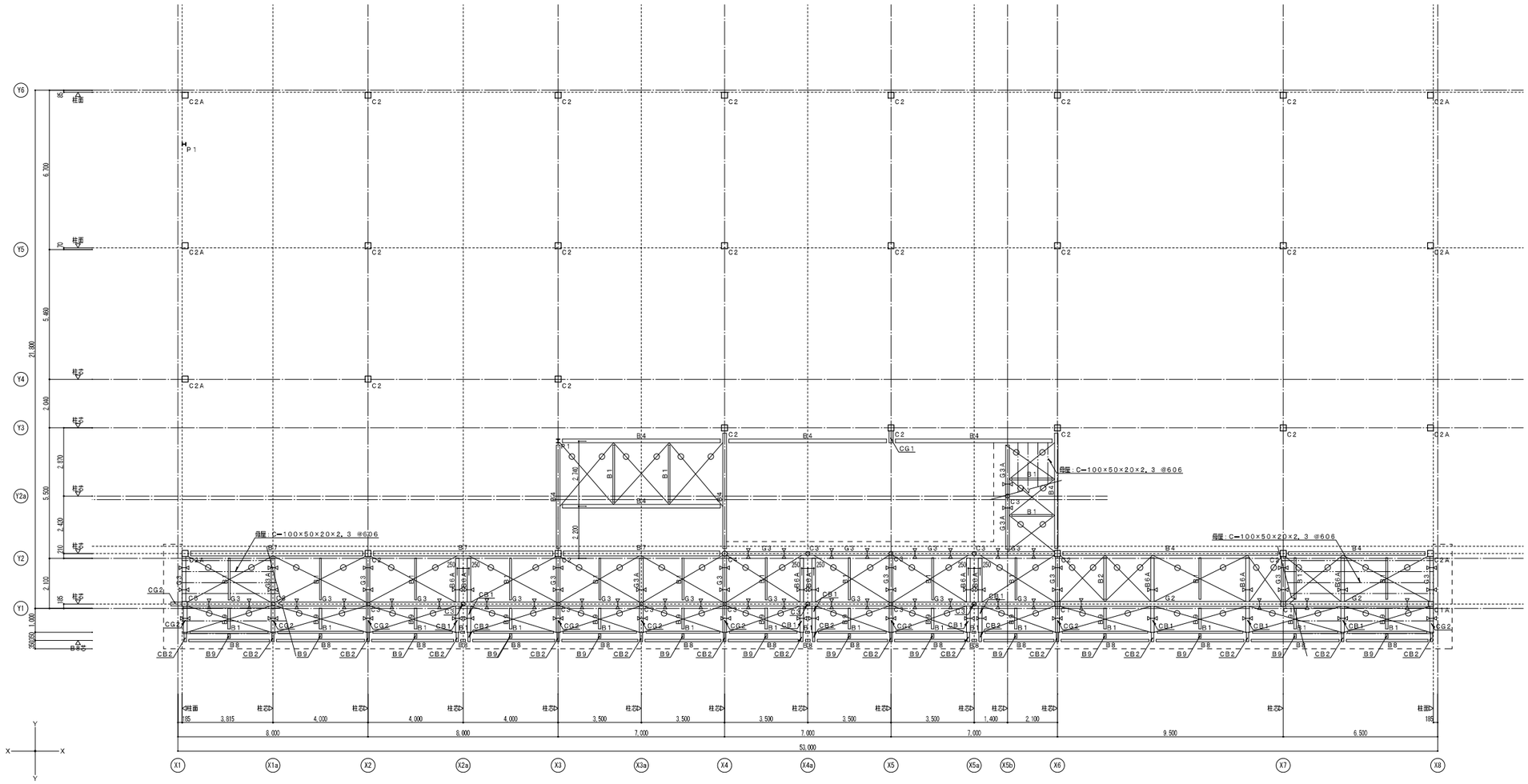
訂正事項

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第53号
一級建築士登録　第219235号　北村　通
彦根市長曽根町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | S-15 |

基礎伏図




1階柱ポーチ屋根伏図　1/100

伏図共通事項・凡例

- 本図面は見上げ図とする。
- 特記無き小梁・間柱配置は均等割付とする。
- ▷—◁ ：ジョイント位置を示す。

※ 梁及び柱ジョイント位置は、現場状況、搬入条件等考慮の上、原寸図・施工図作成時に調整し、係員承認後最終決定とする。

- —⊖— ：水平ブレース 1—M16 を示す。
  （ターンバックル付 JIS規格品）

- 柱—梁剛接合を示す。
- 柱—梁ピン接合を示す。
- 梁—梁ピン接合を示す。

一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作

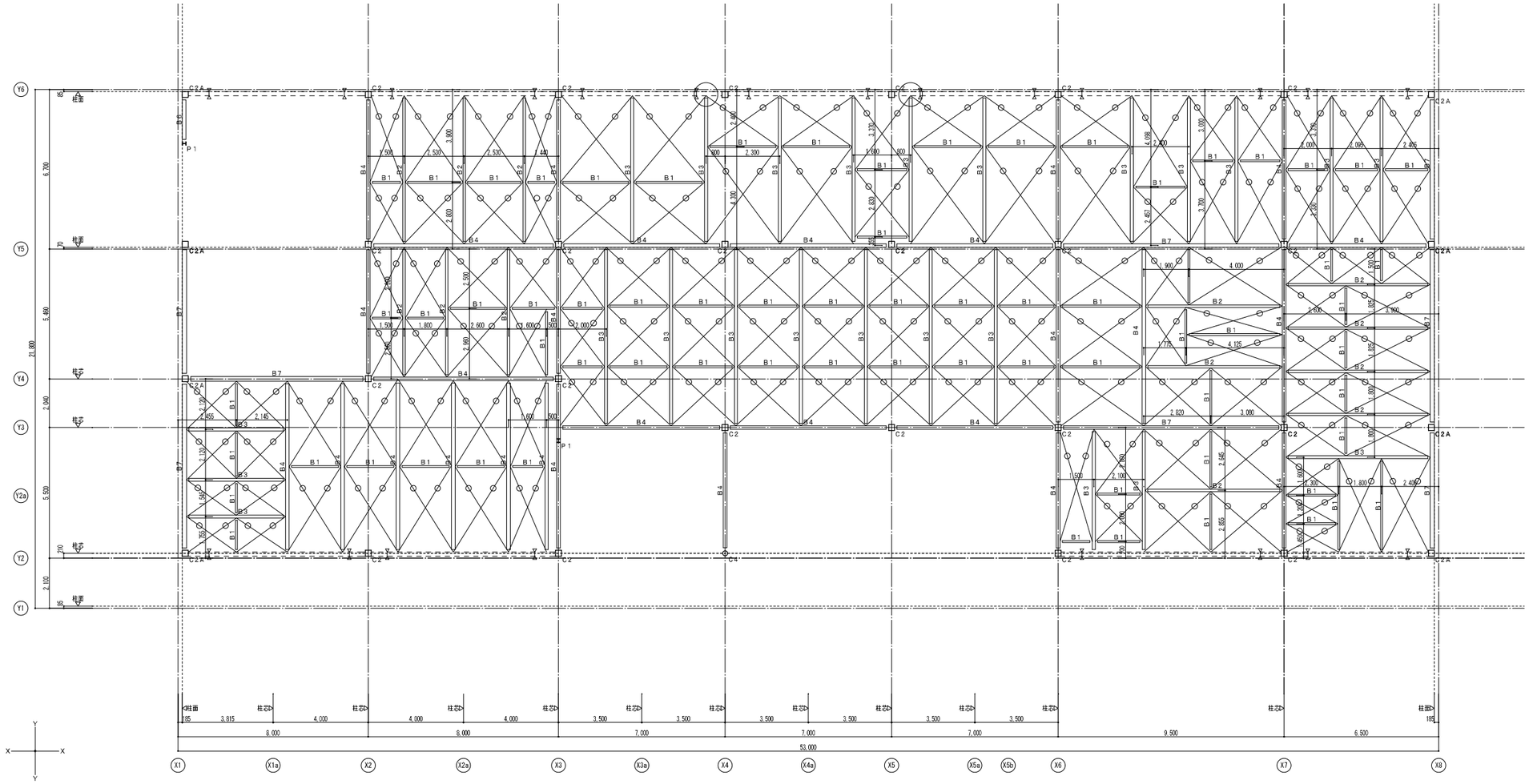
訂正事項

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第53号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

1階柱ポーチ屋根梁伏図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | S-16 |




天井補強伏図　1/100

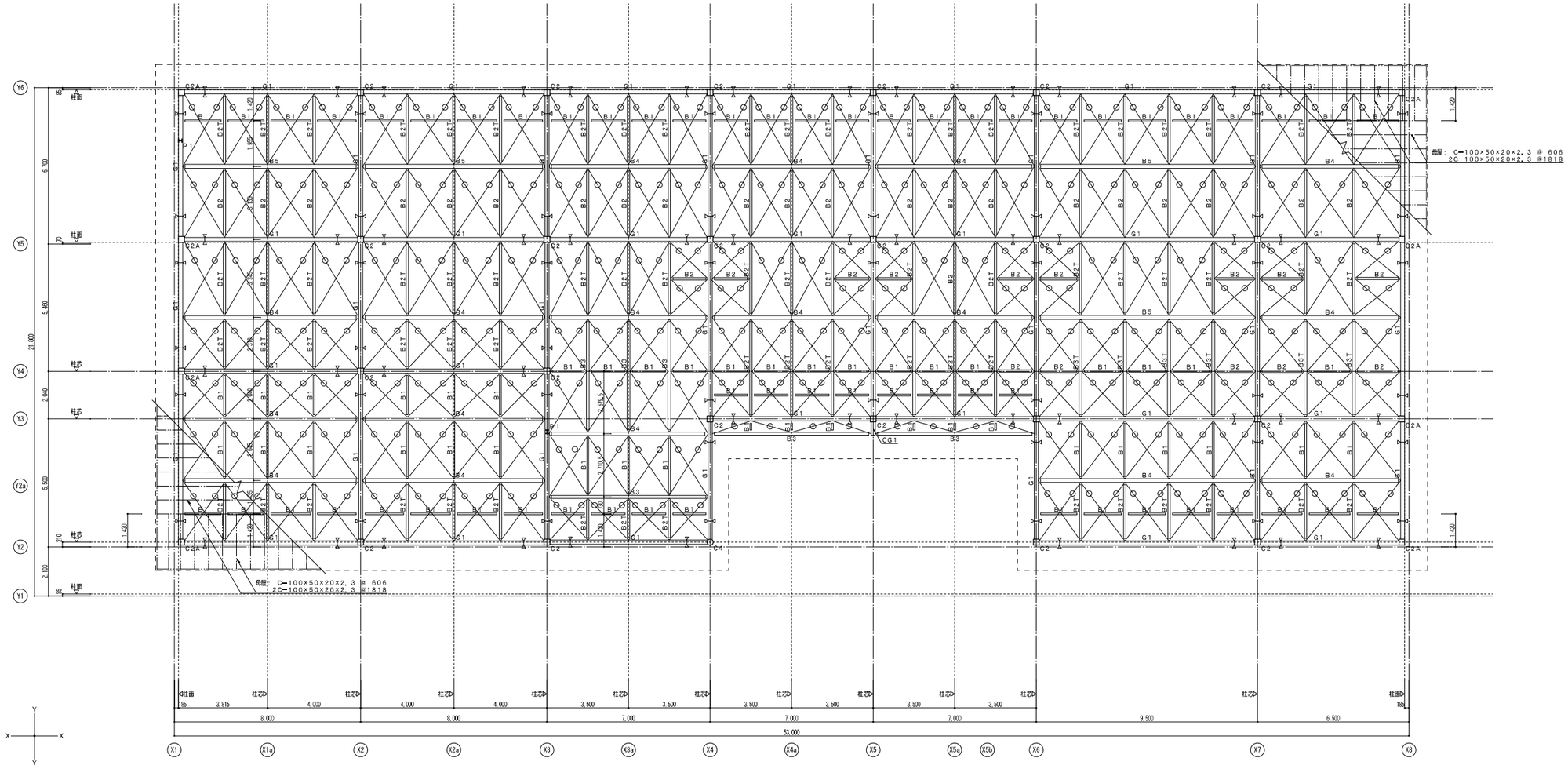
伏図共通事項・凡例

- 本図面は見上げ図とする。
- 特記無き小梁・間柱配置は均等割付とする。
- ▷—◁ ：ジョイント位置を示す。
- ※ 梁及び柱ジョイント位置は、現場状況、搬入条件等考慮の上、原寸図・施工図作成時に調整し、係員承認後最終決定とする。
- —⊖— ：水平ブレース　1—M16　を示す。
  （ターンバックル付　JIS規格品）

- 柱—梁剛接合を示す。
- 柱—梁ピン接合を示す。
- 梁—梁ピン接合を示す。

一級建築士　第 254743 号
構造設計一級建築士　第 2337 号　麻植　健作

| 訂正事項 | 株式会社　水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号<br>一級建築士登録　第219285号　北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | 天上伏図 | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|
| | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 / SCALE A1:1/100 A3:1/200 | S-17 |




1階柱R階床梁伏図　　1/100

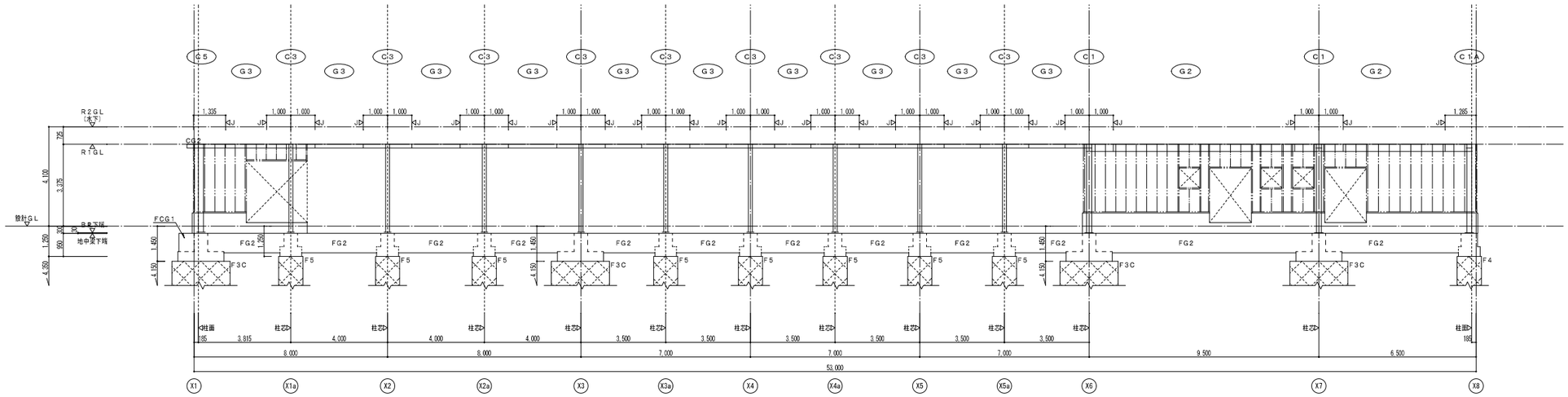
伏図共通事項・凡例

- 本図面は見上げ図とする。
- 特記無き小梁・間柱配置は均等割付とする。
- ▷⋈◁ ：ジョイント位置を示す。
- ※ 梁及び柱ジョイント位置は、現場状況、搬入条件等考慮の上、原寸図・施工図作成時に調整し、係員承認後最終決定とする。
- ─⊖─ ：水平ブレース　1−M16　を示す。
  （ターンバックル付　JIS規格品）

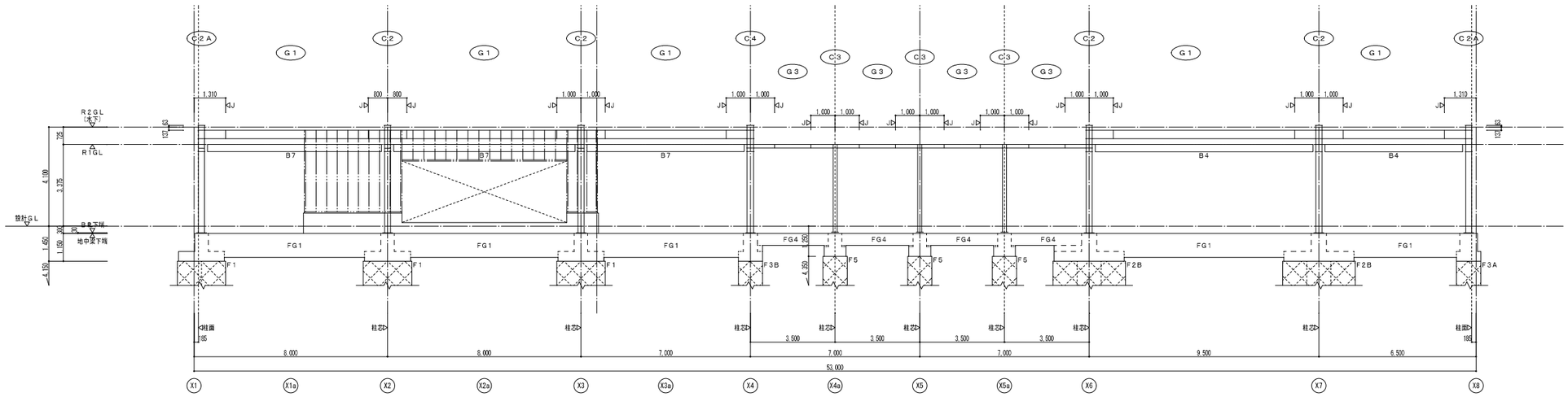
- 柱−梁剛接合を示す。
- 柱−梁ピン接合を示す。
- 梁−梁ピン接合を示す。

一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植　健作

| 訂正事項 | 株式会社　水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号<br>一級建築士登録　第219235号　北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | 1階柱R階床伏図 | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|
| | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 / SCALE A1:1/100 A3:1/200 | S-18 |




Y1通軸組図　　1/100




Y2通軸組図　　1/100

**軸組図共通事項・凡例**

・◁J：ジョイント位置を示す。

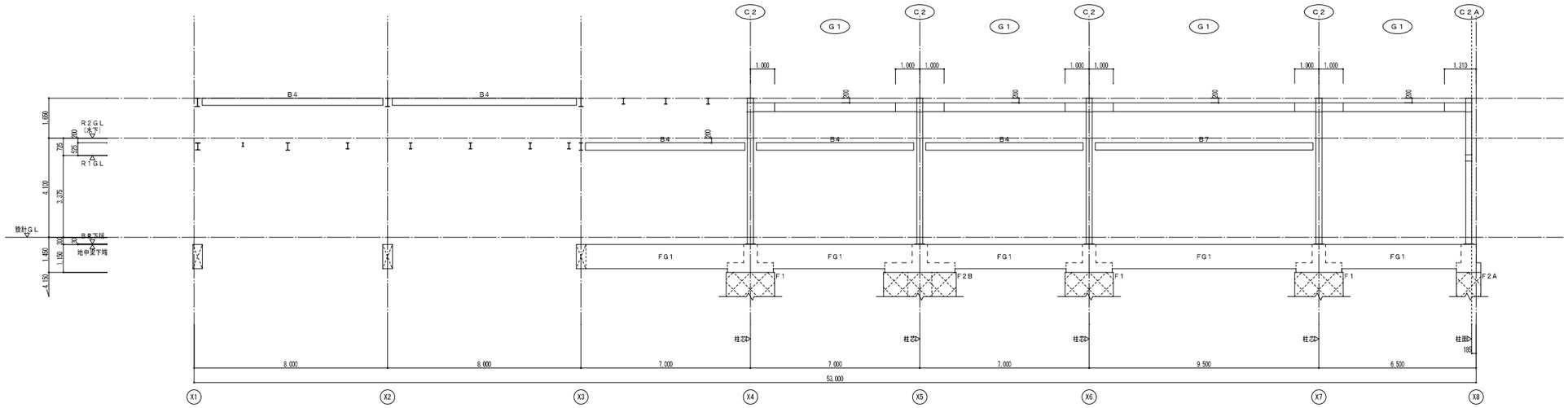
※　梁ジョイント位置は、現場状況、搬入条件等考慮の上、
　　原寸図・施工図作成時に調整し、係員承認後最終決定とする。
※　開口について、外壁荷重は開口無しの状態で入力している為
　　開口寸法に変更が生じても影響は無い。
　　よって、開口位置・サイズの明記はしない。

**外壁胴縁仕様**

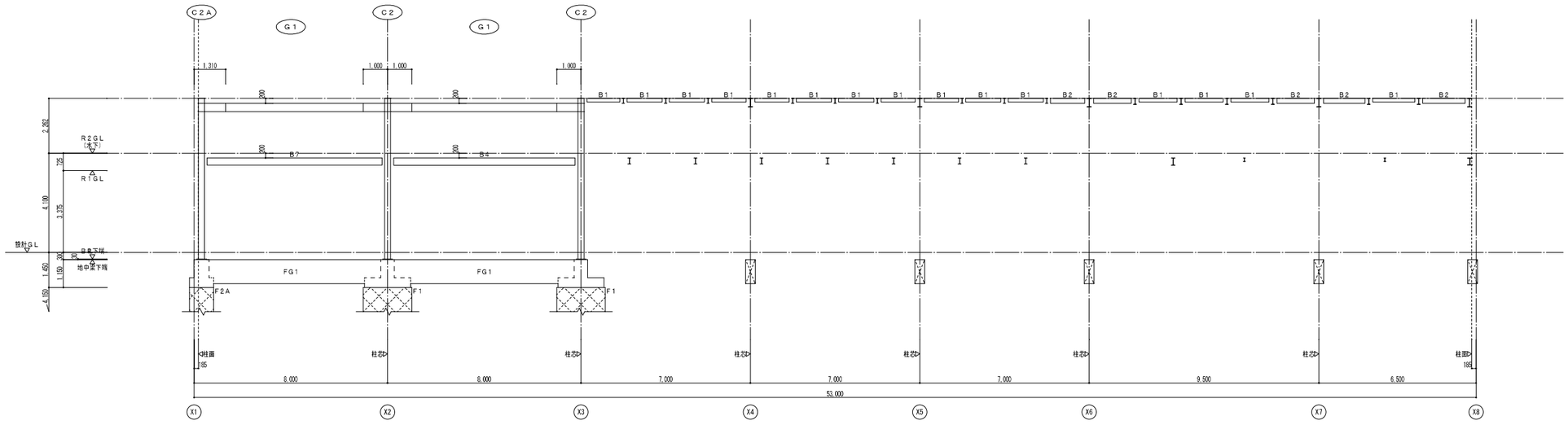
・　外壁胴縁材は縦胴縁とし巻末図確認の上、
　　必要に応じ下記の仕様にて配置する事。
━・━・━：　C－100×50×20×2．3（@　455）
　　2C－100×50×20×2．3（@1820）
━━━：開口周り　2C－100×50×20×2．3
　　または、　□－100×100×2．3
－－－－：RC壁立上天端レベルを示す。

一級建築士　第 254743 号
構造設計一級建築士　第　2337 号　　麻植　健作

| 訂正事項 | | 株式会社　水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第53号<br>一級建築士登録　第219285号<br>北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | 軸組図（1） | | | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE 2020.3 | SCALE A1:1/100 A3:1/200 | S-19 |




Y3通軸組図　　1/100




Y4通軸組図　　1/100

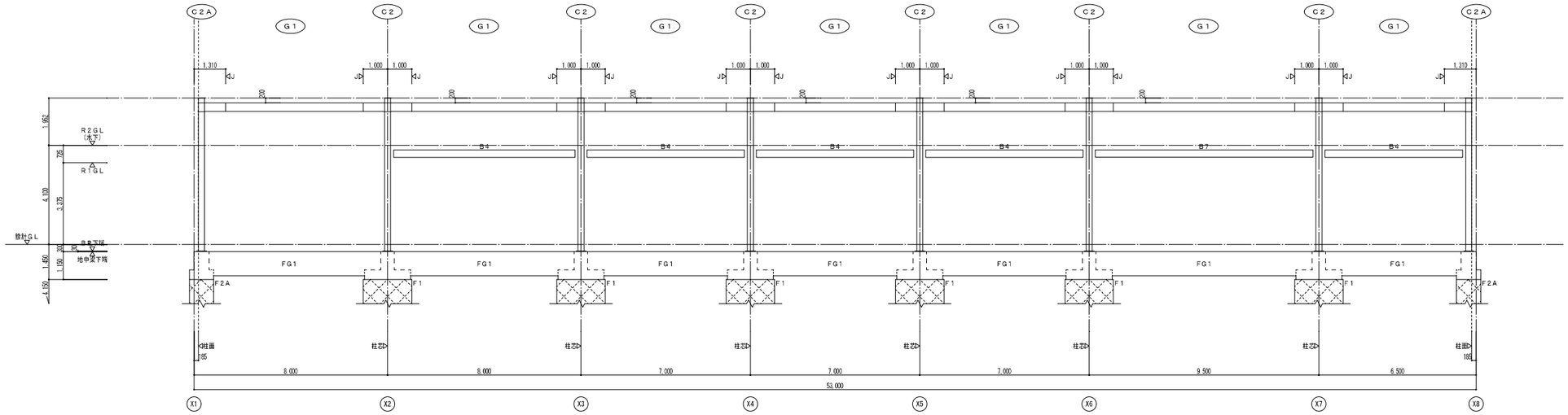
**軸組図共通事項・凡例**

・◁J：ジョイント位置を示す。

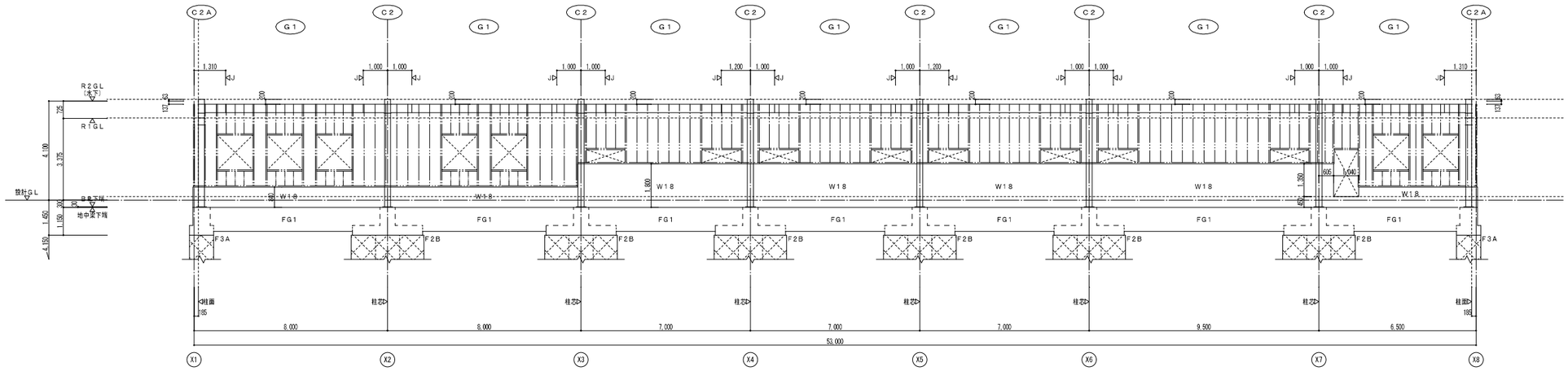
※　梁ジョイント位置は、現場状況、搬入条件等考慮の上、
　　原寸図・施工図作成時に調整し、係員承認後最終決定とする。
※　開口について、外壁荷重は開口無しの状態で入力している為
　　開口寸法に変更が生じても影響は無い。
　　よって、開口位置・サイズの明記はしない。

一級建築士　第 254743 号
構造設計一級建築士　第 2337 号　　麻植　健作

| 訂正事項 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 株式会社　水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第53号<br>一級建築士登録　第219295号　北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事 | | | 軸組図（2） | | | SHEET NO. |
| | DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE<br>2020.3 | SCALE<br>A1:1/100<br>A3:1/200 | | S-20 |




Y5通軸組図　1/100




Y6通軸組図　1/100

**軸組図共通事項・凡例**

・◁J：ジョイント位置を示す。

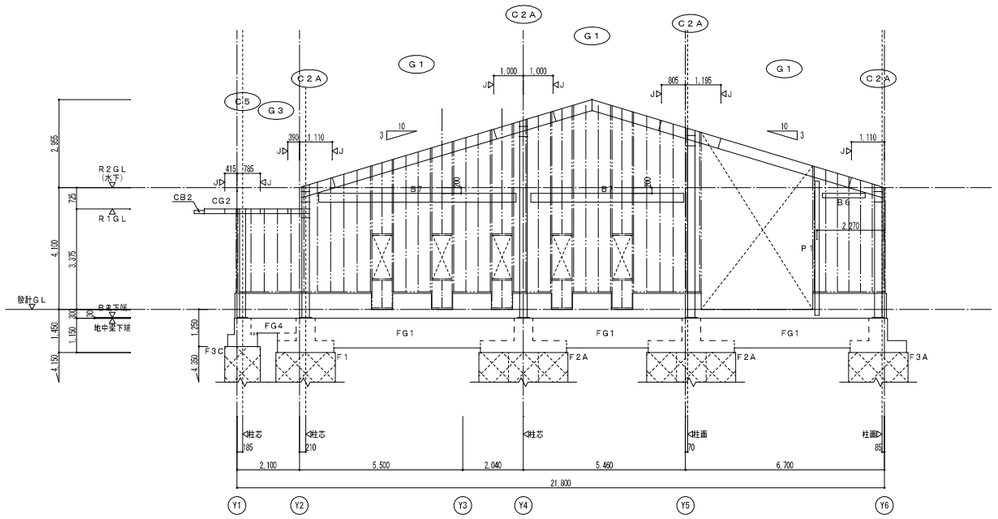
※　梁ジョイント位置は、現場状況、搬入条件等考慮の上、
　　原寸図・施工図作成時に調整し、係員承認後最終決定とする。
※　開口について、外壁荷重は開口無しの状態で入力している為
　　開口寸法に変更が生じても影響は無い。
　　よって、開口位置・サイズの明記はしない。

**外壁胴縁仕様**

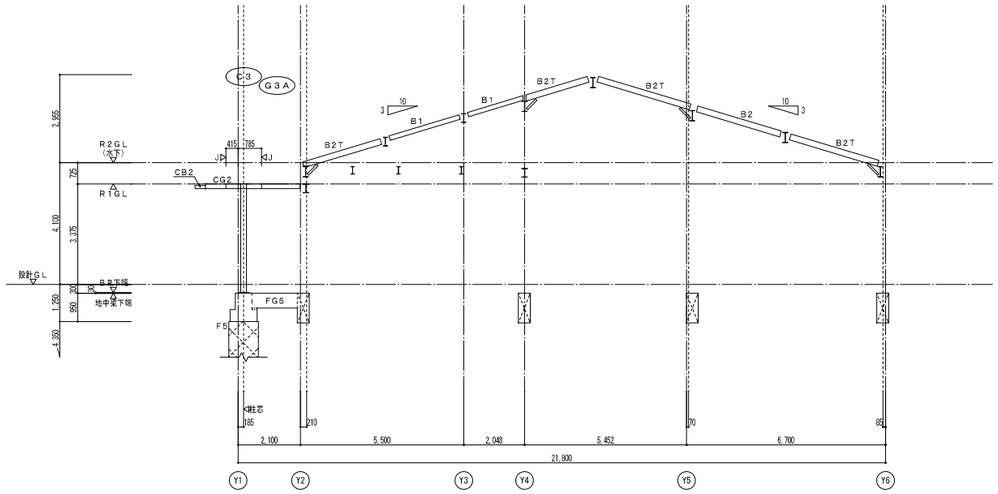
・　外壁胴縁材は縦胴縁とし巻末図確認の上、
　　必要に応じて下地の仕様にて配置する事。
━・━・━：　C－100×50×20×2．3（@　455）
　　2C－100×50×20×2．3（@1820）
═══：開口周り　2C－100×50×20×2．3
　　または、　□－100×100×2．3
－－－－：RC壁立上天端レベルを示す。

一級建築士　第 254743 号
構造設計一級建築士　第　2337 号　麻植　健作

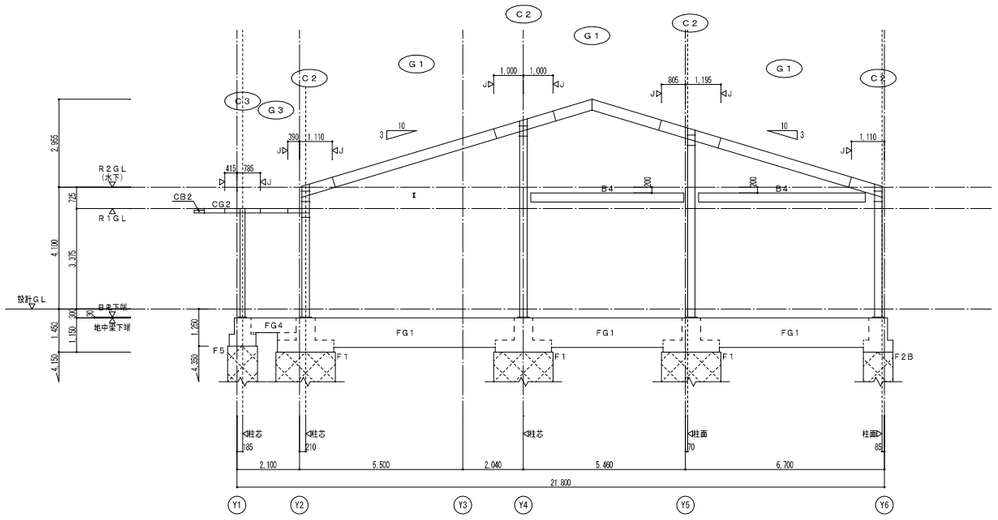
| 訂正事項 | 株式会社　水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第43号<br>一級建築士登録　第219285号　北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事 | 軸組図（3） | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|
| | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 / SCALE A1:1/100 A3:1/200 | S-21 |



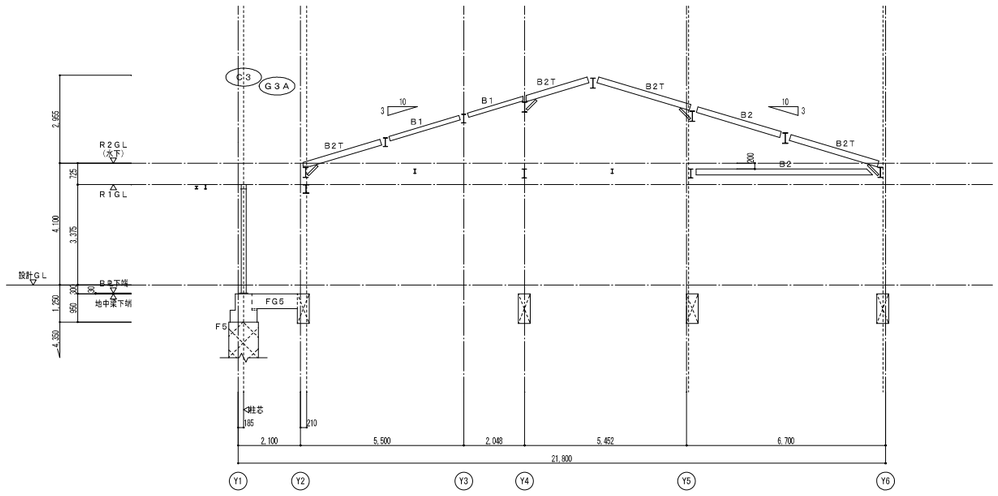

X1通軸組図　　1/100




X1a通軸組図　　1/100




X2通軸組図　　1/100




X2a通軸組図　　1/100

**軸組図共通事項・凡例**

・◁J：ジョイント位置を示す。

※　梁ジョイント位置は、現場状況、搬入条件等考慮の上、
　原寸図・施工図作成時に調整し、係員承認後最終決定とする。
※　開口について、外壁荷重は開口無しの状態で入力している為
　開口寸法に変更が生じても影響は無い。
　よって、開口位置・サイズの明記はしない。

**外壁間縁仕様**

・　外壁間縁材は縦胴縁とし意匠図確認の上、
　必要に応じ下記の仕様にて配置する事。

━・━・━：C－100×50×20×2．3（@ 455）
　　2C－100×50×20×2．3（@1820）
━━・━━：開口周り　2C－100×50×20×2．3
　　または、　□－100×100×2．3
－－－－：RC壁立上天端レベルを示す。

一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　　麻植　健作

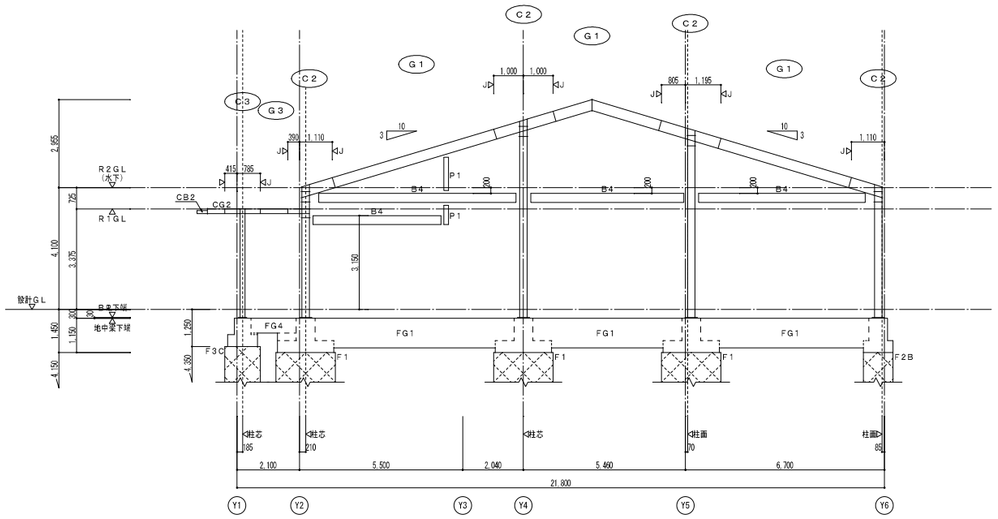
訂正事項


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

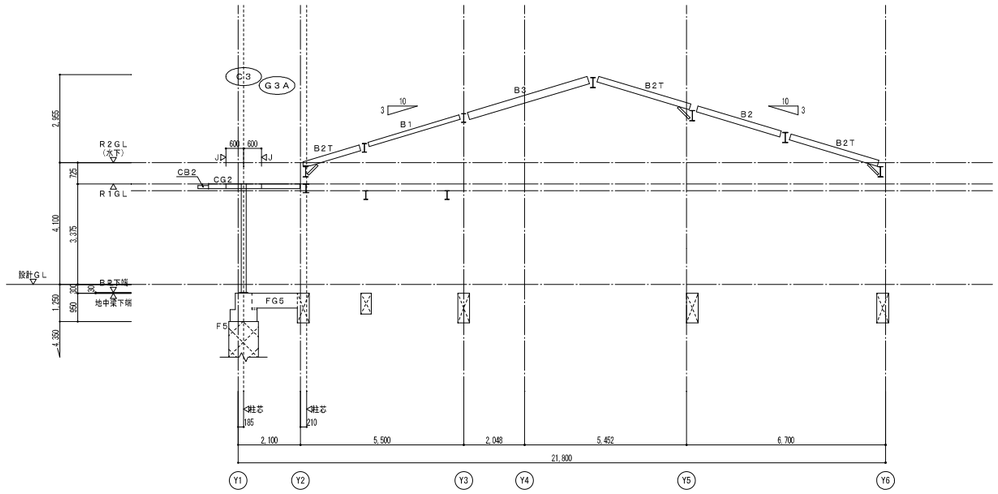

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

軸組図（4）

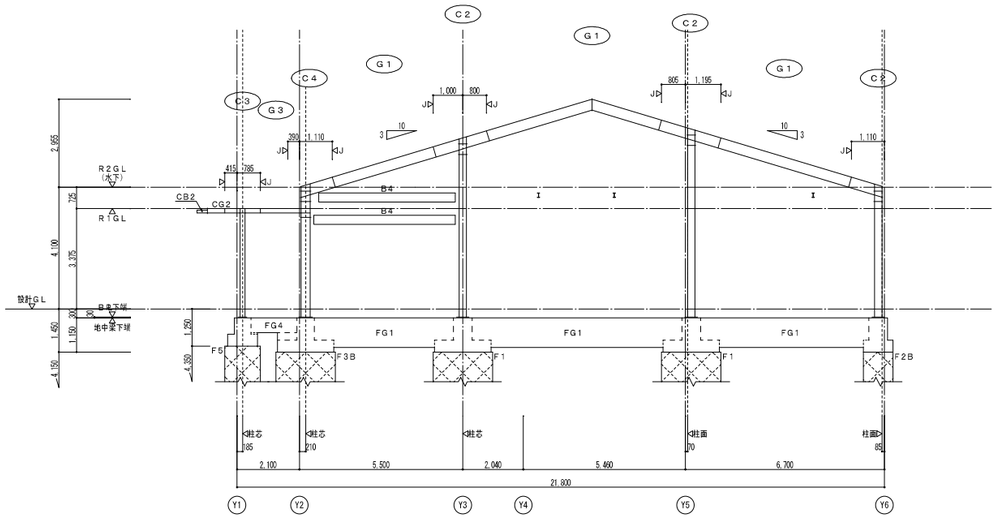
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | S-22 |



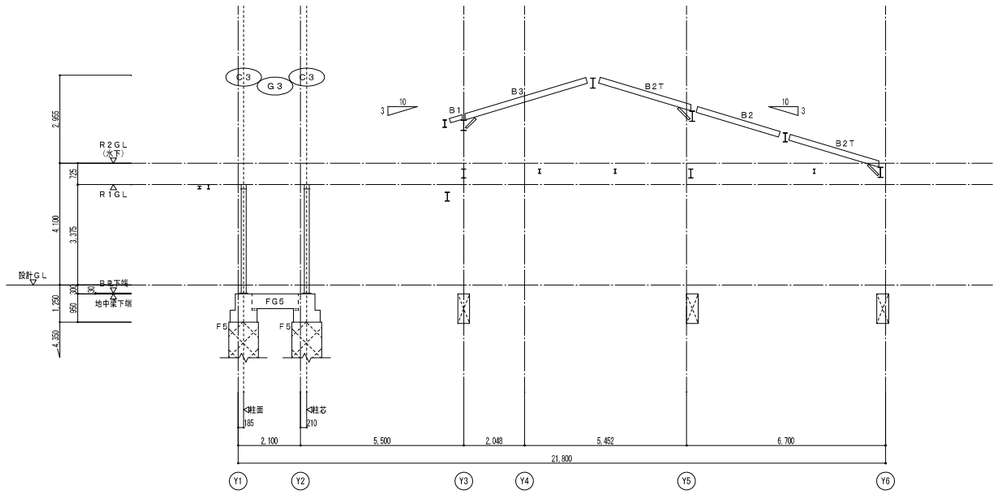

X3通軸組図　1/100




X3a通軸組図　1/100




X4通軸組図　1/100




X4a通軸組図　1/100

**軸組図共通事項・凡例**

・◁J：ジョイント位置を示す。

※　梁ジョイント位置は、現場状況、搬入条件等考慮の上、
　　原寸図・施工図作成時に調整し、係員承認後最終決定とする。
※　開口について、外壁荷重は開口無しの状態で入力している為
　　開口寸法に変更が生じても影響は無い。
　　よって、開口位置・サイズの明記はしない。

一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作

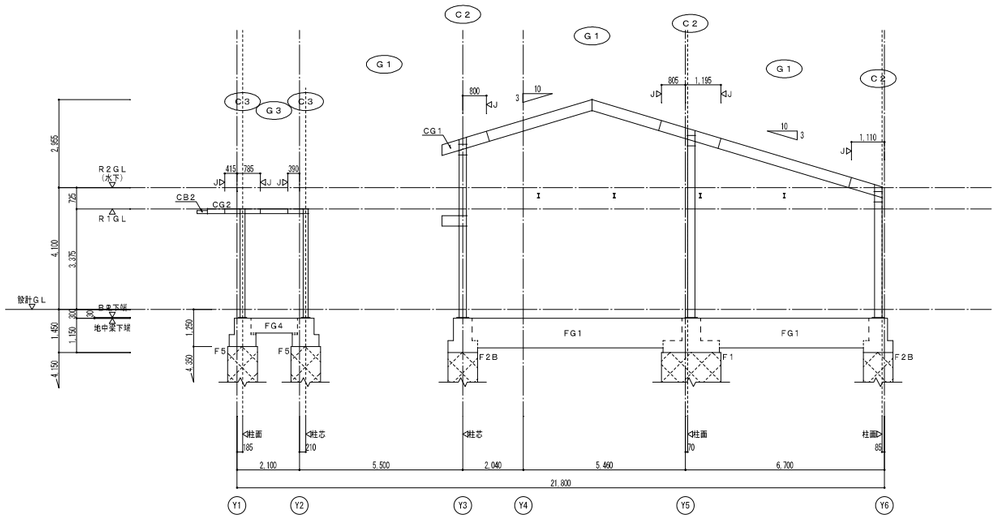
訂正事項


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

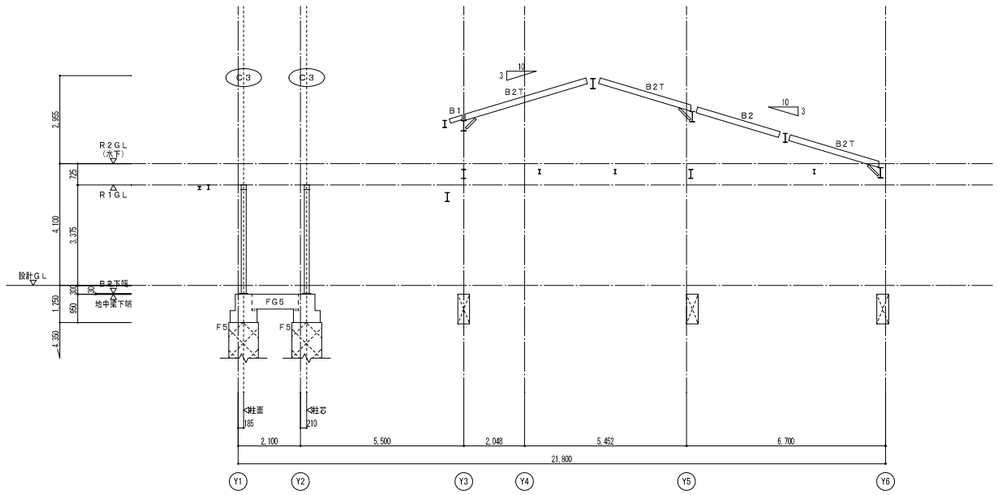

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

軸組図（5）

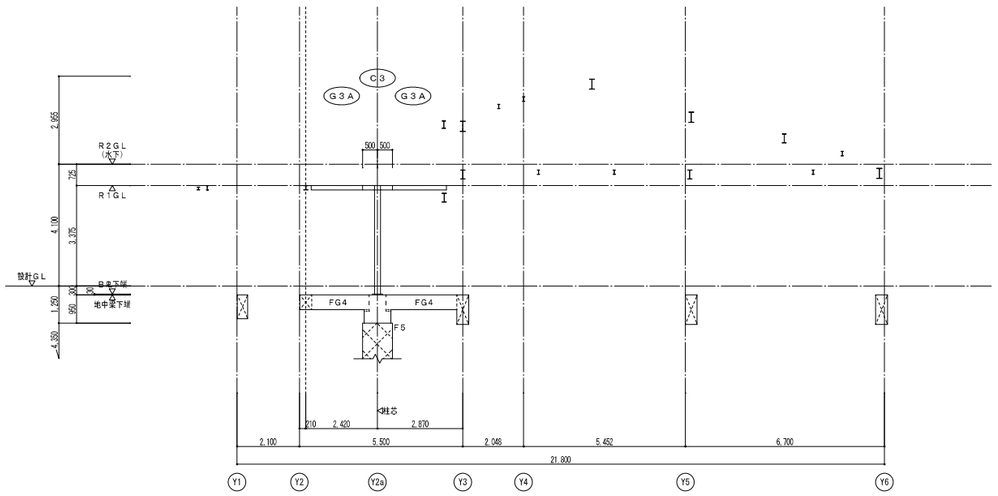
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | S-23 |



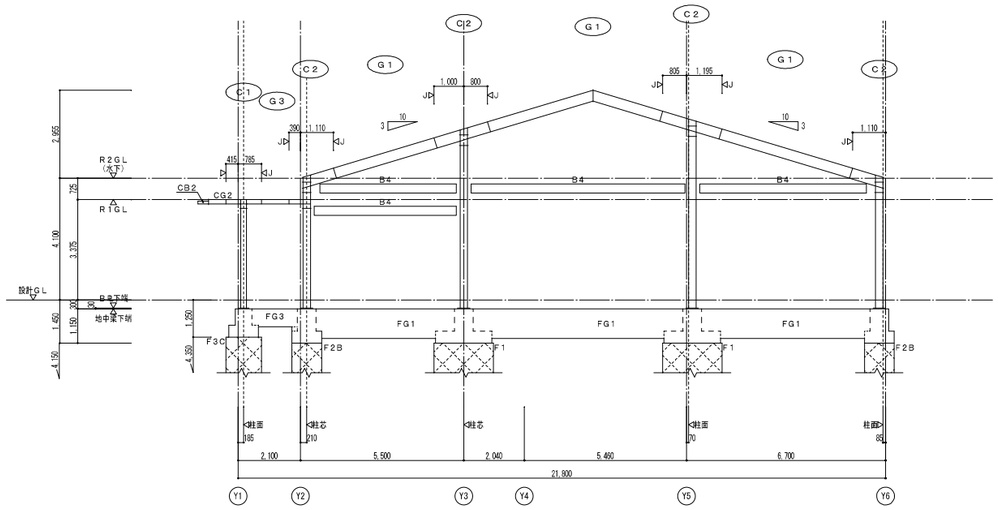

X5通軸組図　　1/100




X5a通軸組図　　1/100




X5b通軸組図　　1/100




X6通軸組図　　1/100

軸組図共通事項・凡例

・◁J：ジョイント位置を示す。

※　梁ジョイント位置は、現場状況、搬入条件等考慮の上、
　　原寸図・施工図作成時に調整し、係員承認後最終決定とする。
※　開口について、外壁荷重は開口無しの状態で入力している為
　　開口寸法に変更が生じても影響は無い。
　　よって、開口位置・サイズの明記はしない。

| | |
|---|---|
| 一級建築士 | 第 254743 号 |
| 構造設計一級建築士 | 第 2337 号 |
| 麻植　健作 | |

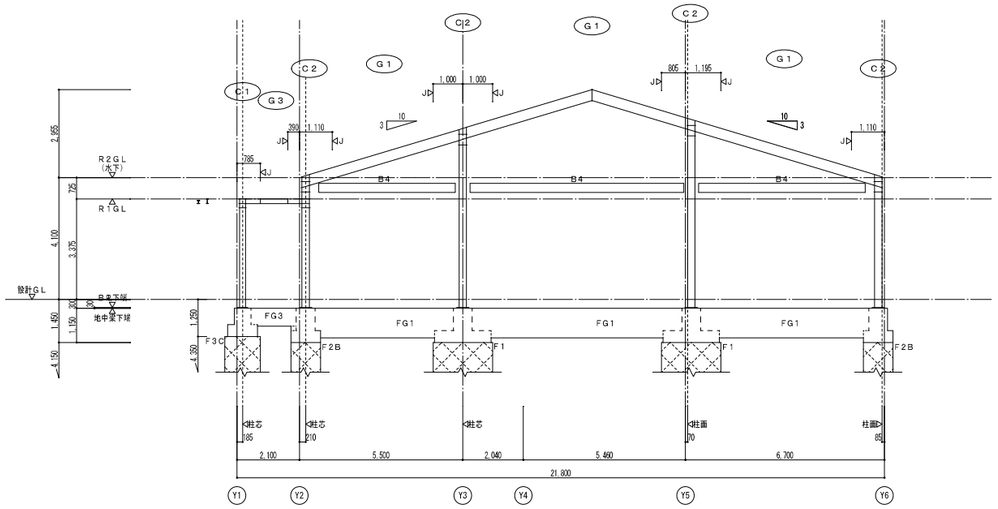
訂正事項


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第83号
一級建築士登録　第219235号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

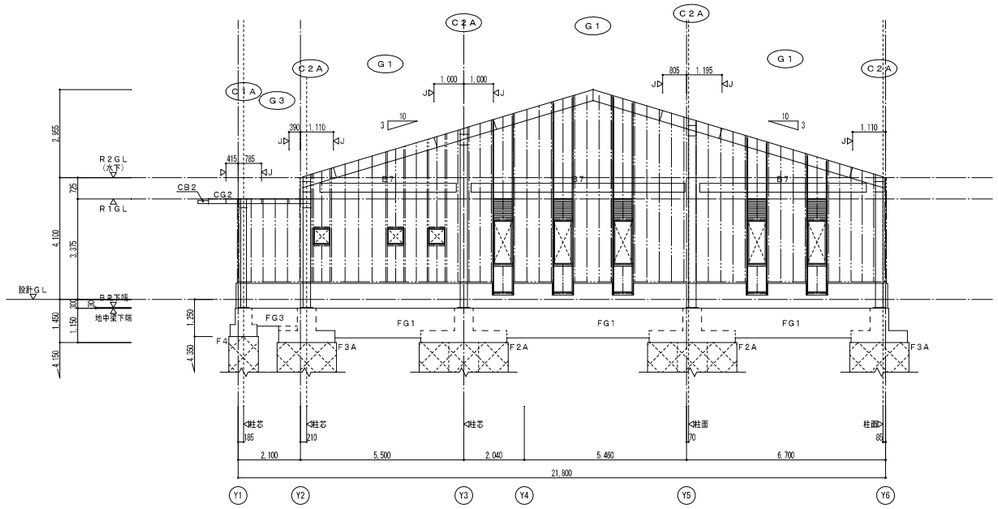

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

軸組図（6）

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | S-24 |




X7通軸組図　　1/100




X8通軸組図　　1/100

**軸組図共通事項・凡例**

・◁J：ジョイント位置を示す。

※　梁ジョイント位置は、現場状況、搬入条件等考慮の上、
　原寸図・施工図作成時に調整し、係員承認後最終決定とする。
※　開口について、外壁荷重は開口無しの状態で入力している為
　開口寸法に変更が生じても影響は無い。
　よって、開口位置・サイズの明記はしない。

**外壁胴縁仕様**

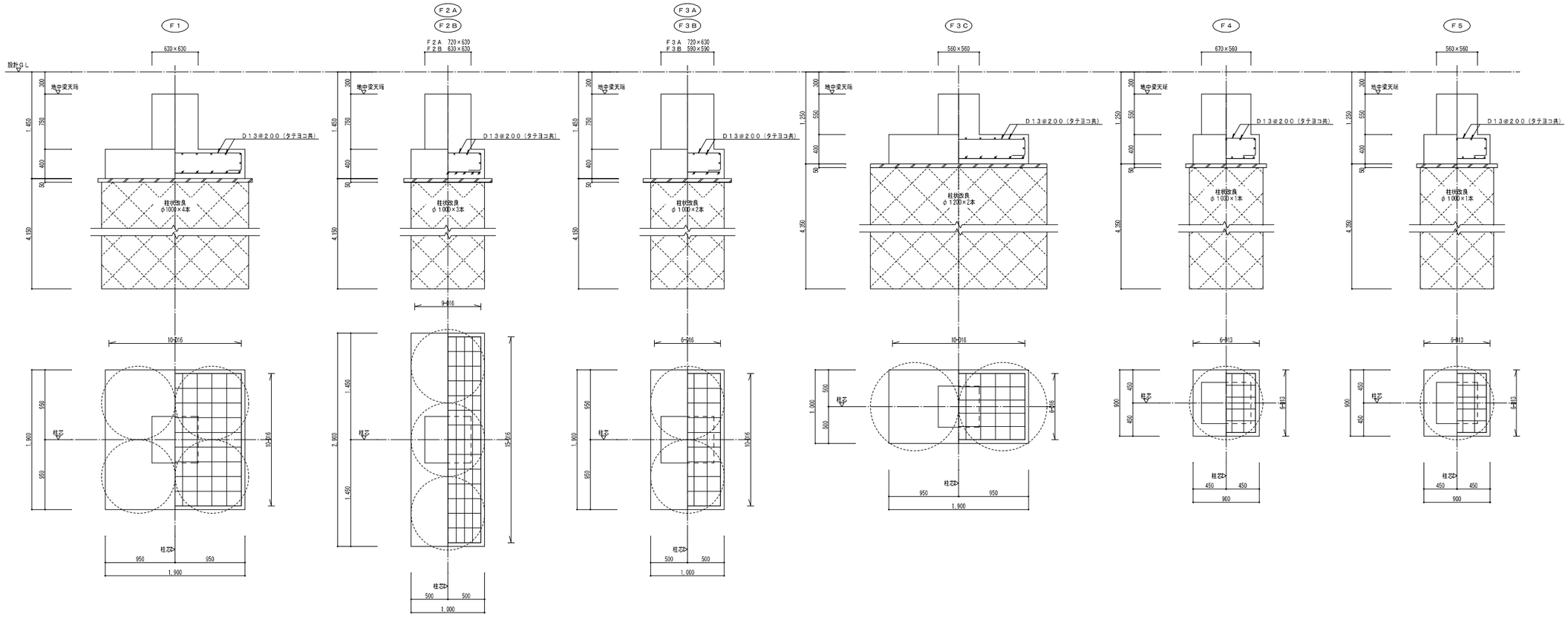
・　外壁胴縁材は縦胴縁とし詳細図確認の上、
　必要に応じ下記の仕様にて配置する事。
━━：━━：　C－100×50×20×2．3（@　455）
　　2C－100×50×20×2．3（@1820）
═══：═══：開口周り　2C－100×50×20×2．3
　　または、　□－100×100×2．3
－－－－：RC壁立上天端レベルを示す。

一級建築士　第 254743 号
構造設計一級建築士　第　2337 号　　麻植　健作

| 訂正事項 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 株式会社　水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号<br>一級建築士登録　第219235号<br>北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | 軸組図（7） | | SHEET NO. |
| | | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 | SCALE A1:1/100 A3:1/200 | S-25 |

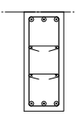
## 基礎リスト 1:30

※ 長期設計地耐力 150kN/㎡（基礎底）




## 地中梁リスト 1:30

幅止め筋は D10@1000 以下 とする。

| 符号 | FG1 | FG2 | FG3 | FG4 | FG5 |
|---|---|---|---|---|---|
| 位置 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 |
| GL−300 |  | | | | |
| B × D | 400×1000 | 350×800 | 400×600 | 400×500 | 350×500 |
| 上端筋 | 3−D25 | 3−D22 | 3−D22 | 3−D22 | 3−D22 |
| 下端筋 | 3−D25 | 3−D22 | 3−D22 | 3−D22 | 3−D22 |
| 腹筋 | 4−D13 | 2−D13 | 2−D13 | ―― | ―― |
| スターラップ | 2−D13 @200 | 2−D13 @200 | 2−D13 @200 | 2−D13 @200 | 2−D13 @200 |

## 地中小梁リスト 1:30

幅止め筋は D10@1000 以下 とする。

| 符号 | FCG1 | FB1 |
|---|---|---|
| 位置 | 全断面 | 全断面 |
| GL−300 | | |
| B × D | 350×800 | 350×700 |
| 上端筋 | 3−D22 | 3−D22 |
| 下端筋 | 3−D22 | 3−D22 |
| 腹筋 | 2−D13 | 2−D13 |
| スターラップ | 2−D13 @200 | 2−D13 @200 |

## RC柱脚リスト 1:30

| 符号 | C1 | C1A | C2 | C2A | C3 | C4 | C5 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 位置 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 |
| | | | | | | | |
| B × D | 560×560 | 670×560 | 630×630 | 720×630 | 560×560 | 590×590 | 560×560 |
| 主筋 | 12−D19 | 12−D19 | 12−D19 | 12−D19 | 12−D16 | 12−D19 | 12−D16 |
| HOOP | □−D13@100 | □−D13@100 | □−D13@100 | □−D13@100 | □−D13@100 | □−D13@100 | □−D13@100 |

一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号
麻植 健作

訂正事項

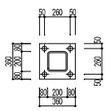
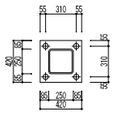
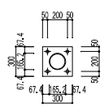
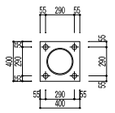
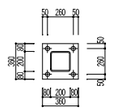

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219235号
北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

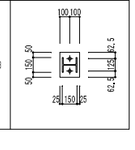
基礎リスト
RC部材リスト

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/30<br>A3:1/60 | S-26 |

## 柱リスト 1:30

| 符号 | C1・C1A | C2・C2A | C3 | C4 | C5 |
|---|---|---|---|---|---|
| 位置 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 |
| 1階 | □ | □ | ○ | ○ | □ |
| 部材 | □-200×200×12 | □-250×250×12 | ○-165.2×6 | ○-267.4×9 | □-200×200×9 |
| 材種 | BCR295 | BCR295 | STK400 | STK400 | BCR295 |
| ベースプレート | ベースパック 20-12V<br>PL-32×360×360<br>(SN490B) | ベースパック 25-12V<br>PL-36×420×420<br>(SN490B) | PL-19×300×300<br>(SN490B) | ベースパック 267-13V2<br>PL-36×400×400<br>(SN490B) | ベースパック 20-09V<br>PL-28×360×360<br>(SN490B) |
| アンカーボルト | 4-M33 (BPM-SD490)<br>ダブルナット締め | 4-M39 (BPM-SD490)<br>ダブルナット締め | 4-M16 (ABR400)<br>ダブルナット締め | 4-M33 (BPM-SD490)<br>ダブルナット締め | 4-M30 (BPM-SD490)<br>ダブルナット締め |
| 柱脚詳細 |  |  |  |  |  |

## 間柱リスト 1/30

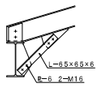
| | P1 |
|---|---|
| | 全断面 |
| | H |
| 部材 | H-150×150×7×10 |
| 材種 | SS400 |
| ピン仕口 | PL-9 2-M20 |
| ベースプレート | PL-16×175×225<br>(SN490B) |
| アンカーボルト | 2-M20 (L=600)<br>ダブルナット締め |
| 柱脚詳細 |  |

## 大梁リスト 1:30

| 符号 | G1 | G2 | G3・G3A |
|---|---|---|---|
| 位置 | 全断面 | 全断面 | 全断面 |
| R階 | I | I | I<br>G3Aは片側ピン接合 |
| 部材 | H-350×175×7×11 | H-294×200×8×12 | H-150×150×7×10 |
| 材種 | SS400 | SS400 | SS400 |
| ピン仕口 | ―― | ―― | PL-9 2-M20 |
| 継手番号 | GJ 5 | GJ 20 | GJ 46 |

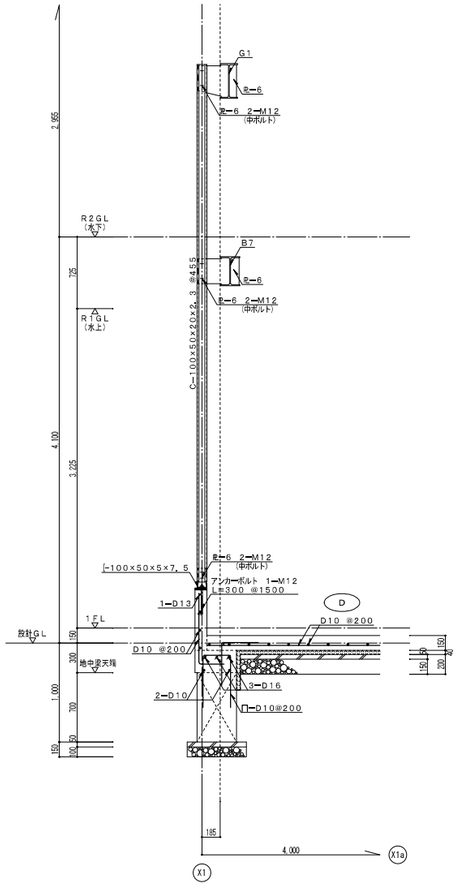
## 小梁リスト 1:30

＊小梁に生じる継手は、H型鋼継手標準図の仕様に準ずること。
＊特記無き限り、小梁仕口部のボルト間隔は、はしあき：40、ピッチ60以上とする。

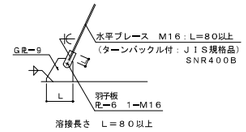
| 符号 | B1 | B2 | B2T | B3 | B3T | B4 | B5 | B6・B6A |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 位置 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 |
| | I | I<br> | I<br>  <br>大梁側のみ方杖付 | I | I<br> <br>大梁側のみ方杖付 | I | I | I<br>B6Aは、片側隅接合 |
| 部材 | H-150×75×5×7 | H-200×100×5.5×8 | H-200×100×5.5×8 | H-250×125×6×9 | H-250×125×6×9 | H-300×150×6.5×9 | H-350×175×7×11 | H-150×150×7×10 |
| 材種 | SS400 | SS400 | SS400 | SS400 | SS400 | SS400 | SS400 | SS400 |
| ピン仕口 | PL-6 2-M16 | PL-6 2-M20 | PL-6 2-M20 | PL-9 2-M16 | PL-9 2-M16 | PL-9 3-M16 | PL-9 4-M16 | PL-9 2-M20 |
| 継手番号 | ―― | ―― | ―― | ―― | ―― | ―― | ―― | ―― |

| 符号 | B7 | B8・B8A | B9 | CG1 | CG2 | CB1 | CB2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 位置 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 |
| | I | I<br>B8Aは、片側隅接合 | I | I | I | I | I |
| 部材 | H-294×200×8×12 | H-100×100×6×8 | 2C-100×50×20×3.2 | H-350×175×7×11 | H-150×150×7×10 | H-150×150×7×10 | H-100×100×6×8 |
| 材種 | SS400 | SS400 | SSC400 | SS400 | SS400 | SS400 | SS400 |
| ピン仕口 | PL-9 3-M20 | PL-9 2-M20 | PL-6 2-M16 | ―― | ―― | ―― | ―― |
| 継手番号 | ―― | ―― | ―― | ―― | ―― | ―― | ―― |

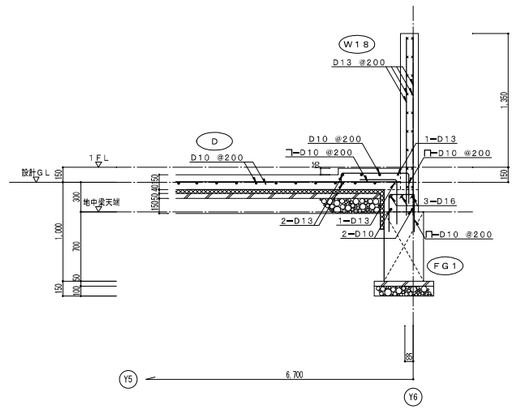
## 胴縁取付・RC立上・土間配筋詳細図 1:30



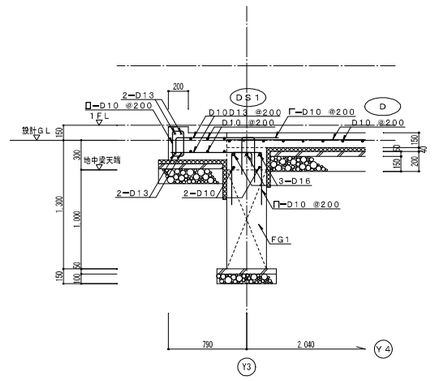

## 水平ブレース取付詳細図




## W18配筋詳細図 1:30




## DS1配筋詳細図 1:30




一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号
麻植 健作

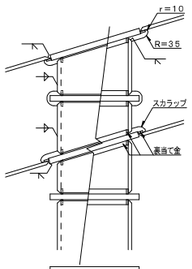
| 訂正事項 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | |


株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第43号
一級建築士登録 第219285号
北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

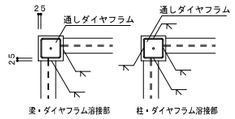

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

鉄骨部材リスト
雑詳細図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/30<br>A3:1/60 | S-27 |

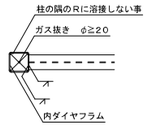



パネルゾーン詳細図

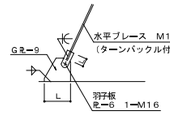



通しダイヤフラムプレート厚は、柱厚以上、かつ取付梁フランジ厚の２サイズ以上とし、目違いの生じない様必要厚さを調整する事。

通しダイヤフラム　共通事項




内ダイヤフラム　共通事項



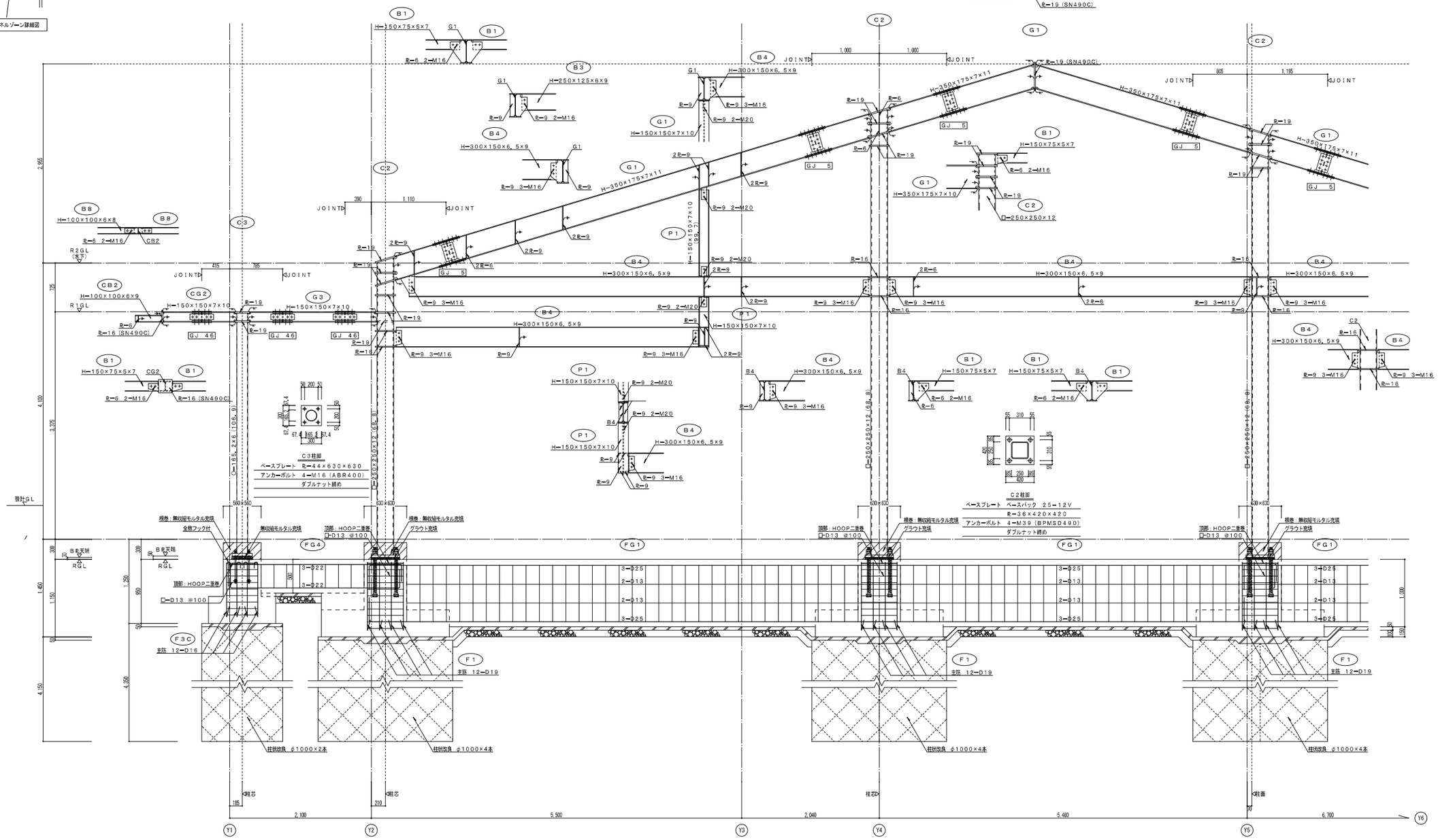

水平ブレース取付詳細図

- 突合せ溶接、部分溶け込み溶接の裏当部にはエンドタブを取り付ける。
- エンドタブの種類は箱形タブとし、作業者はＡＷ検定（代替エンドタブ技量検定）有資格者、又は技量付加試験合格者とする。
- 上記以外の作業者が溶接を行う場合はスチールタブとする。
- 但し、代替えエンドタブ溶接講習等の修了者は、係長と協議の上、承認をもって技量付加試験を免除とする。
- スチールタブは母材と同厚で同開先形状とし、溶接終了後母材より１０mm程度残して切断してグラインダー仕上とする。

エンドタブ　共通事項

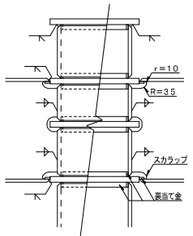
共通事項

- 特記なき地中梁スターラップ筋は　２－Ｄ１３@２００とする。
- 特記なき柱材はＢＣＲ２９５とする。
- 特記なき大梁材はＳＳ４００とする。
- 特記なき小梁材・間柱材はＳＳ４００とする。
- 特記なきダイヤフラムはＳＮ４９０Ｃとする。
- 特記なき鉄筋型鋼はＳＳＣ４００とする。
- 特記なきボルトはＨＴＢ　Ｓ１０Ｔとする。
- （　）内数値は、柱有効細長比を示す。

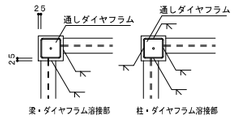



X3通架構詳細図　1:30

| 訂正事項 | | 株式会社　水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第43号<br>一級建築士登録　第219285号　北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | 架構詳細図（1）<br>一級建築士 第254743号 構造設計一級建築士 第2337号 麻植 健作 | SHEET NO. S-28 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 / SCALE A1:1/30 A3:1/60 | |

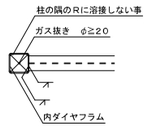



パネルゾーン詳細図

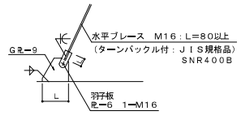



通しダイヤフラムプレート厚は、柱厚以上、かつ取付梁フランジ厚の２サイズ以上とし、目違いの生じない様必要厚さを調整する事。

通しダイヤフラム　共通事項




内ダイヤフラム　共通事項



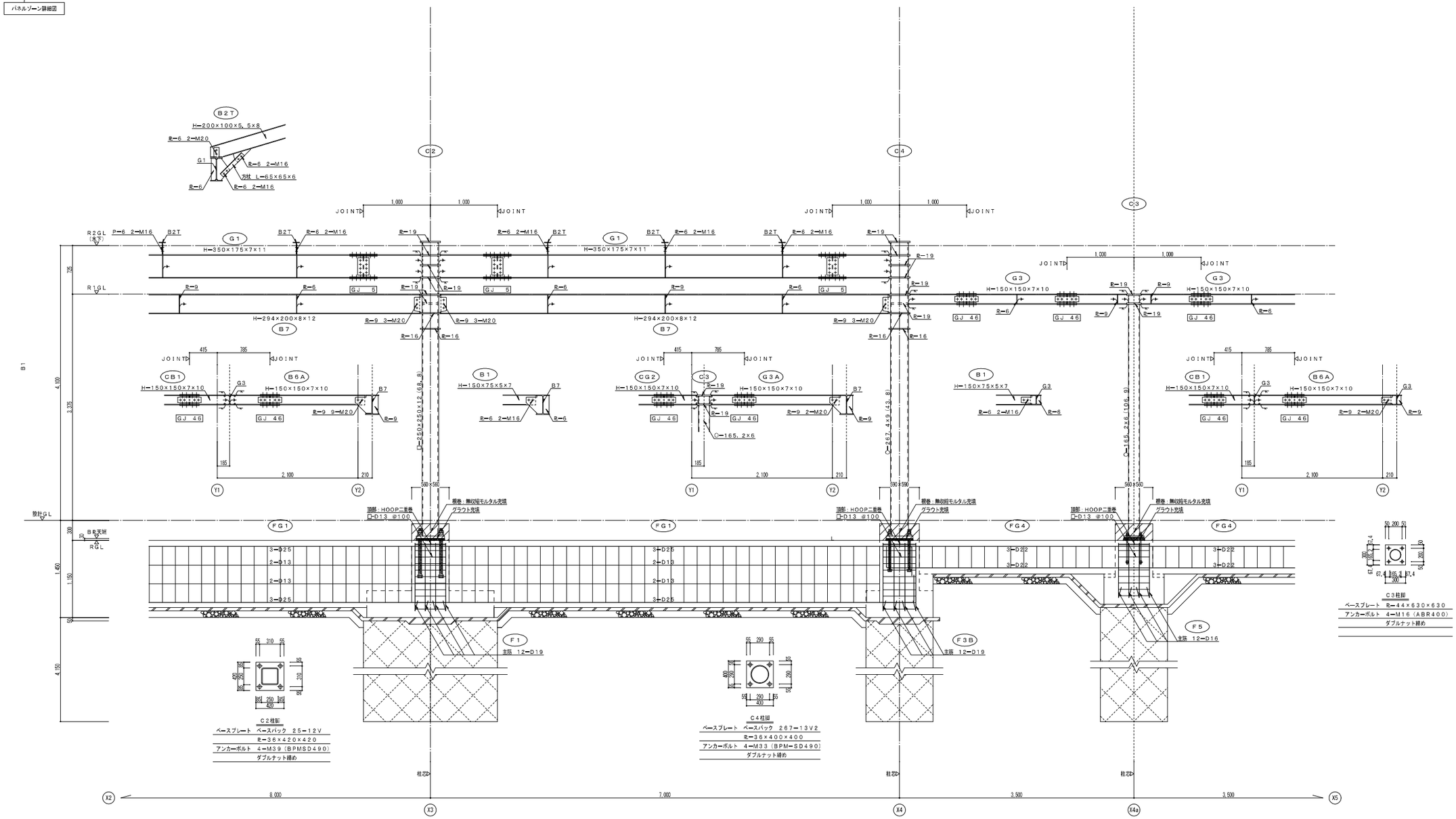

水平ブレース取付詳細図

・突合せ溶接、部分溶け込み溶接の両端部にはエンドタブを取り付ける。
・エンドタブの種類は箱形タブとし、作業者はＡＷ検定（代替エンドタブ技量検定）有資格者、又は技量付加試験合格者とする。
・上記以外の作業者が溶接を行う場合はスチールタブとする。
・但し、代替えエンドタブ溶接講習等の修了者は、係員と協議の上、承認をもって技量付加試験を免除とする。
・スチールタブは母材と同厚で同開先形状とし、溶接終了後母材より１０mm程度残して切断してグラインダー仕上とする。

エンドタブ　共通事項

共通事項

・特記なき地中梁スターラップ筋は
　　２－Ｄ１３@２００とする。
・特記なき柱材はＢＣＲ２９５とする。
・特記なき大梁材はＳＳ４００とする。
・特記なき小梁材・間柱材はＳＳ４００とする。
・特記なきダイヤフラムはＳＮ４９０Ｃとする。
・特記なき鉄筋型鋼はＳＳＣ４００とする。
・特記なきボルトはＨＴＢ　Ｓ１０Ｔとする。
・（　）内数値は、柱有効細長比を示す。




Y2通架構詳細図　1:30

一級建築士 第 254743 号
構造設計一級建築士 第 2337 号　麻植 健作

| 訂正事項 | 株式会社　水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第53号<br>一級建築士登録　第219285号　北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | 架構詳細図（2） | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|
| | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 / SCALE A1:1/30 A3:1/60 | S-29 |

# 電気設備工事特記仕様書

## A) 工事概要

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 |
| 工事場所 | 滋賀県蒲生郡竜王町 |
| 建物構造 | ・一般建築物　⊙準耐火建築物　・耐火建築物 |
| 建物用途 | ・建築基準法別表第一（第　項）　⊙消防法施行令別表第一（第 6 項 - ｲ (4) ） |
| 工事期間 | 着工　年　月　日　～　完成　年　月　日（　日間）　⊙契約書による |

## B) 工事種目

| 適用 | No | 工事項目 | 新設 | 増築 | 改修 | 撤去 | 備考 | 適用 | No | 工事種目 | 新設 | 増設 | 改修 | 撤去 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ⊙ | 1 | 高圧引込設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ⊙ | 17 | 緊急呼出し設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | |
| ・ | 2 | 低圧引込設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | | ⊙ | 18 | テレビ共聴設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | |
| ⊙ | 3 | 受変電設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 19 | テレビ電波障害防除設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | |
| ・ | 4 | 静止形電源設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | | ⊙ | 20 | 監視カメラ設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | |
| ・ | 5 | 燃料系発電設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 21 | 駐車場管制設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | |
| ・ | 6 | 太陽光発電設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | | ⊙ | 22 | 防犯入退室管理設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | |
| ⊙ | 7 | 電灯動力幹線設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ⊙ | 23 | 自動火災報知設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | |
| ⊙ | 8 | 動力設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 24 | 非常警報設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | |
| ⊙ | 9 | 電灯コンセント設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 25 | 自動閉鎖設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | |
| ⊙ | 10 | 構内情報通信網設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ⊙ | 26 | ガス漏れ警報設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | |
| ⊙ | 11 | 構内交換設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 27 | 避雷設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | |
| ・ | 12 | 映像音響設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 28 | 電気錠設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | |
| ⊙ | 13 | 拡声設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 29 | 防災無線設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | |
| ・ | 14 | 誘導支援設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 30 | 防災用サイレン設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | |
| ・ | 15 | 情報表示設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 31 | 水道集中検針設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | |
| ⊙ | 16 | 呼出し設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 32 | 撤去工事 | ・ | ・ | ・ | ・ | |

## C) 建物概要

| No | 名称 | 構造 | 階数 | 延面積（m²） | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | 合計 | | | | |

## D) 一般事項

| | | |
|---|---|---|
| | 適用 | 一般事項の扱いは、本工事が単独の工事又は分離発注の場合は以下の全項目を適用し、他工事に含まれる一括発注の場合は※印の付したものを適用する。 |
| ※ | 共通仕様書等 | ⊙国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)、<br>⊙同設備・環境調査監修　公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(最新版)<br>・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)<br>・国土交通省住宅局住宅総合整備課監修　公共住宅建設工事共通仕様書（最新版）<br>・日本建築家協会共通仕様書（最新版）<br>⊙日本電気協会　高圧受電設備規程（電気技術規程使用設備編）⊙高調波抑制対策技術指針<br>⊙日本電気協会　内線規程・低圧電路地絡保護指針（電気技術規程使用設備編）<br>⊙建築設備設計・施工上の指導指針　・分散型電源系統連係技術指針<br>注）最新版とは、工事契約年度時を示す。 |
| ※ | 施工基準 | ⊙本工事は、工事請負契約書および同約款を遵守し現場説明書・特記仕様書・図面・施工標準図および標準仕様書により完全に施工する。必要な関係諸官庁への申請手続きは、すべて請負人が代行し、その費用も請負人の負担とする。<br>⊙本図は、工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い施工する。<br>⊙だれもが住みたくなる福祉滋賀のまちづくり条例（滋賀県）等を参考に施工を行うこと。<br>・長寿社会対応住宅（国土交通省住備発第63号）<br>⊙その他関係諸法規に基づき完全に施工する。 |
| ※ | 工事監理指針 | 国土交通大臣官房官庁営繕部監修　電気設備工事監理指針（最新版）に準ずる。 |
| ・ | 完成図 | 完成時に完成図を作成し、3部焼付製本（監督職員指示のサイズ）の上、原図共提出する。<br>完成原図は監督職員の承諾により原設計図の電子データを、修正の上これを使用できる。 |
| ・ | 工事写真 | 工事写真の提出に関しては、監督職員の指示による。なお写真撮影は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修［工事写真の撮り方］に準ずる。 |
| ・ | 現場代理人 | 現場代理人は他の工事と重複して従事することはできない。また、現場代理人と請負人との直接的な雇用関係を確認できるものを現場代理人届に添付して提出しなければならない。 |
| ※ | 技術管理 | 建築主体工事、機械設備工事、その他関連工事についてその施工者と綿密な連絡をとり全工事に支障なきよう施工する。 |
| ※ | 機器材料等 | 機器材料、製品等は別紙指定表、JIS規格等適合品製造者および、設備機材等評価名簿に記載されているもの、または同等以上のものとし、各資料を提出の上、監督職員の承諾をうけること。このことは、品番記載の機材にも適用する。 |
| ※ | 検査 | 請負人は事前に関西電気保安協会等検査機関の検査を受け合格すること。(測定記録提出) |
| ※ | 検査合格書等 | 各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書または保証書を提出する。<br>なお、責任施工のものは、材料製造所、施工下請業者、請負契約者連名書とする。 |
| ※ | 下請業者の選定等 | 各種下請業者・製造所等県内で供給できるものについては、極力県内業者および市（町）内産品を選定するよう努める。 |
| ※ | 既存設備関係 | 施工に際し、既設内容、取り合いをよく調査して既設施設の機能を低下せしめてはならない。 |
| ・ | 建築工事との取合い | コンクリート部分の梁・壁・床の貫通部補強および仕上部分の軽量鉄骨天井下地、同壁下地の開口部補強は建築工事とする。事前に施工図を作成し、監督職員、建築業者承諾の上とする。 |
| ※ | 設計データの貸与 | 請負人は施工図・完成図の作成を目的とする場合に限り設計時の図面データを貸与する。<br>ただし、設計事務所の了解を得ることとする。 |
| ・ | 監督職員事務所 | ・○○m2程度とする　・設けない　・備品は標準仕様書による。 |
| ・ | 産業廃棄物の処理等 | 請負人は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に準じ、適確に処理するものとし、事前に施工計画書を提出の上、監督職員の承認をうけること。特別管理産業廃棄物（・有　・無） |
| ・ | 保険等 | 請負人は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事目的物に付するものとする。<br>（・建築工事　・電気設備工事　・機械設備工事） |
| ※ | 公害対策 | 工事着工前に付近の状況を調査し、公害対策は工事完成まで講じる。 |
| ※ | 安全対策 | 工事車両の出入りについては、危険防止に努めること。また、必要に応じて交通整備員を配置すると共に近隣家屋に騒音、振動等公害発生のなきよう留意し、工事全般に支障なきよう万全の策を講じること。施設運営についても監督職員と協議を行い、支障なきように努めること。 |
| ・ | 統括安全衛生管理者 | 労働安全衛生法の統括安全衛生管理責任者は、（・建築工事・電気設備工事・機械設備工事）の請負人を指名する。 |
| ・ | 別途工事の連絡協議 | 請負人は工事別の業者でお互いに連絡をとり、定期的に協議会を行い、施工上の調整を図る。<br>また、工事区分の取合いについて、図示あるも施工時に必要に応じ協議を行い、連絡を密にすること。 |
| ※ | シンナー等の保管管理 | シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止すると共に、保管数量についても作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。 |
| ・ | 過積載の防止措置 | 請負人は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を順守する旨を記載した施工計画書を提出し徹底を図る。 |
| ・ | 暴力団員等による不当介入の排除 | 市町村の発注する建設工事等における暴力団員等による不当介入の排除について（「不当介入に関する通報制度」の徹底について）<br>1 請負者(請負人または受注者)は、暴力団員等(暴力団の構成員および暴力団関係者、その他市町村発注工事等に対して不当介入をしようとするすべての者をいう。)による不当介入(不当な要求または業務の妨害)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うものとする。<br>2 請負者は、前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書(別記様式上の第１号)により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。<br>請負人は、以上のことについて、下請負人（再委託の協力者を含む）に対して、十分に指導を行うものとする。<br>3 請負者は、暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。 |
| ・ | 工事関係車両の電波法遵守 | 請負人は電波法を遵守し、不法無線局を搭載した工事車両を使用しないものとする。また、現場において不法無線局を搭載していると疑わしい車両を確認したときは、速やかに監督職員にその旨報告する。 |
| ※ | フロンの回収等 | 冷媒にフロンを使用している機器の撤去においては、メーカー等によりフロンガスを全量回収し大気放出をしない処理を行うこと。施工は特定フロンを使用した材料、工法を用いないこと。 |
| ・ | 工事カルテの作成・登録 | 請負人は、工事請負代金　500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、「工事カルテ」を作成し監督職員の確認を受けた後、財団法人日本情報協会センター(JACIC)に登録するとともに、センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督職員に提出しなければならない。提出の期限は、以下のとおりとする。<br>（１）受注登録の期限は、契約締結後10日以内とする。<br>（２）竣工登録の期限は、工事完成後10日以内とする。(2,500万円未満は不要)<br>（３）受注登録の内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更登録を行うこと。(2,500万円未満は不要) |
| ※ | 提出書類 | 工事着工前及び完成引渡し時には、下記の書類を提出すること。詳細は監督職員の指示による。<br>契約書、契約見積書、工程表、施工計画書（要領書）、施工図、製作図、工事写真、保証書、工事日報、検査測定表、各種検査手続き控え、検査済書、完成写真、完成図書等<br>照明器具ランプ使用品番一覧表、保守業者緊急連絡先表 |
| ・ | 発生材の処理等 | 請負人は、(1)建設副産物の発生抑制(2)リサイクル活動の推進(3)建設副産物の処理の適正化等の推進を行うため、書面により提案を行い監督職員に協議報告を行うこと。発生材のうち引渡しを要するものは、指示された場所に整理の上、調書を添えて監督職員に引渡す。 |
| ※ | その他 | 着工に先立ち焼付製本（A1・A3二ツ折り　3 部提出のこと。<br>本工事契約前に質疑事項等がなき場合は、法的および技術上において本設計図施工内容を承諾したものとみなす。各種の検査合格をもって引渡し完了とする。 |

## E) 共通事項

- ⊙ 本工事は、契約規則、建設業法、電気事業法、電気設備技術基準、有線電気通信法、日本電信電話株式会社技術基準
  電波法、有線テレビジョン放送法、消防法、建築基準法、および労働安全衛生法等、関係諸法令を守り施工する。
- ⊙ 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで、原則として請負人の負担とする。引渡し日までの本設受電も同様とする。
  （⊙ 建築工事　・ 電気工事　・ 機械工事 ）
- ・ 既設取り外し再使用取付機器は、ワックス清掃および、絶縁測定（本工事費内で必要により改修）ランプ替えのうえ取付る。
- ⊙ 設計図書は工事の大要を示すものであり、着工前に施工図等を提出し監督職員の承諾を受けること。なお設計図書に、明記なき事項で、技術上、美観上、また保安上当然必要と認められるものならびに現場の納まり上必要な軽微な変更は、監督職員と協議の上指示により施工する。この場合原則として工事費の増減は行わない。
- ⊙ 別契約の関係請負人が工事用仮設物を定置したものは、無償にて使用できる。
- ⊙ 機器の据付、配管支持については、地耐力を考慮し、「建築設備耐震設計施工指針」を参考とする。
- ⊙ 工事着工前に下記書類を提出のこと。
  - ⊙ 耐震計算書(100Kgを超える機器・アンテナブラケット等監理者の指示による)
  - ⊙ 風圧荷重計算書（突針支持塔、太陽光発電、風力発電、テレビアンテナ等監理者の指示による）
  - ⊙ ブロックマンホール・ブロックハンドホールの強度計算書
  - ⊙ 高調波発生の有無/抑制対策書
- ⊙ 配線の特記なきものはエコ電線・エコケーブルを使用する。
- ⊙ 電線の色分けは標準仕様書どおりとし、ケーブルの場合は端末にて相別を施す。
- ⊙ 配管は特記なきものはねじなし電線管（CP－E）とする。
- ⊙ 設計図中PF電線管は、合成樹脂製可とう管（一重管）自己消火型を示す。
- ⊙ 長さ1m以上の入線しない空配管、予備配管にはビニル被覆鉄線（1．2mm）を入線し、名札を取り付ける。
- ⊙ 行き先表示札については、湿気のある場所は耐湿型の製品を使用し表示文字の劣化のしないこと。
- ⊙ 行き先表示札について、予備配管については材質・口径を記入する。
- ⊙ 建物EXP.J部分および振動機器接続箇所に使用する可とう電線管、ビニル被覆金属製２種可とう電線管とする。
- ⊙ 露出配管を行う場合は、施工前に素地ごしらえ（エッチングプライマー等）と下塗りを行い、施工後仕上げ塗装を行う。
- ⊙ 図示ない限り露出配管はすべて塗装する。(機械室電気室内の塗装　・要　・否)(EPS共同溝内の塗装　・要　・否)
- ⊙ 内側断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には、断熱材等を取付ける。
- ⊙ 地中埋設管路(高圧、低圧、弱電)には、GL-300mm の深さに埋設標識シートを敷設する。(⊙2倍折　・3.5倍折)
- ⊙ 地中線路には、（ ⊙ コンクリート製ケーブル埋設標　⊙ 埋設標示ピン）を設ける。
- ⊙ マンホール、ハンドホール内にてケーブルの余長を見込む。
- ⊙ 接地極埋設位置附近に接地埋設標を取り付ける。
- ⊙ 建築工事にてスタイロホーム等の打込みの箇所には原則として、コンクリート内埋設配管工事は行わない。
- ・ 既設建物はつり、穴開け等に関しては ダイヤモンドカッターを使用するものとし、事前に簡易配筋探査を行うこと。
- ⊙ 照明用スイッチで、ボックス１個当たりに多数ある場合は監督職員と協議し本工事費内にてネーム入りスイッチとする。
- ・ 照明器具についてHf器具は、特記無き場合を除き高出力型器具を採用する。
- ・ 各種照明器具用電球は、納品数量の１０％（小数点１位以上切り上げ最低１個）を納品する。
  ただし、最高納入数量は直管蛍光ランプは50個、その他のランプは20個納品とする。
- ⊙ 配線器具は、ＪＩＳ大角形（白色）とする。
- ⊙ 配線器具プレートは、凡例によるが特記無き場合は右記とする。（ ・ 新金属製プレート　⊙ 樹脂製プレート）
- ⊙ 本工事費内にて（ ・ 工事着工前　⊙ 躯体完了時）に（ ⊙ 受信点　・ 協議による20箇所）の電界強度測定を行う。
- ・ 電波障害対策工事費は、（ ・ 本工事　・ 別途工事　・ 工期間中別途発注）とする。（調査業務）
- ・ 当該工事において、既設配管、既設埋設配管、機器等があった場合監督員の指示により本工事費内で迂回等の工事を行う。また撤去工事を行う場合は、既設調査確認のうえ既設に支障のないよう処理する。
- ⊙ 屋外および外壁面施工による各種配管支持材は、ステンレス製または溶融亜鉛メッキ（ＪＩＳ　Ｈ86、41の2種）仕様とする。
- ⊙ 二重天井内ケーブル配線工事の場合は、カラーケーブルによる色分けを行い、色種については監督員と協議のうえ決定とする。
- ⊙ 有価材の処分については、監督者と協議を行い、適切に処分すること。

## F) 工事項目概要

| 種目 | | 項目 | 工事概要 |
|---|---|---|---|
| 1 | ⊙ | 高圧引込設備 | 本工事は、敷地内に構内第１柱を建柱し、最寄電力会社柱より受変電設備にいたる配管配線高圧機器取付工事の一切を行う。 |
| 2 | ・ | 低圧引込設備 | 本工事は、最寄り電力会社より（ ・電灯　・ 動力）電源を引込み、引込開閉器盤にいたる配管配線盤取付工事の一切を行う。 |
| 3 | ⊙ | 受変電設備 | 本工事は、屋外型高圧キュービクルを設置する。<br>（４面１基 3200W x 2000D x 2300H）<br>基礎工事（⊙建築工事 ・ 電気工事） |
| 4 | ・ | 静止型電源設備 | 本工事は、構内に屋内キュービクル型直流電源装置を設置する。 |
| 5 | ・ | 燃料系発電設備 | 本工事は、（ ・消防法　・建築基準法　・停電時対策）により自家用非常用発電機を構内に設置する。 |
| 6 | ・ | 太陽光発電設備 | 本工事は、本施設に太陽光発電設備を設置する。 |
| 7 | ⊙ | 電灯動力幹線設備 | 本工事は、（ ⊙受変電設備 ・引込開閉器盤)より建物内各種電灯・動力分電盤にいたる配管配線盤取付工事の一切を行う。 |
| 8 | ⊙ | 動力設備 | ・一般動力設備　⊙ 空調用動力設備<br>本工事は、動力操作盤より各種動力機器接続および、操作回路の配管配線盤取付工事の一切を行う。 |
| 9 | ⊙ | 電灯コンセント設備 | ⊙ 電灯設備　⊙ ｺﾝｾﾝﾄ設備　⊙ 非常照明誘導灯設備　⊙ 空調換気用電源設備<br>本工事は、電灯分電盤より照明器具、各種配線器具にいたる配管配線、器具取付け点灯試験の一切を行う。 |
| 10 | ⊙ | 構内情報通信網設備 | 本工事は、建物内の情報通信網用の、空配管を設ける。<br>⊙ 配管設備　・ 配線設備　・ 機器取付調整工事 |
| 11 | ⊙ | 構内交換設備 | ⊙ 配管設備　電話引込口より各種端子盤を経て受口にいたる空配管工事を行う。<br>・ 電話機器設備　電話切替器の取付調整工事の一切を行う。 |
| 12 | ・ | 映像音響設備 | 本工事は、各種映像音響設備機器より末端機器にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。 |
| 13 | ⊙ | 拡声設備 | 本工事は、（ ⊙一般型アンプ　・ 防災型アンプ）より各拡声機器にいたる配管配線機器取付調整工事の一切を行う。 |
| 14 | ・ | 誘導支援設備 | 本工事は、主装置より末端機器にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。 |
| 15 | ・ | 情報表示設備 | ・ ﾏｶﾞﾈｻｲﾝ設備 ・ 出退表示設備 ・ 時刻表示設備 ・ 情報端末表示設備<br>本工事は、親時計より末端子時計にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。 |
| 16 | ⊙ | 呼出し設備 | ⊙ ｲﾝﾀｰﾎﾝ設備 ・ 来客報知設備<br>本工事は親機より各種子機にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。 |
| 17 | ⊙ | 緊急呼出し設備 | ・ ﾄｲﾚ呼出し設備 ⊙ ナースコール設備　・ 緊急通報設備<br>本工事は親機より各種子機にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。 |
| 18 | ⊙ | テレビ共聴設備 | 本工事は、テレビアンテナより本工事建物にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。 |
| 19 | ・ | テレビ電波障害防除設備 | 本工事は、当施設により影響の出る範囲について電波障害対策工事を行う。 |
| 20 | ⊙ | 監視カメラ設備 | 本工事は、モニター受像機より各種カメラにいたる空配管工事を行う。 |
| 21 | ・ | 駐車場管制設備 | 本工事は管制主装置より各種子機にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。 |
| 22 | ⊙ | 防犯入退室管理設備 | ⊙配管設備　本工事は機械警備機器取付用配管工事の一切を行う。<br>・配線機器取付設備　本工事は機械警備機器用配線工事及び機器取付工事一切を行う。<br>四上工事は機械警備会社の責任施工とし費用は本工事に含む。 |
| 23 | ⊙ | 自動火災報知設備 | 本工事は、受信機より各種機器にいたる配管配線機器取付調整工事の一切を行う。<br>所轄消防署と協議の上、完全に施工する。なお、図示なくも建築構造上取付けの必要が生じたときは、監理者の指示に従い本工事において取付ける。 |
| 24 | ・ | 非常警報設備 | 本工事は、消防法に基づく非常警報設備機器を設置し、それにいたる配管配線機器取付調整工事の一切を行う。<br>所轄消防署と協議の上、完全に施工する。 |
| 25 | ・ | 自動閉鎖設備 | 本工事は、連動制御盤より各種自動閉鎖機器、感知器にいたる配管配線機器取付調整工事の一切を行う。<br>建築工事とよく打合せの上、完全に施工する。 |
| 26 | ⊙ | ガス漏れ警報設備 | 本工事は、（ ⊙ 単独式検知器　・ 集中受信機）より各種ガス漏れ警報器にいたる配管配線機器取付調整工事の一切を行う。<br>所轄消防署と協議の上、完全に施工する。 |
| 27 | ・ | 避雷設備 | 本工事は、（ ・ 建築基準法　・ 消防法　・ 任意設置)により避雷設備を設ける。<br>一切を行う。 |
| 28 | ・ | 電気錠設備 | 本工事は、制御器より末端の機器にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。 |
| 29 | ・ | 防災無線設備 | 本工事は、屋上アンテナより、無線機本体までの配管配線工事一切を行う。 |
| 30 | ・ | 防災用サイレン設備 | 本工事は、防災用モーター サイレンより起動押し釦までの配管配線工事一切を行う。 |
| 31 | ・ | 水道集中検針設備 | 本工事は、集中検針用配管配線工事の一切を行う。水道メーターおよび集中検針の供給取付・結線取付調整工事は機械設備工事とする。 |
| 32 | ・ | 撤去工事 | 本工事は、工事範囲内の既設品の撤去工事の一切を行う。<br>ＰＣＢ含有する電気機器等は専門機関で調査を行い報告すると共に、含有する場合は分別し適切に保管できるよう措置すること。 |

## G) メーカーリスト

本工事に使用する機器材料は、下記または同等品の規格品を監督員の承認を得て使用のこと。⊙印を適用する。

| 適用 | 機材名 | 製造者名 | | |
|---|---|---|---|---|
| ⊙ | 電線 | JIS規格等適合品製造者 | | |
| ⊙ | ケーブル | JIS規格等適合品製造者 | | |
| ⊙ | 電線管 | JIS規格等適合品製造者 | | |
| ⊙ | 回上付属品 | JIS規格等適合品製造者 | | |
| ⊙ | ビニル電線管 | JIS規格等適合品製造者 | | |
| ⊙ | 回上付属品 | JIS規格等適合品製造者 | | |
| ⊙ | ＰＦ電線管 | JIS規格等適合品製造者 | | |
| ⊙ | ＦＥＰ電線管 | JIS Ｃ 3653 施工方法に適合する電線管（角型･丸形共）ねじ込み接続工法可とする。 | | |
| ⊙ | プルボックス | 積水化学工業 | 摂陽工業 | タチバナ | 電成興業 | 奈良工業 |
| | | ニチア | 日動電工 | ネグロス電工 | 南電機 | 八洲 |
| ⊙ | コンクリート柱 | 近畿 | 大日 | 日本コンクリート | 三谷セキサン | ヨシモト |
| ⊙ | コンクリート（二次製品） | ｱｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ工業 | カノックス㈱ | 京阪コンクリート | コーワ | 平和コンクリート |
| ⊙ | マンホール蓋 | 小島 | 長谷川 | 福西 | 北勢 | |
| ⊙ | 高圧しゃ断器 | エナジーサポート | 大垣 | 東芝 | 戸上 | 日本高圧 |
| | | 日立 | 富士 | 三菱 | | |
| ⊙ | 高圧開閉器 | エナジーサポート | 大垣 | 東芝 | 戸上 | 日本高圧 |
| | | 日立 | 富士 | 三菱 | | |
| ⊙ | 変圧器 | 愛知 | ダイヘン | 東芝 | 日立 | 富士 |
| | | 三菱 | | | | |
| ⊙ | コンデンサー | 指月 | 東芝 | ニチコン | 日立 | 富士 |
| | | 三菱 | 明電舎 | | | |
| ・ | キュービクル | 愛知 | 川崎 | 下平 | 中立 | 内外 |
| | | 日清 | 別川 | | | |
| ⊙ | キュービクル | 草川 | 新岩村 | 大正 | 三星 | 名神 |
| ・ | キュービクル | 河村 | 東芝 | 内外 | 日東 | |
| ・ | 配分電盤 | 愛知 | 川崎 | 下平 | 中立 | 内外 |
| | | 日清 | 別川 | | | |
| ⊙ | 配分電盤 | 草川 | 新岩村 | 大正 | 三星 | 名神 |
| ・ | 配分電盤 | 河村 | テンパール | 東芝 | 内外 | 日東 |
| | | パナソニック電工 | | | | |
| ⊙ | 照明器具 | 岩崎 | 遠藤 | オーデリック | 小泉 | 三洋 |
| | | 大光 | 東芝 | 日本電気ＨＥＧＳコアサ | 日立 | |
| | | マックスレイ | パナソニック電工 | 三菱 | ヤマギワ | 山田 |
| ・ | 夜間照明器具 | 岩崎 | 小糸 | 東芝 | ＧＳコアサ | パナソニック電工 |
| ⊙ | 配線器具 | 神保 | 東芝 | 星和電機 | パナソニック電工 | |
| ⊙ | 拡声機器 | ソニー | ＴＯＡ | 日本ビクター | パナソニック電工 | ユニペックス |
| ・ | ＡＶ機器 | ソニー | 日本ビクター | パナソニック電工 | ユニペックス | |
| ・ | 時計 | ＴＩＣシチズン | ｾｲｺｰﾀｲﾑｼｽﾃﾑ | パナソニック電工 | | |
| ⊙ | インターホン | アイホン | ケアコム | ＴＯＡ | 東芝 | 日立 |
| | | 日本インターホン | パナソニック電工 | | | |
| ・ | トイレ呼出機器 | アイホン | ケアコム | | | |
| ・ | 来客報知機器 | アイホン | ケアコム | パナソニック電工 | 竹中ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ | |
| ⊙ | 表示器 | アイホン | ケアコム | ＴＩＣシチズン | | |
| ⊙ | テレビ共聴機器 | アンテン | ＤＸアンテナ | 日本アンテナ | 日立国際電気 | マスプロ電工 |
| | | パナソニック電工 | ミハル通信 | | | |
| ⊙ | 火災報知機器 | 沖電気防災 | ニッタン | 能美防災 | ホーチキ | パナソニック電工 |
| ・ | 非常警報機器 | 沖電気防災 | ニッタン | 能美防災 | ホーチキ | パナソニック電工 |
| ・ | 防火戸自閉機器 | 沖電気防災 | ニッタン | 能美防災 | ホーチキ | パナソニック電工 |
| ⊙ | ガス漏れ警報器 | 沖電気防災 | 新コスモス | ニッタン | 能美防災 | ホーチキ |
| | | パナソニック電工 | 矢崎 | | | |
| ・ | 避雷針 | 大阪 | 四興 | 寮本 | 日本 | ワールド |
| ・ | 自家発電機器 | オーハツ | ダイハツ | 東芝 | 西芝 | 日立 |
| | | 三菱重工 | 三菱電機 | 明電舎 | ヤンマー | |
| ・ | 蓄電池 | 新神戸電気 | 日本電池 | 古河電池 | パナソニック電工 | ｺｱﾃｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ |
| ・ | 電話装置 | 岩通 | ＮＥＣ | ＮＴＴ | 沖 | 東芝 |
| | | ナカヨ | 日通工 | 日立 | パナソニック | |
| ・ | デジタル交換機 | ＮＥＣ | 沖 | 日立 | 富士通 | 三菱 |
| ・ | 警備保障 | | | | | |
| ・ | 電気温水器 | 東芝機器 | 東陶機器 | 日立空調システム | 三菱電機 | |
| ・ | 舞台照明 | 東芝 | パナソニック電工 | 松村 | 九茂 | |
| ・ | 舞台音響 | 映像システム | ＪＥＵＧＩＡ | ＪＲＣ | ソニー | ＴＯＡ |
| | | 日本ビクター | 不二音響 | | | |
| ・ | 監視カメラ | ソニー | ＴＯＡ | 日本ビクター | パナソニック電工 | ユニペックス |
| ・ | 太陽光発電 | 京セラ | 三洋電機 | シャープ | 三菱電機 | |
| | | 上記ﾒｰｶｰは参考とし、同等発電能力を有することにより他ﾒｰｶｰの採用を可とする。 | | | | |

注記）材料部品および機器について、可能な限りグリーン購入法に適合する製品を使用し、環境負荷の低減に努めること。

訂正事項

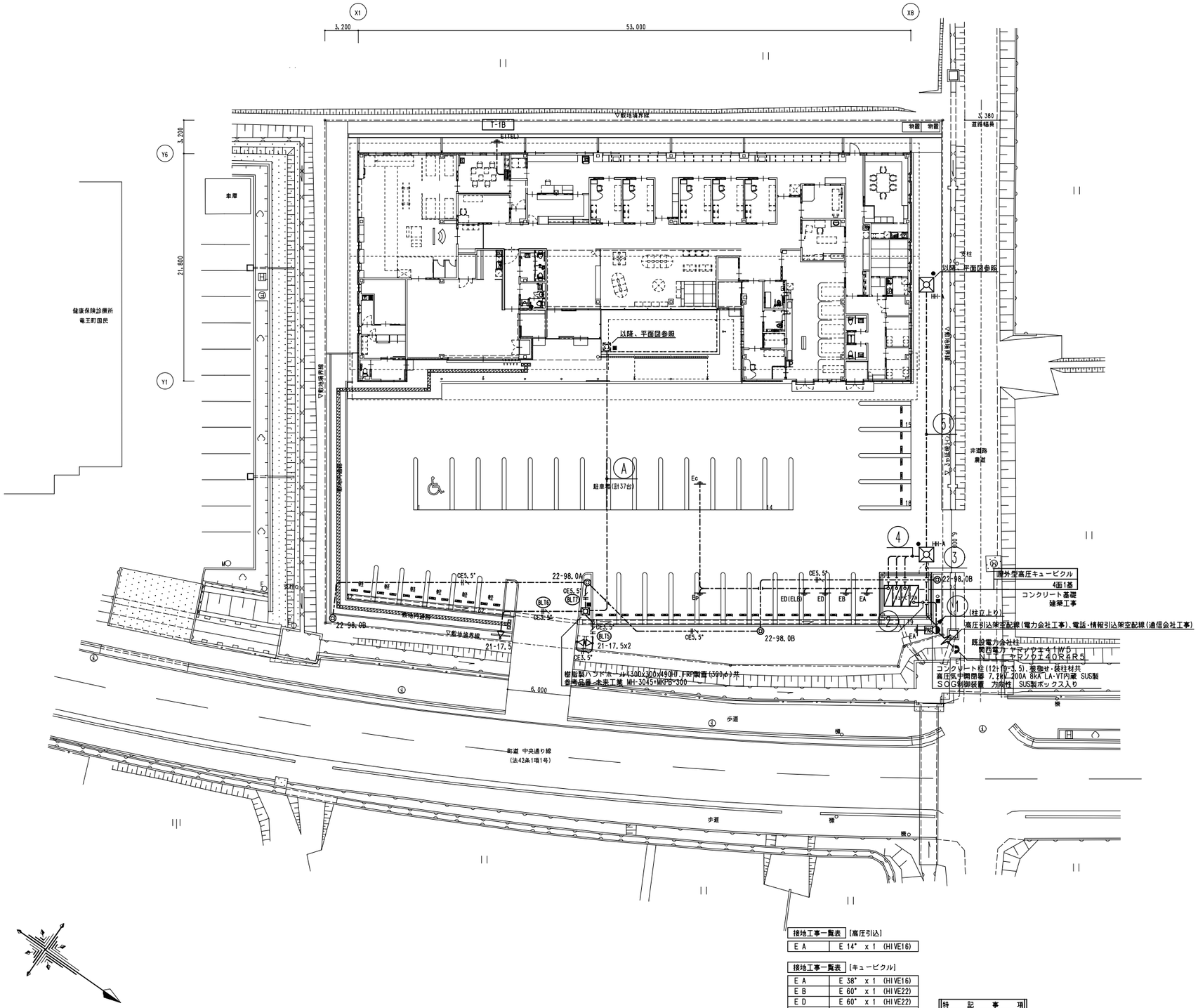

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

電気設備工事
特記仕様書

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: ― A3: ― |

SHEET NO. E-01




| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | コンクリート柱立上り露出配管工事 | | | | |
| | 6kV | EM-CET 38° | (GP70) | 高圧引込 | |
| | | PAS附属複合型ｹｰﾌﾞﾙ | (GP28) | SOG制御 | [PAS～SOG] |
| | | —0— | (GP42) | 情報引込 | |
| | | —0— | (GP42) | 電話引込 | |
| | | —0— | (GP42)x2 | 引込予備 | |
| ② | 地中埋設配管工事(GL-1200mm以上) | | | | |
| | 6kV | EM-CET 38° | (FEP80) | 高圧引込 | |
| | | —0— | (FEP80) | 高圧予備 | |
| ③ | 地中埋設配管工事(GL-600mm以上) | | | | |
| | | —0— | (FEP40) | 情報引込 | |
| | | —0— | (FEP40) | 電話引込 | |
| | | —0— | (FEP40)x2 | 引込予備 | |
| ④ | 地中埋設配管工事(GL-600mm以上) | | | | |
| | E60° | EM-CET 150° | (FEP80) | 電灯幹線 L101 | [QB～L-1A] |
| | E38°(ELB) | EM-CET 200° | (FEP100) | 電灯幹線 L102 | [QB～L-1B] |
| | | EM-CE 60° - 2C | (FEP50) | 電灯幹線 L103 | [QB～ﾚｼﾄﾚｷﾞﾝ開閉器箱] |
| | | EM-CET 150° | (FEP80) | 電灯幹線 L201 | [QB～LM-AC1] |
| | | EM-CET 200° | (FEP100) | 電灯幹線 L202 | [QB～LM-AC2] |
| | | EM-CET 60° | (FEP65) | 動力幹線 M101 | [QB～LM-AC1] |
| | | EM-CET 60° | (FEP65) | 動力幹線 M102 | [QB～LM-AC2] |
| | | EM-CET 100° | (FEP65) | 動力幹線 M103 | [QB～LM-AC3] |
| | | EM-CET 100° | (FEP65) | 動力幹線 M104 | [QB～LM-AC3] |
| | | EM-AE 1.2 - 5P | (FEP30) | 警報回路 | [QB] |
| | | —0— | (FEP65)x2 | 幹線予備 | |
| ⑤ | 地中埋設配管工事(GL-600mm以上) | | | | |
| | E60° | EM-CET 150° | (FEP80) | 電灯幹線 L101 | [QB～L-1A] |
| | E38°(ELB) | EM-CET 200° | (FEP100) | 電灯幹線 L102 | [QB～L-1B] |
| | | EM-CE 60° - 2C | (FEP50) | 電灯幹線 L103 | [QB～ﾚｼﾄﾚｷﾞﾝ開閉器箱] |
| | | EM-CET 150° | (FEP80) | 電灯幹線 L201 | [QB～LM-AC1] |
| | | EM-CET 200° | (FEP100) | 電灯幹線 L202 | [QB～LM-AC2] |
| | | EM-CET 60° | (FEP65) | 動力幹線 M101 | [QB～LM-AC1] |
| | | EM-CET 60° | (FEP65) | 動力幹線 M102 | [QB～LM-AC2] |
| | | EM-CET 100° | (FEP65) | 動力幹線 M103 | [QB～LM-AC3] |
| | | EM-CET 100° | (FEP65) | 動力幹線 M104 | [QB～LM-AC3] |
| | | EM-AE 1.2 - 5P | (FEP30) | 警報回路 | [QB] |
| | | —0— | (FEP65)x2 | 幹線予備 | |
| | | —0— | (FEP40) | 情報引込 | |
| | | —0— | (FEP40) | 電話引込 | |
| | | —0— | (FEP40)x2 | 引込予備 | |
| Ⓐ | 地中埋設配管工事(GL-600mm以上) | | | | |
| | | EM-CE 3.5° - 3C 1E x2 | (FEP40) | 電灯回路(BL15)(BL16) | [LM-1B] |
| | | EM-CE 5.5° - 3C 1E | (FEP30) | 電灯回路(BL17) | [LM-1B] |

| 接地工事一覧表 | [高圧引込] |
|---|---|
| E A | E 14° x 1 (HIVE16) |

| 接地工事一覧表 | [キュービクル] |
|---|---|
| E A | E 38° x 1 (HIVE16) |
| E B | E 60° x 1 (HIVE22) |
| E D | E 60° x 1 (HIVE22) |
| E D(ELB) | E 38° x 1 (HIVE16) |
| E p | E 5.5° x 1 (HIVE16) |
| E c | E 5.5° x 1 (HIVE16) |

| 接地工事一覧表 | [弱電] |
|---|---|
| E (TEL) | E5.5° x 1 (HIVE16) |

| 特記事項 |
|---|
| 特記なき配管配線は下記を示す。 |
| 電灯回路 BL15 BL16 EM-CE 3.5° - 3C 1E (FEP30) |
| 〃 BL17 EM-CE 5.5° - 3C 1E (FEP30) |

| 凡例 | | |
|---|---|---|
| 記号 | 名称 | 備考 |
| | 電灯分電盤 | 盤リスト参照 |
| | 動力分電盤 | 〃 |
| | 弱電端子盤 | 〃 |
| | | |
| ■ | 埋設標示杭 | |
| ● | 埋設標示ピン | |
| | | |

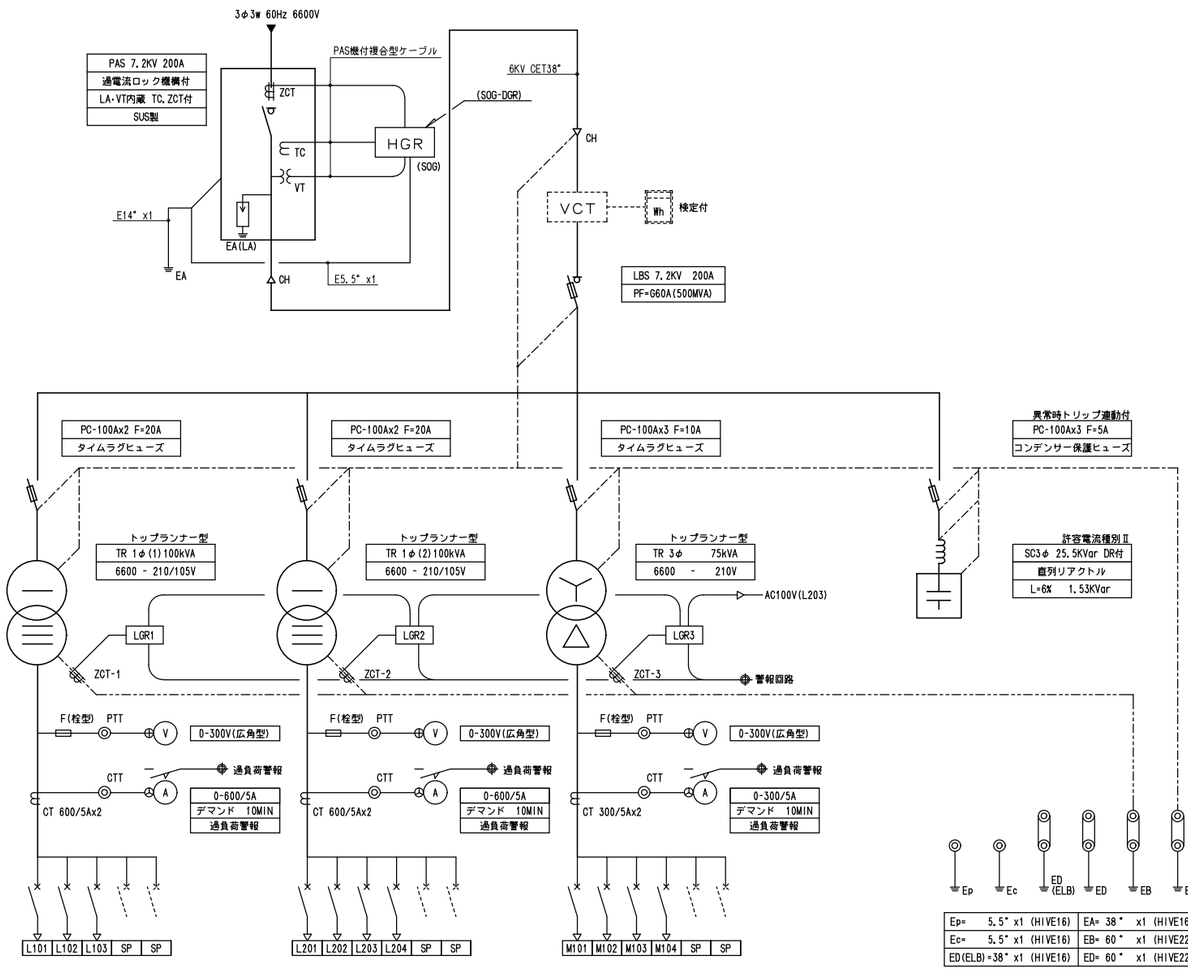
訂正事項

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第83号
一級建築士登録 第219286号
北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

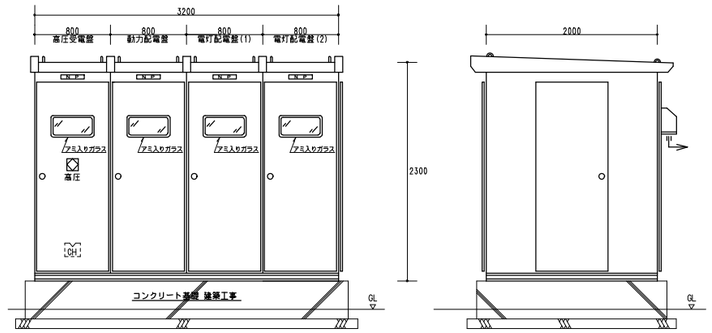
竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

電気設備工事
引込・受変電・幹線・屋外電灯設備
配置図

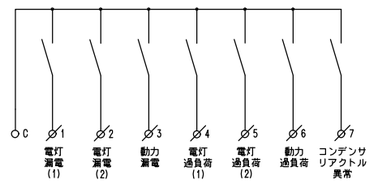
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/200 A3:1/400 | E-02 |



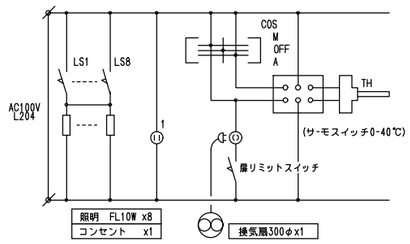

| | |
|---|---|
| Ep= 5.5° x1 (HIVE16) | EA= 38° x1 (HIVE16) |
| Ec= 5.5° x1 (HIVE16) | EB= 60° x1 (HIVE22) |
| ED(ELB)=38° x1 (HIVE16) | ED= 60° x1 (HIVE22) |




屋外型高圧キュービクル　参考姿図




警報回路結線図




照明・換気扇・コンセント回路

[電灯-1]

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| L101 | L-1A | MCB3P225AF225AT | CET 150° | 43.074kVA |
| L102 | L-1B,L-1C,L-1D | MCB3P225AF225AT | CET 200° | 43.128kVA |
| L103 | ﾚﾝﾄｹﾞﾝ開閉器箱 | MCB2P225AF150AT (200V) | CE 60°-2C | 25.000kVA |
| S P | 予備 | (3P225AFｽﾍﾟｰｽ) | | |
| S P | 予備 | (3P225AFｽﾍﾟｰｽ) | | |
| | | | | |

電灯ｺﾝｾﾝﾄ負荷 86.202kVAx(需要率) 80%=69.0kVA
ﾚﾝﾄｹﾞﾝ負荷 25.000kVAx(需要率)100%=25.0kVA
計 94.0kVA　　1ΦTR(1)=100kVA

[電灯-2]

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| L201 | LM-AC1 | MCB3P250AF250AT | CET 150° | 45.586kVA |
| L202 | LM-AC2,LM-AC3 | MCB3P250AF250AT | CET 200° | 45.050kVA |
| L203 | LGR電源 | MCB2P 50AF 20AT (100V) | | |
| L204 | 盤内電源 | MCB2P 50AF 20AT (100V) | | |
| S P | 予備 | (3P225AFｽﾍﾟｰｽ) | | |
| S P | 予備 | (3P225AFｽﾍﾟｰｽ) | | |

空調・床暖房負荷 90.636kVAx(需要率)100%=90.6kVA　　1ΦTR(2)=100kVA

[動力]

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| M101 | LM-AC1 | MCB3P225AF175AT | CET 60° | 13.76kW |
| M102 | LM-AC2 | MCB3P225AF150AT | CET 60° | 16.07kW |
| M103 | LM-AC3 | MCB3P225AF150AT | CET 100° | 11.97kW |
| M104 | LM-AC3 | MCB3P225AF150AT | CET 100° | 11.02kW |
| S P | 予備 | (3P225AFｽﾍﾟｰｽ) | | |
| S P | 予備 | (3P225AFｽﾍﾟｰｽ) | | |

空調負荷 52.82kW x(換算率)1.25x(需要率)100%=66.0kVA　　3ΦTR=75kVA

特 記 事 項

1. 変圧器・コンデンサ・リアクトルは油入りとし、防振装置（防振ゴム）を設置すること。
2. ＬＢＳは欠相保護装置付とする。（ストライカ－付）
3. 主要な高圧機器接続部分・低圧配電盤の銅帯接続部に、サ－モラベル（不可逆性）を取り付けること。（65° －75° －85° ）
4. 変圧器二次側バー接続部は、フレキシブル銅帯を使用すること。
5. 直列リアクトルの警報動作時にコンデンサを開放すること。
6. ＰＴおよびＣＴはエポキシモールド型とすること。
7. 各表示ランプはＬＥＤとする。
8. 換気扇ウェザーカバーはステンレス製防虫網付とすること。
9. キュービクルの形状および寸法は参考とする。
10. キュービクルは鋼板製とし、チャンネルベースは溶融亜鉛めっき仕上げとすること。

訂正事項


株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219285号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

電気設備工事
受変電設備
キュービクル単線結線図・参考姿図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: — A3: — | E-03 |

## 電灯分電盤(L-1A)

屋内自立型鋼板製扉付
参考寸法 1200Wx2000Hx250D

AC1φ3W60Hz210/105V
(L101) CET150°
ｷｭｰﾋﾞｸﾙより

MCB3P225AF225AT
TOTAL=42451VA
総TOTAL=43074VA

| 回路番号 | 電圧 V | MCB | ELB | 分岐開閉器 P数 AF/AT | 負荷名称 | リモコン番号 | 負荷容量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AB | 100 | ○ | | 2P 50 / 20A | 誘導灯 | | 23 | |
| AC | 〃 | ○ | | 〃 | ｲﾝﾀｰﾎﾝ電源 | | 100 | |
| AD | 〃 | ○ | | 〃 | ﾅｰｽｺｰﾙ電源 | | 200 | |
| AE | 〃 | ○ | | 〃 | 監視ﾓﾆﾀｰ電源 | | 200 | |
| AF | 〃 | ○ | | 〃 | 端子盤内ｺﾝｾﾝﾄ | | 100 | |
| SP | 〃 | ○ | | 〃 | 予備 | | | |
| AA | 100 | ○ | | 2P 50 / 20A | 非常照明 | | 20 | |
| AL1 | 〃 | | ○ | 〃 | ｽﾀｯﾌ通路2・通用口照明 | | 768 | |
| AL2 | 〃 | ○ | | 〃 | 診察室3,4,5・X線室・検査室(内視鏡)照明 | | 553 | |
| AL3 | 〃 | ○ | | 〃 | 医局・休憩室・湯沸1,2照明 | | 656 | |
| AL4 | 〃 | ○ | | 〃 | 通路3・多機能便所他照明 | | 734 | |
| AL5 | 〃 | ○ | | 〃 | 点滴処置室照明 | | 877 | |
| AC1 | 〃 | ○ | | 〃 | ｽﾀｯﾌ通路3・更衣室ｺﾝｾﾝﾄ | | 600 | |
| AC2 | 〃 | | ○ | 〃 | ｽﾀｯﾌ通路3ｺﾝｾﾝﾄ (洗濯機) | | 1000 | |
| AC3 | 〃 | | ○ | 〃 | 職員WHCｺﾝｾﾝﾄ (電気温水器) | | 600 | |
| AC4 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (ｳｫｼｭﾚｯﾄ) | | 320 | |
| AC5 | 〃 | | ○ | 〃 | 職員WHCｺﾝｾﾝﾄ (電気温水器) | | 600 | |
| AC6 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (ｳｫｼｭﾚｯﾄ) | | 320 | |
| AC7 | 〃 | | ○ | 〃 | 湯沸2ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| AC8 | 200 | | ○ | 〃 | 〃 (電磁調理器) | | 4000 | |
| AC9 | 100 | | ○ | 〃 | 〃 (冷蔵庫) | | 1000 | |
| AC10 | 〃 | ○ | | 〃 | 休憩室ｺﾝｾﾝﾄ | | 400 | |
| AC11 | 〃 | | ○ | 〃 | 湯沸1ｺﾝｾﾝﾄ | | 300 | |
| AC12 | 200 | | ○ | 〃 | 〃 (電磁調理器) | | 4000 | |
| AC13 | 100 | | ○ | 〃 | 〃 (冷蔵庫) | | 1000 | |
| AC14 | 〃 | ○ | | 〃 | 医局ｺﾝｾﾝﾄ | | 300 | |
| AC15 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC16 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC17 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 (備品BOX) | | 500 | |
| AC18 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 (備品BOX) | | 500 | |
| AC19 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 (備品BOX) | | 500 | |
| AC20 | 〃 | | ○ | 〃 | ｽﾀｯﾌ通路2・通用口ｺﾝｾﾝﾄ | | 500 | |
| AC21 | 〃 | | ○ | 〃 | ｽﾀｯﾌ通路2ｺﾝｾﾝﾄ | | 300 | |
| AC22 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 400 | |
| AC23 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC24 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 300 | |
| AC25 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC26 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC27 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC28 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC29 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (電気温水器) | | 1103 | |
| AC30 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (電気温水器) | | 1103 | |
| AC31 | 〃 | ○ | | 〃 | 診察室3ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| AC32 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC33 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| AC34 | 〃 | ○ | | 〃 | 診察室4ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| AC35 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC36 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| AC37 | 〃 | ○ | | 〃 | 診察室5ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| AC38 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC39 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| AC40 | 〃 | ○ | | 〃 | X線操作卓ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| AC41 | 〃 | ○ | | 〃 | X線室ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| AC42 | 〃 | ○ | | 〃 | 骨密度計測装置電源箱 | | 1000 | |
| AC43 | 〃 | ○ | | 〃 | 検査室(内視鏡)ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| AC44 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC45 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 (内視鏡装置) | | 1000 | |
| AC46 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (消毒装置) | | 1000 | |
| AC47 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (電気温水器) | | 1112 | |
| AC48 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (電気温水器) | | 1103 | |
| AC49 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (冷蔵庫) | | 1000 | |
| AC50 | 〃 | ○ | | 〃 | 点滴処置室ｺﾝｾﾝﾄ | | 300 | |
| AC51 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC52 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 300 | |
| AC53 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| AC54 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| AC55 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| AC56 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| AC57 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| AC58 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (冷蔵庫) | | 1000 | |
| AC59 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (電気温水器) | | 1103 | |
| AC60 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (電気温水器) | | 1103 | |
| AC61 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (ｵｽﾄﾒｲﾄ) | | 630 | |
| AC62 | 〃 | | ○ | 〃 | 多機能便所ｺﾝｾﾝﾄ | | 1011 | |
| AC63 | 〃 | | ○ | 〃 | 多目的便所ｺﾝｾﾝﾄ | | 917 | |
| AC64 | 〃 | ○ | | 〃 | 点滴ﾌﾞｰｽｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| AC65 | 〃 | ○ | | 〃 | 診察室ｺﾝｾﾝﾄ | | 100 | |
| AC66 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AC67 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| AA1 | 〃 | ○ | | 〃 | 空調ON/OFFﾘﾓｺﾝ電源 | | 200 | |
| AF1 | 〃 | ○ | | 〃 | 点滴処置室・診察室3,4,5他全熱交換器電源 | | 1118 | |
| SP | 〃 | ○ | | 〃 | 予備(x10) | | | |
| SP | 〃 | | ○ | 〃 | 予備(x5) | | | |

ET
ET (ELB)

## 電灯分電盤(L-1B)

屋内自立型鋼板製扉付
参考寸法 1200Wx2000Hx250D

AC1φ3W60Hz210/105V
(L102) CET200°
ｷｭｰﾋﾞｸﾙより

MCB3P225AF125AT
TOTAL=21080VA
総TOTAL=43128VA

| 回路番号 | 電圧 V | MCB | ELB | 分岐開閉器 P数 AF/AT | 負荷名称 | リモコン番号 | 負荷容量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| L102-1 | 200/100 | ○ | | 3P 100 / 75A | L-1C送り | | 11645 | |
| L102-2 | 〃 | ○ | | 3P 50 / 50A | L-1D送り | | 7168 | |
| BB | 100 | ○ | | 2P 50 / 20A | 誘導灯 | | 15 | |
| BC | 〃 | ○ | | 〃 | ｻｰﾊﾞｰ室ｺﾝｾﾝﾄ | | 500 | |
| BD | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 500 | |
| BE | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 (電話交換機) | | 500 | |
| BF | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 500 | |
| BG | 〃 | ○ | | 〃 | ﾃﾚﾋﾞﾌﾞｰｽﾀｰ電源 | | 100 | |
| BH | 〃 | ○ | | 〃 | 放送ｱﾝﾌﾟ電源 | | 120 | |
| BI | 〃 | ○ | | 〃 | ｲﾝﾀｰﾎﾝ電源 | | 100 | |
| BJ | 〃 | ○ | | 〃 | ﾅｰｽｺｰﾙ電源 | | 100 | |
| BK | 〃 | ○ | | 〃 | 監視ｶﾒﾗｱﾌﾟ電源 | | 100 | |
| BL | 〃 | ○ | | 〃 | 監視ﾓﾆﾀｰ電源 | | 100 | |
| BM | 〃 | ○ | | 〃 | 機械警備電源 | | 100 | |
| BN | 〃 | ○ | | 〃 | 自火報受信機電源 | | 200 | |
| BO | 〃 | ○ | | 〃 | 火災通報装置電源 | | 100 | |
| BP | 〃 | ○ | | 〃 | 警報盤電源 | | 100 | |
| BQ | 〃 | ○ | | 〃 | 端子盤内ｺﾝｾﾝﾄ | | 100 | |
| BA | 100 | ○ | | 2P 50 / 20A | 非常照明 | | 21 | |
| BL1 | 〃 | ○ | | 〃 | ﾎｰﾙ待合ｷｬｽﾞｺｰﾅｰ・便所1他照明 | | 769 | |
| BL2 | 〃 | ○ | | 〃 | 受付・事務室・廊下2他照明 | | 935 | |
| BL3 | 〃 | ○ | | 〃 | ｽﾀｯﾌ事務室・検査室(ｴｺｰ)他照明 | | 519 | |
| BL4 | 〃 | ○ | | 〃 | ﾘﾊﾋﾞﾘ室照明 | | 956 | |
| BLT1 | 〃 | | ○ | 〃 | 軒下照明 | | 136 | |
| BLT2 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 80 | |
| BLT3 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (看板灯) | | 9 | |
| BLT4 | 〃 | | ○ | 〃 | 埋込照明 | | 70 | 結線図A参照 |
| BLT5 | 〃 | | ○ | 〃 | 看板ﾗｲﾄｱｯﾌﾟ照明 | | 35 | |
| BLT6 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 18 | |
| BLT7 | 〃 | | ○ | 〃 | 駐車場照明 | | 392 | |
| BC1 | 〃 | | ○ | 〃 | 埋込ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| BC2 | 〃 | ○ | | 〃 | 自動ﾄｱ電源 | | 200 | |
| BC3 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| BC4 | 〃 | ○ | | 〃 | 風除室1・ﾎｰﾙｺﾝｾﾝﾄ | | 400 | |
| BC5 | 〃 | ○ | | 〃 | 待合ｷｬｽﾞｺｰﾅｰｺﾝｾﾝﾄ | | 400 | |
| BC6 | 〃 | | ○ | 〃 | 廊下2・風除室3ｺﾝｾﾝﾄ | | 301 | |
| BC7 | 〃 | ○ | | 〃 | 廊下2ｺﾝｾﾝﾄ | | 400 | |
| BC8 | 〃 | | ○ | 〃 | 授乳室ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| BC9 | 〃 | | ○ | 〃 | 女子便所1ｺﾝｾﾝﾄ (電気温水器) | | 600 | |
| BC10 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (ｳｫｼｭﾚｯﾄ) | | 640 | |
| BC11 | 〃 | | ○ | 〃 | 男子便所1ｺﾝｾﾝﾄ (電気温水器) | | 600 | |
| BC12 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (小便器・ｳｫｼｭﾚｯﾄ) | | 321 | |
| BC13 | 〃 | ○ | | 〃 | 受付ｺﾝｾﾝﾄ | | 300 | |
| BC14 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 300 | |
| BC15 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| BC16 | 〃 | ○ | | 〃 | 事務室ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| BC17 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| BC18 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| BC19 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 (OA機器) | | 1000 | |
| BC20 | 〃 | ○ | | 〃 | 診察室1ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| BC21 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| BC22 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| BC23 | 〃 | ○ | | 〃 | 診察室2ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| BC24 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| BC25 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| BC26 | 〃 | ○ | | 〃 | ｽﾀｯﾌ事務室ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| BC27 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| BC28 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| BC29 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (電気温水器) | | 600 | |
| BC30 | 〃 | ○ | | 〃 | 検査室(ｴｺｰ)ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| BC31 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| BC32 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 (ｴｺｰ装置) | | 1000 | |
| BC33 | 〃 | ○ | | 〃 | ﾘﾊﾋﾞﾘ室ｺﾝｾﾝﾄ | | 300 | |
| BC34 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| BC35 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| BC36 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| BC37 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| BC38 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 100 | |
| BC39 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 300 | |
| BC40 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| BC41 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| BC42 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (ﾊﾟｯｸｳｫｰﾏｰ) | | 1000 | |
| BC43 | 〃 | ○ | | 〃 | 電動ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝ電源 | | 100 | |
| BA1 | 〃 | | ○ | 〃 | ｻｰﾊﾞｰ室空調電源 | | 865 | |
| BA2 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 865 | |
| BF1 | 〃 | ○ | | 〃 | ﾎｰﾙ待合ｷｬｽﾞｺｰﾅｰ全熱交換器電源 | | 1170 | |
| BF2 | 〃 | ○ | | 〃 | ﾘﾊﾋﾞﾘ室・診察室1,2他全熱交換器電源 | | 978 | |
| BH1 | 〃 | ○ | | 〃 | 床暖房集中操作盤電源 | | 100 | |
| SP | 〃 | ○ | | 〃 | 予備(x8) | | | |
| SP | 〃 | | ○ | 〃 | 予備(x4) | | | |

ET
ET (ELB)

## 電灯分電盤(L-1C)

屋内壁掛型鋼板製扉付
上部配線ダクト共
参考寸法
盤 600Wx1000Hx200D
上部ﾀﾞｸﾄ 600Wx 600Hx200D

AC1φ3W60Hz210/105V
(L102-1) CET60°
L-1Bより

MCB3P100AF 75AT
TOTAL=11442VA
総TOTAL=11645VA

Wh… 参考メーター
デジタル式・検定付

| 回路番号 | 電圧 V | MCB | ELB | 分岐開閉器 P数 AF/AT | 負荷名称 | リモコン番号 | 負荷容量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| CB | 100 | ○ | | 2P 50 / 20A | 誘導灯 | | 3 | |
| CC | 〃 | ○ | | 〃 | ﾅｰｽｺｰﾙ電源 | | 100 | |
| CD | 〃 | ○ | | 〃 | 端子盤内ｺﾝｾﾝﾄ | | 100 | |
| SP | 〃 | ○ | | 〃 | 予備 | | | |
| CA | 100 | ○ | | 2P 50 / 20A | 非常照明 | | 4 | |
| CL1 | 〃 | ○ | | 〃 | 多目的室・ｻｰﾋﾞｽ他照明 | | 953 | |
| CC1 | 〃 | ○ | | 〃 | 自動ﾄｱ電源 | | 200 | |
| CC2 | 〃 | ○ | | 〃 | 多目的室・倉庫1ｺﾝｾﾝﾄ | | 300 | |
| CC3 | 〃 | ○ | | 〃 | 多目的室ｺﾝｾﾝﾄ | | 300 | |
| CC4 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 300 | |
| CC5 | 〃 | ○ | | 〃 | 〃 | | 200 | |
| CC6 | 〃 | | ○ | 〃 | 外部ｺﾝｾﾝﾄ | | 200 | |
| CC7 | 〃 | | ○ | 〃 | ｻｰﾋﾞｽｺﾝｾﾝﾄ (冷蔵庫) | | 1000 | |
| CC8 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (電気温水器) | | 1100 | |
| CC9 | 200 | | ○ | 2P 50 / 30A | 〃 (電磁調理器) | | 5800 | |
| CC10 | 100 | | ○ | 2P 50 / 20A | 〃 | | 100 | |
| CC11 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 100 | |
| CC12 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 100 | |
| CC13 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 100 | |
| CF1 | 〃 | ○ | | 〃 | 多目的室全熱交換器電源 | | 585 | |
| CH1 | 〃 | ○ | | 〃 | 床暖房ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ電源 | | 100 | |
| SP | 〃 | ○ | | 〃 | 予備(x3) | | | |
| SP | 〃 | | ○ | 〃 | 予備(x2) | | | |

ET
ET (ELB)

## 電灯分電盤(L-1D)

屋内壁掛型鋼板製扉付
上部配線ダクト共
参考寸法
盤 600Wx800Hx200D
上部ﾀﾞｸﾄ 600Wx600Hx200D

AC1φ3W60Hz210/105V
(L102-2) CET38°
L-1Bより

MCB3P 50AF 50AT
TOTAL= 7065VA
総TOTAL= 7168VA

Wh… 参考メーター
デジタル式・検定付

| 回路番号 | 電圧 V | MCB | ELB | 分岐開閉器 P数 AF/AT | 負荷名称 | リモコン番号 | 負荷容量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| DB | 100 | ○ | | 2P 50 / 20A | 誘導灯 | | 3 | |
| DC | 〃 | ○ | | 〃 | 端子盤内ｺﾝｾﾝﾄ | | 100 | |
| DA | 100 | ○ | | 2P 50 / 20A | 非常照明 | | 3 | |
| DL1 | 〃 | ○ | | 〃 | 薬局照明 | | 442 | |
| DC1 | 〃 | ○ | | 〃 | 自動ﾄｱ電源 | | 200 | |
| DC2 | 〃 | | ○ | 〃 | 薬局便所1ｺﾝｾﾝﾄ | | 920 | |
| DC3 | 〃 | ○ | | 〃 | 風除室4・薬局受付ｺﾝｾﾝﾄ | | 400 | |
| DC4 | 〃 | ○ | | 〃 | 薬局受付ｺﾝｾﾝﾄ | | 300 | |
| DC5 | 〃 | ○ | | 〃 | 薬局調剤室ｺﾝｾﾝﾄ | | 300 | |
| DC6 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 1000 | |
| DC7 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 1000 | |
| DC8 | 〃 | | ○ | 〃 | 薬局休憩ｺﾝｾﾝﾄ (電気温水器) | | 1100 | |
| DC9 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (電磁調理器) | | 1300 | |
| DC10 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 100 | |
| SP | 〃 | ○ | | 〃 | 予備(x3) | | | |
| SP | 〃 | | ○ | 〃 | 予備(x1) | | | |

ET
ET (ELB)

## レントゲン開閉器箱

屋内壁掛型鋼板製扉付
下部配線ダクト共
参考寸法
盤 400Wx700Hx160D
下部ﾀﾞｸﾄ 200Wx300Hx100D

AC1φ2W60Hz210V
(L103) CE60° -2C
ｷｭｰﾋﾞｸﾙより

TOTAL=25000VA

| 回路番号 | 電圧 V | MCB | ELB | 分岐開閉器 P数 AF/AT | 負荷名称 | リモコン番号 | 負荷容量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| - | 200 | ○ | | 2P 225 /150A | X線装置 | | 25000 | |

ET

## 骨密度計測装置電源箱

屋内壁掛型鋼板製扉付
下部配線ダクト共
参考寸法
盤 400Wx500Hx160D
下部ﾀﾞｸﾄ 200Wx300Hx100D

AC1φ2W60Hz105V
L-1A (AC42)

TOTAL= 1000VA

⑪2EET,R
…露出型ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2
接地極・接地端子付

| 回路番号 | 電圧 V | MCB | ELB | 分岐開閉器 P数 AF/AT | 負荷名称 | リモコン番号 | 負荷容量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| - | 100 | ○ | | 2P 50 / 20A | 骨密度計測装置 ▷ ⑪2EET,R | | 1000 | |

ET

| 特記事項 |
|---|
| 注記1) 面体はメーカー標準塗装色とする。 |
| 注記2) 単相分岐回路分の開閉器は、全て1Pサイズとする。 |

訂正事項


株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第212285号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

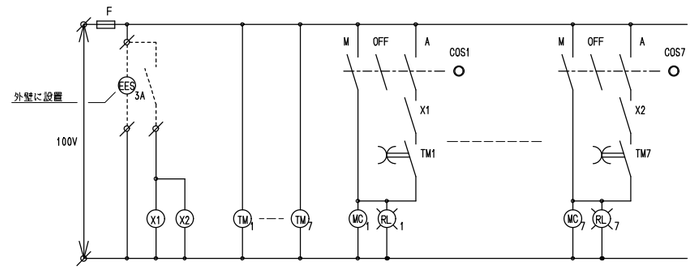

竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: — A3: — |

電気設備工事
分電盤リスト(1)

SHEET NO. E-04

| 盤名称 幹線番号 | 主幹容量 合計容量 | 回路番号 | 電圧 V | 分岐開閉器 MCCB | 分岐開閉器 ELCB | 分岐開閉器 P数 AF/AT | 負荷名称 | リモコン番号 | 負荷容量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 電灯動力分電盤(LM-AC1) | | | | | | | | | | |
| 屋外壁掛型鋼板製扉鍵付 | | | | | | | | | | |
| 参考寸法 1200Wx1130Hx200D | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | (VA) | |
| AC1φ3W60Hz210/105V | | 1 | 200 | | ○ | 2P 50 / 20A | 授乳室空調機 ACR-2.8 | | 1117 | |
| (L201) CET150" | MCB3P250AF250AT | 2 | 〃 | | ○ | 〃 | 更衣室1空調機 ACR-2.8 | | 1064 | |
| ｷｭｰﾋﾟｸﾙより | TOTAL=45586VA | 3 | 〃 | | ○ | 〃 | 更衣室2空調機 ACR-2.8 | | 1064 | |
| | | 4 | 〃 | | ○ | 2P 50 / 20A | 床暖房熱交換ﾕﾆｯﾄ | | 3100 | |
| | | 5 | 〃 | | ○ | 2P 50 / 40A | 〃 | | 5300 | |
| | | 6 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 5300 | |
| | | 7 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 5300 | |
| | | 8 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 5300 | |
| | | 9 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 5300 | |
| | | 10 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 5300 | |
| | | 11 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 5300 | |
| セパレーター付 | | 12 | 〃 | | ○ | 2P 50 / 20A | 診察室空調機 ACP-5.0 | | 2141 | |
| | | | | | | | | | (kW) | (最大電流値) |
| AC3φ3W60Hz210V | | 1 | 200 | | ○ | 3P 50 / 30A | ｽﾀｯﾌ通路2空調機 ACPD-14.0 | | 3.52 | 24.5A |
| (M101) CET60" | MCB3P225AF175AT | 2 | 〃 | | ○ | 〃 | 点滴・処置室空調機 ACP-10.0 | | 2.28 | 21.9A |
| ｷｭｰﾋﾟｸﾙより | TOTAL=13.76kW | 3 | 〃 | | ○ | 〃 | 点滴・処置室空調機 ACP-10.0 | | 2.28 | 21.9A |
| | (117.4A) | 4 | 〃 | | ○ | 3P 50 / 15A | X線室空調機 ACP-3.6 | | 0.75 | 8.7A |
| | | 5 | 〃 | | ○ | 〃 | 検査室(内視鏡)空調機 ACP-3.6 | | 0.78 | 9.0A |
| ET | | 6 | 〃 | | ○ | 〃 | 休憩室空調機 ACP-7.1 | | 1.88 | 10.0A |
| ET(ELB) | | 7 | 〃 | | ○ | 3P 50 / 30A | 医局空調機 ACP-10.0 | | 2.27 | 21.4A |




結線図A　屋外灯操作回路

| 盤名称 幹線番号 | 主幹容量 合計容量 | 回路番号 | 電圧 V | 分岐開閉器 MCCB | 分岐開閉器 ELCB | 分岐開閉器 P数 AF/AT | 負荷名称 | リモコン番号 | 負荷容量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 電灯動力分電盤(LM-AC2) | | | | | | | | | | |
| 屋外壁掛型鋼板製扉鍵付 | | | | | | | | | | |
| 参考寸法 1200Wx1230Hx200D | | L202-1 | 200/100 | ○ | | 3P 100 /100A | LM-AC3送り | | 13700 | |
| | | | | | | | | | (VA) | |
| AC1φ3W60Hz210/105V | | 1 | 200 | | ○ | 2P 50 / 20A | 診察室1空調機 ACR-3.6 | | 1410 | |
| (L202) CET200" | MCB3P225AF175AT | 2 | 〃 | | ○ | 〃 | 診察室2空調機 ACR-3.6 | | 1410 | |
| ｷｭｰﾋﾟｸﾙより | TOTAL=31350VA | 3 | 〃 | | ○ | 〃 | 診察室3空調機 ACR-3.6 | | 1410 | |
| | 独TOTAL=45050VA | 4 | 〃 | | ○ | 〃 | 診察室4空調機 ACR-3.6 | | 1410 | |
| | | 5 | 〃 | | ○ | 〃 | 診察室5空調機 ACR-3.6 | | 1410 | |
| | | 6 | 〃 | | ○ | 2P 50 / 20A | 床暖房熱交換ﾕﾆｯﾄ | | 3100 | |
| | | 7 | 〃 | | ○ | 2P 50 / 40A | 〃 | | 5300 | |
| | | 8 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 5300 | |
| | | 9 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 5300 | |
| セパレーター付 | | 10 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 | | 5300 | |
| | | | | | | | | | (kW) | (最大電流値) |
| AC3φ3W60Hz210V | | 1 | 200 | | ○ | 3P 50 / 15A | 待合・ｷｯｽﾞｺｰﾅｰ空調機 ACP-7.1 | | 2.00 | 10.1A |
| (M102) CET60" | MCB3P225AF150AT | 2 | 〃 | | ○ | 〃 | 待合・ｷｯｽﾞｺｰﾅｰ空調機 ACP-7.1 | | 2.00 | 10.1A |
| ｷｭｰﾋﾟｸﾙより | TOTAL=16.07kW | 3 | 〃 | | ○ | 〃 | 待合・ｷｯｽﾞｺｰﾅｰ空調機 ACP-7.1 | | 2.00 | 10.1A |
| | (108.2A) | 4 | 〃 | | ○ | 〃 | 待合・ｷｯｽﾞｺｰﾅｰ空調機 ACP-7.1 | | 2.00 | 10.1A |
| | | 5 | 〃 | | ○ | 3P 50 / 30A | ｽﾀｯﾌ通路2空調機 ACPD-14.0 | | 3.52 | 24.5A |
| ET | | 6 | 〃 | | ○ | 〃 | 廊下2空調機 ACP-10.0 | | 2.28 | 21.9A |
| ET(ELB) | | 7 | 〃 | | ○ | 〃 | 通路3空調機 ACP-10.0 | | 2.27 | 21.4A |

弱電端子盤一覧表

| 設備工事＼端子盤 | 弱電端子盤(T-1A) | 弱電端子盤(T-1B) | 弱電端子盤(T-1C) | 弱電端子盤(T-1D) |
|---|---|---|---|---|
| | 内部木板に取付 | 内部木板に取付 | 内部木板に取付 | 内部木板に取付 |
| 構内情報通信網設備 | 引込線入線スペース | ONU・ルーター等設置スペース | ONU・ルーター等設置スペース | ONU・ルーター等設置スペース |
| 構内交換設備 | 引込線入線スペース | 保安器設置スペース | 保安器設置スペース | 保安器設置スペース |
| | | 端子台設置スペース | | |
| テレビ共聴設備 | | FM・UHF・BS・CSﾌﾞｰｽﾀｰ(40dB) × 1台 | | |
| | | SH-UF-1 | | |
| | | 6分配器 SH-D6 × 1台 | | |
| 拡声設備 | | 端子台取付 × 10P | | |
| 緊急呼出設備 | | 端子台取付 × 20P | | |
| 監視カメラ設備 | | PoEハブ設置スペース | | |
| 露出型コンセント | 2P15A 2口 E・ET付 × 1個 | 2P15A 2口 E・ET付 × 3個 | 2P15A 2口 E・ET付 × 1個 | 2P15A 2口 E・ET付 × 1個 |
| 盤仕様 | 屋内自立型鋼板製扉鍵付 | 屋内自立型鋼板製扉鍵付 | 屋内壁掛型鋼板製扉鍵付 | 屋内壁掛型鋼板製扉鍵付 |
| | 前面扉放熱孔付 | 前面扉放熱孔付 | 前面扉放熱孔付 | 前面扉放熱孔付 |
| | | | 上部配線ダクト共 | 上部配線ダクト共 |
| 参考寸法 | 600Wx2000Hx250D | 600Wx2000Hx250D | (端子盤) 600Wx800Hx200D | (端子盤) 600Wx800Hx200D |
| | | | (上部ダクト) 600Wx600Hx200D | (上部ダクト) 600Wx600Hx200D |

| 盤名称 幹線番号 | 主幹容量 合計容量 | 回路番号 | 電圧 V | 分岐開閉器 MCCB | 分岐開閉器 ELCB | 分岐開閉器 P数 AF/AT | 負荷名称 | リモコン番号 | 負荷容量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 電灯動力分電盤(LM-AC3) | | | | | | | | | (VA) | |
| 屋外壁掛型鋼板製扉鍵付 | | | | | | | | | | |
| 参考寸法 1800Wx1130Hx200D | MCB3P 100AF 100AT | | | | | | | | | |
| AC1φ3W60Hz210/105V | | 1 | 200 | | ○ | 2P 50 / 40A | 床暖房熱交換ﾕﾆｯﾄ (多目的室) | | 5300 | |
| (L202-1) CET60" | | 2 | 〃 | | ○ | 〃 | 〃 (多目的室) | | 5300 | |
| LM-AC2より | TOTAL=13700VA | 3 | 〃 | | ○ | 2P 50 / 20A | 〃 (多目的室) | | 3100 | |
| セパレーター付 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | (kW) | (最大電流値) |
| AC3φ3W60Hz210V | | 1 | 200 | | ○ | 3P 50 / 30A | ﾘﾊﾋﾞﾘ室空調機 ACP-10.0 | | 2.47 | 21.6A |
| (M103) CET100" | MCB3P225AF150AT | 2 | 〃 | | ○ | 〃 | ﾘﾊﾋﾞﾘ室空調機 ACP-10.0 | | 2.47 | 21.6A |
| ｷｭｰﾋﾟｸﾙより | TOTAL=11.97kW | 3 | 〃 | | ○ | 〃 | ﾘﾊﾋﾞﾘ室空調機 ACP-10.0 | | 2.47 | 21.6A |
| | (108.6A) | 9 | 〃 | | ○ | 〃 | ｽﾀｯﾌ事務室空調機 ACP-10.0 | | 2.28 | 21.9A |
| | | 10 | 〃 | | ○ | 〃 | 事務室空調機 ACP-10.0 | | 2.28 | 21.9A |
| | MCB3P 225AF 150AT | | | | | | | | (kW) | (最大電流値) |
| AC3φ3W60Hz210V | | 4 | 200 | | ○ | 3P 50 / 30A | 薬局空調機 ACPD-10.0 | | 2.28 | 21.9A |
| (M104) CET100" | | | | | | | | | | |
| ｷｭｰﾋﾟｸﾙより | | 5 | 〃 | | ○ | 〃 | 多目的室空調機 ACPD-10.0 | | 2.33 | 21.8A |
| | | 6 | 〃 | | ○ | 〃 | 多目的室空調機 ACPD-10.0 | | 2.33 | 21.8A |
| 参考メーター デジタル式・検定付 | | 7 | 〃 | | ○ | 3P 50 / 15A | 受付空調機 ACP-3.6 | | 0.77 | 8.9A |
| | | 8 | 〃 | | ○ | 〃 | 検査室(ｴｺｰ)空調機 ACP-4.5 | | 1.04 | 8.9A |
| | | 11 | 〃 | | ○ | 3P 50 / 30A | 廊下2空調機 ACPD-10.0 | | 2.27 | 21.4A |
| | TOTAL=11.02kW (104.7A) | | | | | | | | | |
| ET | | | | | | | | | | |
| ET(ELB) | | | | | | | | | | |

訂正事項


株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第212285号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

電気設備工事
分電盤リスト(2)
弱電端子盤リスト

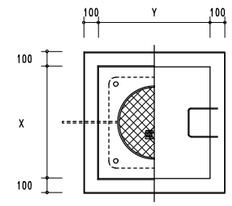
| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: — A3: — |

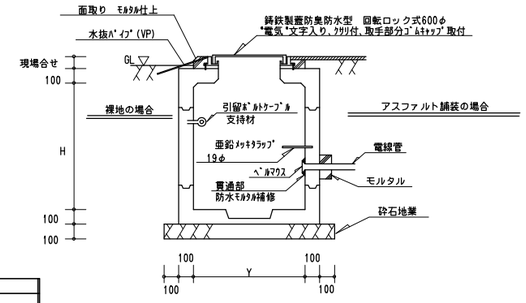
SHEET NO. E-05

## 共 通 凡 例

| 記 号 | 名 称 | 備 考 |
|---|---|---|
| (NO) | 電灯回路番号 | AC100V |
| (NO) | 電灯回路番号 | AC200V |
| [NO] | 動力回路番号 | AC200V |
| | | |
| | 立上り、立下り | |
| | | |
| ―――――― | 地中埋設配管工事 | |
| ―――――― | 床インペイ配管工事 | |
| ―――――― | 天井インペイ配管工事 | |
| ―――――― | 露出配管工事 | |
| ―――――― | 架空配線工事 | |
| ―――――― | 天井内配線工事 | |
| | | |
| ■ | 埋設標示杭 | |
| ● | 埋設標示ピン | |
| | | |

## ハンドホール築造図（組立式）

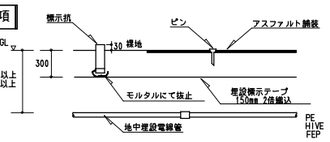



注記）ハンドホールの蓋の高さは50を原則とするが、
周囲の状況により調節するものとする。

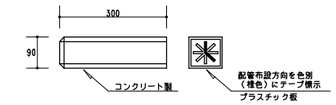
| 種 別 | X | Y | H | 数量 | 備 考 |
|---|---|---|---|---|---|
| HH-A | 1200 | 1200 | 900 | 2 | 重荷重蓋、内部セパレータ付 |
| HH-B | 900 | 900 | 900 | 1 | 中荷重蓋 |
| | | | | | |
| | | | | | |

## 埋設標示要項



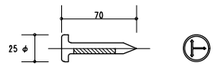

図記号 ■

### 標 示 杭




図記号 ●

### 標示ピン



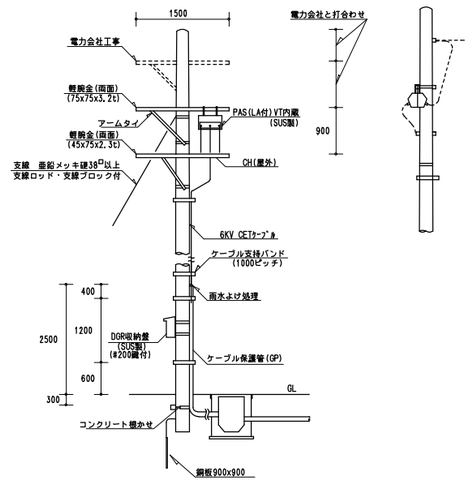

## 接地工事凡例

接地極の使用材料は下記による。
丸型アース棒は銅又は銅覆鋼製とし、S型アース棒は銅覆鋼製接地棒とする。
接地棒EBの長さは、1500mm以上とし、丸型10φ・14φはS型W=40としてもよい。
下記仕様にて施工に当たる事とし、指定抵抗値が得られた時点にて、監督員に報告のうえ承諾をもって、良とする。
尚、数量の増減にかかわらず、原則として請負金額の増減は行わないものとする。

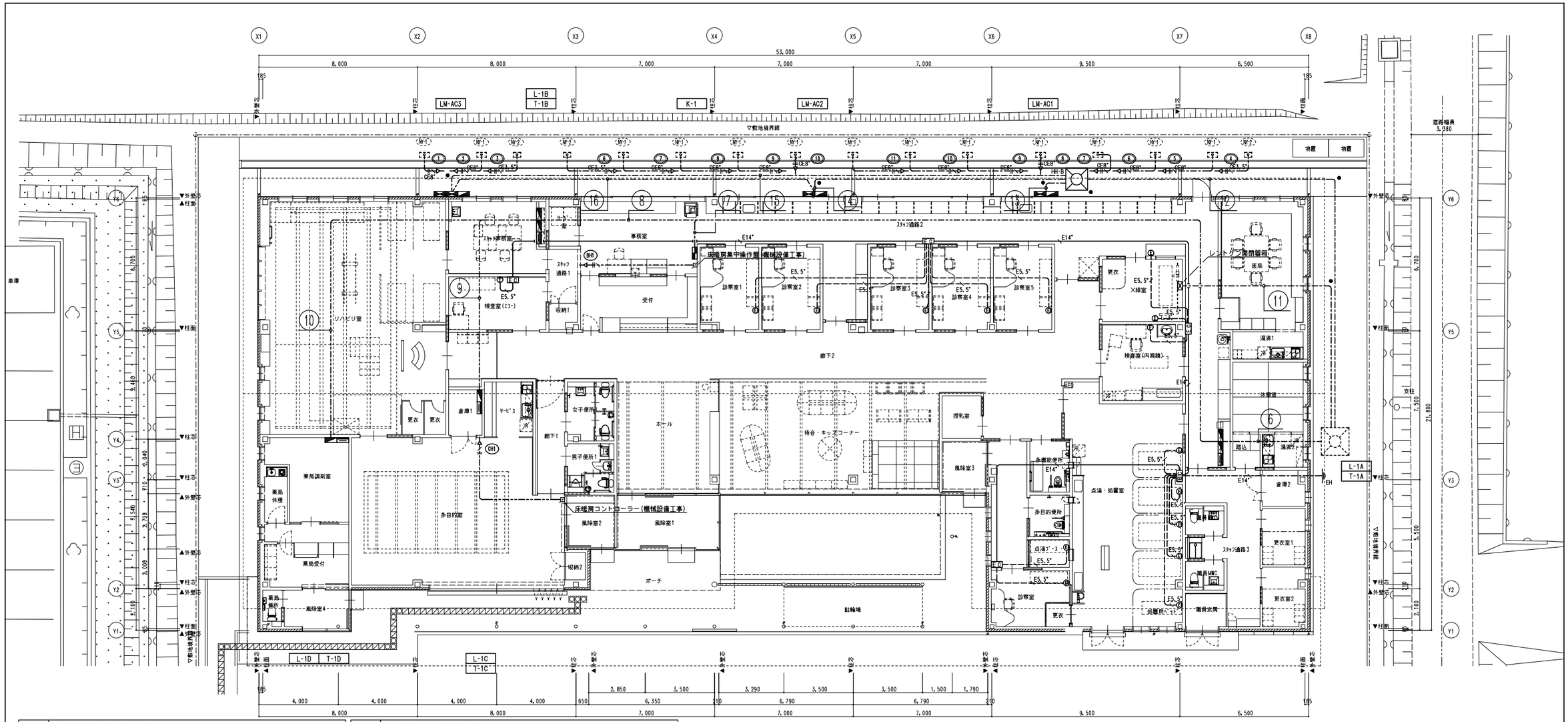
| | 接地の種類 | 記 号 | 接地抵抗値 | 接 地 極 | | EB…接地棒 EP…接地銅板 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ⊙ | A 種 | EA | 10Ω以下 | ・ EB(14φ)×3連 -2組 | ⊙ EP(EP-0.9) | -1枚 |
| ・ | B 種 | EB | 10Ω以下 | ・ EB(14φ)×2連 -2組 | ・ EP(EP-0.9) | -1枚 |
| ⊙ | B 種 | EB | 150/I Ω以下 | ・ EB(14φ)×2連 -2組 | ⊙ EP(EP-0.9) | -1枚 |
| ・ | C 種 | ESC | 10Ω以下 | ・ EB(14φ)×3連 -2組 | ・ EB(14φ)×3連 | -3組 |
| ⊙ | D 種 | ED | 100Ω以下 | ・ EB(10φ)×1連 -1組 | ⊙ EB(14φ)×1連 | -1組 |
| ⊙ | D種(ELB) | ED(ELB) | 100Ω以下 | ⊙ EB(14φ)×1連 -1組 | ・ EB(10φ)×1連 | -1組 |
| ・ | 高圧避雷器 | ELA | 10Ω以下 | ・ EB(14φ)×3連 -2組 | ・ EP(EP-0.9) | -1枚 |
| ・ | 低圧避雷器 | ELL | 10Ω以下 | ・ EB(14φ)×3連 -2組 | ・ EP(EP-0.9) | -1枚 |
| ・ | 避雷設備 | EL | 10Ω以下 | ・ EB(14φ)×3連 -2組 | ・ EP(EP-0.9) | -1枚 |
| ・ | 共同接地 | EAD | 10Ω以下 | ・ EB(14φ)×3連 -2組 | ・ EP(EP-0.9) | -1枚 |
| ⊙ | 電話保安器用 | E(TEL) | 100Ω以下 | ⊙ EB(14φ)×1連 -1組 | ・ EB(14φ)×2連 | -1組 |
| ・ | 電話交換機用 | E(PBX) | 10Ω以下 | ・ EB(14φ)×3連 -1組 | ・ EB(14φ)×3連 | -2組 |
| ・ | テレビ保安器用 | E(T V) | 100Ω以下 | ・ EB(14φ)×1連 -1組 | ・ EB(14φ)×2連 | -1組 |
| ⊙ | 医 療 用 | EH | 10Ω以下 | ・ EB(14φ)×2連 -1組 | ⊙ EP(EP-0.9) | -1枚 |
| ・ | 通 信 用 | EN | Ω以下 | ・ EB(14φ)×2連 -1組 | ・ EP(EP-0.9) | -1枚 |
| ⊙ | 測 定 用 | Ep・Ec | ――― | ⊙ EB(10φ)×1連 -1組 | | |

※ B種接地に於けるI（1線地絡電流）は、電力会社と打合せのうえ決定とする。

## 引込柱装柱参考図




| 訂正事項 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 株式会社 水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号<br>一級建築士登録 第219285号 北村 通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | | | 電気設備工事<br>共通凡例 | | SHEET NO. |
| | | DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE 2020.3 | SCALE A1: — A3: — | E-06 |




| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ⑥ | 地中埋設配管工事(GL-600mm以上) | | | | |
| | E38° | EM-CET 150° | (FEP80) | 電灯幹線 L101 | [QB～L-1A] |
| | E22°(ELB) | EM-CET 200° | (FEP100) | 電灯幹線 L102 | [QB～L-1B] |
| | | EM-AE 1.2 - 5P | (FEP30) | 警報回路 | [QB] |
| | | —0— | (FEP65)x2 予備 | | |
| ⑦ | 天井内配線工事 | | | | |
| | | EM-AE 1.2 - 5P | 保護管(PF22) | 警報回路 | [QB] |
| ⑧ | 天井内配線工事 | | | | |
| | E22° | EM-CET 200° | | 電灯幹線 L102 | [QB～L-1B] |
| | E14°(ELB) | | | | |
| ⑨ | 天井内配線工事 | | | | |
| | E14° | EM-CET 60° | | 電灯幹線 L102-1 | [L-1B～L-1C] |
| | E 8°(ELB) | | | | |
| ⑩ | 天井内配線工事 | | | | |
| | E14° | EM-CET 38° | | 電灯幹線 L102-2 | [L-1B～L-1D] |
| | E 8°(ELB) | | | | |
| ⑪ | 地中埋設配管工事(GL-600mm以上) | | | | |
| | E14° | EM-CE 60° - 2C | (FEP50) | 電灯幹線 L103 | [QB～ﾚﾝﾄﾄﾞｹﾞﾝ開閉器箱] |
| ⑫ | 地中埋設配管工事(GL-600mm以上) | | | | |
| | E60° | EM-CET 150° | (FEP80) | 電灯幹線 L201 | [QB～LM-AC1] |
| | E38°(ELB) | EM-CET 200° | (FEP100) | 電灯幹線 L202 | [QB～LM-AC2] |
| | | EM-CET 60° | (FEP65) | 動力幹線 M101 | [QB～LM-AC1] |
| | | EM-CET 60° | (FEP65) | 動力幹線 M102 | [QB～LM-AC2] |
| | | EM-CET 100° | (FEP65) | 動力幹線 M103 | [QB～LM-AC3] |
| | | EM-CET 100° | (FEP65) | 動力幹線 M104 | [QB～LM-AC3] |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ⑬ | 地中埋設配管工事(GL-600mm以上) | | | | |
| | E22° | EM-CET 150° | (FEP80) | 電灯幹線 L201 | [QB～LM-AC1] |
| | E14°(ELB) | EM-CET 60° | (FEP65) | 動力幹線 M101 | [QB～LM-AC1] |
| ⑭ | 地中埋設配管工事(GL-600mm以上) | | | | |
| | E22° | EM-CET 200° | (FEP100) | 電灯幹線 L202 | [QB～LM-AC2] |
| | E14°(ELB) | EM-CET 60° | (FEP65) | 動力幹線 M102 | [QB～LM-AC2] |
| ⑮ | 地中埋設配管工事(GL-600mm以上) | | | | |
| | E22° | EM-CET 100° | (FEP65) | 動力幹線 M103 | [QB～LM-AC3] |
| | E14°(ELB) | EM-CET 100° | (FEP65) | 動力幹線 M104 | [QB～LM-AC3] |
| ⑯ | 地中埋設配管工事(GL-600mm以上) | | | | |
| | | EM-CET 60° | (FEP65) | 電灯幹線 L202-1 | [LM-AC2～LM-AC3] |

## 警報回路一覧表　K－1

| | |
|---|---|
| L 1 | 電灯漏電警報(No.1) |
| L 2 | 電灯漏電警報(No.2) |
| L 3 | 動力漏電警報 |
| L 4 | 電灯過負荷警報(No.1) |
| L 5 | 電灯過負荷警報(No.2) |
| L 6 | 動力過負荷警報 |
| L 7 | コンデンサ・リアクトル異常警報 |
| L 8 | 予　備 |
| L 9 | 予　備 |
| L10 | 予　備 |

## 特　記　事　項

特記なき配管配線は下記を示す。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 電源回路 | EM-EE-F 2.0 - 3C | 1E | 保護管(PF22) |
| 〃 | EM-CE 3.5°- 3C | 1E | (FEP30) |
| 〃 | EM-CE 8°- 3C | 1E | (FEP30) |
| 接地回路 | EM-IE 14° x 1 | | (PF16) |
| 〃 | EM-IE 5.5° x 1 | | (PF16) |
| 〃 | EM-IE 14° x 1 | | (HIVE16) |

2重天井内配線はケーブルコロガシとする。
壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事。
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと。
X線室内壁に設置する器具の位置ボックスは鉛ボックスとし、建築防護工事より支給とする。

## 凡　例

| 記　号 | 名　称 | 備　考 |
|---|---|---|
| EC | 医療用接地センター | 参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WN3049K |
| Ⓔ | 医療用接地端子 | 参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WN3041 |
| | | |
| | 電灯分電盤 | 盤リスト参照 |
| | 動力分電盤 | 〃 |
| | 弱電端子盤 | 〃 |
| | 警報盤　(K-1)　10窓 | 参考品番 ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ BRN110 |
| | | |
| NY | 床暖房熱交換ユニット | 機械設備工事 |
| | | |
| ● | 埋設標示ピン | |
| | | |

訂正事項

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219206号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100 A3:1/200 |

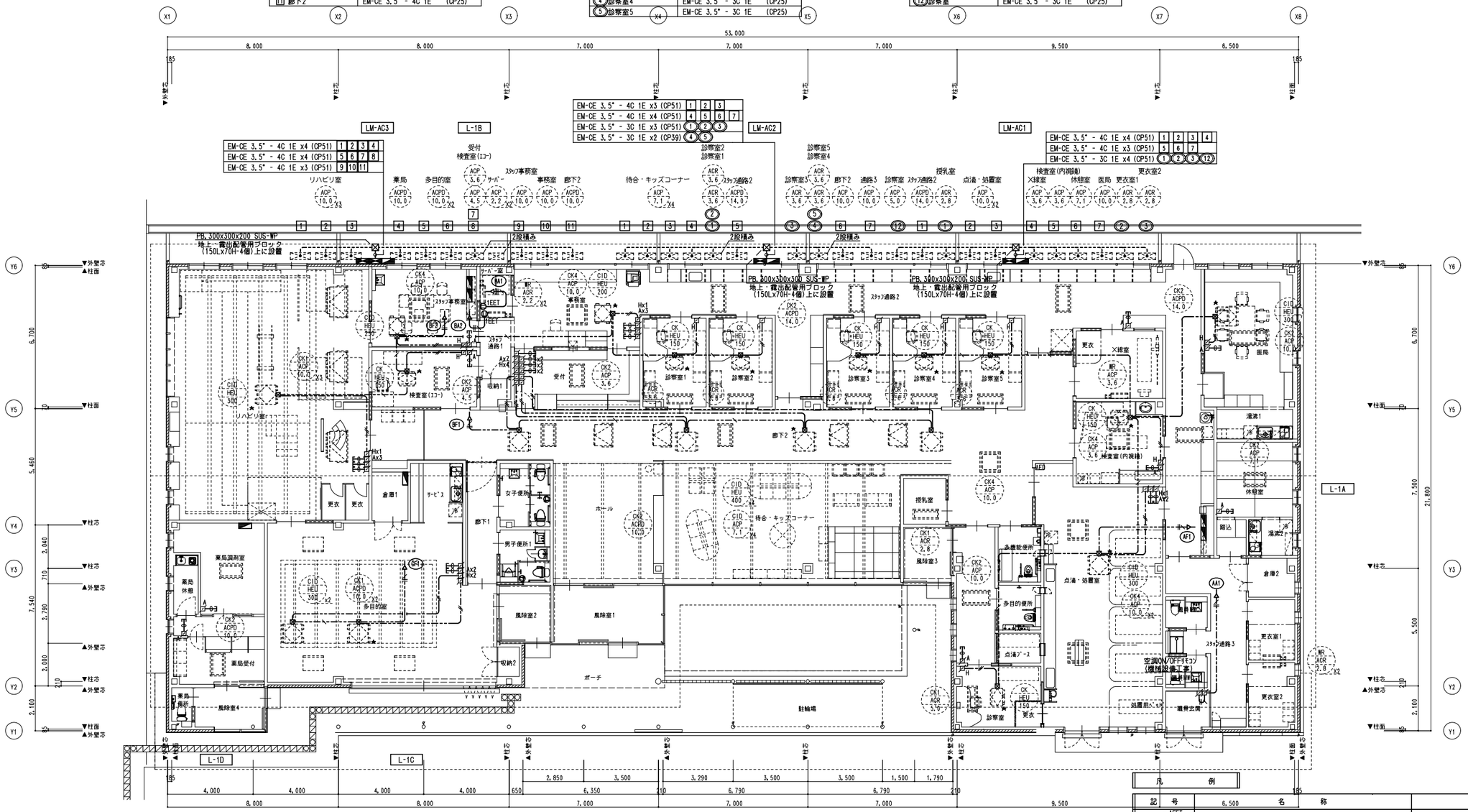
電気設備工事
幹線・医療用接地・床暖房用電気設備
平面図

SHEET NO. E-07

| 回路番号 | LM-AC3 ～ 空調室外機間配線 |
|---|---|
| 1 リハビリ室 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 2 リハビリ室 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 3 リハビリ室 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 4 薬局 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 5 多目的室 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 6 多目的室 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 7 受付 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 8 検査室(エコー) | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 9 スタッフ事務室 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 10 事務室 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 11 廊下2 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |

| 回路番号 | LM-AC2 ～ 空調室外機間配線 |
|---|---|
| 1 待合・キッズコーナー | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 2 待合・キッズコーナー | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 3 待合・キッズコーナー | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 4 待合・キッズコーナー | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 5 スタッフ通路2 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 6 廊下2 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 7 通路3 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 1 診察室1 | EM-CE 3.5° - 3C 1E (CP25) |
| 2 診察室2 | EM-CE 3.5° - 3C 1E (CP25) |
| 3 診察室3 | EM-CE 3.5° - 3C 1E (CP25) |
| 4 診察室4 | EM-CE 3.5° - 3C 1E (CP25) |
| 5 診察室5 | EM-CE 3.5° - 3C 1E (CP25) |

| 回路番号 | LM-AC1 ～ 空調室外機間配線 |
|---|---|
| 1 スタッフ通路2 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 2 点滴・処置室 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 3 点滴・処置室 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 4 X線室 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 5 検査室(内視鏡) | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 6 休憩室 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 7 医局 | EM-CE 3.5° - 4C 1E (CP25) |
| 1 授乳室 | EM-CE 3.5° - 3C 1E (CP25) |
| 2 更衣室1 | EM-CE 3.5° - 3C 1E (CP25) |
| 3 更衣室2 | EM-CE 3.5° - 3C 1E (CP25) |
| 12 診察室 | EM-CE 3.5° - 3C 1E (CP25) |




| 特記事項 |
|---|
| 特記なき配管配線は下記を示す。 |
| 電源回路 ——H—— EM-EE-F 2.0 - 3C 1E 保護管(PF22) |
| 〃 ——X—— EM-EE-F 1.6 - 3C 1E 保護管(PF16) |
| 操作回路 ——/—— EM-AE 1.2 - 2C 保護管(PF22) |
| 〃 ——0—— 導入線 1.2 x 1 (PF16) |
| ※位置ボックスより天井内まで空配管突出しとする。 |
| |
| |
| ★印を付記の換気扇は24時間換気用を示し、スイッチへの表記は機械設備工事で行うものとする。 |
| |
| 2重天井内配線はケーブルコロガシとする。 |
| 壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事。 |
| 防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと。 |
| X線室内壁に設置する器具の位置ボックスは鉛ボックスとし、建築防護工事より支給とする。 |

凡例

| 記号 | 名称 | 備考 |
|---|---|---|
| 1EET | 埋込型コンセント 2P15Ax1 接地極・接地端子付 | |
| | | |
| PB | プルボックス | |
| | アウトレットボックス VE製 | |
| | | |
| ACP | 空調機 | 機械設備工事 |
| HEU | 全熱交換機 | 〃 |
| A | 空調機操作スイッチ | 〃 |
| H | 全熱交換機操作スイッチ | 〃 |
| | | |
| | 電灯分電盤 | 盤リスト参照 |
| | 動力分電盤 | 〃 |
| | | |

訂正事項


株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219206号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | 電気設備工事 / 空調換気用電気設備 / 平面図 | SCALE A1:1/100 A3:1/200 | SHEET NO. E-08 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | DATE 2020.3 | | |

## 1-21.8 ｉDシリーズ直付型20形　Dスタイル　W150

FHF16W×2相当

一般タイプ、3200ｌｍタイプ
消費電力21．8W、定格出力型、電圧100～242V
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

LSS9-2-30-LN

## 2-13.1 ｉDシリーズ直付型40形　Dスタイル　W150

FLR40W×1相当

一般タイプ、2000ｌｍタイプ
消費電力13．1W、定格出力型、電圧100～242V
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

パナソニック　直付XLX410AENT-LE9　相当品

## 2-25.0 ｉDシリーズ直付型40形　Dスタイル　W150

FLR40W×2相当

一般タイプ、4000ｌｍタイプ
消費電力25W、定格出力型、電圧100～242V
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

LSS9-4-37-LN

## 2-31.9 ｉDシリーズ直付型40形　Dスタイル　W150

FHF32W×2定格出力相当

一般タイプ、5200ｌｍタイプ
消費電力31．9W、定格出力型、電圧100～242V
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

LSS9-4-48-LN

## 2-43.1 ｉDシリーズ直付型40形　Dスタイル　W150

FHF32W×2高出力相当

一般タイプ、6900ｌｍタイプ
消費電力43．1W、定格出力型、電圧100～242V
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

LSS9-4-65-LN

## 3-43.1 ｉDシリーズ和風直付型

FHF32W×2高出力相当

一般タイプ、6900ｌｍタイプ
消費電力43．1W、定格出力型、電圧100～242V
枠：木製（微化粧張り）、反射板：（高反射ホワイト）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
電球色（3000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

パナソニック　直付XLX460ZELP-LE9　相当品

## 4-13.1 LEDベースライト　直付型　W=32

FLR40W×1相当

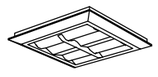
リニア 32 40W タイプ専用ユニット
L:1200　タイプ
温白色タイプ（3500K）
消費電力　13.1W
調光調光タイプ
本体：アルミ（白）
ユニット別売
給電コネクター別売RK-581N, RK-566N
重：0.9kg

幅：32　長さ：1200　高さ：43（mm）

遠藤照明　ERK9708W_RAD-623WWA　相当品

## 5-21.0 LEDスクエアベースライト　直付格子タイプ

FHP23W×4節電相当

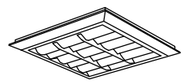


□470、調光可能タイプ（約10～100%）
電圧：100～242V
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）、Ra：83
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）、枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）
格子ルーバ：亜鉛鋼板（高反射白色粉体塗装）
点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
昼白色（5000K）

パナソニック　直付XL463CBV-LA9　相当品

## 5-33.0 LEDスクエアベースライト　直付格子タイプ

FHP32W×3節電相当

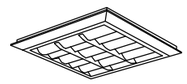


□570、調光可能タイプ（約10～100%）
電圧：100～242V
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）、Ra：83
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）、枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）
格子ルーバ：亜鉛鋼板（高反射白色粉体塗装）
点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
昼白色（5000K）

パナソニック　直付XL472CBV-LA9　相当品

## 5-44.0 LEDスクエアベースライト　直付格子タイプ

FHP32W×3相当



□570、調光可能タイプ（約10～100%）
電圧：100～242V
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）、Ra：83
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）、枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）
格子ルーバ：亜鉛鋼板（高反射白色粉体塗装）
点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
昼白色（5000K）

パナソニック　直付XL473CBV-LA9　相当品

## 5-59.0 LEDスクエアベースライト　直付格子タイプ

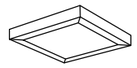
FHP45W×3相当

□720、調光可能タイプ（約10～100%）
電圧：100～242V
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）、Ra：83
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）、枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）
格子ルーバ：亜鉛鋼板（高反射白色粉体塗装）
点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
昼白色（5000K）

パナソニック　直付XL483CBV-LA9　相当品

## 6-24.0 LEDスクエアベースライト　直付型

FHP23W×4相当



□400、乳白パネル、調光可能タイプ（約10～100%）
電圧：100～242V
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）、Ra：83
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）
パネル：アクリル（乳白）
昼白色（5000K）

パナソニック　直付XL664PFVJ-LA9　相当品

## 7-7.6 LEDダウンライト　100形

FDL27W×1相当

LEDくワンコア（ひと粒）タイプ＞、電源ユニット内蔵、一般タイプ
3500K、Ra85、拡散タイプ
光源遮光角15度、電圧100-242V
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ150

パナソニック　ダウンライトXND1061WV-LE9　相当品

## 7-12.4A LEDダウンライト　150形

FHT32W×1相当

LEDくワンコア（ひと粒）タイプ＞、電源ユニット内蔵、一般タイプ
5000K、Ra85、拡散タイプ
光源遮光角15度、電圧100-242V
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ150

LRS1-13-LN

## 7-12.4B LEDダウンライト　150形

FHT32W×1相当

LEDくワンコア（ひと粒）タイプ＞、電源ユニット内蔵、一般タイプ
4000K、Ra85、拡散タイプ
光源遮光角15度、電圧100-242V
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ150

パナソニック　ダウンライトXND1561WW-LE9　相当品

## 7-12.4C LEDダウンライト　150形

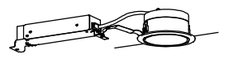
FHT32W×1相当

LEDくワンコア（ひと粒）タイプ＞、電源ユニット内蔵、一般タイプ
3500K、Ra85、拡散タイプ
光源遮光角15度、電圧100-242V
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ150

パナソニック　ダウンライトXND1561WV-LE9　相当品

## 8-4.6 LEDダウンライト　60形

IL60W×1相当

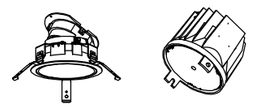


LEDくワンコア（ひと粒）タイプ＞、電源ユニット内蔵、一般タイプ
5000K、Ra85、拡散タイプ
光源遮光角15度、電圧100-242V
光源寿命40000時間（光束維持率85%）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：アルミ（銀色鏡面仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100

パナソニック　ダウンライトXND0631SN-LE9　相当品

## 9-27.3 LEDユニバーサルダウンライト　コンフォート　350形

HID70W×1相当



<灯具ユニット>
LEDくワンコア（ひと粒）タイプ>
一般タイプ
4000K、Ra85、広角タイプ
光源寿命40000時間（光束維持率70%）
灯具：アルミダイカスト

<枠ユニット>
反射板：アルミ（銀色鏡面仕上）
枠：アルミダイカスト（ブラックつや消し仕上）
埋込穴φ125
<電源ユニット>
電圧：100～242V　非調光型

パナソニック　NTS53331+NTS91057B+NTS90351-LE9　相当品

## 10-13.3 和風角型LEDダウンライト　150形

FHT32W×1相当

LED内蔵くワンコア（ひと粒）タイプ＞、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
3000K、Ra85、拡散タイプ
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）
器具光束：1545ｌｍ、消費電力：12．4W、電圧：100-242V
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）、枠：木製枠（白木）
埋込穴□150

パナソニック　ダウンライトXNDN1665JLK-LE9　相当品

## 11-15.4 LEDユニバーサルダウンライト処置灯

ミニハロゲン150形×1相当

白色（4000K）、Ra85、約5～100%連続調光型
電圧100～242V、消費電力15．4W、3軸マルチシューティング機構
反射板：プラスチック（高反射ホワイト）、灯具：アルミダイカスト
枠：アルミダイカスト（クールホワイトつや消し仕上）
レンズ：ポリカーボネート（透明つや消し）
配光：長円タイプ、看板範囲25度、水平回転範囲約355度
光源寿命40000時間（光束維持率70%）、埋込穴φ150

パナソニック　NNF23136J-LZ9　相当品

## 12-11.2 LED美光色ミラーライト　W540

FL20W×1相当

スリムタイプ、5000K、Ra95、美光色タイプ
器具光束8801ｌｍ、消費電力11．2W、電圧100V
カバー：プラスチック（乳白）
壁面（縦・横向き）・天井面取付専用
幅400・高38・出し76

パナソニック　NNN12295-LE1　相当品

## 13-12.0 LEDブラケット

FL20W×1相当

昼白色（5000K）、Ra83
器具光束11001ｌｍ、消費電力12W、電圧100V
天井直付型・壁直付型
スイッチ付、拡散タイプ、両面化粧タイプ
カバー：プラスチック（乳白）
W=580　H=65　出し64

パナソニック　LGB85037-LE1　相当品

## 14-23.0 LEDキッチンライト

FLR40W×1相当

昼白色（5000K）、Ra83
器具光束2205ｌｍ、消費電力23W、電圧100V
拡散タイプ、棚下・壁面取付専用
カバー：プラスチック（乳白）
スイッチ付
L1200タイプ

パナソニック　LGB52215K-LE1　相当品

## 15-5.0A LED標示灯

昼白色、5000K、Ra75
消費電力5W、電圧100V
壁直付・天井直付型、片面型
光源寿命40000時間（光束維持率70%）
枠：プラスチック（クールホワイトつや消し仕上）

パナソニック　NNF11930-LE1+FK11571J　相当品

| 訂正事項 | | |
|---|---|---|


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地　TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: — A3: — | E-09 |

電気設備工事
照明器具参考姿図（1）

## 15-5.0B LED標示灯

昼白色、5000K、Ra75
消費電力5W、電圧100V
壁面付・天井面付型、片面型
光源寿命40000時間（光束維持率70%）
枠：プラスチック（クールホワイトつや消し仕上）

パナソニック　NNF11930-LE1+FK11576J　相当品

## 16-4.5 LEDベッドライト

昼白色、5000K、Ra66
壁付メディカルユニット付専用
セード：アルミダイカスト（クールホワイト）
アーム：フレキシブルタイプ
ロングアーム式ベッドライト、処置用、読書用
常夜灯内蔵手元スイッチ付
調光（約5%～100%）

パナソニック　NNF23160-LE1　相当品

## 17-37.0 LEDベースライト　埋込型下面開放　W＝85　調光可能

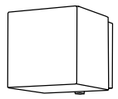
FLR40W×2相当

リニア　50.40W　タイプ専用ユニットx1
L:1200　タイプ
温白色　(3500K)
消費電力　37.0 W
調PWM信号制御方式
本体：アルミ（白）
重：2.1kg
調光率：5－100%
幅 98　長さ :1270　高さ :55 (mm)
埋込穴：□85x1260　埋込深さ：55 (mm)

遠藤照明　ERK1015W_RAD－806WW　相当品

## 18-7.2 LED電球　ブラケット

IL60W×1相当



ランプ：LED電球プレミア（E17）　7.2W 2700K
防雨型
本体：プラスチック（オフブラックつや消し）
グローブ：アクリル（乳白つや消し）
壁直付型・据置取付型
幅100・高100・出しろ137

パナソニック　NNN12200B　相当品

## 19-8.0 軒下用LEDダウンライト　100形

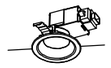
FDL27W×1相当

LEDくワンコア（ひと粒）タイプ、、電源ユニット内蔵
軒下用（防雨型）
3000K、Ra83、拡散タイプ、光源直光角15度
光源寿命40000時間（光束維持率70%）
枠：アルミダイカスト（オフブラック）
パネル：アクリル（乳白）
埋込穴φ100

パナソニック　NDW06313BK-LE1　相当品

## 20-4.5 LEDダウンライト　60形

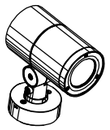
IL60W×1相当



昼白色（5000K）、Ra83
器具光束4701m、消費電力4.5W、電圧100V
黒光タイプ、高気密SB形、防湿型・防雨型
枠：アルミ（ブラックつや消し）
埋込穴φ100

パナソニック　LGW72215-LE1　相当品

## 21-17.5 LEDスポットライト350形

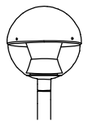


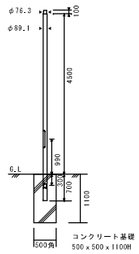
LED1100lmタイプ、取付自在タイプ
消費電力21.9W、電圧100V
狭角タイプ、防雨型
LED：白色、4000K、Ra85
本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック）
前面パネル：高透過ガラス（強化ガラス）
埋込ボックス：ステンレス製

パナソニック　YYY36932-LE1+YYY90130　相当

## 22-98.0A LED街路灯

HF250W×1相当



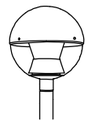


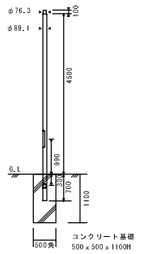

光束6800lm、消費電力98W、電圧100～242V
温白色、3500K、Ra83、光源寿命67時間（光束維持率70%）
本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック）
グローブ：ポリカーボネート（透明）
天板：アルミ（ミディアムグレーメタリック）
上方光束比5～15%、耐雷サージ15kV、耐風速60m
落下防止ワイヤー付

パナソニック　NNY22691-LE9+YD4509HN　相当品

## 22-98.0B LED街路灯

HF250W×1相当






光束6800lm、消費電力98W、電圧100～242V
温白色、3500K、Ra83、光源寿命67時間（光束維持率70%）
本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック）
グローブ：ポリカーボネート（透明）
天板：アルミ（ミディアムグレーメタリック）
上方光束比5～15%、耐雷サージ15kV、耐風速60m
落下防止ワイヤー付
片側遮光板付

パナソニック　NNY22691-LE9+YD4509HN+YK34066K　相当品

## イ-1B LED非常灯専用型

φ100低天井・小空間用（～3m）、30分間タイプ
LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯／常時消灯
非常灯評定番号：LALE－004
レンズ：ガラス、カバー：鋼板：（クールホワイトつや消し仕上）
電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付

K1-LRS11-1

信守率：0.92　K0143779

| 器具取付高さ | | 2.1m | 2.4m | 2.6m | 3.0m |
|---|---|---|---|---|---|
| 単体配置 | A1 | 3.8 | 4.0 | 4.0 | 2.8 |
| 直線配置 | A2 | 8.5 | 9.4 | 9.9 | 10.1 |
| 四角配置 | A4 | 6.9 | 7.6 | 8.1 | 8.9 |

## イ-2B LED非常灯専用型

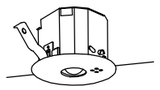
φ100低天井用（～3m）、30分間タイプ
LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯／常時消灯
非常灯評定番号：LALE－004
レンズ：ガラス、カバー：鋼板：（クールホワイトつや消し仕上）
電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付

K1-LRS11-2

信守率：0.92　K0143780

| 器具取付高さ | | 2.1m | 2.4m | 2.6m | 3.0m | 4.0m |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 単体配置 | A1 | 4.2 | 4.6 | 4.7 | 4.9 | 3.3 |
| 直線配置 | A2 | 9.3 | 10.2 | 10.8 | 11.9 | 12.9 |
| 四角配置 | A4 | 7.4 | 8.2 | 8.7 | 9.6 | 11.7 |

## イ-3B LED非常灯専用型



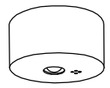
φ100中天井用（～6m）、30分間タイプ
LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯／常時消灯
非常灯評定番号：LALE－006
レンズ：ガラス、カバー：鋼板：（クールホワイトつや消し仕上）
電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付

K1-LRS11-3

信守率：0.92　K0143775

| 器具取付高さ | | 2.1m | 2.4m | 2.6m | 3.0m | 4.0m | 5.0m | 6.0m |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 単体配置 | A1 | 5.4 | 5.9 | 6.3 | 6.9 | 7.9 | 8.7 | 6.4 |
| 直線配置 | A2 | 11.3 | 12.7 | 13.5 | 15.2 | 18.6 | 21.0 | 22.8 |
| 四角配置 | A4 | 8.5 | 9.6 | 10.2 | 11.6 | 14.6 | 17.2 | 19.4 |

## ロ-1B LED非常灯専用型



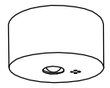
直付低天井・小空間用（～3m）、30分間タイプ
LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯／常時消灯
非常灯評定番号：LALE－004
レンズ：ガラス、カバー：鋼板：（クールホワイトつや消し仕上）
電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付

K1-LSS11-1

信守率：0.92　K0143779

| 器具取付高さ | | 2.1m | 2.4m | 2.6m | 3.0m |
|---|---|---|---|---|---|
| 単体配置 | A1 | 3.8 | 4.0 | 4.0 | 2.8 |
| 直線配置 | A2 | 8.5 | 9.4 | 9.9 | 10.1 |
| 四角配置 | A4 | 6.9 | 7.6 | 8.1 | 8.9 |

## ロ-3B LED非常灯専用型　指定色塗装



直付中天井用（～6m）、30分間タイプ
LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯／常時消灯
非常灯評定番号：LALE－006
レンズ：ガラス、カバー：鋼板：（クールホワイトつや消し仕上）
電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付

K1-LSS11-3

信守率：0.92　K0143775

| 器具取付高さ | | 2.1m | 2.4m | 2.6m | 3.0m | 4.0m | 5.0m | 6.0m |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 単体配置 | A1 | 5.4 | 5.9 | 6.3 | 6.9 | 7.9 | 8.7 | 6.4 |
| 直線配置 | A2 | 11.3 | 12.7 | 13.5 | 15.2 | 18.6 | 21.0 | 22.8 |
| 四角配置 | A4 | 8.5 | 9.6 | 10.2 | 11.6 | 14.6 | 17.2 | 19.4 |

## ハ-BLB LED　B級・BL形　避難口誘導灯片面型　天井直付

LED誘導灯コンパクトスクエア
B級・BL形　片面型
壁・天井直付型
一般型（20分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号：1AM111－3209

SH1-FSF20-BL

## ニ-BLB LED　B級・BL形　避難口誘導灯片面型　壁付

LED誘導灯コンパクトスクエア
B級・BL形　片面型
壁・天井直付型
一般型（20分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号：1AM111－3209

SH1-FBF20-BL

## ホ-BLB LED　B級・BL形　避難通路誘導灯両面型　天井直付

LED誘導灯コンパクトスクエア
B級・BL形　両面型
壁・天井直付型
一般型（20分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号：1AM221－3210

ST1-FSF23-BL

| 訂正事項 | |
|---|---|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

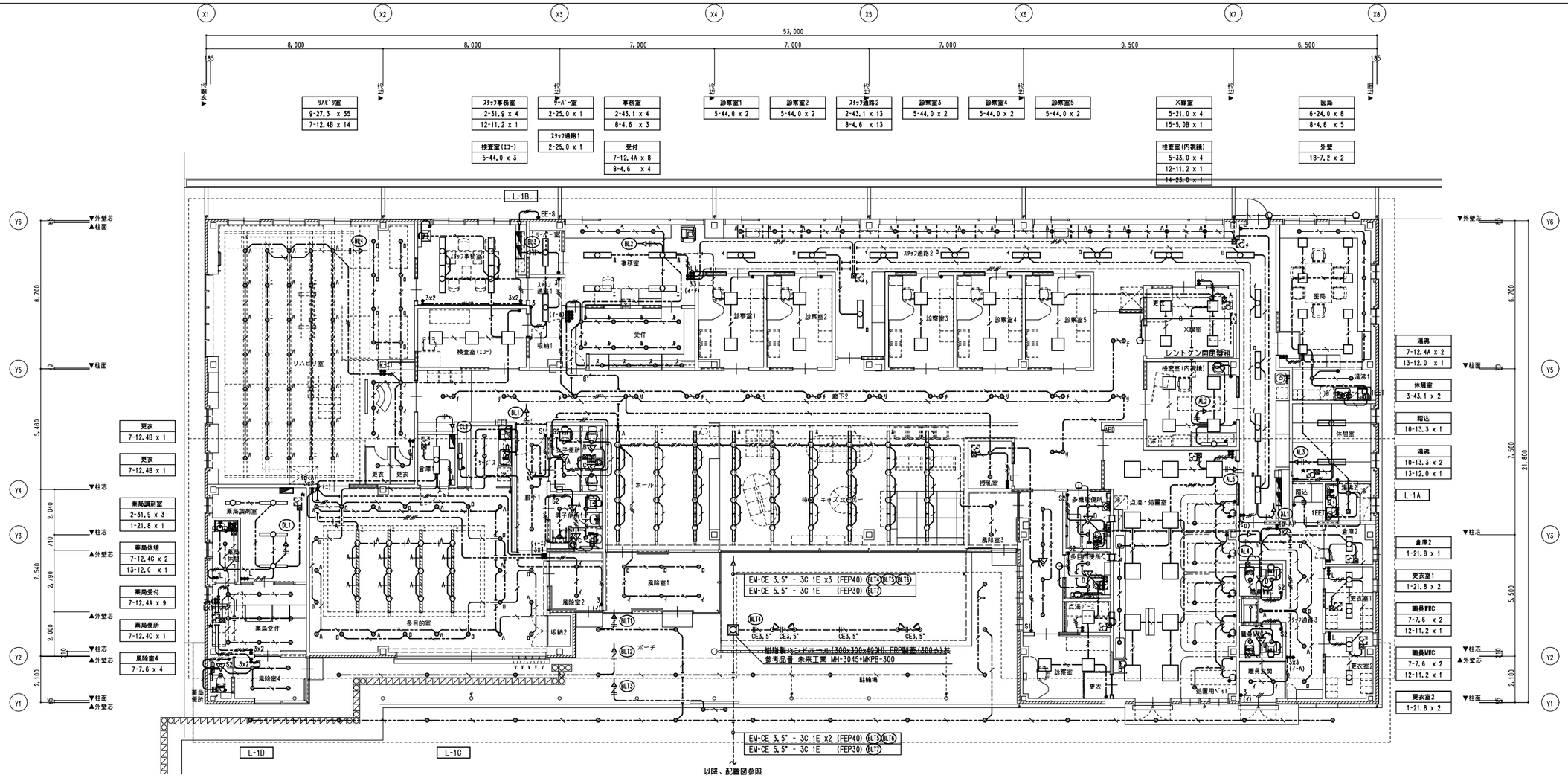

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地　TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

電気設備工事
照明器具参考姿図（2）

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: — A3: — |

SHEET NO. E-10




## 凡　例

| 記号 | 名称 | 備考 | 記号 | 名称 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ● | 埋込型ワイドスイッチ　1P15Ax1 | | ●EE-S | 自動点滅器（プラグイン方式）　AC100V　3A | 参考品番 パナソニック EE8413 |
| ●3 | 〃　3W15Ax1 | | | | |
| ●4 | 〃　4W15Ax1 | | 1EET | 埋込型コンセント　2P15Ax1 接地極・接地端子付 | |
| ●L | 埋込型ワイドパイロットスイッチ　1P0.5A／4A／15Ax1 | ON …赤ランプ点灯 | | | |
| | | | ⊠ | アウトレットボックス VE製 | |
| | 埋込型調光スイッチ　PWM信号制御 3路スイッチ付 | 参考品番 遠藤照明 RX-382W | | | |
| | | | | 天井埋込換気扇 | 機械設備工事 |
| ▽A | 熱線センサ付自動スイッチ　親機 8A | 参考品番 パナソニック WTK24818 | | | |
| ▽B | 〃　子機 | 参考品番 パナソニック WTK2910K | | 電灯分電盤 | 盤リスト参照 |
| ▽C | 〃　子機 換気扇接続端子付 | 参考品番 パナソニック WTK29318 | | 動力分電盤 | 〃 |
| ▽D | 〃　単独型 換気扇連動式 | 参考品番 パナソニック WTK2614K | | | |
| ▽E | 〃　単独式 | 参考品番 パナソニック WTK2611K | | | |
| ●S1 | 熱線センサ付自動スイッチ操作ユニット　1回路用 | 参考品番 パナソニック WTC5820W | | | |
| ●S2 | 〃　2回路用 | 参考品番 パナソニック WTC5822W | | | |

## 特　記　事　項

特記なき配管配線は下記を示す。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 電灯回路 | EM-EE-F 2.0 - 3C | 1E | 保護管(PF22) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 3C | 1E | 保護管(PF16) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 2Cx2 | 1E | 保護管(PF22) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 2C+3C | 1E | 保護管(PF22) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 3Cx2 | 1E | 保護管(PF22) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 2Cx2+3C | 1E | 保護管(PF28) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 2C | | 保護管(PF16) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 3C | | 保護管(PF16) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 2Cx2 | | 保護管(PF22) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 2C+3C | | 保護管(PF22) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 3Cx2 | | 保護管(PF22) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 2Cx2+3C | | 保護管(PF28) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 3Cx2+2C | | 保護管(PF28) | |
| 〃 | EM-EE-F 1.6 - 3Cx3 | | 保護管(PF28) | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 電灯回路 | EM-EE-F 1.6 - 3C | 1E | 保護管(PF16) | |
| | EM-CPEE 0.9 - 1P | | 保護管(PF16) | |
| 〃 | EM-CE 3.5°- 3C | 1E | (FEP30) | |
| 〃 | 導入線 1.2 x 1 | | (PF16) | |

★印を付記の換気扇は24時間換気用を示し、スイッチへの表記は機械設備工事で行うものとする。

2重天井内配線はケーブルコロガシとする。

壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事。

防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと。

×線室内壁に設置する器具の位置ボックスは鉛ボックスとし、建築防護工事より支給とする。

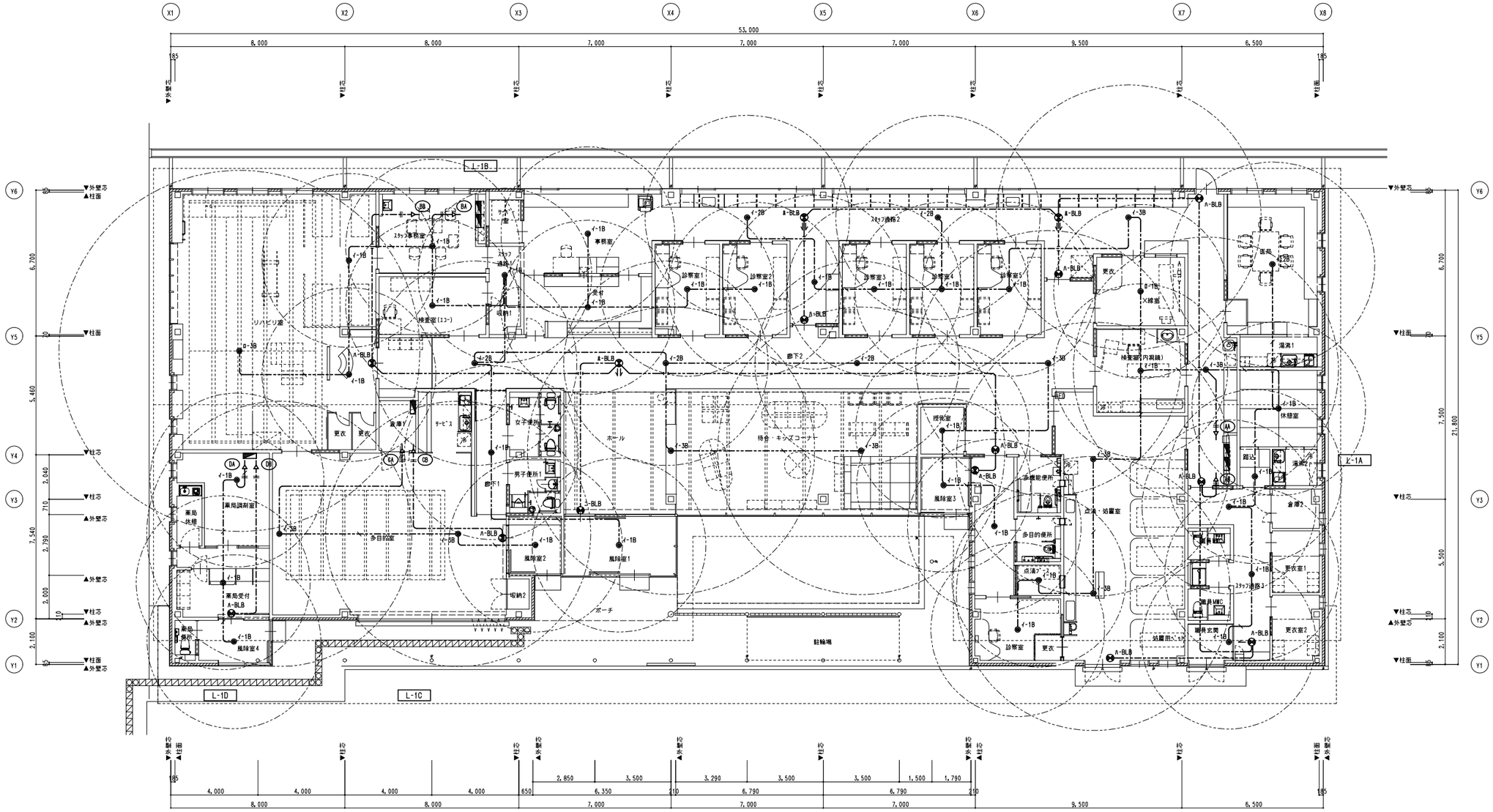
訂正事項


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

電気設備工事
電灯設備
平面図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100 A3:1/200 | E-11 |




| 特　記　事　項 |
|---|
| 特記なき配管配線は下記を示す． |
| 非常照明誘導灯回路 ――‥―― EM-EE-F 2.0 - 3C 1E 保護管(PF22) |
| 〃 ――‥―― EM-EE-F 2.0 - 2C 保護管(PF16) |
| 〃 ――‥―― EM-EE-F 1.6 - 3C 1E 保護管(PF16) |
| 〃 ――――― EM-EE-F 1.6 - 2C 保護管(PF16) |
| |
| |
| 2重天井内配線はケーブルコロガシとする． |
| 壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事． |
| 防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと． |
| X線室内壁に設置する器具の位置ボックスは鉛ボックスとし、建築防護工事より支給とする． |

凡　例

| 記　号 | 名　称 | 備　考 |
|---|---|---|
| | 電灯分電盤 | 盤リスト参照 |
| | 動力分電盤 | 〃 |
| | | |
| | | |
| | | |

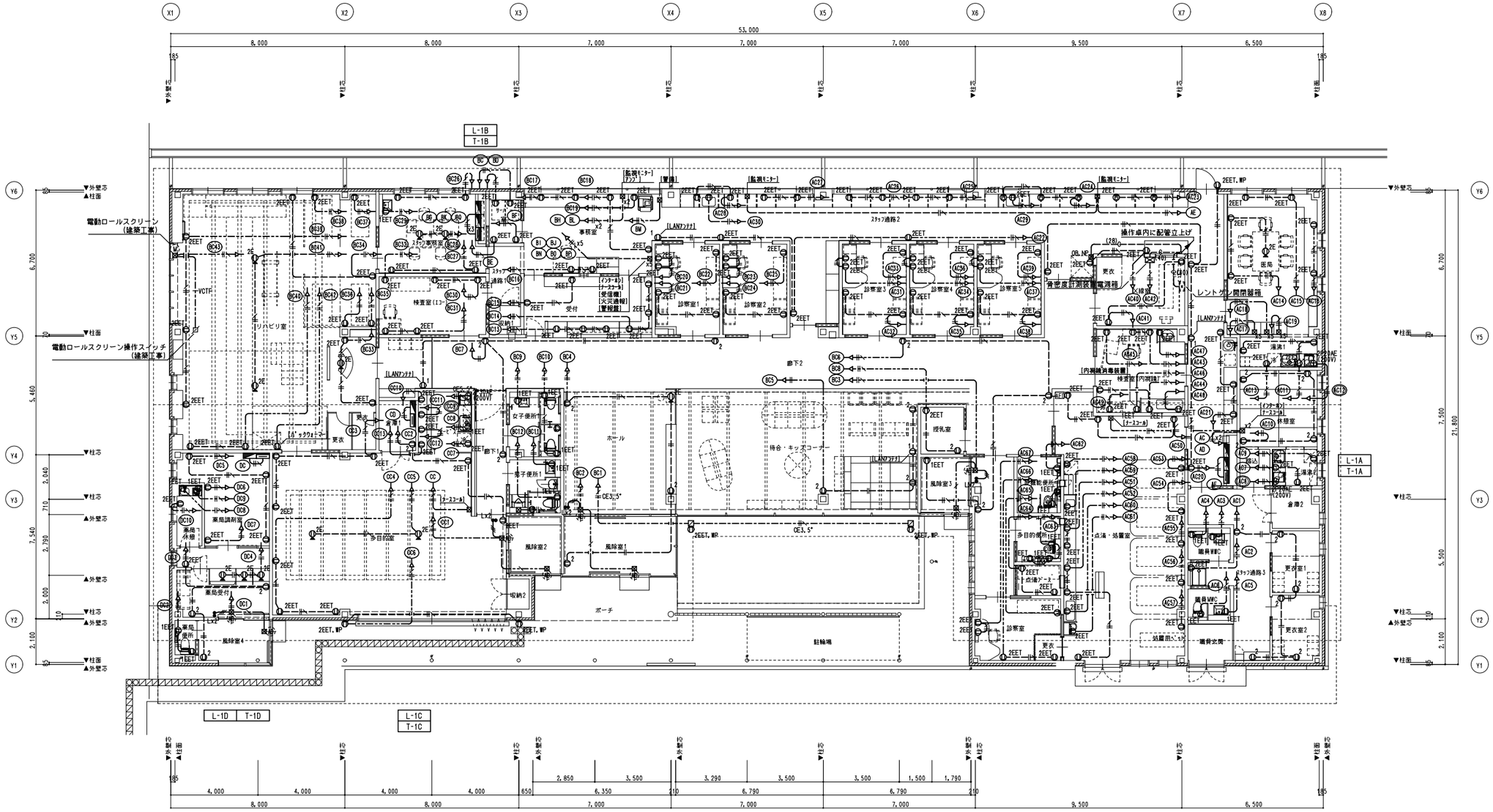
| 訂正事項 | |
|---|---|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219205号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

電気設備工事
非常照明・誘導灯設備
平面図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | E-12 |




## 特記事項

特記なき配管配線は下記を示す。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| コンセント回路 | EM-CE | 5.5°- 3C | 1E | 保護管(PF22) |
| 〃 | EM-EE-F | 2.0 - 3C | 1E | 保護管(PF22) |
| 〃 | EM-EE-F | 2.0 - 2C | | 保護管(PF16) |
| 〃 | EM-EE-F | 1.6 - 3C | 1E | 保護管(PF16) |
| 〃 | EM-EE-F | 1.6 - 2C | | 保護管(PF16) |
| 〃 | EM-EE-F | 1.6 - 3C | | 保護管(PF16) |
| 〃 | VCTF | 0.75°- 4C | | 保護管(PF16) |
| 〃 | EM-IE | 2.0 x 2 | E2.0 | (PF16) |
| 〃 | EM-IE | 2.0 x 2 | | (PF16) |
| 〃 | 導入線 | 1.2 x 1 | | (PF28) |
| 〃 | EM-CE | 3.5°- 3C | 1E | (FEP30) |
| 〃 | 導入線 | 1.2 x 1 | | (FEP40) |

2重天井内配線はケーブルコロガシとする。

壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事。

防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと。

×線室内壁に設置する器具の位置ボックスは鉛ボックスとし、建築防護工事より支給とする。

## 凡例

| 記号 | 名称 | | 備考 |
|---|---|---|---|
| 1 | 埋込型コンセント | 2P15Ax1 | |
| 2 | 〃 | 2P15Ax2 | |
| 1EET | 〃 | 2P15Ax1 接地極・接地端子付 | |
| 2EET | 〃 | 2P15Ax2 接地極・接地端子付 | |
| 2E | フロアーコンセント | 2P15Ax2 接地極付 | 参考品番 パナソニック DUB1101+DUB1102+DUB1103+DUB1201 |
| 2EET.WP | 防水型コンセント | 2P15Ax2 接地極・接地端子付 | |
| | 〃 | 2P15Ax2 接地極・接地端子付 | |
| 2EET.WP | コンセント用ポール | H=500 | 参考品番 パナソニック DDP300S |
| | | コンクリート基礎(300x300x400H)共 | |
| 2P20AE (200V) | 埋込型高容量コンセント(200V) | 接地2P20Ax1 | 参考品番 パナソニック WN1922 |
| 2P30AE (200V) | 〃 | 接地2P30Ax1 | 参考品番 パナソニック WTN3730W |

| 記号 | 名称 | 備考 |
|---|---|---|
| L | 埋込型ワイドパイロットスイッチ 1P0.5A／4A／15Ax1 | ON …赤ランプ点灯 |
| | | |
| | アウトレットボックス VE製 | |
| OB.NP | 〃 ノーズルプレート付 | |
| | | |
| AD | 自動ドア電源部 | 建築工事 |
| | | |
| | 電灯分電盤 | 盤リスト参照 |
| | 動力分電盤 | 〃 |
| | 弱電端子盤 | 〃 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

訂正事項

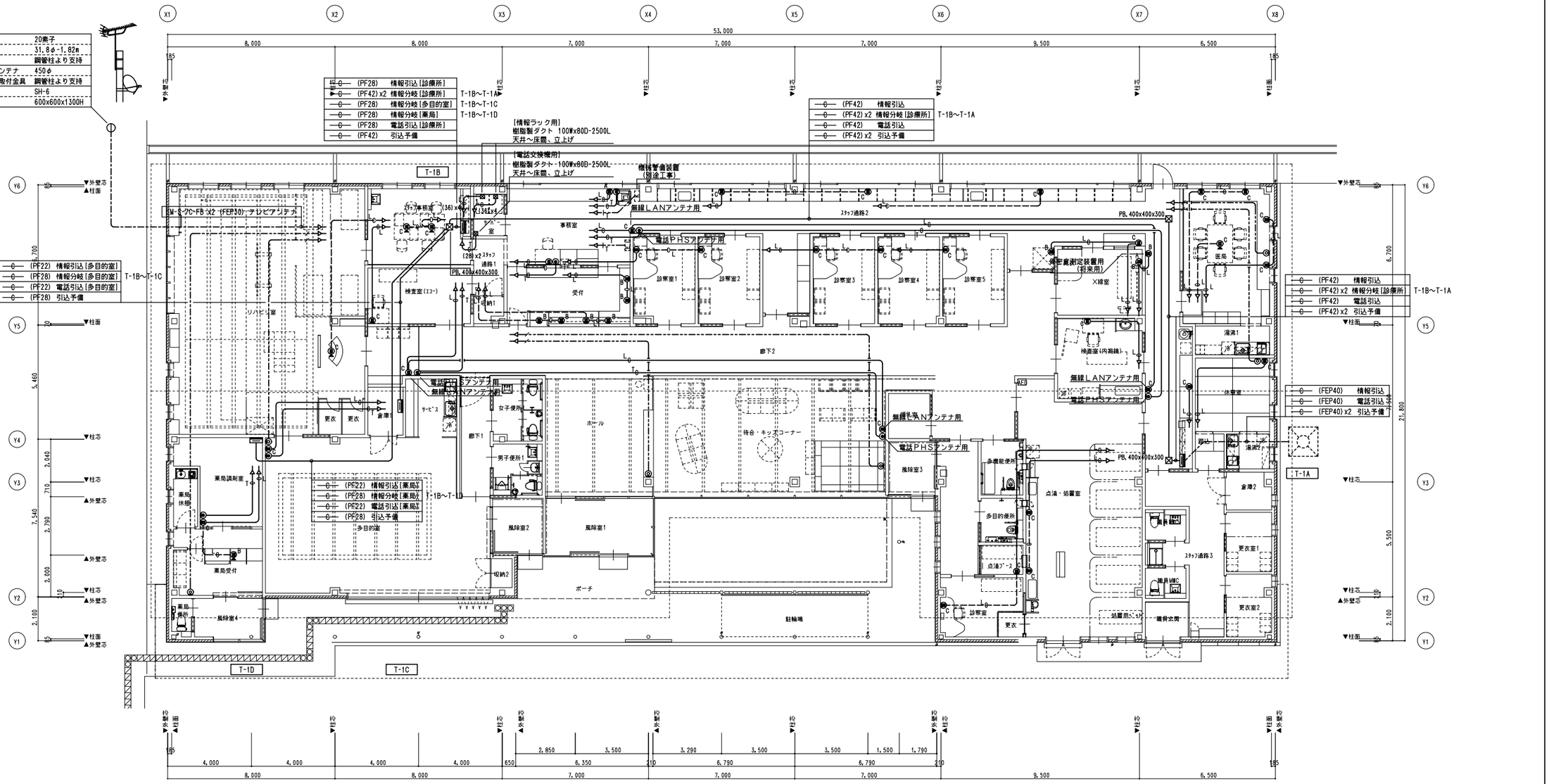

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219285号
北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

電気設備工事
コンセント設備
平面図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100 A3:1/200 | E-13 |

| | |
|---|---|
| UHFアンテナ | 20素子 |
| アンテナマスト | 31.8φ-1.82m |
| マスト用取付金具 | 鋼管柱より支持 |
| BS/110°CSアンテナ | 450φ |
| BS/CSアンテナ用取付金具 | 鋼管柱より支持 |
| 鋼管柱 | SH-6 |
| コンクリート基礎 | 600x600x1300H |




凡　例

| 記号 | 名称 | | 備考 |
|---|---|---|---|
| ■A | LAN受口(壁用) | ノーズルプレート取付 | インターネット系統用 |
| ■B | 〃 | ノーズルプレート取付 | 医療系統用 |
| ■C | 〃 | ノーズルプレート取付 | インターネット系統＊医療系統用 |
| ■B | LAN受口(床用) | フロアーボックス取付 | 医療系統用 |
| | | | 参考品番 パナソニック DUB1101+DUB1102+DUB1103+DUB1202 |
| ■C | 〃 | フロアーボックス取付 | インターネット系統＊医療系統用 |
| | | | 参考品番 パナソニック DUB1101+DUB1102+DUB1103+DUB1202 |
| | | | |
| ● | 電話受口(壁用) | ノーズルプレート取付 | |
| | | | |
| ◎ | テレビ受口(壁用) | SH-7F | プラグ付 |
| | | | |
| ⊠PB | プルボックス | | |
| | | | |
| ▭ | 弱電端子盤 | | 盤リスト参照 |
| | | | |

特　記　事　項

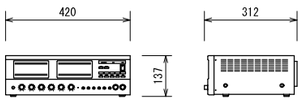
| | | | |
|---|---|---|---|
| 特記なき配管配線は下記を示す。 | | | |
| 情報回路 | 導入線 | 1.2 x 1 | (PF22) |
| 〃 | 導入線 | 1.2 x 1 | (PF36) |
| 〃 | 導入線 | 1.2 x 1 | (PF22) |
| 電話回路 | 導入線 | 1.2 x 1 | (PF16) |
| 〃 | 導入線 | 1.2 x 1 | (PF28) |
| 〃 | 導入線 | 1.2 x 1 | (PF16) |
| 〃 | EM-EBT | 0.4 - 2P | 保護管(PF16) |
| テレビ共視聴回路 | EM - S - 5C - FB | | 保護管(PF16) |
| | | | |
| | | | |
| 2重天井内配線はケーブルコロガシとする。 | | | |
| 壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事。 | | | |
| 防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと。 | | | |
| X線室内壁に設置する器具の位置ボックスは鉛ボックスとし、建築防護工事より支給とする。 | | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 訂正事項 | 株式会社 水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第653号<br>一級建築士登録 第219286号 北村 通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事 | 電気設備工事<br>構内情報通信網・構内交換・テレビ共聴設備<br>平面図 | | SHEET NO.<br>E-14 |
| | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.3 | SCALE A1:1/100 A3:1/200 | |

## 放送設備

### システムアンプ

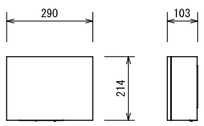
参考品番：PA-904




| | |
|---|---|
| 定格出力 | 40 W（250 Ω、ハイインピーダンス） |
| スピーカー制御出力 | 5回線（ハイインピーダンス） |
| 入　　力 | マイク×2、マイク/外部（切替）×2、外部×2、 |
| | フロント外部、リモコンマイク、ページング、 |
| | パワーアンプ、マイクインサーション |
| 出　　力 | 録音、ライン |
| 外部制御 | 電源起動、スピーカー回線選択、非常時音声遮断入力 |
| 電　　源 | AC100 V、45 W（電気用品安全法） |

### 壁掛型スピーカー

参考品番：SB-W126

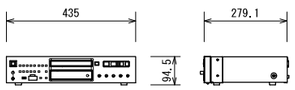



L級

| | |
|---|---|
| スピーカーユニット | 16 cmコーン型 |
| 定格入力 | 6 W/3 W/1 W |
| 出力音圧レベル | 92 dB/W（1 m） |
| 周波数特性 | 120 Hz～13 kHz |
| 入力インピーダンス | 1.7 kΩ/3.3 kΩ/10 kΩ |
| キャビネット | 木製 |

### CDプレーヤー（メモリ再生）

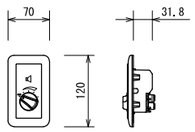
参考品番：CD-200SB




| | |
|---|---|
| 対応メディア | CD、CD-R/RW、USB、SD、SDHC |
| 再生ファイル形式 | CD-DA/MP2/MP3/WAV/AAC/WMA |
| 周波数特性 | 20 Hz～20 kHz ±1.5 dB |
| SN比 | 90 dB以上 |
| 電　　源 | AC100 V、11 W |
| | |

### アッテネータ

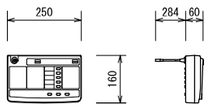
参考品番：SC-68C




| | |
|---|---|
| 入力容量 | 6 W（0.5 W～6 W適合） |
| 入力インピーダンス | 1.7 kΩ～20 kΩ |
| 音量調節 | 5段階（OFF、−18、−12、−6、0 dB） |
| プレート | コスモワイド21 |
| | |
| | |

### 5回線リモートマイクロホン

参考品番：PA-C51

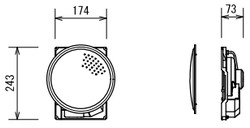



| | |
|---|---|
| 放送場所数 | 5+一斉 |
| マイクロホン | エレクトレットコンデンサ型 |
| ライン入力 | −10 dBs、2 kΩ |
| 音声出力 | 0 dBs、100 Ω平衡 |
| チャイム | スイッチ操作により放送設備のチャイムを起動 |
| 電　　源 | DC24 V、55 mA（放送設備本体より供給） |
| 質　　量 | 1.95 kg |

### 天井埋込型スピーカー

### 天井埋込型スピーカー（ATT付）

参考品番：SB-X167／SB-X167AT



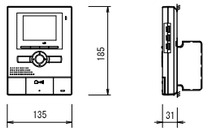

L級

| | |
|---|---|
| スピーカーユニット | 16 cmコーン型 |
| 定格入力 | 6 W/3 W/1 W |
| 出力音圧レベル | 93 dB/W（1 m） |
| 周波数特性 | 80 Hz～14 kHz |
| 入力インピーダンス | 1.7 kΩ/3.3 kΩ/10 kΩ |
| パネル | アルミパンチング |
| 防塵カバー | モールドカバー |
| アッテネーター | 4段階 |

## インターホン設備

### モニター付親機

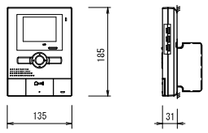
参考品番：JH-2MAP-T




| | |
|---|---|
| 電源電圧 | AC100V　50/60Hz |
| 形　　状 | 壁取付型（JIS1個用スイッチボックス） |
| 材　　質 | 本体:自己消火性樹脂・パネル部:難燃性樹脂 |
| 通話方式 | 拡声自動交互通話/プレストーク通話 |
| ディスプレー | 3.5型TFTカラー液晶 |
| 移報接点入力 | 無電圧メークまたはブレーク接点 |
| カメラ付子機 | 2台まで |
| 録画機能 | 自動・手動録画、再生、保護、消去 |

### モニター付増設親機

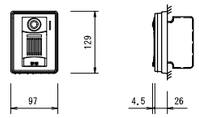
参考品番：JH-2HD-T




| | |
|---|---|
| 電源電圧 | AC100V　50/60Hz |
| 形　　状 | 壁取付型（JIS1個用スイッチボックス） |
| 材　　質 | 本体:自己消火性樹脂 |
| | アクリルパネル部:難燃性樹脂 |
| 通話方式 | 拡声自動交互通話/プレストーク通話 |
| モニター | 3.5型TFTカラー液晶 |

### カメラ付玄関子機

参考品番：JH-DB

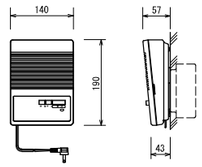



| | |
|---|---|
| 電源電圧 | モニター付親機から供給 |
| 形　　状 | 壁取付型（JIS1個用スイッチボックス） |
| 材　　質 | 自己消火性樹脂 |
| 撮像素子 | 1/4型カラーCMOS |
| 通話方式 | 自動交互通話 |
| 備　　考 | 防塵・防まつ形（JIS C 0920 IP54相当） |

## インターホン設備（X線室）

### プレストークインターホン親機 1局

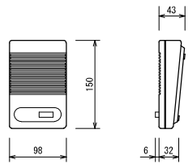
参考品番：SPD-1A




| | |
|---|---|
| 形　　状 | 卓上壁掛兼用形 |
| 材　　質 | ABS樹脂 |
| 通話灯 | LED（赤） |
| スピーカ定格出力 | 350mW |
| 呼出音 | 電子トレモロ音 |
| 通話音量 | 送話:半固定　受話:可変 |
| 電　　源 | AC100V 50／60Hz，最大2W |

### プレストークインターホン子機

参考品番：SP-401A

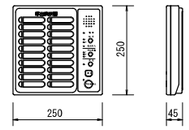



| | |
|---|---|
| 形　　状 | 卓上壁掛兼用形 |
| 材　　質 | ABS樹脂 |
| スピーカ定格出力 | 350mW |
| 押ボタン | ノンロック式 |
| | |

## 緊急呼出設備

### 呼出表示器・壁掛形（20窓）

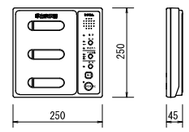
参考品番：IRP-20B




| | |
|---|---|
| 形　　状 | 壁掛形 |
| 材　　質 | カバー、ケース：AES樹脂,シャーシ：鋼板製 |
| 呼出表示灯 | LED（赤） |
| 呼出音 | 電子メロディー（8種）／トレモロ音／チャイム音 |
| 呼出種別 | 一般呼出、緊急呼出 |
| 操作スイッチ | 復旧、呼出音停止、呼出音量、転送、設定 |
| 電　　源 | AC-GC100V　50／60Hz，最大21W（待機時2W） |
| 備　　考 | バラ表示／転送受入機能 |

### 呼出表示器・壁掛形（3窓）

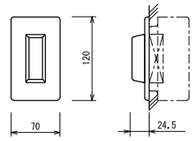
参考品番：IRP-3B




| | |
|---|---|
| 形　　状 | 壁掛形 |
| 材　　質 | カバー、ケース：AES樹脂,シャーシ：鋼板製 |
| 呼出表示灯 | LED（赤） |
| 呼出音 | 電子メロディー（8種）／トレモロ音／チャイム音 |
| 呼出種別 | 一般呼出、緊急呼出 |
| 操作スイッチ | 復旧、呼出音停止、呼出音量、転送、設定 |
| 電　　源 | AC-GC100V　50／60Hz，最大14W（待機時2W） |
| 備　　考 | バラ表示／転送受入機能 |

### 代表廊下灯

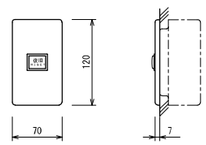
参考品番：BL-673U/8




| | |
|---|---|
| 形　　状 | 壁埋込形（JIS1個用スイッチボックスカバー付） |
| プレート | 共 |
| | 表示灯カバー：ポリカーボネート |
| 表示灯 | LED（赤），DC8V |
| | |
| | |

### 復旧ボタン

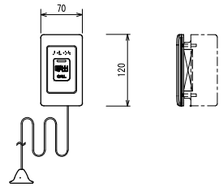
参考品番：BR-302RAU




| | |
|---|---|
| 形　　状 | 壁埋込形（JIS1個用スイッチボックスカバー付） |
| 復旧スイッチ | ノンロック式 |
| | |
| | |
| | |
| | |

### 呼出押ボタン（引き紐付）

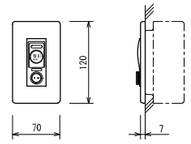
参考品番：BT-312ZR




| | |
|---|---|
| 形　　状 | 壁埋込形（JIS1個用スイッチボックスカバー付） |
| プレート | ABS樹脂 |
| 握り | 抗菌エラストマ樹脂 |
| ひも | 抗菌ナイロン |
| | |
| | |

### 握り押しボタン用コンセント

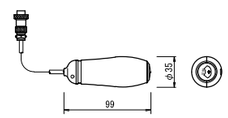
参考品番：BB-107RAU




| | |
|---|---|
| 形　　状 | 壁埋込形（JIS1個用スイッチボックスカバー付） |
| プレート | 共 |
| コンセント | 14型2P |
| 復旧ボタン | ノンロック式 |
| 呼出確認灯 | LED（赤） |
| | |

### 握り押ボタン

参考品番：RB-822A




| | |
|---|---|
| 材　　質 | 抗菌ABS樹脂 |
| 呼出押ボタン | ノンロック式 |
| 備　　考 | コード2m（14型2Pプラグ付） |
| | |
| | |
| | |

| 訂正事項 | |
|---|---|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

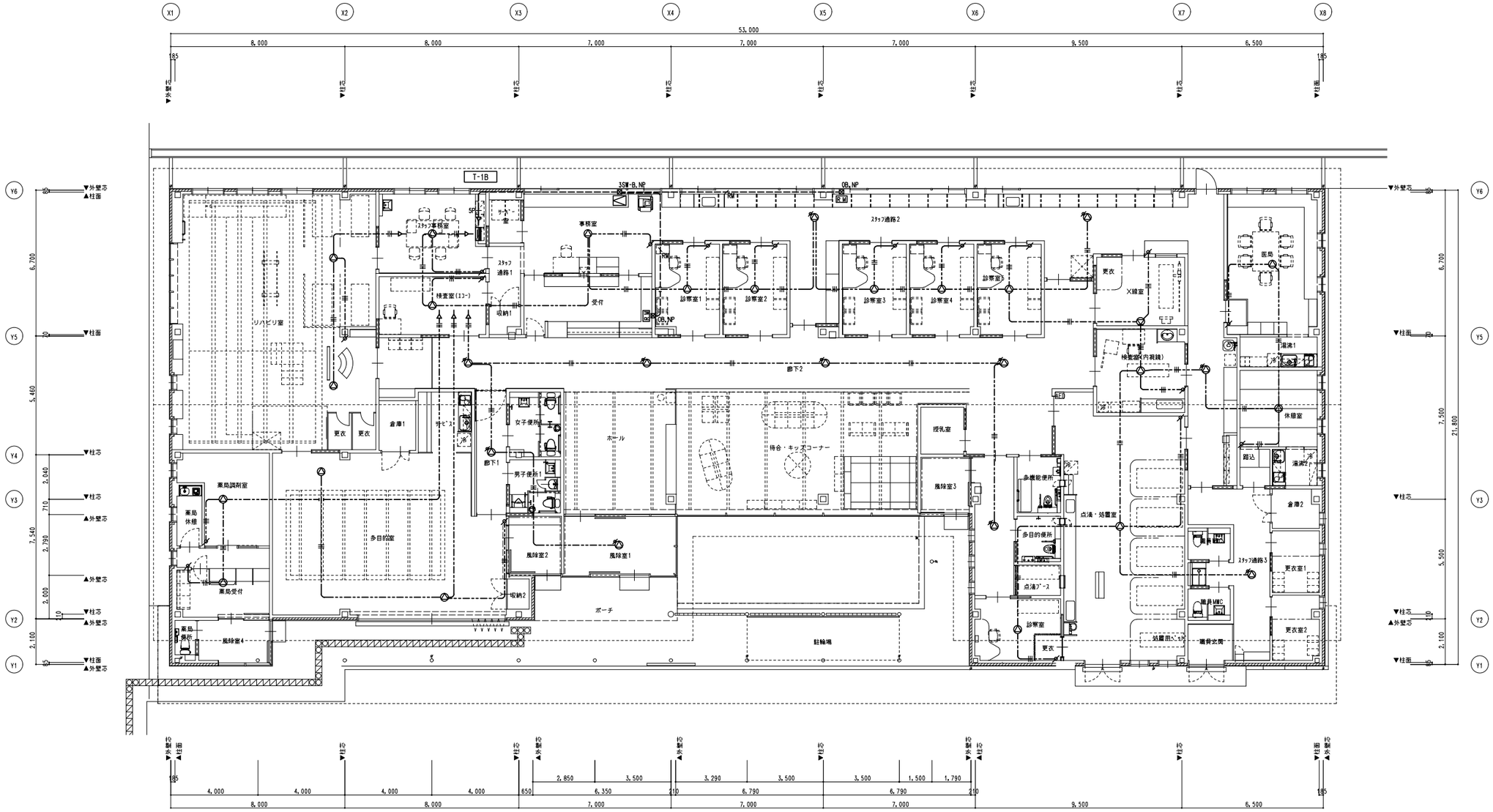

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219265号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1: — A3: — |

電気設備工事
弱電機器参考姿図

SHEET NO. E-15




## 凡例

| 記号 | 名称 | | 備考 |
|---|---|---|---|
| | システムアンプ 卓上型 | 40W 5回線 | 参考姿図参照 |
| | CDプレーヤー | | 〃 |
| RM | リモートマイク 卓上型 | 5回線 | 〃 |
| | 天井埋込型スピーカ | | 〃 |
| | 〃 | アッテネータ付 | 〃 |
| | 壁掛型スピーカ | | 〃 |
| | アッテネータ | 0.5W-6W | 〃 |
| | | | |
| OB,NP | アウトレットボックス VE製 | ノーズルプレート付 | |
| SW-B,NP | スイッチボックス VE製 | ノーズルプレート付 | |
| | | | |
| | 弱電端子盤 | | 盤リスト参照 |
| | | | |

## 特記事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| 特記なき配管配線は下記を示す. | | | |
| 拡声回路 | EM-AE 1.2 - 3C | 保護管(PF16) | |
| 〃 | EM-AE 1.2 - 5P | (PF22) | |
| 〃 | EM-CPEE 1.2 - 7P | (PF28) | |
| | | | |
| | | | |
| 2重天井内配線はケーブルコロガシとする. | | | |
| 壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事. | | | |
| 防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと. | | | |
| X線室内壁に設置する器具の位置ボックスは鉛ボックスとし、建築防護工事より支給とする. | | | |

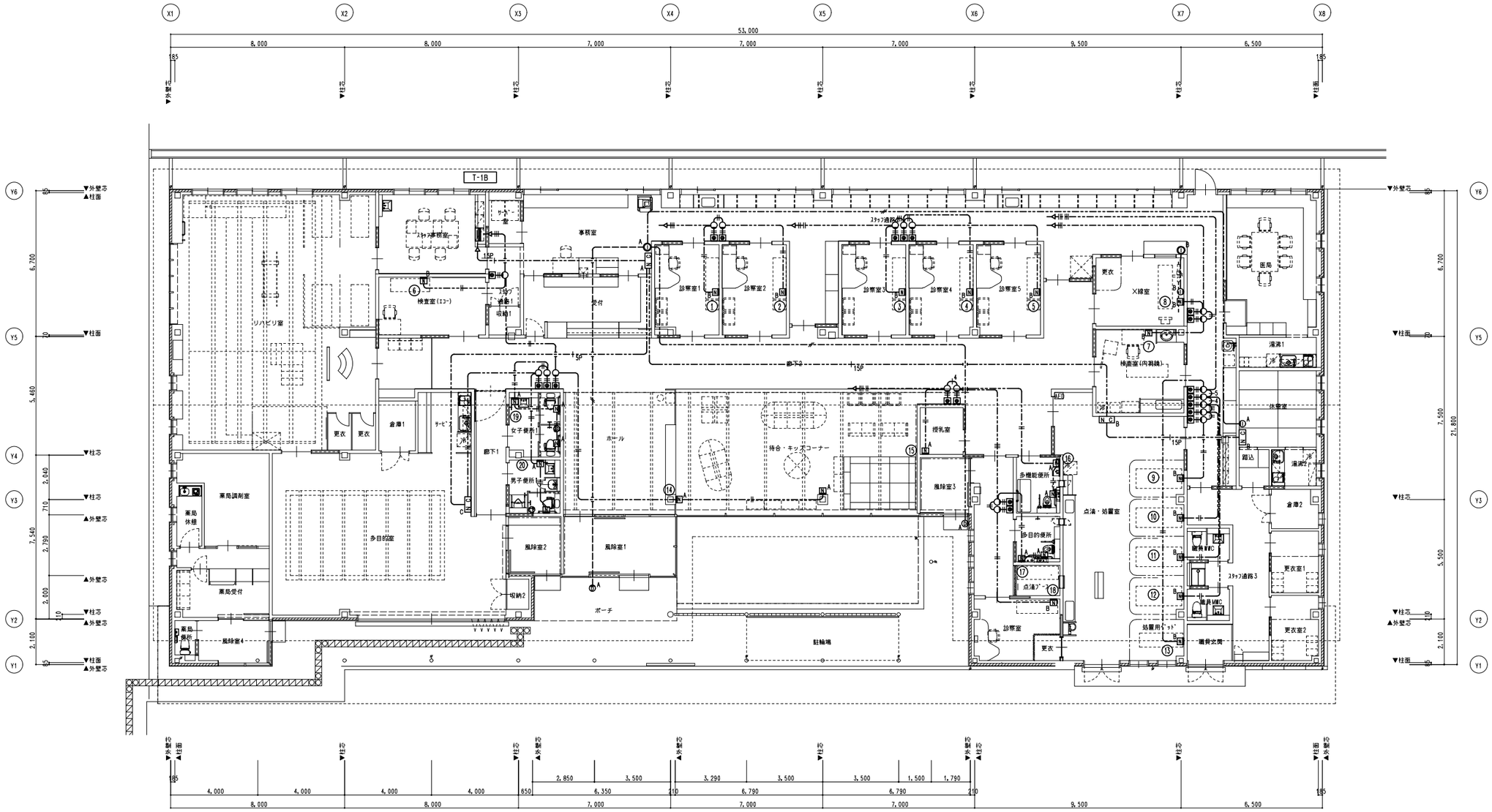
訂正事項


株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219206号 北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

電気設備工事
拡声設備
平面図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100 A3:1/200 | E-16 |




## 凡　例

| 記号 | 名称 | | 備考 |
|---|---|---|---|
| ① A | インターホン親機 | モニター付 | 参考姿図参照 |
| ① A | インターホン副親機 | モニター付 | 〃 |
| ⑩ A | 玄関子機 | カメラ付 | 〃 |
| | | | |
| ① B | X線室インターホン親機 | プレストーク式 | 参考姿図参照 |
| ① B | X線室インターホン子機 | プレストーク式 | 〃 |
| | | | |
| N C A | 呼出表示器 | 20窓 親機 | 参考姿図参照、①～⑳を表示 |
| N C B | 〃 | 20窓 副親機 | 〃 、①～⑳を表示 |
| N C C | 〃 | 3窓 副親機 | 〃 、⑲⑳を表示 |
| ○ | 代表廊下灯 | | 〃 |
| ● | 復旧ボタン | | 〃 |
| N A | 呼出押ボタン | 引き紐付 | 〃 |
| N B | 呼出握り押ボタン | コンセント共 | 〃 |
| | | | |
| ▭ | 弱電端子盤 | | 盤リスト参照 |
| | | | |

## 特　記　事　項

| 特記なき配管配線は下記を示す． | | | |
|---|---|---|---|
| 呼出回路 | EM-AE 0.9 - 2C | 保護管(PF16) |
| 〃 | EM-AE 0.9 - 2C | (PF16) |
| 緊急呼出回路 | EM-AE 0.9 - 2C | 保護管(PF16) |
| 〃 | EM-AE 0.9 - 3C | 保護管(PF16) |
| 〃 | EM-AE 0.9 - 4C | 保護管(PF16) |
| 〃 | EM-AE 0.9 - 5C | 保護管(PF16) |
| 〃 | EM-AE 0.9 - 6C | 保護管(PF16) |
| 〃 | EM-AE 0.9 - 5P | 保護管(PF16) |
| 〃 | EM-AE 0.9 - 15P | 保護管(PF28) |
| | | |
| | | |
| 2重天井内配線はケーブルコロガシとする． | | |
| 壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事． | | |
| 防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと． | | |
| X線室内壁に設置する器具の位置ボックスは鉛ボックスとし、建築防護工事より支給とする． | | |

| 訂正事項 | |
|---|---|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

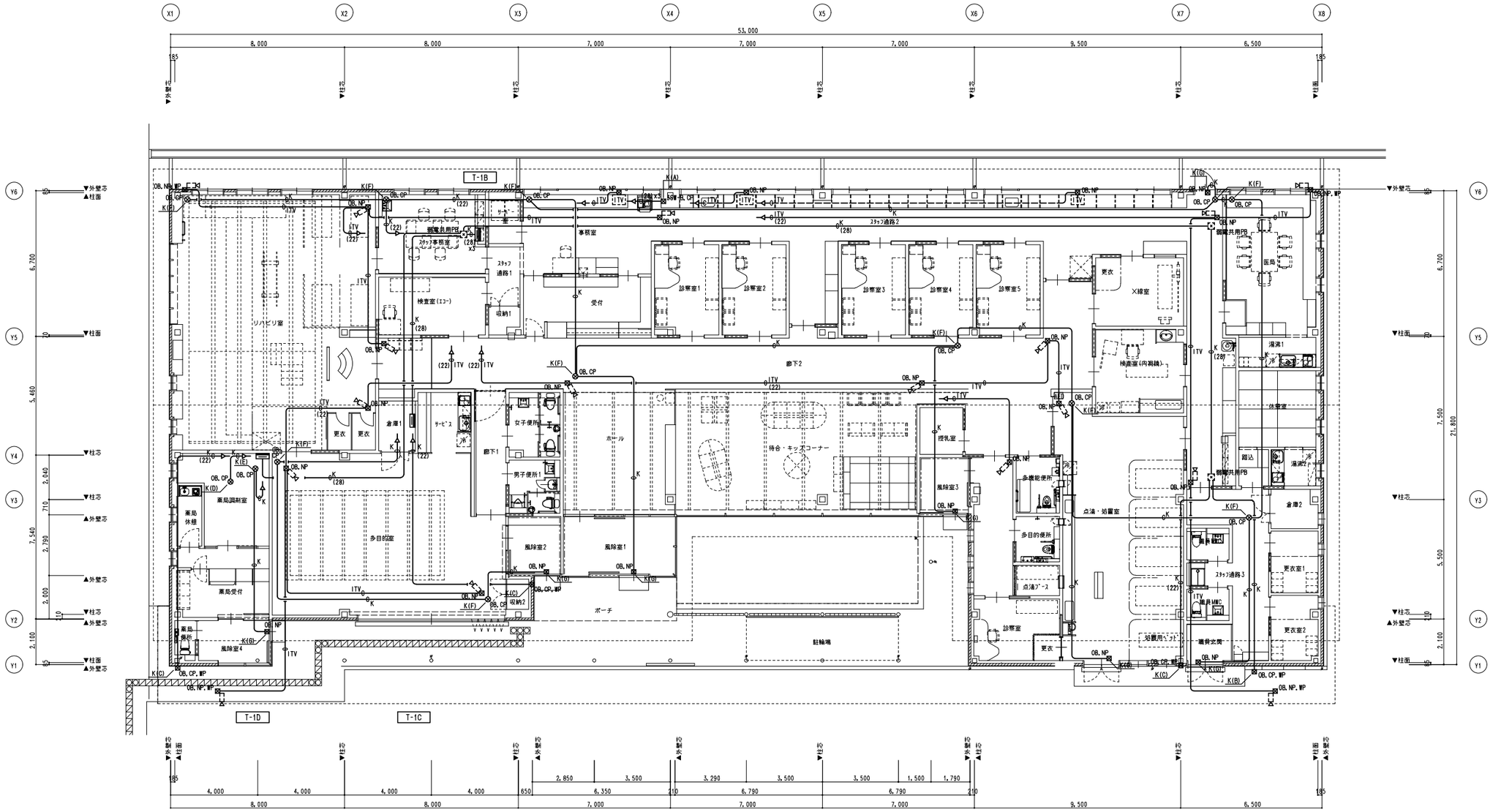

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第653号
一級建築士登録　第219286号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 |

電気設備工事
呼出・緊急呼出設備
平面図

SHEET NO.
E-17




## 特記事項

特記なき配管配線は下記を示す。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 監視カメラ回路 | ITV | 導入線 1.2 x 1 | (PF16) |
| 〃 | ITV (22) | 導入線 1.2 x 1 | (PF22) |
| 〃 | ITV | 導入線 1.2 x 1 | (PF16) |
| 防犯回路 | K | 導入線 1.2 x 1 | (PF16) |
| 〃 | K (22) | 導入線 1.2 x 1 | (PF22) |
| 〃 | K (28) | 導入線 1.2 x 1 | (PF28) |

防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと。
X線室内壁に設置する器具の位置ボックスは鉛ボックスとし、建築防護工事より支給とする。

位置ボックス横に"K(*)"を記載のものは別途機械警備機器用ボックスを示す。
取付の機器は下記による。

- K(A) … 電源装置及び制御装置
- K(B) … 屋外発報灯
- K(C) … セット用キーボックス
- K(D) … 天井スピーカ
- K(E) … 天井画像センサー
- K(F) … 天井空間センサー
- K(G) … 扉マグネットセンサー

## 凡例

| 記号 | 名称 | | 備考 |
|---|---|---|---|
| OB, CP | アウトレットボックス VE製 | カバープレート付 | |
| OB, NP | 〃 | ノーズルプレート付 | |
| OB, CP, WP | 〃 | 防雨カバープレート付 | |
| OB, NP, WP | 〃 | 防雨ノーズルプレート付 | |
| SW-B, CP | スイッチボックス VE製 | カバープレート付 | |
| | | | |
| | 弱電端子盤 | | 盤リスト参照 |
| | | | |
| ITV | 監視モニター | 棚上に設置 | 別途工事 |
| | ネットワーク監視カメラ | | 〃 |
| | | | |

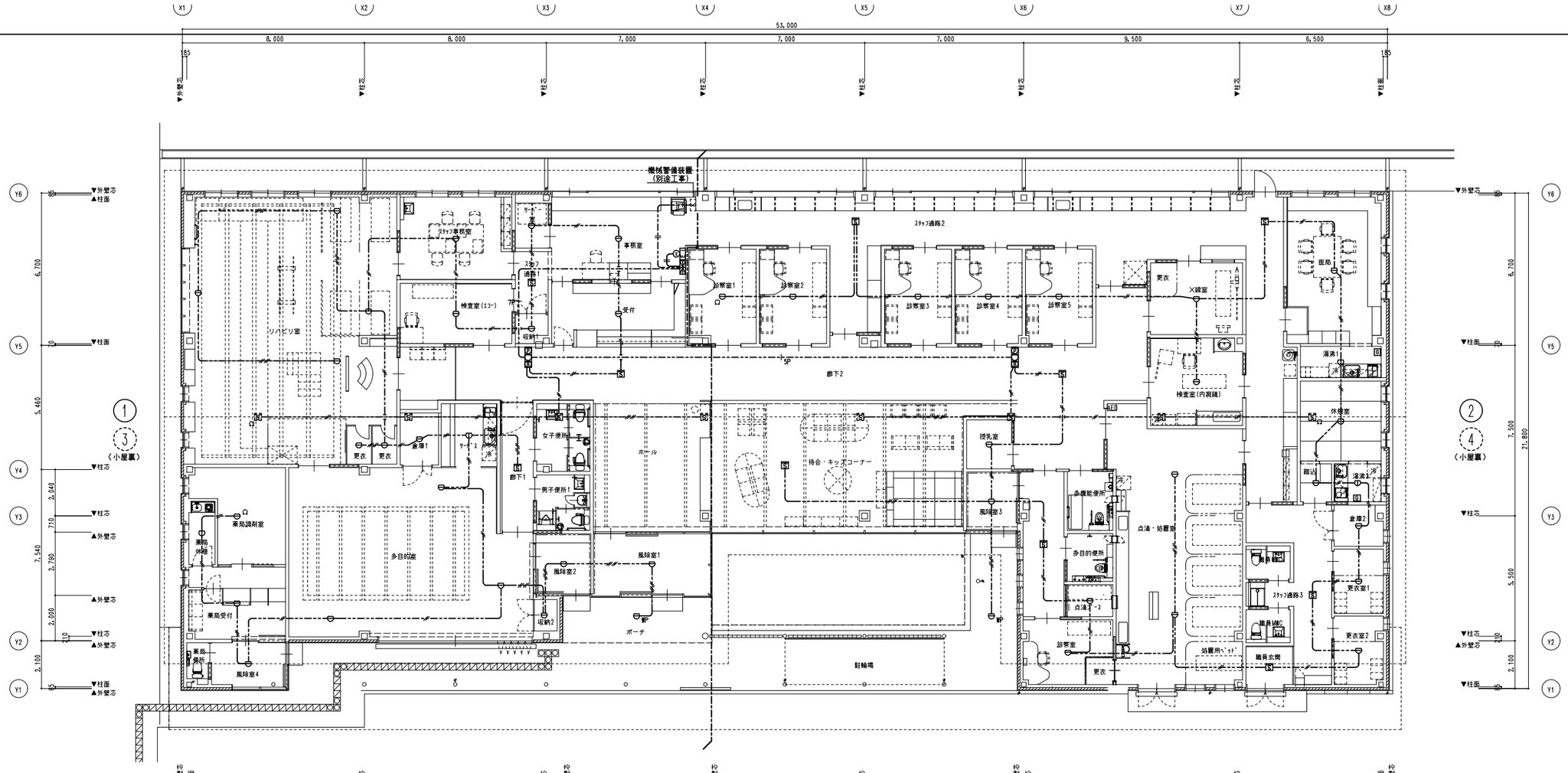
訂正事項

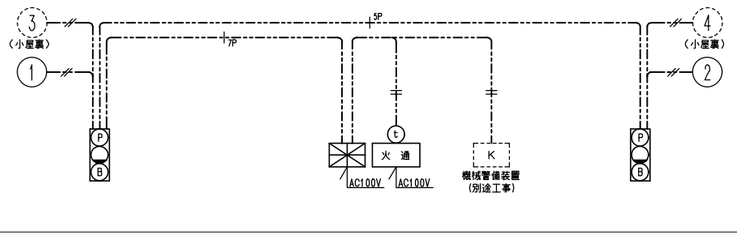

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第83号
一級建築士登録 第219205号
北村 通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

電気設備工事
監視カメラ・防犯入退室管理設備
平面図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.3 | A1:1/100<br>A3:1/200 | E-18 |




自動火災報知設備系統図

**特　記　事　項**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 特記なき配管配線は下記を示す． | | | |
| 自動火災報知回路 | EM-HP 1.2 - 2C | 保護管(PF16) | |
| 〃 | EM-HP 1.2 - 5P | 保護管(PF28) | |
| 〃 | EM-HP 1.2 - 7P | 保護管(PF28) | |
| 〃 | EM-AE 1.2 - 2C | 保護管(PF16) | |
| 〃 | EM-AE 1.2 - 4C | 保護管(PF16) | |
| 2重天井内配線はケーブルコロガシとする． | | | |
| 壁内配線及び貫通部分の保護管はＰＦ管を使用の事． | | | |
| 防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと． | | | |
| X線室内壁に設置する器具の位置ボックスは鉛ボックスとし、建築防護工事より支給とする． | | | |

**凡　　例**

| 記　号 | 名　　称 | | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| | 自火報受信機　壁掛型 | P型2級5回線 | 停電補償付 |
| | 受信所板 | | |
| | | | |
| PB | 総合盤 | 表示灯付P型2級発信機・電鈴収納 | 縦 埋込型 |
| | | | |
| | 熱感知器 | 差動式スポット型2種 | 露出型 |
| WP | 〃 | 差動式スポット型2種 防水型 | 〃 |
| | 〃 | 定温式スポット型1種 防水型 | 〃 |
| S | 煙感知器 | 光電式スポット型2種 | 〃 |
| S | 〃 | 光電式スポット型2種 | 〃 、天井内設置 |
| | 終端器 | CRE | |
| | | | |
| | 自火報警戒区域境界線 | | |
| № | 自火報警戒区域番号 | | |
| № | 〃 | | 天井内 |
| | | | |
| E T | 火災通報装置 | 火災連動停止スイッチ内蔵 | 火災連動停止にて使用 |
| t | 火災通報専用電話機 | 壁掛型 | |
| | | | |
| G | ガス漏れ検知器 | AC100V LPG用 単独型 | |
| | | | |

訂正事項


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第93号
一級建築士登録　第219286号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | 電気設備工事 / 自動火災報知・ガス漏れ警報設備 / 平面図 | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|
| | | | DATE 2020.3 / SCALE A1:1/100 A3:1/200 | E-19 |

# 機械設備工事特記仕様書

## A) 工事概要

| | |
|---|---|
| 工事名称 | 亀王町国民健康保険診療所(医科)新築工事 |
| 工事場所 | 滋賀県彌生郡亀王町山之上1247-2、5572 |
| 建物構造 | ・一般建築物　⊙準耐火建築物　・耐火建築物 |
| 建物用途 | ・建築基準法別表第一（第　項）　・消防法施行令別表第一（第（6）項-イ(4)） |
| 工事期間 | 着工　年　月　日 ～ 完成　年　月　日（　日間） |

## B) 工事種目

| 適用 | No | 工事項目 | 新設 | 増設 | 改修 | 撤去 | 備考 | 適用 | No | 工事種目 | 新設 | 増設 | 改修 | 撤去 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ⊙ | 1 | 給水設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ⊙ | 7 | 空気調和設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | |
| ⊙ | 2 | 排水通気設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ⊙ | 8 | 床暖房設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | |
| ⊙ | 3 | 衛生器具設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ⊙ | 9 | 換気設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | |
| ⊙ | 4 | ガス設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 10 | | ・ | ・ | ・ | ・ | |
| ⊙ | 5 | 給湯設備 | ⊙ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 11 | | ・ | ・ | ・ | ・ | |
| ・ | 6 | 消火設備 | ・ | ・ | ・ | ・ | | ・ | 12 | | ・ | ・ | ・ | ・ | |

## C) 建物概要

| No | 名称 | 構造 | 階数 | 延面積(m²) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 診療所 | S造 | 1階 | ||||
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | 合計 | | | ||| |

## D) 一般事項

⊙ 適用
一般事項の扱いは、本工事が単独の工事又は分離発注の場合は以下の全項目を適用し、他工事に含まれる一括発注の場合は※印を付けたものを適用する。

※ 共通仕様書等
⊙ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(最新版)、
⊙ 図設備・環境課監修　公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(最新版)
⊙ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)（最新版）
⊙ 国土交通省住宅局住宅総合整備課監修　公共住宅建設工事共通仕様書(最新版)
・ 日本建築家協会監修公共建築工事標準仕様書(最新版)
注）最新版とは、工事契約年度時を示す。

※ 施工基準
⊙ 本工事は、工事請負契約書および同約款を遵守し現場説明書・特記仕様書・図面・施工標準図および標準仕様書により完全に施工する。必要な関係諸官庁への申請手続きは、すべて請負人が代行し、その費用も請負人の負担とする。
⊙ 本図は、工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い施工する。
⊙ 建築設備設計・施工上の指導指針
・ だれもが住みたくなる福祉滋賀のまちづくり条例（滋賀県）等を参考に施工を行うこと。
・ 長寿社会対応住宅（国土交通省住備発第63号）
⊙ その他関係諸法規に基づき完全に施工する。

※ 工事監理指針　国土交通大臣官房官庁営繕部監修　機械設備工事監理指針（最新版）に準ずる。
※ 完成図　完成時に完成図を作成し、3部焼付製本（監督職員指示のサイズ）の上、原図共提出する。完成原図は監督職員の承認により原設計図の電子データを、修正の上これを使用できる。
・ 工事写真　工事写真の提出に関しては、監督職員の指示による。なお写真撮影は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修［工事写真の撮り方］に準ずる。
・ 現場代理人　現場代理人は他の工事と重複して従事することはできない。また、現場代理人と請負人との直接的な雇用関係を確認できるものを現場代理人届に添付して提出しなければならない。
※ 技術管理　建築主体工事、電気設備工事、その他関連工事についてその施工者と綿密な連絡をとり全工事に支障なきよう施工する。
・ 技能士　・配管施工　・熱絶縁施工　・冷凍・空気調和機施工　・建築板金施工
※ 機器材料等　機器材料、製品等は別紙指定表、JIS規格等適合品製造者および、設備機材等評価名簿に記載されているもの、または同等以上のものとし、各資料を提出の上、監督職員の承諾をうけること。このことは、品番記載の機材にも適用する。

※ 検査合格書等　各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書または保証書を提出する。なお、責任施工のものは、材料製造所、施工下請業者、請負契約者連名書とする。
※ 下請業者の選定等　各種下請業者・製造所等県内で供給できるものについては、極力県内業者および市（町）内産品を選定するよう努める。
※ 建築工事との取合い　コンクリート部分の梁・壁・床の貫通部補強および仕上部分の軽量鉄骨天井下地、同壁下地の開口部補強は建築工事とする。事前に施工図を作成し、監督職員、建築業者承諾の上とする。
※ 設計データの貸与　請負人は施工図・完成図の作成を目的とする場合に限り設計時の図面データを貸与する。ただし、設計事務所の了解を得ることとする。
※ 監督職員事務所　・○○m2程度とする　・設けない　・建築工事による。
※ 産業廃棄物の処理等　請負人は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に準じ、適確に処理するものとし、事前に施工計画書を提出の上、監督職員の承諾をうけること。特別管理産業廃棄物（　・有　・無　）
※ 保険等　請負人は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事目的物に付するものとする。（　・建築工事　・電気設備工事　・機械設備工事）
※ 公害対策
※ 安全対策
工事着工前に付近の状況を調査し、公害対策は工事完成まで講じる。
工事車両の出入りについては、危険防止に努めること。また、必要に応じて交通整備員を配置すると共に近隣家屋に騒音、振動等公害発生のなきよう留意し、工事全般に支障なきよう万全の策を講じること。施設運営についても監督職員と協議を行い、支障なきように努めること。

※ 統括安全衛生管理者　労働安全衛生法の統括安全衛生管理責任者は、（・建築工事・電気設備工事・機械設備工事）の請負人を指名する。
※ 別途工事の連絡協議　請負人は工事別の業者でお互いに連絡をとり、定期的に協議会を行い、施工上の調整を図る。また工事区分の取合いについて、図示あるも施工時に必要に応じ協議を行い、連絡を密にすること。
※ シンナー等の保管管理　シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止すると共に、保管数量についても作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。
※ 通積載の防止措置　請負人は通積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を順守する旨を記載した施工計画書を提出し徹底を図る。
※ 暴力団員等による不当介入の排除　滋賀県の発注する建設工事等における暴力団員等による不当介入の排除について（「不当介入に関する通報制度」の徹底について）
1 請負者(請負人または受注者)は、暴力団員等(暴力団の構成員および暴力団関係者、その他県発注工事等に対して不当介入をしようとするすべての者をいう。)による不当介入(不当な要求または業務の妨害)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うものとする。
2 請負者は、前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書(別記様式上の第1号)により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。
請負者は、以上のことについて、下請負人（再委託の協力者を含む）に対して、十分に指導を行うものとする。

※ 工事関係車両の電波法遮守　3 請負者は、暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
請負人は電波法を違守し、不法無線局を搭載した工事車両を使用しないものとする。また、現場において不法無線局を搭載していると疑わしい車両を確認したときは、速やかに監督職員にその旨報告する。

※ フロンの回収等　冷媒にフロンを使用している機器の撤去においては、メーカー等によりフロンガスを全量回収し大気放出をしない処理を行うこと。施工は特定フロンを使用した材料 工法を用いないこと。

・ 工事カルテの作成・登録　請負人は、工事請負代金 500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、「工事カルテ」を作成し監督職員の確認を受けた後、財団法人日本情報処理開発協会センター(JACIC)に登録するとともに、センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督職員に提出しなければならない。提出の期限は、以下のとおりとする。
（1）受注登録の期限は、契約締結後10日以内とする。
（2）竣工登録の期限は、工事完成後10日以内とする。(2,500万円未満は不要)
（3）受注登録の内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更登録を行うこと。(2,500万円未満は不要)

※ 提出書類　工事着工前及び完成引渡し時には、下記の書類を提出すること。詳細は監督職員の指示による。契約書、契約見積書、工程表、施工計画書（要領書）、施工図、製作図、工事写真、保証書、工事日報、検査測定表、各種検査手続き控え、検査済書、完成写真、完成図書等

※ 発生材の処理等　請負人は、(1)建設副産物の発生抑制(2)リサイクル活動の推進(3)建設副産物の処理の適正化等の推進を行うため、書面により提案を行い監督職員に協議報告を行うこと。発生材のうち引渡しを要するものは、指示された場所に整理の上調書を添えて監督職員に引渡す。

※ その他　着工に先立ち焼付製本（A1・A3二ツ折り）　3 部提出のこと。
本工事契約前に質疑事項等がある場合は、法的および技術上において本設計図施工内容を承諾したものとみなす。各種の検査合格をもって引渡し完了とする。

## E) 共通事項

⊙ 屋外地中配管に於いては、埋設標示テープ、標示ピン及び標示杭を分岐・曲がり箇所に設ける。（排水管を除く）
⊙ 屋外地中配管に於いては、配管の上下に保護砂を100mm以上敷設め、埋め戻しは管の耐力の範囲内で厚さ300mm毎にダンパー、ランマー等で敷き固め、重機械を用いてはならない。
⊙ 地中埋設の鋼管類は防食処置を行う。またコンクリート貫通面所はプラスチックテープを巻き、モルタル埋めとする。
⊙ 建物内埋設及びピット内の配管支持は全てスラブより、ステンレス製吊金具（棒鋼共）にて吊り支持とする。
⊙ コンクリート製の会所等と、硬質塩化ビニル管の接続部は砂付加工の工場製品を使用し、漏水防止を図る。
⊙ 弁桝・量水器桝内は玉砂利の敷詰めを行う。
⊙ 配管には空気だまりのないように施工し、図示以外で機能上必要と思われる箇所には空気抜き弁を取付ける。
⊙ ライニング鋼管（鋼管）は、ねじ加工をリングゲージで確認後、ライニング部をスクレーパーで面取りし、鉄部を露出させないこと。シール材（シールテープは使用しない）はおねじに塗布し、パイプレンチで適切に締め付ける。
⊙ 既設建物はつり、穴開け等に関してはダイヤモンドカッターを使用するものとし、事前に籠易配筋探査を行うこと。
⊙ 本工事にて取り付ける機器の結線調整はすべて本工事とする。
・ 施工に際し、既設内容、取り合いを良く調査して、既存設備の機能を低下させてはならない。なお、当該工事範囲において、既設配管等があった場合は、監督職員の指示により、本工事で迂回等の工事を行う。また撤去工事は、特に既設配管の行先を確認の上安全に処理する。
⊙ 防火、防煙ダンパー類は、国土交通大臣が定めたもの及び同認定を受けたものを使用する。
・ 防火区画貫通に関しては、関係諸法規に基づき完全に施工する。
⊙ 機械設備工事内で電気設備を含む場合には、電気設備工事（⊙一括工事・分離工事）に準ずる。
⊙ 機械設備工事内で建築工事を含む場合には、建築工事（⊙一括工事・分離工事）に準ずる。
⊙ 機械の据付、配管支持については、地耐力を考慮し、「建築設備耐震設計施工指針」を参考とする。
⊙ 屋外及び暗渠等の多湿場所に於ける給水管は、ポリスチレンフォームにて保温する。
⊙ 上記以外の給水管及び排水管、冷水管等は、（⊙グラスウール ・ポリスチレンフォーム）にて保温する。
⊙ 屋内露出配管は合成樹脂製カバー仕上げとする。
⊙ 屋外及び厨房内の保温仕上げは、（⊙ステンレス ・カラー鉄板）とする。
⊙ 床排水目皿のわんトラップは樹脂製とする。
⊙ 全てのバルブには、系統及びロ径を記入した札を取り付ける。
・ 改修工事の際に新設した配管と既設配管を接続する場合は、バルブを取付、工事範囲を明確にする。ただし、消火配管のバルブは、工事完了後に全開にしハンドルを取外しておく。（所轄消防署と協議のこと）
⊙ アスファルト切断復旧及びコンクリート切断復旧する際は、既設舗装仕様に準じる。
⊙ 保温付被覆銅管を支持する場合は、保温材保護の為、断熱粘着テープ2回巻きをした上に支持バンド等で固定する。
⊙ 屋外及び屋内露出となる配管には、指定色にて塗装工事を行う。
⊙ 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで、原則として請負人の負担とする。（⊙建築工事・電気設備工事・機械設備工事 ）
⊙ 有価材の処分については、監督職員と協議を行い、適切に処分すること。
⊙ 各リストの数量は平面図等から数量を再確認すること。
⊙ 本工事の施工については、下記に示す1～10の法令・規則に基づき確実に施工する。
1、水道法施行令第5条
2、建築基準法施行令第129条の2の5項、及び、関係告示。
3、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第38条の2
4、下水道法10条、下水道法施行令8条（排水設備の設置及び構造の技術上の基準）
5、H24告示1447号（設備の構造強度）
6、S50告示1597号（給水、排水配管設備）
7、S48告示2563号（防火設備の構造方法）
8、H12告示1390号（飲料水配管設備）
9、S56告示1597号（ガス設備）
10、労働基法第40条の40規定
⊙ 建築設備(昇降機を除く。)、建築設備の支持構造部及び緊結金物は、落食又は、落杯のおそれがないものとする。
⊙ 建築物に設ける給水・排水その他の配管設備は、下記に示す1～4の項目に準ずる。
1、風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して安全上支障の無い構造とすること。
2、建築物の部分を貫通して配管する場合においては、当該貫通部分に配管スリーブを設ける等、有効な管の損傷防止のための措置を講ずること。
3、管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずるおそれがある場合においては、伸縮継手又は可とう継手を設ける等有効な損傷防止のための措置を講ずること。
4、管を支持し、又は固定する場合においては、つり金物又は防振ゴムを用いる等有効な地震その他の震動及び衝撃の緩和のための措置を講ずること。

## F) 特記事項

| 種目 | 適用 | 項目 | 特記事項 |
|---|---|---|---|
| ①給水設備 | ⊙ | 方式 | ⊙直圧式　・加圧式　・重力式 |
| | ⊙ | 負担・加入金 | ・本工事　⊙別途工事 |
| | ⊙ | 引込工事 | ・本工事　・別途工事　⊙既設 |
| | ⊙ | 配管材料 | 屋外埋設：※耐衝撃性硬質塩化ビニル管(HIVP)　・ビニルライニング鋼管(VD)<br>屋外架空：※ビニルライニング鋼管(VA)　・ポリ粉体ライニング鋼管(PA)<br>屋内埋設：※耐衝撃性硬質塩化ビニル管(HIVP)　・ビニルライニング鋼管(VD)<br>屋内架空：※ビニルライニング鋼管(VA)　・ポリ粉体ライニング鋼管(PA) |
| | ・ | 継手・弁等 | ライニング鋼管には管端防食継手(埋設部は外面樹脂被覆形）を使用。ライニング鋼管に使用する50A以下の弁は管端コア付弁、65A以上はライニング弁とする。 |
| | ・ | 水質試験 | 飲料水適性試験（9項目+残留塩素）を行う。（1箇所） |
| | ⊙ | その他 | 給水の引込工事、その他については各市町村の条例規則により完全に施工する。 |
| ②排水通気設備 | ⊙ | 方式 | ・単独式　・合流式　※屋内分流屋外合流式 |
| | ⊙ | 配管材料 | [汚水・雑排水・通気配管]<br>屋外埋設：※硬質塩化ビニル管(VU)　・硬質塩化ビニル管(VP)　・卵形管<br>屋外架空：※硬質塩化ビニル管(VP)　・ビニルライニング鋼管(DVLP)<br>屋内埋設：※硬質塩化ビニル管(VP)　・ビニルライニング鋼管(DVLP)<br>屋内架空：※硬質塩化ビニル管(VP)　・ビニルライニング鋼管(DVLP)・耐火二層管<br>ピット内：※硬質塩化ビニル管(VP)　・ビニルライニング鋼管(DVLP)・耐火二層管 |
| | ⊙ | 漏れ試験 | ・煙試験　※通水試験　※満水試験 |
| | ※ | その他 | ※曲がり部はできる限り大曲がりエルボを使用し排水の流通をよくする。<br>※ 3階以上の建物に関する排水管には各階毎に満水試験継手を設ける。 |
| ③衛生器具設備 | ※ | 衛生器具 | 別図器具リストによる。記載なき附属品にはメーカー標準品取り付ける。 |
| | ※ | その他 | ※ 水栓類は節水コマ付き、フラッシュバルブは節水型とする。<br>※ 管末屋外水栓は凍結防止水栓（自動不凍コマ付）とする。<br>※ 大形鏡の裏には、クッション材を入れ割れ防止を行う。<br>※ フラッシュバルブの取付けは、事前に水圧を測定し（水圧が低い場合は、低圧用フラッシュバルブに変更）、現状水圧に適した器具を選定すること。 |
| ④ガス設備 | ⊙ | 負担金等 | ・要　※不要 |
| | ⊙ | 配管材料 | 屋外埋設：　※ガス用ポリエチレン管(PE)　・ポリエチレン被覆鋼管(PLP)<br>屋外架空：　※配管用炭素鋼鋼管(白)<br>屋内埋設：　※ガス用ポリエチレン管(PE)　⊙ポリエチレン被覆鋼管(PLS)<br>屋内架空：　※配管用炭素鋼鋼管(白) |
| | ⊙ | 試験 | 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行うこと。 |
| | ⊙ | ガスの種別 | ・都市ガス(13A)　⊙プロパンガス　・その他（　） |
| | ⊙ | その他 | 埋設で合成樹脂被覆鋼管の接続は、合成樹脂被覆メカ継手、サービスコックは合成樹脂被覆ボールバルブとする。<br>液化石油ガス法、ガス事業法、高圧ガス取締法および、ガス機器設置基準に基づいて施工を行う。<br>配管用炭素鋼鋼管の支持は、絶縁材付を使用する。<br>配管用炭素鋼鋼管で50A以下はネジ接合とし、80A以上は溶接接合とする。 |
| ⑤給湯設備 | ⊙ | 方式 | ⊙個別方式　・中央方式　・中央個別方式 |
| | ⊙ | 給湯ボイラー | ⊙ガス湯沸器(瞬間式)　⊙電気温水器(貯湯式)　・温水発生機<br>・石油湯沸器(瞬間式)　・電気温水器(瞬間式)　・温水ボイラ |
| | ⊙ | 熱源 | ⊙電気　・灯油　・A重油　・都市ガス　⊙プロパンガス |
| | ・ | 配管材料 | ・銅管(M)　・被覆銅管　・耐熱性硬質ビニル管(HTVP)<br>・保温付き被覆銅管　・耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管(HTLP) |
| | ・ | 煙導材料 | ・鋼板製　・亜鉛鉄板製・ステンレス製 |
| | ・ | その他 | ガス湯沸器及び電気湯水器の接地工事（本体から接地付電源コンセント（電気工事）までの配線）は、本工事で行う。 |
| 6消火設備 | ・ | 方式 | ・水噴霧消火・泡消火　・屋外消火栓　・屋内消火栓<br>・連結送水管・連結散水　・移動式粉末消火　・炭酸ガス　・スプリンクラー |
| | ・ | 配管材料 | 屋外埋設：※塩ビ外面被覆鋼管(VS)　・ポリエチレン外面被覆鋼管(PS)<br>屋外架空：※配管用炭素鋼鋼管(白)　・水道用亜鉛めっき鋼管(SGPW)<br>屋内埋設：※塩ビ外面被覆鋼管(VS)　・ポリエチレン外面被覆鋼管(PS)<br>屋内架空：※配管用炭素鋼鋼管(白)　・圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG) |
| | ・ | その他 | 所轄消防署と十分協議の上、完全に施工を行う。<br>屋外露出配管は保温（給水設備に準ずる）を行う。 |
| ⑦空気調和設備 | ・ | 設計温湿度条件 | |

| 場所 | 屋外 | | 屋内 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 時期 | 温度(DB) | 湿度(RH) | 温度(DB) | 湿度(RH) | | |
| 夏期 | 34.1℃ | 57.0％ | 26.0℃ | 成行 | | |
| 冬期 | -0.3℃ | 77.0％ | 22.0℃ | 成行 | | |

| 種目 | 適用 | 項目 | 特記事項 |
|---|---|---|---|
| | ⊙ | 方式 | ⊙個別方式　・中央方式　・マルチ方式　・中央・個別方式 |
| | ⊙ | 熱源 | ⊙電気　・灯油　・A重油　・都市ガス　・プロパンガス |
| | ・ | 熱源機器 | ・空冷式チリングユニット　・吸収式冷温水機　・空冷式蓄熱ユニット<br>・温水ボイラー　・温水発生機　・ヒートポンプチラー |
| | ⊙ | 空気調和機 | ・ファンコイルユニット　・エアーハンドリングユニット<br>・ファンコンベクター　・電気式ヒートポンプエアコン(氷蓄熱)<br>・コンベクター　⊙電気式ヒートポンプエアコン<br>・温風暖房機　・ガス式ヒートポンプエアコン<br>・電気パネルヒーター　・灯油式ヒートポンプエアコン |
| | ⊙ | 配管材料 | 冷温水管：・水道用亜鉛めっき鋼管(SGP-W)<br>・耐熱性ビニルライニング鋼管(HTLP)<br>冷却水管：・ビニルライニング鋼管(VA)<br>・耐衝撃性硬質塩化ビニル管(HIVP)<br>冷媒管　：※保温付銅管　・脱酸銅管(L)<br>排水管　：※硬質塩化ビニル管(VP)　・配管用炭素鋼鋼管(白)<br>膨張管　：・水道用亜鉛めっき鋼管(SGP-W)<br>・耐熱性ビニルライニング鋼管(HTLP)<br>蒸気管　：・配管用炭素鋼鋼管(黒)<br>・圧力配管用炭鋼鋼管(SCH40) |
| | ⊙ | 自動制御 | ⊙中央制御　⊙個別制御 |
| | ⊙ | ダクト材料 | ・亜鉛引鉄板　・サイレントフレキダクト<br>⊙亜鉛引鉄板製スパイラルダクト　・グラスウールダクト<br>⊙アルミフレキダクト　・ステンレス板<br>・ダクトの工法　・アングル工法　・コーナーボルト工法 |
| | ・ | 煙導材料 | ・鋼板製　・亜鉛鉄板製　・ステンレス製 |
| | ⊙ | その他 | 図中の冷媒配管サイズは参考とし、使用メーカーの基準により施工する。<br>空調室外機に機器記号及び系統名を明示する。 |

| 種目 | 適用 | 項目 | 特記事項 |
|---|---|---|---|
| ⑧床暖房設備 | ⊙ | 方式 | ・電気パネル式　・電気蓄熱パネル式　・温水循環式(ガス湯沸器)<br>⊙温水循環式(電気温水器)・温水循環式(電気ヒートポンプ) |
| | ⊙ | 熱源 | ⊙電気　灯油　・A重油　・都市ガス　・プロパンガス |
| | ⊙ | 熱源機器 | ・電気温水器　・ガス湯沸器　⊙電気式ヒートポンプ |
| | ⊙ | 配管材料 | ⊙ポリブテン管　⊙ポリエチレン管　・銅管 |
| | ⊙ | 試験 | ⊙気密試験　・絶縁試験 |
| | ⊙ | その他 | ⊙別紙図面参照 |
| ⑨換気設備 | ⊙ | 送風機 | ⊙天井埋込型換気扇　・換気扇　・有圧換気扇<br>・ストレートシロッコファン　・レンジフード<br>⊙全熱交換ユニット　・パイプファン　・エアーカーテン |
| | ⊙ | ダクトの材質 | ・亜鉛引鉄板　・ステンレス鋼板　・グラスウールダクト<br>・サイレントフレキダクト　⊙アルミフレキダクト　・塩化ビニル管(VU)<br>⊙亜鉛引鉄板製スパイラルダクト |
| | ・ | ダクトの工法 | ・アングル工法　・コーナーボルト工法 |
| | ・ | 厨房用フードの材質 | ・亜鉛引鉄板　・ステンレス |
| | ⊙ | 外壁用フードの材質 | ・アルミ　⊙ステンレス　・樹脂 |
| | ⊙ | 外壁用フードの塗装色 | ・メーカー標準色　⊙指定色焼付 |
| | ⊙ | その他 | ・厨房用に於ける排気フード及び排気ダクトの仕様は、火災防火条例に基づく。<br>・送風機据付については、防音、防振に注意して施工する。<br>⊙シックハウス用換気機器のスイッチには「24時間換気」である旨の表示を行う。表示機器は（⊙図示 ・全ての居室）とする。詳細は、監督員協議による。<br>⊙下記のダクトには防露工事を施工する。<br>1.全熱交換ユニットにおける本体から外壁までの排気ダクト及び全ての給気ダクト<br>2.排気ダクトにおける外壁から1m 部分<br>3.給気ダクト<br>4.ガラリボックス |
| ・撤去工事 | ・ | 撤去概要 | 下記に示す範囲の機器、配管及びダクト（以下、「配管等」という）の全撤去を行う。 |
| | ・ | 撤去範囲 | ・屋内及び屋外露出配管等　・残置　※全撤去<br>・屋内隠ぺい配管等　・見え掛り部分のみ撤去　※全撤去<br>・屋内埋設配管等　※見え掛り部分のみ撤去　・全撤去<br>・屋外埋設配管等　※見え掛り部分のみ撤去　・全撤去<br>・不要と成った弁桝及び排水桝　・残置　※全撤去<br>※撤去した配管等の支持金物についても全て撤去とする。<br>※配管等（支持金具共）撤去後の穴埋め及び、補修も本工事で行う。<br>※配管等（支持金具共）撤去後は、関係法規に基づき適正に処分する。 |
| | ・ | 既設配管仕様 | ・給水管(屋内)：ビニルライニング鋼管(VA)<br>・排水管(屋内)：硬質塩化ビニル管(VP)<br>・ガス管(屋内)：配管用炭素鋼鋼管(白)<br>・給湯管(屋内)：銅管<br>・消火管(屋内)：配管用炭素鋼鋼管(白)<br>・冷媒管　：銅管 |

## G) メーカーリスト

本工事に使用する機器材料は、下記または同等品の規格品を監督員の承諾を得て使用のこと。○印を適用する。

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ⊙ | 配管類 | 日本工業規格（JIS 規格）等適合品製造者 | | | | |
| ⊙ | 弁類 | 日本工業規格（JIS 規格）等適合品製造者 | | | | |
| ⊙ | フレキシブルジョイント(SUS) | テクノフレックス | トーフレ | フジマン | 本山製作所 | ヨシタケ |
| ・ | フレキシブルジョイント(ゴム) | 倉敷化成 | ゼンシン | 東洋ゴム加工品 | TOZEN | 内外ゴム |
| ⊙ | 量水器 | 愛知時計電機 | アズビル金門 | 東洋計器 | | |
| ・ | ボイラー | 川重冷熱工業 | 巴商会 | 日本サーモエナー | ヒラカワ | 三浦工業 |
| ・ | 冷凍機 | 荏原製作所 | ダイキン工業 | 東芝キャリア | パナソニック | 日立 |
| ・ | 冷温水発生機 | 荏原製作所 | 川重冷熱工業 | パナソニック | 日立 | 矢崎総業 |
| ・ | 冷却塔 | 荏原冷熱システム | 空研工業 | 日立 | 三菱樹脂 | 矢崎総業 |
| ⊙ | EHP | ダイキン工業 | 東芝キャリア | 日立 | パナソニック | 三菱電機 |
| ・ | GHP | アイシン精機 | ダイキン工業 | パナソニック | 三菱重工 | ヤンマー |
| ・ | ファンコイル | 木村工機 | 昭和鉄工 | 新晃工業 | ダイキン工業 | 東芝キャリア |
| ・ | ポンプ | 荏原製作所 | 川本製作所 | テラル | 日立 | |
| ⊙ | 全熱交換器 | ダイキン工業 | 東芝キャリア | パナソニック | 三菱電機 | |
| ・ | 送風機 | 荏原製作所 | テラル | パナソニック | 三菱電機 | |
| ⊙ | 換気扇 | 東芝キャリア | 日立 | パナソニック | 三菱電機 | |
| ⊙ | ベントキャップ | 東芝キャリア | 日立 | パナソニック | 三菱電機 | ユニックス |
| ⊙ | 吹出口・ダンパー類 | 協立エアテック | 空研工業 | ダイリツ | | |
| ⊙ | 衛生器具 | TOTO | LIXIL | | | |
| ⊙ | ガス湯沸器 | ノーリツ | パーパス | パロマ | リンナイ | |
| ⊙ | 電気温水器 | TOTO | 日本イトミック | LIXIL | | |
| ・ | タンク | 積水アクアシステム | ベルテクノ | ホーコス | 三菱ケミカルインフラテック | 森松工業 |
| ・ | 製缶類 | 島倉鉄工所 | ベルテクノ | ホーコス | 森松工業 | NYK |
| ・ | 消火栓箱 | 立売堀製作所 | 北浦製作所 | 初田製作所 | 横井製作所 | |
| ⊙ | 水栓金具類 | カクダイ | 三栄水栓製作所 | タキロン | 前澤化成工業 | ホーコス |
| ⊙ | 排水金物類 | 小島製作所 | ダイドレ | 長谷川鋳工所 | 福西鋳物 | ホーコス |
| ⊙ | 小口径桝 | アロン化成 | 積水化学工業 | タキロン | 前澤化成工業 | |
| ⊙ | きょう及び蓋 | 小島製作所 | ダイドレ | 長谷川鋳工所 | 福西鋳物 | ホーコス |
| ・ | グリース阻集器 | 下田エコテック | ダイドレ | 長谷川鋳工所 | 福西鋳物 | ホーコス |
| ⊙ | ガス器具類 | ITO | 富士工器 | 矢崎総業 | | |
| ・ | 浄化槽 | クボタ | ダイワ化成 | ニッコー | 前澤化成工業 | LIXIL |
| ・ | 自動制御機器 | アズビル | ジョンソンコントロールズ | パナソニック | | |
| ⊙ | 床暖房設備 | アクアシーズ(レージョン) | パナソニック | マックス | 三菱電線工業 | |
| ・ | ろ過器 | 三進ろ過工業 | 成研 | 東洋エンタープライズ | ミウラ科学装置 | |
| ・ | | | | | | |
| ・ | | | | | | |
| ・ | | | | | | |

訂正事項
最終日：年

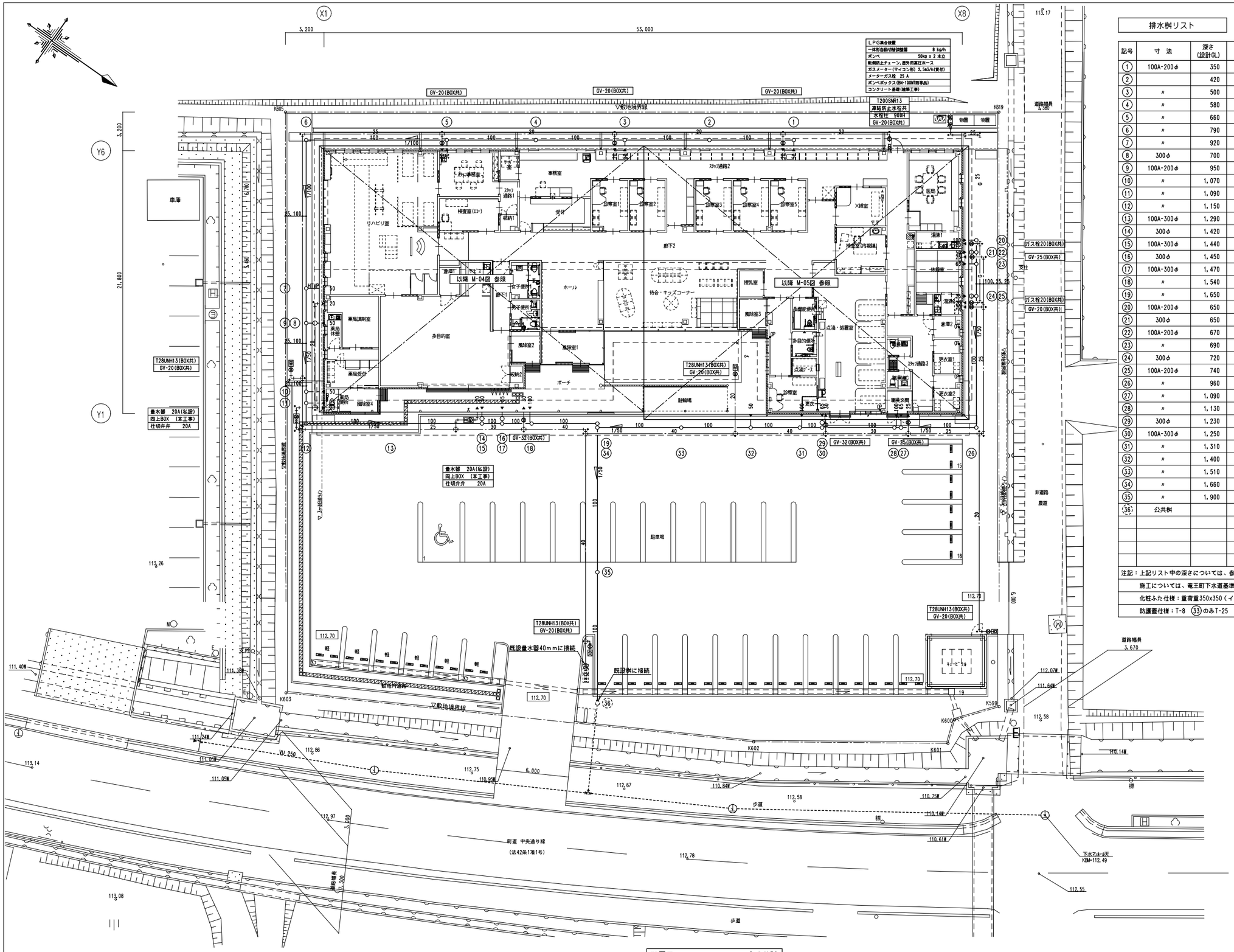
株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第653号
一級建築士登録　第219205号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.10 | A1: — A3: — |

機械設備　特記仕様書

SHEET NO. M-01




配置図 S=1/150

注記：図中の ■ 印は、埋設標示杭を ● 印は、埋設標示ピンを示す。

## 排水桝リスト

| 記号 | 寸 法 | 深さ (設計GL) | 形状 | 蓋 | 仕 様 | 備 考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 100A-200φ | 350 | UT | 塩ビ製 | トラップ付桝 | |
| ② | | 420 | ST | 〃 | 〃 | |
| ③ | 〃 | 500 | UT | 〃 | 〃 | |
| ④ | 〃 | 580 | ST | 〃 | インバート桝 | |
| ⑤ | 〃 | 660 | UT | 〃 | トラップ付桝 | |
| ⑥ | 〃 | 790 | 90L | 防護蓋 | インバート桝 | 塩ビ製内ふた共 |
| ⑦ | 〃 | 920 | UT | 〃 | トラップ付桝 | 塩ビ製内ふた・通気蓋共 |
| ⑧ | 300φ | 700 | —— | 〃 | トラップ桝 | 塩ビ製内ふた共 |
| ⑨ | 100A-200φ | 950 | 90Y | 〃 | インバート桝 | 〃 |
| ⑩ | 〃 | 1,070 | UT | 〃 | トラップ付桝 | 塩ビ製内ふた・通気蓋共 |
| ⑪ | 〃 | 1,090 | 45YS | 〃 | インバート桝 | 塩ビ製内ふた共 |
| ⑫ | 〃 | 1,150 | 90L | 化粧ふた | 〃 | 〃 |
| ⑬ | 100A-300φ | 1,290 | ST | 防護蓋 | 〃 | 〃 |
| ⑭ | 300φ | 1,420 | —— | 〃 | トラップ桝 | 〃 |
| ⑮ | 100A-300φ | 1,440 | 90Y | 〃 | インバート桝 | 〃 |
| ⑯ | 300φ | 1,450 | —— | 〃 | トラップ桝 | 〃 |
| ⑰ | 100A-300φ | 1,470 | 90Y | 〃 | インバート桝 | 〃 |
| ⑱ | 〃 | 1,540 | 45YS | 〃 | 〃 | 〃 |
| ⑲ | 〃 | 1,650 | 90L | 〃 | 〃 | 〃 |
| ⑳ | 100A-200φ | 650 | 90L | 防護蓋 | インバート桝 | 〃 |
| ㉑ | 300φ | 650 | —— | 〃 | トラップ桝 | 〃 |
| ㉒ | 100A-200φ | 670 | 90Y | 〃 | インバート桝 | 〃 |
| ㉓ | 〃 | 690 | UT | 〃 | トラップ付桝 | 塩ビ製内ふた・通気蓋共 |
| ㉔ | 300φ | 720 | —— | 〃 | トラップ桝 | 塩ビ製内ふた共 |
| ㉕ | 100A-200φ | 740 | 90Y | 〃 | インバート桝 | 〃 |
| ㉖ | 〃 | 960 | 90L | 〃 | 〃 | 〃 |
| ㉗ | 〃 | 1,090 | UT | 〃 | トラップ付桝 | 塩ビ製内ふた・通気蓋共 |
| ㉘ | 〃 | 1,130 | 45YS | 〃 | インバート桝 | 塩ビ製内ふた共 |
| ㉙ | 300φ | 1,230 | —— | 〃 | トラップ桝 | 〃 |
| ㉚ | 100A-300φ | 1,250 | 90Y | 〃 | トラップ付桝 | 塩ビ製内ふた・通気蓋共 |
| ㉛ | 〃 | 1,310 | 45YS | 〃 | インバート桝 | 塩ビ製内ふた共 |
| ㉜ | 〃 | 1,400 | UT | 〃 | トラップ付桝 | 塩ビ製内ふた・通気蓋共 |
| ㉝ | 〃 | 1,510 | ST | 〃 | 〃 | 〃 |
| ㉞ | 〃 | 1,660 | 90Y | 〃 | 〃 | 〃 |
| ㉟ | 〃 | 1,900 | ST | 〃 | 〃 | 〃 |
| ㊱ | 公共桝 | | | | 〃 | 既設桝 |

注記：上記リスト中の深さについては、参考とし現地測量の上決定する事。

施工については、竜王町下水道基準に基づき完全に行う事。

化粧ふた仕様：重荷重350x350（インターロッキング用，ステンレス目地タイプ）

防護蓋仕様：T-8 ㉝のみT-25

| 訂正事項 | 株式会社 水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号<br>一級建築士登録 第219255号 北村 遠<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | 給排水衛生設備 配置図 | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|
| | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.10 / SCALE A1:1/150 A3:1/300 | M-02 |

## 衛生器具リスト

| 器具名 | 仕様 | 参考品番 | 付属品 | 電源 | 消費電力 | スタッフ事務室 | 薬局便所 | 薬局休憩 | 多目的室サービス | スタッフ通路2 | スタッフ通路3 | 検査室(内視鏡) | 点滴処置室 | 医局 | 休憩室 | 男子便所1 | 女子便所1 | 多機能便所 | 多目的便所 | 風除室3 | 職員MWC | 職員WWC | 廊下2 | 屋外 | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 洋風便器 | フラッシュタンク式、ウォシュレット、エコリモコン | CFS497B(L) | TCF5533AES,YH701 | 1φ100V | 320 W | | 1 | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | 3 |
| 洋風便器 | フラッシュタンク式、ウォシュレット | CFS497B(L) | TCF586AUS,YH701 | 1φ100V | 320 W | | | | | | | | | | | 1 | 2 | | | | | | | | | | 3 |
| 小便器 | 自動洗浄、壁掛け式 | UFS800CE | | 1φ100V | 1 W | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 多機能トイレパック | 手洗器、洗面器(電気温水器付)、暖房洗浄便座 | UADAK01R1A1AND1W | TCF5553AUPR | 1φ100V | 1,000 W | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | 1 |
| 多機能トイレパック | 手洗器、暖房洗浄便座 | UADAK02L1A2ANN1W | TCF5553AUPR | 1φ100V | 410 W | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | 1 |
| 汚物流し | タンク式、給水栓 | SKL330TNFPR | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| オストメイトパック | 電気温水器 | UAS81RSB2N | UTR141 | 1φ100V | 600 W | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| マルチシンク | 単水栓 | SK500 | T200BSQ13C,TL220D,T6PMR | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 壁掛洗面器 | 自動水栓、電気温水器 | LSF722BAPMWR | | 1φ100V | 600 W | 1 | | | | | | | | | | 1 | 1 | 1 | | | 1 | 1 | | | | | 6 |
| レストルームドレッサー | 自動水栓、電気温水器 | ULD26L(1WW)AN22BNNA | UGYHB203 | 1φ100V | 600 W | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 自動洗面器 | 自動水栓、電気温水器 | TYL101 | TL60NS,REW06A1DK,RHE654,RHE97H25,RHE706,TL347CU,RHE43620 | 1φ100V | 1112 W | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 | | | | 2 |
| カウンター式洗面器 | 自動水栓 | L546U | TENA41A | 1φ100V | 1 W | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洗濯機パン | 800x640、緊急遮断弁付き単水栓、排水トラップ | PWSP80J2W | TW11R | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| センサー式混合水栓 | 800x640、緊急遮断弁付き単水栓、排水トラップ | SF-NB451SXU | 止水栓共 | 1φ100V | 3 W | | | | | 2 | | 1 | 2 | | | | | | | | | | | | | | 5 |
| 横水栓 | | T200SNR13 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 横水栓 | | T200SNR13 | 凍結防止水栓、水栓中900H共 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | 1 |
| 散水栓 | | T28UNH13 | 散水栓BOX共 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | | | 4 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ペーパーホルダー | ステンレス製 | YKT300MN | YR4W,固定金具共 | | | 1 | 1 | | | 3 | | 2 | 2 | | | 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | | | | 16 |
| シングルフック | アルミ製 | YKH52AR | 固定金具共 | | | | | | | | | | | | | 3 | 3 | 1 | 1 | | | | | | | | 8 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| L型手すり | 700x700,コンビネーションタイプ | T114CL9 | 固定金具共 | | | | | | | | | | | | | 1 | 2 | | | | | | | | | | 3 |
| 小便器用手すり | | T112CU22 | 固定金具共 | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| I型手すり | | T115C6 | 固定金具共 | | | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 化粧鏡 | 360x1100 | YMK51K | 固定金具共 | | | 1 | 1 | | | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | | | | 9 |
| ベビーチェア | コーナー設置 | YKA16R | 固定金具共 | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | 2 |
| 収納式多目的シート | グリップ付き、1500x650 | EWC520ARR | 固定金具共 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電気温水器 | 6L、適温出湯タイプ | EHPN-CA6ECS1 | TL347C1R(止水栓),接続配管共 | 1φ100V | 1,100 W | | | | | 2 | | 1 | 2 | | | | | | | | | | | | | | 5 |
| 電気温水器 | 12L、温度調節タイプ | REW12B2B1HSCM | TL347C1R(止水栓),接続配管共 | 1φ100V | 1,100 W | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電気温水器 | (建築工事) | | | | | | | (1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | (1) |
| ミニキッチン | (建築工事)止水栓は本工事 | | | | | | | (1) | (1) | | | | | (1) | (1) | | | | | | | | | | | | (4) |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

訂正事項

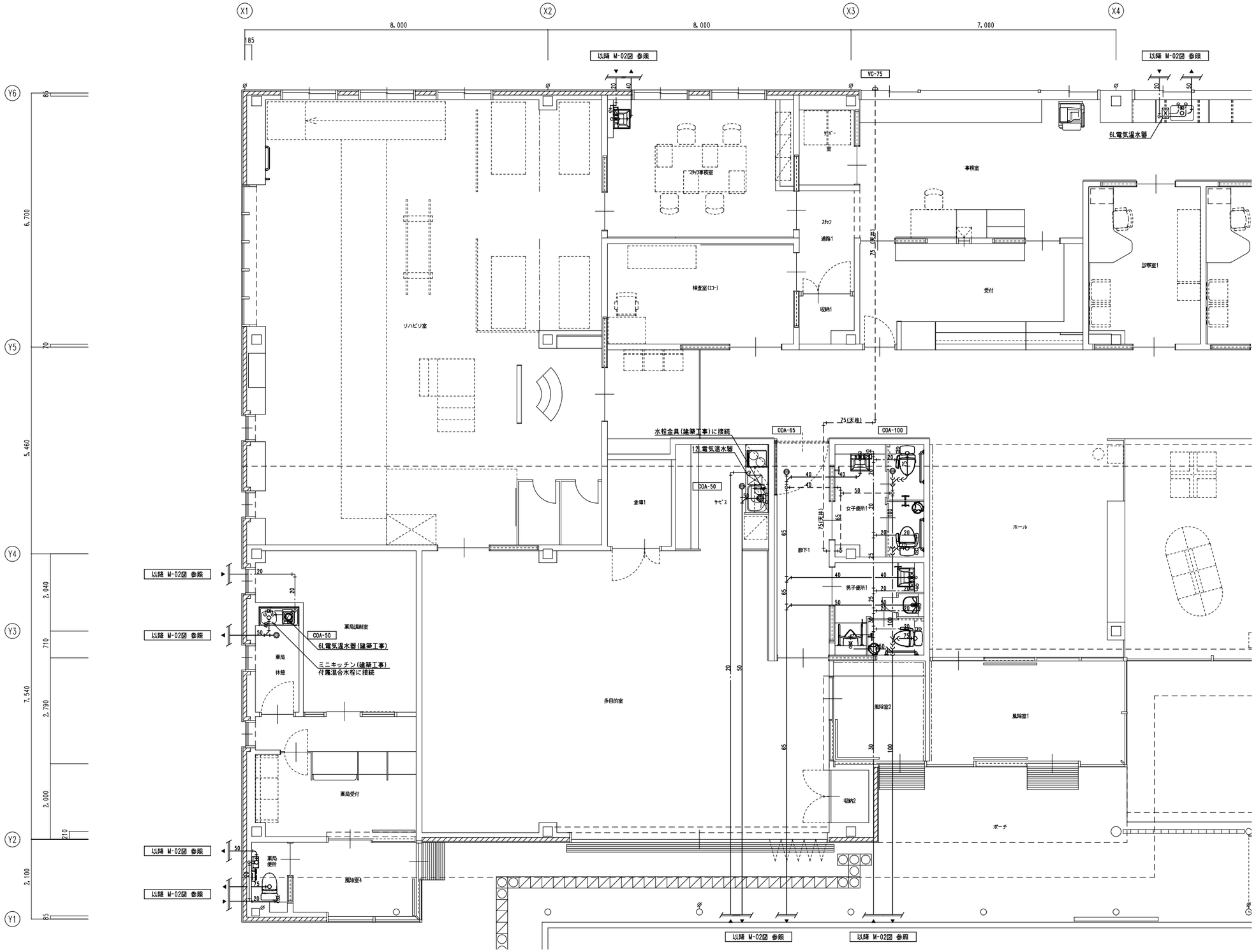
備考日：ず


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第643号
一級建築士登録　第219286号
北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

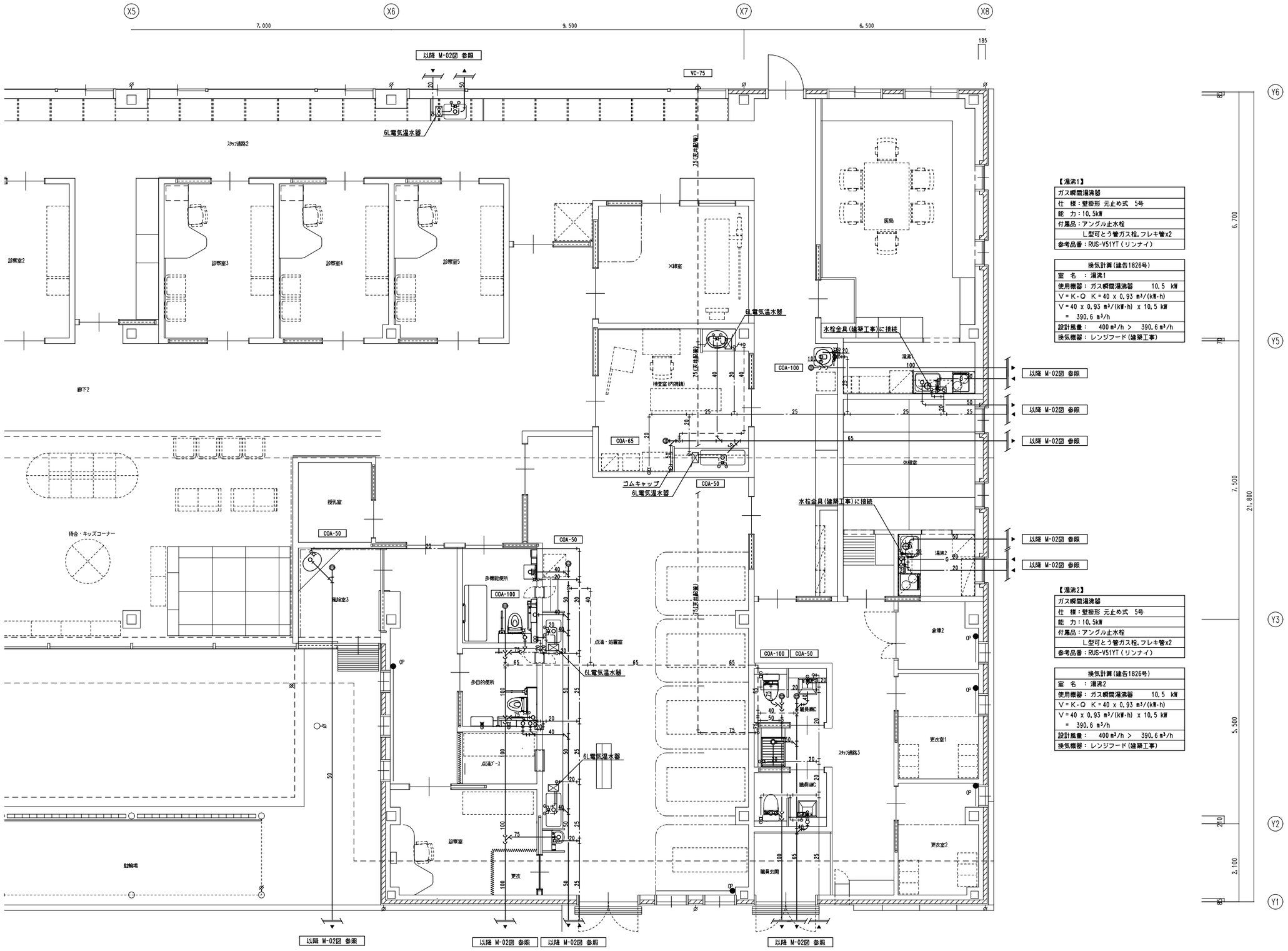
給排水衛生設備　衛生器具リスト

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.10 | A1: – A3: – | M-03 |




平面詳細図(1)　S=1/50

| 訂正事項 | 株式会社 水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第53号<br>一級建築士登録 第219265号 北村 通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事 | 給排水衛生設備 平面詳細図(1) | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|
| 適存日：年 | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.10 / SCALE A1:1/50 A3:1/100 | M-04 |




【湯沸1】

| |
|---|
| ガス瞬間湯沸器 |
| 仕　様：壁掛形 元止め式　5号 |
| 能　力：10.5kW |
| 付属品：アングル止水栓 |
| L型可とう管ガス栓,フレキ管x2 |
| 参考品番：RUS-V51YT（リンナイ） |

| 換気計算(建告1826号) | |
|---|---|
| 室　名 | ：湯沸1 |
| 使用機器： ガス瞬間湯沸器 | 10.5　kW |
| V＝K・Q　K＝40 x 0.93 m³/(kW･h) | |
| V＝40 x 0.93 m³/(kW･h) x 10.5 kW | |
| ＝　390.6 m³/h | |
| 設計風量： | 400 m³/h ＞　390.6 m³/h |
| 換気機器： レンジフード(建築工事) | |

【湯沸2】

| |
|---|
| ガス瞬間湯沸器 |
| 仕　様：壁掛形 元止め式　5号 |
| 能　力：10.5kW |
| 付属品：アングル止水栓 |
| L型可とう管ガス栓,フレキ管x2 |
| 参考品番：RUS-V51YT（リンナイ） |

| 換気計算(建告1826号) | |
|---|---|
| 室　名 | ：湯沸2 |
| 使用機器： ガス瞬間湯沸器 | 10.5　kW |
| V＝K・Q　K＝40 x 0.93 m³/(kW･h) | |
| V＝40 x 0.93 m³/(kW･h) x 10.5 kW | |
| ＝　390.6 m³/h | |
| 設計風量： | 400 m³/h ＞　390.6 m³/h |
| 換気機器： レンジフード(建築工事) | |

平面詳細図（2）　S=1/50

注記：図中の多機能トイレパックの配管は立ち上げ位置を示し、床上にて各器具に接続すること。

| 訂正事項 | 株式会社 水原建築設計事務所 | 竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事 | 給排水衛生設備　平面詳細図(2) | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|
| 縮尺日：HF | 一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号<br>一級建築士登録　第319205号　北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地　TEL　0749-22-1679 | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.10 / SCALE A1:1/50 A3:1/100 | M-05 |

## 空気調和機器リスト

| 記号 | 機器名 | 仕様 | 電源 | 電気容量 名称 | 電気容量 入力 | 電気容量 出力 | 台数 | 設置場所 | 参考品番【ダイキン空調】 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ACP-3.6 | 空冷H/Pエアコン | 形 式　天井カセット 2方吹出形 (標準ペア) | 3φ-200V | COMP | | 0.65 kW | 1 | 受付x1 | SZRG40BFT |
| CK2 | | 冷房能力 3.6 kW(1.7～4.0kW)　暖房能力 4.0 kW(1.8～5.3kW) | | 外FAN | | 0.07 kW | | | |
| | | 付属品　ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,2段積置台(受付・検査室(エコー)) | | 内FAN | | 0.05 kW | | | |
| ACP-4.5 | 空冷H/Pエアコン | 形 式　天井カセット 2方吹出形 (標準ペア) | 3φ-200V | COMP | | 0.92 kW | 1 | 検査室（エコー）x1 | SZRG50BFT |
| CK2 | | 冷房能力 4.5 kW(2.1～5.0kW)　暖房能力 5.0 kW(2.3～6.3kW) | | 外FAN | | 0.07 kW | | | |
| | | 付属品　ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ | | 内FAN | | 0.05 kW | | | |
| ACP-7.1 | 空冷H/Pエアコン | 形 式　天井カセット 2方吹出形 (標準ペア) | 3φ-200V | COMP | | 1.70 kW | 1 | 休憩室x1 | SZRG80BFT |
| CK2 | | 冷房能力 7.1 kW(3.2～8.0kW)　暖房能力 8.0 kW(3.6～9.5kW) | | 外FAN | | 0.07 kW | | | |
| | | 付属品　ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,樹脂製置台 | | 内FAN | | 0.11 kW | | | |
| ACP-10.0 | 空冷H/Pエアコン | 形 式　天井カセット 2方吹出形 (標準ペア) | 3φ-200V | COMP | | 1.95 kW | 2 | 医局x1 | SZRG112BF |
| CK2 | | 冷房能力 10.0 kW(4.8～11.2kW)　暖房能力 11.2 kW(5.1～14.0kW) | | 外FAN | | 0.22 kW | | 便所前通路･点滴ブースx1 | |
| | | 付属品　ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,樹脂製置台 | | 内FAN | | 0.10 kW | | | |
| ACP-3.6 | 空冷H/Pエアコン | 形 式　天井カセット 4方吹出形 (標準ペア) | 3φ-200V | COMP | | 0.65 kW | 1 | 検査室（内視鏡）x1 | SZRC40BFT |
| CK4 | | 冷房能力 3.6 kW(0.9～4.0kW)　暖房能力 4.0 kW(1.0～5.3kW) | | 外FAN | | 0.07 kW | | | |
| | | 付属品　ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,樹脂製置台 | | 内FAN | | 0.06 kW | | | |
| ACP-10.0 | 空冷H/Pエアコン | 形 式　天井カセット 4方吹出形 (標準ペア) | 3φ-200V | COMP | | 1.95 kW | 5 | スタッフ事務室x1,事務室x1,点滴・処置室x2 | SZRC112BF |
| CK4 | | 冷房能力 10.0 kW(2.5～11.2kW)　暖房能力 11.2 kW(2.8～14.0kW) | | 外FAN | | 0.22 kW | | 廊下2x1 | |
| | | 付属品　ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,樹脂製置台 | | 内FAN | | 0.11 kW | | | |
| ACP-7.1 | 空冷H/Pエアコン | 形 式　ビルトイン形 (標準ペア) | 3φ-200V | COMP | | 1.70 kW | 4 | ホール・待合・キッズコーナー・x4 | SZRB80BFT |
| CID | | 冷房能力 7.1 kW(3.2～8.0kW)　暖房能力 8.0 kW(3.6～9.5kW) | | 外FAN | | 0.07 kW | | | |
| | | 付属品　ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,吸込ハーフパネル,吸込パネル用キャンバス,樹脂製置台 | | 内FAN | | 0.23 kW | | | |
| ACP-10.0 | 空冷H/Pエアコン | 形 式　ビルトイン形 (標準ペア) | 3φ-200V | COMP | | 1.95 kW | 3 | リハビリ室x3 | SZRB112BF |
| CID | | 冷房能力 10.0 kW(4.8～11.2kW)　暖房能力 11.2 kW(5.1～14.0kW) | | 外FAN | | 0.22 kW | | | |
| | | 付属品　ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,吸込ハーフパネル,吸込パネル用キャンバス,樹脂製置台 | | 内FAN | | 0.30 kW | | | |
| ACP-3.6 | 空冷H/Pエアコン | 形 式　壁掛形 (標準ペア) | 3φ-200V | COMP | | 0.65 kW | 1 | X線室x1 | SZRA40BFT |
| WR | | 冷房能力 3.6 kW(1.7～4.0kW)　暖房能力 4.0 kW(1.8～5.3kW) | | 外FAN | | 0.07 kW | | | |
| | | 付属品　ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,樹脂製置台 | | 内FAN | | 0.03 kW | | | |
| ACPD-10.0 | 空冷H/Pエアコン | 形 式　天井カセット 1方吹出形 (四時ツイン) | 3φ-200V | COMP | | 1.95 kW | 2 | 多目的室x2 | SZRK112BFD |
| CK1 | | 冷房能力 10.0 kW(4.8～11.2kW)　暖房能力 11.2 kW(5.1～14.0kW) | | 外FAN | | 0.22 kW | | | |
| | | 付属品　ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,樹脂製置台 | | 内FAN | | 0.08x2 kW | | | |
| ACPD-10.0 | 空冷H/Pエアコン | 形 式　天井カセット 2方吹出形 (四時ツイン) | 3φ-200V | COMP | | 1.95 kW | 2 | 廊下2x1 | SZRG112BFD |
| CK2 | | 冷房能力 10.0 kW(4.8～11.2kW)　暖房能力 11.2 kW(5.1～14.0kW) | | 外FAN | | 0.22 kW | | 薬局調剤室･薬局受付x1 | |
| | | 付属品　ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,樹脂製置台 | | 内FAN | | 0.05x2 kW | | | |
| ACPD-14.0 | 空冷H/Pエアコン | 形 式　天井カセット 2方吹出形 (四時ツイン) | 3φ-200V | COMP | | 3.08 kW | 2 | スタッフ通路2x2 | SZRG160BFD |
| CK2 | | 冷房能力 14.0 kW(6.3～16.0kW)　暖房能力 16.0 kW(7.2～20.0kW) | | 外FAN | | 0.22 kW | | | |
| | | 付属品　ワイヤードリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,樹脂製置台 | | 内FAN | | 0.11x2 kW | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| ACR-2.8 | ハウジングエアコン | 形 式　天井カセット 1方吹出形 (標準ペア) | 1φ-200V | COMP | | 0.75 kW | 1 | 授乳室x1 | S28RCV |
| CK1 | | 冷房能力 2.8 kW(0.6～3.3kW)　暖房能力 4.0 kW(0.5～7.5kW) | | 外FAN | | 0.03 kW | | | |
| | | 付属品　ワイヤレスリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,遠方監視用P板,樹脂製置台 | | 内FAN | | 0.06 kW | | | |
| ACR-3.6 | ハウジングエアコン | 形 式　天井カセット 1方吹出形 (標準ペア) | 1φ-200V | COMP | | 0.95 kW | 5 | 診察室1x1,診察室2x1,診察室3x1,診察室4x1,診察室5x1 | S36RCV |
| CK1 | | 冷房能力 3.6 kW(0.6～3.7kW)　暖房能力 4.8 kW(0.5～7.9kW) | | 外FAN | | 0.05 kW | | | |
| | | 付属品　ワイヤレスリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,遠方監視用P板,樹脂製置台x1,2段積置台x2 | | 内FAN | | 0.06 kW | | | |
| ACR-5.0 | ハウジングエアコン | 形 式　天井カセット 1方吹出形 (標準ペア) | 1φ-200V | COMP | | 1.50 kW | 1 | 診察室x1 | S50RCV |
| CK1 | | 冷房能力 5.0 kW(0.6～5.2kW)　暖房能力 6.3 kW(0.5～8.4kW) | | 外FAN | | 0.05 kW | | | |
| | | 付属品　ワイヤレスリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,遠方監視用P板,樹脂製置台x1 | | 内FAN | | 0.06 kW | | | |
| ACR-2.2 | ルームエアコン | 形 式　壁掛形 (標準ペア) | 1φ-100V | COMP | | 0.60 kW | 2 | サーバー室x2 | S22WTES |
| WR | | 冷房能力 2.2 kW(0.6～2.8kW)　暖房能力 2.2 kW(0.7～3.9kW) | | 外FAN | | 0.02 kW | | 診察室x1 | |
| | | 付属品　ワイヤレスリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,2段積み置台 | | 内FAN | | 0.03 kW | | | |
| ACR-2.8 | ルームエアコン | 形 式　壁掛形 (標準ペア) | 1φ-200V | COMP | | 0.75 kW | 2 | 更衣室1x1,更衣室2x1 | S28XTDXV |
| WR | | 冷房能力 2.8 kW(0.5～4.0kW)　暖房能力 4.0 kW(0.4～11.5kW) | | 外FAN | | 0.02 kW | | | ※配管長30m |
| | | 付属品　ワイヤレスリモコン,渡り配線(冷媒配管に共巻),操作線,ドレンアップメカ,遠方監視用P板,樹脂製置台 | | 内FAN | | 0.03 kW | | | |
| C01 | ON/OFFリモコン | | 1φ-100V | | | 0.01 kW | 2 | スタッフ通路3x2 | DCS301B1 |
| | | | | | | | | | |

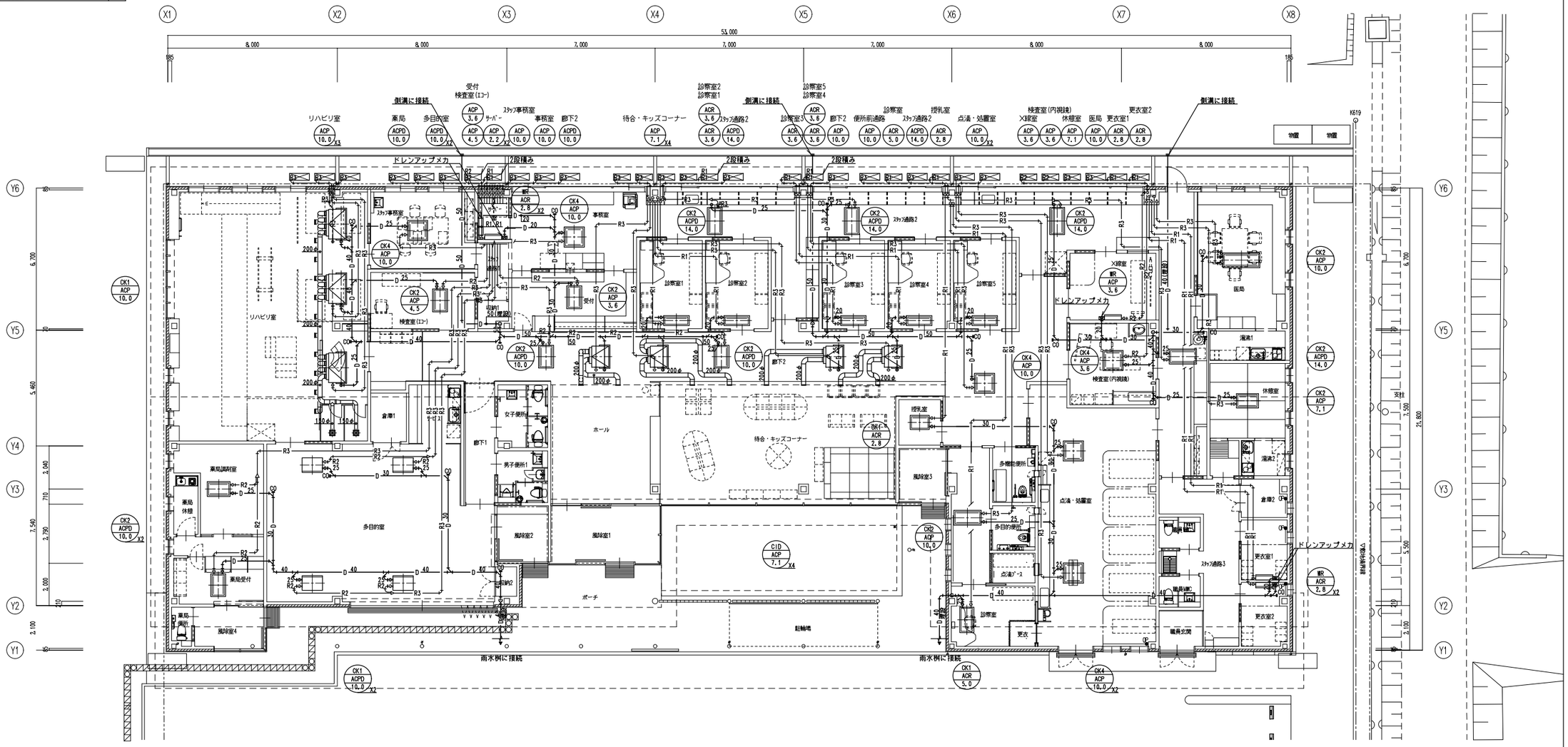
※上記空調機器類は国土交通省仕様とする．

| 訂正事項 | | 株式会社　水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号<br>一級建築士登録　第219205号　北村　通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | 空気調和設備　空調機器リスト | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | 集荷日：4F | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.10 / SCALE A1: — A3: — | M-06 |

| リハビリ室 | | |
|---|---|---|
| SA | 自動風向可変丸ノズル型吹出口 | 11 |
| | #8（190φ） | |
| | 風　量：　385 m³/h | |
| | 附属品：プレートシャッター | |

| ホール・待合・キッズコーナー | | |
|---|---|---|
| SA | 自動風向可変丸ノズル型吹出口 | 8 |
| | #8（190φ） | |
| | 風　量：　480 m³/h | |
| | 附属品：プレートシャッター | |

| リハビリ室（更衣室） | | |
|---|---|---|
| SA | 給排気グリル | 2 |
| | 200 m³/h | |
| | 参考品番　PZ-N15FGP2 | |




| 冷媒配管サイズ | |
|---|---|
| R 1 | 6.4φ x 9.5φ |
| R 2 | 6.4φ x 12.7φ |
| R 3 | 9.5φ x 15.9φ |
| R 4 | 9.5φ x 19.1φ |
| R 5 | 9.5φ x 22.2φ |
| R 6 | 9.5φ x 25.4φ |
| R 7 | 12.7φ x 25.4φ |
| 連絡配線 EM-EEF 2.0° -3C(共通) | |
| アース配線 EM-IE 2.0° -1C(共通) | |
| 連絡配線は冷媒配管に共巻き | |

平面図　　S=1/100

| 訂正事項 | |
|---|---|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | 縮尺目：1/F |


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第319285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE |
|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.10 | A1:1/100 A3:1/200 |

空気調和設備　空調配管　平面図

SHEET NO. M-07

## 換気機器リスト

| 記号 | 機器名 | 仕様 | 電源 | 電気容量 名称 | 電気容量 入力 | 電気容量 出力 | 台数 | 設置場所 | 参考品番【三菱電機】 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| FEC-50 | 天井埋込形換気扇 | 形 式　低騒音インテリア格子タイプ | 1φ-100V | FAN | 10.0 W | | 2 | 倉庫1x1,倉庫2x1 | VD-10ZC11-C |
| | | 風 量　50 m³/h　静 圧　40 Pa | | | | | | | |
| | | 付属品　天吊金具 | | | | | | | |
| FEC-100 | 天井埋込形換気扇 | 形 式　低騒音インテリア格子タイプ | 1φ-100V | FAN | 25.0 W | | 9 | 授乳室x1,職員WWCx1,職員WWCx1,更衣室1x1,X線室x1 | VD-15ZXP10-C |
| | | 風 量　100 m³/h　静 圧　50 Pa | | | | | | 薬局調剤x1,薬局休憩x1,薬局便所x1,点滴ﾌﾟｰﾙx1 | |
| | | 付属品　天吊金具 | | | | | | | |
| FEC-150 | 天井埋込形換気扇 | 形 式　低騒音インテリア格子タイプ | 1φ-100V | FAN | 25.0 W | | 5 | 更衣室2x1,点滴・処置室x1 | VD-15ZXP10-C |
| | | 風 量　150 m³/h　静 圧　60 Pa | | | | | | 薬局受付x1,多機能便所x1,多目的便所x1 | |
| | | 付属品　天吊金具 | | | | | | | |
| FEC-200 | 天井埋込形換気扇 | 形 式　低騒音インテリア格子タイプ | 1φ-100V | FAN | 40.0 W | | 2 | 男子便所1x1,女子便所1x1 | VD-18ZXP10-C |
| | | 風 量　200 m³/h　静 圧　60 Pa | | | | | | | |
| | | 付属品　天吊金具 | | | | | | | |
| FEC-250 | 天井埋込形換気扇 | 形 式　低騒音インテリア格子タイプ | 1φ-100V | FAN | 50.0 W | | 3 | スタッフ通路2x2,休憩室x1 | VD-20ZX10-C |
| | | 風 量　250 m³/h　静 圧　70 Pa | | | | | | | |
| | | 付属品　天吊金具 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| HEU-150 | 全熱交換器 | 形 式　天吊カセット形　(マイコンタイプ) | 1φ-100V | FAN | 80.0 W | | 8 | 検査室（エコー）x1,検査室（内視鏡）x1 | LGH-N15CX2 |
| CK | | 風 量　150 m³/h　静 圧　50 Pa | | | | | | 診察室1x1,診察室2x1,診察室3x1,診察室4x1,診察室5x1 | |
| | | 付属品　インテリアパネル,天吊防振金具,専用スイッチ　※診察室5のみ陰圧仕様 | | | | | | 診察室x1 | |
| HEU-200 | 全熱交換器 | 形 式　天吊埋込ダクト形　(マイコンタイプ) | 1φ-100V | FAN | 130.0 W | | 1 | 事務室x1 | LGH-N15RX3 |
| CID | | 風 量　200 m³/h　静 圧　60 Pa | | | | | | | |
| | | 付属品　天吊防振金具,専用スイッチ | | | | | | | |
| HEU-250 | 全熱交換器 | 形 式　天吊埋込ダクト形　(マイコンタイプ) | 1φ-100V | FAN | 145.0 W | | 1 | スタッフ事務室x1 | LGH-N25RX3 |
| CID | | 風 量　250 m³/h　静 圧　70 Pa | | | | | | | |
| | | 付属品　天吊防振金具,専用スイッチ | | | | | | | |
| HEU-300 | 全熱交換器 | 形 式　天吊埋込ダクト形　(マイコンタイプ) | 1φ-100V | FAN | 220.0 W | | 5 | リハビリ室x1,多目的室・サービスx2,点滴・処置室x1 | LGH-N35RX3 |
| CID | | 風 量　300 m³/h　静 圧　80 Pa | | | | | | 医局x1 | |
| | | 付属品　天吊防振金具,専用スイッチ | | | | | | | |
| HEU-400 | 全熱交換器 | 形 式　天吊埋込ダクト形　(マイコンタイプ) | 1φ-100V | FAN | 220.0 W | | 4 | 待合・キッズコーナー・廊下x4 | LGH-N35RX3 |
| CID | | 風 量　400 m³/h　静 圧　80 Pa | | | | | | | |
| | | 付属品　天吊防振金具,専用スイッチ | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

注記：外壁面に設置するフード類は指定色焼付塗装仕上げとし、色見本を提示のうえで建築意匠と協議を行い決定する。

：記載なきスイッチおよびスイッチボックス、配管配線は電気設備工事とし、記載のスイッチは本工事にて設置・調整工事を行う。

訂正事項


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

空気調和設備　換気機器リスト

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.10 | A1: — A3: — | M-08 |

| 換気フードリスト | | |
|---|---|---|
| 共通仕様 | | |
| SUS製深形フード(防虫網付) | | |
| 指定色焼付塗装仕上げ | | |
| 口径 | 個数 | 備考 |
| 100φ | 15 | |
| 150φ | 19 | |

| リハビリ室 | | |
|---|---|---|
| OA | 給排気グリル<br>300 m³/h<br>参考品番 PZ-N15FGP2 | 1 |
| RA | 給排気グリル<br>300 m³/h<br>参考品番 PZ-N15FGP2 | 1 |

| 調剤室 | | |
|---|---|---|
| OA | 給排気グリルフィルター付き<br>100 m³/h<br>参考品番 PZ-N15GM | 1 |

| 薬局受付 | | |
|---|---|---|
| OA | 給排気グリルフィルター付き<br>150 m³/h<br>参考品番 PZ-N15GM | 1 |

| 多目的室 | | |
|---|---|---|
| OA | 給排気グリル<br>300 m³/h<br>参考品番 PZ-N15FGP2 | 2 |
| OA | 給排気グリルフィルター付き<br>400 m³/h<br>参考品番 PZ-N20GM | 1 |
| RA | 給排気グリル<br>300 m³/h<br>参考品番 PZ-N15FGP2 | 2 |

| スタッフ事務室 | | |
|---|---|---|
| OA | 給排気グリル<br>250 m³/h<br>参考品番 PZ-N15FGP2 | 1 |
| RA | 給排気グリル<br>250 m³/h<br>参考品番 PZ-N15FGP2 | 1 |

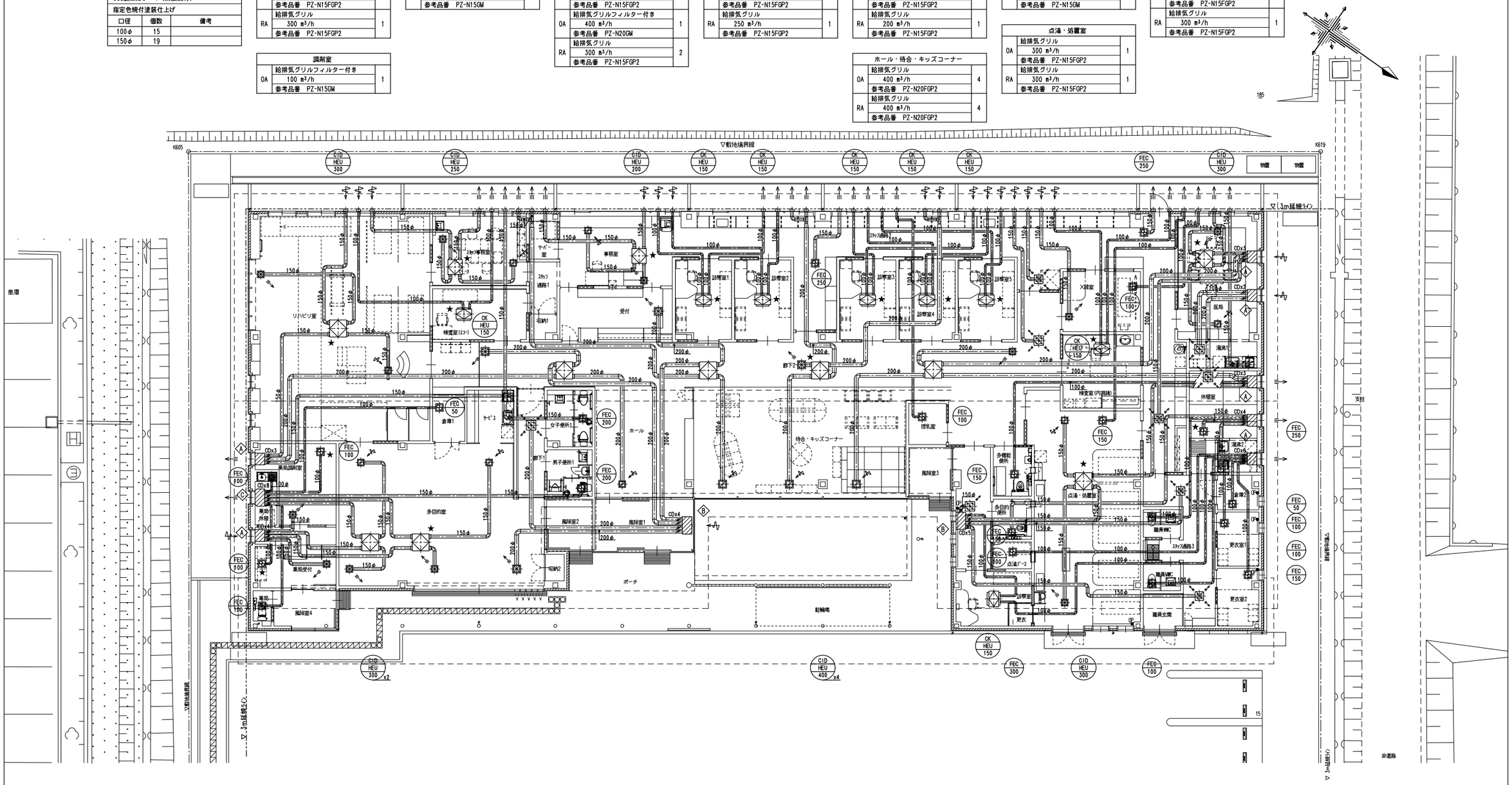
| 事務室 | | |
|---|---|---|
| OA | 給排気グリル<br>200 m³/h<br>参考品番 PZ-N15FGP2 | 1 |
| RA | 給排気グリル<br>200 m³/h<br>参考品番 PZ-N15FGP2 | 1 |

| ホール・待合・キッズコーナー | | |
|---|---|---|
| OA | 給排気グリル<br>400 m³/h<br>参考品番 PZ-N20FGP2 | 4 |
| RA | 給排気グリル<br>400 m³/h<br>参考品番 PZ-N20FGP2 | 4 |

| X線室 | | |
|---|---|---|
| OA | 給排気グリルフィルター付き<br>100 m³/h<br>参考品番 PZ-N15GM | 1 |

| 点滴・処置室 | | |
|---|---|---|
| OA | 給排気グリル<br>300 m³/h<br>参考品番 PZ-N15FGP2 | 1 |
| RA | 給排気グリル<br>300 m³/h<br>参考品番 PZ-N15FGP2 | 1 |

| 医局 | | |
|---|---|---|
| OA | 給排気グリル<br>300 m³/h<br>参考品番 PZ-N15FGP2 | 1 |
| RA | 給排気グリル<br>300 m³/h<br>参考品番 PZ-N15FGP2 | 1 |




| 廊下1 | | |
|---|---|---|
| OA | VHS 300x300(F付)<br>400 m³/h<br>BOX 450 x 450 x 400H<br>GW 25t 内貼り | 1 |

| スタッフ通路2 | | |
|---|---|---|
| OA | VHS 250x250(F付)<br>250 m³/h<br>BOX 400 x 400 x 400H<br>GW 25t 内貼り | 2 |

| 廊下2 | | |
|---|---|---|
| OA | VHS 300x300(F付)<br>350 m³/h<br>BOX 450 x 450 x 400H<br>GW 25t 内貼り | 1 |

| スタッフ通路3 | | |
|---|---|---|
| OA | VHS 250x250(F付)<br>250 m³/h<br>BOX 400 x 400 x 400H<br>GW 25t 内貼り | 2 |

| 便所前通路 | | |
|---|---|---|
| OA | VHS 300x300(F付)<br>350 m³/h<br>BOX 450 x 450 x 400H<br>GW 25t 内貼り | 1 |

| 休憩室 | | |
|---|---|---|
| OA | VHS 300x300(F付)<br>400 m³/h<br>BOX 450 x 450 x 400H<br>GW 25t 内貼り | 1 |

| 湯沸1 | | |
|---|---|---|
| OA | VHS 300x300(F付)<br>400 m³/h<br>BOX 450 x 450 x 400H<br>GW 25t 内貼り | 1 |

| ボックスリスト | | |
|---|---|---|
| A | BOX 620W x 600H x 500D<br>GW 25t 内貼り | 7 |
| B | BOX 900W x 500H x 500D<br>GW 25t 内貼り | 2 |
| C | BOX 900W x 600H x 500D<br>GW 25t 内貼り | 1 |

平面図　S=1/100

注記：図中の ★ 印の機器はシックハウス用換気機器を示し、24時間換気の表示をスイッチに明記すること。

訂正事項

現況見上げ


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第03号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事

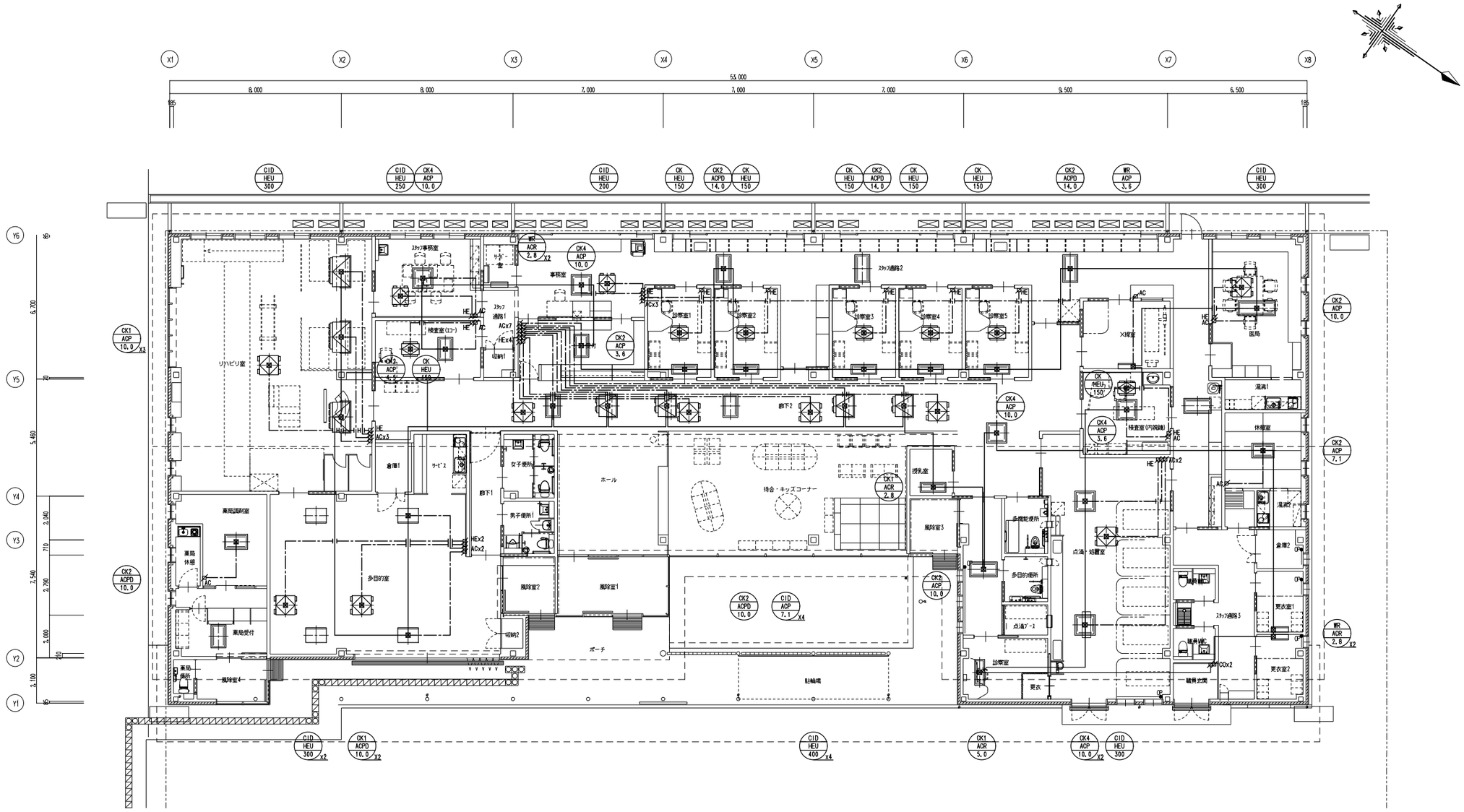
DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY

換気設備　平面図

DATE 2020.10

SCALE A1:1/100 A3:1/200

SHEET NO. M-09




平面図　S=1/100

| 特記事項 |
|---|
| 特記なき配管配線は下記を示す． |
| リモコン配線　—·—·— EM-CEE 1.25" -2C　天井コロガシ |
| 集中リモコン配線　———— EM-CEE 1.25" -2C　天井コロガシ |
| AC　：空調リモコンスイッチを示す．（スイッチボックスは電気設備工事） |
| CO　：集中リモコンスイッチを示す．（スイッチボックスは電気設備工事） |
| HE　：全熱交換器リモコンスイッチを示す．（スイッチボックスは電気設備工事） |
| ▨　：機器の端子台を示す． |
| 壁内配線部の保護管（PF管）及びスイッチボックスは電気工事とする． |

訂正事項

株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第03号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679

竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

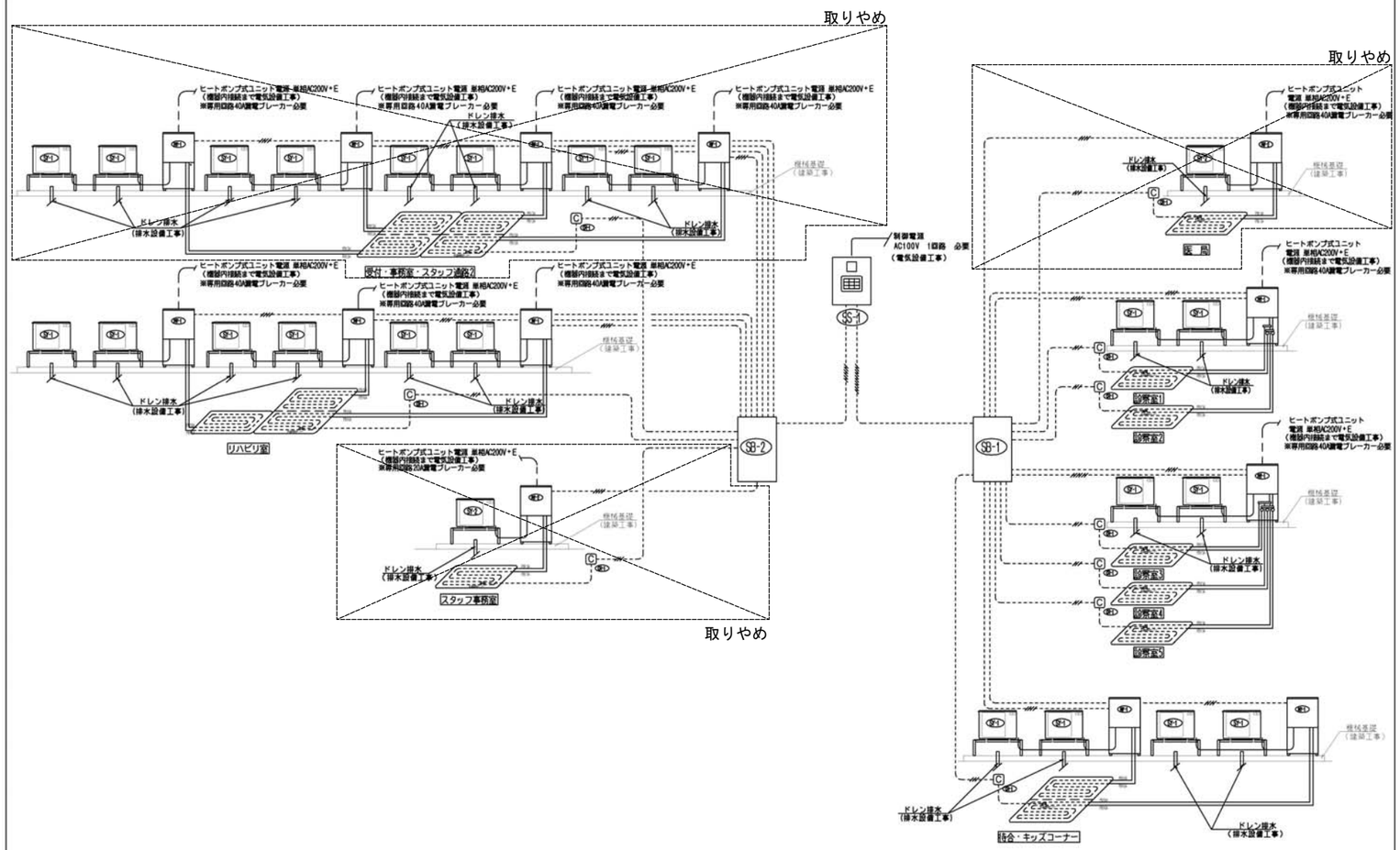
空気調和設備　計装設備　平面図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.10 | A1:1/100<br>A3:1/200 | M-10 |

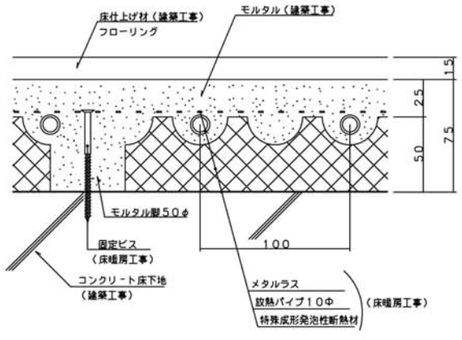
## 機器リスト

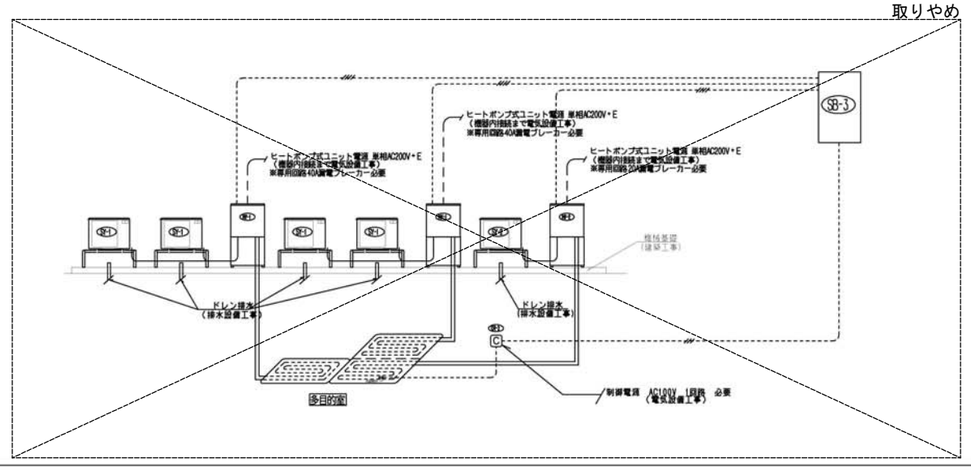
| 記号 | 機器名称 | 機器性能・仕様 | 台数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| NY-1 | 熱交換ユニット | ヒートポンプ加熱能力 12.0kW<br>電源 単相200V　消費電力2.98kW（最大5.3kW）<br>外形寸法 H430×W490×D230<br>熱交換ユニット架台有（H600×W490×D230）共 | ~~13~~<br>7 | 電源 単相200V+E（電気設備工事）<br>※専用回路40Aブレーカー必要<br>参考品番　VEH-712HCD-K |
| NY-2 | 熱交換ユニット | ヒートポンプ加熱能力 7.0kW<br>電源 単相200V　消費電力1.65kW（最大3.1kW）<br>外形寸法 H430×W370×D230<br>熱交換ユニット架台有（H600×W370×D230）共 | 3 | 電源 単相200V+E（電気設備工事）<br>※専用回路20Aブレーカー必要<br>参考品番　VEH-507HCD-K |
| SY-1 | 室外ユニット | 圧縮機：全密閉型　出力 950W　始動方式 直入式<br>電源 単相200V<br>外形寸法 H550×W800×D285 | ~~15~~<br>14 | 参考品番　VEH-406HPD |
| SY-2 | 室外ユニット | 圧縮機：全密閉型　出力 1300W　始動方式 直入式<br>電源 単相200V<br>外形寸法 H650×W809×D300 | 3 | 参考品番　VEH-507HPD |
| DR-1 | 床暖房コントローラー | 無段階温度調整ツマミ付<br>センサー（サヤ管10Φ） 床モルタル内に埋設<br>温度感知範囲　30℃～80℃　1個用深型スイッチBOXに適用 | ~~10~~<br>7 | 参考品番　GC004A |
| DR-2 | 床暖房コントローラー | ２４Hタイマー内蔵コントローラー<br>センサー（サヤ管10Φ） 床モルタル内に埋設<br>温度感知範囲　33℃～75℃<br>2ケ用スイッチボックスに適応　取付高さＦＬ＋1,３００程度 | 1 | 参考品番　GC220D |
| SS-1 | 床暖房集中操作盤 | 漏電ブレーカー・端子台内臓<br>盤表面 週間プログラムタイマー・集中入切スイッチ取付<br>外形寸法　H400×W300×D120程度 | 1 | 電源 100V+E（電気設備工事） |
| SB-1 | 床暖房制御盤① | 屋外用制御盤　外形寸法　H800×W600×D120<br>端子台・機器リモコン・制御リレー内臓 | 1 | |
| SB-2 | 床暖房制御盤② | 屋外用制御盤　外形寸法　H800×W600×D120<br>端子台・機器リモコン・制御リレー内臓 | 1 | |
| SB-3 | 床暖房制御盤③ | 屋外用制御盤　外形寸法　H600×W600×D120<br>端子台・機器リモコン・制御リレー内臓 | 1 | |
| HB-1 | 熱動弁ヘッダー | 3回路用熱動弁付ヘッダー AC100V<br>熱交換ユニット据置台内に取付 | 1 | |
| HB-2 | 熱動弁ヘッダー | 2回路用熱動弁付ヘッダー AC100V<br>熱交換ユニット据置台内に取付 | 1 | |

## 系統図

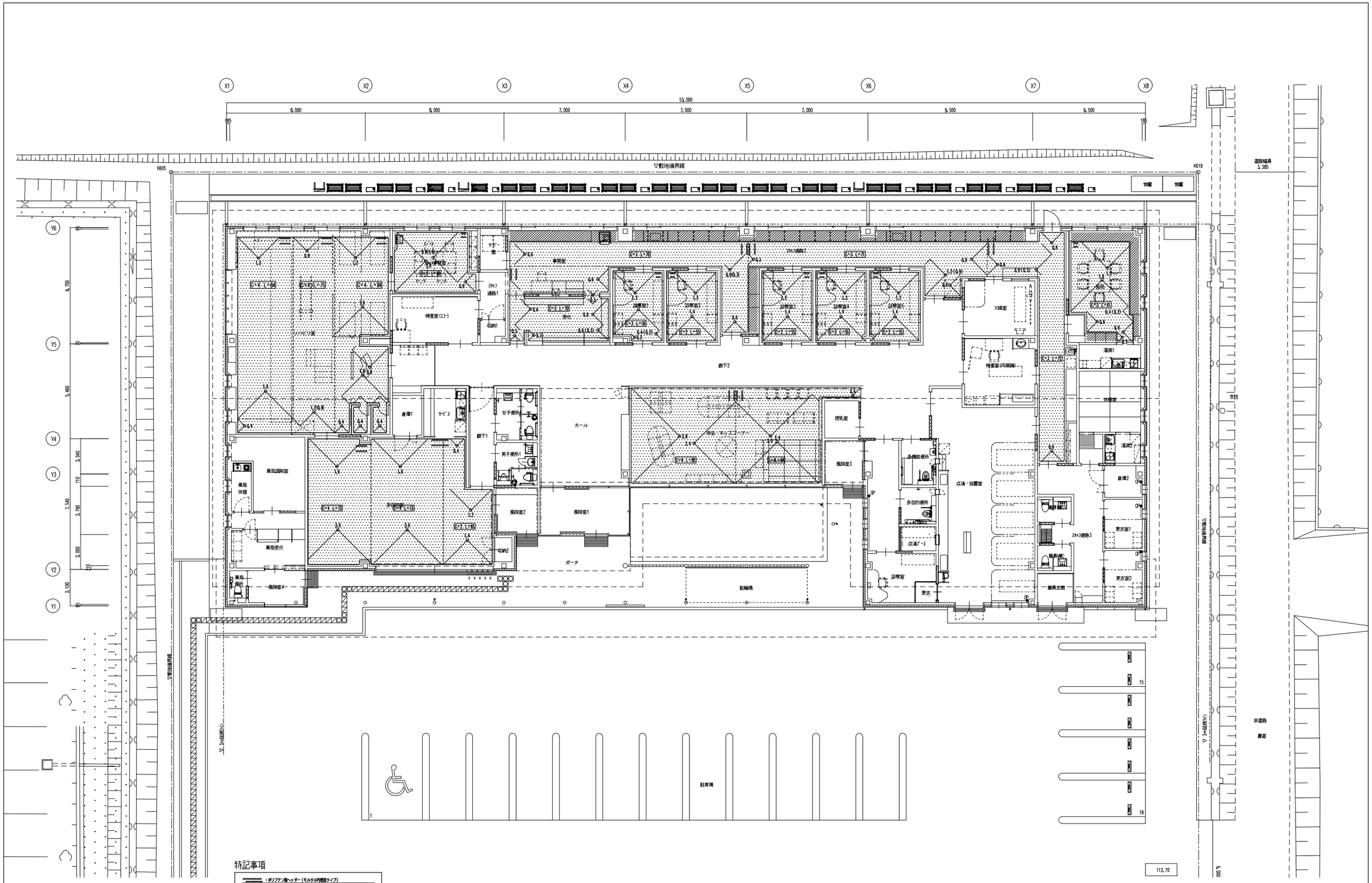



## 床暖房（ [illegible] ）断面図　1／2




| 訂正事項 | | 株式会社 水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号<br>一級建築士登録 第21026号 北村 通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | 空気調和設備 床暖房設備 仕様図 | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.10 / SCALE A1: — A3: — | M-11 |

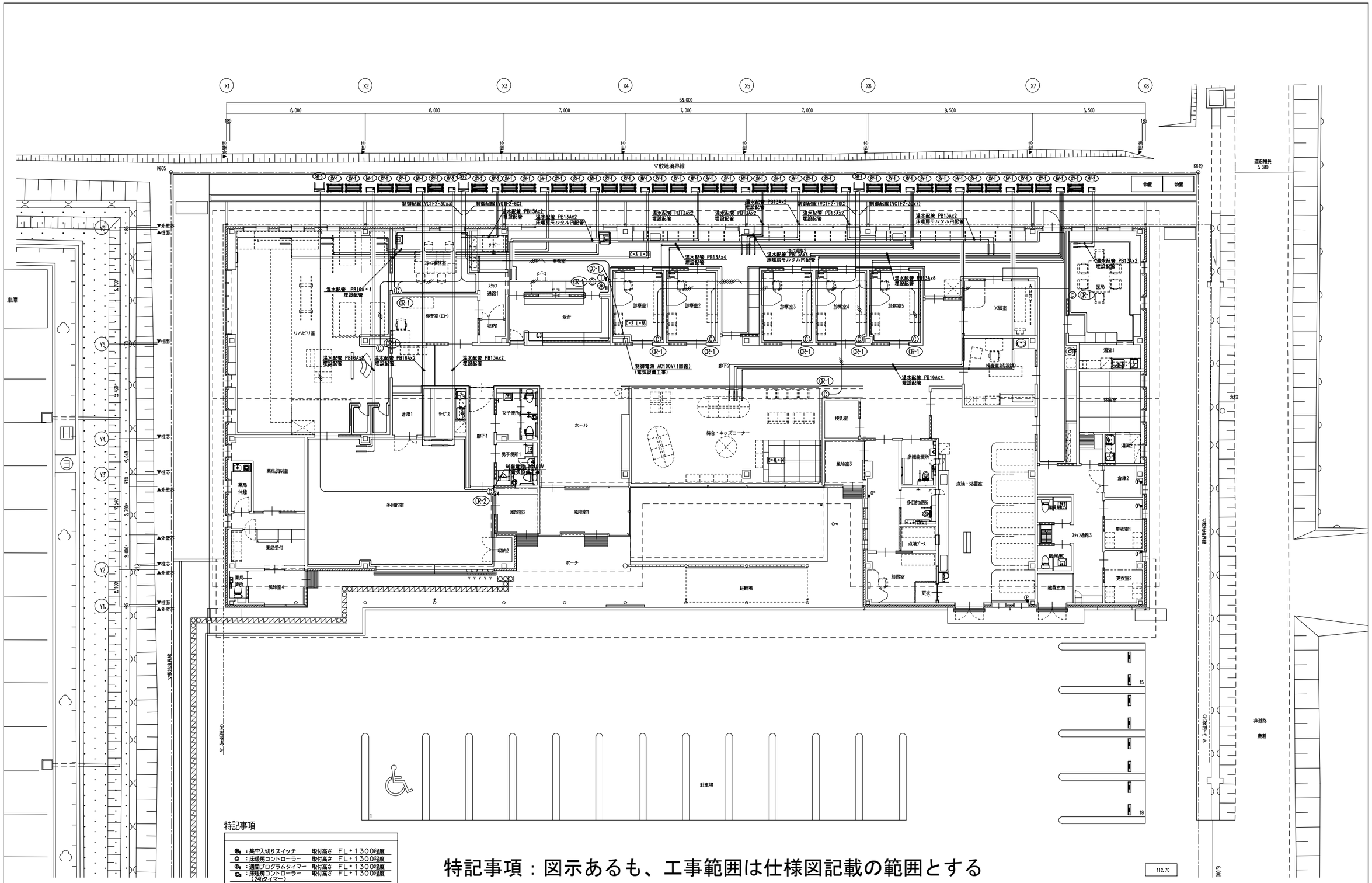



特記事項

：ポリブテン製ヘッダー（モルタル内埋設タイプ）
C ：ポリブテン製ヘッダー口数
L ：1回路当たり放熱パイプ（内径10φ）の長さ
：当該関敷設範囲

特記事項：図示あるも、工事範囲は仕様図記載の範囲とする

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 訂正事項 | 株式会社 水原建築設計事務所<br>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第62号<br>一級建築士登録 第219285号 北村 通<br>彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679 | 竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事 | 空気調和設備 床暖房設備 平面図 | | SHEET NO. |
| | | DRAWN BY / CHECKED BY / SUBMITTED BY | DATE 2020.10 | SCALE A1:1/100 A3:1/200 | M-12 |




特記事項

| | | |
|---|---|---|
| ：集中入切りスイッチ | 取付高さ | FL+1300程度 |
| ：床暖房コントローラー | 取付高さ | FL+1300程度 |
| ：週間プログラムタイマー | 取付高さ | FL+1300程度 |
| ：床暖房コントローラー（24hタイマー） | 取付高さ | FL+1300程度 |
| ：VCTF2-3C | | |
| ：VCTF2-6C | | |
| ：VCTF2-10C | | |

特記事項：図示あるも、工事範囲は仕様図記載の範囲とする

訂正事項


株式会社　水原建築設計事務所
一級建築士事務所　滋賀県知事登録　第63号
一級建築士登録　第219285号　北村　通
彦根市長曽根南町443番地 TEL 0749-22-1679


竜王町国民健康保険診療所（医科）新築工事

空気調和設備　床暖房設備　配管・配線・機器図

| DRAWN BY | CHECKED BY | SUBMITTED BY | DATE | SCALE | SHEET NO. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2020.10 | A1:1/100<br>A3:1/200 | M-13 |